No.125
January 1999



Art Director
加藤 恵 MEGUMI KATO

Designers
エステム
茶山 香織 KAORI CHAYAMA
谷本 里奈 RINA TANIMOTO
石井 充子 MITSUKO ISHII

Photographers
大内 政典 MASANORI OUCHI
山本 季之 TOSHIYUKI YAMAMOTO

Stylist
黒田 多美子 TAMIKO KURODA

Editor in Chief
豊岡 昭彦 AKIHIKO TOYOOKA

Senior Editor
島川 敏範 TOSHINORI SHIMAKAWA

Managing Editor
今井 健史 KENJI IMAI

Associate Editors
高橋 誠 MAKOTO TAKAHASHI
塩崎 泰三 TAIZO SHIOZAKI
岡本 浩 HIROSHI OKAMOTO
山口 愛 AI YAMAGUCHI
南波 俊幸 TOSHIYUKI NANBA
渡邊 邦子 KUNIKO WATANABE

Publisher
中藤 文男 FUMIO NAKAFUJI

CONTENTS
MACLIFE

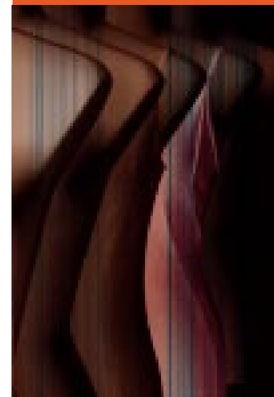


CONTENTS
MACLIFE

特別付録『CD-ROM MACLIFE No.45』

フリーウェア980

Mac OS 8.5アップデータ



Cover Design：
MEGUMI KATO

Cover Photo：
MASANORI OUCHI

Stylist：
TAMIKO KURODA

表紙協力：
シルバードレス
\36,000
(株)東京ソワール
東京都港区南青山1-1-1
TEL.03-5474-6588

トルソー
Lady's Body
(株)七彩　東京支店
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-56-6
原宿グランドヒルズ
TEL.03-3403-7731

月刊マックライフ　1999年1月号（No.125）
平成11年1月18日発行 第11巻第1号通巻119号
定価 980円（本体933円）
発行／株式会社エクシードプレス
発売／株式会社ビー・エヌ・エヌ
〒102-0074　東京都千代田区九段南2-7-6
相互九段南ビルディング

編集部　TEL 03-3238-9261／FAX 03-3238-9584
販売部　TEL 03-3238-1622／FAX 03-3238-1324
広告部　TEL 03-3238-1623／FAX 03-3238-1324
印刷／図書印刷株式会社

特集1 Freeware 980

協力・執筆●フリーウェア作家のかたがた，飯嶋淳，emi☆，木下健児，桑原弘詩，白瀧由裕，寺子屋，中川清，花谷育雄，石井聖一，宮沢誉樹

※シェアウェアは継続して使用する場合には，決められた料金を支払う必要があります。この料金によって，作家によるさらなる開発が進められるわけです。

前回「フリーウェア夏の定番200」から半年，前々回「フリーウェア1000」からちょうど1年。今回は「フリーウェア980」である。今回は，テーマ別の紹介，作者別の紹介，フリーウェア980完全リストという3本だてで構成されている。まず，テーマ別のコーナーだが，最近の重要なトピックであるMac OS 8.5やiMacなどテーマ別に6種類紹介する。また，今回は，日頃あまりなじみのないフリーウェア作家のかたがたに登場していただいて，ソフトを紹介するとともにユーザーのかたがたへのメッセージを紹介している。さらに，巻末には，収録したソフトをすべて紹介するフリーウェア980完全リストを掲載した。冬の夜長のフリーウェア三昧，十分に楽しんでもらいたい。

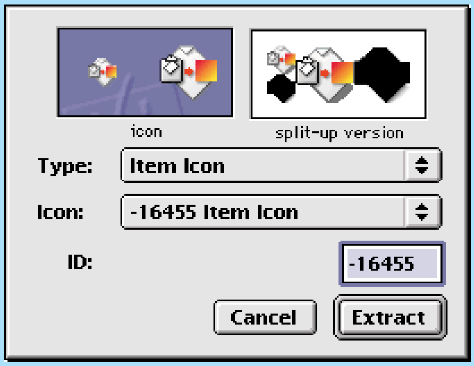
8.5

今回収録したゲームは，バラエティを考慮した。
アクション，思考型，新作，古典的ゲームなどなど。
好みのゲームを見つけて，ぜひ楽しんでほしい。

Mac OS 8.5の発売と前後して，フリーウェアの世界でも続々と対応がはかられている。英語版ソフトの使用に欠かせないFontPatchin'を始めとした定番と呼ばれるツールだけでなく，ユニークな機能が特徴の各種ユーティリティも同様だ。市販ソフトよりはむしろ対応が早いといえるだろう。これがフリーウェアの長所でもある。しばらくは，この賑やかさが続きそうな気配だ。これまで愛用してきたソフトのMac OS 8.5対応情報を知るには，「新し物好きのダウンロ～ド」ページ（http://mac.page.ne.jp/）をチェックするとよい。毎日のアップデート情報が素早く公開されるほか，「MacOS 8.5用ソフト特集ページ」にもリンクしている。さらに，ここから7つのMac OS 8.5関連ページに飛んで，Mac OS 8.5関連のTipsやFAQ，トラブルシューティング，それにアピアランステーマ用サウンドセットや関連ツール，デスクトップカスタマイズ情報などを得ることができる。Mac OS 8.5の目玉のひとつである新検索機能Sherlockについては，各種プラグインファイルが入手できるSherlockプラグインリストページ（http://www.takutaku.co.jp/~t-kamata/sherlock/plugin.html）や，作成方法について日本語で詳しく解説しているページ（http://www.cyborg.ne.jp/~gnue/mac/sherlock.shtml）に，ぜひアクセスしてもらいたい。

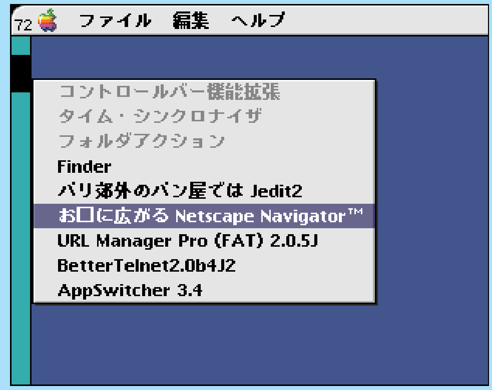
（花谷育雄）

clip2icns
1.0/Mihai Parparita/シェアウェア(10ドル)



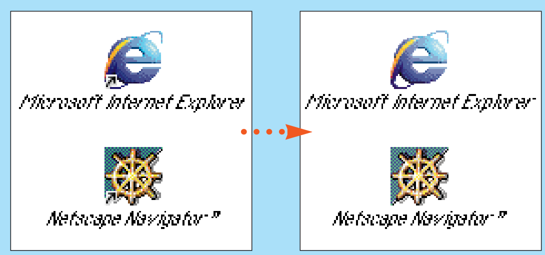
新しいOS用に，アイコンも模様替え
デスクトップ上のアイコンを，手軽にMacOS 8.5用の32bitアイコンに置き換える。ResEditなどを使う必要がない。

AppSwitcher
1.1J/(株)マキエンタープライズ 野原一朗/フリーウェア



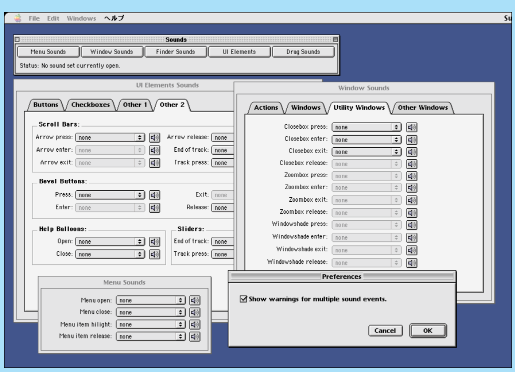
1本でお得
ひとつのソフトでアプリケーションの一斉終了やメモリー残量チェック，スクリーンセーバなどさまざまな機能を持ったツール。

No Alias Badge
5.0／Freeverse Software／シェアウェア（19.95ドル）



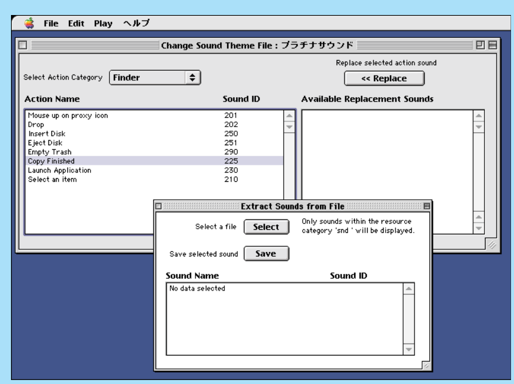
Macのエイリアスに矢印はいらない
Mac OS8.5でもエイリアスを作成した際に，矢印を付けないようにする。

SoundSet Constructor
1.0b1/Chris Gervais/フリーウェア



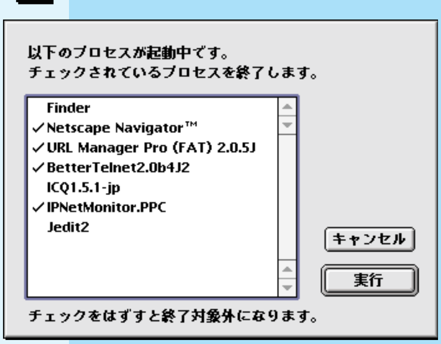
自分好みのサウンドテーマを作成
メニューやウィンドウなど，各カテゴリにサウンドファイルを割り当てるだけで，サウンドテーマを作るツール。

SoundThemeChanger
1.0/Yves Van den Broek/シェアウェア(10ドル)



サウンドテーマをカスタマイズ
ResEditのようにSound IDごとにサウンドテーマファイルを開いて，内容をカスタマイズするツール。

QuitProcess
2.0/菅原正明/シェアウェア(800円)



アプリケーションを手軽に終了
起動中アプリケーションの一括終了など，起動アプリの操作が可能。終了させないアプリの指定などもできる。

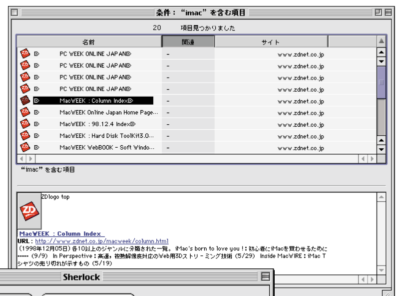
8.5 Sherlock プラグイン



Sherlock検索プラグインを利用するには，各プラグインをシステムフォルダのなかのインターネット検索サイトフォルダにコピーする。ただし，プラグインをシステムフォルダにドラッグ&ドロップすると，適切なフォルダに配置してくれる



Sherlockで検索したいサイトをチェックしておけば，そのサイトで検索した結果が表示される。検索結果のURLをダブルクリックすればそのページを表示する





テーマ別

goo.src

—/清水友彦/フリーウェア

goo用プラグイン

検索エンジンgoo用Sherlockプラグイン。このほかMacWeek-Japan用ほか。

Vector.src

—/m_koke/フリーウェア

Vector用プラグイン

Vectorを検索するためのSherlock用プラグイン。このほかExcite-Japan用ほか。

まんたやく Sherlock Plugin

1.00/千葉功太郎/フリーウェア

Sherlockで英語辞書

Sherlockの検索機能を使って，ページ内の単語を検索する。



Sherlockは，アップルメニューに登録されている

iMac

iMacにすばやく対応したフリーウェアが多数登場した。ゲーム，アイコン，ツールなど，さまざまなものが作られている。そんなiMacウェアをあなたもいかが。

SimpleLauncher

—/阿部知仁/シェアウェア（1,000円）

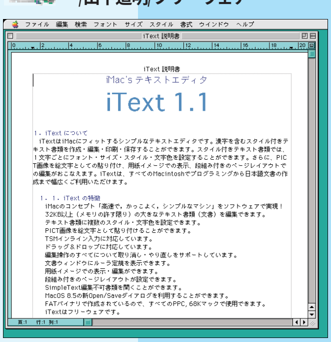


ファンクションキーの有効利用

iMacの各ファンクションキーに，各アプリを割当て，手軽に起動する。設定ウィンドウがiMac風にあわせてある。

iText

—/山下道明/フリーウェア

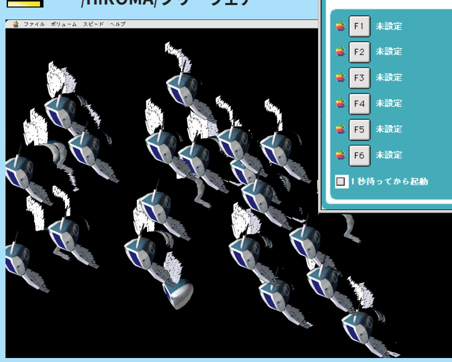


アプリケーションもおしゃれに

iMacの色合いや，シンプルで高速というコンセプトをモチーフにしたエディタ。

フライングiMac

—/HIROMA/フリーウェア



羽根の生えたiMac大行進

After Darkの名作，フライング・トースターのトースターがiMacに。After Dark用のファイルのほか，単体アプリとしても提供。

iMac Geddon

1.5/Rudi Muiznieks/シェアウェア（5ドル）



見よ！これがiMacの力だ！

走る車の上から，道端にいるビルにiMacを投げ付け倒していく。かなりブラックなジョークゲーム。

サウンドセット

初めてiMacを見たとき，その斬新なデザインに誰もが驚かされ，ワクワクしながらパワーオンキーを押したことだろう。ところが，スタートアップスクリーンには「hello again」の文字もなく，起動されるのも通常のMac OS8.1か8.5だ。中身はただのMacintoshなのだから仕方ないが，せっかくのiMac。デスクトップや利用ツールも，徹底的にiMacにしたい。

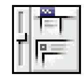
手軽な方法は，スタートアップスクリーンやアイコン，デスクトップパターンをiMacに適したものに変えてしまうこと。これだけでも見た目はかなり変わるが，嬉しいことにオンラインソフトとして，多くのアイコン，パターンが登場している。

さらに凝ったデザインにしたいのなら，Kaleido Scopeのスキームの中で，iMac的なものを選べば，同じMac OSとは思えなくなる。スキームの他にもゴミ箱のデザインを変えたり，iMacの色合いにあわせたエディタ，カーソルなどが登場している。

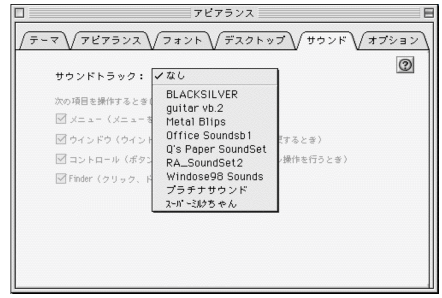
iMacユーザーはもちろん，iMacの可愛らしさに嫉妬しているユーザーも，これらのツールを使って，画面の中もiMac風にしてはどうだろうか。（白瀧由裕）



サウンドセットを利用するには，サウンドセットをアピアランスフォルダのなかのサウンドセットフォルダにコピーする。だし，サウンドセットをシステムフォルダにドラッグ&ドロップすると，適切なフォルダに配置してくれる



アピアランス



サウンドセットの指定はコントロールパネルのアピアランスで行なう

Office Soundsb1
―/Marcus Conge/フリーウェア

オフィスに馴染む
オフィスの中でよくある音を，それぞれのイベントに割り当てている。

BLACKSILVER!
―/Bill Surber/フリーウェア

テクノ系でカッコ良く
テクノ系にまとめられているサウンドセット。シャープな感じのデスクトップに最適。

Metal Blips
―/Dan Green/フリーウェア

消化不良のメタリック
メタリック系のサウンドセット。しかし，かなり抑え目で名前負けしている。

RA_SoundSet2
―/Mihara Masami/フリーウェア

シンプルだからこそ良い
控えめな単音だけで構成されているシンプルなサウンドセット。

guitar
―/roman.C/フリーウェア

定番のギターサウンド
数あるギター系のサウンドセットの中で，まとめ方がうまいモノのひとつ。

ToyChest
―/Zephcetloa/フリーウェア

おもちゃの音色に包まれる
さまざまなおもちゃを使ったサウンドセット。さすがにうるさく，音も長い。

Q's Paper SoundSet
0.8.2/田中久太郎/シェアウェア（メール）

デスクトップに紙と鉛筆
「デスクトップ」にこだわり，紙と鉛筆をテーマにしたセット。紙の擦れる音がリアル。

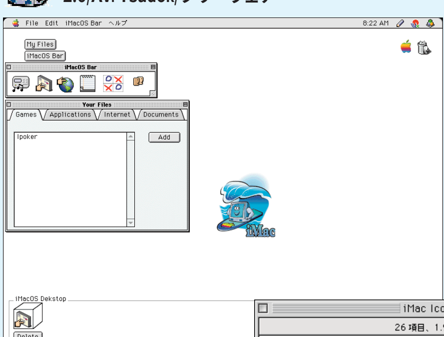
スーパーミルクちゃん
―/原田浩志/フリーウェア

うるさいミルクちゃん
作者が使わないというほどにやかましいサウンドセット。

Windose98
―/Bill Surber/フリーウェア

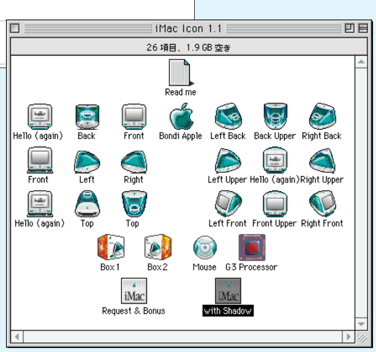
Windowsなサウンドを
Windowsのテーマ音楽がそのままサウンドセットになっている。

iMacOS
2.0/Avi Tsadok/フリーウェア



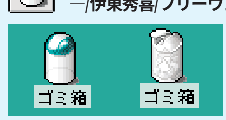
もっと簡単にiMac
At Easeに似た雰囲気のビギナー用インタフェースを造り出す。ファイルがカタログ化されるので子供でも操作が簡単。

iMac Icon
―／Semicolon Software／フリーウェア



iMacの中に，iMacがいっぱい
43種類のiMac風アイコンが用意されている。合計3色の別パターンがあり，好きなものを使える。

iTrash/iTrash 2
―/伊東秀喜/フリーウェア



iMacにはiMacのゴミ箱を
iMac用のゴミ箱を表示する。iMac独特の色使いを守っており，ゴミ箱ながら可愛らしい。

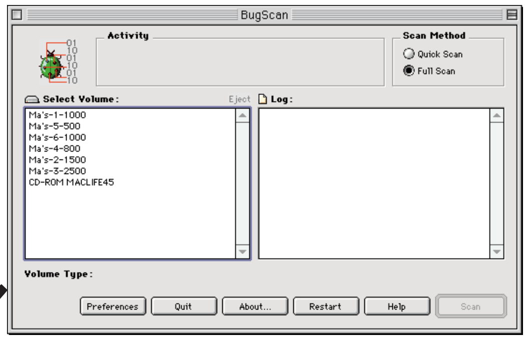
Freeware 980
特集1

テーマ別

ウィルス

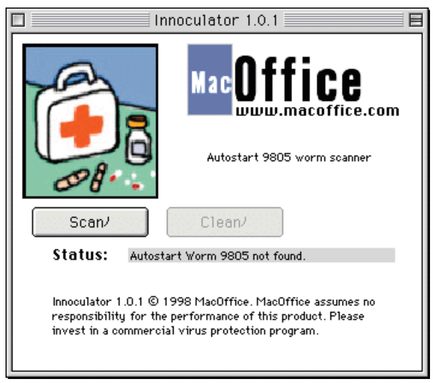
数年ぶりに新作ウィルスが登場した。
市販のソフトも対応を急いだのはもちろん，
AutoStart対応のフリーウェアも
数多く公開された。

BugScan
1.0.1／Mark Weston（Mountain Ridge Dataworks Sales）／フリーウェア



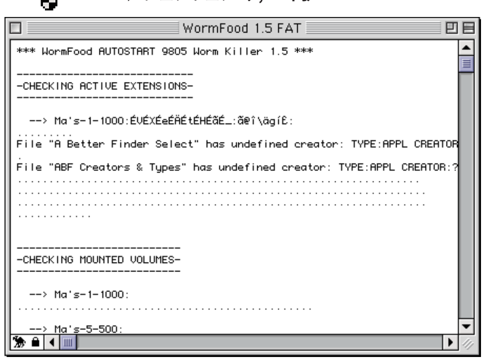
最新ウィルスに対応
AutoStart 9805 Worm/Graphics Accelerator files（GAX）等のウィルス対策ソフト。

Innoculator
1.0.1／Raymond Marasa／フリーウェア



AutoStart 9805対策
AutoStart 9805のチェックと撃退ソフト。

WormFood
1.2.1J／シェアウェア（3,500円）



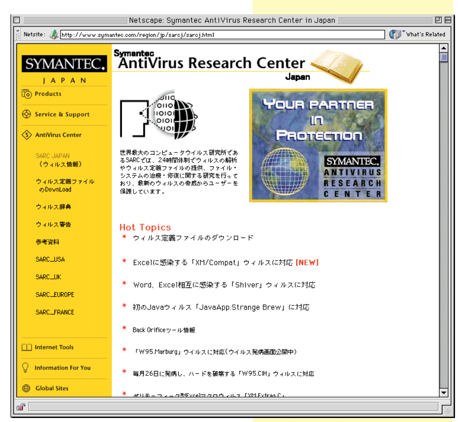
AutoStart 9805対策
AutoStart 9805 Wormのチェックと撃退ソフト。

ちょっと前まではウィルスといってもMacユーザーにとってはフリーウェアのDisinfectantがあれば何の支障もなく現実味がなかったものだ。ところが，その天下泰平の世が崩れ枕を高くして眠れなくなったのはマイクロソフト ワードのマクロウィルスの登場からだ。以後，AutoStart9805と呼ばれるワームに，Graphics Acceleratorというトロイの木馬タイプのウィルスと1998年はさしずめ幕末の「黒船来航」といった感じだった。

筆者としては市販の強力なウィルスチェック&除去ユーティリティをおすすめするが，今回紹介した一連のフリーウェアでもかなりの部分まで対抗できるので，ぜひ活用してほしい。AutoStart 9805に関しては，今回収録したフリーソフトでチェック後，問題がある場合は除去し，新規の感染の予防のため，QuickTime 2.5以降ではQuickTime設定コントロールパネルの「CD-ROMを自動的に再生する」機能をオフにすることをおすすめする。なお「オーディオCDを自動的に再生する」の方は無効しなくても大丈夫だ。（寺子屋）

ウィルスに対する心構え

フリーズが多発したり動作が遅くなった原因を，ウィルスに感染したためと決めつけてしまうのは早計だ。もちろん，本当にウィルスが悪さをしている可能性もあるので，ウィルス検知ソフトを実行してみることは大切だが，ウィルスに固執するとコンフリクトや周辺機器の故障といった他の原因の発見が遅れてしまう。なぜなら，ウィルスが猛威を振るっているのはDOSやWindowsマシン上のことで，その数は1万種類以上といわれている。一方Macでは変種を入れても100種類以下しか存在せず，ウィルスが感染する確率は圧倒的に少ないのだ。ただし，最近はAutoStart（香港ウィルス／ワーム）やマクロウィルスなどの被害も増えているため，楽観してもいられない。ここで紹介するアンチウィルスソフトを使うとともに，AutoStart対策としてコントロールパネルの「QuickTime 設定」で「CD-ROMを自動的に再生する」のオプションをオフにしたり，マクロウィルス対策としてWordやExcelの書類交換時には必ずウィルス検知を行おう。また，アンチウィルスソフトをインストールしていても，ウィルス定義ファイルの更新を怠っていては意味がないので，定期的に更新する習慣を身につけること。中には，Compact ProやStuffItなどのアップデータに見せかけたウィルスまであるので，ウィルスの情報を知らせるホームページなどもチェックしよう。



Norton AntiVirus for Macintoshの発売元シマンテックのウィルスリサーチセンターでは，日夜ウィルスに関する研究が続けれれている。市販ウィルスソフトもウィルス定義ファイルを常に更新しなければならない

http://www.symantec.co.jp/

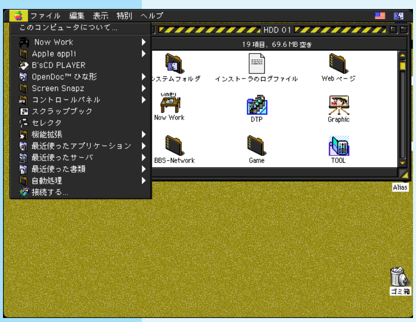
Kaleidoscpe カラースキーム

星の数ほどリリースされるカラースキーム。今人気が集まるのは，やはりウィンドウの形状が大きく変わる等の，K2らしさが目一杯堪能できる作品。モニタが小さいとどうしても使いづらくなるなどの難点もあるかと思われるが，今回はそれを克服してくれる「シンプルなのにしっかりK2な作品」もセレクト。自分のMacをもっとMacらしくしてほしい！　(emi☆)

Macインターフェイスを設定ファイルにしたがってすべて変更するツール，Kaleidoscpeの新バージョンK2が公開され，対応のスキームも花盛りだ。

Kaleidoscope

2.1J/Greg Landweber, Arlo Rose and Edward Voas/シェアウェア（25ドル）



デスクトップカスタマイズユーティリティ

Macの見た目のデザインを過激にカスタマイズしてくれるユーティリティのバージョンアップ版。

Concerto

―／Kuming／フリーウェア



スッキリしたデザインでK2

「シンプルで飽きないデザインが作業効率をアップ，創作意欲に火を付けます！」

Cork Board

―／Shurey／フリーウェア



デスクトップがコルクボードに

カーソルやゴミ箱もかなりの工夫が。作者談「最もオリジナリティの高いスキーム」

String Of Stars

―／Mito／フリーウェア



星を鏤めてゴージャスに

星が流れるようなサウンドつき。作者談「HPのフォームで是非，感想を送ってね」

RIKO

1.2.1J／シェアウェア（3,500円）

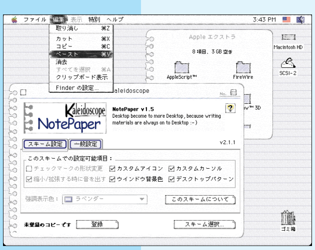


白猫ちっくな白ウサギ

ウィンドウの四隅を花で飾ってK2っぽく。フォルダはキルティング風で白ウサギが。

Note Paper

―／Hideaki Kamada／シェアウェア（メール）



デスクトップが手書き風に

ノートのページ1枚がウィンドウに。アイコンも手書き風，懐かしい雰囲気。3種同梱。

Rhapsody in Blue

―／Martha Royer／シェアウェア（10ドル）



ガーシュインをMacで

ウィンドシェードのサウンドはRhapsody in Blueのフレーズを起用。

XLR Power

―／wyz／フリーウェア



エンジンルームの中

ギアやモーター達がワクワクさせてくれる。メカニカルな美しさも堪能してほしい。

Freeware 980

特集1

MPEG Audio Layer3（MP3）は，
ハイクオリティで高圧縮のデータが得られる。
音楽CD1枚のデータも60MB程度となる。

MP3

テーマ別

MP3は正式名称をMPEG Audio Layer-3の略だ。その名前が示すとおり，音声圧縮方式の一種で，サンプリング周波数44.1khz，量子化ビット数16ビット，ステレオのいわゆるCDクオリティの音声データを，およそ10分の1にまで圧縮する。CDクオリティの音声ファイルは1分で約10MBと膨大だが，MP3で圧縮すれば，1MBで済むというわけだ。

音声ファイルをMP3に圧縮するには，専用のツール（エンコーダ）が必要になる。エンコーダはオンラインソフトに用意されている。MP3へのエンコードは時間がかかるものの，圧縮率は非常に高い。

一口に音声ファイルといっても，さまざまな形式があるわけだが，Macの場合はAIFFのファイルをMP3に変換するのが普通だ。オンラインソフトの中には，音楽CDの情報をそっくりAIFF形式で保存する，優れたツールも用意されている。

MP3形式のファイルを再生するには，一般のデータと同様専用プレーヤが必要になる。これもオンラインソフトで優秀なものが発表されており，非常に使いやすい。

MP3は高品質なサウンドを，低容量で配信できるため，プロ，アマを問わず，多くのミュージシャンが自分の曲を配信するために利用している。いま最も旬で，優れたサウンド形式を，オンラインソフトでぜひ試してほしい。　　　　（白瀧由裕）

MacAmp

1.0b7／@soft／フリーウェア



デザインが変えられる定番プレーヤ
MP3専用の再生ソフト。Skinと呼ばれる専用のデータファイルを使うと，プレーヤのイメージを変えることができる。

SoundApp

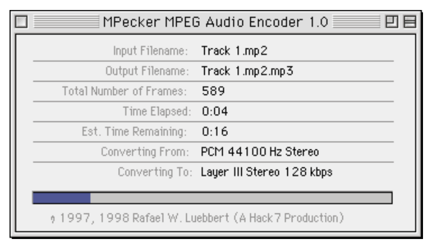
2.5.1J／森本尚孝／フリーウェア



変換機能も持つ高度なプレイーヤ
実用性を重視した，MP3プレーヤ。再生のほかに，MP3ファイルをAIFFやWAV形式に変換する機能を持っている。

MPecker Encoder

1.0b5c4／Rafael W. Luebbert／フリーウェア



定番エンコードソフト
Mac用MP3エンコーダとして定番中の定番。使い方もシンプルで，分かりやすく，関連ツールも用意されている。

CDAudioImporter

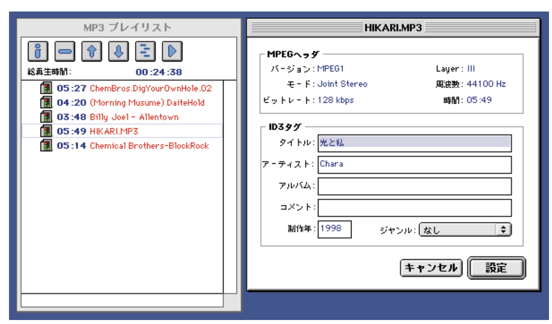
1.4／松原卓二／フリーウェア



FTPクライアント
ファインダと同じような操作で使用できるFTPクライアント。

Trax

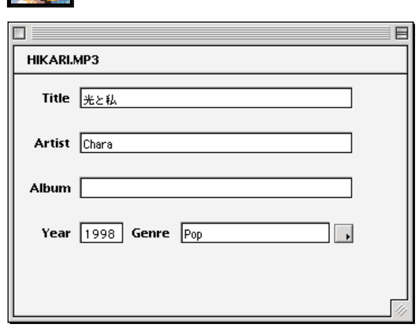
2.7.3／森本尚孝／フリーウェア



プレイリストを高度に管理
高性能なMP3のファイル管理，編集ツール。さまざまなプレーヤのプレイリストを作成してくれる。

MacAmp Tag Editor

―／@soft／シェアウェア(3,500円)



タグ情報を変更
MP3ファイルにID3v2という汎用タイプのタグを書き込むユーティリティ。タイトルや製作日などが入れられる。

Game

今回収録したゲームは，バラエティを考慮した。
アクション，思考型，新作，古典的ゲームなどなど。
好みのゲームを見つけて，ぜひ楽しんでほしい。

昔からMacゲームには，フリーウェア・シェアウェアの名作や傑作が実に多い。また，最近ではインターネットの普及に合わせて，Macに不利な一般ゲーム市場の代わりにシェアウェア市場に活路を見いだそうという一流Macゲームメーカーも多くなってきている。

今回はそんな中から，現在滅多に手に入らないような古典的名作，多くのMacユーザーがハマった定番，市販ソフトにはないタイプの個性的秀作，そして最近の注目作の数々を，幅広いジャンルの中から厳選した。Macユーザーにとってはどれも MUST HAVE，MUST PLAYと言うべきものばかりで，フリーウェア・シェアウェアのゲームをあまりやったことのない方にはぜひこの機会にお試しいただきたい。

古い作品もラインナップされているが，どれもiMacやMac OS 8.5といった最新の環境で動作確認済なので，iMacで初めてMacゲームの世界を体験される初心者の方にも安心してプレイいただけるものと思う。

（桑原弘詩）

Jolo's Bolo Starter Pack

―／Joseph Lo／シェアウェア（Bolo 25ドル + Internet Bolo Buddy 10ドル）



対戦タンクバトルゲーム

Bolo 0.99.7，Internet Bolo Buddy 1.1.1，マップ集のセット。

邪神の迷宮-正式版

1.1／魔王の戦斧／シェアウェア（700円）



毎回異なる迷宮の冒険

軽快な操作とサバイバル的要素の強いスピーディーなゲームプレイ。

Hearts Deluxe

5.0／Freeverse Software／シェアウェア（19.95ドル）

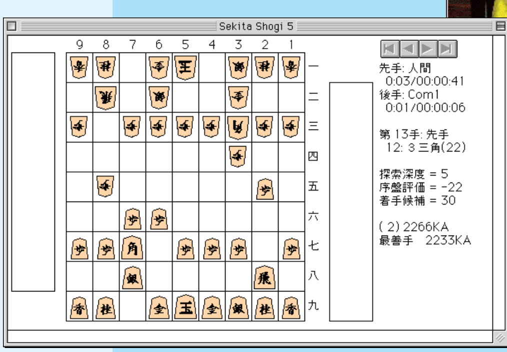


Heartsトランプゲーム

ユーモラスなキャラクターと対戦する。音声認識やチュートリアル等，豊富な機能を搭載。

関田将棋5

98.11.18版／セキタシステム開発／シェアウェア(4,000円)

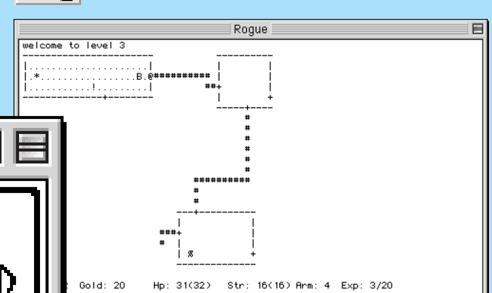


本格的将棋プログラム

CSA棋譜ファイル，ケーブル通信対局対応。コンピュータ同士対局や局面編集も可能。

Rogue

―／Semicolon Software／フリーウェア



コンソール型名作古典RPG

テキスト画面からなるランダム生成迷宮を独特のキー操作で探索する。

Mule

2.3／たつのすけ／フリーウェア



ミュールを育てる育てゲー

ミュールというかわいい不思議な生き物を育てるスタック。

Freeware 980
特集1

Bridge 1 Software

Bridge 1 Softwareは，海外のシェアウェアを日本語版にローカライズして提供している。提供されているものは定番ソフトばかりなので注目しておいて損はない。



http://www.bridge1.com/



作者別

ジョン・ワーフォード

私はアメリカ　カリフォルニア州　ロス出身です。1990年5月19日生まれの28才です。6年前に来日しそれ以来ずっと日本に住んでいます。

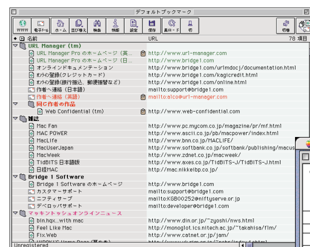
ブリッジワンを始めたのは3年前になります。海外の優れたソフトを是非，日本のみなさんに紹介したいとパートナーのリー・クリストファーと一緒に始めました。リー・クリストファーは現在ハワイ在住なので彼が日本語に翻訳して私は日本でユーザーサポートをしています。

私は日本人の妻と3才になる娘と千葉県柏市にすんでいます。日本にもすっかり慣れて食事も日本食でバッチリです。趣味はやっぱりMacです。来年はG3をゲットしようと思っています。

在宅のSOHOの仕事はどこで仕事を終わらせていいのかわからないので，結局ずっとパソコンの前に座ってしまい，妻はただのオタクとよくいいますが，私はこのライフが大好きです。

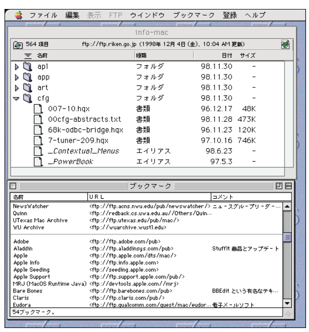
これからもがんばっていいソフトを翻訳し紹介していきたいと思っています。ぜひ応援してください。

URL Manager Pro
2.0.5r2J／シェアウェア（3,000円）



URL保守管理ソフト
Netscape NavigatorやInternet ExplorerにURLを管理するメニューを付加させる

NetFinder
1.2.1J／シェアウェア（3,500円）



FTPクライアント
ファインダと同じような操作で使用できるFTPクライアント。

Version Master
1.5J／フリーウェア



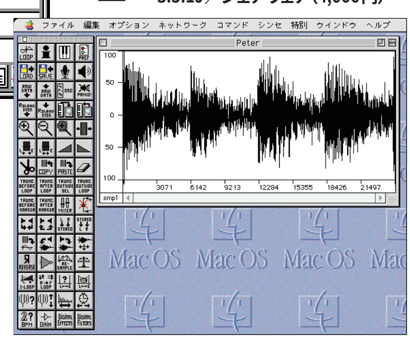
ソフトのバージョン管理
インストールされているアプリケーション，ユーティリティなど各種ソフトをWeb上のデータベースと比較して最新バージョンかどうか判定するユーティリティ。

CopyPaste
4.2.2J／シェアウェア（1,000円）

クリップボードを強化
全部で10個のクリップボードを使用できるようになるユーティリティ。

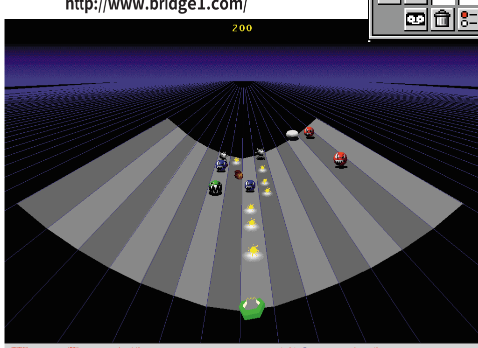


D-SoundPro
3.5.1J／シェアウェア（4,000円）



プロ用サウンドエディタ
MIDIサウンドダンプスタンダードの出入力やAIFFファイルの編集などが行なえるプロフェッショナル用サウンドエディタ。

MacAttack
1.9.9J／シェアウェア（2,000円）
http://www.bridge1.com/



アクションゲーム
マシンをウィルス感染から防御するため，敵を撃ちまくる30フレーム/秒のアニメーションレートで動くアクションゲーム。

(株)まつもと



松本 慧

はじめて，Macに触れたのは84年の春でした。一目惚れしてすぐに購入しました。当時，日本人にとって一番大切なインターフェイスである日本語の入出力が十分でなく，ソフトの開発は断念しました。90年頃になると，Macの日本語環境も整備され，Macのソフト開発を開始しました。初めて開発したのが通信ソフトのJterm 1.0です。Jtermは，その後2.0，3.0とバージョンアップして現在に至っています。

エディタJeditは，当初フリーウェアとしてスタートしましたが，Jedit 2.0からはシェアウエアになりました。現在はJedit 3.0を開発中です。Jedit 3.0では大幅に書き直して，マルチスタイル，図やQuickTimeなどのオブジェクトエンベッディングもできるようになります。またMac OS 8.5の新機能にも対応します。なんとか来年早々には公開したいと思っています。

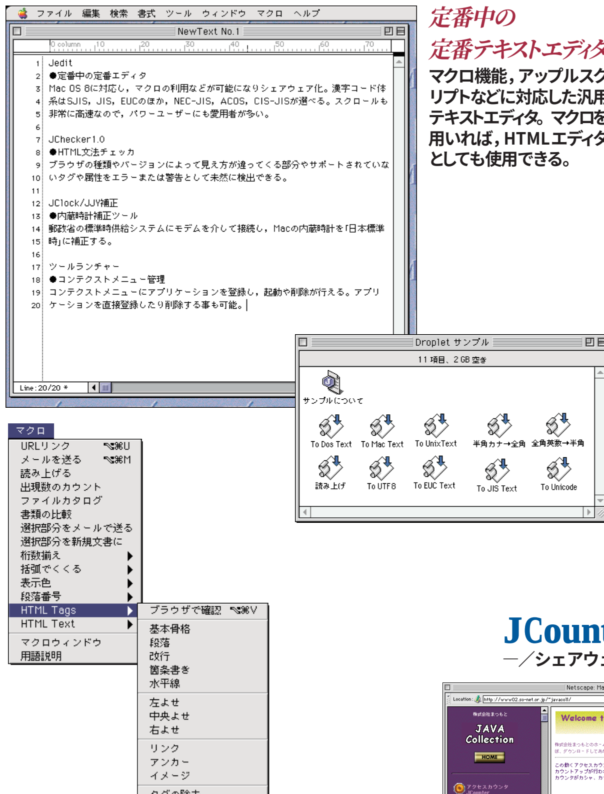
Macに初めて触れたのがまるで昨日のことのように思われ，あれから15年が夢のように過ぎていきました。ここのところG3Mac，iMax，MacOS-Xなど「わくわくどきどき」のAppleが復活し大変うれしく思っています。

Macの市販通信ソフトJtermを開発したまつもとは，最近では1万を超える登録ユーザーをもつJeditのまつもととして知られるようになってきた。もうすぐ3.0の公開も近い。



http://www.matsumoto.co.jp/

Jedit
2.0.5／シェアウエア（2,500円）



定番中の定番テキストエディタ

マクロ機能，アップルスクリプトなどに対応した汎用テキストエディタ。マクロを用いれば，HTMLエディタとしても使用できる。

ツールランチャー
1.01／シェアウエア（500円）



コンテクストメニューのランチャー

コンテクストメニューにアプリケーションを登録し，起動や削除が行なえる。アプリケーションを直接登録したり削除することも可能。

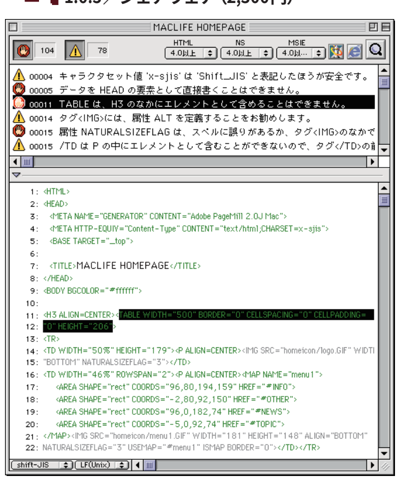
JCounter
―／シェアウエア（2,000円）



Javaアプレットのアクセスカウンタ

ホームページにアクセスすると自動的にカウントアップする，Javaアプレットのアクセスカウンタ。ほかにAnimeWindow，ClickMe，JMarquee，PhotoViewerというJavaアプレットもある。

JChecker
1.0.5／シェアウエア（2,300円）



HTML文法チェッカ

ブラウザの種類やバージョンによって見え方が違ってくる部分やサポートされていないタグや属性をエラーまたは警告として未然に検出できる。

JClock/JJY補正
1.0.3／シェアウエア（1,500円）



内蔵時計補正ツール

郵政省の標準時供給システムにモデムを介して接続し，Macの内蔵時計を「日本標準時」に補正する。

おでん，スシ，スナック菓子，パン，野菜。
ちょっと奇妙なアイコンとアイコン作りの話題が，
収録されているホームページ“IconTalk”。





http://www.vcnet.com/hide/

伊東 秀喜

作者別

自作アイコンを公開するようになって本当に色々なかたからメールをいただくようになりました。日本はもちろん世界中の国のMacユーザーからのメールに，自分のアイコンが遥か離れた異国の地でMacのデスクトップに置かれているのを想像して，つい嬉しくなってしまいます。

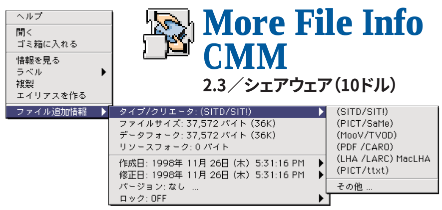
アイコン制作に関するよもやま話をHide's Icon TalkというWebページで公開しています。このページ，「Mac World台湾版」で“別具風格的画像制作～伊東先生的画像教室”というタイトルで毎月連載されているのですが，こんなことも昔では考えられないことではないでしょうか。インターネットのおかげで世界が広がったことを実感しています。アイコンに興味のあるかたは是非Icon Talkのページに寄ってみてください。

Hide's Oden（おでん）アイコン
―／フリーウェア



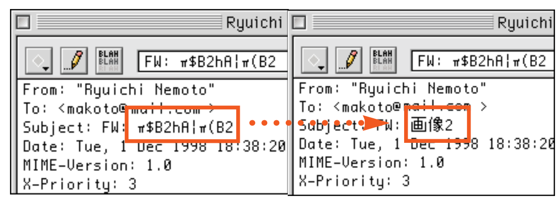
おでんのアイコン集
おでんのネタのアイコン集。寒い冬には，おでんとお酒があっている。

More File Info CMM
2.3／シェアウェア（10ドル）

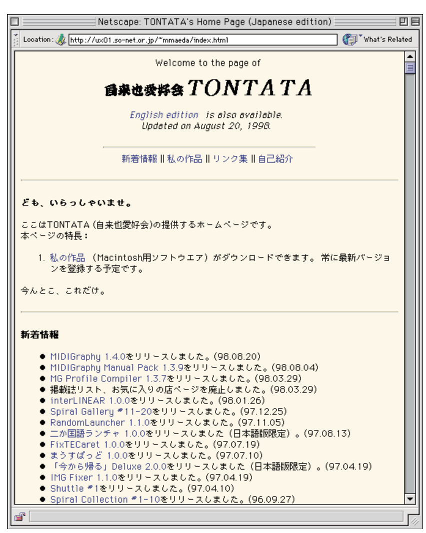


ファイル情報を表示・変更
ファイル情報を表示したり，設定を変更するためのMacOS 8用コンテクストメニュー項目。

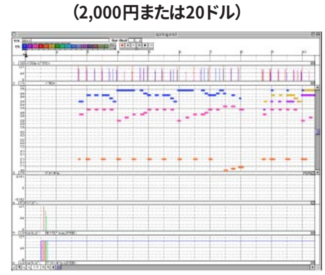
MojibakeFixer
1.31／シェアウェア（メール）



文字化け修復プラグイン
文字化けをその場で修正するEudora Lite，Eudora Pro用のプラグイン



MIDIGraphy
1.4.0／シェアウェア
（2,000円または20ドル）



多機能なシーケンスソフト
すべて標準MIDIファイルフォーマットの規約に基づいて作られているシーケンスソフト。RCP，SNGの読み込みもサポート。

定番シーケンスソフトMIDIGraphyに加え，
マウスカーソルをくるくる回すのに合わせ
さまざまなアニメーションが展開する，
Spiralシリーズが気になる
前田さんのページ

前田 昌雄

http://ux01.so-net.ne.jp/~mmaeda/

Mac OS用で最初に発表した作品はMIDIGraphy。最近ややペースは落ちたものの今でもアップデートを続けていて，私自身にとって一番の代表作となっているようです。

でも，本当は自分で一番思い入れのある作品は，Spiralシリーズですね。ひょんなことからできてしまった，実用性皆無のソフトですが，マウスを回すと何かが起きるという，これまでになかったユーザインターフェイス（!?）のアイデアが気に入っています。調子に乗って20もシリーズ作品を作ってしまいましたが，一見マウスを回すと起きるリアクションが変わっているだけのように見えるかもしれませんが，リアクションの内容によって，マウスを回す感触（?）にとことんこだわっていろいろパラメータを変えています。

実用ソフトは機能と使いやすさが重要だけど，ジョークソフトはこういう芸の細かさにも凝らないと，ね。

最近は本業のほうが忙しくてあまり新作を作れなくなっていますが，また余裕ができたら新作を作って発表したいと思っています。

清水 友彦

シェアウェアの開発を始めてはや6年弱。国内のシェアウェア作者のなかでも古株の部類に入ってきた感はありますが，この間，ソフトを使っていただく皆さんの暖かいご支援があってこそ，続けてこれたと思っています。「使っていただくかたがたの楽しい顔を想像しながら作る」をテーマに，今後もちょっと便利，と感じて頂ける作品作りに挑戦します。

作品を作る段階で大切にしているコンセプトは，オリジナリティと使いやすさ。そして，皆さんから頂いたご意見やバグレポートをできるだけ迅速に作品に反映することです。

そうした意味で，作る側と使う側のホットな関係があってこそ，個々のシェアウェアが成長するということを，お互いに理解しながら，より良い作品作りを進めていけたらと思います。最後に，アップルのますますの発展と，皆さんとの良い関係を期待して，今後とも，よろしく！



http://www2.gol.com/users/tomohiko/

インターネット関連やPIM，メモツールなどの定番ソフトを数多く揃え，iMacや8.5対応など，最新のテーマもすばやく押さえている。

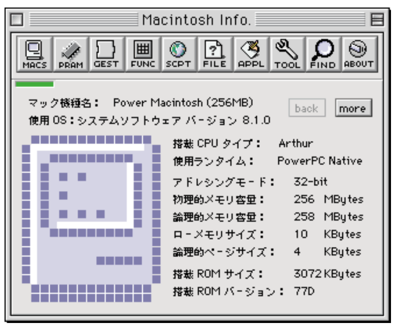
CyberGate TNG
1.2.2/清水友彦/シェアウェア1,500円)



インターネットアクセス支援ツール

インターネット接続ツールCyberGateの次世代バージョン。個別のインターネットツールを一元的に設定できる。

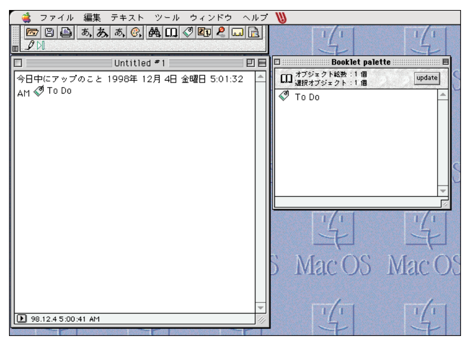
MacProby
3.4／シェアウェア1,500円)



Macの情報表示ツール

使用中のMacのハード，ソフトに関する豊富な情報を表示する。

Memorize
4.3.2／シェアウェア2,000円)



オブジェクト指向メモツール

ファイル，ラベルタグ，予定，ToDoリスト，カレンダーなどを自由に活用するオブジェクト指向メモツール。

Spiralシリーズ
1.3.5／フリーウェア



処理待ち時間の気晴らしソフト

意味もなくマウスポインタをグルグル回してしまうとき，ちょっとだけでもあなたの心を和ませてくれる。

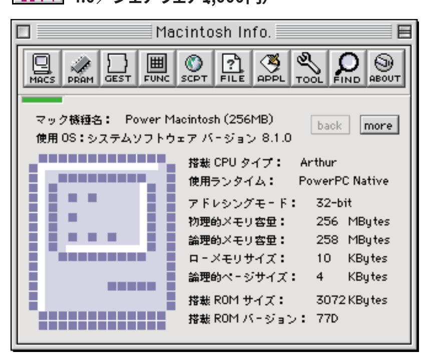
「今から帰る」Deluxe
1.2.1J／シェアウェア3,500円)



電話代のいらない伝言ソフト

電話の呼び出し回数や電話の回数で，あらかじめ設定された伝言を表示する

CutyMate
4.0／シェアウェア1,000円)



情報管理用PIMソフト

パーソナルな情報管理に徹したPIMソフト。

作者別

木村渋太郎

財務会計ソフトと子供も使えるお絵描きソフト，
アイコン作家も使っているアイコンツールなど
異なったジャンルのソフトを公開している。





http://www.osk.3web.ne.jp/~jyutaro/

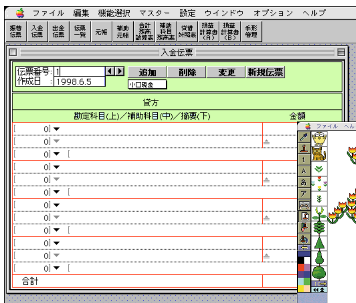
みなさんの中にも，プログラミングをやってみたい，ゲームをつくってみたいと思っているかたも大勢（？）いらっしゃると思います。大いにプログラミングに挑戦してみてください，最初は簡単なもので，何か面白みのあるものを作ることがいいでしょう。題材が面白くなければ長続きせず結局途中で放り投げてしまうのがオチです。

また，チュートリアルをやるのもいいです，その場合はマニュアルばかり読まず，並行して例題のプログラムを動かしてみて，どうやってプログラムが動いているかとか調べてみるといいです。Macのプログラミングは敷居が高いと一般にいわれていますが，どんなプログラムでも基本的には同じようなものですのでがんばってください。

タラタラ書いていたら，結局はプログラミングの薦めって感じになってしまったのでこれくらいにします。いつの日かまた会う日までさようなら。よかったら私のホームページにも来てください。メールも歓迎します。

SuperTech会計／SuperTech会計Pro SuperTech会計Pro II

1.3.1／シェアウェア（13,200円〜）

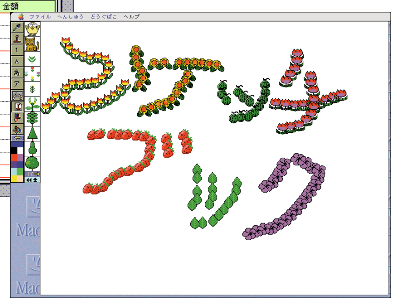


SOHOむけ会計ソフト

販売店など向け会計ソフト，パスワード入力などセキュリティ機能も備える。「会計」は個人事業主用，「会計Pro」が法人事業用，「会計Pro II」は法人事業用および個人事業用。

SketchBook

2.5／シェアウェア（3,500円）

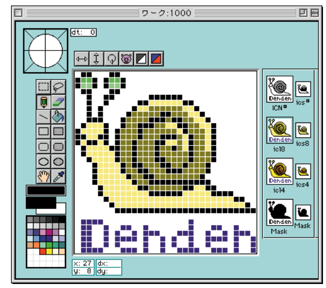


楽しいペイントソフト

楽しいペイントソフト，絵心がなくても楽しいことうけあいだ。

IconShop

2.0／シェアウェア（3,200円）



アイコンエディタ

ドラッグ&ドロップでライブラリ登録でき，アイコンを編集するためのアイコンエディタ。

木皿 直規

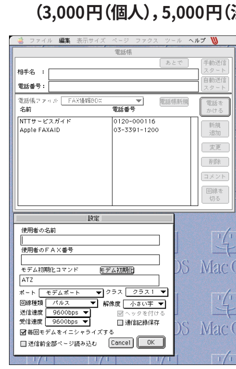
FAXというユニークな分野のソフトの
開発を専門にしている。
インターネットとFAXを組み合わせたものが注目だ。



http://www.imasy.or.jp/~kisara/

I'mFAX Basic

1.57／シェアウェア
（3,000円（個人），5,000円（法人））



お手軽FAXソフト

プリンタと同じ感覚で使用できるお手軽FAXソフト。

I'mPhoneBook

0.19／シェアウェア（1,000円）



ダイヤラ機能付き電話帳

電話をかけられる電話帳，モデムがなくても使用できる。



大学を卒業して大手家電メーカーに8年間勤めてましたが，「何かやりたいことと違う」と感じたのと「いずれ東京から離れたところで生活したい」という夢があって，シェアウェア作者ならどこにいてもできるので，この夢が実現するかもと始めたのが5年前のことでした。

最初に開発したソフトが「I'mFAX」でしたが，ほとんどプログラミングの経験がなく，FAXのプロトコルなどもまったくわからない状態でしたが，それを助けてくれたのがNIFRYSERVEの（Macintoshプログラミングフォーラム）と（FAXフォーラム）の方々でした。お陰で2年後に「I'mFAX」を発表することができたわけです。

最近は，電子メールを出すとFAXしてくれる「I'mFAXMan」などインターネットにも挑戦しています。私のソフトはパッケージソフトの機能優先ソフトと違い，「簡単に使える」に重点をおいています。

新井 達也



新井さんのホームページ“アイコン博物館”には
歴史上の人物や風景，丸や三角のオブジェクトなど
アイコンについてのさまざまな試みが展示されている。

本格的なアイコン作りは4，5年前，中学生の頃からで，以来50個のアイコン集を発表しています。

イメージが湧いたら一気に作るのがコツで，まずIconShopで作り，その後ResEditでマスクをつけます。僕の作品には大きく分けて，細部まで味わってほしい作品と，実用性重視の作品との2種類があります。実用性とデザインがうまく調和しているものがいいアイコンだと思いますし，目標でもあります。わずか32×32ドットでも多彩な表現が可能なところがアイコンの魅力だと思います。

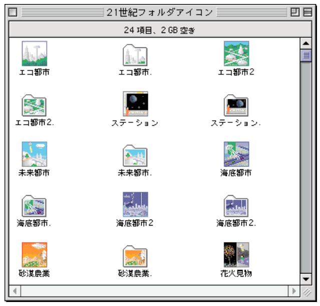
自分の好みのテーマは“風景画”と“透明系”と“偉人の似顔絵”です。

できたアイコンはNIFTY-SERVEとホームページにアップしています。ホームページでは，お望みのアイコンがすぐ手に入るよう，多くのアイコンが博物館風に整理されています。また，世界中の素晴らしいアイコンサイトへのリンクなどもありますので，ぜひ来てください。



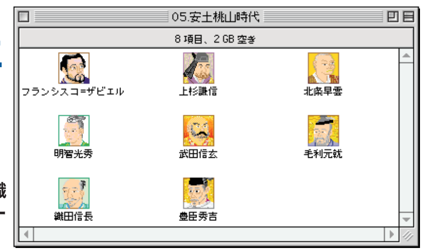
http://www02.so-net.or.jp/~m_arai/museo.html

21世紀フォルダアイコン
—／フリーウェア



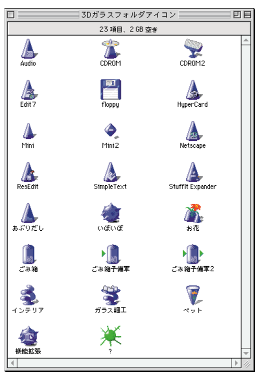
21世紀の街をイメージしたアイコン集
自然と調和している21世紀の街をイメージしたアイコン集。

アイコン日本の歴史其の伍
—／フリーウェア



安土桃山時代がテーマ
安土桃山時代の上杉謙信，織田信長，武田信玄などをテーマにしたアイコン集。

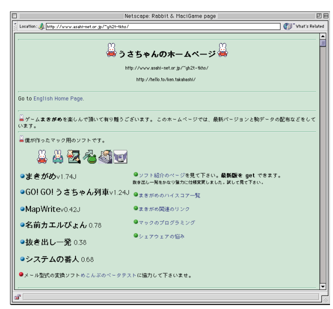
3Dガラスフォルダアイコン
—／フリーウェア



ガラスのイメージ
透明感のある3Dオブジェクトをテーマにしたアイコン集。

高橋 健

まきがめやGO!GO!うさちゃん列車のような
楽しいエンターテインメントと，
システムの番人のようなユーティリティが同居。

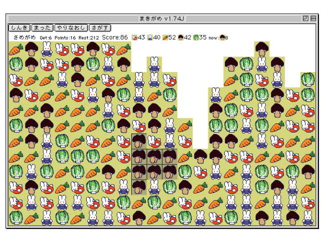


http://www.asahi-net.or.jp/~yh2t-tkhs/

こんにちは。僕はMacを使いはじめて約4年になります。パソコンには無関係の仕事をしている素人ですが，趣味のプログラミングをして，なんとかみんなに見てもらえるソフトを作っています。Macは便利な道具だと思います。何かの目的を達成するための補助としてとても役に立ちます。Macを使っていくうえで，こんな機能，ソフトがあったら便利だ，楽しいだろうと自分で思ったものを作っています。みなさんのMac生活を少しでも快適にするお役にたてるならば幸いです。

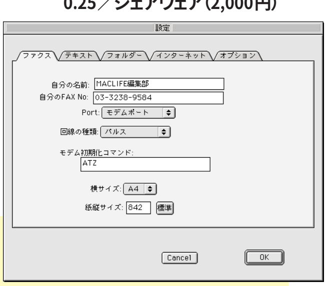
最近はiMacを中心に魅力的なMacが多くて，いよいよ愛機のQuadra 800も買い換えどきかと悩んでいます。

まきがめ
1.74J／フリーウェア



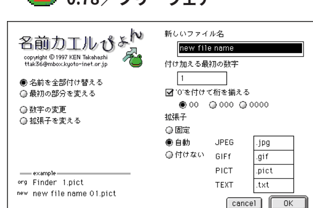
定番パズルゲーム
定番パズルゲーム。駒データの交換が可能で，NIFTYやインターネットなどで数多く公開されている。

I'mFAXMan
0.25／シェアウェア（2,000円）



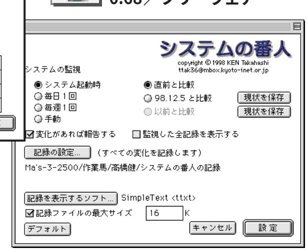
定期FAX送信ソフト
ポストフォルダに保存したテキストファイルを定期的にFAX送信するソフト。

名前カエルぴょん
0.78／フリーウェア



ファイル名の一括変更ツール
スクリーン1，スクリーン2，スクリーン3…などのような名前のファイルを一括して名称変更する。

システムの番人
0.68／フリーウェア



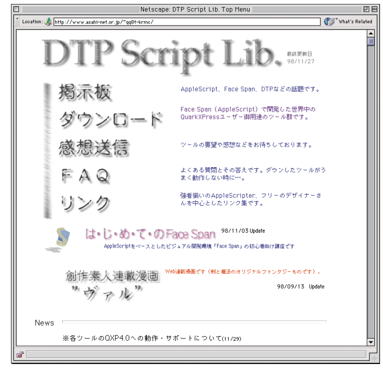
システムフォルダの見張り
システムフォルダを監視して，変更のあったファイル，削除されたファイル，新しく追加されたファイルに関する報告をする。

作者別

倉持哲也

DTP作業の現場で必要なQuarkXPress用のAppleScriptツールをFace Spanを用いて開発している





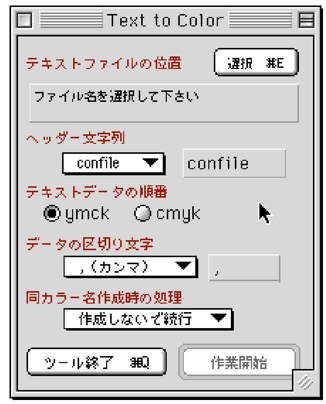
http://www.asahi-net.or.jp/~qq8t-krmc/

ふーち君
5.0／フリーウェア



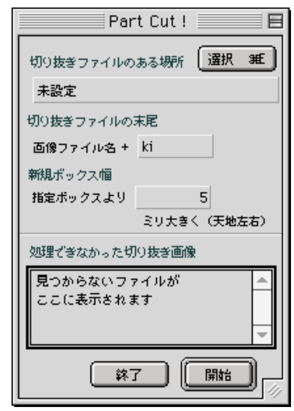
文字装飾ツール
テキストボックス内の文字列に対して色フチの処理をするQuarkXPress 3.3J用ツール。

わ～いMCK
3.2／フリーウェア



カラー支援ツール
カラー全般に関するQuarkXPress 3.3J用ツール。カラーを大量生産する場合に便利。

Part Cut !
2.0／フリーウェア



一部切り抜き高速化ツール
「一部切り抜き」とよばれる作業を飛躍的に高速化するQuarkXPress 3.3J用ツール。

（株）千明社システム開発課SE。同社のDTP部門でDTPオペレーターを約3年経て現職に。当時の経験をもとに，QuarkXPressを用いた制作行程で面倒な反復作業をAppleScriptで自動化するツールなどをフリーウェアで公開している。作品は「ふーち君」「こみー君」「わ～いMCK」「Part Cut！」など約10作。大手印刷会社，デザイン事務所，広告代理店，出版社などへの導入実績報告があり，デザイナー，オペレーター，Webクリエイターといった多数のQuarkXPressユーザーの助けになっている。

ツールはすべてFace Spanで開発しており，見た目と使いやすさに重点をおいて「理屈より感覚で」をモットーに機能を考えている。

最近は「こみー君」をはじめとする，Database Publishingや，MacOS Xも視野に入れ一貫したシステムを提供できるよう模索中。

http://www.asahi-net.or.jp/~ym3s-ickw/



今月から本誌でMacPerlの連載が始まった市川さんのページでは，AppleScriptやMacPerlを用いたさまざまなツールが公開されている。

すでにAppleScriptについては説明する必要がないほど認知度が高くなってきました。特にOS 8.5からのネイティブ化で脚光を浴び，これから修得されようとする方も大勢おられるのではないでしょうか？　実際にAppleScriptはあらゆるアプリケーションの仲立ちをして私たちのルーチンワークを効率的にサポートしてくれます。

わたしの拙いスクリプトはすべてオープンソースのフリーウェア・改変自由なサンプルスクリプトという位置づけです。お金を取れるような代物ではないことももちろんですが，AppleScriptはユーザーが自由にMacをカスタマイズできるAppleのユーザーライクな技術ですし，第一，わたしもネットのみなさんのご助力がなければ，煩雑な手作業に埋没する日々であったことでしょう。この場をお借りして，改めてお礼をさせていただきます。ありがとうございました。

私事ですが，今月号からMacPerlの連載を始めさせていただくことになりました。こちらもあわせてよろしくお願いいたします。



市川せうぞー
有限会社シンクス



竹内 亨

京都在住の竹内さんのツールには，
三國志の登場人物の名前がつけられている。
どのツールも実力者ぞろいだ。

DTP関連のシェアウェアを作り始めて2年半になりました。文字を美しく見せデザイン全体の完成度を高めることに気を使ってツールを作っているので，私のツールは主に文字詰めや一括書体指定などの文字もの中心です。特にチラシの値組みように1つ文字列内に複数の書体が混在するものを制作されている方には非常に強力なツールをIllustrator用とQuarkXPress用でそろえていますので，ぜひお試し下さい。

また，インターフェイスもわかりやすく，説明書はなるべく少なくして，ソフト内に説明を内包するように心がけています。デザイナーは私も含めてソフトの使い方を覚える時間が少ない人が多いので……。

今まではHyperCardとAppleScriptを組み合わせたものを多く作ってきましたが，今後はFutureBASIC IIを使ってより高速で便利なものを作っていきたいと思っています。次は表組みツールや文字校正ツールなどを考えていますので，ご期待ください。



http://www.ne.jp/asahi/tan/puku/



徐庶

1.0／シェアウェア(3,000円)



Illustratorファイル出力

テキスト内の特定の文字列を検索し，書体指定されたIllustratorのファイルを出力。



張合

1.0／シェアウェア(1,000円)



文字長体かけツール

QuarkXpress上で文字がはみだした行に長体をかけ1行にするツール。



楽進

3.01／シェアウェア(1,500円)



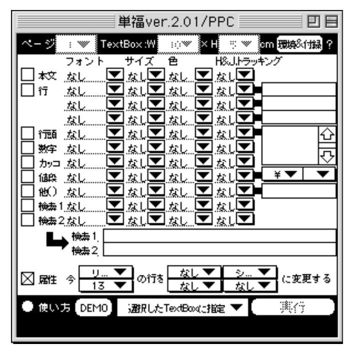
文字詰めツール

市販文字詰めツールなみの正確さでツメるQuarkXpress 3.3J用文字詰めツール



単福

2.01／シェアウェア(1,500円)



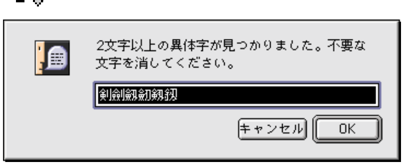
文字指定ツール

値段やカッコ内などさまざまな条件によって文字を指定するQuarkXpress用のツール。



異体字変換

0.9／フリーウェア



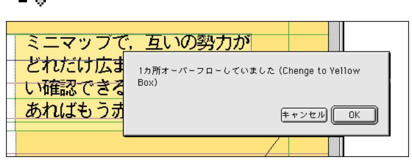
異字体を変換するツール

QuarkXpress 3.3J上で選択した文字を異体字に変換する。



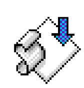
Flow Check

—／フリーウェア



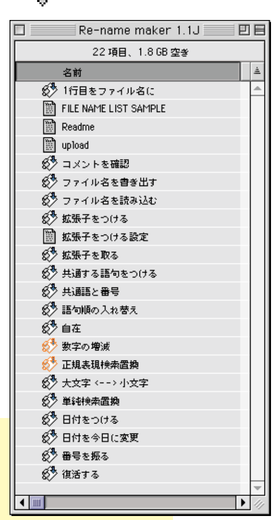
文字あふれを警告

QuarkXPressのドキュメント内のテキストボックスがあふれている場合,警告を発し，ボックスにイエロー50%の背景を入る。



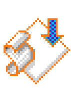
Re-name maker

1.1J／フリーウェア



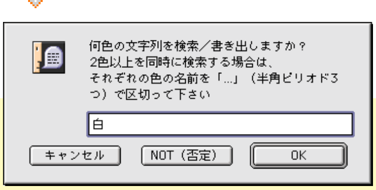
高機能リネームツール

さまざまな条件でのリネーム用のスクリプトを集めている。



色文字書き出し

0.9／フリーウェア



色文字を書き出す

さまざまな条件でQuarkXpress 3.3J上の色文字をテキストに書き出すツール。

love and hate to macintosh

love and hate to macintosh
love and hate to macintosh





love and hate to macintosh

●

撮影／篠原宏明（篠原宏明写真事務所）
モデル／安田怜子（スペースクラフト）
スタイリング／長田久美（野口事務所）
ヘアメイク／TOKI（MAKE'S）
撮影協力／入江眞介

——P.68——
シャツ:27,000円
スカート:26,000円
——P.69——
シャツ:27,000円
パンツ:34,000円
——P.70——
シャツ:20,000円
スカート:29,000円
——P.68-70——
靴:25,000円
すべてSEIKE（03-3477-0291）




特集II◆モードとMacintosh



ファッションデザイナー，片岡良輝氏の仕事場はショップのレジの奥，ストックヤードのなかにある

特集II

モードとMacintosh

CONTENTS

PHOTO

INTERVIEW

Macが広げるモードの可能性

モードとMacintoshは，ともに時代の先端を走るものといって差し支えないだろう。常に時代の空気を反映し続けるファッションの世界と，技術革新を繰り返すMacの世界は，いずれも歩みを止めることなく進歩してきた。

しかし，2つの世界はこれまで重なることがなかった。クリエイティブワークに強みを発揮するMacも，デザイナーやパターンナーといったファッション業界におけるクリエイター達にとっては，敷居の高いもの，先進的なイメージの部分だけで語られるものでしかなかったからだ。

だが，その状況も変化を迎えるときが来た。Mac上で服の輪郭を描き，色や柄を付けデザイン画を完成させるデザイナーや服作りの基となる型紙製作を行なうパターンナーが現れたのである。

そうしたクリエイター達にとって，Macはもはや欠かせないものになっている。それは，作業時間が短縮できるという単純な理由だけではない。自分の作りたいものをイメージ通りに作るという，クリエイターとしての最大の目的に欠かせないツールとして認識されたからだ。

ファッション業界では，以前からCADシステムが導入されているとはいえ，さほどクリエイティブな作業がなされていなかったようだ。そうした状況を考えると，Macを利用するクリエイターの登場は大きなことだろう。

ファッション業界の内側からMacとの関係を深めていくクリエイターが現れたことと並行して，一方では，従来からMacの得意分野であるグラフィック系のクリエイターが，ファッションの世界との関りを深めていくケースも増えてきた。昨年あたり，CGデザイナーとファッション企業との取り組みにより，ブランドイメージを伝える広告が量産されたことは記憶に新しい。もちろんCGに限らず，写真を素材としたファッションカタログや広告をMacで制作するデザイナーも健在だ。広告のみならず，ブランドイメージのもっとも重要な発信基地といえるショップイメージを，3Dで表現するクリエイターも現れた。

もはや，モードとMacの急激なリンクのスピードは，衰えることはないだろう。なぜなら，そこに大きな可能性があるからだ。

仮に，1人のファッションデザイナーがMacを使いこなし，デザイン，パターンメイキングから，ショップデザイン，広告ビジュアルの作成にいたるまで，トータルにイメージコントロールすれば，まさにそのデザイナーの世界が形成されることになる。ブランドイメージの的確な表現と統一に心を砕かなければならないモードの世界の住人にとって，それが実現すればこれ以上のことはない。

むろん，現状ではパターンメイキングの過程で手作業を省くわけにはいかないが，いずれデスクトップ上で作業できるようになるはずだ。

それでもやはり，1人の人間がすべてを行なうのは難しいだろう。しかし，それぞれの分野のクリエイターがひとつのイメージを基に作り上げたデータを，必要に応じて交換し，修正を加えていけば，デザインからブランドイメージの表現まで齟齬を生じることなく，すべてコントロールできるようになるかもしれない。

また最近では，ブランドイメージを伝えるために，CD-ROMを利用することも増えてきた。これは，紙媒体とは異なるデジタルコンテンツの新しさが，常に新鮮さを伝えなければならないファッションブランドのイメージとマッチしたためだが，服作りの作業の工程がすべてデジタルデータであれば，それをCD-ROMに集約することもできる。さらに，デジタルで表現されたイメージが実際の服作りにフィードバックされ，これまでになかったものを生み出す可能性もある。

この特集では,こうした可能性の実現に向けて取り組むクリエイターや企業を紹介する。


パターンナー，玉置浩一氏の仕事場。服を作るノウハウがすべてここにある

ファッションデザインをMac上で行なうことは可能なのだろうか？　平面での作業であれば，答えは「Yes」である。片岡良輝氏は，服作りの第一段階となるデザイン画を作成するために，いち早くMacを導入している。

yoshiteru kataoka



片岡良輝

かたおかよしてる／ファッションデザイナー。1969年生まれ。服飾の専門学校で服作りを学ぶ。卒業後，ユナイテッドアローズ原宿本店でアルバイトとして務める。オリジナルブランドの社内公募で「monkey time」の企画が採用され，4年後にNONSECTをオープン。デザインのほか，ショップマネージャーも兼任する。渋谷FM『monkey time』のDJとしても活躍

Macを使ったからといって，でき上がる服のテイストが変わってしまったということはありません

DESIGNER

　ファッションデザイナーの役割は，作ろうとする服のイメージをデザイン画とよばれる絵に起こすことで，服作りの次の工程である型紙作りを行なうパターンナーに伝えることにある。デザイン画には，そのシーズンの服のイメージや雰囲気を伝えるために全身を描く「スタイル画」と，シャツやパンツなど，ひとつひとつのアイテムに落とし込んだ「絵型」とよばれるものの2種類がある。

　最近の男性ファッション誌には必ずといっていいほど登場する，ユナイテッドアローズが展開する人気ショップ「NONSECT」のオリジナルブランド「monkey time」のデザインを手掛ける片岡良輝氏は，現在デザイン画を描く作業をIllustratorを使い，Mac上で行なっている。

「服のデザインをする目的でMacを購入しました。最初はTシャツ用のプリントデザインから始め，今では手描きのスタイル画をスキャンしてMac上で修正して仕上げています。絵型については，Mac上だけの作業で作成しています。スタイル画は思いつけばどんどん描いていきますが，数が決まっているわけではありません。絵型は，実際に制作する服の分，1シーズンで50〜60点になりますが，すべて描きます」

　今のところ，こうした作業をMacで行なっているプロのファッションデザイナーは，ほとんどいない状態。片岡氏はその先駆け的存在といえる。絵を作成する手順は，まずIllustrator上で服の輪郭となる線やステッチを描き，その段階でパターンナーとの打ち合わせをしながら，同時進行的に柄や色などを決めて貼り込んでいく。

「Macを使ううえでいちばんのメリットは，イメージをうまく伝えられるようになったことですね。手描きのときは，たとえばステッチの部分や服のシルエットなどをこちらの意図したとおりに伝えるのが難しかったのですが，Macを使うことによりそうした問題もほとんどなくなりました。ほかに画面上で色を変えられる，つまりコーディネイトできるようになったことも大きいです。イメージをつけやすくなり，スタッフに説明しやすくなったほか，途中の段階で周囲の意見を採り入れることも可能になったため，最終的にでき上がった服が最初のイメージと違うということがなくなりました」

　ほかに，作成した絵型を展示会で使用する受注表に流用できるようになったことも，労力の削減につながっているという。

「Macを使う以前は，絵型のコピーをとり，それを縮小して大きさを合わせなければなりませんでしたが，その作業から解放されました。絵を描く作業だけを考えれば，手描きの方が時間はかかりませんが，厳密に左右対称に描いたりすることはできませんからね。しかし，Macを使ったからといって，でき上がる服のテイストが，変わってしまったということはありません」

　片岡氏はNONSECTのショップマネージャーとして，デザイン以外に接客などの業務もこなす。

「基本的に自分が着たいと思った服をデザインしていますが，直にお客さんの意見を聞くことも，服作りの参考になります」

　いずれは，服作りの次の段階であるパターンメイキングもMac上で行なうことも考えられる。

「パターンメイキングまでやれば，自分の作りたい服が，より作りやすくなるでしょうね。しかし，パターンナーとの共同作業から生まれてくるものも大事にしたいと思います」



A B C D E



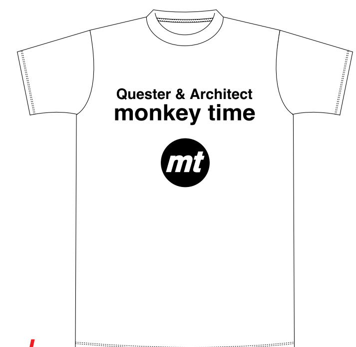
F



G



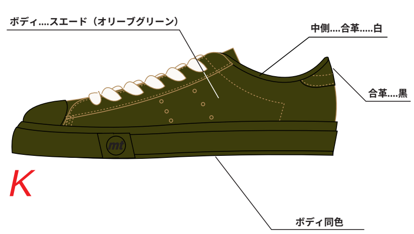
H



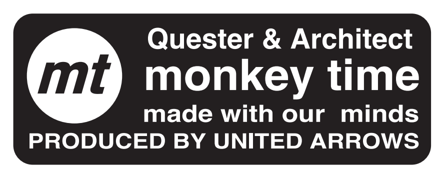
I



J



K



L



M



N



O



P

monkey time

1997-1998 A/Wスタイル画（A,B,C,D,E）
Mac上で制作し，プリントしたもの。データは消失してしまったという。レディスもある

1998-1999 A/W絵型（F,G,H,I,O）
絵型はすべてのアイテムの分を制作。受注表にも流用できる

NONSECTショップ（J）
ユナイテッドアローズ原宿本店の向かいにある
（03-5771-5601）

1999 S/S指示書（K）
最新シーズンのもの。スニーカーもあり，アイテムは幅広い

monkey timeタグデザイン（L）
服に縫い付けられるタグのデザインもMacで行なう

フード付きコート（P）
Mのマシンガンを変形し，Nの柄を作成。Oは，作成した柄をコートの輪郭に貼り付けたもの。Pがその完成品

koichi tamaki



玉置浩一

たまきこういち／パターンナー。1955年生まれ。専門学校を卒業後，（株）メンズビギ入社。デザイナー，菊池武夫氏に師事し，78年のタケオキクチ・パリコレクションスタッフとして現地勤務，メンズウェアの立体裁断を確立した。7年ほど前から（株）ゴールドウィンのチーフパターンナーを務める。パターン作成を行なう（有）アークティック・カンパニー代表でもある

服作りにおけるクリエイティブワークのなかで，絶対に欠かせないのがパターンナーの仕事だ。あまり表に出ることはないが，その仕事のでき具合が，直接，服の完成度を左右する。玉置浩一氏はその業務にMacを利用している。

Macを使うと，自分のセンスがダイレクトに反映されることを，痛切に感じますね

PATTERN MAKER

服作りにおけるパターンナーの役割は，デザイナーが平面上で作成したスタイルをまず三次元に組み立て，最終的に型紙を作ることにある。具体的にいえば，デザイナーが描いたデザイン画をもとに，ダミーとよばれるボディにトワルという服の模型（布）を着せ付け，形を決める。形が決まった段階で，布を襟や身ごろなどのパーツに分け，それぞれを図面化していく。そして型紙ができ上がることになる。

自ら起こした，パターンメイキングを行なう会社，アークティック·カンパニーを運営しながら，人気ブランド「THE NORTH FACE」をはじめ，大手アパレル企業ゴールドウィン社の3ブランドのチーフパターンメーカーを務める玉置浩一氏は，型紙作りをIllustratorで行なっている。

「アパレル業界では20年ほど前からCADシステムが導入されていましたが，これは型紙を作るというよりは，工業用の製図として処理するシステムといえます。服を作る場合，中心サイズとなるマスターパターンがまずあり，それをサイズごとに大きくしたり小さくしたりします。これはグレーディングといわれる作業ですが，CADシステムはどちらかといえばグレーディング専用機みたいなもので，クリエイティブワークが介在する余地はあまりありませんでした。Macを導入したのは，クリエイティブな部分にも使えると聞いていたからです。3年前，とりあえず，といった感じで使い始めました」

ところが，玉置氏はMacにのめり込むことになった。

「使うまではあまり信用していなかったのですが，まず，製図の面で非常に優れていることに気がつきました。そして速さ。以前はシャープペンと定規を使って線を引いていましたが，それに比べ体感速度は3倍ですね。図面を描くのは，結構つらい作業だったのですが，Macを使うことでそれが精神的な面での楽しさにつながっているのも大きなメリットです」

自宅の作業部屋には，服をパーツごとに分け，平面に置き換え，Illustratorに座標値を入力していくためのデジタイザから，Illustratorで作成した型紙を実物大で出力するためのプロッタまで，パターンメイキングのために必要なハードウェアが揃っている。

玉置氏は型紙を作る以外に，縫製仕様書とよばれる縫製工場への伝達書類作りにもMacを活用している。書類といってもメインとなるのは，服の図版。それに，ポケットなどパーツの付け方や処理の仕方などが，わかりやすく図解してある。

さらに玉置氏は，Illustrator上でのパターンメイキングをよりスムーズに行なえるプラグイン「Apparel Tools」をベビーユニバース社と共同で開発した。これはTooを通じて販売されている。

「Illustratorでの型紙作りは予想外に簡単だったのですが，型紙作りに欠かせない曲線の距離の計測ができませんでした。こうした曲線の計測や指定位置へのノッチ（パーツどうしの縫い合わせの目印）の作成を簡単に行なえるようにしたものです。これにより，CADシステムよりも自由度が高くなり，使う人のセンスをストレートに表現できるようになります」

しかし，センスが重視されることにより，それを使うパターンナーの技量がこれまでよりも問われるようになる。

「自分のセンスがダイレクトに反映されることを，痛切に感じますね。それがいいことだと思えるかどうかが，Macを使う場合のポイントといえるでしょう」

今後は，3Dでの服作りが可能かどうかに興味があるという。

「今のところ，ボディにトワルを着せ付けるのはどうしても手作業になりますからね。それが3Dソフトを使ってでできるようになれば，すべてMac上で作業できるようになるでしょう。しかし，そうなると手作業で服を作り上げる楽しさみたいなものが，なくなってしまうことになるかもしれませんけどね」

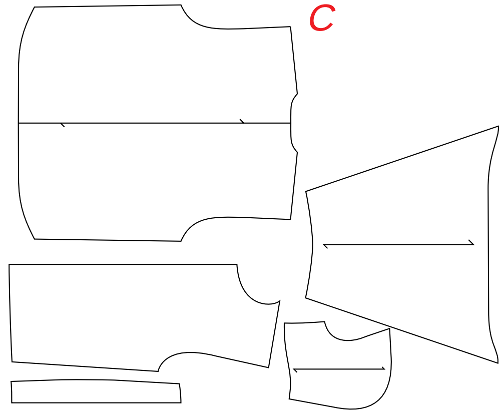


A



B

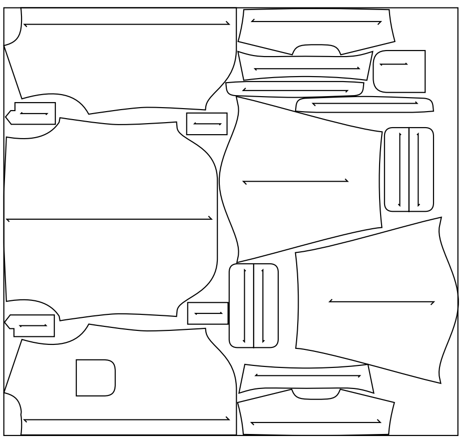
C



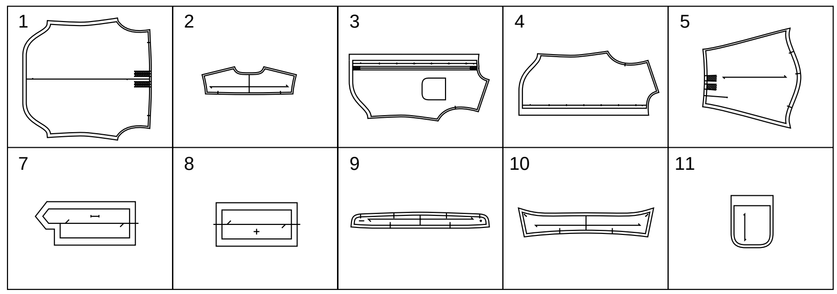
D



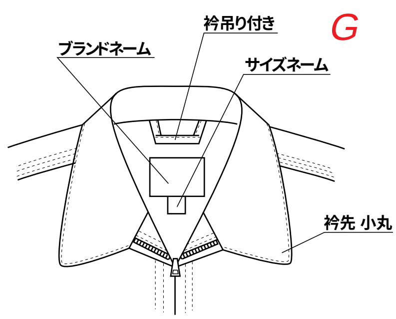
E



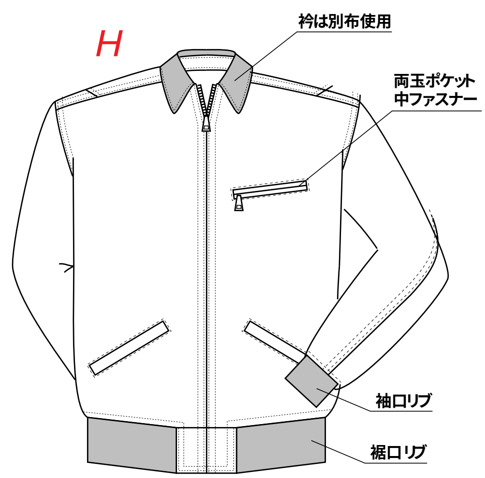
F



G



H

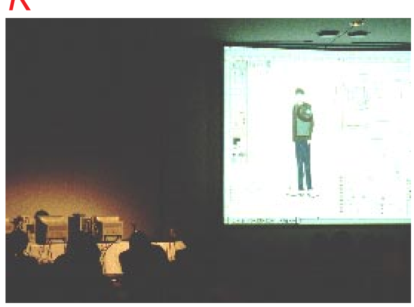


I



J

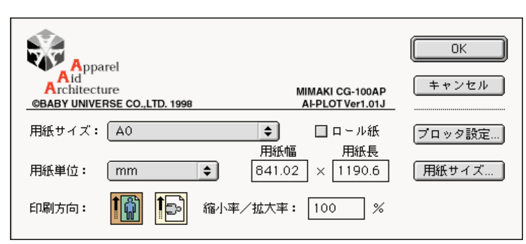
K



L



M



THE NORTH FACE

1998-1999 A/W

作業工程 (A,B)

ダミーにトワルを着せ付け，立体的に形を決める(A)。次にトワルをパーツに分け，デジタイザを使い平面的に処理するため座標値を入力し，Illustratorに取り込む(B)

THE NORTH FACEマウンテンジャケット（C,D）

Cの型紙を基に完成したのがD。型紙は，企業秘密に触れる部分があるため，省略されている部分がある

伝達書類 (E,F,G,H)

1枚の生地を効率的に使うためのマーキング(E)，パーツリスト(F)，縫製指示書(G，H)。Gは，Hのディテールを表示している

WEATHER STATION (I)

THE NORTH FACEの商品を販売する原宿のショップ（03-5466-9278）

THE NORTH FACEロゴ（J）

Apparel Tools

セミナー(K)

玉置氏とベビーユニバース社が共同開発したIllustratorのプラグイン「Apparel Tools」（販売:TOO 03-5489-2950）の紹介を兼ねたセミナーが開催された。講師には玉置氏と，前出の片岡氏が招かれた。セミナーのテーマは「服飾制作におけるデジタル化の行方」

Length & Pointer (L)

Apparel Toolsのツールのひとつ。曲線の計測，指定位置へのノッチ作成が簡単にできる

AL-Plot (M)

パターンデータをプロッタで出力するためのドライバ

3Dによるデザインは，従来，キャラクターの制作などで利用されるケースが多かった。しかし，商業建築のパース制作を手掛けてきた戸澤徹氏は，これをショップデザインに取り入れた。

tohru tozawa



戸澤 徹

とざわとおる／レンダラー。1966年生まれ。89年に武蔵野美術短期大学空間演出デザイン専攻科を卒業，GOOD SPIN ARCHITECT社に入社。90年，ヨコタデザインワークスタジオへ移籍。「49AV JUNKO SHIMADA」などのブティックデザインを手掛ける。93年からフリーランスとして活動。95年，Macを導入し，TOZAWA DESIGN RENDERINGを設立。http://home3.highway.ne.jp/tozawa/

Macを使うことで，ブティックの照明や利用した素材の効果を具体的に検証できる

RENDERER

デザイナーズブランドのショップは，そのイメージを伝える重要な拠点である。ショップデザインを完成させるまでには，コンセプトの確立，ショップイメージの形成，パースの作成という段階を経る。通常，この作業は各ブランドとデザイン事務所が共同で行なう。

パース制作を手掛ける戸澤徹氏は，これまで数多くのデザイナーズブランドのショップイメージ制作を担当してきた。その作品は，デザイン事務所がブランド側に提出するデザイン案として利用される。制作に当たっては，ブランドのイメージやコンセプトを基に，パースとして仕上げていく。戸澤氏は，ショップデザインを作り上げていくための道具として，Macを使っている。

「デザイン事務所から届いた平面図を基に，MiniCadで建築の構造部分をすべて組み上げます。これをSTRATA STUDIO Proにエクスポートして，点景，照明，テクスチャなどを配置してレンダリングします。最終的にはPhotoshopで色調整を行なって完成となります」

作業にかかる時間は，1店舗につき数点のカットを作成する場合で，1週間未満の場合がほとんど。同時に数本を並行作業することもあるという。

従来のコンセプトメイクの段階では，ショップデザイナーがパースに描く要素をあげ，パース制作者はデザインとして完成したものを図面に描いていく，という分業体制が明確だった。戸澤氏はこの垣根を取り払い，デザイナーと共同で，デザイン立案とパース作成を並行して進めている。

戸澤氏がMacを導入したのは95年。手描きのパースによる表現の限界を感じたのがその理由であるという。

「パースでは，型にはまった絵が受け入れられる傾向があります。そこですごくリアルに仕上げても，それが必ずしも求められるわけではありません。コストも時間も与えられない，この状況を打開しないと，表現もよくならないと思っていました」

手描きのパースを，Macによる3DCGに切り替えたことで得られたメリットは数多い。

「Macを使うことで，ブティックの照明や利用した素材の効果を具体的に検証できるようになりました。たとえば，テーブルの素材にはアクリルがいいのか，アルミがいいのか，両方を作成して，その素材が持つ質感，その素材が配置されたことによって得られる効果を確かめることができます」

パースの流用が可能になったことも大きな変化のひとつだ。

「たとえば，10坪のショップのパースを作ったら，これをベースに15坪，20坪と作り替えることが簡単になりました。手書きでは，1つ終われば次はゼロから描き直すようなものです」

だが，3DCGは決していいことずくめではない。必要以上に精密に表現してしまうため，イメージだけを伝える目的には不向きであるという。

「パースとは空間を表現する手段であり，決してその空間にある点景，つまり服を表現するものではありません。しかし，服がなければその空間が生きてこないのです。だから，ある意味で，点景作りに命を懸けている部分がありますね。3Dでは必要以上に点景が作り込めてしまう分，見る人が注目するため，クオリティの高さを要求されますから。ここに乗り越えなければいけない何かがあると思っています」

データはすべて3Dであるため，さらなる活用も考えられる。

「仮想店舗が現実のものとなる可能性は高いと思います。店舗を3Dで構築して，その空間で買い物ができるという状態です。今のところ実在する店舗でなければブランドイメージの維持は難しいと思いますが，それさえクリアすれば可能性はあるでしょう。流通の形態もどんどん移り変わっていくでしょうし，そのなかで3Dを応用できる場面は数多いと思います」

（インタビュー・文／秋田克彦）











I.S.

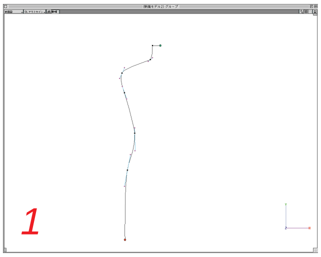
ショップパース（A）
STRATA STUDIO Pro 2.5で作成

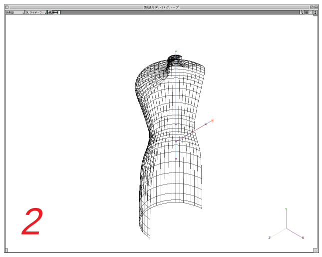
ライトの設定（B，C，D）
照度のバランスを見る。まだ床のテクスチャなどは貼られていない（B）。床のテクスチャを貼り付けた段階で照度をチェック（C，D）。Cは天井から吊り下げられたベースライトのみによる効果，Dは天井の反射を表現するアップライト

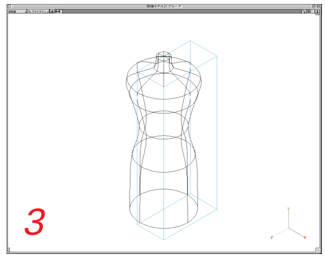
ワイヤフレーム画像（E）
Aの画像をワイヤフレーム表示したもの

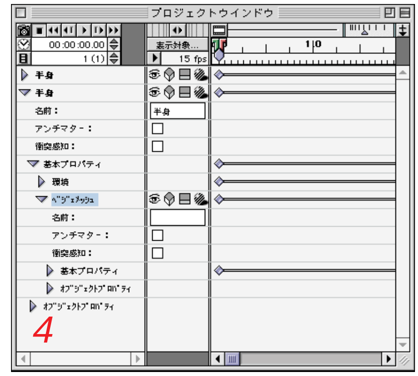
趣味の3Dファッションクリエイション

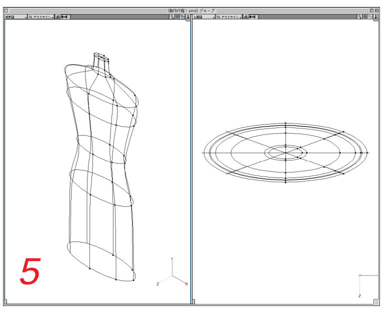
ブティックのパース制作における点景の作り方

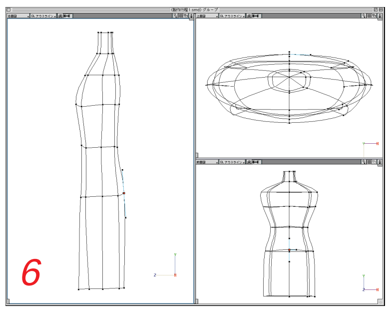












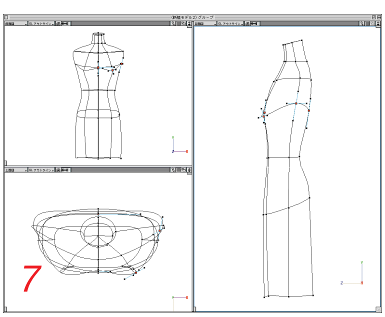
実際の服作りでは，まず，トルソの形が重要になる。男性用，女性用，太り気味，痩せ気味など，自分の体形，あるいは自分の好みの体形のトルソを作るとよいだろう

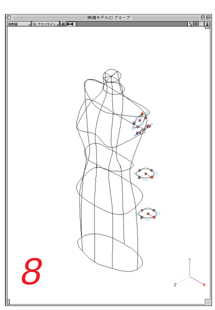
ブティックを表現する際，商品，特に服を着せたディスプレイは，そのショップのアイデンティティを決定する上でも欠かせない。また現在，CGによるパース表現は，プレゼンテーションのためだけでなく，オープン時の告知などに利用される場合もあるため，できる限りそのブランドの商品を忠実に表現する必要がある。今後CGの技術は，さらなる多様化によって，ファッションデザインとインテリアデザインとの連携を深めていくだろう。

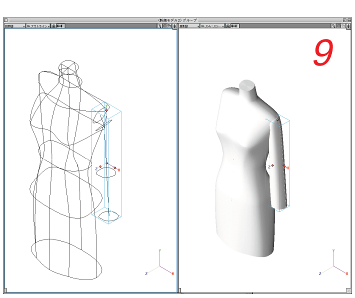
現在，私はSTRATA STUDIO Pro 2.5.3（以下SSP）によって空間表現を行なっている。その工程の中から点景となる，ボディ（服を着せたトルソ）の製作手順を紹介したい。

まず，ベースになるトルソのモデリングは，前面よりペンツールを使用して断面形状を描くところから始める。SSPは2.5から下絵を取り込めるようになったので，モデリングウインドウのプラスメニューの「バックドロップ設定」を利用して，スキャニングした画像を下絵に利用してもかまわない。断面は極力ポイント数を少なくした方が後の作業がやりやすくなる（1）。これを180°旋回し，ジオメトリー変換で，ベジェサーフィスに変換する（2）。これがトルソの半身になる。これをシェイプに登録し，ミラーツールによって，反転させ，もう一方の半身を作る（3）。こうしておくことで，片方を編集するれば，もう一方にも反映させることができる。

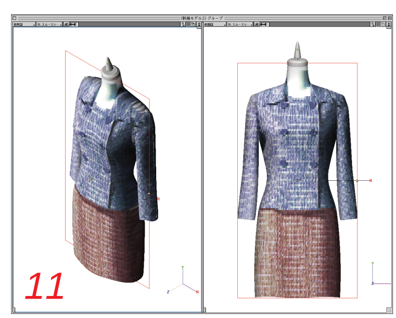
このとき，通常であればシェイプウインドウで半身のオブジェクト編集を行なうところだが，プロジェクトウインドウを階層表示させ，シェイプ内のベジェモデルを選択すると，メインのウインドウ内で，もう半身を表示させたままベジェ編集を行なうことが可能だ（4）。そして全体を拡大ツールによって押しつぶし，サイドのアウトラインを整えていく（5）。この際，両半身の接した部分は必ず横方向から編集するようにすれば接合面がずれることはない。またベジェの方向線は，隣り合う方向線と交わらないように心掛け，常に外周接するようにすればシワになりずらい。ある程度





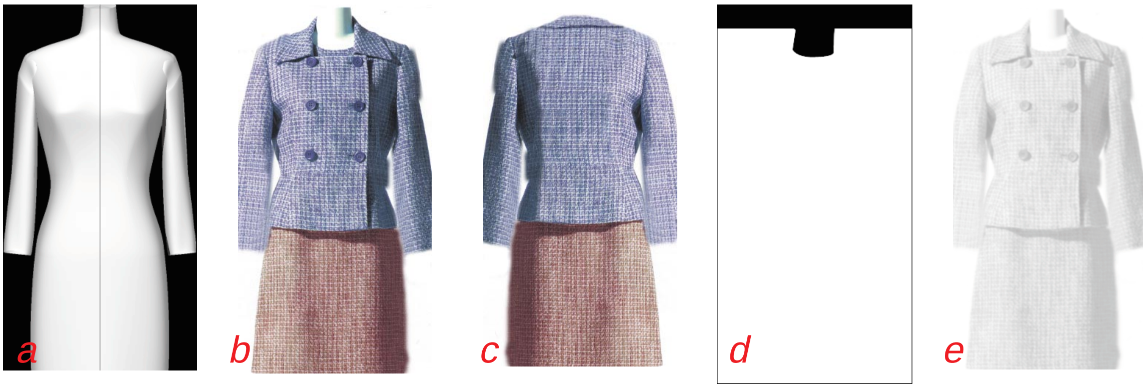






戸澤 徹

3Dソフトを使って，何か変わったものは作れないものかと考える読者は多いだろう。ここでは，前出の戸澤徹氏にSTRATA STUDIO Pro 2.5.3による，ブティックの点景，つまり服を着せたトルソの作成手順を解説してもらう。点景を作成する際，参考となるほか，遊びの気分で3Dによるファッションクリエイションを楽しむこともできるだろう。



好みのデザインの服を着せるには，テクスチャとなる写真が重要になる。作ったトルソの体形に合うデザインの服が写っているものをさがしたほうがいいだろう

のデッサン力は要求されるが，扱うポイント数が少ないので，注意深く作業を進めれば，比較的簡単に狙った形状が作れるだろう（6）（7）。

次に袖を製作する。これはペンツールによって描いた図形を4箇所程度複製し（8），オブジェクト編集で各部の形状を整える。それをスキンでリンクし，表示形式を変えて形状を確認する。できあがりに問題があればスキンを解除して何度でもやり直す事ができる。ある程度，意図した形になったらベジェに変換して，微調整を行なう（9）。このとき，表示形式をスムースシューティングにして胴体との接合部分を一致させる。形状が確定したら前面より一度レンダリングし，テクスチャー製作の下絵にする(a)。

テクスチャーはPhotoshopによって作成するが，カタログなどがあればそこからスキャンしても良いし，また原物の前面と背面の写真などがあれば，なおいい。今回はカタログからスキャンした。先程のレンダリング画像を下絵にして取り込んだ服の画像を重ね，大きさを調整する。はみだしてしまう部分は，スタンプツールを利用してボディーがすべて重なるようにしておく(b)。今回は背面の画像がないため。前面の画像を利用して，やはりスタンプツールなどで製作した（c）。また，首の部分などはステンシルで抜くので，白と黒のグレースケール画像を用意する（d）。これで黒の部分が透明になる。また服の画像を利用してバンプマップを適用してもいい。これはグレースケールの明度の高い部分と低い部分とで擬似的に隆起させたように見せる表現だ。コントラストを上げ，ぼかしを適度にかけておく（e)。でき上がったテクスチャを各マップフィールドに取り込み，前面と背面をそれぞれ作成する(10)。またその他の部分のテクスチャを適用した上から，先程製作したテクスチャを適用する。テクスチャはいくつでも適用でき，ステンシルによって抜けた部分は下に適用したテクスチャーが現れる。前面は平面形式で適用し，スムースシューティング表示にして位置調整を行なう（11)。同様に背面を適用するが，こちらはデカール形式にする。同様の方法で製作したものが図のようなモデルだ。生地の色や素材を変えることでバリエーションを加えることができる。また，ベジェ編集によって，ウエスト幅や裾丈などを調整することも容易にできる。







ひとつ完成すれば，ちょっと色を変えてみたり，素材感を変えてみたりしたくなるはずだ。もちろん，ウエストを絞ったり，襟の形や着丈の長さをを変えたりするのも，おもしろいだろう。そうして変化させていくことが，ファッションにおけるクリエーションの楽しさといえる

ファッションブランドにとって，そのイメージをいかに伝えていくかは重要なポイント。その責任者となるアートディレクターは，Macをどう利用しているのか。佐藤直樹氏に聞いた。

naoki sato



佐藤直樹

さとうなおき／アートディレクター。1961年生まれ。編集プロダクションなどを経て，27才のとき翔泳社でエディトリアルデザインを担当。94年から『WIRED』日本版のAD，クリエイティブディレクターを務めた後，96年末「ソイグラフィカ」結成。98年2月に解散後（株）アジール・デザインを設立，代表取締役に。97年，98年，ニューヨークADC賞入賞。作品はサンフランシスコ近代美術館のパーマネントコレクションにも選ばれる。http;//www.asyl.co.jp/

Macは，さまざまなジャンルで試された方法論を導入していくための，共通の土台のようなもの

ART DIRECTOR

ファッションカタログの作成におけるアートディレクターの役割は，クライアントとなるメーカーとの打ち合わせを基にテーマを決め，カメラマンやスタイリストなどのスタッフを選定し，そのメンバーによるチームをまとめ，流れを作っていくことにある。

アジール・デザインを主宰し，雑誌「composite」のアートディレクターも務める佐藤直樹氏は，同誌の編集長である菅付雅信氏とともにCOMPOSITE VISUAL SUPPLYというユニット名でファッションカタログや広告などのディレクションを行なっている。Abahouseのメンズブランド「LES VIS a BOIS（レ・ヴィ・ア・ボア）」のカタログや「zucca（ズッカ）」のヴィジュアルブックのアートディレクションを手掛けた佐藤氏は，その制作にあたりMacを使用している。

「Macを使う目的は分解や分版，色の濃度などを自分で細かくコントロールすることにあります。それがMacを使うメリットでもあり，作業に手間がかかる分，デメリットでもあります。写真のレタッチにはPhotoshopを使いますが，ギミックを前面に出すというよりは，素材を活かすため，写真の背景のコントラストを下げるといった，比較的地味な作業のために利用しています。デザイナーのカラーが目立つファッション広告は，あまりいいと思ったことがないですから。カタログ制作の場合，人選やテーマが決まり，撮影が済めば9割方できたといえます。ただ，写真をそのままプリントして配るのでないかぎり最終的には印刷物，つまり線数175の網点になるわけです。現在，100%，Macを使っていますが，モニタを見ているだけで網点になった状態をイメージできなければなりません。網点になったときベストの状態になっていなければ，いくらプリントがよくてもこちらの負けなのです」

デザインを始めたのは，意外にも遅く，27才になってからだという。版下にこだわり，その基礎の上にMacの方法論を導入してきた。

「同世代の人が世に出てくる年齢になってからスタートしたので，まさに崖っぷちに立っている心境でした。ほかの人より劣っているといわれないように文字組や色に対する感覚を磨き，先手を打ってきました」

その姿勢により，雑誌「WIRED」や「composite」のアートディレクションがニューヨークADC賞入賞につながったといえるだろう。

現在の仕事では，写真一枚でも，印刷するものであればQuarkXPressを使うという。

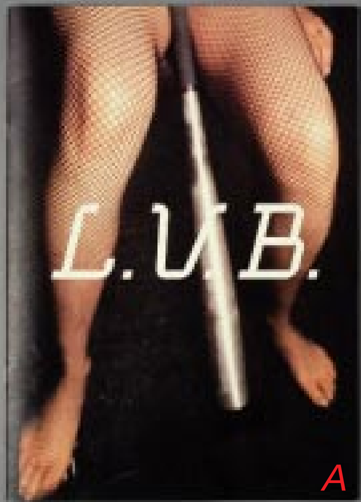
「QuarkXPressでは座標を基に考えることができます。たとえばロゴひとつ配置する場合でも，Illustratorでは基点となる紙の左上からどの部分にあるかがわかりにくいですから。ロゴのバランスを確認するために最終的な出力にはQuarkXPressを使います」

Macの普及で，今後のファッション広告のあり方も変わってきそうだ。

「それが面白くない方向に進む可能性もあります。たとえば音楽関係の広告ではMacの導入が進んでいますが，それで個性的なものが出てきているわけではありません。むしろ均質化している状況です。ファッション業界のグラフィックも，外から見れば同じに見えるものが多いと思います。Macを使う，使わない以前に既成の美しさに対する思い込みが強いのではないでしょうか。オルタナティブなカッコよさはまだ出てきていません」

佐藤氏はファッションも他のジャンルと同じように，グラフィックによる再解釈・再定義の対象として考えている。

「Macがあったから，カタログでも雑誌と同じやり方で作業ができました。それは単に同じデスクトップ上で作業できるという便利さの問題ではなく，さまざまなジャンルで試された方法論を導入していくための，共通の土台のようなものとして考えられると思っています」









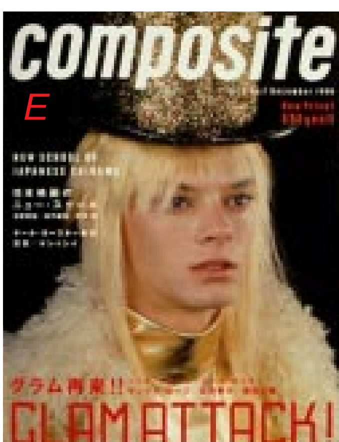
LES VIS a BOIS

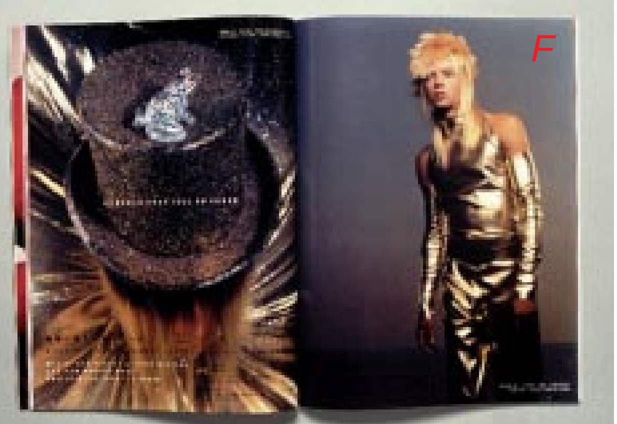
Autumn & Winter 1998
カタログ（A,B,C）
costume design:KanameTakahashi,
photography:NAKA stling:TSUGUMIWATARI
hair & make-up:YUJI KOJIMA
model:KEE,RYO SHINMYO,SACHIO YAMANE
KEITA YOSIHARA,MASA,KUMIO
casting:MEGUMI OIKAWA

雑誌広告（D）
photo:NAKA
creative & art direction:COMPOSITE VISUAL SUPPLY(A,B,C,D)
ロゴのデザインも佐藤氏が手掛けている

特集II◆モードとMacintosh







zucca

zucca 1988-1998（I）
edited by HOUGADO corp.
book designed by ASYL DESIGN inc.
conception by ONOZUKA AKIRA
ファッションデザイナー，小野塚秋良氏が自ら企画したヴィジュアルブック



composite

Vol.2 No.7 December 1998（E,F,G）
表紙（E）
photography:NAKA model:BEN
『composite』最新号。この号からリニューアルし，判型が小さくなった。価格は650円。発行は報雅堂

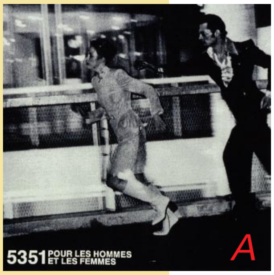
GLAM FASHION「地球に落ちてきたモード」（F）
photography:NAKA fashion editor:島津由行

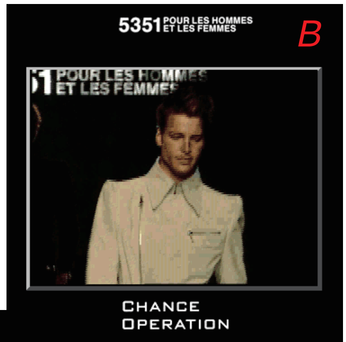
CABANE de zucca SAFARI ZOO広告（G）
photography:ARMANDO ABEL model:LUNA
art direction:NAOKI SATO for ASYL design(E,F,G)

Vol.2 No.6 October 1998表紙（H）
photography:SHINGO WAKAGI model:AYUMI TANABE
この号までは，シナジー幾何学が発行していた

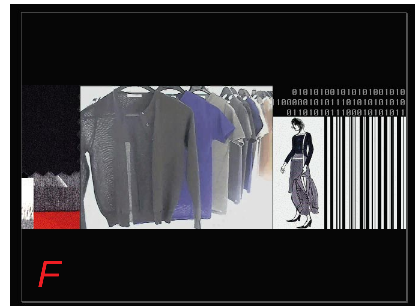


デジタルに向かう
ファッションブランドのイメージ戦略



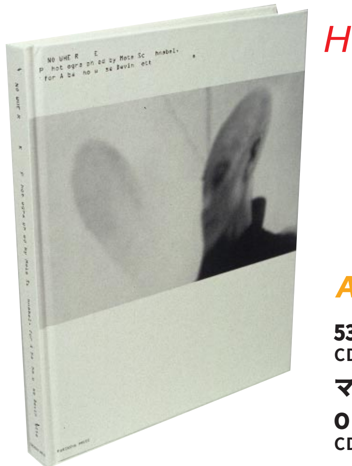














Abahouse International

5351 POUR HOMME ET LES FEMMES 1997 S/S CD-ROM（A,B,C）
CD-ROMジャケット（A）。コンテンツ（B,C）

マルチメディアセクション デジタルプロデューサー 木村保行氏（D）

O・918 1998 S/S CD-ROM（E,F,G）
CD-ROMジャケット（E）。コンテンツ（F,G）

No Where abahouse devinette（H）
撮影およびアートディレクションにモート・シュナーベル氏を起用した写真集
（光琳社刊／2,800円）

アパレル業界において，いち早くデジタルコンテンツへ取り組む姿勢を見せたのがアバハウス･インターナショナルだ。ブーム直前の3年前から自社のWebページ（http://www.abahouse.co.jp/）を立ち上げたほか，マルチメディアセクションを設立。その後もデジタルを意識したイメージ戦略を打ち出している。同セクション，デジタルプロデューサーの肩書きを持つ木村保行氏は，同社の取り組みについて，次のように話す。

「従来，ファッション業界は,いわゆるデジタルに疎い面がありました。服を買う人が同じ感覚で生活の中にデジタルを取り入れている状況でしたので，服と同じレベルでアプローチしたい，ファッションの一部としてのデジタルという面をアピールしたいと思っていました」

Webに続いて手掛けたのがCD-ROMだ。パリコレクションにも参加する同社のブランド「5351 POUR HOMME ET LES FEMMES（5351プール・オム エ ラ ファム)」97年春夏コレクションのムービーを収め，ショップで顧客向けに配布した。

「双方向性をもった新たなツールで，メッセージの新しさを表現するのが狙いでした。当時は今ほどパソコンが普及している状況ではありませんでしたが，ブランドイメージを伝える新しいツールに，反応がありました」

その1年後にはパリコレクションでデビューを果たしたブランド「O・918」のショーのインターネット中継を行なった。

「当時，インターネットはかなり話題になっていましたが，世界的にみれば日本語が壁になっていたと思います。しかし，服を伝えるのに言葉はいりませんから。服のワールドワイド性はWebと共通だといえるでしょう。それまで日本国内のショーをインターネットで流すことはありましたが，パリから東京へ向けてというのは例がなかったと思います。既成の枠組みを壊すツールとしてインターネットを利用することで，閉ざされたパリコレクションの世界を崩してみたかったのです」

そのショーの模様は，やはりCD-ROMに収録して残されている。

最近では，「アバハウス･ドゥヴィネット」の写真集「No Where abahouse devinette」を発売した。これはモート･シュナーベル氏をアートディレクターに起用したもの。シュナーベル氏は，これまでも同ブランドのカタログを手掛けたほかにも，ファッション広告ビジュアルの制作を，Macを用いて行なっていることでも知られる。

「コラボレーションすることで，シュナーベル氏を通じてイメージを表現するのが狙いでした。制作にはMacを使ったのは，今の時代感を表現するうえでツールとして必要だったからでしょう」

今後も同社のデジタルへの取り組みは，続いていきそうだ。

「やや行詰った感のあるWebのあり方を考えていきたいと思います。近いうちに代官山にギャラリーをオープンする予定ですが，そこでは服に限らず，アートの世界との連動に取り組むつもりです。Webも同様に考えています」

**ファッションブランドにとって，イメージ戦略は非常に重要だ。
ターゲットとする顧客に向けて，常に新鮮なメッセージを発信しなければならない。
それは，メッセージを伝える媒体も新鮮でなければならないということだ。
ここでは，イメージ発信にいち早くデジタルを取り入れたAbahouse Internationalと，
会社設立と同時にデジタル戦略を進めるSIDEAの２つのファッションメーカーを紹介する。**

デザイナー，瀬田一郎氏が手掛けるブランド「seta ichiro」も，98年7月の会社（SIDEA／シィディア）設立以来，デジタルコンテンツと自身の作品との融合を図っている。プレスやバイヤー向けの最初の展示会において，作品の写真を収めたCD-ROMを配布した。中身はブラウザ上で見ることができ，Web（http://www.sidea.co.jp/）ともリンクしたものだった。

「自分の作品を見せるには，ファッションショーや展示会しか機会がありませんでしたが，多くの人に見てもらえるようにしたいと思っていました」と瀬田氏はデジタルへの取り組みのきっかけを話す。

99年春夏商品の展示会においても，ブランドイメージをアピールする，前シーズンよりさらにグレードアップした内容のCD-ROMを配布した。これについてアートディレクションを担当した寺井恵司氏は次のように話す。

「今回は“PURE”“WHITE”“BORDER”というキーワードに基づき，グラフィックの要素と服をどう見せるかという部分を重視しました。その結果，同じ服を重ねて見せたりもしています。実物とモニタ上では，当然表現も変わってくるわけです」

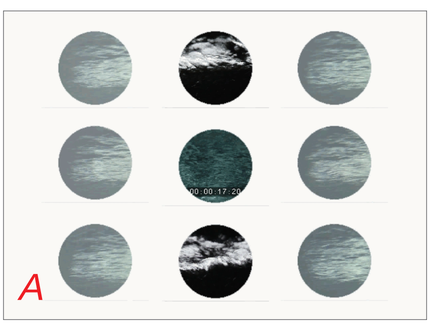
技術的な部分を担当した曽根原隆宏氏は「ファッション業界にコンピュータを訴求する狙いもありました。通常，CD-ROMのコンテンツはユーザーのマシンスペックを考えて作りますが，今回は表現したいものが多かったため，そのクオリティを落とさないようにしました。結果的にハイスペックのマシンでなければ動きが鈍くなる場合もありますが，そのためにクオリティを落としては意味がないですから」と話す。

寺井氏も「表現追求のため，通常とは逆の作り方をしました」という。

ファッションメーカーが，ブランドイメージを表現する場合，カタログやポスターを作るのが一般的だ。しかし寺井氏は「紙へのアンチテーゼというわけではありませんが，CD-ROMはいってみれば100枚のポスターを動かしてるようなもの」と話す。瀬田氏は「カタログを点とすれば，CD-ROMは線といえるでしょう。逆に紙に落とし込むこともできますからね。それだけでなく，今回のCD-ROMのように，デジタルコンテンツであれば，大勢のモデルを使い，見る人が限られたショーをやるよりも，1人のモデルを使うだけでいいものができるということもポイントですね」という。同社のイメージ戦略において，もはやデジタルコンテンツは欠かせないものであるようだ。

だが，それだけではない。瀬田氏はこう話す。「今回のCD-ROMでは水が流れるムービーを使ったりして，“PURE”というテーマを表現しています。モニタ上ではそうした“軽さ”の表現ができますが，服でそれを伝えるのはむずかしいわけです。しかし，それがきっかけになり，1を与えられることで10にして表現できるようにもなります。つまり，モニタ上に表現された服を見てそちらがいいと思えば，逆にそれを実際の服にフィードバックさせることもできるということです。これは大きな相乗効果であり，デザイナーとしてもメリットであるといえます」

今後の取り組みについて瀬田氏は「インターネットを通じてショーの模様を世界各地の街頭モニタに同時に配信したり，ショーの演出にコンピュータでの表現を使ったり，いずれにしてもデジタルを取り入れながら服を表現していきたいですね」と語った。


A


F


G

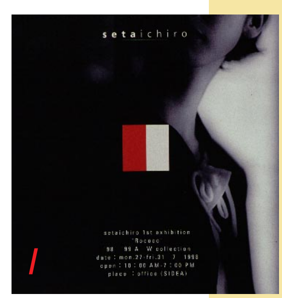

H



C



B



I



D



E

SIDEA

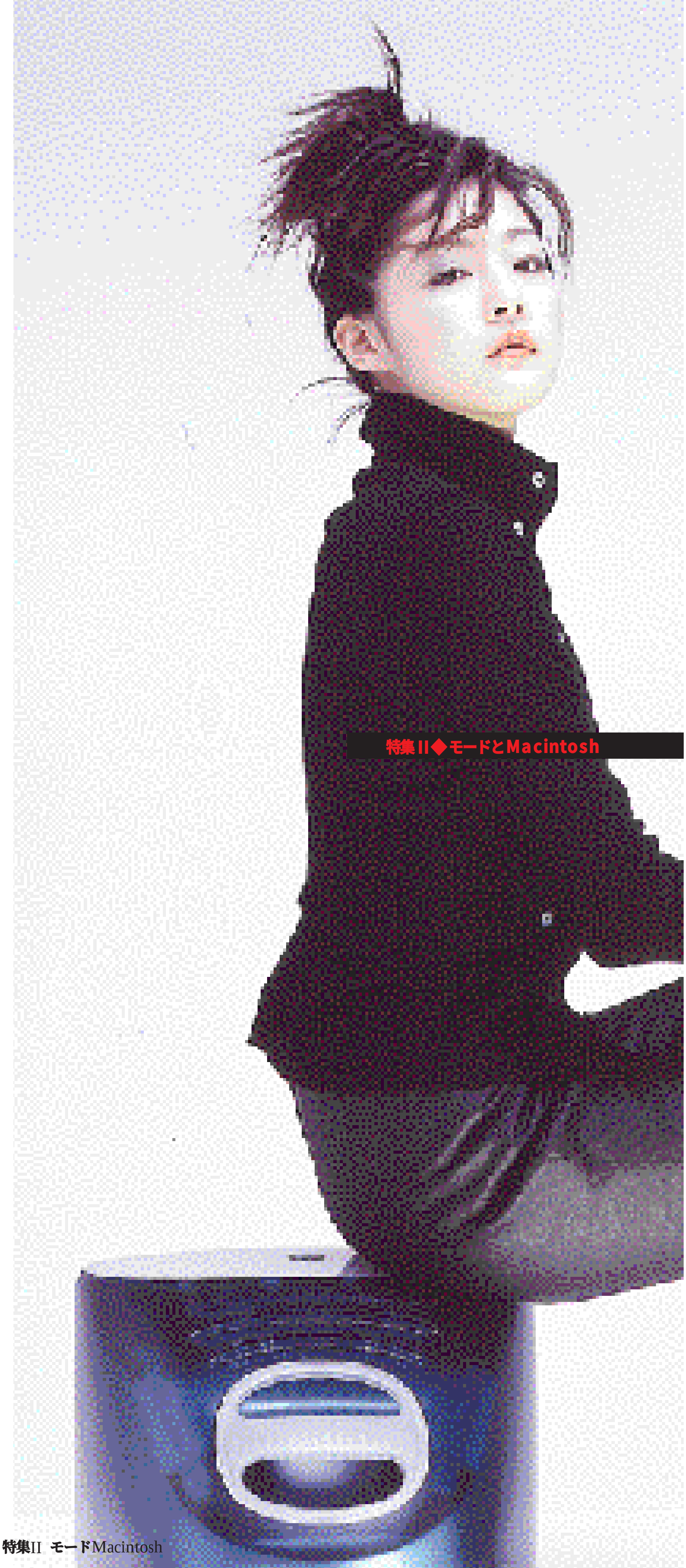
seta ichiro 1999 S/S CD-ROM（A,B,C,D,E,F,G）
コンテンツ（A,B,C,D,E）。アートディレクター，寺井恵司氏（F）曽根原隆宏氏（G）

デザイナー 瀬田一郎氏（H）

seta ichiro 1998-1999 A/W CD-ROMジャケット（I）



love and hate to macintosh



★特集3★

デジタルカメラ 人気10機種 徹底検証



あなたならどれを買う？

秋の新製品ラッシュも落ち着き，年末商戦もそろそろ終盤を迎えようとしている。光学ズームのメガピクセル機，コンパクトタイプの製品が主流となっているように思えるデジタルカメラの売れ行きだが，実際に売れ筋人気機種を調べて見るとそうではないようだ。画質自体が大差なくなり，ユーザーは予算に合わせて，自分の使い道にあったデザインや機能を持つ製品をじっくり探しているのではないだろうか。今回は，大手電気店，カメラ店で，売れ筋の人気10機種を取り上げ，人気の秘密を検証してみた。デジタルカメラを購入する際の参考にしてほしい。

（構成・文：ランディング）

カメラ選びのチェックポイント１

どこで買ったらお買い得？

カメラを買うなら，大手のカメラ店で買うのが一番お買い得と考える人が多いだろう。しかし，デジタルカメラは，カメラであり，パソコン周辺機器であり，家電製品とも考え得ることのできる商品である。デジタルカメラはいったいどこで買ったらお得なのだろうか？

大手カメラ販売店は，機種が豊富

大手カメラ販売店には，現在発売されている機種がほとんど揃っている。購入する機種を店で決めたい人によっては一番選択肢が多く，選びがいがあるだろう。メーカーによってデジカメの割引率は異なるので，製品によっては価格差がある場合もあるが，各店ほぼ横並びで，かなりの割引価格で販売されている。よほどのことがないかぎり在庫もあり，購入したらすぐに持って帰って使いたい人にはいいだろう。また，店によって，旧バージョンが目玉商品として格安で売られていることもあるので，少しでも安く購入するための労力を惜しまない人は，歩き回って希望の商品の価格を調べてみては？



近所のカメラ店も要チェック

最近では，大手カメラ販売店でなくても，近所のちょっと大きなカメラ店でもデジタルカメラは取り扱っている。ただし，大手カメラ販売店ほど機種は豊富ではない。定価でしか商品を取り扱わないところもあるが，大手カメラ販売店の価格に近い割引率で販売している店もある。新宿，池袋といった都心まで，わざわざ交通費や時間をかけて買いに行くなら，近くのカメラ店で購入した方が結果的に安上がりになる場合もある。また，近所なら新聞広告なども入るので，目玉商品をこまめにチェックしておこう。

秋葉原系の電気店やパソコンショップではパソコン接続のオプションを揃えやすい

秋葉原に本店のある大手電気店やパソコンショップの価格はほぼ横並び。ただし，一部安売りの小さな電気店では驚くべき価格で販売されている場合もある。また，各店舗目玉商品が1，2点設定されている場合があり，その商品に限っては価格差が生じている。とはいっても目玉商品として設定されている機種は，旧バージョンだったり，売れ筋の人気機種からはちょっとずれているものが多い。機種は大手カメラ販売店ほどではないが，かなり豊富で秋葉原内の店ならどこで買ってもそう大差はないだろう。ただ，店によっては値切れる場合もあるので，価格交渉をするのもいいだろう。昔ほどではないにしても少しは安くなるかもしれない。また，これらの店では，パソコン周辺機器売場でデジタルカメラが売られている場合が多く，パソコンとの接続について必要なものを揃えることができる。Macユーザーなら，Macintoshを扱っている店舗の周辺機器売場でデジタルカメラを購入すれば，Macに画像を取り込むためのケーブルやカードリーダーといった別売品などの情報を教えてもらったり，まとめて購入できて便利だ。

価格だけならディスカウントショップも…

価格を優先するなら，ディスカウントショップでの購入するのもいいだろう。ただし，ある一定の機種しかおいていない店が多く，現在の人気商品や新機種は手に入らない可能性が高い。特に光学メーカーの機種は少ない。また，あったとしても他店とそう大差ない価格で売られている場合が多いようだ。さらに，商品説明などもないので，Macとの接続などの情報が欲しい場合はやめておいたほうが無難。しかし，一般に型落ち品といわれる旧バージョン，あるいはそれ以前の製品なら，やはり格安で入手できる可能性は高い。最近ではクレジットカードが使えるディスカウントショップも増えたが，基本的には現金販売の店が多いということも覚えておこう。



入手までに時間がかかってもいいなら，インターネットで購入するのもよいかも..

購入から入手までに時間がかかってもいいなら，インターネットのショップで購入するという方法もある。地方などで近くに格安の販売店がない場合にもこれは有効だ。インターネットのショップには，秋葉原の大手電機店やパソコンショップ，大手カメラ店などが経営しているものと，小さなパソコンショップ，あるいは店舗を持たないショップが経営しているものがある。秋葉原の大手電機店やパソコンショップ，大手カメラ店などが経営するショップの価格は，実際の店舗と同じか，少し割高になっているところが多い。しかし，小さなパソコンショップ，あるいは店舗を持たないショップが経営するショップでは，大手カメラ店などの価格と同じか，それより安くなっているようだ。ただし，送料は購入者負担の場合が多いので，計算してどちらが安いかを判断することも大切。また，支払い方法は，代金引換宅急便や銀行振込，ローン，クレジットカードなどがあるが，クレジットカードの場合は価格が変わることもある。購入から入手の時間の目安は，ショップによってまちまち。店舗を持たないショップの場合は，在庫を持たず，注文を受けてからメーカーに発注するケースが多く，価格が安い分時間もかかってしまう。メールなどで問い合わせてしっかり吟味して注文しよう。

購入する機種が決まっているなら，価格は電話で問い合わせてもOKだ

たくさんの店舗を回って，一番安い店を探すなんて面倒と思っている人は，購入したい機種をカタログなどで決めて，各店舗に電話で価格の問い合わせをしてから，一番安いお店を訪れるというのも1つの手だ。忙しい時は相手にされない場合もあるが，たいがいは親切に価格を教えてくれるはずだ。

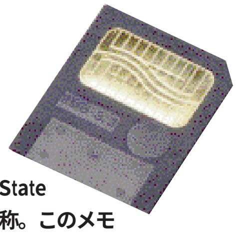


カメラ選びのチェックポイント 2

画像の転送方法は?

デジカメを購入する前には，撮影した画像をMacに取り込む方法を理解しておいた方がいい。現在では主に4つの方法がある。
画像の転送方法は画像の記録メディアによっても異なり，記録メディアによって，画像を取り込むための周辺機器や別売のオプション品が必要になる場合がある。
各デジカメに必要なオプションを簡単にまとめてみたので参考にして欲しい。

スマートメディア

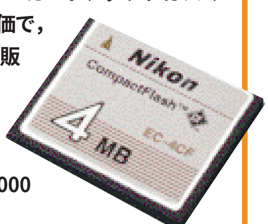


スマートメディア（SmartMedia™）は，東芝が開発したSolid State Floppy Disk Cardの愛称。このメモリカードを記録媒体としている場合，PCカードアダプタやフラッシュパスを購入すれば，カメラ付属の接続キットは不要だ。別売の接続キットより価格が高くなる場合もあるが，シリアル接続より画像転送速度が速く，ケーブルを接続するといった手間も省けて便利。PowerBookを使用している場合は，スマートメディアをPCカードアダプタ（10.000円前後）に装着して，PCカードスロットから直接画像をコピーできる。デスクトップ型のMacでもPCカードリーダー(25,000円前後)を取り付ければ，PowerBookと同様に画像をコピーできる。

デスクトップ型のMacの場合は，フロッピー型のアダプタ，フラッシュパス（12.000円前後）にスマートメディアを装着すれば，読み取り専用ソフトウェアを起動し，フロッピー感覚で画像を取り込むことができる。PCカードアダプタより転送速度は遅くなるが，フラッシュパス以外の機器が必要ないので便利だ。

コンパクトフラッシュカード

米国SanDisk社が提唱し，独自開発した小型メモリカードの規格。PowerBookの場合，コンパクトフラッシュカードをPCアダプタに装着し，PCカードスロットに差し込めば，そのままカード内の画像データをハードディスクにコピーすることができる。この場合は，カメラ付属の接続キットは不要。転送速度はスマートメディアのフラッシュパスより速い。PCカードアダプタはスマートメディアよりは安価で，1,500～3,500円程度で販売されている。ただし，デスクトップ型のMacの場合は，別にPCカードリーダー(25,000円前後)が必要。



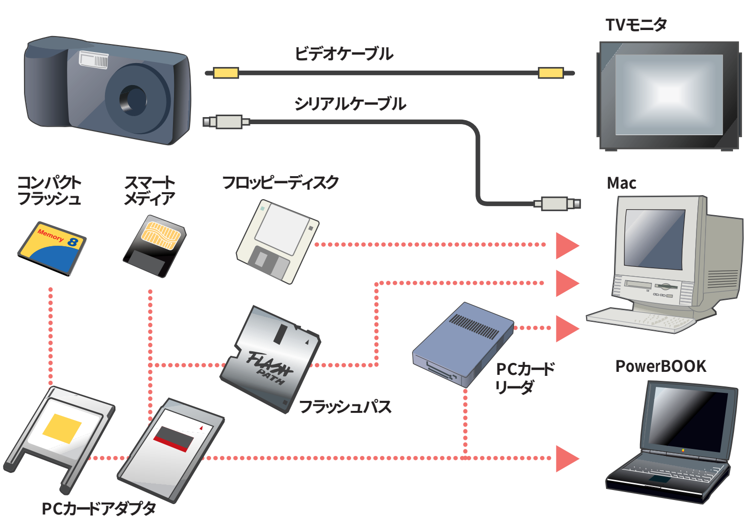
フロッピーディスク

フロッピーディスクに画像を記録する方式を採用しているのはソニー1社だけ。フロッピーディスクはDOSフォーマットだが，「PC Exchange」がインストールされていれば，フロッピーディスクを読み込み，フロッピーディスク内の画像データをすぐにコピーすることができる。

シリアル接続でデジタルカメラ本体から直接Macに画像を取り込む

デジタルカメラ本体から直接，Macに画像を取り込むためには，接続用のケーブルやソフトウェアなどのオプションが必要だ。こういったオプション品は，デジタルカメラ本体に標準添付されていたり，セット販売されている機種もあるが，別売になっている場合も多い。デジタルカメラ購入の予算には，こういった画像を取り込むためのオプション品の価格も考慮しなければならないということを覚えておこう。ただし，記録メディアがスマートメディアやコンパクトフラッシュで，画像をMacにコピーするだけでOKなら，接続キットを購入せずにPCカードアダプタやフラッシュパスを購入してもいいだろう。

Pix700（フジフィルム）	スマートメディア	別売インターフェイスセット（7,000円：接続ケーブル1本とドライバソフトウェア）
CLIP-IT80（フジフィルム）	スマートメディア	別売インターフェイスセット（7,000円：接続ケーブル1本とドライバソフトウェア）
C-1400XL（オリンパス）	スマートメディア	別売シリアルケーブルインターフェイスパソコン接続キット（10,000円：接続ケーブル，TWAIN/Plug-in，Kai's Photo SOAP for CAMEDIA，ユーティリティソフトウェア）。
C-900 Zoom（オリンパス）	スマートメディア	別売シリアルケーブルインターフェイスパソコン接続キット（12,000円：接続ケーブル，Photo Deluxe forビジネス/2.0J，ユーティリティソフトウェア）
COOLPIX910（ニコン）	コンパクトフラッシュ	別売パソコン接続キット（16,000円：ドライバソフト Nikon View 900，IPIX World（IPIX画像サンプル集），InMedia Slides & Sound Plus 2.0（ニコン用試用版）とのカップリングCD-ROM，Adobe Photo Deluxe2.0J CD-ROM，シリアルケーブル（Windows & Macintosh用），ACアダプタ）
DC260 Zoom（コダック）	コンパクトフラッシュ	別売パソコン接続キットMacintosh用（7,800円：接続ケーブル，画像取り込みソフトDigita Desktop）
PowerShot A5 Zoom（キヤノン）	コンパクトフラッシュ	バリューキットとして本体に標準添付（PC接続キット（Macで使用可能なオプションのみ掲載）：Adobe Photoshop プラグインモジュール，Pixe Color Player，Time Tunnel Browser，Photo Stitch―パノラマ合成ソフト，インタフェイスケーブル）
DC-4U（リコー）	スマートメディア	ユーティリティソフトDU-4M，パソコン接続ケーブルCC-3Mなどパソコン接続に必要なものが本体標準添付
DSC-V100（三洋電機）	スマートメディア	別売パソコン接続キット（10,000円：Photo Labo，TWAINドライバ，Photoshopプラグイン，PhotoSuiteSE/J，DOS/V用接続ケーブル，Macintosh用変換アダプタ）
CP-700Z（エプソン）	コンパクトフラッシュ	PC接続ケーブル，Mac用変換コネクタ，カラリオソフト（CD-ROM）などすべて本体標準添付



iMacに画像を取り込むには？

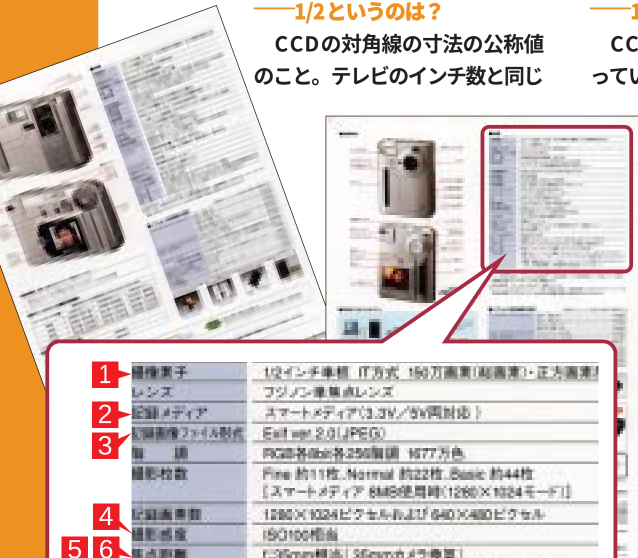
iMacには，フロッピーディスクドライブ，シリアルポートはない（98年12月現在）。ただし，99年1月にコダック社からiMac接続キット（5,800円）が発売される予定だ。

カメラ選びのチェックポイント3 スペックを理解しよう

デジタルカメラのパンフレットを見ても，見慣れない単語が入り乱れているので，何が何やらわからないという人も少なくないだろう。ここでは，富士写真フィルムの永島靖夫氏にFinePixシリーズのパンフレットを例に，さまざまな用語について丁寧に解説していただいたので参考にして欲しい。



永島靖夫氏
富士写真フィルム株式会社
電子映像事業部 営業部 主査



1	撮像素子	1/2インチ単板 IT方式 150万画素(総画素)・正方画素
	レンズ	フジノン単焦点レンズ
2	記録メディア	スマートメディア(3.3V/5V両対応)
3	記録画像ファイル形式	Exif ver.2.0(JPEG)
	階調	RGB各8bit各256階調 1677万色
	撮影枚数	Fine 約11枚,Normal 約22枚,Basic 約44枚 [スマートメディア 8MB使用時(1280×1024モード)]
4	記録画素数	1280×1024ピクセルおよび640×480ピクセル
	撮影感度	ISO100相当
5 6	焦点距離	f=35mm相当(35mmカメラ換算)
7	撮影距離	9cm 名刺サイズを撮影可能(マクロポジション)
	オートフォーカス	CCD AF(マクロ切り換えあり)
	シャッター	1/4～1/1000秒(メカシャッター)
	絞り	2段(F3.2,F8)自動切り換え
8	露出制御	プログラムAE(TTL64分割測光方式)
	露出補正範囲	0.3EV ステップ(−0.9～+1.5EV)
9	ホワイトバランス	5500K固定(マニュアル撮影時5段切り換え)
	ストロボ	オートストロボ(GNo.6)最大2.5m
10	光学ファインダー	実像式ファインダー
	液晶モニター	2インチ低温ポリシリコン11万画素TFTカラー液晶モニ
	ビデオ出力	NTSC(専用ジャック)
	デジタル入出力	RS-232C/422
11	電源	充電式リチウムイオンバッテリー NP-100・ACパワーア

1 撮像素子について

――撮像素子とはどういう意味ですか？

“撮像”とは絵を撮ることで，“素子”とは，そのためにどういう部品を使っているかということです。この項目では，撮影するための部品，すなわちCCDについて説明しているわけです。

――1/2というのは？

CCDの対角線の寸法の公称値のこと。テレビのインチ数と同じようにCCDのサイズも対角線の寸法で表します。

――インターライン方式について教えてください。

シャッターが開いたとき，CCDに光が当たるのですが，CCDは入ってきた光を電気信号に変えるのです。そして電気信号を順番に読んでいく。このとき，どのように読んでいくのかという方式の一種が，インターライン（IT）方式です。

――150万画素（総画素）の意味は？

CCDは光を感じる小さな部屋がたくさん集まっているようなもので，その部屋がどういうふうに集まっているかが，画素数というものなのです。150万画素とはその小さな部屋が150万個存在するということです。

――単板IT方式とは？

銀塩カメラのネガフィルムには，光を感じて変化するセンサーの役割と，画像を蓄えておくメモリの役割があります。デジカメの場合は，撮像素子は像をとらえることしかしません。被写体に光が当たって反射してきたものをレンズで集めて，センサーで読みとるわけです。このセンサーの役割をするものがCCDなのです。CCDは入ってきた光を電気信号に変えます。しかし，これには，カラーの情報はありません。そこで，CCDの前に「カラーフィルタ」というものを付けます。カラーフィルタというのは色セロハンのようなと考えてください。たとえば，あるCCDすべての前に赤のフィルタを付けます。このCCDは赤（Red）の光だけを担当します。もう1つ別に，グリーン（Green）だけを担当するCCDを作ります。そして，ブルー（Blue）だけを担当するCCDを作ります。そうすると，色の三原色（RGB）すべてを担当するCCDができあがり，この3つを重ね合わせるとちゃんとした絵になるわけです。これを「三板」といいます。

コンシューマ向けのデジカメでは，コスト的にも，携帯性からも，3つのCCDを付けることはできません。そこで，1つのCCDの中の1つ1つの部屋（画素）の前にRGBの各色を含んでいるモザイクフィルタ（図1）というフィルタを付けたわけです。これが「単板方式」です。

――正方画素原色CCDとは？

“原色”は，原色（RGB）を使ったフィルタのことを指します。この他に原色に対する補色（CMY）を使ったものがあります。一般的に，補色フィルタのほうが感度が高いのですが，CMYで撮影したにもかかわらず，パソコンにはRGBで取り込まなくてはならないので，CMYをRGBに変換しなければなりません。この変換時に演算のエラーなどが起こる可能性があり，そのため，補色フィルタは，色の再現がよくありません。感度は低くなるのですが，原色フィルタのほうが色再現はよいのです。ですから，CCDが同じでもフィルタが違うと特性も異なるわけです。

“正方画素”とは，CCDの小さな部屋（画素）が正方形をしているということで，ほかに長方形のものもあります。ビデオカメラでは，長方形/補色フィルタが使われています。正方画素／RGBである当社は，色再現がよい，パソコンとの親和性という理由から，当初から正方／原色を採用しています。今やデジカメでは，正方形画素，原色フィルタが主流になっているようです。

2 記録メディアについて

――スマートメディアを採用している理由は？

当社では，96年7月にDS-7という機種を発売しました。これは，世界初のスマートメディア採用機で，それ以来，当社の製品では一貫してスマートメディアを採用しています。それ以前のデジカメは，内蔵メモリだけで，メモリがいっぱいになると，パソコンに画像データを転送してメモリをクリアしないと，撮影が継続できなかったわけです。そんな時DS-7とスマートメディアの開発のタイミングが合い，採用しました。現在では16MBが最も容量の大きいスマートメディアですが，来年の前半には32MBが発売される見込みです。

3 記録方式について

Exif（イグジフ）は，JEDA（ジェイダ：日本電子工業振興会）の規格になっているもので，画像ファイルのフォーマットの名前です（図2）。現在のバージョンは2.1。現在，Exifを採用しているメーカーは多くなっています。コンパクトフラッシュを採用しているメーカーでもExifを採用していますね。JPEGを採用しているところも実はExifなんです。

4 撮影感度について

デジタルカメラの撮影感度を銀塩カメラのフィルムの撮影感度に当てはめて表記しています。銀塩カメラのフィルムの感度は白黒フィルムにおける定義で，デジカメでは感度の定義が厳密に当てはまらないので“相当”と記しています。現時点ではフィルムほど選択肢はないので，差はあまりないでしょう。

5 レンズについて

――単焦点とズームの違いは？

デジカメでは大きくわけて，単焦点とズームがあります。レンズから，光がレンズを通して集まるところまでの距離を焦点距離といいます。単焦点とは，この焦点距離が1つしかないということです。ズームはレンズが動きますから，焦点距離が1つではないので，変えることができるわけです。広角側が35ミリ，望遠側が105ミリの場合，焦点距離の比は3倍となり，これを3倍ズームというわけですね。

単焦点では，被写体を大きく撮ろうとすると，近づくしかない。ズームの場合は近づかなくても，被写体を大きく撮ることができます。結果，撮影時の自由度が高くなります。撮影する立場からすると，単焦点よりもズームがあったほうがいいかなというケースが多いようです。ただ一方で，ズームの場合はレンズを大きく動かすことになるので，当然奥行きが大きくなり，カメラ自体も大きくなり，小型化が難しくなるわけです。

――単焦点カメラのマクロ処理は？

単焦点では動く部分がないと説明しましたが，当然，焦点を合わせるために動く部分はあります。通常の撮影では，カメラからある程度離れた距離から無限までが撮影範囲になりますが，それよりも近い距離にあるものを撮影するとき，マクロポジションに切り替えるようになっています。外からでは分かりませんが，内部的に光学系で，レンズを調節して動かしています。

――レンズ部分の説明によく記載されている“F～”と“f～”というのは？

大文字のFはレンズの明るさのことです。この数値が小さいほど，レンズが明るいと（絞りをあける）いうことになります。ただし，一概に明るければよいというものではありません。レンズが明るいとピントが合いにくくなります。ですから，ズーム機能が搭載されているFinePix600Zでは，ピントがよく合うように，絞り気味にしているため，レンズが若干暗くなっていますが，ピントがよく合っている分，シャープな画像になっています。

小文字のfは焦点距離のことです。

6 焦点距離について

FinePix700はf:35mm相当（35ミリカメラ換算）と記載していますが，実際の焦点距離は7.4ミリです。しかし，この数値では利用者がピンとこない。一般の一眼レフに置き換えて表現したほうがわかりやすい。一眼レフの標準50ミリに対してどれぐらい広角なのか望遠なのかをわかりやすくするために，35ミリカメラ換算としているわけです。35ミリ相当は広角気味ということです。

7 接写距離，撮影可能範囲について

撮影可能な距離を記載してあります。マクロ機能がある場合，たいがいマクロ撮影可能距離から無限大（∞）ですね。

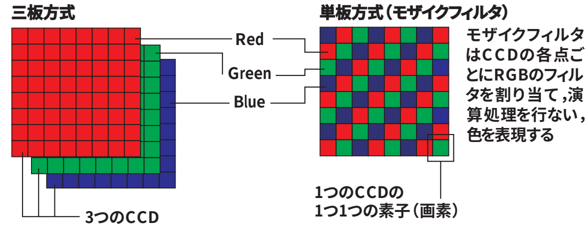


図1●モザイクフィルタの構造

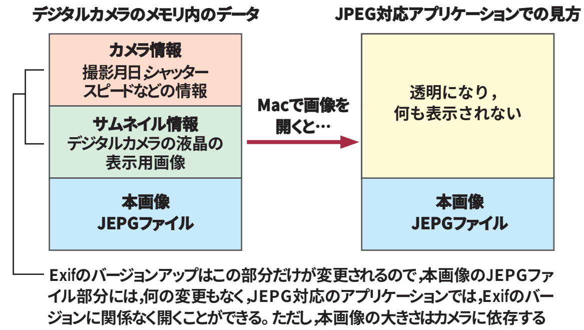


図2●Exifファイルの構成

8 露出制御について

ここに記載されている“TTL64分割測光方式”のTTLとは，レンズを通ってきた光を利用しているということで，64分割とは，画面を縦8，横8に分け，それぞれの区分で明るさを演算して決めるという方式です。現在のデジカメでは64分割は多いほうです。

露出の制御は，シャッタースピード，絞りでコントロールします。通常のデジカメでは，これらはカメラにおまかせ。プログラムAEとは，カメラが，絞りもシャッタースピードも決めるということです。FinePix600Zの場合は，絞り優先AE選択可能と記載してありますが，この場合は絞りが2水準あり，どちらかに応じてシャッタースピードはカメラが決めるという方式になっています。絞りを絞れば広い範囲でピントが合う。逆に絞りを開けると，主要被写体にはピントが合うが他はぼやけたりするような効果があるわけです。

9 ホワイトバランスの自動切り替えについて

ホワイトバランスは，白い物が正確に白に見えるようにするという機能です。フィルムには，デイライト，タングステンといった種類があり，光源に応じて使い分けますが，デジカメやビデオカメラの場合は，カメラ側でホワイトバランスをとります。たとえば，ビデオカメラには，カメラの前に白い紙をかざし，光源に応じて自動調節したりします。ところが，人間はどんな状況下でも白い物を白だと感じるし，いつでも白い紙を持っているわけではないので，これは実用的でない。そこで，デジタルカメラでは，視野の中全体が平均してグレーになるように調節する，という電気的な調節の方式をとっています。これをAWB（オートホワイトバランス）といいます。この方式の弱点は，パンしたときに背景が変わると，それに応じてホワイトバランスが変わること。これを防ぐために，晴天屋外，屋内などというように，モードを切り替えることで大幅なホワイトバランスのズレがないようにしているわけです。

10 ファインダーについて

“光学”と記載されている場合は，主に液晶ビューファインダーと区別するためです。

11 電源について

バッテリーには，アルカリ電池やマンガン電池といった使い切りの一次的電池と繰り返し利用できる二次電池があります。一般的に一次電池より二次電池の方がパワーがあり，長時間機器を使用することができます。

二次電池にはニカド，ニッケル水素，リチウムイオン電池があり，ニカド電池，ニッケル水素は単三形なので，多くの場合アルカリ電池を代わりに使うこともできます（使用時間は短くなる）。中でもリチウムイオンは機器の小型化に適しており，ACアダプタで本体内充電することも可能ということから，リチウムイオン電池を採用しているところが多いようです。

銀塩カメラではフィルムが消耗品ですが，デジカメの場合は電池が消耗品になります。二次電池は購入時は高価に感じるでしょうが，トータルでは安くなるはずですから，私個人としては環境問題も考え，二次電池の使用をお薦めします。



本文・狩野千英

人気10機種大カタログ

FinePix700　富士写真フィルム

35mm相当
F3.2/8

希望小売価格●99,800円
実売価格●59,800～79,800円
（12月1日現在）

高級感と150万画素の高画質を両立させたフジフイルムのベストセラー

撮像素子は1/2インチ正方画素CCD。総画素数150万画素で記録される画像サイズは1,280×1,024と640×480pixelの2種類。この高スペックで10万円を切る価格で登場した時の驚きはまだ忘れられない。充電式リチウムイオンバッテリの採用で，コンパクトでありながら駆動時間は長い。また，階調豊富な自然な画質も特長だ。アルミ合金を多用したボディは高級感を漂わせ，縦長のシンプルなデザインは見飽きることがない。「レンズバリア機能がない」「起動や書き込み速度が遅い」「ズームレンズではない」といった不満はあるものの，世代交代の早いデジタルカメラの中で登場から1年，まだまだ魅力が衰えないことは驚異的ですらある。

➡Information

撮影素子	1/2インチ単板IT方式150万画素正方画素原色CCD
出力サイズ	1,280×1,024pixelおよび640×480pixel
撮影範囲	0.09m～∞（マクロ機能あり）
ホワイトバランス	5500K固定（マニュアル撮影モード時5段モード切り替え可）
記録媒体	スマートメディア（3.3V/5V）
液晶モニタ	2インチ低温ポリシリコン11万画素TFTカラー液晶モニター
電源	充電式リチウムイオンバッテリーNP-100・ACパワーアダプター（AC100V用）
問合せ先	富士写真フィルム(株)／03-3406-2387





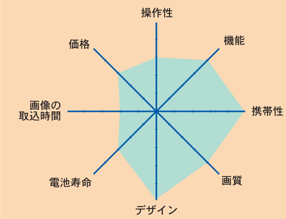


➡右側面

スマートメディアは，右側面のカードスロット脇のスライドボタンを動かせば，カードスロットカバーが開き，取り出すことができる。本体同梱の2MBスマートメディアでは，FINEモード時，1280×1024pixelで約2枚，640×480pixelで約11枚，MORMALモード時，それぞれ約5枚，約21枚，BASICモード時，それぞれ約11枚，約38枚撮影することができる。

ここが人気！

メーカーに対する信頼性も高く，ズームはないものの150万画素の高画質，さらに高級感のあるスタイリングの良さやポケットにも入る携帯性により，後継機種が発売された後もスタンダードな人気を保つ。



150万画素　AF　単焦点　245g



C-1400XL　オリンパス

36～110mm相当
F2.8～3.9

希望小売価格●128,000円
実売価格●78,800～89,800円
（12月1日現在）

高画質一眼レフ方式で好評を博したC-1400Lのバージョンアップモデル

高画質一眼レフタイプの普及価格モデルとして好評を博したC-1400Lのバージョンアップモデル。撮像素子は2/3インチ正方画素CCD，総画素数は141万画素で基本仕様に変更はない。レンズは36～110mm相当の3倍ズーム。解像力が高く，シャープな画像が特徴的だ。記録画像サイズは1,280×1,024と640×480pixelの2種類。記録媒体は3.3VのスマートメディアTで16MBタイプにも対応している。バッファメモリの容量が拡大され，画像の記録中でも最大5カットまで撮影が可能となった。マニュアルホワイトバランス機能も搭載されている。ボディデザインに大きな変更点はないが，新たに外部ストロボ用のターミナルが付けられた。

➡Information

撮影素子	2/3インチ原色フィルタ141万画素
出力サイズ	1,280×1,024pixel（SHQ／HQモード），640×512pixel（SQモード）
撮影範囲	0.3m～∞（マクロ機能あり）
ホワイトバランス	フルオートTTL／マニュアル6段階
記録媒体	スマートメディア（3.3V）
液晶モニタ	1.8インチTFTカラー液晶，モニタ画素数約61,000画素
電源	単3ニッケル水素電池，ニッカド電池またはアルカリ電池4本
問合せ先	オリンパス光学工業(株)／0426-42-7499





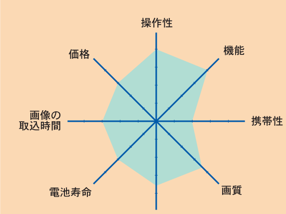


➡左側面

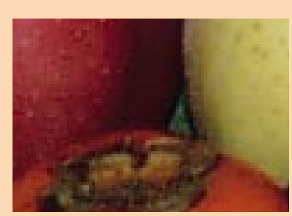
スマートメディアは，左側面のカードスロットカバーを開き，手でメディアを引き抜いて取り出す。書き込みランプが点灯している間も手動でいつでも抜き差しできてしまうので，注意が必要だ。本体には8MBスマートメディアが同梱されているが，別売の大容量16MBスマートメディアにも対応している。

ここが人気！

一眼レフ方式で人気のあったC-1400Lの後継機種で，連写機能が搭載された。コンパクトタイプが主流の中，他のデジタルカメラには見られないホールディング性の高いのL型のデザインも人気。



141万画素　AF　3倍zoom　470g



CLIP-IT80 富士写真フィルム

40mm相当
F4/8

希望小売価格●49,800円
実売価格●36,500～39,800円
（12月1日現在）

85万画素ながら，スナップ撮影に必要な機能を網羅したシンプルなカメラ

総画素数85万画素のエントリーモデル。液晶モニタは1.8インチのD-TFDで低温ポリシリコンTFTと比較すると見劣りがするが，レスポンスはよく確認用には充分だ。光学式ファインダーも搭載。レンズは40mm相当の単焦点でパンフォーカス。開閉式のレンズバリアはないが前面に固定式の透明カバーが付く。画質はまずまずのレベル。ボディは高級感に欠けるが，電池4本が1列に並び，奥行きはスリムだ。モード選択ダイヤルを使う設定操作は分かりやすい。スナップ撮影に必要な機能を網羅しながら，シンプルにまとめられたカメラである。

➡Information

撮影素子	1/3インチ単板全画素読み出し85万画素正方画素原色CCD
出力サイズ	1,024×768pixelおよび640×480pixel
撮影範囲	0.1m～∞（マクロ機能あり）
ホワイトバランス	自動切り替え（マニュアル撮影時，5ポジション切り換え可能）
記録媒体	スマートメディア（3.3V）
液晶モニタ	1.8インチカラー液晶モニターD-TFD7万画素
電源	単三形アルカリ乾電池，リチウム電池，充電式高容量（1000mAh）ニカド電池，充電式ニッケル水素電池各4本または専用ACパワーアダプターAC-5V（別売）
問合せ先	富士写真フィルム(株)／03-3406-2387

➡正面



➡背面



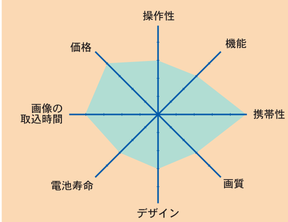
➡右側面



スマートメディアは，右側面のカードスロット脇のスライドボタンを動かせば，カードスロットカバーが開き，取り出すことができる。
基本設計はFinePix700と同じ。
本体同梱の2MBスマートメディアでは，FINEモード時，1024×768pixelで約6枚，640×480pixelで約22枚，MORMALモード時，それぞれ約13枚，約30枚撮影することができる。

ここが人気！

85万画素だが，メガピクセル機にも迫る高画質の割には低価格。FinePix700までは必要ないが，CLIP-IT50では物足りないといったユーザーにお薦め。ポケットに気軽に入れておける手軽さが人気



85万画素　AF　単焦点　200g



C-900ZOOM オリンパス

35～105mm相当，
F2.8～4.4

希望小売価格●89,000円
実売価格●64,200円～69,800円
（12月1日現在）

銀塩コンパクトカメラ「μシリーズ」の流れを汲む流麗なフォルムが特徴

撮像素子は総画素数131万画素の1/2.7インチ正方画素CCD。補色系フィルタだが彩度が高く，階調再現に優れた高画質記録が特長である。画像サイズは1,280×960と640×480pixelの2種類。レンズは35～105mm相当の3倍ズームでオートフォーカス。切り換え式マクロモードの合焦範囲は20～80cm。ボディは銀塩コンパクトカメラ「μ（ミュー）シリーズ」の流れを汲む流麗なフォルム。電源スイッチを兼ねるレンズバリアがデザイン上のポイントともなっている。少々厚みがあるものの，気軽に持ち歩けるカメラだ。

➡Information

撮影素子	1/2.7インチCCD固体撮像素子131万画素（有効画素数125万画素）
出力サイズ	1,280×960pixel（非圧縮SHQ，SHQ，HQモード），640×480pixel（SQモード）
撮影範囲	0.2m～∞（マクロ機能あり）
ホワイトバランス	フルオートTTL，プリセット（昼光，曇天，白熱灯，蛍光灯）
記録媒体	スマートメディア（3.3V）
液晶モニタ	1.8インチTFTカラー液晶（低温ポリシリコン）モニタ画素数約114,000画素
電源	単3アルカリ電池，ニッケル水素電池，ニッカド電池（4本）
問合せ先	オリンパス光学工業(株)／0426-42-7499

➡正面





➡背面

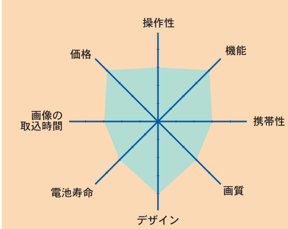
➡右側面



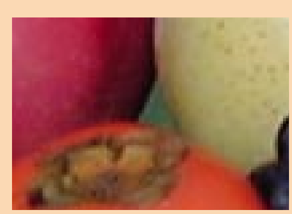
スマートメディアは，左側面のカードスロットカバーを開き，手でメディアを引き抜いて取り出す。カバー裏面にスマートメディアの挿入方向を示す絵が描かれているのは親切。
本体には8MBスマートメディアが同梱されているが，別売の大容量16MBスマートメディアを使えば，パノラマ合成が可能だ。

ここが人気！

C-1400シリーズではちょっと大きいというユーザーに人気のあったコンパクトタイプのC830Lの上位機種。光学ズーム，連写機能が搭載され，定価はC830Lより高くなったが，実売価格はさほど変わらずで人気。



131万画素　AF　3倍zoom　270g



COOLPIX910 ニコン

38～115mm相当
F2.4～3.8

希望小売価格●99,800円
実売価格●69,800～79,800円
（12月1日現在）

高画質で人気のあるCOOLPIX900の改良モデル

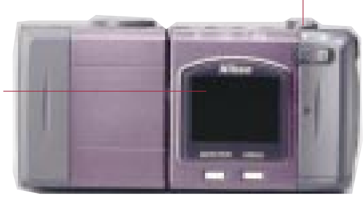
普及価格モデルながらニコンの名に恥じない高画質で人気のあるCOOLPIX900の改良モデル。総画素数は130万画素で，撮像素子は1/2.7インチの正方画素CCD。記録される画像サイズは1,280×960と640×480pixelの2種類。レンズは3倍ズームニッコールレンズでレンズ部回転式カメラには珍しく光学ファインダーも搭載している。ユーザーの要望を取り入れたプログラム上の変更に加え，カラーリング変更や可動部分の精度アップ，増灯用ターミナルの新設など，ボディ周りの見直しも図られている。オプションアクセサリとしてワイドとフィッシュアイのコンバータレンズ，外部スピードライト用のブラケットなども用意されている。

➡Information

撮影素子	総画素数130万画素，1/2.7インチ
出力サイズ	1,280×960pixel
撮影範囲	0.2m～∞（マクロ機能あり）
ホワイトバランス	オートホワイトバランス，マニュアル設定可能
記録媒体	コンパクトフラッシュカード
液晶モニタ	2インチ低温ポリシリコンTFT液晶，114,000画素，バックライト輝度調節機能付き
電源	単3形アルカリ乾電池×4本，単3形ニカド電池×4本，単3形ニッケル水素電池×4本，単3形リチウム電池×4本，外部電源（6.5V，2.5A）
問合せ先	(株)ニコン／03-3826-3052

➡正面





➡背面

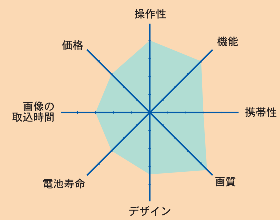
➡下部



コンパクトフラッシュカードの装着は本体下部にある。ちょっと固めだが，イジェクトボタンを押せば，コンパクトフラッシュカードが飛び出してくる仕組みになっている。本体には8MBのコンパクトフラッシュカードが同梱されている。

ここが人気！

フジのFinePix700と同様に人気，評判ともに高かったCOOLPIX900の後継機種。ニコンという光学メーカーの信頼性や前機種に対する評価，外部フラッシュの取り付けといった拡張性が人気の決め手。







DC-4U リコー

38～115mm相当
F2.4～3.6

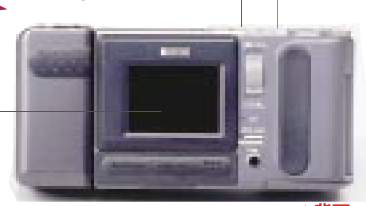
希望小売価格●84,800円
実売価格●55,800～59,800円
（12月1日現在）

132万画素，3倍ズーム，オールインワンでコストパフォーマンスの高い機種

DC-4Tのグレードアップモデル。撮像素子は総画素数132万画素の1/2.7インチCCD。画像サイズは1,280×960と640×480pixelの2種類。レンズは35～105mm相当の3倍ズーム。オートフォーカスに加えマニュアルフォーカスによる撮影も可能。レンズユニット部回転式で光学ファインダはない。ストロボはレンズ部と離れて本体側に付いているが，連動して回転するため前方撮影に支障はない。記録媒体は3.3Vのスマートメディアで2MBのものが1枚付属する。上位機種のDC-4との違いは音声記録がないことと，液晶モニタのグレードなど。パッケージにはコンピュータ接続キットも含まれて，おりコストパフォーマンスは高い。

➡正面





➡背面

➡Information

撮影素子	原色132万画素CCD
出力サイズ	1,280×960および640×480pixel
撮影範囲	0.08m～∞（マクロ機能あり）
ホワイトバランス	オート・屋外・蛍光灯・白熱灯・白黒・セピア
記録媒体	スマートメディア（3.3V）
液晶モニタ	1.8インチTFT液晶
電源	単3アルカリ乾電池×4本（充電式のニッケル水素，ニッカド電池推奨）
問合せ先	(株)リコー／03-5763-2620

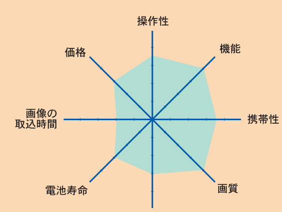
➡左側面



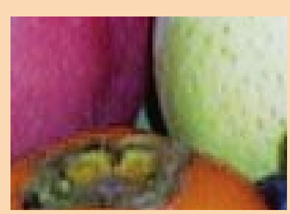
スマートメディアのカードスロットは，左側面にある。手動でカバーを開け，そのまま，スマートメディアを引き抜けば，メディアを取り出すことができる。装着も同じようにメディアを差し込むだけ。カードスロットカバー裏面に差し込むメディアの方向が記載されているのでわかりやすい。

ここが人気！

本体，パソコン接続用のソフト，ケーブルがセットになったバリューセットが人気だったRICOH DC-4Uの後継機種。このバージョンもオールインワンタイプ。実売価格も割引率が高く，割安感が人気。







DC260 Zoom コダック

38～115mm相当
F3.0～4.7

希望小売価格●99,800円
実売価格●82,400～89,800円
（12月1日現在）

スローシャッター機能や多様なフォーカスモードなどユニークな機能を装備

総画素数160万画素，38～115mm相当3倍ズームレンズ搭載のハイスペックカメラである。CCDサイズは1/2インチと大きく，高画質の記録が可能だ。画像サイズは1536×1024と1152×768，768×512pixelの3種類。画像の縦横比率は35mmフィルムに合わせてある。スローシャッター機能や多様なフォーカスモードを駆使して凝った絵作りも可能だ。バッファメモリにより2コマまでは連続撮影ができるが連続2コマの記録にはかなり時間がかかる。また，スタンバイに15秒ほどかかるなどスピードの面でやや欠点があるものの，さまざまな撮影機能はやはり魅力だ。USBで接続できるiMac用接続キットも1月に発売予定である。

➡正面



➡背面



➡右側面



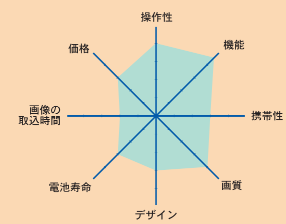
コンパクトフラッシュカードの取り出しは，カードスロットカバーを手で開けて，カード横にある突起を起こして押す。
カード装着後は，この突起を寝かせてロックすることができる。

➡Information

撮影素子	1/2インチ正方画素CCD原色フィルタ
出力サイズ	高解像:1,536×1,024pixel 中解像:1,152×768pixel 標準:768×512pixel
撮影範囲	0.3m～∞
ホワイトバランス	オート/マニュアル設定可
記録媒体	コンパクトフラッシュカード
液晶モニタ	2インチ低温ポリシリコンTFT
電源	単3電池4本（アルカリ，ニッカド，ニッケル水素に対応）
問合せ先	日本コダック(株)／03-5448-2399

ここが人気！

160万画素，光学3倍ズームに加え，高級感のある黒のボディ，音声録音，連続撮影が人気の機種。ちょっとプロフェッショナルっぽい感じが本格派を目指すユーザーに人気。







DSC-V100 サンヨー

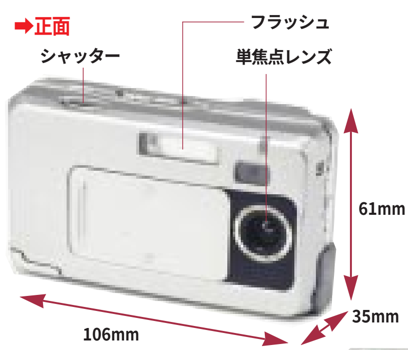
43mm相当，
F2.8/4.4

希望小売価格●58,000円
実売価格●39,800円～44,500円
（12月1日現在）

35万画素としては高画質，多機能でコンパクトなカメラ

総画素数35万画素のVGAカメラである。撮像素子は1/3インチ正方画素CCD。記録される画像サイズは640×480と320×240pixelの2種類。レンズはズームなしのパンフォーカス（43mm相当）。決して高くない基本スペックだが，内部には魅力的な性能を秘めている。バッファメモリ領域が広く15カットまでの連写機能を持ち，記録速度も極めて速い。また，320×240pixelの動画（10fps）を最大5秒間まで記録できる。このクラスとしては画質も高く，高性能ながらボディは実にコンパクトだ。電源は単3×2本でニッケル水素電池2本と充電器も付属する。VGAカメラとしてはやや高い価格設定だが，実勢価格は下がっている。

➡正面





➡背面

スマートメディアの取り出しは下部のカバーを開ける。ただし，電池が同じ場所にあるため，スマートメディアを出し入れするたびに電池も飛び出してしまうのが難点。

➡下部

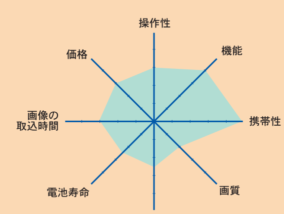


➡Information

撮影素子	1/3インチ総画素35万画素CCD
出力サイズ	Hi1，Hi2：640×480／S：320×240pixel
撮影範囲	0.1m～∞（マクロ機能あり）
ホワイトバランス	フルオートTTL
記録媒体	スマートメディア（3.3V）
液晶モニタ	2インチ11万画素低温ポリシリコン液晶
電源	単3形ニッケル水素電池2本（同梱），単3形アルカリ乾電池2本
問合せ先	三洋電機(株)／0720-70-4184

ここが人気！

35万画素と画素数は低いが，その割には質のよい画像とコンパクトな本体ながら，連写機能，動画機能などが搭載された多機能機種。ちょっとした記録用にはもってこいのお遊び感覚が人気。







人気10機種大カタログ

PowerShot A5 Zoom キャノン

2.8〜170mm相当 F2.6

希望小売価格●84,800円
実売価格●64,800〜67,800円
（12月1日現在）

ジュラルミン製のボディで高級感が漂うコンパクトズーム

スタイリッシュなデジタルカメラPower-Shot A5のズームレンズ搭載モデル。2.5倍のズームレンズの焦点距離は28〜70mm相当で，やや広角よりの設定である。撮像素子は1/3インチ長方画素CCD。総画素数は81万画素である。画像サイズは1,024×768と640×480pixelの2種類。記録媒体はコンパクトフラッシュで8MBが1枚付属する。電源は専用ニッケル水素電池（2CR5）を使用する。ジュラルミン製のコンパクトなボディや機械式のレンズバリアからは高級感も漂う。画質はややハイコントラスト気味で取り立てて高画質とはいえないものの，常に持ち歩いて気軽にスナップを撮影するような使い方に最適なカメラである。

➡正面





➡背面

➡左側面



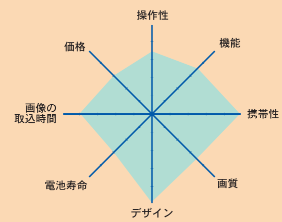
キヤノンでは，コンパクトフラッシュカードをCFカードと呼んでいる。CFカードは左側面のスロットカバーを開け，装着する。CFカードの取り出しは，背面右側にあるCF OPENと書かれたスイッチをスライドさせる。

➡Information

撮影素子	81万画素1/3インチCCD（有効74万画素）
出力サイズ	1024×768pixel（Largeモード），512×384pixel（Smallモード）
撮影範囲	0.17m〜∞（マクロ機能あり）
ホワイトバランス	オート／マニュアル（太陽光・くもり・電球・蛍光灯）
記録媒体	コンパクトフラッシュカード
液晶モニタ	2インチ低温ポリシリコンTFT
電源	専用Ni-MH電池（オプション），リチウム電池（2CR5）
問合せ先	キャノン販売(株)／043-211-9556

ここが人気！

コンパクトズームの決定版ともいうべき機種。ポケットに気軽に入れられる大きさや，センスの良い高級感あるスタイリングが人気。さらに本体に接続ソフトウェアやパノラマ合成ソフトウェアが標準添付されていることも人気の一つ。



81万画素 AF 2.5倍zoom 260g



CP-700Z EPSON

34〜102mm相当 F2.8〜4.7

希望小売価格●84,800円
実売価格●65,500〜69,800円
（12月1日現在）

オールインワンで，買ったその日から気軽に使える高解像度カメラ

撮像素子は総画素数130万画素の1/2.7インチ正方画素CCD。記録される画像サイズは1600×1200と1280×960，640×480pixelの3種類。1600×1200はカメラ内でソフトウェア補間を行なっている。レンズは3倍ズームのオートフォーカス。4MBメモリを内蔵し，コンパクトフラッシュとの併用型。液晶モニタは2インチの低温ポリシリコンTFTで外部光採光式。上部のスリットから反射板へ直接外光を取り入れるものでバックライトとの併用ができる。ユニークなフォルムのボディは樹脂製。高級感こそないが，気軽に使える高解像度カメラとして面白い存在だ。

➡正面



➡背面



➡下部



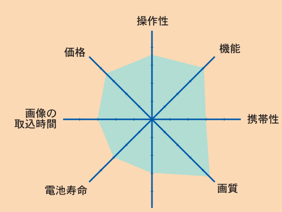
記録メディアはコンパクトフラッシュ。メモリスロットのカバーを手で開けて，Ejectボタンを押し込めば，コンパクトフラッシュカードが飛び出してくる。

➡Information

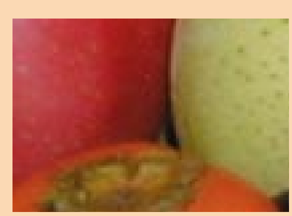
撮影素子	1/2.7インチカラーエリアCCDセンサー130万画素有効画素数124万画素
出力サイズ	1,600×1,200（192万画素），1,280×960，640×480，1,600×600，1,280×480pixel
撮影範囲	0.2m〜∞（マクロ機能あり）
ホワイトバランス	オート／固定（太陽光）／カスタム設定可
記録媒体	内蔵フラッシュROM4MB，コンパクトフラッシュメモリカード
液晶モニタ	採光式（バックライト2Way）2インチTFTカラーLCD
電源	単3アルカリ乾電池，Ni-MH（ニッケル水素），リチウム電池，Ni-Cd（ニッカド）電池電池4本
問合せ先	エプソン販売(株)／0424-99-7111

ここが人気！

従来から人気のあったCPシリーズの最新機種。接続ケーブル類とソフトウェアがすべて本体に含まれているオールインワンパッケージのため，本体価格だけで，他に費用がかからないという格安感が人気。



130万画素 AF 3倍zoom 310g





DSC-X100 サンヨー 65,000円

ムービーはスチールと同じクオリティで撮影されるのできれいだが，ファイル容量が大きくなってしまうのが難点。ズーム機能がないのは残念だが，その分コンパクトなので携帯にはよいだろう。

1/3インチ85万画素CCD固体撮像素子●レンズ　F=2.8/8，f=6mm，固定焦点（35mmフィルム換算43mm）●スマートメディア●ファイル形式　JPEG準拠（Exif2.0準拠）AVI（Open DML Motion JEPGフォーマット準拠）●シャッタースピード　1/4〜1/10,000秒●2インチ11万画素低温ポリシリコンTFTカラー液晶ディスプレイ

問合せ先　三洋電機株式会社（0720-70-4184）



digilux ライカ オープンプライス

ライカのデジタルカメラ第一号モデルで，海外で販売されているものの輸入品。日本語マニュアルは添付されているが，ドライバソフトは英語表示のみ。ヨドバシカメラなどで入手できる（92,800円。98年11月現在）。ライカがデジカメなんてと，賛否両論あるようだが，実際手にとってみると，グリップ部分が手になじみ，愛着を感じてしまう。少々値段が高いように感じてしまうが，仕様はFinePix700と同じで，パソコン接続インターフェイスセットも同梱されているため，多少割高といった程度。こういったカメラを使ってみるのも一興かも。

1/2インチCCD（150万画素）●f3.2/7.6mm単焦点レンズ（35mm換算35mm相当）●スマートメディア3.3V/5V（2〜16MB）●JPEG（Exif）形式●1280×1024pixel・640×480pixel●CCDオートフォーカス（マクロ切替えあり）●シャッタースピード　1/4〜1/1000秒●2インチTFTカラー液晶ディスプレイ

問合せ先　日本シーベルヘグナー（03-5441-4517）

こんなデジカメもあるぞ
持っていると目立つこと請け合い!?



サムライ1300DG 京セラ 89,800円

写真を見ると，一昔前のビデオのような感じで，ちょっと大きいように思えるが，実際は，57（幅）×91（高さ）×121（奥行き）mmと実にコンパクト。この形も決して奇をてらっただけのものではない。片手で撮影，操作するというコンセプトから必然的にこのフォルムになったのだろう。ビデオを撮影するように，片手でカメラ本体を握れるように設計されているため，荷物を持ったままでも安定感があり，簡単に撮影できる。

1/2.7インチ正方画素インターレース読み出し方式CCD（132万画素）●レンズ　f=7〜21mm（35mm換算約45〜135mm相当）●コンパクトフラッシュ●JPEG準拠●記録画素数　1280×960pixel・640×480pixel・320×240pixel●ビデオフィードバック式オートフォーカス●シャッタースピード　1/8〜1/1000秒●1.8インチ約11万画素TFTカラー液晶モニタ

問合せ先　京セラ株式会社（03-3708-3114）



MVC-FD91 ソニー 138,000円

記録メディアがフロッピーなので，撮影したデータをすぐにMacに取り込むことができる。操作性もよく，バッテリも長持ち。この製品は14倍ズームレンズが付いているため，大きく価格も高いが，14倍ズームが不要なら，ムービー機能付き，3倍ズームでサイズも小さめ，価格も安いMVC-FD81がお薦めだ。

1/3インチ85万画素プログレッシブ方式●光学14倍ズーム●記録メディア　フロッピーディスク●ファイル形式　JPEG/MPEG1●フルレンジオートフォーカス/マニュアル●シャッタースピード　1/60〜1/4000秒●2.5インチTFTカラー液晶ディスプレイ

問合せ先　ソニー株式会社（0564-62-4979）

QV7000SX カシオ 88,000円



132万画素，光学3倍ズームと，デジタルカメラとしてもかなりの高画質で，スチールとムービーの両方を楽しむことができるカメラだ。また，レンズ部分が回転できるので，セルフムービーを撮影することも可能。ムービーデータは，AVIだが，本体に標準装備のソフトウェアを使えば，QuickTimeやアニメーションGIFといったファイル形式に変換することもできる。

1/3インチ正方画素原色CCD（132万画素）●レンズ　F2.8〜3.5，f=5.0〜10.0mm（35mm換算32〜64mm相当）●コンパクトフラッシュカード　JPEG（Exif）/AVI●形式　1280×960pixel,640×480pixel●外部位相差検出方式オートフォーカス●（マクロ切替えあり）●シャッタースピード　1/4〜1/1000秒●2.5インチTFT低反射カラー液晶ディスプレイ

問合せ先　カシオ計算機株式会社（03-5334-4828）

ムービーを作りたいなら これがお薦め!!

カタログには掲載しなかったが，今秋ムービーの作成可能なカメラが3機種，発売された。連写機能の延長でしかなかったムービー機能が，徐々に本格的になりつつある。ここではムービーを作成できる最新デジタルカメラを紹介しよう

動画撮影機能付きのデジタルカメラが発売されたとき，何でデジタルカメラでわざわざ動画を撮らなければならないのだろうか？　動画ならビデオで撮ればいいではないかと思ったが，使ってみて納得。実に簡単に楽しいムービークリップが作成できるのだ。偏見を忘れて，動画撮影機能付きも悪くないなと思った。

動画というと，ついつい，ビデオカメラで撮影したものを思い浮かべてしまうが，デジタルカメラの動画記録時間は短く，最長で60秒。初めて撮影したときは，この時間では何もできないなと感じたが，撮影した動画をMacで見てみると，結構面白い。長いと飽きてしまうので，4秒か5秒，長くて10秒くらいの短いムービークリップにすると，飽きずに楽しく見られる。また，これくらいの長さなら，ファイルサイズもそんなに大きくならないので，圧縮すればEメールに添付して送ることも可能だ。

楽しめる要因はムービーデータが何の処理もせずにMac上で再生できるという簡便さにもある。ビデオカメラで撮影した画像をMacに取り込むには，ビデオキャプチャボードが必要だったり，ムービー生成のソフトウェアが必要だったりするが，デジタルカメラの場合，撮影した時点ですでにムービーファイル（AVIか，MPEG形式）が生成されているので，Macに取り込むだけですぐに再生できるのだ。また，MVC-FD91，QV7000SXなどは，撮影データのインデックスをHTML形式のファイルとして記録しているので，Macに取り込み，Webブラウザで画像をみることも可能だ。

動画のファイル形式は，MVC-FD91がMPEGで，DSC-X100，QV7000SXは，AVI形式。MPEGなら，QuickTime2.0のムービープレーヤーで再生可能。AVIなら，QuickTime3のMoviePlayerで再生できる。また，QuickTime3PROなら，AVI，MPEGともにコピー&ペーストで編集することも可能だ。

撮影した画像を比較する

蛍光灯下で撮影した画質を比較してみた。左側はストロボを使用しない室内でのサンプル画像，右側はストロボを使用した場合のサンプル画像である。室内の光源は3波長形昼白色蛍光灯40Wが4本，一般家庭の室内とほぼ同じ明るさからやや暗いと思われる状態で撮影した。デジタルカメラの設定は，ストロボのON／OFF以外はすべてオートで，補正は行なっていない。モデルとカメラの位置はすべて同じにし，カメラの持つ画角を構図に反映させた。ここに掲載したサンプル画像は，デジタルカメラ本来のカラーモードであるRGBカラーモードから，商業印刷用のCMYKカラーモードに変換して，4色フルカラーで印刷しているため，Mac上に取り込んだままの色が再現できていない部分もある。画像データ上部に記載した各社のホームページには，各デジタルカメラの仕様やサンプル画像が用意されているので，モニタ上での表示色についてはこちらを参考にしてもよいだろう。また，「書き込み時間」に記載した秒数は，各デジタルカメラの最高画質が撮影できるモードでストロボを使用して撮影したときにかかった時間だ。（レビュー：狩野千英）

銀塩フィルムによる撮影

85mm，F4.5

➡蛍光灯下
オートモード（プログラム）



➡ストロボ
オートモード（プログラム）



使用した機材はNikon F4，AF 60mm F28S，フィルムはEPP135-36（ISO 100）をノーマルで使用した。測光はフラッシュメーター，マニュアルで撮影を行なった。色調補正フィルタは使用していない。デジタルカメラと同じ状況で撮影，現像したものをそのまま入稿，印刷した。蛍光灯下では，カラーフィルムの特性により緑かぶりしている。ストロボを使用することによって色のころびはかなり補正された。デジタルカメラでは，オートホワイトバランスにより自動的に補正されるはずだ

 FinePix700 フジフィルム

35mm相当
F3.2/8
1280×1024pixel

http://www.fujifilm.co.jp/products/

書き込み時間：約12秒

➡蛍光灯下
Fineモード／オートモード／AF



➡ストロボ
Fineモード／オートモード／AF



ホワイトバランスのデフォルトの設定が5500K固定のため蛍光灯下の撮影では色カブリを起こす。ストロボを使わない屋内撮影にはマニュアル設定をした方がよいだろう。色カブリ以外は良好な画質である。柔らかい印象の画像だがこれはこのカメラの性格である

若干コントラストが低いが高画質である。拡大してもほとんどノイズが見られない。シャープネス処理もわずかなので，くっきりとプリントしたい場合はレタッチソフトでシャープネス補正が必要だ。レンズとストロボの位置関係で被写体の影がややうるさい感じだ

 C-1400XL オリンパス

36～110mm相当
F2.8～3.9
1280×1024pixel

http://www.olympus.co.jp/

書き込み時間：約10秒

➡蛍光灯下
SHQモード／オートモード／AF



➡ストロボ
SHQモード／オートモード／AF



ISO100相当のCCD感度を持ちAE時の最長シャッタースピードは1/4秒なのだからここまで暗くはならないはずだ。原因は分からないが，自動露出制御が適正に機能しなかったものと思われる。実際には記録画像を確認してマニュアル補正などを使い再撮すればよい

ストロボ撮影も暗い画像になっている。シャドー部は完全につぶれ，ハイライト側の明度が低すぎる。このカメラ特有の彩度の高さも濁りが加わっては印象が悪い。特に人物の肌に濁りと色カブリが現れているのはいただけない。解像力の高いカメラだけに残念だ

 CLIP-IT80 フジフィルム

40mm相当
F5.5
1024×768pixel

http://www.fujifilm.co.jp/products

書き込み時間：約6.5秒

➡蛍光灯下
Fineモード／オートモード／AF



➡ストロボ
Fineモード／オートモード／AF



光量不足で階調もフラット気味。若干の色カブリもある。肌色に濁りが加わっているのは印象が悪い。過去，画質の評価が高かったメーカーだがどうも後退してしまった感じがする。もっとも，廉価なエントリーモデルに過大な期待をかける方が間違いかもしれない

色カブリが見られる。ハイライトは完全に白く飛んでいるがその他の中間調がシャドー寄りでフラットな感じを与える。縮小印刷では分からないが画像圧縮ノイズとは別にCCDノイズが現れている。肌のシャドー部などに疑色があり，全体の印象を悪くしている

 C-900ZOOM オリンパス

35～105mm相当
F2.8～4.4
1280×960pixel

http://www.olympus.co.jp

書き込み時間：約7秒

➡蛍光灯下
SHQモード／オートモード／AF



➡ストロボ
SHQモード／オートモード／AF



光量不足がそのまま表れてしまった画像だ。プログラムAEによりシャドー側の明度を引き上げているが階調の偏りが一目で分かる。また，オートホワイトバランスも適正には働いておらず，蛍光灯光特有の青カブリを起こしている。印象は銀塩フィルム画像に近い

ハイライト側の明度が低いためフラットな印象の画像だ。彩度も同様に低い。若干の色カブリもあるがスナップ撮影用途なら気になるほどではない。ノイズが少ないのでレタッチソフトで比較的簡単に補正できるだろう。ストロボによる影は自然な位置に出ている

 COOLPIX910 ニコン

38〜115mm相当
F2.4〜3.6
1280×960pixel

http://www.nikon.co.jp/ei_j/

書き込み時間：約7.5秒

➡蛍光灯下
Fineモード／オートモード／AF



光量不足のためフラットな画像になっている。とはいえ，シャドー部はつぶれることなく再現されており，ホワイトバランス調整もかなり頑張っている。レタッチソフトでハイライト側を調節してコントラストを高くすれば驚くほどきれいになる。高画質といってよい

➡ストロボ
Fineモード／オートモード／AF



階調再現はほぼ完璧だ。色調は自然で質感も出ている。欲をいえば肌色のくすみがやや気になるところ。シャープネス処理が弱いためソフトな画質だがこれはこのカメラの性格だ。唯一の欠点はストロボがレンズの真横にあるため被写体の影の位置がうるさいこと

 DC-4U リコー

38〜115mm相当
F2.4〜3.6
1280×960pixel

http://www.ricoh.co.jp/

書き込み時間：約14秒

➡蛍光灯下
SuperFineモード／オートモード／AF



ホワイトバランス調整が適正ではなく色カブリを起こしている。人物の肌，フルーツなど見慣れたものの，色相が違ってしまうととても印象の悪い写真になってしまう。また，階調が少なくシャドー側が黒くつぶれ，ハイライトが白く飛んでいるため画像補正も難しい

➡ストロボ
SuperFineモード／オートモード／AF



ストロボ画像も蛍光灯画像と同様に階調が少なく，ホワイトバランス調整が適正に行なわれていない画像である。内蔵ストロボで極端な色カブリを起こしてしまうのは問題だろう。自然光では良好な画質を得られているので，原因はCCD感度の低さにあると思われる

 DC260 Zoom コダック

38〜115mm相当
F3.0〜4.7
1536×1024pixel

http://www.kodak.co.jp

書き込み時間：約16秒

➡蛍光灯下
高解像モード／オートモード／AF



全体にやや黄色みがかっている。ホワイトバランス調整がややずれているようだ。また，ハイライト側の明度が低く，ややコントラスト不足を感じる。とはいえ，画質レベルは高い。画像圧縮に伴う若干のエッジノイズ以外は目立つノイズはない。階調も豊富である

➡ストロボ
高解像モード／オートモード／AF



充分に明るい画像だが，明るすぎてシャドー部の濃度が不足気味。シャドーが効いていないため，ややメリハリに欠ける画像となっている。それでも濁りのない色調が気持ちいい。縮小印刷ではわかりにくいが，着物の質感再現は今回のテスト機の中で最もきれいだ

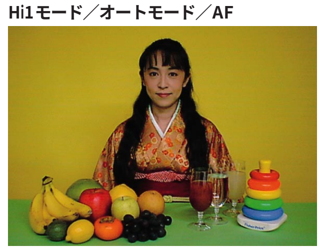
 DSC-V100 サンヨー

43mm相当
F2.8/8
640×480pixel

http://www.sanyo.co.jp/AV/DSC/

書き込み時間：約6.5秒

➡蛍光灯下
Hi1モード／オートモード／AF



やや色カブリが目立つ画像。それでも人物の肌やフルーツなどに濁りがないため印象は悪くない。髪などシャドー部は黒くつぶれている。もっとも，VGAサイズのカメラではコントラストを高めにしなければ，小さな画像でメリハリをつけられないという現実がある

➡ストロボ
Hi1モード／オートモード／AF



やや色カブリがある。階調も不足気味で全体にやや暗い。このカメラのCCD感度はISO140相当で決して低くはないので，中間調からシャドー側の階調を豊富にしてボリューム感を持たせているようだ。なお，画像圧縮ノイズとは別にCCDノイズも現れている

 PowerShot A5 Zoom キヤノン

28~70mm相当
F2.6
1024×768pixel

http://www.canon-sales.co.jp/Product/PowerShot/

書き込み時間：約5秒

➡蛍光灯下
LargeFineモード／オートモード／AF



光量不足でフラットな画像になっている。ホワイトバランス調整も適正ではなく，色カブリを起こしている。CCDノイズとシャープネス処理，画像圧縮によるノイズが発生しており，たとえレタッチソフトでコントラスト調整を施しても画像劣化を伴ってしまう

➡ストロボ
LargeFineモード／オートモード／AF



色調はまずまずのレベルである。階調に偏りはなく，ほぼ満遍なく配分されている。ただし，ハイライト，シャドー部がともに階調不足でハイコントラストな印象を与える。また，シャープネスも強く処理されており，よく言えばくっきりとした画像になっている

 CP-700Z エプソン

34~102mm相当
F2.8~4.7
1280×960pixel

http://www.i-love-epson.co.jp/

書き込み時間：約6秒

➡蛍光灯下
高精細モード／オートモード／AF



オートホワイトバランス調整機能は適正に働いている。厳密にいえば若干の色カブリがあるのだが，気にならないレベルだ。階調配分はハイライト側にやや不足があるが，これもさほど気にならない。ストロボを使わずに蛍光灯下でここまで写せれば充分であろう

➡ストロボ
高精細モード／オートモード／AF



階調再現は偏りもなく適正レベルだ。色調も良好だ。やや彩度を高くしているようだが，不自然ではない。拡大してもCCDノイズや画像圧縮によるノイズはほとんど見られない。また，シャープネス処理に伴うエッジノイズも少なく，高画質画像といえるだろう

座談会

「まだ満足できるデジカメはない!?」



実売価格５～10万円クラスで，
人気のデジタルカメラスペックを比較してみても，
実際の使い勝手や個人の趣味や嗜好によって評価が変わってくる。
そこで，普段からさまざまなデジカメ触れているお三方に，ホンネでデジカメについて語っていただいた。

──98年は，低価格モデルで35万画素から80万画素が主流になるなど，デジカメの新しい流れもでてきました。相変わらずブームのようなものはまだ続いていると思うのですが，デジカメの現状についてどうお考えですか？

狩野●元々，機械類は好きなので，デジカメが出たときから欲しいなと思っていたんです。でも，デジカメのレビュー記事を執筆するためにいろいろな機種を触っていると，ここが気に入らないという部分がなにかと目についてしまい，まだまだかなという印象です。

隈●私も同感です。ほとんどの製品を使ってみるんですが，どれもどこか気になるところがあって，カメラとしてはまだ完成されていないと思いますね。ほとんどの製品がとりあえず便利には使えるんですが，少々高価なコンパクトカメラになっているような気がします。35mmのコンパクトカメラなら2万円前後で買えますからね。ソニーのDSC-D700（23万5千円）ぐらいのスペックのものが10万円ぐらいに下がってくれれば理想なのですが……。

狩野●1年ぐらい前ですが，フジのFinePix700が出る寸前に「メガピクセルのデジカメが10万円をきるXデー」などと雑誌などで騒がれていた時期があったんです。でも，実際に150万画素で99,800円と発表された時は驚きましたね。値段とスペックだけでもインパクトが大きかったんですが，実際に手にしてみて，短い期間にあれほどすばらしいデザインのものでよく作ったなと感心しましたね。ただ，それ以降のカメラは，普通のコンパクトカメラタイプのデザインに偏っていったような気がします。今のところはCCDを使ったコンパクトカメラという感じですね。来年の夏以降になれば面白い機種が出るんじゃないかと期待しています。

隈●通常の35ミリカメラってこなれてるじゃないですか。技術にしてもデザインにしても。それに比べてデジカメは，技術も，操作感もまだまだという感じはしますね。絵はかなりのレベルにきてると思いますが，コストを落とすために仕方がないのかもしれませんが，不満な点はいっぱいあります。ただ，最近のデジカメは改良されてきて，ずいぶんよくなってきましたね。

──選ぶときのポイントはいろいろあると思うんですが，みなさんどういったところにポイントをおかれますか？

隈●スピードは大きいですよ。オリンパスの新機種は，銀塩カメラのように撮れますよね。

狩野●サンヨーのDSC V100もいいんですよ。1秒かからないですから。このスピードは感動ものですね。それとコダックのDC260Zoomも2カット目まではいけるんですよ。

隈●この間，オリンパスの1400XLを使ったんですが，5枚では寂しいですね。バンバン撮ってると，5枚撮ると1分間ぐらい何もできないんです。じーっと待っていなければいけない。5枚連写ってメチャクチャ難しいですから，1秒間に3枚ぐらい撮れるので，1.5秒の連写になります。1.5秒の連写って手作業では無理ですから。もっとたくさん撮れるようになって欲しいですね。

TAC●電池も結構大きなポイントですよね。

隈●大きいですよ。コストもかかるし。

TAC●そうですよね。電池ではお金がかかりますし，せっかく外に持って歩きたいと思っても，電池が心配で結局持ち歩かなくなりました。

隈●最近の充電池，リチウムイオンやニッケル水素電池だと長持ちはするんですけど，やっぱり充電しなければならない。

TAC●だから，私は液晶をオフにして使ってます。液晶を表示していると電池がすぐなくなるので。このとき，ファインダーをのぞいたときの感じが気持ちよくないといやだなということはありますね。でも，ファインダーをのぞいて撮ると，撮れた画像がずれていたりするんで困るんです。そういう意味でオリンパスはいいですよ。

狩野●それでも，電池の持ちは以前よりはずいぶんよくなりましたね。ずいぶん前にClipIt-30という機種がありましたが，あれは使いやすくてすごくお気に入りでした，でも，電池があっという間になくなるのが欠点だったんですね。それに比べれば，ずいぶんよくなっています。あのころは，出歩くときに，電池を8個ぐらい持ち歩いていましたから。

──パソコンに取り込む方法はいろいろありますが，結局どれがいいと思いますか？

隈●僕の場合はPowerBookを使っていて，PCカードアダプタで直接取り込めるので，コンパクトフラッシュでもスマートメディアでも基本的には問題ないんです。ただ，PowerBookからデスクトップへはネットワーク接続しなければいけない。これはけっこう面倒くさいわけです。だからといって，シリアル接続だと，20分ぐらいかかっちゃいますから。フラッシュパスも時間かかりますね。16MBぐらいを転送するには，軽く20分ぐらいかかるでしょう。USBが使えるようになれば，それがいいでしょうけど。

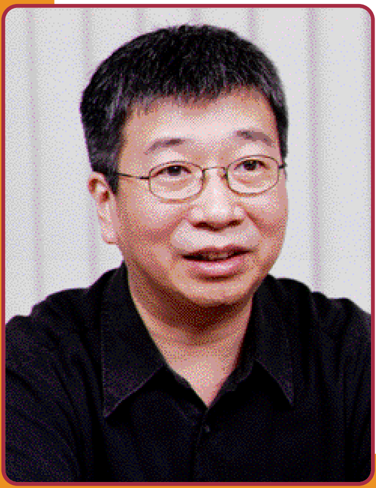
TAC●私は，フラッシュパス使ってますけど，速度にはそれほど不満はないですけどね。

隈●転送する容量が大きくなると，そうも言っていられなくなりますよ。チャイムが鳴るでしょ？ いいかげんにしてくれという感じで（笑）。ほかの作業は何もできなくなるし。

TAC●でも，デスクトップの場合，シリアル接続の転送ソフトに比べれば速いですよ。

隈●それだったら，PCカードリーダーの方がいいですよ。価格は25,000円くらいで，シリアル接続のPCカードリーダーだと9,800円くらいのものもありますから。

狩野●こういったことは，買った後に気付くことな



隈 夏樹氏
テクニカルプランナー
現在，展示会やCD-ROM，Web，広告も含めて，全般的にコンピュータがらみの企画を専門に行なう。デジタルカメラは，展示会の記録，ビデオのロケハン，Webへの即時配信などに利用





TAC氏

アーティスト

陶彫や絵画などのアート作品を制作。グラフィックデザイナーとして，書籍カバーをデザインすることも。デジタルカメラは，書籍のカバーデザインに利用

んですよね。普通はシリアル接続が多いんじゃないでしょうか？　私はいろいろ使うようになったから，PCカードリーダーを買いましたけど，一般の人はさあ取り込むぞというときに，シリアルケーブルをパソコンに差して，専用の取り込みのソフトを起ち上げてというような状況だと思うんです。それを不満に思ってるんじゃないですか？

TAC●取り込みソフトはエプソンなどは確か本体価格に含まれているからいいんですけど，ほとんどのものは別売だから，本体とは別に1万円ぐらい見ないといけないんです。買う前にはこれもチェックポイントですね。

隈●1万円の違いは大きいですもんね。僕がコニカのメガピクセル機を買ったのも，ヨドバシカメラのタイムサービスのセールで接続キットも同梱されていたからなんです（笑）。

――デザイン的な魅力はユーザーにはどれだけ有効だと思いますか？

隈●キヤノンのPowerShot A5 ZoomやフジのFinePix700などはデザインだけで飛びついている人も多いでしょう。

狩野●仕事で使うのあれば，どういう要望があるか明確になり，それを基準に機種を選びますけど，遊びとなると全く違って，ユーザーの気持ちにフィットするものを選ぶでしょう。

たとえば，デジカメの良さである，情報を簡単に撮影できて，それをすぐに再生できるという点。これには，本体が思いっきり小さいことが必要。使わないときはなくて，撮りたいときにすぐにぱっと取り出せるようなもの。しかも，持ってるだけで幸せになれるようなデザインのものがホビーユースとして欲しいですね。

――今回取り上げた10機種の中ではどれがお薦めですか？

隈●ニコンのCOOLPIX910です。画質的にはトップクラスでしょう。Photoshopで自動補正をかけただけで一発で鮮やかになりますからね。他のでは，補正がしにくいですから。

狩野●私もその点では同感です。

隈●あと，別売のレンズやストロボ用ブラケットを取り付けられるなど，マニアックなところもいいですね。

TAC●回転するのもいいですよ。ニコンやリコーのデジカメように，くるくるっと回ったりすると，いろんな方向が撮れますから，セルフポートレートも簡単に撮れますしね。それだけでも結構楽しそうと思ってしまいますね。

隈●レンズ部分が回るのって重要なんですよ。カメラを上に上げて撮るときなんてファインダーをのぞけないじゃないですか，そういったときにレンズだけを回転させて，液晶で確認するといいんですよ。わりとこれは重要だと思います。

TAC●下を撮るときも非常に便利で，私は自分で手書きで描いた絵をスキャナ代わりにデジカメで撮ったりしていたので，下に向けたりするのは非常に楽でしたね

狩野●リコーのDC-4Uなんか別売ですけど，リモコンで操作できるんです。カメラを持って液晶側にレンズを向けて液晶を見ながら，リモコンで



パチンと……。なかなか便利ですよ。

TAC●私はデザイン的に，小さくて持ち運びがしやすいFinePix700が好きですね。でも，私の手のサイズにはちょうどいいのですが，手の大きい方はかえって持ちにくいかもしれませんね。

隈●キヤノンのPowerShot A5 Zoomは80万画素ですが，これがメガピクセルならとても魅力ありますね。

狩野●撮影した画像を見たときはグッときたんですよ。でも本体を見たら，残念ながらちょっと胸ポケットには入らないんですよね。

隈●どの製品もそうですが，電池を収納するスペースがあるのでデザイン的にきついんですね。そういう意味ではやはりFinePix700はいいですよ。

狩野●サンヨーのマルチーズ（DSC V1008）は，最初持って歩くのがちょっと恥ずかしかったんですが，使ってみたら非常によかったですね。書き込みも早いですし，動画を5秒間撮れたり，音声も録れるなど，なかなかよくできていました。これをお寺に持っていき，たまたま鐘をついていたシーンを撮ったのですが，「ゴーン」という鐘の音も入っていて感動しましたね。

TAC●10機種並べて見ると，私はやはりPowerShot A5 Zoomが一番上品に見えますね。色も前バージョンよりよくなっていますし。

隈●オリンパスのC-900Lは人気が出るんじゃないでしょうか。デザインもまあまあで。コンパクト，おまけにズームが付いている。1400シリーズじゃちょっと大きいという人にはお薦めです。

――デジカメを評価する時に最も着目するポイントはどこですか？

隈●まず携帯性，次に画質とデザインですね。総合すると，これをクリアしているのがやはりニコンのCOOLPIX910になるんです。これに連写機能が加わったらいうことないのですが……

TAC●一生に一度のチャンスみたいのを撮りたいと思っている方たちには，やはり普通のカメラの画質に負けないぐらいの画素数も必要なのかなとも思います。でも私は，外の情報をパソコンの中に取り込むようなことに利用することと，携帯して外で持ち歩くことを前提に考えたいですね。そういう意味でキヤノンのPowerShot A5 Zoomと，フジのFinePix700が気に入っているんです。

狩野●僕は見た目から入るんですけども，デザインの善し悪しというか，うんと大きくてもすごくいいものが出たら，それに飛びついてしまうかもしれない。そうすると，携帯性をそれほど重視してるかと言われると疑問が残るんです。

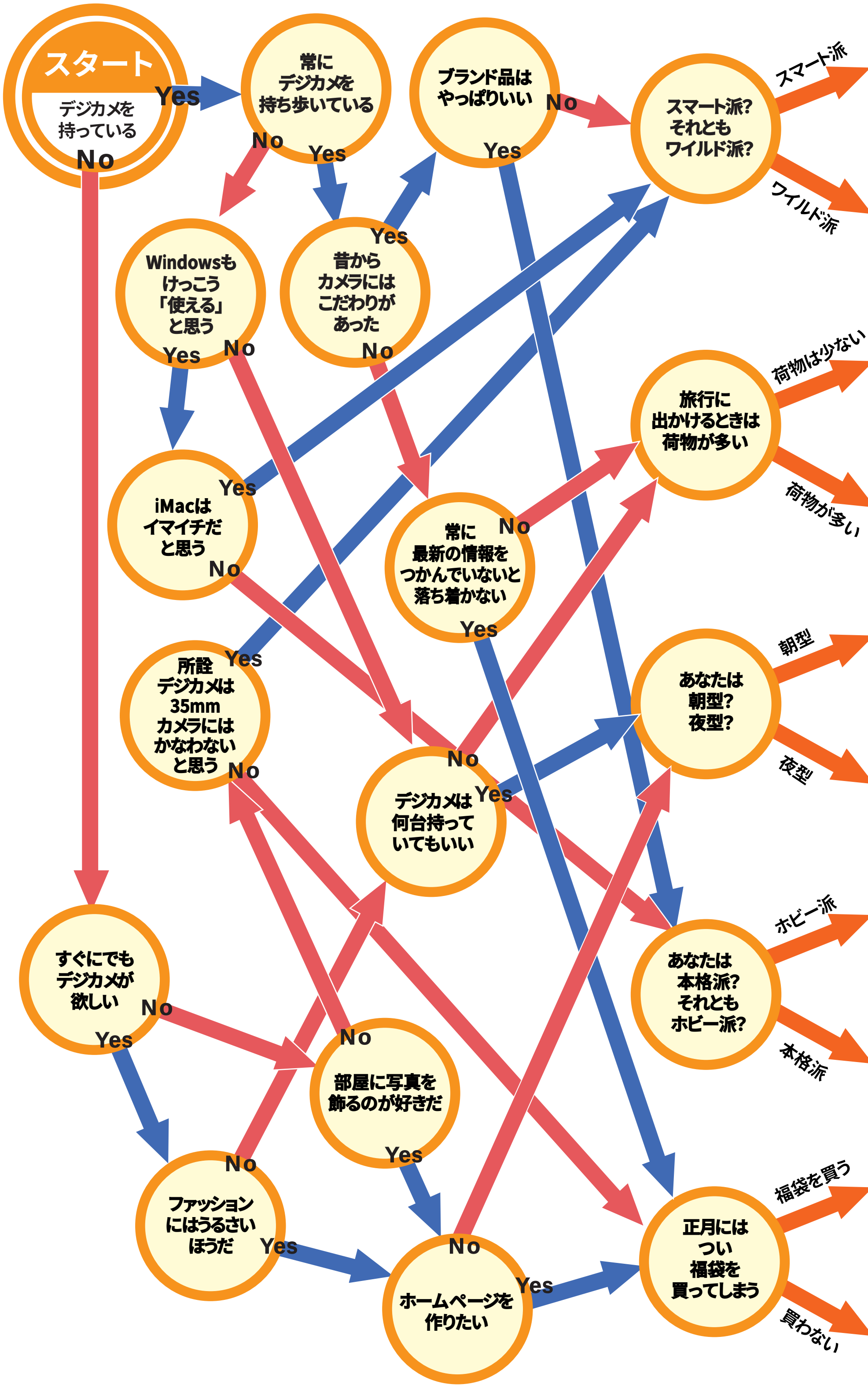
たとえばiMacがでたとき，あっこれだ！と思ったとしても，ああいう形をあらかじめ自分で思い浮かべていたわけじゃないですよね。それを示されて，初めてこれだと思ったわけですから，デジカメでもそういうものが出たら，それが自分が選んだものになるんだと思うんですよ。そういう意味では，今ちょっとないんですよね。訴えるものを持ったすばらしい製品が出るのを待ち望んでいる，そんな感じです。強いてあげればこの中では，FinePix700ですね。横並びじゃない何かを作ろうとした姿勢にとても好感が持てますし，全然安っぽくなくて，投資した額に見合ったものだと思います。



狩野千英氏

アートディレクター

本職はグラフィックデザイナーだが，Mac使っているうちにハードウェア関係のレビューを依頼されるようになる。本誌デジタルカメラのレビューを執筆。



PowerShot A5 Zoom
キヤノン
なにごとも合理的でないと気がすまないあなたには，携帯性と高画質を両立している，小さなボディがかわいいこれをお薦め。パソコン接続キットやソフトも付属していて充実

C-1400XL
オリンパス
自分の価値観を大事にして積極的に活動するあなたには，高画質で軽快操作のこれをお薦め。一眼レフなんだから，ポケットに入らないことに文句をいわないこと

CLIP-IT80
富士写真フィルム
デジカメに興味はあるけれど，面倒くさいことが苦手なあなたには，コンパクトでシンプルな操作感のこれをお薦め。メガピクセルに負けない高画質にも納得

DC-4U
リコー
いつも自分を表現したいと思っているけどマイペースなあなたには，リモコン，インターバル撮影もできる多機能なこれをお薦め。パソコン接続キットも付属でお買い得

COOLPIX910
ニコン
常に最良を求めるアーティスティックなあなたには，高画質が評判のCOOLPIX900の後継機であるこれをお薦め。別売のレンズやストロボ用ブラケットなどアクセサリも充実

DC260 Zoom
コダック
少し頑固で自分の信念にこだわりのあるあなたには，160万画素による1ランク上の高画質のこれをお薦め。DigitaOS搭載でインターフェイスのカスタマイズも可能だ

DSC-V100
サンヨー
実用主義でエネルギッシュなあなたには，記録・再生が軽快で高速連写が可能なこれをお薦め。ビデオクリップ撮影もできる上に，35万画素にしてはバツグンの高画質

FinePix700
フジフィルム
生真面目で堅実なあなたには，150万画素の高画質とコンパクト性を兼ね備えたこれをお薦め。やっぱりズームもほしいという人は最新のFinePix600Zをどうぞ。

CP-700Z
エプソン
楽しいことが好きで行動派，ちょっとよくばりなあなたには，多機能，高画質なこれをお薦め。Hypict機能により200万画素相当を記録可能。接続キット付きでお買い得

C-900ZOOM
オリンパス
バランス感覚がよく，他人の意見を取り入れることができる素直なあなたには，ベストセラー機C-840Lの流れを汲むこれをお薦め。ズーム搭載＋バージョンアップで人気

価格を調べ，スペックも確認。カタログもチェックした。
人の話も聞いてみたけれど，やっぱり決められないという人のために
チャート式診断をご用意！　はたしてあなたにピッタリの機種はどれだろう？
思わぬデジタルカメラとの出会いがめばえるかも!?

チャート診断

あなたにピッタリのデジカメはこれだ！

Mac OS 8.5

集中レポート

Mac OS 8.5は本当に使えるのか？

完全マスター

Appleのソフトウェア技術を結集した最新OS，Mac OS 8.5が登場してから早くも2カ月がたとうとしている。PowerPCへの最適化が進み，Sherlockをはじめとする斬新な技術が豊富に組み込まれたエポックメイキング的なこのOSを，すでに使い込んでいる読者も多いことだろう。そして，使い込むにつれてシステムが内部的にどのように処理しているのかを知りたくなってくる。とくにSherlockのような機能の場合，インターフェイスの裏側でどういった処理がされているのかを知ることで効率的な操作方法を修得でき，Mac OSがより身近に感じられるようになる。そこで今回の集中レポートでは，誰もが気になるSherlockの徹底解説をはじめ，デザイン＆パブリッシングとMac OS 8.5の関係など，今もっとも気になるポイントにフォーカスしてみた。さらに巻末には，コントロールパネル＆機能拡張一覧を掲載。このレポートを読めば，Mac OS 8.5の運用から管理まで，きちんと把握できるだろう。

Sharlockってなに？
3つの顔をもつ新しい検索機能

Sharlockを起動するのは簡単だ。FinderからcommandキーFキーかファイルメニューから「検索…」を実行するか，アップルメニューから「Sharlock」を選べばよい。

そうすると3つのタブがついたアプリケーションが起ち上がる。これが「Sharlock」だ。ややこしいけれども，この3つの総称が「Sharlock」なのである。

この3つのタブは，昔ながらの「ファイル検索」のほかに，Sharlockのひとつのウリであ るHDD内のファイルを探すための「内容で検索」，そしてインターネットの検索エンジンを利用した「インターネット検索」だ。この3つはあたかも1つの機能を上手に共用しているような見た目をもっているが，それぞれ内部でやっていることはまったく違うので混同しないように。

この中で「OSが日本語を理解した」というMac OS 8.5のキャッチフレーズを象徴するのが「内容で検索」である。



Sherlockの「ファイル検索」■以前のバージョンでもおなじみの，ファイルの属性（名前や容量，ファイルタイプなど）を指定して，ファイルを探す検索機能。optionキーを押しながら属性のポップアップメニューを押すと，検索項目が増えるのも従来どおり



Sherlockの「内容で検索」■普段読み書きしているような自然文で，ファイルの内容を検索できる。Sherlockの醍醐味のひとつだ



Sherlockの「インターネット検索」■インターネット上にあるさまざまな検索サイトを巧みに利用して，インターネットにある情報を検索する機能。ファイヤウォール内からは利用できないという欠点もある

Sherlockの秘密すべて解

Mac OS 8.5といえば，なんといってもSherlockである。その使いやすさと発想の斬新さは，Macユーザーの間だけではなく他のプラットフォームまでも巻き込んだブームになっているほどだ。注目の的であるSherlockの秘密をここで一斉に解説しよう。

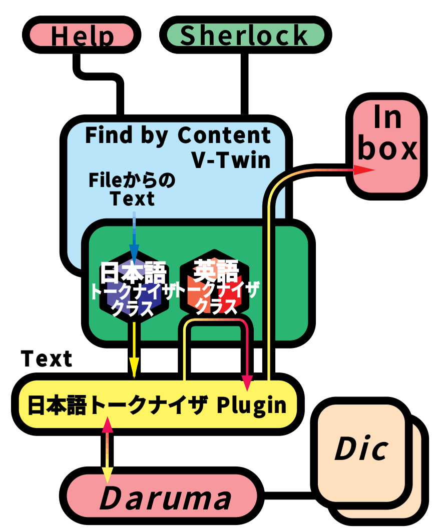
日本語をどうやって理解しているの？
アップルジャパンの技術の集大成「日本語解析アーキテクチャ」が実現

Sharlock以前のファイル検索にも「内容で検索」というオプションは用意されていた。これはボリューム内の全ファイルをひとつずつ舐めていって，指定された文字列と同じモノを探すという「パターンマッチングによる全文検索」だ。この方法の欠点はとにかく時間がかかることと，複雑な検索条件の指定が難しいこと。

シャーロックの「内容で検索」はそんなことはしない。あらかじめ全ファイルから重要な単語を抽出した「インデックスファイル」を作っておき，それに対して検索をかけるので，非常に高速なのだ。また，インデックスファイルの作り方と「一致したかどうか」を調べるための手法に大きな特徴がある。

「V-TWIN」という名前で呼ばれている「ベクタースペースモデル」（ベクトル空間モデル）を使った検索を行なうのだ。ボリューム内の各文書から単語を抽出するだけでなく，その単語の使われ方や頻度を見て，インデックスファイルを作る。そのとき，日本語の文章をひとつひとつの単位（トークンと呼ぶ。たいていは単語）に分解するために「日本語解析アーキテクチャ」（日本語トークナイザ）が使われ，その解析エンジンが出力した結果をSharlockの索引作成プログラムがさらに解析してその文章で使われている単語の「ベクトル空間」を作る。その際，文章の内容を表わすのに意味がない単語（指示代名詞や助詞などは省かれる）、たとえば，その文章から抽出された単語が100個あれば100次元のベクトル空間ができあがるわけだ。ベクトルは数学的な数値で表わすことができるので，あとはそれを比較すればよい（右図参照）。

あとは質問文も同じように解析して，「質問文のベクトル空間」を計算し，両者の値が近いものを「似た文章」として探し出すのが「内容で検索」の基本システムなのだ。



日本語解析の仕組み■Sherlockやヘルプセンターでの自然文検索を実現するための仕組みとして，文章内の単語を検出してベクトル空間に定義するV-TWINがあり，その下には日本語の形態素解析を行なう日本語解析アーキテクチャが備わっている

インデックス用の辞書はどれ？

高速読み込みが可能なトークナイザ辞書

インデックス作成や検索に使っている辞書は，機能拡張フォルダのApple辞書フォルダにあるトークナイザ辞書（P.122参照）。この辞書は常にメモリ上に読み込まれて，高速に動作するインデックス作成／解析専用のものである。「たとえば『自然科学研究』という単語があった場合，辞書を参照しながら『自然』『科学』『研究』という3語がインデックス化されます」（木田氏）という。「これは実例ですが，コントロールパネルという単語が辞書になく，『コント』『ロール』『パネル』というそれぞれの単語でインデックスが作られました。実はこれでも『コントロールパネル』で検索したときにヒットするため，問題なく動作するのです」（木田氏）。

では，ユーザーが登録した単語はSherlockが認識してくれるかというと，ユーザー辞書は参照してないため×なのである。「もしそれをしてしまうと，新しい単語を登録するたびに，イチから全インデックスファイルを作り直さなければならなくなってしまう」（木田氏）からだ。質問文は新しい辞書で解析されるが，インデックスデータベースには古い辞書で解析した結果しかないとなると，矛盾が生じてヒットしなくなる。

辞書に目的の単語がなくても，おおむね目的の文書は探せるので，今のところ，ある程度は仕方ないと思うしかない。

説！ ▶荻窪 圭◀

内容で検索のウリはいったい何？

速いこととなんとなく探せてしまうこと

こうするメリットはどこにあるか。ひとつは「速さ」。元の文書にはアクセスせず，インデックスファイルだけを見ればいいので，検索は超高速である。

2番目は，なんとなく探せてしまうこと。V-TWINで行なうのは「質問文と似たベクトル」の文書を探すことである。この「似た」というのがポイントで，「どのくらい似ているか」がランク付けされるのだ。たとえば「マッキントッシュ」で調べたとすると，「マッキントッシュ」という単語がもっとも高い頻度で出現する文書が上位にランクされるということだ。「マッキントッシュ」という単語が含まれる文書は山ほどあっても，それがランク付けされるため，「探したい文書が上位にくる可能性が高い」のがいちばんのポイントといっていい。これは「結果オーライ」的といってしまえばそれまでだが，「必ずしも100%正確な答えが返ってくるとは限らないが，あいまいなデータから確実にファイルを引っ張ってくる課程を楽しんでください」（櫻場氏）ということだ。

適当な質問文を放り込んで，適当に結果が返ってくる。そして，ここが重要なのだが「結果として，アンドやオアで細かい検索条件を指定するパターンマッチング式より，目的にかなった文書を探し出してくれる可能性が高いことがさまざまな研究で立証されている」（木田氏）のだ。なお，Sharlockは検索やインデックス作成の時，ファイル名も対象にしているので，ファイル名でヒットすることもある。

曖昧さを嫌うようなユーザーには許せないことかもしれないが，その曖昧さこそがSherlockの良さなのである。

索引作成に時間がかかってしようがないんだけど

時間短縮の裏技教えます

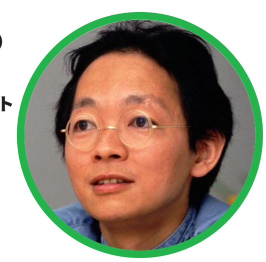
Sharlockの「内容で検索」を活用してない人の中には「索引作成に何十時間もかかっては使いものにならない」と判断している人もいるだろう。確かにいきなり索引作成をはじめると，すごい予測時間が表示される。でも，この予測時間はまったく当てにならないことを憶えておこう。数十時間と表示されていても2時間しかかからなかったということがよくある。

2番目のポイントは「初期設定」だ。索引作成中のシステムの応答を遅くするとその分索引作成にCPUパワーを割く。よって，「夜中にスケジューリングして自動実行させるのがいちばん」（木田氏）という。途中でキャンセルしても，またその続きから始まるので，安心していい。

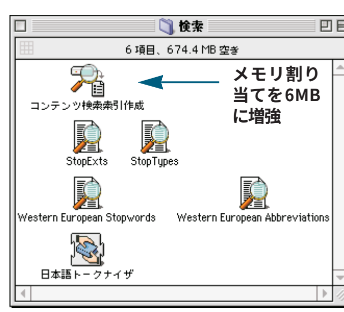
もうひとつは「ラベル」を使う方法。索引作成に関係ないと思われるフォルダにはラベルをつけてそこを無視するようにすればいい。そうするとかなり速くなるはずだ。

なお，索引作成時はどんなファイルでもチェックするというわけではない。「インデックス化するファイルの選別には拡張子やファイルのタイプをチェックしている。たとえば，アプリやシステムフォルダを省くことで時間の短縮化が図られている」（岩崎氏）のだ。

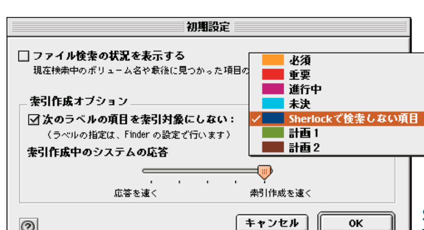
細かいことだが「索引作成プログラムのメモリ割り当てに6MBくらい余裕があると辞書を全部オンメモリで持てるので高速化する」（木田氏）。



アップルコンピュータ(株)
研究開発本部
OSエンジニアリング
マネージャ／アーキテクト
木田泰夫氏



機能拡張フォルダのなかにある「検索」フォルダには，「コンテンツ検索索引作成」という索引作成を行なうアプリケーションがあり，メモリ割り当てを増やすことで処理の高速化が図られる。また，「StopExts」「StopTypes」には，索引対象から除外されるファイルの属性（「StopExts」は拡張子，「StopTypes」はファイルタイプ）が記述されており，Jeditで開いて情報を追加することが可能である



Sherlockの初期設定で，特定のラベルがついた項目を索引対象にしない，という指定ができる

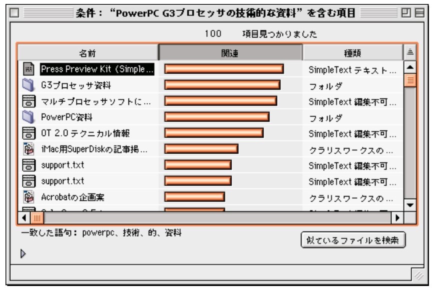
内容で検索では，どのように質問すると効率がいいの？

「検索」ではなく「似ているものを探す」のがポイント



アップルコンピュータ(株)
研究開発本部
OSエンジニアリング
システムソフトウェア
エンジニアリング
岩崎未知氏

検索にはorもandもいらない。普通に文章をいれればいい。短い日本語の文章を適当に入れればいいのだ。わざわざ文章にしなくても単語をスペースか何かで区切って入れてもいい。ポイントは「同じ単語のある文書」を探すのではなく「質問文と似た内容の文書」を探すということだ。あまり細かく考えないほうがいいだろう。「できるだけ簡潔な質問をするのがいちばんだが，自然文で入れたほうが質問をきちんと解析できるため，うまくいくこともあります」（岩崎氏）。



G3プロセッサについて調べたいときに「PowerPC G3プロセッサの技術的な資料」というふうに，簡潔な自然文を入力してみると，「powerpc」「技術」「的」「資料」という語句がヒットし，その内容も知りたかったものズバリであった。これは完全一致法では絶対にできない芸当である

見つけられない文字はあるの？

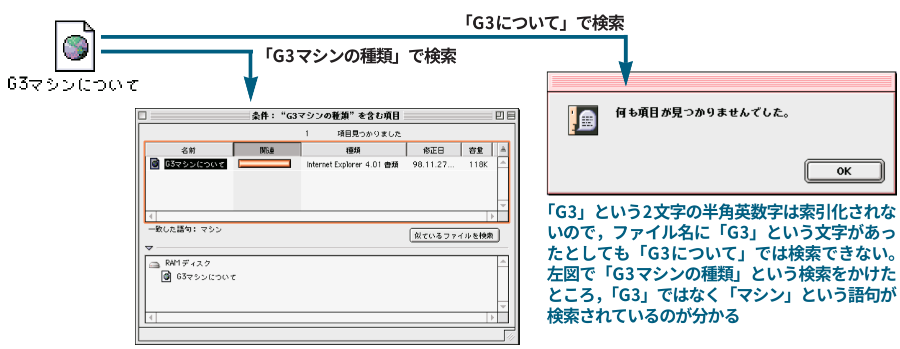
英語2文字や数字は見つけられない

Sharlockにも欠点はある。例えば，英文字2つの単語は無視されるし，数字も無視されるし，ハイフンやスラッシュが混じった単語は前と後ろに分離されてしまう。日本語でも辞書にない単語は登録できない。

日本語の場合は，「辞書にないカタカナの単語はインデックス化しているが，ひらがなの単語の場合は失敗することが多い」（岩崎氏）が，辞書にない言葉でも，その言葉を構成する要素に辞書にある単語があれば結果としてヒットしてくれる。その辺はアバウトでいい。問題は，英語だ。「英語に関しては，英語版OSと同じユーロトークナイザーをそのまま使っている」（岩崎氏）。

たとえば，“QV-10”は探すことはできない。これはユーロトークナイザの手によって「QV」と「10」に分解されるので，QVも10も単語として認識されないのだ。さらに「PowerPC G3」で調べようとしても「G3」は漏れてしまうため，「PowerPC」でしかヒットしない。

これには理由がある。Sharlockは「テキスト属性」でない文書ファイルでも，そのなかでテキストが扱われていればインデックスの対象にしてしまうおかげで，たとえばEXCELファイルのなかにある文章も検索対象になる。そのとき「ファイルのデータフォークにある英語やシフトJISの日本語をしゃにむにチェックしているので，2文字の並びや数字はテキスト以外のところだと偶然出現してしまう可能性が高い。それだとインデックス作成のノイズになってしまってうまく働かなくなる」（木田氏）からだ。将来のバージョンでは，インデックス化の機構もよりインテリジェンスなものになるとのことなので，期待したいところである。



「G3」という2文字の半角英数字は索引化されないので，ファイル名に「G3」という文字があったとしても「G3について」では検索できない。左図で「G3マシンの種類」という検索をかけたところ，「G3」ではなく「マシン」という語句が検索されているのが分かる

要約って本当に要約しているのか？

どちらというと「文章の抽出」が正しい

Sharlockのユニークな機能のひとつに要約がある。実際に文章の要約をやっているのかというと，そうではない。

まずインデックスとしてその文書の「ベクトル空間」が作られている。そして，文書のひとつひとつの文章をチェックして，その文書ファイル全体の内容といちばん近い文を見つけて抜き出すのが要約の中身なのだ。「だから実質的には『要約』というより『抽出』なんですが，機能を簡潔にわかりやすく表現するには『要約』としかいいようがないんです」（櫻場氏）。



アップルコンピュータ(株)
事業推進本部
プロダクトマーケティング
Mac OSプロダクトマネージャ
櫻場 浩氏

Sherlockの秘密すべて解説

メールソフトとSherlockを連携させたい！

1メール1ファイルで保存するメーラが必要

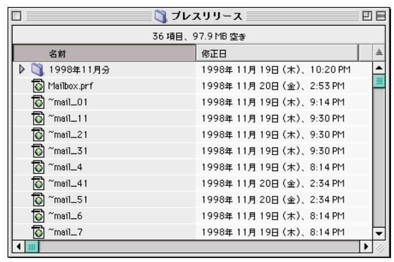
普通のユーザーがもっとも大量に持っている検索したくなるようなテキストといえば，筆頭が「受け取ったメール」だろう。しかし，今のところうまくいくには条件がある。

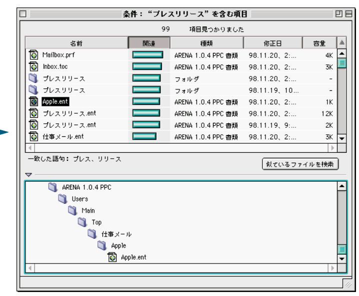
1）1メール1ファイルに分割されていること
2）シフトJISであること

の2つだ。前者は，Sharlockは基本的に文書ファイルを探し出すシステムのため，ひとつのファイルに大量のメールが入っていてはそこからさらに目的の箇所を探さねばならず，現実的ではない。後者は，Sharlockの仕様がそうなっているため。Text Encoding Converterを使えばJISでもUnicodeでも対応できるが，それは将来の対応を待たねばならない。よってJISで送られたメールもシフトJISで保管してくれる必要があるのだ。

1メール＝1ファイルで書き出してくれる機能をもつものとしては，基本的にそういう仕様になっているクラリスメール1.1か（2.0はダメ），メールボックスの設定で1メール＝1ファイルを選べるARENAくらいしかない。他にもあるかもしれないが，EudoraやOutlookExpress、Postinoなどではうまくいかないだろう。







新進気鋭のメーラ『ARENA』は1メール1ファイルで保存できるので，Sherlockとの相性がよい

Sharlockといえば「内容で検索」と並んでウリになっている「インターネット検索」だが，これと「内容で検索」はまったく異なったものだ。

実は「インターネット検索」ではV-Twinも日本語解析アーキテクチャも何も使ってない。ただ，入力された質問文をそのままインターネットの検索エンジンに流しているだけである。

だが，結果としてうまくいくことが多いのは，InfoSeekやExciteといった検索エンジンは日本語の文章をある程度解析して検索をかけてくれるからである。

通常，検索エンジンを利用する場合には，Webブラウザを起動して，検索エンジンごとの特別な文法や記号を駆使して検索文字列を入力しなければならない。この煩わしい処理をすべてスッ飛ばして検索できる醍醐味こそが，Sherlockのインターネット検索なのである。

インターネット検索も日本語を理解している？

インターネット検索は質問文をそのまま投げているだけ

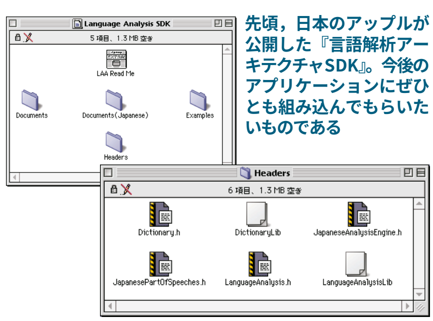
他のアプリケーションでもSharlockの仕組みを使えないの？

SDKが公開されるのでその可能性は高い

Mac OSヘルプの検索機能がSharlockを使っているように，Sharlockを使うメールソフトが登場するのを待てばよいというのが自然な発想だ。メールソフト以外にも，ファイルメーカーProなどのデータベースソフトにも搭載の期待がかかるといっていいだろう。

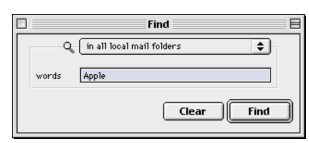
その可能性は十分にあり得る。それは開発者向けのSDKが先頃公開されたからだ。「いくつかの開発は進んでますし，デベロッパからの反応は非常によいんです。アプリ内で使う場合はSDKを利用すればいいし，アプリが独自にインデックスを作ることもSharlockが作ったインデックスを利用することもできます」（木田氏）

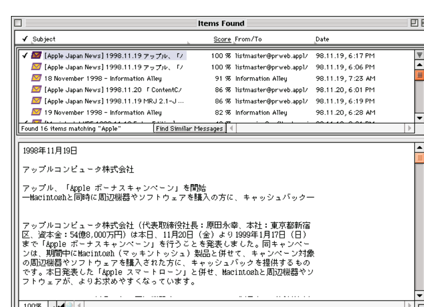
Sherlockの登場によって「何かを知りたいときは検索する」という発想がMacユーザーのなかに定着してきている。それゆえにアプリケーションレベルでのSherlockの採用ということを強く望みたい。



先頃，日本のアップルが公開した『言語解析アーキテクチャSDK』。今後のアプリケーションにぜひとも組み込んでもらいたいものである







カナダの会社であるCTM Developerが開発した『PowerMail』は，V-TWIN検索エンジンをすでに採用している。単語単位であれば日本語の検索も可能

Sherlockプラグインを自作しよう

▶清水友彦◀ http://www2.gol.com/users/tomohiko/

Sherlockがユーザーの間に広く受け入れられた理由として，検索サイト用プラグインが簡単に作成でき，すでにgooやYahoo! をはじめとするさまざまなプラグインが登場していることがある。プラグインはHTMLの知識があればラクに作れてしまうので，「このサイトのプラグインが欲しい！」と思ったのなら，自分で作ってしまおうではないか。

1 プラグイン作成に必要なアプリケーション

Sherlockプラグインの作成には，プラグインの中身を編集できるテキストエディタが不可欠である。用意するエディタは，テキスト以外のファイルを開けることが最低条件であり，JeditやBBEditなどがそれに該当する。また，プラグインのアイコンやバージョン情報などを編集するのであればResEditやResorcererなどのリソースエディタが必要となる。

リソースエディタで編集対象となるリソースタイプは，Icl4，icl8，ICN#，Ics4，ics8，Ics#などのアイコンイメージと，バージョン情報やコピーライトを記述するversの計7種類である。特にアイコンは，Sherlockの検索画面にも表示されるので，他の検索サイトと区別できるわかりやすいイメージに仕上げるようにしたい。完成したプラグインは，クリエータを'fndf'，ファイルタイプを'issp'にしておく必要がある。とりあえず，実用的なプラグインを作れればよいという場合には，File Buddyなどのユーティリティで，ファイル属性のみを変更すれば，デフォルトのプラグイン用アイコンが採用される。

プラグインの作成手順であるが，ゼロから作る場合は，まずテキストエディタで検索ルールを記述した後，リソースエディタでアイコンなどを追加，最後にファイル属性を変更することになる。

プラグインをインターネット上に公開する場合は，BinHex4と呼ばれるエンコード方式に変換しなければならない。同形式への変換はStuffItやCompact Proといったアーカイバか，同形式のエンコードとデコードを手軽に実行可能なDropBinHexがあればよい。



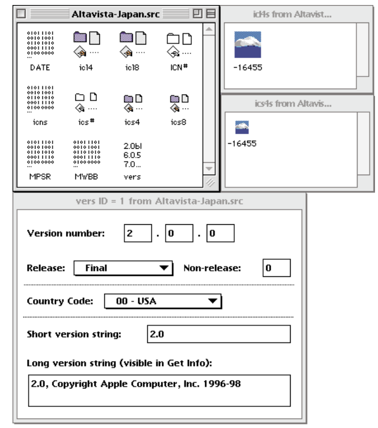
Jedit 2.0■ファイルタイプが“TEXT”以外のファイルも強制的に開くことができるので，プラグインを作成するのには最適



ResEdit 2.0.3■リソースを編集するために長い間愛用されているユーティリティ



DropBinHex 1.4■ファイルをドロップするだけで簡単にBinHex4形式のエンコード／デコードが行なえるツール。作者はこの記事の筆者である清水友彦氏



プラグインのアイコンやバージョン情報をResEditを使って設定する。プラグインも立派なMacのプログラムなので，自作プラグインにも綺麗なアイコンを張り付けるようにしよう

2 SILというプラグインの構文を理解する

Sherlockが検索条件を特定のサイトに送り，結果をリスト表示するまでのプロセスは，“Internet Search Interface Language（ISIL）”と呼ばれるルール（右表）を用いて，テキストデータに記述していく。したがって，これら一連の作業はテキストエディタの編集画面で行なうことになる。

もちろん，対象とする検索サイトの動きとHTMLを把握しないとISILを記述できないので，作成前にWebブラウザで該当サイトの検索画面と結果画面を表示したうえで，それぞれのHTMLソースを表示し，それを手がかりに作成していく必要がある。

name	検索サイト名または検索エンジンの名称を指定する
action	検索エンジンのHTMLソースにある"action"属性を参照にして，検索エンジンのURLを指定
method	HTTP サーバーと通信する際に使用するコマンド。HTMLソースの"method"属性に設定している"GET"または"POST"を記述する
queryEncoding	検索要求時のテキストエンコード（10進）。英語圏の検索サイトではおおむね不要
description	Sherlockプラグインに関する詳細コメントを記述
update	最新のプラグインを公開しているサイトのURLアドレス。また，検索エンジンが見つからない場合，Sherlockは同URLから最新版を入手するようユーザーに尋ねる
updateCheckDays	最新版に更新するまでの日数。指定しなければ30日間が適用される
bannerImage	バナーイメージのURLアドレスを記述。ただし，INTERPRETブロックでバナー情報が定義されていれば，常にそちらを優先する
bannerLink	バナーイメージをクリックした際に閲覧するURLアドレスを記述する
input name	HTMLソースの"input"または<select></select>部分を記述。ユーザーが入力する検索キーワードは，<input name="検索キーワード" user>と定義する
resultEncoding	検索結果受信時のテキストエンコードタイプを指定。日本語の場合は1
resultTranslation Encoding	MacOSのエンコードタイプ（10進）。受信した検索結果をMacOSが使用する文字コードセットに変換する方式を指定する
resultTranslation Font	受信した検索結果をSherlockの結果リストに表示する際に使用するフォント。基本的には各言語システムの標準フォント（日本版ならOsaka）
bannerStart	バナー（広告イメージ）の掲載開始を示すタグを指定
bannerEnd	バナー（広告イメージ）の掲載終了を示すタグを指定
resultListStart	検索結果リストの表示開始を示すタグ。指定したタグが発見できなかった場合，Sherlockは検索結果のHTMLソースの先頭を開始位置と判断する
resultListEnd	検索結果リストの表示終了を示すタグ。指定したタグが発見できなかった場合，Sherlockは検索結果のHTMLソースの末尾を終了位置と判断する
resultItemStart	検索結果項目の開始位置を示すタグを指定
resultItemEnd	検索結果項目の終了位置を示すタグを指定
relevanceStart	ヒット率を表示する開始位置を示すタグ。ヒット率は0～100までの値である場合に限り，Sherlock画面にグラフが表示できる
relevanceEnd	ヒット率を表示する終了位置を示すタグを指定する
skipLocal	"true"もしくは"false"を指定。"true"を指定した場合，SEARCHタグの"action"属性が示すURLアドレスへの参照を省略する。
charset	HTML の"charset" メタタグに設定した数値（10進）を指定する

検索サイトのHTMLを解析しながら作成

■SEARCHブロック

はじめに，“SEARCHブロック”，“INPUTタグ”，“INTERPRETブロック”という3つの基本構造を理解しておきたい。SEARCHブロックでは，プラグイン名，検索サイトのURLアドレス，検索時に使用するHTTPコマンドなどを定義する。実際にはISIL全体を<search></search>タグの内部に記述するため，SEARCHブロックが他のブロックを包含するかたちになる。

SEARCHブロック部では次の2点を注意したい。検索サイトのURLアドレスを定義する際，相対パスでCGIの保存場所を指定している場合は，フルパス表記に変更する必要がある（下図❶）。また，一部のサイトではHTTPコマンドを示すmethod属性を定義していないものがある。この場合は“get”，“post”の順番で実際に試してみるほかない。

■INPUTタグ

INPUTタグでは，Webブラウザでユーザーが検索キーワードを入力したり，検索オプションで指定するものを<input name>タグで表現していく（下図❷）。HTMLソース内を「input」で検索すれば，INPUTタグを特定しやすい。

ここで注意しておきたい点は，Sherlockでは検索オプションをユーザーが選択できないため，プラグインの作成者があらかじめ決める必要があることと，検索条件によっては，実際の検索画面に表示されない“hidden”指定のオプションもあることに注意しよう。検索用のCGIに伝えるオプションは，検索結果画面の「アドレス」表示でも確認することができるので，HTMLソースを保存する前にキャプチャを撮っておくと便利である。

■INTERPRETブロック

INTERPRETブロックでは，検索サイトの検索結果をSherlockの結果画面に表示するための手順を定義する（下図❸〜❻）。結果リストや概要などの記述箇所を，HTMLソース中で使われているタグやコメント文などで汎用的に定義していくのがポイントだ。受信したソースをもとにタグを指定していくわけだが，検索サイトのなかにはタグの特定が難しい作りになっているところも多い。このあたりは，<!_Result Item -->や<! _AdSpace -->といった明確なコメント文で各項目を囲むなどの工夫を，検索サイト側に期待したいところである。

```
#SEARCHブロック
<search
        name = "サーチエンジン名"
        action = "サーチエンジンのURL"
        method = "HTTPコマンド"   #get/post等
        queryEncoding=検索要求時の文字セット種類
        description = "プラグインに関する詳細コメント"
        update = "プラグイン最新版公開用URL"
        updateCheckDays = 更新までの日数
        bannerImage = "バナーイメージのURL"
        bannerLink = "バナーのリンク先URL"
        >

#INPUTタグ
<input name="検索キーワード" user>
<input name="検索オプション" value="オプション値">

#INTERPRETブロック
<interpret
        resultEncoding=結果受信時の文字セット種類
        resultTranslationEncoding=1
        resultTranslationFont="Osaka"

        bannerStart="バナー表示の開始タグ"
        bannerEnd="バナー表示の終了タグ"

        resultListStart="結果リストの開始タグ"
        resultListEnd="結果リストの終了タグ"

        resultItemStart="結果項目の開始タグ"
        resultItemEnd="結果項目の終了タグ"

        relevanceStart = "ヒット率を示す開始タグ"
        relevanceEnd = "ヒット率を示す終了タグ"

        skipLocal = "ACTION属性参照の有無" #true,false
        charset = charsetメタタグ設定値
        >
</search>---------------------------------------------------
```

プラグインファイルの構造■基本的には，この構造をもとに作っていけば，プラグインは完成する

検索サイトの構造を理解する

完成したプラグインは，BinHex形式でインターネット上のFTPサイトなどに登録する必要がある。これは，Sherlockが定期的に行なう更新要求に応えるためである。また，自作プラグインをインターネットで広く公開する場合は，利用しているユーザーを配慮し，検索サイト側の仕様変更などに迅速に対応するなどのスタンスも欠かせない。

updateCheckDays属性のデフォルト値が30日間になっている。検索サイトが大幅にリニューアルする際は，日ごとにHTMLの構造が変化するので，その辺りを考慮したうえで値を決定しよう。

ShiftJIS	2561 # 0x0A01
EUC-JP	2336 # 0x0920
ISO-2022-JP	2080 # 0x0820

queryEncodingの文字コード■プラグイン作成において重要なのが文字コードだ。検索サイトが使っている文字コードはそのサイトごとにバラバラなので，HTMLをきちんと解析して正しい文字コードを指定する必要がある

```
# Copyright ©1998 Apple Computer Inc.

# Infoseek
<search
    name="Infoseek-Japan"

action="http://japan.infoseek.com/Titles"
    description = "Infoseek searches the
entire Web for documents about your query."
    method=get
    queryEncoding=2561  #  kTextencoding-
ShiftJIS
❶
update="http://si.info.apple.com/updates/
Infoseek_J.src.hqx"
    updateCheckDays = 3
>
                                        ❷
<input name="qt" type=text user>
<input name="oq" value="site%3Ajp">
<input name="nh" value="25">
<input name="col" value="JW">
<input name="sv" value="JA">
<input name="lk" value="noframes">

<interpret
    resultEncoding=2561
    # kTextEncodingShiftJIS
= 0x0A01
    resultTranslationEncoding=1
# kTextEncodingMacJapanese = 0x0001
    resultTranslationFont="Osaka"

❸  bannerStart = "<!-- AD -->"
    bannerEnd = "<!-- /AD -->"
    resultListStart="<!-- IL -->"
❹  resultListEnd="<!-- /IL -->"
    resultItemStart="<!-- IS -->"  ◀❺
    resultItemEnd="<!-- /IS -->"
    relevanceStart= "<!-- REL -->"
    relevanceEnd="<!-- /REL -->"  ◀❻
    >
</search>
```

❶
```
アドレス : http://japan.infoseek.com/Titles?col=JW&
```

❷
```
<INPUT type="text" name="qt" size="20" MAXLENGTH="256">
<input type=hidden name="sv" value="JA">
<input type=hidden name="lk" value="noframes">
</td>
<td>
<input type="image" src="/images/jp/seek.gif" width="60" height="18"  border="0" on
</td>
</tr>
<tr>
<td align="center" colspan="3">
<SELECT NAME="qp">
   <OPTION SELECTED value="0">全ての語を含む
   <OPTION VALUE="1">いずれかの語を含む
</SELECT>
</td>
</tr>
<tr>
<td align="right" colspan="3">
<a href="/Home?sv=JP&pg=Nojava.html" target="_top">JavaScript非対応ブラウザの方はこ
</table>
```

❸
```
<!-- AD -->
<p>
<center>
<a href="/redirect?sv=JA&lk=noframes&tid=&ak=ISJB-20
</center>
<!-- /AD -->
```

❹
```
<!-- IL -->

<!-- IS -->

<a href="http://www.sch
<FONT SIZE=2 COLOR="#33
<font size="-1" COLOR="
```
```
http://www.bekkoame.ne.
(Size 16.2K)
更新日: 1998.09.25 </fo
<!-- /IS -->

<p>

<!-- /IL -->
```

❺
```
<!-- IS -->
<a href="http://www.bekkoame.ne.jp/~mrcs/"><img widt
<FONT SIZE=2 COLOR="#333333">Macintoshに関する情報ペ
<font size="-1" COLOR="#9999FF"><!-- REL --><b>53%</
http://www.bekkoame.ne.jp/~mrcs/
(Size 16.2K)
更新日: 1998.09.25 </font><br>
<!-- /IS -->
```

❻
```
lacintoshに関する情報ページ。毎日更新して(
"><!-- REL --><b>53%</b> <!-- /REL -->
s/
```

Sherlockの機能ともっともマッチした検索サイトであるInfoseekのHTMLと，そのプラグインの構文を対比させてみた

Mac OS 8.5が抱えているフォント問題とは？

Mac OS 8.5は，OS 8.1と比較すると「0.4」では収まらないほどの改良が施されており，それらの多くはユーザーのベネフィットに繋がる機能の数々である。しかしその一方で，問題点も取り沙汰されているのも事実だ。特に，マーケット的な見地からも早急の対処が望まれているのが，DTP作業に暗い影を落としかけているフォントの問題である。

どのような問題が起こっているのか？

本誌11月号に掲載したインタビューにおいて「(Mac OS 8.5の）ネットワークやAppleScriptの強化，またはATSUIという新しい描画機能などは，デザイン&パブリッシングに特化したつくりになっている」とアップルは語っているが，実際に蓋を開けてみると，Mac OS 8.5はデザイン&パブリッシングを行なううえで重要な部分であるフォントについて，さまざまな問題が出始めている。

Mac OS 8.5のフォント問題は，Webサイトなどの情報を通じて瞬く間に広がった。それほど明らかに症状が出てしまう問題なのである。大手出力センターの東京リスマチックで技術統括室チーフを務める岩本崇氏は「10月24日の午前0時に秋葉原まで買いに行って，すぐにテストしてみたんです。結果としては……まったく使えないという判断をせざるを得ませんでしたね」と語っている。

具体的にどういったところで問題が起きているのか。アドビシステムズクォークジャパン，ダイナフォント，モリサワなどは自社のWebサイト上でMac OS 8.5への対応状況を唱っているが，各社各様の症状が出ている。

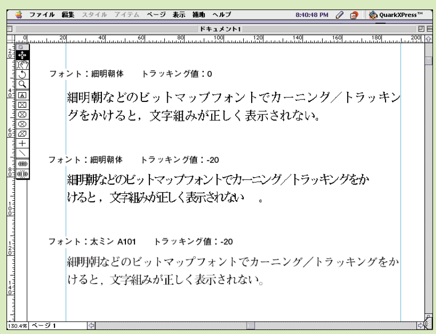
まずアドビシステムズであるが，同社のWebサイトには詳細な対応状況を掲載している。この中でOS側の問題とアプリケーション側の問題を色分けしており，アプリケーション側の問題については，ユーザーに対処策を提示すると共に，アップデータや今後のバージョンアップで対処していく方針だ。Photoshop 5.0のアップデータ（Ver. 5.0.2）が米国では配布開始されているが，国内でも間もなく登場する見込みだ。また，Illustrator 8はアップルから提供されたMac OS 8.5のガイドラインに沿って開発された製品であるとアドビシステムズはコメントしている。

ページレイアウトソフトの雄であるQuarkXPressでも問題が起こっている。フォントに関わるところとしては，ルビに対して強制割付かジャスティファイを適用した場合に，画面上で文字組が正しく表示されない。また，文字にカーニング／トラッキングをかけたときも文字組が正しく表示されなくなる。ただし，これらの問題はすべてビットマップフォントに発生しており，アウトラインフォントは問題が起こらない。なお，トラブルの詳細については，クォークジャパンのWebサイトで情報が開示されている。

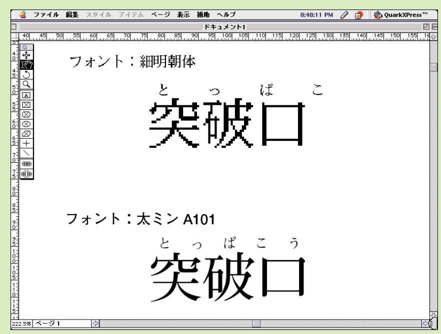
アドビシステムズやクォークジャパンが列挙しているOS側の問題点を整理すると，Mac OS 8.5でビットマップフォントの処理の仕方が大幅に変わってしまったことが原因のようだ。TrueTypeやATMフォントでは問題が発生していないかというと，TrueTypeは特に問題なく動作するのだが，ATMフォントについてはいくつかの問題が報告されている。

フォントワークスの発表によると，丸漢ファイルをもった日本語書体を数十書体インス

Quark XPress 3.3J/4.02Jで起こる問題



ビットマップフォントでカーニング／トラッキングを調整すると，文字組みが正しく表示されない

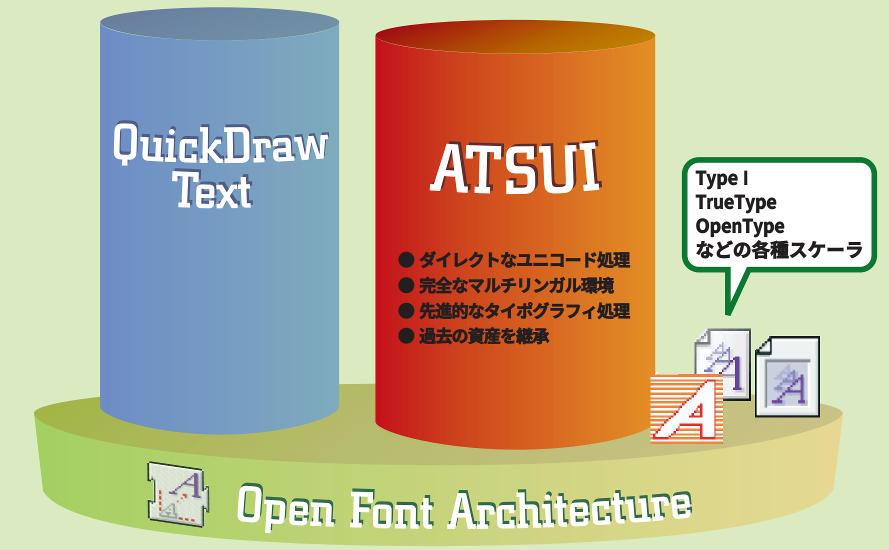


ルビに強制割付やジャスティファイを適用すると，ビットマップフォントでは正しく表示されない

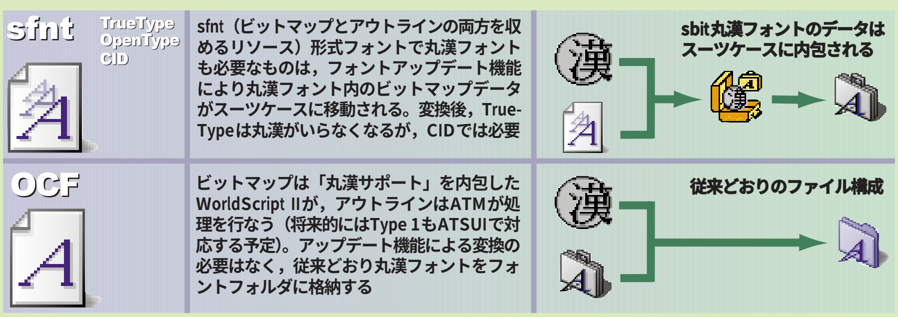
Illustrator 7.01Jで起こる問題



Illustrator 7.0.1Jでもビットマップの縦組みで文字が化けてしまう。このほかにも，ビットマップフォントを変形させると文字が消えるなどの現象も報告されている



Mac OS 8.5では従来のQuickDraw Textルーチンに加えて，ユニコードのサポートと先進的なタイポグラフィ処理を実現するATSUIが実装された。また，OpenTypeなどの新しいフォントフォーマットにも柔軟に対応でき，インテリジェンスなキャッシュ機能をもつOpen Font Architecture（OFA）を導入するなど抜本的な改革が行なわれている



Mac OS 8.5における，sfnt形式フォント（TrueType，CID，OpenType）とOCFフォントの扱いの違いについて

トールすると，すべての文字表示が白く化けて，システムエラーが発生する。フォントワークス書体のみだと10書体ほどインストールしたところで問題が発生するという。同社は，これらの問題を修正するためのパッチファイルと丸漢フォントをWebサイトで配布している。

原因は新しいフォント管理機構にある

前述のアップル・インタビューの発言のなかで，ATSUI（アツイ）という聞き慣れない言葉が出てくる。これは，正式名称を「Apple Type Solution for Unicode Imaging」と呼び，その名前のとおり，今後よりいっそう普及するであろうユニコードをベースにテキストを描画／印刷するための技術である。

ATSUIは完全なユニコード処理が行なわれるため，将来的にはWorldScriptに頼らない真のマルチリンガル環境が実現される。さらにMac OSがより一層の“テキストの表現力”を獲得するために，技術的には失敗に終わったQuickDraw GXの先進的なタイポグラフィ機能と同等の処理を，下位互換性を保ちながら実現するという役割も背負っている。また，ゆくゆくは，現在のQuickDrawテキストに代わる文字描画・印刷エンジンとして，Enhanced QuickDrawという形でMac OS Xにも採用されるという。

現在のアプリケーションはすべてQuickDrawテキストを前提にして開発されているので，ATSUIの恩恵を受けることはできない。しかし，米サンフランシスコで開催されたSeyboldセミナーでAdobeが披露した，新しいページレイアウトソフト（コードネーム「K2」）はATSUIに対応している。K2は，テキストを自由自在に変形させたり重ね合わせるなどの処理が今までのページレイアウトソフト以上に簡単かつ精細に行なうことができることで期待されている。

Mac OS 8.5のフォント周りの改良はこれだけではない。AppleはATSUIを導入するにあたって，OFA（Open Font Architecture）というフォント機構を新たに採用している。OFAとは，Type 1フォントやTrueTypeはもちろんのこと，OpenTypeなど今後登場してくる新しいフォントに対応するために組み込まれたもので，フォントのキャッシュ処理やラスタライズなどを行なう。Mac OS 8.5では，QuickDrawとATUSIはOFAを利用しながらフォントを処理しているのである。

これらの大改造は，同時に大手術というニュアンスも含んでおり，それまでのMac OSが長年抱えていた内部的な問題の解決も行なったという。Appleが同社のWebサイト上に公開した「Engineer DIRECT」というAppleのOSエンジニアからの情報ページに，ATSUIに関する記述がある。この中で，1バイト（ローマン）ビットマップから2バイト（日本語や中国語など）フォント，そしてTrueTypeというフォントの技術的発展に対して，Mac OSは機能を少しずつ継ぎ足しながら対応してきたと記載されているが，そうした場つなぎ的なアプローチで組み上がってきたフォント周りの機構を，Mac OS 8.5では根本的に設計し直したというわけだ。その結果として，2バイトのTrueTypeはATSUIが描画を受け持つようになり，丸漢ファイルなしに漢字が描画できるように改良された。Type 1フォントについては，従来のOSがもっていた「丸漢サポート」機能拡張を内包したWorldScript IIが描画を受け持つように変更されている（将来的にはATSUIが対応)。

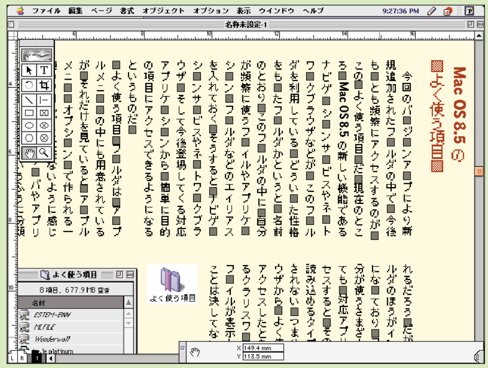
……とここまでは，いささか散漫な技術解説になってしまったが，つまり，Mac OS 8.5ではフォントに関する機構が，それまでのOSとまったく別物になっているということだ。そうなると当然のように持ち上がってくる疑問が，大改造と同時に下位互換性を確保できたかという点である。Appleは「今回の仕様変更に伴い，従来の機構がもっていた問題点の8割近くを解決した」と語っている。

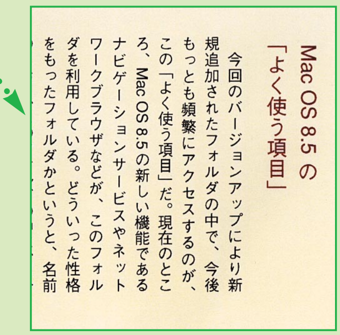
しかし，今まで抱えていた問題を修正したことで新たな問題が浮上してきた。それが今回のフォントにまつわる問題なのである。一般ユーザーにはとても理不尽に思えるかもしれないが，今までその場しのぎの対処でなんとか動作していたものに抜本的な回避策を施したところ，それまでは見えてこなかった内部的な問題が表面化するということは，プログラム開発の現場では常識的に起こりうることである。今回のフォント問題の原因は，まさにこれなのだ。ちなみに，Photoshop 5.0

フォント問題に関する各社情報Webページ

アップルコンピュータ	テックノーツ	http://developer.apple.co.jp/technotes/tn10012.html
	ENGINEER DIRECT	http://macos.apple.co.jp/engineerdirect/index.html
アドビシステムズ	アドビ製品のMac OS 8.5対応状況	http://www.adobe.co.jp/support/mac85.html
クォークジャパン	Mac OS 8.5上でのQuarkXPressの問題点	http://www.quark.co.jp/support/tech_info.html
モリサワ	Mac OS8.5環境におけるPSフォントのダウンロード検証中間報告	http://www.morisawa.co.jp/support/tshooting/hotnews/hotnewsj.html
ダイナラブ・ジャパン	DynaFontをMac OS 8.5上で利用する際のご注意	http://www.dynalab.co.jp/FAQ/macos85.htm
フォントワークス	Mac OS 8.5への対応状況	http://www.fontworks.co.jp/n/new/news/
ビブロス	Biblos Font の MacOS 8.5 対応状況	http://www.biblosfont.co.jp/macos85.html
エヌフォーメディア研究所	Mac OS 8.5 研究室	http://www.enfour.co.jp/media/index.html

などいくつかのアプリケーションでメニュー表示がおかしくなる問題も，同じような理由からだ。





フォント問題は生成するPSファイルまでには及ばないので，画面上で正しく表示されないフォントでも，正しく印刷される（図はPageMaker 6.5J）

解決方法はあるのか？

うまく動作しなかったから以前のバージョンに戻すというのは，究極の解決法ではある。しかし，これからMacintoshを購入してデザインやパブリッシングをやろうとしている“未来のDTPユーザー”達は，Mac OS 8.5以前の選択肢は持たされていないわけだし，新規参入が滞ってしまうとパブリッシング市場でのMacの輝かしい地位が揺らぎかねない。なるべく前向きな対処方法を考えていく必要がある。

まず理想的な解決策は，フォントを含むソフトウェアを最新の環境に移行することだ。フォントを全面的にCIDフォントにし，アプリケーションも最新のものにすることで，Mac OS 8.5上での問題はほぼ解決される。しかし，この方法では莫大な投資が必要になる。それ以上に深刻な問題として，現在のDTP環境はOCFフォントを使い，QuarkXPress 3.3Jでレイアウトを組むことで安定した出力が得られる状況であり，各社が提供している最新の環境にすることによる弊害も少なからずあるのだ。

前出の岩本氏と，さまざまな出力センターのコンサルティングを行なっている公和印刷の佐々木剛氏によると，現在のDTP業界は，メーカーが半年から1年という短いスパンで繰り返し登場させる最新技術を常にフォローできるような体制にはなっておらず，現時点で安定した出力を得るのであれば，OSはMac OS 7.6.1，フォントはOCFフォント，アプリケーションはQuarkXPress 3.3JやPhotoshop 4.0J，Illustrator 5.5Jといったように，ひとつないしはふたつ前のバージョンを使うべきだという。とくにMac OS 7.6.1は，System 7の最終形であるだけに，高速かつバグの少ない安定したOSになっている。また，これらの環境はすでにノウハウが蓄積されているので，たとえ問題が起こってもすぐに対処できるというメリットがあるからだ。

今回の問題は，フォントを画面に描画する際に起こるものであり，Mac OS 8.5で作成されたDTPデータをPostScriptファイルに変換して解析してみたところ，PostScriptファイルは正しく生成されている。つまり，画面上ではおかしくても，出力してみるとキレイに印刷されるということだ。

こうなると，あとはノウハウの蓄積あるのみだ。Mac OS 8.5でレイアウトを組み，それをPSプリンタで出力する。その出力結果と画面上のレイアウトを見比べて，表示のおかしなフォントが出力ではどうなるかを確かめていく。その試行錯誤を続けていくことで，思ったとおり結果が得られるようになるはずだ。佐々木氏の話によると，PSプリンタで打ち出された出力見本さえあれば，出力センターはそのとおりに出力できるという。

次に考えられるのは，特定用途にのみ利用するという手である。Mac OS 8.5のAppleScriptは非常に高速なので自動組版専用のマシンにする。もしくは，ネットワークの高速性を活かしてAppleShare IP 6.1によるファイル／プリントサーバとして運用するなどの利用方法は十分に現実的かつメリットの大きい使い道である。

抜本的な解決に期待

その一方で，根本的な改善も要求しなければならない。それは，アップルを含む各ベンダーが協調しながら問題を解決することである。下位互換性を保ちながら技術を発展させていくのは容易なことではないだろう。しかし，Mac OS 8.5で固まった仕様がCarbonアーキテクチャとなり，Mac OS Xに導入されるというロードマップを考えると，今ここで問題に対処しなければ，日本のデザイン&パブリッシング業界におけるMac OS Xの普及が望めなくなる危険性も高い。Appleもそのことは当然理解しており，問題点とその解決策について，すでに各ベンダーと話し合いを終えており，近々に何らかの形で対処する姿勢でいるという。

将来的には，徐々にOpenTypeやCIDフォントのようなsfnt（ビットマップとアウトラインの両方を収めるリソース）形式のフォントへ置き換わっていくと予想される。それゆえに，今回の問題は環境や技術が進化する課程における過去との歪みのようなものだといえるだろう。

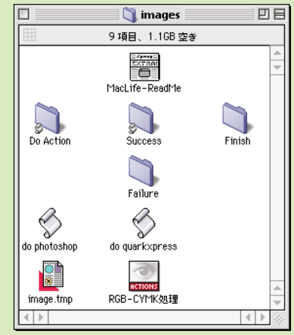
ここまでできる AppleScriptの DTP自動処理

▶ 鎌田幸雄 ◀

長い沈黙の末にようやくバージョンアップしたAppleScript。PowerPCネイティブによる高速化もさることながら，フォルダアクションは，AppleScriptの使い道を何倍にも広げるほどの可能性を秘めている。ここではDTP作業の自動処理にフォーカスしてみよう。



❶ **Do Actionフォルダ**
CMYK変換をしEPSで保存したい画像ファイルをこのフォルダに入れたのちに，フォルダを開くとスクリプトが実行される



今月のCD-ROMに収録した筆者特製AppleScript。実際にテストする前にReadMeを参照してほしい



何が変わったのか？

Mac OS 8.5の目玉のひとつとして，AppleScriptの改良というのがある。登場から5年を経てようやくPowerPCネイティブ化され，処理速度は平均して2倍に，スクリプト内のループ処理などでは5倍以上も高速化された。G3マシンが広く普及した現在，G3以前のマシンからMac OS 8.5搭載のG3マシンへ移行した場合だと，AppleScriptが4倍速になったと感じられるだろう。

AppleScriptの改良点は高速化だけでなく嬉しい機能追加もなされている。何よりもフォルダアクションはAppleScriptの利用範囲を大幅に広げてくれる。フォルダアクションは，フォルダになんらかの変化が起こったときにスクリプトを自動実行することができる機能だ。フォルダアクションを上手に使えば，あたかもFinderが処理をしているような操作性を実現することができるようになるのだ。さらに今回のAppleScriptでは，Finderのより細かな部分，コントロールパネル，Sherlockなどが制御可能になっているのも見逃せないポイントだ。

フォルダアクションの利用法

さて，ここからはDTP作業におけるフォルダアクションの有効利用について説明しよう。

フォルダアクションは，①フォルダを開いた時 ②フォルダを閉じた時 ③開いているフォルダにファイルを追加した時 ④開いているフォルダからファイルを取り出した時 ⑤フォルダのウインドウを動かしたとき，という5つの変化がフォルダに対して行なわれたときに作動する。今回は，実際にDTPで使えるサンプルスクリプトを作ってみた（CD-ROM MACLIFEに収録）。サンプルとはいえ，すぐに仕事に役立つものだ。

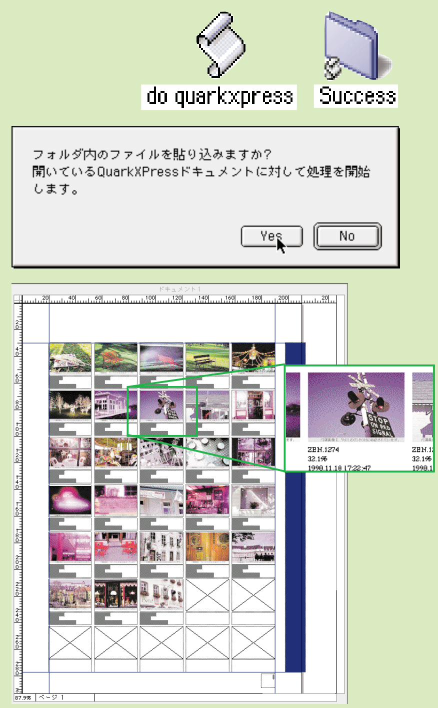
想定したのは，大量の画像カタログを作るケースだ。まずAppleScriptとPhotoshopのアクション機能を連動させ，RGB画像のCYMK変換とEPSF保存を行なう。次にQuarkXpressドキュメントに貼り込み，ファイル名とスケールパーセント，ファイル作成日時を取得して，テキストボックスに書き込むというものだ。

ここからはCD-ROM MACLIFEに収録されているimagesフォルダを参考にしながら読んでいただきたい。まず，Do ActionフォルダとSuccessフォルダにフォルダアクションを設定する（詳細はReadMeファイルを参照）。Do Actionフォルダは，開いたときかファイルを追加したときに，そのフォルダ内にある画像に対してPhotoshopのアクション（RGB-CYMK処理）を実行し，処理できたものをSuccessフォルダに，失敗したものをFailureフォルダに移動する。

Successフォルダは，開いた時にフォルダ内にある画像をQuarkXPressドキュメント（image.tmp）にその画像を次々に貼り込んでいく。そして，完成したドキュメントと画像はFinishフォルダに移動してまとめる……というのが，今回のスクリプトの一連の動作だ。筆者の環境（PowerMac7500/100にG3 233MHzカードを換装）では，160KBのRGB PICT画像360個を，Photoshopで30分，QuarkXPressで14分で処理が終了した。

導入は現実的な選択

DTPでの作業の中には，繰り返し作業や定型的なフォーマットのドキュメントを仕上げるケースは意外に多い。そこで，作業を一度分析してみて，一定の手順で行なっているものはないか考えてみよう。そこにはスクリプト化できる作業が必ず存在する。初期投資と時間はかかるだろうが，確実に，しかも素速く完成していくドキュメントの様子を目のあたりにすると，すっかりAppleScriptの虜になってしまうだろう。スピード化・省力化・残業減・人的資源活用と，AppleScriptを使うことによるベネフィットは数多くある。DTPの現場にMac OS 8.5を全面導入するにはまだ時期尚早であるが，自動化できる部分だけにMac OS 8.5を導入するというのは，すでに現実的な選択なのである。



❷ **Successフォルダ**
CMYK変換をしEPSで保存したい画像ファイルをこのフォルダに入れたのちに，フォルダを開くとスクリプトが実行される

85

ColorSyncはDTPに使えるか？

▶ 渡邊雄彦 ◀ 東洋インキ製造(株)VHI研究所

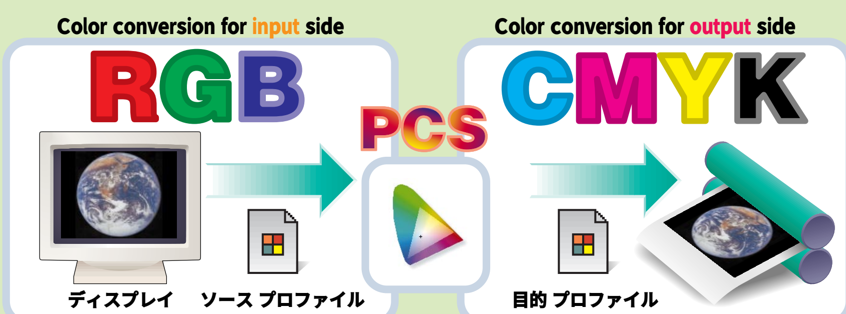
Mac OS 8.5のパブリッシング機能の要となるColorSync 2.5。デバイス間の「正確な色再現」を現実のものとすべく登場したこの技術を，誰よりも望んでいたのは，デザイナーや印刷業界の人々であったはずだ。にも関わらず，それを実際に活用しているユーザーはあまりにも少ない。ここではDTPの現場におけるColorSync 2.5を分析してみよう。

ColorSync 2.5 カラーマッチングのしくみ

まずは，ColorSync 2.5（以下CS 2.5）が内部で何をしているのかを知っておきたい。詳細は先月号の集中レポートでも触れているので，そちらも併せてお読みいただきたい。

CS 2.5では，2種のデバイス間でのカラーマッチングは，色彩データのPCS（プロファイル連結カラースペース）への変換という中間プロセスを経て実現される。具体的には，RGBモニタからCMYKプリンタへのマッチングは，入力されたRGBデータをXYZまたはLabデータに変換した後，改めてCMYKデータに変換することで完了する。

こうしたマッチングアルゴリズム，そしてICCプロファイルの採用によって，CS 2.5はRGBワークフローにおいてほぼ実用的なものとなった。ところが，このアルゴリズムでは，印刷業界の常識である「墨版の特殊性」がまったく考慮されないのだ。



実際のカラーデバイスには複雑な色特性が内包されているので，入出力間のカラーマッチングを一発で行なうのは至難。ColorSyncはPCS変換という中間プロセスを導入したことで，入力側と出力側を分離した。これにより，デバイスプロファイルの作成に際しては，他のデバイスの存在を考慮する必要がなくなったのだ



グレースケール画像を印刷してみた。右がK版のみ，左がCMY版の図版になっているが，見てのとおり，CMYの組み合わせだけで無彩色を表現することは事実上無理である。3版の重ね刷りがコストに与える影響も無視できない

墨版の特殊性

「印刷インクの三原色」というのがある。シアン・マゼンタ・イエローの混合によってあらゆるカラーが表現でき，3色が等量の時にはグレーや黒（無彩色）になるという法則だ。だが実際の印刷では，これらに「墨インク」を加えたCMYKの4色が用いられている。インクという物質，そして印刷という方法そのものの限界のせいで，CMY3色の重ねにより無彩色をきちんと表現することは，技術的に極めて難しいからである。

しかも印刷において，墨版のみで印刷される箇所は多い。どんなにDTPがカラフルになっても，ほとんどのテキストは黒で表示されるし，グレースケール画像の利用が駆逐されるわけでもない。墨1色で印刷することはインクコストの軽減にもつながる。

さらに，カラー画像への墨版の適用は，その画像の仕上がりに大きく影響する。CMYの重なる部分のCMY成分を増減させ，代わりにK成分を追加／削除すること（墨版調整）で，画像を柔らかい色調にしたり，逆に硬質な雰囲気にすることができる。商業印刷で扱われるCMYKカラー画像は皆，プロのスキャナオペレータによって，各々の画像内容に応じた墨版調整が施されているのだ。

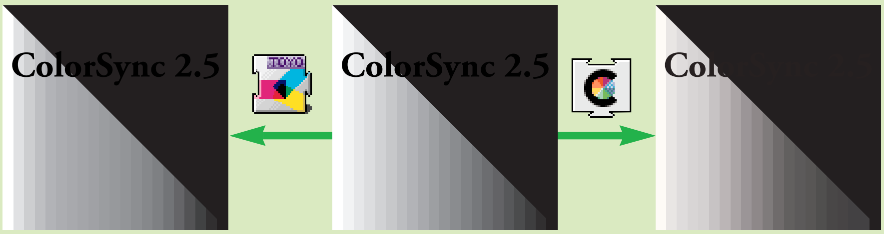
このように，CMYKにおいてK（墨）だけが他の3色とは明らかに異なる意味あいを持たされている。

CMYK-CMYK マッチングにおける問題

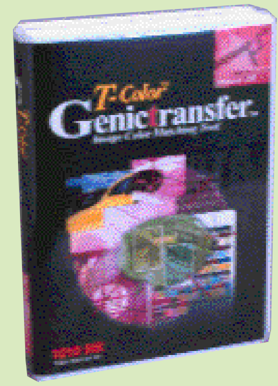
DTPの現場において，カラーマネージメントが最も求められているのは，CMYKからCMYKへのカラーマッチングだ。通常，印刷原稿はすべてCMYKモードで作成される。この時のCMYKは，出力デバイスを印刷機としている。ところが，彼らがクライアントに提示する印刷見本（校正刷り）は，近年ではカラープ



Photoshopを使って墨版調整（GCR）を行なってみた。GCRの程度で画像の質感や色味が大きく変化する。この写真の場合は，金属光沢の質感に合わせた墨版調整が要求される



グレイのグラデーションやインクの重ねによる光沢を利用したデザイン（中央図）に，CMYK－CMYKカラーマッチングを行なってみた。CS 2.5のデフォルトCMMでは色ムラのグラデーションになったり，意味不明の黒ベタになる（右図）。これが「墨版の特殊性」というわけだ。ちなみにT-Color CMMではこのようなトラブルは発生しない



東洋インキの「T-ColorCMM」は，同社の「Genicシリーズ」パッケージに同梱されている
問合せ●(株)アイ・アンド・アイ（03-3746-3451）



DTP41(560,000円)
X-Rite社の測色計（自動走査分光計）
問合せ●日本平版機材（株）（東京03-3552-8475，大阪06-373-1901）

リンタで出力されることが多い。だが，カラープリンタのCMYK特性は印刷機のそれとは異なるので，ここでCMYK－CMYKマッチングの必要性が生じる。

では，このCMYK－CMYKマッチングをCS 2.5で行なうと，どのような問題が生じるのか? まず，入力されたCMYKデータは，Labデータに変換される。だがこの時点で，元データに墨版情報がどれくらい含まれていたのかは分からなくなってしまうのだ。そして出力サイドへ送られたLabデータは，すべて単一の変換式によってCMYKデータに変換される。だから，墨版テキストであろうがグレースケール画像であろうが，データはすべてCMYKの混合されたものになってしまう。各々異なる墨版調整が施されていたカラー画像も，すべて単一の墨版設定で処理されてしまう。スキャナオペレータの労苦の一切が無駄になってしまうのだ。

プロファイル作成担当者の憂鬱

もうひとつ，CS 2.5は重大な問題を抱えている。それは，プロファイルの作成に掛かる作業量である。CMYKプロファイルに格納されている変換式は，数式ではなくLUT（ルックアップテーブル）という形になっている。そして，このLUTを作成するには，カラーチャートの測色が必要不可欠なのだ。

カラーチャートの測色は純粋な手作業であり，これには膨大な手間と時間を要する。ある程度の変換精度をプロファイルに求める以上，チャートの測色数も必然的に多くなる。一般的に商品としての精度を満たすには，400～1000色近くのチャート測色が必要である。

精密な色管理を要する印刷機には，毎日でもプロファイルを再調整したい。が，こんな大時代的な作業は，冗談でもなければワークフローに導入することはできない。

DTPに適したCMMの出現

ここで先月号での話を思い出して頂きたい。CS 2.5の構造において，カラーマッチングの実行部分は，CMMとして独立している。そしてサードパーティーは，独自のアルゴリズムを搭載したCMMをユーザーに供給してもよいことになっている。既に何社ものサードパーティーがCMYK－CMYKカラーマッチングに着目しており，これを実現する2種類のCMMが出荷または発表されている。

東洋インキが開発した「T-ColorCMM」は，T-Color Technologyという独自の技術により，PCSを経由せずにCMYKからCMYKへのマッチングをダイレクトに実現する。また，米国Imation社が発表した「Rainbow CMM」は，独自のCMYKカラー管理アルゴリズムによって，元データにおける墨版寄与度を考慮したマッチングを可能にする。どちらもDTPにおける「墨版の特殊性」が十分に反映されているといえるだろう。

一方，カラーチャート測色作業の改善に関しては，X-Rite社が開発した「DTP41」測色計を挙げたい。従来のような1色ずつ測定する方式と異なり，一度に数十色をまとめて測定してしまう「ストラップ方式」は，測色の工数を著しく軽減する。

将来的に（測定精度が向上すれば）フラットベッドスキャナのような測色機によって，ワンショットで測色作業が済んでしまうようになるかもしれない。プロファイル作成担当者の作業量は限りなくゼロに近づくのだ。

DTPとColorSyncのセカンド・コンタクト

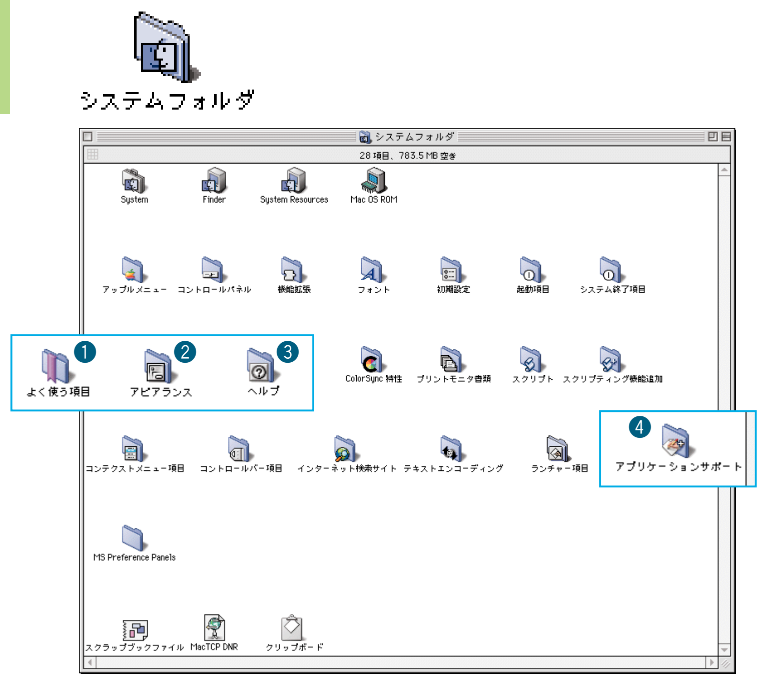
1993年に発表されたColorSync 1.0は，CMYKカラーをサポートしていなかった。それゆえ，DTP関係者に背を向けられたのは事実である。その後もコンピュータメーカーや光学系メーカーの主導の下に，カラーマネージメント業界が動かされたことで，印刷業界の要望が反映されきらなかったことも否めない。だが，決してDTPがないがしろにされていたわけではない。その答えがCS 2.5であり，サードパーティー製品なのである。

これらの，そして今後もリリースされるプロダクツによって，ColorSyncはDTPのワークフローに十分通用するといえるだろう。

Mac OS 8.5の システムフォルダを 斬る！

▶小野太郎◀

システムがバージョンアップするたびに変更されるのがシステムフォルダの中身。その都度，新たに学習しなければならないのは面倒かもしれないが，知っていると便利な仕組みが多数取り入れられている。ここではMac OS 8.5のシステムフォルダのさまざまな新機能を紹介していこう。



Mac OS 8.5のシステムフォルダ。番号がついているフォルダが，新規追加もしくは大幅に変更されたもの（「インターネット検索サイト」についてはP.108を参照）

システムフォルダの管理

システムフォルダの中でユーザーが頻繁にアクセスするものというと，アップルメニュー，コントロールパネル，機能拡張といった昔からあるフォルダだ。それゆえに，その他のフォルダの中には，いったい何のために存在しているのか今ひとつ分からないものも多い。とくにMac OS 8以降は，OSにさまざまな機能が追加されたため，それらを管理するためのフォルダが多数システムフォルダに収められるようになった。

Mac OS 8.5においても，ナビゲーションサービスや多機能化したアピアランス，Sherlockなどの機能が搭載されたため，また新しいフォルダが追加されている。こうなると，いよいよもってシステムフォルダの管理方法が分からなくなってしまうユーザーも増えてくるのではないだろうか。しかしご安心あれ。Mac OS 8.5は，新しいフォルダが増えた分だけ，その管理方法も洗練されてきている。

まずシステムフォルダへのファイルの追加であるが，機能拡張やコントロールパネルくらいであれば，ファイルの種類を確認したうえで，適切なフォルダへ移動することもできるだろう。しかし，システムフォルダで管理しなければならないファイルの種類が増えるにつれて，把握することが難しくなってくる。その問題を解決するために，Mac OS 8.5ではシステムフォルダへドロップすると自動的に所定のフォルダへ格納してくれる「自動移動機能」でサポートされるファイルの種類が，これまでのOSと比べてさらに増えている（詳細は表を参照）。このため，たいていのファイルであれば，システムフォルダにドロップするだけで適切なフォルダへ自動的にインストールされる。

項目	タイプ	システムフォルダにドラッグ＆ドロップしたときに格納される場所
機能拡張	INIT，slibなど	「機能拡張」
コントロールパネル	cdevなど	「コントロールパネル」
フォントスーツケース	FFIL	「フォント」
PostScriptフォント	LWFN	「フォント」
インターネット検索プラグイン	issp	「インターネット検索サイト」
ColorSync用ICCプロファイル	prof	「ColorSync 特性」
テーマファイル	thme	「アピアランス」フォルダ内の「テーマファイル」
サウンドセット	tsnd	「アピアランス」フォルダ内の「サウンドセット」
JPEGファイル	JPEG	「アピアランス」フォルダ内の「デスクトップピクチャ」
AppleScriptのスクリプトファイル	osas	「スクリプト」
テキストエンコーディング関連	ecpg，utbl	「テキストエンコーディング」
コントロールバー	sdev	「コントロールバー項目」
コンテクストメニュー	cmpi	「コンテクストメニュー」
作業環境マネージャモジュール	almn	「機能拡張」フォルダ内の「作業環境マネージャモジュール」
作業環境マネージャ初期設定	pref	「初期設定」
作業環境	locR	「初期設定」フォルダ内の「作業環境」

フォルダの役割を把握しよう

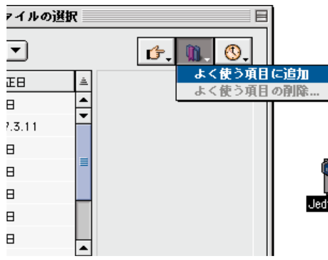
新たに追加されたフォルダがどのような働きをするのかについては，次ページ以降で詳しく解説するが，いずれのフォルダもユーザーが直接管理する必要はあまりなく，OSやアプリケーションなどが自動的にインストールしたりアップデートしていく類のものである。しかし，MacがWindowsよりも管理しやすいと語られる理由のひとつとして，システムフォルダのなかにある各フォルダの役割が明確化されている点がある。そのため，ヘビーにMacを使い込んでいきたいユーザーならば，やはりどのフォルダが何をしているのかを把握しておいたほうがよいだろう。

なお，今回の記事ではMac OS 8.1以前からあるフォルダについては説明していないので，弊誌の1997年12月号（Mac OS 8）や1998年5月号（Mac OS 8.1）を合わせて参照されたい。

よく使う項目 使い込むごとに便利になる

Mac OS 8.5で新規追加されたフォルダの中で，今後もっとも頻繁にアクセスするのが「よく使う項目」だ。現在のところ，Mac OS 8.5の新しい機能であるナビゲーションサービスやネットワークブラウザなどが，このフォルダを利用している。どういった性格をもったフォルダかというと，その名前のとおり，このフォルダの中に自分が頻繁に使うファイルやアプリケーション，フォルダなどのエイリアスを入れておく。そうすると，ナビゲーションサービスやネットワークブラウザ，そして今後登場してくる対応アプリケーションから，簡単に目的の項目にアクセスできるようになるというものだ。

「よく使う項目」フォルダは，アップルメニューの中にも用意されているが，そこからだけ使っていると「アップルメニューオプション」で作られる一連のフォルダと大差ないように感じるかもしれない。むしろサーバやアプリケーション，書類というふうに分類してくれるだけ「アップルメニューオプション」のほうが賢くも感じられるだろう。だが「よく使う項目」フォルダのほうが実はインテリジェントな作りになっていて，フォルダに無造作に自分が使うさまざまな項目を追加していても，対応アプリケーションからアクセスすると，そのアプリケーションが読み込めるタイプの項目だけしか表示されない。つまり，ネットワークブラウザから「よく使う項目」フォルダにアクセスしたときに，フォルダ内にあるクラリスワークスのテンプレートファイルが表示されるというお粗末なことは決してないということである。





「よく使う項目」フォルダへのエイリアスの追加方法はいくつかあり，一般的なのがナビゲーションサービスから追加するか，コンテクストメニューを使う



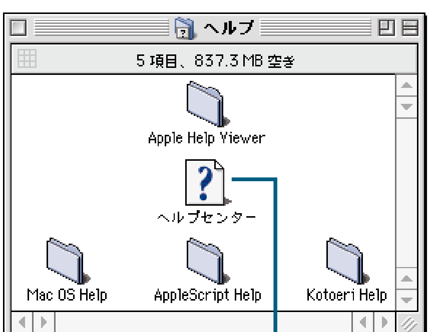
フォルダにはさまざまな種類のファイルが収められているが……



ネットワークブラウザからはボリュームだけが見える

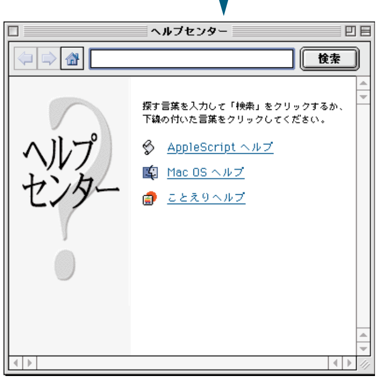


Kaleidoscopeからは，専用のスキームファイルだけが表示される



「ヘルプ」フォルダの中には，HTMLで記述された各種ヘルプファイルが収められている





「ヘルプセンター」を開くと，「ヘルプ」フォルダの内容とリンクしていることがわかる

ヘルプ HTMLをベースにし，ヘルプ作成の簡略化を実現

Mac OS 8.5ではヘルプ機能もHTMLをベースにしたものに変更されている。従来のAppleガイドもかなりインテリジェンスなヘルプ機能であったが，ヘルプファイルを作成するためには特別なツールと知識が必要だったため，広く深くは浸透しなかった。それだけに，今回のHTMLベースなヘルプシステムは作成も容易（実際にMac OSのヘルプファイルはCyberStudioで作られている）であり，時代の流れにマッチしたものである。

システムフォルダの中にある「ヘルプ」フォルダは，まさにHTMLで書かれたヘルプファイルを収めるためのものだ。この中にはデフォルトで，Mac OS，ことえり，AppleScriptという3つのヘルプファイル群があり，それらのポータル（入口）となる「ヘルプセンター」，そしてヘルプファイルを表示するための「ヘルプビューア」が用意されている。

ヘルプファイルがHTMLなのだから，わざわざビューアを用意せずにWebブラウザで表示できるようにしても良かったのではないか，と思われる人もいるかもしれないが，この「ヘルプビューワ」はHTMLのほかに，AppleScriptやAppleガイドを呼び出すための構文を理解する機能が含まれている特別なブラウザなのだ。

今後，各アプリケーション用のヘルプファイルがここに収められることとなるだろう。

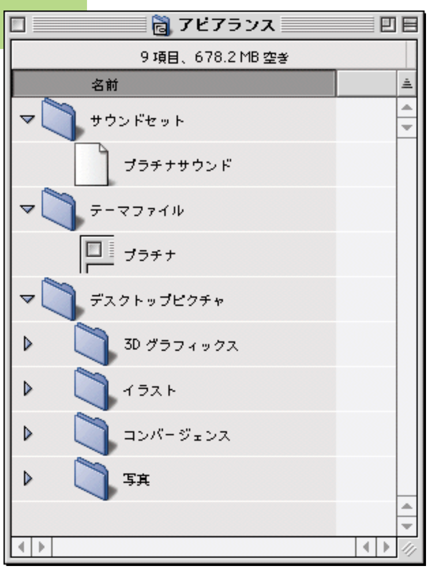
アピアランス
将来技術を見据えたうえの大幅な改良

3

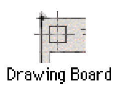
Mac OS 8やOS 8.1では「プラチナ」というテーマファイルがひっそりと収められているだけのフォルダであったが，OS 8.5になってようやくその役割が拡大してきた。このフォルダには「サウンドセット」「デスクトップピクチャ」「テーマファイル」という3つのフォルダがあり，いずれも「アピアランス」コントロールパネルで設定する内容が収められている。

デスクトップピクチャはすでにおなじみの機能で，以前は「Apple特別付録」に収められていた。サウンドセットは「アピアランス」コントロールパネルのサウンドトラックで設定を切り替える。インターネットなどではすでにいろんなサウンドセットが流通されており，サウンドセットを作成するためのユーティリティまで登場している。今月のCD-ROM MACLIFEにもいくつかのサウンドセットが収録されているので，是非とも試してみてほしい。

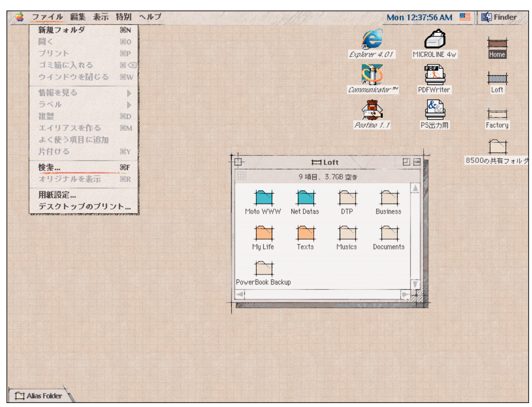
「テーマファイル」フォルダは，Mac OS 8.5に追加されたHi-Level Toolbox（インターフェイスのデザインや操作性などを“安全に”変更するための機構）に対応したテーマ（見た目）を収めるためのフォルダだ。残念ながらMac OS 8.5では「プラチナ」という標準的なテーマしか付属していないが，ここにテーマを追加することで，ちょうどKeleidoscope 2.xのように，インターフェイスデザインをまったく別のものに変更することができる。機能的にはKeleidoscopeよりも豊富で，メニューバーの位置や形状までを変更できるほどの柔軟性をもっている。なぜMac OS 8.5にテーマフィルが追加されなかったのか定かではないが（Appleはマーケティング的な理由としている），今後のバージョンではサポートしてほしいし，テーマファイルを簡単に作成できるユーティリティの登場も期待したい。

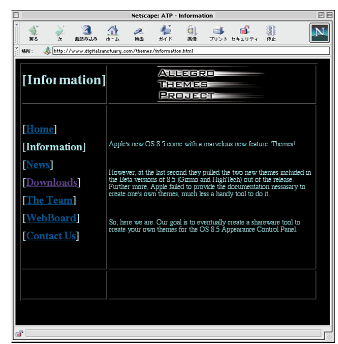


Mac OS 8.5をインストールした直後の「アピアランス」フォルダ。将来的にはこの中にテーマなどが追加されていく



テーマファイルを独力で開発する「Allegro Themes Projects」のような動きもあり，日本のアップルが開発した「Drawing Board」をなぜか配布していたりする





「Allegro Themes Projects」のWebページ（http://www.digitalsanctuary.com/themes/information.html）

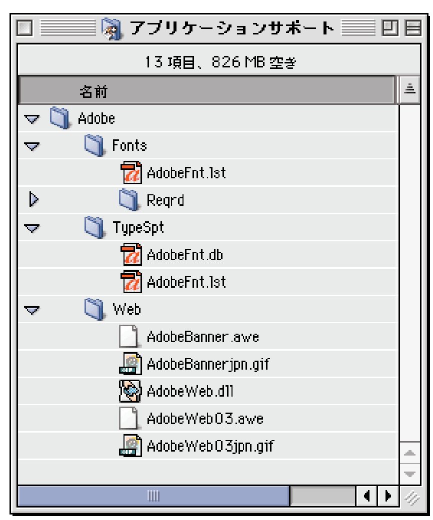
アプリケーションサポート
サードパーティ製ソフトのためのフォルダ

4

これもMac OS 8のころから存在するフォルダだが，その用途がいまいちはっきりしなかったものだ。バルーンヘルプを使って調べてみると「サードパーティ製ソフトウェアで使われるファイルが入る」となっている。

これは何かというと，サードパーティ製のアプリケーションが個別のプライベート機能拡張やプラグインなどを保存するために用意されたものだ。現時点でこのフォルダを利用しているサードパーティ製ソフトウェアはAdobe Photoshop 5.0で，フォントに関わるいくつかのファイルと，Photoshop 5.0やIllustrator 8.0などに加わった新しい機能であるAdobe Online（Webサイトを使ったサポート機能）用の共有ライブラリなどが収められている。このことから，今後のAdobe製アプリケーションで共通して使われるファイルは，この「アプリケーションサポート」フォルダに収められることになるだろう。

ちなみに，Mac OS 8から追加されたフォルダとして「Internet Plug-Ins」というのもある。ここにWebブラウザが利用するプラグインファイルを収めておくことで，Webブラウザをバージョンアップしたときにプラグインの移植作業や，複数のWebブラウザで共通のプラグインを利用できるなどの目的から用意されたものだ。しかし，今までずっと利用されることがなかったため，システムフォルダのなかに姿すら現わしていない。「Internet Plug-Ins」フォルダと「アプリケーションサポート」フォルダの関係性についても不明のままである。



Adobe Photoshop 5.0をインストールすると，上図のようなファイル群が「アプリケーションサポート」フォルダに収められる

▶ システムフォルダ一覧 ◀

コントロールパネルを把握する



●マークによる分類

NEW 新機能

※青色の文字はバージョンを表わしています

基本機能

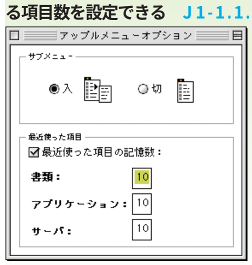
ColorSync

アプリケーションや入出力機器で正確な色を再現させるカラーマネージメントシステム「ColorSync」の設定を行なう　J-2.5.1



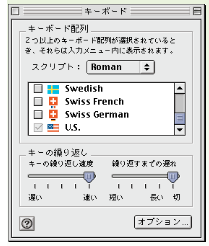
アップルメニューオプション

アップルメニューのオプションを設定する。サブメニューのオン/オフや，メニュー項目「最近使った〜」に表示される項目数を設定できる　J1-1.1.4



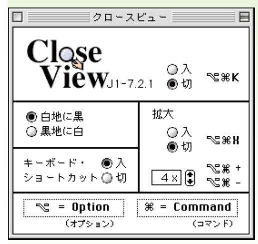
キーボード

キーボードを押し続けたときに連続入力される速さや，連続入力が始まるまでの時間を設定する。特定の言語に適したキーボード配列の選択なども設定する　J1-8.1



クロースビュー

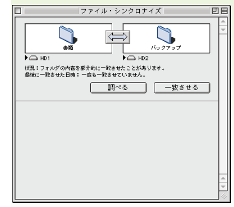
マウスポインタが指す場所を拡大表示したり，画面を白黒反転表示にしたりすることができる，視力の弱いユーザーなどに有効なコントロールパネル　J1-7.2.1



ファイル・シンクロナイズ

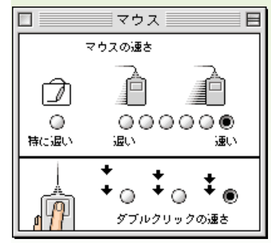
NEW

異なる場所にある2つのファイルやフォルダの内容を一致させることができるアプリケーション。異なるコンピュータ間で一致させることも可能　J1-1.1



マウス

マウスポインタの速さとダブルクリックの速さを設定する　J1-7.5.4



File Exchange

NEW

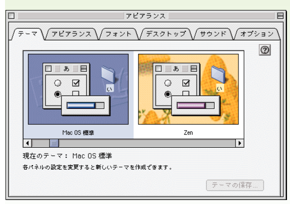
以前の「Mac OS Easy Open」と「PC Exchange」の機能がひとつになったもの。作成元アプリケーションが見つからないファイルを開くための設定を行なう。また，DOSフォーマットのメディアやファイルを開くための設定を行なう　J1-3.0



アピアランス

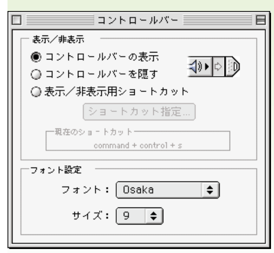
NEW

メニューやスクロールボックスの色，デスクトップパターン，Finder表示フォント，操作時のサウンドなど，Finderの外観を設定する。スマートスクロールやウィンドウ縮小の設定もここで行なう　J1-1.1



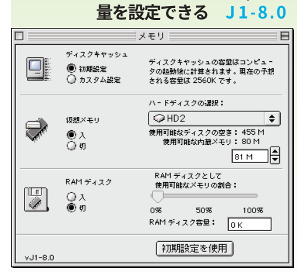
コントロールバー

コントロールバーの表示/非表示や，そのためのショートカットキー，表示用フォントの設定を行なう　J1-2.0



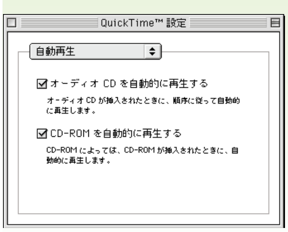
メモリ

メモリに関する設定を行なう。ディスクキャッシュの容量，仮想メモリのオン/オフと容量，RAMディスクのオン/オフと容量を設定できる　J1-8.0



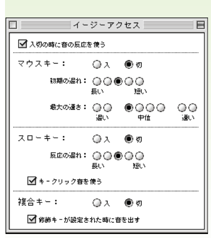
QuickTime設定

QuickTime関連の設定を行なう。MIDIファイル再生時に使用される音源や，CD-ROM挿入時の自動再生，QuickTime以外の環境で作成されたファイルの再生などを設定できる　J1-3.0.2



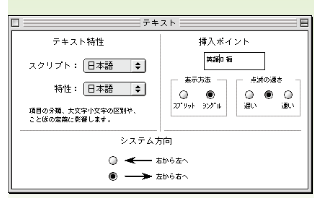
イージーアクセス

ハンディキャップを持った人が操作しやすいように，キーボード操作の設定を調節するためのコントロールパネル。キーボード操作でマウスを動かしたり，組み合わせキーを1つのキーで行なったりすることができる　J1-7.2.1



テキスト

特定の言語を入力するためのスクリプトシステムと，そのテキスト特性を選択する　J1-7.1



モニタ＆サウンド

モニタの解像度や表示色数，サウンドの音量や入力装置，警告音，ColorSync特性などの設定を行なう。モニタ調整アシスタントを使って，モニタの色補正を行なうこともできる　J1-1.4.2



Mac OS

▶システムフォルダ一覧◀

8.5 コントロールパネルを把握する

ネットワーク関連▶Open Transport関連

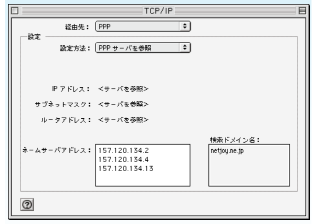
AppleTalk

AppleTalkネットワークの設定や，LocalTalk，Ethernet，Token Ringなどネットワーク方式の選択，使用するポートやゾーンの設定などを行なう。Open Transportを使用したネットワーク接続に必要　J5-1.1



TCP/IP

インターネットなど，TCP/IPを使ったネットワーク接続のための設定を行なう。IPアドレスや接続先のサーバアドレスなどを設定する。J1-2.0.1



Token Ring

AppleTalkネットワークの一種Token Talkを利用して，ほかのコンピュータとネットワーク接続するために必要。通信速度やパスワードなどを設定する。J1-1.0.1



基本機能

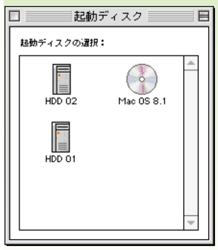
ランチャー

ランチャーウィンドウを開く。ランチャーウィンドウのボタンを使って，目的のプログラムやファイルをすばやく起動することができる　J1-3.1



起動ディスク

Macintoshを起動するために使用するディスクを選択する。システムが含まれているディスクしか表示されない。J1-7.7.1



省エネルギー設定

Macintoshを一定時間使用しないときに画面やハードディスクをスリープ状態にする設定や，指定した日時にMacintoshを自動的に起動または終了する設定を行なう　J1-2.1.1



ネットワーク関連▶インターネット関連

インターネット

NEW

電子メールのアカウントやアドレスなど，インターネット関連のアプリケーションで必要な設定を行なう。設定した情報が，指定したアプリケーションで使用される。以前はフリーウェアInternet-Configが実現していた機能。インターネット設定機能拡張が必要　J1.0.1



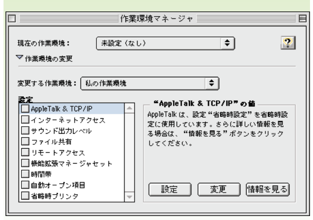
一般設定

Finderに関する設定を行なう。デスクトップの表示/非表示，フォルダの保護，挿入カーソルの点滅，ファイル選択/保存ダイアログボックスが表示されるときにどのフォルダが表示されるかなどを設定する　J1-7.7.1



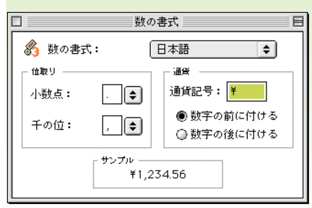
作業環境マネージャ

使用する人によって，また自宅と仕事場などの場所によって異なるシステムの設定を登録しておき，作業環境に合わせて切り替えるためのアプリケーション。J2-2.0



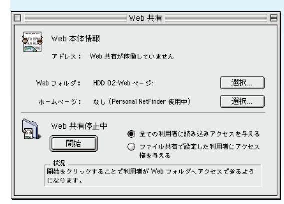
数の書式

小数点や桁，通貨単位を表わす記号を指定し，数の表示方法を設定する。19カ国分の書式が用意されている　J1-7.1



Web共有

イントラネットなど，ファイルをネットワーク上で共有・公開するためにMacを簡易Webサーバにする「Mac OS Web共有」機能を実現するためのコントロールパネル。共有するファイルの保存フォルダやWebサーバの起動/停止などの設定を行なう　J1-1.5.1



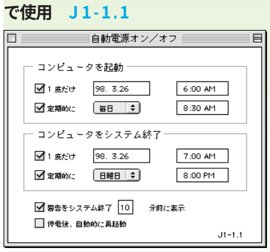
機能拡張マネージャ

コントロールパネルや機能拡張の使用/停止を一括して設定し，管理することができるアプリケーション。各機能拡張の情報を参照することもできる。ただし，一部の機能拡張類は表示されない　J1-4.0.4



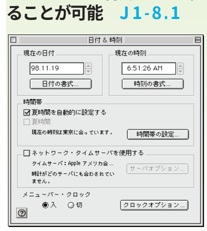
自動電源オン／オフ

指定した日時にMacintoshを自動的に起動または終了する設定を行なう。終了の何分前に警告を表示させる設定もできる。Performaや初代Power Macintoshなど特定のMacintoshで使用　J1-1.1



日付＆時刻

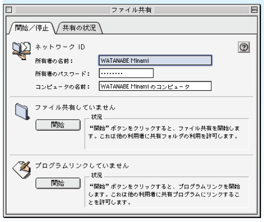
Macintosh上での日付と時刻を設定する。夏時間，日付と時刻の書式やメニューバーでの表示，時報などを設定できる。2000年問題に対応して4桁で表示したり，ネットワーク・タイムサーバを利用して正確な時間に合わせることが可能　J1-8.1



ネットワーク関連▶ファイル共有関連

ファイル共有

ネットワーク上のほかの利用者とファイルを共有する「ファイル共有」機能の開始/停止，Macintoshや利用者の名前とパスワードを設定する。ファイル共有時のネットワーク負荷の状況を確認することもできる　J1-8.0



利用者＆グループ

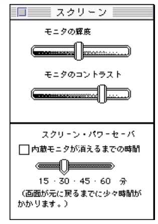
ネットワーク接続されているMacintoshのうち，ファイル共有機能でアクセスを許可する利用者の登録を行なう。各Macintoshごとに登録するほかに，不特定多数のゲストやグループ単位で登録することもできる　J1-8.0.1



特定の機種向け

スクリーン

モニター一体型のMacintoshで，モニタの輝度とコントラストを制御するためのコントロールパネル　J1-1.0.8



ネットワーク関連▶リモートアクセス関連

DialAssist

ARA（Apple Remote Access）を使って遠隔地のコンピュータに接続するための電話番号などを設定する　J1-3.1



リモートアクセス

NEW

電話回線を使ってネットワーク接続するためのコントロールパネル。PPPでインターネット接続する際の，接続先サーバの電話番号，ユーザーID，パスワードなどを設定する。ARAサーバへの接続もここから行なう　J1-3.1



モデム

使用するモデムを接続するポート，機種，回線の種類などを設定する。ダイヤルアップでインターネット接続する際に必要。J1-3.1

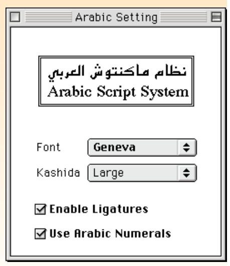


マルチリンガル環境

Arabic Setting

NEW

アラビア語のフォントを使うための設定を行なう　Z1-7.5.2



Hebrew Setting

NEW

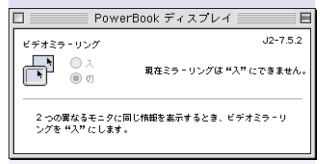
ヘブライ語のフォントを使うための設定を行なう　Z1-7.5.2



PowerBook関連

PowerBook ディスプレイ

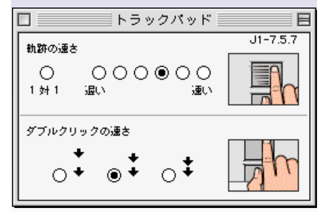
PowerBookの液晶モニタに表示されている内容を，接続した外部モニタに表示させる設定を行なう。PowerBook160／165c／180／180c／200／500シリーズで使用する　J2-7.5.2



トラックパッド

NEW

PowerBookのトラックパッドを使用する際の，指の動きに対するポインタの移動距離やダブルクリックの速さを設定する　J1-7.5.7



PowerBook SCSIディスクモード

NEW

PowerBookがSCSIモードで使用されているときに割り当てるSCSIIDの選択を行なう　J2-1.0



パスワード保護

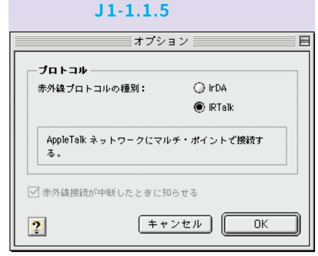
NEW

PowerBookでハードディスクにアクセスするためのパスワードを設定することができる　J1-1.0.8



赤外線

赤外線通信に使用する方式を選択する。赤外線ポートを装備したPowerBookでのみ使用可能　J1-1.1.5



●マークによる分類

NEW 新機能

※青色の文字はバージョンを表わしています

▶システムフォルダ一覧◀

機能拡張を知る

基本機能

EM機能拡張
読み込む機能拡張書類やコントロールパネルを設定する機能拡張マネージャを利用する場合に必要
J1-4.0.4 システム機能拡張

インライン追加機能
アプリケーションやダイアログでのインライン入力を可能にする
J1-1.5.2 システム機能拡張

Color Picker
色選択のための標準インターフェイスであるカラーピッカーダイアログボックスを提供する機能拡張書類
J1-2.1.1 システム機能拡張

SLPPlugin
NEW
SLP検索方式を使用するネットワークオブジェクトのリストを取り込むために必要
J1-1.0 ライブラリ

SOMobjects for Mac OS
OpenDocやInternet Address Detectorsなどが利用するライブラリ
J1-2.0.8 ライブラリ

Text Encoding Converter
Mac OS標準以外の文字コードなどをエンコード（変換）するために必要
J1-1.4 ライブラリ

アプリケーション切替
NEW
アプリケーションメニューを切り離してウィンドウにする機能を付加する
J1-1.0 システム機能拡張

コンテクストメニュー機能拡張
コンテクストメニューを表示させるために必要
J1-1.0.2 システム機能拡張

コントロールバー機能拡張
コントロールバーを使用するために必要
J1-2.0 システム機能拡張

サウンドマネージャ
サウンド入出力を必要とする特定のソフトウェアを使用する際に必要
J3-3.3 システム機能拡張

タイム・シンクロナイザ
NEW
日付＆時刻コントロールパネルでネットワーク・タイムサーバを利用して現在時刻を設定する
J1-8.1 システム機能拡張

フォントアップデータ機能拡張
旧フォーマットのフォントをMac OS 8.5からの新フォーマットに変換する機能を付加する J-1.0.1 システム機能拡張

WorldScript I
アラビア語やヘブライ語などの1バイト文字を表示する機能を付加する
7.5.5 システム機能拡張

WorldScript II
日本語などの2バイト文字の表示機能を付加。インストールされていないと日本語表示ができない
J1-7.5.5 システム機能拡張

ColorSync関連

ColorSync機能拡張
画像出入力装置で色表示の発色を統一するカラーマッチングシステムの一部
J1-2.5.1 システム機能拡張

モニタ調整アシスタント
NEW
モニタの色調整を行なうアシスタント機能をサポートする
J1-1.0.2 システム機能拡張

Apple CMM 2
NEW
ColorSyncで使用される，Apple社製モニタに適したカラーマネージメントモジュール
J1-1.0.2 システム機能拡張

Apple Color SW Pro CMM
ColorSyncでColor StyleWriterシリーズのカラー調節に使用される情報を収めた書類
J1-1.0.1 システム機能拡張

KODAK CMM
ColorSyncで使用されるKODAK製カラーマネージメントモジュール
2.1.2 システム機能拡張

QuickTime関連

QuickTime
デジタル化された映像やサウンド再生などのマルチメディア機能を付加する
J2-3.0.2 システム機能拡張

QuickTime MPEG機能拡張
MPEG形式のムービーファイルの再生機能をQuickTimeに付加する機能拡張書類
J1-1.1.1 システム機能拡張

QuickTime PowerPlug
PowerPCを搭載したMacでQuickTimeの処理能力を向上させる機能拡張書類
J2-3.0.2 システム機能拡張

QuickTime VR
360度のパノラマ形式ムービーとオブジェクトムービーの再生機能をQuickTimeに付加する
J1-2.1 システム機能拡張

QuickTime音色
MIDI機器がなくてもMIDIサウンドが扱えるようになる音色データを持つ機能拡張書類
J2-3.0.2 システム機能拡張

QuickDraw 3D関連

Apple QD3D HWドライバ
Apple QuickDraw 3D アクセラレータ・カードが装備されているMacで必要な機能拡張書類 J1-1.5.4 システム機能拡張

Apple QD3D HWプラグイン
Apple QuickDraw 3D アクセラレータ・カードが装備されているMacで必要な機能拡張書類 J1-1.5.4 ライブラリ

QD3DCustom Elements
NEW
QuickDraw 3Dに対応するアプリケーション上で3Dモデルに名前やURLを付ける機能を付加する J1-1.5.4 ライブラリ

QuickDraw 3D
QuickDraw 3Dの対応アプリケーションに3次元グラフィックスの表示，保存機能を付加する
J1-1.5.4 システム機能拡張

QuickDraw 3D IR
QuickDraw 3Dのインタラクティブレンダリング機能をサポートする J1-1.5.4 ライブラリ

QuickDraw 3D RAVE
QuickDraw 3Dアクセラレータのアクセラレーション機能をサポートする
J1-1.5.4 ライブラリ

QuickDraw 3Dビューア
QuickDraw 3Dの表示機能をサポートする
J1-1.5.4 ライブラリ

Sherlock関連

FBC索引スケジューラ
NEW
検索機能Sherlockで使用する索引の作成を，指定した時刻に行なうために必要
J1-2.0 システム機能拡張

コンテンツ検索
NEW
検索機能Sherlockで内容による検索や索引の作成などを行なうために必要
J1-2.0 ライブラリ

検索
NEW
検索機能Sherlockに必要な書類が収められたフォルダ
― フォルダ

StopExts
NEW
索引作成から除外するファイルの拡張子を定義した書類
J1-2.0 Sherlock書類

StopTypes
NEW
索引作成から除外するファイルタイプを定義した書類
J1-2.0 Sherlock書類

Western European Abbreviations
NEW
索引作成時に参照する英語の省略語を定義した書類
J1-2.0 Sherlock書類

Western European Stopwords
NEW
英文の索引作成時に参照する書類
J1-2.0 Sherlock書類

コンテンツ検索索引作成
NEW
検索機能Sherlockで，内容による検索に必要な索引を作成するアプリケーション。
J1-2.0 アプリケーション

日本語トークナイザ
NEW
検索機能Sherlockで索引作成の際に形態素解析を行なうためのライブラリ
J-1.0 ライブラリ

AppleScript関連

AppleScript
Mac上の作業の自動化を実現するAppleScriptや，AppleScriptの機能を利用したアプリケーションを使用する際に必要 J1-1.3.2 システム機能拡張

AppleScriptLib
PowerPC搭載のMacでAppleScriptを使用する際に必要なライブラリ
J1-1.2.2 ライブラリ

フォルダアクション
フォルダにスクリプトを割り当てて処理を自動実行させる新機能，フォルダアクションに必要
J1-1.3 システム機能拡張

Appleガイド関連

Appleガイド
Macの対話型オンラインヘルプシステムであるAppleガイドを使用する際に必要
J1-2.3 システム機能拡張

Appleガイドについて
Appleガイドが使用する書類
J1-2.0　書類

Macintoshガイド
Apple ガイドが使用する書類
J1-2.0　書類

Global Guide Files
Apple ガイドに必要な書類が収められているフォルダ
―　フォルダ

AVモニタガイド
AppleVisionモニタに関する解説が書き込まれているApple ガイドの書類
J1-4.0　書類

ことえりガイド
NEW
日本語入力プログラムことえりに関する解説が書き込まれているApple ガイドの書類
J-1.0.1　書類

モニタ＆サウンドガイド
Apple ガイドが使用する書類
J1-4.0　書類

モニタガイド
NEW
モニタの設定に関する解説が書き込まれているApple ガイドの書類
J1-4.0　書類

カラーガイド
NEW
ColorSyncに関する解説が書き込まれているAppleガイドの書類
J1-4.0　書類

ファイル・シンクロナイズガイド
NEW
ファイル・シンクロナイズコントロールパネルの解説が書き込まれているAppleガイドの書類
J1-1.1　書類

サウンドガイド
NEW
サウンドの設定に関する解説が書き込まれているApple ガイドの書類
J1-4.0　書類

作業環境マネージャ関連

作業環境マネージャ機能拡張
作業環境マネージャコントロールパネルを使用するために必要
J1-2.0　書類

作業環境マネージャヘルプ
Apple ガイドが使用する書類
J1-2.0　書類

作業環境マネージャモジュール
作業環境マネージャに必要な書類が収められたフォルダ
―　フォルダ

AppleTalk＆TCP/IP環境
作業環境マネージャでネットワークに関する設定を行なうために必要　J2-1.1　書類

機能拡張マネージャ環境
作業環境マネージャで機能拡張に関する設定を行なうために必要
J1-1.1　書類

リモートアクセス環境
作業環境マネージャでリモートアクセスに関する設定を行なうために必要
J1-3.1　書類

インターネット環境
作業環境マネージャでインターネットに関する設定を行なうために必要
J1-1.0.1　書類

ファイル共有環境
作業環境マネージャでファイル共有に関する設定を行なうために必要　J1-1.1.1　書類

サウンド環境
作業環境マネージャでサウンド出力に関する設定を行なうために必要　J1-1.1　書類

自動オープン項目
作業環境マネージャで環境変更後に開くファイルやアプリケーションの指定に必要　J1-2.0　書類

省略時プリンタ環境
作業環境マネージャでプリンタドライバの選択に必要　J1-1.1　書類

日付＆時刻環境
作業環境マネージャで日付と時刻に関する設定に必要
J1-1.1　書類

日本語入力／ことえり関連

Apple日本語辞書
アップル純正の日本語入力プログラム，ことえりの辞書ファイルが保存されているフォルダ
―　フォルダ

基本辞書
ことえりの基本的な単語が記録されている辞書ファイル
J-1.1　書類

基本辞書-逆引
ことえりの機能“変換のやり直し”に必要な辞書ファイル
J-1.1　書類

トークナイザ辞書
NEW
Sherlockの索引作成に必要な辞書ファイル
J-1.1　書類

単漢字辞書
ことえりの単漢字変換に必要な単語が記録されている辞書ファイル
J-1.1　書類

単漢字辞書-逆引
ことえりの機能“変換のやり直し”に必要な辞書ファイル
J-1.1　書類

キーボードライブラリ
NEW
JISキーボードを利用する際に必要で，JISキーボード特有のキーを使用可能にする
J-1.1.1　ライブラリ

ことえり
アップル純正の日本語入力インプットメソッド
J1-2.2.1　システム機能拡張

ことえり辞書ツール
ことえりの辞書ファイル編集用アプリケーション
J-2.2　アプリケーション

ことえり単語登録
ことえりの辞書ファイルに対し単語の登録と削除を行なう編集用アプリケーション
J-2.2　アプリケーション

言語解析ライブラリ
ことえりや検索機能Sherlockで行なわれる言語解析処理のためのAPI層
J-1.1.1　ライブラリ

日本語解析プラグイン
ことえりや検索機能Sherlockで行なわれる言語解析処理のためのエンジン部分
J-1.1.1　ライブラリ

ネットワーク

A/ROSE
特定のNuBus拡張カードを利用する際に必要な機能拡張書類
J1-1.2.2　システム機能拡張

LocalTalkPCI
NEW
Power Macintosh G3シリーズでLocalTalkネットワークを利用する際にDMAを使用可能にする
J1-1.2　システム機能拡張

AppleShare
ネットワーク上のコンピュータとファイル共有を行なう場合に必要なセレクタ書類
J1-3.8.1　セレクタ機能拡張

DNSPlugin
NEW
TCP/IPによるネットワーク接続で，DNSからネットワークオブジェクトのリストを取り込むために必要
J1-1.0.1　ライブラリ

File Sharing Library
ネットワーク上のコンピュータとファイル共有を行なう場合に必要なライブラリ
J1-8.0.1　ライブラリ

Shared Library Manager
共有ライブラリを利用可能にする。Open Transportを利用する場合に必要
J1-2.0.1　システム機能拡張

Shared Library Manager PPC
共有ライブラリを利用可能にする。PowerPC搭載のMacでOpen Transportを利用する場合に必要
J1-2.0.1　システム機能拡張

ネットワーク設定機能拡張
NEW
Open Transportの設定をAppleScriptを使用して自動化するために必要
J1-1.0　ライブラリ

ファイル共有機能拡張
ファイル共有を利用する際に，使用中のMacをネットワーク上のサーバとして動作させる
J1-7.6.2　システム機能拡張

Web共有機能拡張
Macを簡易Webサーバとする Mac OS Web 共有を利用する場合に必要
J1-1.5.1　システム機能拡張

ネットワーク ▶ ドライバ関連

Apple Built-In Ethernet
Open TransportがインストールされたMacで，内蔵Ethernetポートを利用するために必要
J1-1.0.5　システム機能拡張

Apple Enet
NEW
Open TransportがインストールされたMacでEthernetを利用するために必要
J1-2.0　システム機能拡張

Apple Ethernet CS
コミュニケーションスロット用のEthernetカードを装着する場合に必要
J1-1.0.3　システム機能拡張

Apple Ethernet CS II
コミュニケーションスロット用のEthernetカードを装着する場合に必要
J1-1.1　システム機能拡張

Apple Ethernet LC
LC III PDSスロット用のEthernetカードを装着する場合に必要
J-1.0.3　システム機能拡張

Apple Ethernet NB
NuBus用のEthernetカードを装着する場合に必要
J-1.0.3　システム機能拡張

●マークによる分類
NEW 新機能
※青色の文字はバージョンを表わしています

Ethernet (Built-In)
Open TransportがインストールされたMacで，内蔵Ethernetポートを使用する場合に必要
J1-2.1 システム機能拡張

EtherTalk Phase 2
Open TransportがインストールされたMacで，Ethernetのネットワークに参加するために必要
J1-2.5.7 システム機能拡張

Apple Token Ring NB
NuBus搭載MacをToken Ringネットワークに接続する場合に必要
J1-1.0.2 システム機能拡張

TokenTalk Phase2
TokenTalkを使ってネットワークを利用する際に必要
J1-2.5.7 システム機能拡張

TokenTalk Prep
TokenTalkを使ってネットワークを利用する際に必要
J1-2.5.3 システム機能拡張

ネットワーク▶Open Tranceport

Open Tpt AppleTalk Library
Open TransportがインストールされたMacでAppleTalkを利用する場合に必要
J1-2.0.1 ライブラリ

Open Tpt Internet Library
Open TransportがインストールされたMacでTPC/IPを利用する場合に必要
J1-2.0.1 ライブラリ

Open Transport Library
MacでOpen Transportを利用する場合に必要
J1-2.0.1 ライブラリ

Open Transport SNMP
NEW
Open Transportによるネットワーク環境で，SNMPというネットワーク管理のためのプロトコルを使用する場合に必要
1.0 システム機能拡張

OpenTpt AppleTalkLib
Open TransportがインストールされたMacでAppleTalkを利用する場合に必要
J1-2.0.1 書類

OpenTpt InternetLib
Open TransportがインストールされたMacでTPC/IPを利用する場合に必要
J1-2.0.1 書類

OpenTptSNMPLib
NEW
Open Transportによるネットワーク環境で，SNMPというネットワーク管理のためのプロトコルを使用する場合に必要
1.0 ライブラリ

OpenTransportLib
PowerPC搭載のMacでOpen Transportを利用する場合に必要
J1-2.0.1 書類

Serial (Built-in)
Open TransportがインストールされたMacで，内蔵のシリアルポートを使用する場合に必要
J1-1.3.3 ライブラリ

ネットワーク▶リモートアクセス

OpenTpt Modem
Open Transportでモデムを使用する場合に必要
J1-3.1 ライブラリ

OpenTpt Remote Access
Open Transportでリモートアクセスを利用する場合に必要
J1-3.1.2 ライブラリ

OpenTpt Serial Arbitrator
Apple Remort AccessがインストールされたMacでシリアルポート調停が必要とする
J1-3.1 ライブラリ

リモートのみ
Apple Remote AccessがインストールされているAppleTalkコントロールパネルが使用する
J1-3.1 システム機能拡張

Modem Scripts
モデムコントロールパネルでモデムを選択する場合に使用するモデムスクリプトが収められているフォルダ
— フォルダ

PPP接続スクリプト
PPP接続で必要なモデムスクリプトを収納するフォルダ
— フォルダ

ネットワーク▶コミュニケーションツール

Apple Modem Tool
コミュニケーションツールボックスの一部で，標準的なモデムや通信機器を利用する際に必要
J2-1.5.7 コミュニケーションツール

Serial Tool
コミュニケーションツールボックスの一部で，モデムなどをシリアルポートに接続する際に必要
J2-1.0.2 コミュニケーションツール

インターネット

インターネットアクセス
インターネットに関連するさまざまなアプリケーションを利用するために必要
J1-1.2 ライブラリ

インターネット設定機能拡張
インターネットコントロールパネルで，インターネットで利用するアプリケーションの設定を一括で行なうために必要
J1-2.0.2 システム機能拡張

インターネットソフト▶Internet Explorer

ActiveX Controls
Internet ExplorerのActiveXに必要なライブラリが収められるフォルダ
— フォルダ

IE 3.01 Control (PPC) v1.2
Internet ExplorerのActiveXに必要なライブラリ
1.2 ライブラリ

Microsoft Component Library
Internet ExplorerやOutlook Expressに必要なライブラリ。Microsoft社製アプリケーションのOLE機能に必要
2.2.2 ライブラリ

MS Font Embed Library (PPC)
Internet ExplorerやOutlook Expressに必要なライブラリ
2.1.3 ライブラリ

MS Library Folder
Internet Explorerに必要なライブラリが収められたフォルダ
— フォルダ

インターネットソフト▶Netscape Navigater

npacrx_ppc.Lib
Netscape Navigatorを使用するために必要なライブラリ
— ライブラリ

sx8300.Lib
Netscape Navigatorを使用するために必要なライブラリ
— ライブラリ

インターネットソフト▶インテルIndeo Video

Indeo Video
Internet Explorerの動画再生に必要な機能拡張書類
V3.22.24.09 システム機能拡張

Intel Raw Video
Internet Explorerの動画再生に必要な機能拡張書類
V1.10.20.02 システム機能拡張

ディスプレイドライバ▶Apple

内蔵GCアクセラレーション
NEW
Power Macintosh7300/7500/7600/8500/8600で，画面表示を高速にする J1-1.0 システム機能拡張

7200GCアクセラレーション
Power Macintosh 7200シリーズの画像表示を高速化する機能拡張書類
J1-1.0.1 システム機能拡張

9600GCアクセラレーション
Power Macintosh 9600シリーズの画像表示を高速化する機能拡張書類
J1-4.0.6 システム機能拡張

PowerPCモニタ機能拡張
PowerPC搭載のMacでモニタ&サウンドコントロールパネルのガンマ補正などのオプションを利用可能にする
J1-7.5 システム機能拡張

...AppleVision
モニタ&サウンドコントロールパネルに，AppleVision，ColorSync，Appleフラットパネルなどのモニタの設定を付加する J2-1.6.2 システム機能拡張

SystemAV
音声とビデオ入力が可能な機種で，モニタ&サウンドコントロールパネルが必要とする機能拡張書類
J1-1.4.2 システム機能拡張

ディスプレイドライバ▶ATI Technologies

ATI 3D Accelerator
NEW
ATI社製3Dグラフィックアクセラレータを装備したMacで3Dグラフィックス表示を高速化する J1-4.3.6 ライブラリ

ATI Driver Update
NEW
ATI社製ビデオカードのディスプレイドライバを更新する
J1-1.4.6 システム機能拡張

ATI Graphics Accelerator
ATI社製ビデオカードを装備したMacの画像表示を高速化する機能拡張書類
J1-3.4 システム機能拡張

ATI Video Accelerator
NEW
ATI社製ビデオカードを装備したMacの画像表示を高速化する機能拡張書類 J1-3.0.5 システム機能拡張

ATI Video Memory Manager
ATI社製ビデオカードのメモリにビットマップとテクスチャのトラックを保存する
J1-7.5 ライブラリ

ディスプレイドライバ▶IXMICRO

Apple IX3D Graphics Accelerator
NEW
IXMicro社製ix3DグラフィックスPCIカードを装着したMacで必要な機能拡張書類 J1-1.0.4 システム機能拡張

Apple IX3D RAVE Engine
NEW
IXMicro社製ix3DグラフィックスPCIカードを装着したMacで必要な機能拡張書類
J1-1.0.4 ライブラリ

Apple IX3D Video Memory Manager
NEW
IXMicro社製ix3DグラフィックスPCIカードを装着したMacで必要な機能拡張書類
J1-1.0.4 ライブラリ

画面描画／印刷関連

GXGraphics
QuickDraw GXの画面描画機能を利用する場合に必要
J1-1.1.6 システム機能拡張

PrintingLib
PowerPCを搭載したMacでセレクタ機能拡張のLaserWriter 8をサポートする
J1-8.6 ライブラリ

デスクトップ・プリントモニタ
デスクトッププリンタの使用中にプリント状況を表示するアプリケーション
J1-2.2.1 アプリケーション

デスクトップ・プリンタ・スプーラ
デスクトッププリンタ機能を使用可能にする
J1-2.2.1 システム機能拡張

デスクトップ・プリンタ・メニュー
デスクトッププリンタのリスト表示をメニューバーに追加する
J1-2.2.1 システム機能拡張

プリンタ共有
ネットワーク上の他のコンピュータにプリンタを共有させる。ネットワーク未対応のプリンタも共有できるようになる J1-1.1.3 システム機能拡張

プリントモニタ
バックグラウンドプリントを行なうアプリケーション
J1-7.1.2 アプリケーション

プリンタ記述ファイル
セレクタ機能拡張LaserWriter 8の使用に必要な機種固有の命令が記述されたファイルが格納されている ― フォルダ

LaserWriter 16/600 PS-J
PostScript対応プリンタLaserWriter 16/600 PS-Jを使う場合に必要な書類
J1-4.1.1 TEXT書類

LaserWriter Color 12／600 PS-J
PostScript対応プリンタLaserWriter Color 12/600 PS-Jを使う場合に必要な書類
J1-4.1.3 TEXT書類

LaserWriter II NTX-J v50.5
PostScript対応プリンタLaserWriter II NTX-Jを使う場合に必要な書類
J1-4.0.2 TEXT書類

LaserWriter Pro 400 v2011.110
PostScript対応プリンタLaserWriter Pro 400を使う場合に必要な書類
J1-1.1.3 TEXT書類

LaserWriter Pro 405 v2011.110
PostScript対応プリンタLaserWriter Pro 405を使う場合に必要な書類
J1-1.0.3 TEXT書類

LaserWriter Select 610
PostScript対応プリンタLaserWriter Select 610を使う場合に必要な書類
J1-4.1.1 TEXT書類

プリントプラグイン
プリンタドライバが利用する各種プラグインファイルを収めるためのフォルダ
― フォルダ

プリンタ関連▶ Apple製プリンタドライバ類

Color SW 1500
Apple Color StyleWriter 1500を使って印刷を行なう場合に必要なプリンタドライバ
J1-2.1.1 セレクタ機能拡張

Color SW 2500
Apple Color StyleWriter 2200／2400／2500を使って印刷を行なう場合に必要なプリンタドライバ
J1-2.1.1 セレクタ機能拡張

Color SW Pro
Apple Color StyleWriter Proを使って印刷を行なう場合に必要なプリンタドライバ
J1-1.5.2 セレクタ機能拡張

ImageWriter
ImageWriter／ImageWriter IIを使って印刷を行なう場合に必要なプリンタドライバ
J1-7.0.1 セレクタ機能拡張

LaserWriter 300
Personal LaserWriter 300を使って印刷を行なう場合に必要なプリンタドライバ
J2-1.2 セレクタ機能拡張

LaserWriter 8
プリンタ記述ファイルフォルダに機種個別の書類が収められているPostScriptプリンタでの印刷に必要なプリンタドライバ J1-8.6 セレクタ機能拡張

StyleWriter 1200
Apple StyleWriter/Apple Style Writer II/Apple StyleWriter 1200を使った印刷に必要なドライバ
J2-2.1.1 セレクタ機能拡張

CD-ROM／DVD-ROM関連

Audio CD Access
音楽用CD（CD-DA）をCD-ROMドライブで読み込むために必要
J1-5.1 システム機能拡張

Apple CD/DVD Driver
NEW
アップル社製CD-ROMドライブおよびDVDドライブを利用するために必要な機能拡張書類。Apple CD-ROMに代わるもの
J1-1.0.1 システム機能拡張

Apple Photo Access
フォトCDをCD-ROMドライブで読み込むために必要な機能拡張書類
J1-5.2 システム機能拡張

High Sierra File Access
High Sierraフォーマットの CD-ROMを読み込むために必要
J1-5.2 システム機能拡張

ISO 9660 File Access
ISO 9660フォーマットのCD-ROMを読み込むために必要
J1-5.2 システム機能拡張

Foreign File Access
Mac標準のフォーマット以外で書き込まれたCD-ROMやDVDを読み出し可能にする機能拡張書類 J1-5.2 システム機能拡張

UDF Volume Access
Universal Disk Formatで記録されたCD-ROMやDVDの読み込みを可能にする
J1-1.1 システム機能拡張

PowerBook関連

Demo click&drag
トラックパッドの使い方を解説するムービーファイル
J1-2.1 MoviePlayer書類

Demo drag/lock
トラックパッドの使い方を解説するムービーファイル
J1-2.1 MoviePlayer書類

Demo single.click
トラックパッドの使い方を解説するムービーファイル
J1-2.1 MoviePlayer書類

PCカード・モデム機能拡張
PCカードのモデムをPowerBookに接続して利用する場合に必要
J1-2.0.7 システム機能拡張

PowerBook 3400/G3 Modem
PowerBook 3400/G3でEthernetとモデムの機能を持った機能拡張カードを使用可能にする J1-1.0.1 システム機能拡張

PowerBook G3 Series Modem
NEW
PowerBook G3シリーズで内蔵モデム拡張スロットをサポートする機能拡張書類
J1-1.0.1 システム機能拡張

PowerBook モニタ機能拡張
PowerBookシリーズで外部モニタ表示や内蔵モニタのガンマ補正のオプションを利用可能にする J1-7.5 システム機能拡張

IrDA Tool
コミュニケーションツールボックスの一部で，赤外線ポートでIrDAを利用する際に必要
J1-1.1.5 コミュニケーションツール

IrDALib
Open Transportがインストールされ PB2400，3400で内蔵赤外線ポートでIrDAをサポートする
J1-1.1.5 ライブラリ

IrLanScannerPPC
Open Transportがインストールされた PowerPC搭載のPowerBookでIrDA規格をサポートする
J1-1.1.5 ライブラリ

iMac関連

iMac ATI Driver
NEW
iMacでATI社製ビデオカードを使用する場合に必要
J1-1.0 システム機能拡張

iMac モデム機能拡張
NEW
iMacの内蔵モデムを使用する際に必要
J1-1.0 システム機能拡張

特定機種／機能向け

Iomega Driver
Iomega社製のリムーバブルディスクドライブZipやJazをマウントするために必要
J1-6.0.1 システム機能拡張

FM Radio Extension
Apple FMラジオを使用するために必要な機能拡張書類
J1-1.2 システム機能拡張

Video Startup
ビデオ映像をMacに表示するアプリケーション，Appleビデオプレーヤを利用するために必要
J1-1.7.1 システム機能拡張

Multiprocessing
マルチプロセッシング対応のCPUカードを利用するために必要な書類が収められたフォルダ
― フォルダ

Apple Dual Processor HAL
マルチプロセッシング対応のCPUカードを利用するために必要な書類
J1-1.4.1 書類

Multiprocessing API Library
マルチプロセッシング対応のCPUカードを利用するために必要なライブラリ
J1-1.4 ライブラリ

●マークによる分類
NEW 新機能
※青色の文字はバージョンを表わしています

Mac OS 8.5への各社ソフトウェア対応状況

現在，Mac OS 8.5対応状況として各メーカーが公表している情報のうち，Mac OS 8.5へ何らかの対応策が必要な製品，および対応していない製品として公開されているものをリストアップした（1998年12月1日現在）。8.5へアップデートする前に，利用しているユーティリティ製品の対応状況をチェックしてほしい。なお，対応状況を継続調査中としているメーカーも数多かったので，ここに掲載していない製品についても，各メーカーのサポートサービスを利用して確認しておくとよいだろう。

製品名	メーカー名	状況	内容	URL
4D関連製品	ACIJapan	○	対応版(v6.0.6r1J)公開中	http://www.aci.co.jp/technical/macos85/macos85.html
GoMac 1.5J	アクト・ツー	×	未対応，バージョン1.6にて対応予定	http://www.act2.co.jp/x_act2main/x_NEWS/News/MacOs85.html
On Guard 3.0 日本語版	アクト・ツー	×	Mac OS 8.1以降未対応	http://www.act2.co.jp/x_act2main/x_NEWS/News/MacOs85.html
PRIVATE FILE	アクト・ツー	△	Magic Menuが利用できない	http://www.act2.co.jp/x_act2main/x_NEWS/News/MacOs85.html
StuffIt Deluxe 4.5.1J	アクト・ツー	×	未対応，バージョン5.0にて対応予定	http://www.act2.co.jp/x_act2main/x_NEWS/News/MacOs85.html
REMUS 1.4	アダプテック	△	Mac OS拡張フォーマット未対応	http://www.adaptec.co.jp/news/if981026.html
REMUS LITE 1.4	アダプテック	△	Mac OS拡張フォーマット未対応	http://www.adaptec.co.jp/news/if981026.html
Adobe Acrobat3.0J (3.0a)	アドビシステムズ	△	検索フィールドに文字列を入力できない	http://www.adobe.co.jp/support/mac85.html
Adobe After Effects3.1J/Pro Version	アドビシステムズ	△	変換されたビットマップフォントが正しく表示されない	http://www.adobe.co.jp/support/mac85.html
Adobe FrameMaker 5.5J/ FrameMaker+SGML	アドビシステムズ	△	システムフォントの指定が正しく反映されない	http://www.adobe.co.jp/support/mac85.html
Adobe Illustrator 7.0J (7.0.1)	アドビシステムズ	△	変換されたビットマップフォントが正しく表示されない	http://www.adobe.co.jp/support/mac85.html
Adobe Illustrator 8.0日本語版	アドビシステムズ	△	変換されたビットマップフォントが正しく表示されない	http://www.adobe.co.jp/support/mac85.html
Adobe ImageReady 1.0日本語版	アドビシステムズ	△	ビットマップフォントが正しく表示されない	http://www.adobe.co.jp/support/mac85.html
Adobe PageMaker 6.5J (6.5.3)	アドビシステムズ	△	縦書き文字が化ける。ビットマップフォントが正しく表示されない	http://www.adobe.co.jp/support/mac85.html
Adobe Photoshop 5.0日本語版	アドビシステムズ	△	表示回りに問題あり。アップデータにて対応予定	http://www.adobe.co.jp/support/mac85.html
Adobe Streamline 4.0J	アドビシステムズ	△	ヘルプが開けない。ホームページが開けないなど	http://www.adobe.co.jp/support/mac85.html
Adobe Type Composer 1.1	アドビシステムズ	×	Mac OS 8.5未対応。欧文書体が選択できないなど	http://www.adobe.co.jp/support/mac85.html
Adobe Type Library 2.0J (CID)	アドビシステムズ	△	変換済みのビットマップフォントが正常に利用できない	http://www.adobe.co.jp/support/mac85.html
Adobe Type Library OCF	アドビシステムズ	×	Fontdownloader 1.0.5が正常動作しない	http://www.adobe.co.jp/support/mac85.html
Adobe Type Manager Deluxe 4.0J (4.0.3)	アドビシステムズ	△	ビットマップフォントが正しく表示されない	http://www.adobe.co.jp/support/mac85.html
Expression 1.0J	ウイニングラン・ソフトウェア	△	日本語入力に問題あり	http://www.winningrun.co.jp/japanese/index_j.htm
MacPlan 3.5.3	ウイニングラン・ソフトウェア	△	カラーパレットの表示に問題あり。動作には支障なし	http://www.winningrun.co.jp/japanese/index_j.htm
Ray Dream Studio 5J	ウイニングラン・ソフトウェア	△	日本語入力に問題あり	http://www.winningrun.co.jp/japanese/index_j.htm
レイドリーム3D J	ウイニングラン・ソフトウェア	△	日本語入力に問題あり	http://www.winningrun.co.jp/japanese/index_j.htm
CPUダブラー 2.0 日本語版	エドキャット	△	一部制限事項あり	http://www.bekkoame.or.jp/~edcat/Support/CPUsupport.html
フォルダーロッカー日本語版Ver.1.3.2	エドキャット	△	一部制限事項あり。アップデータにて対応予定	http://www.bekkoame.or.jp/~edcat/Support/FLsupport.html
MARUKAN EDITOR	エヌフォーメディア研究所	△	TTフォント使用に制限	http://www.enfour.co.jp/media/index.html
エヌフォー外字DXシリーズ	エヌフォーメディア研究所	△	外字が正常に表示されない。表示フォントをN4外字に修正する	http://www.enfour.co.jp/media/index.html
外字エディットキット	エヌフォーメディア研究所	△	外字の登録方法が変更，詳細を公開予定	http://www.enfour.co.jp/media/index.html
外字キットシリーズ	エヌフォーメディア研究所	△	エヌフォー外字DXシリーズにて対応	http://www.enfour.co.jp/media/index.html
EGBRIDGE Ver.9.0 for Macintosh	エルゴソフト	×	EGBRIDGE 10にて対応	http://www.ergo.co.jp/SUP/MacOS85.HTM
EGWORD PURE Ver.3.0 for Macintosh	エルゴソフト	×	EGWORD PURE 4.0にて対応	http://www.ergo.co.jp/SUP/MacOS85.HTM
EGWORD Ver.8.0 for Macintosh	エルゴソフト	×	EGWORD 9.0にて対応	http://www.ergo.co.jp/SUP/MacOS85.HTM
すぐれ筆'99 for Macintosh	エルゴソフト	△	アップデータを配布中	http://www.ergo.co.jp/SUP/MacOS85.HTM
ネットゴーランド	エルゴソフト	△	アップデータを配布中	http://www.ergo.co.jp/SUP/MacOS85.HTM
Power Mach Ten R4	オープンテクノロジーズ	○	バージョン4.1.1にて対応	http://product.opentech.co.jp/index.htm
RAM Charger 8 日本語版 Mac OS 8 対応版	システムソフト	×	未対応	http://www.systemsoft.co.jp/PRODUCTS/FAQ/index.html
TECH TOOL PRO 2 日本語版	システムソフト	△	ファイルテストで項目を選べない アップデータにて対応予定	http://www.systemsoft.co.jp/PRODUCTS/FAQ/index.html
システムソフトエディタ2.1SP	システムソフト	△	メニュー回りの表示の不具合などあり。対応方法公開中，アップデータあり	http://www.systemsoft.co.jp/PRODUCTS/FAQ/index.html
RAM Doubler 2日本語版 (Ver.2.x)	システムソフト／メディアヴィジョン	×	RAM Doubler Ver.8.0.1にて対応,アップデータ配布中	http://www.mvi.co.jp/support/macos85.html
Speed Doubler 8日本語版 (Ver.8.x)	システムソフト／メディアヴィジョン	×	アップデータにて対応予定，時期未定	http://www.mvi.co.jp/support/macos85.html
Surf Express日本語版	システムソフト／メディアヴィジョン	×	アップデータにて対応予定，時期未定	http://www.mvi.co.jp/support/macos85.html
Virtual PC 2.0x 日本語版	システムソフト／メディアヴィジョン	×	Virtual PC Ver.2.1.1にて対応，アップデータ配布中	http://www.mvi.co.jp/support/macos85.html
Norton AntiVirus for Macintosh Ver.5.01J	シマンテック	△	動作確認中，一部制限あり	http://www.symantec.com/region/jp/support/mac/macos85.html
Norton DiscDoubler Pro 1.1.3J	シマンテック	×	対応予定なし	http://www.symantec.com/region/jp/support/mac/macos85.html
Norton DiscLock ver.4.0J	シマンテック	×	対応予定なし	http://www.symantec.com/region/jp/support/mac/macos85.html
Suitcase Ver.3.0J	シマンテック	△	動作確認中，一部制限あり	http://www.symantec.com/region/jp/support/mac/macos85.html
ATOK11 for Macintosh R1.1	ジャストシステム	△	動作確認済み，一部制限事項あり	http://www.justsystem.co.jp/product/etc/macos85/macos85.html
ATOK8 for Macintosh	ジャストシステム	△	動作確認済み，一部制限事項あり。サポートは対象外	http://www.justsystem.co.jp/product/etc/macos85/macos85.html
PC MAC LAN for WIN95	ディー・アイ・ティー	△	Mac OS拡張フォーマット未対応	http://www.dit.co.jp/support/general_mac/macos85.html
LightWave 3D	デイストーム	○	日本語入力に対応するパッチを公開中	http://www.dstorm.co.jp/~katsu-m/macfaq.htm#os85.htm
KaleidaGraph 3.08d	ヒューリンクス	○	メニューが点滅する場合あり	http://www.hulinks.co.jp/support/taio/mac85.html
フォントワークス各種フォント	フォントワークス	△	表示がおかしくなる場合あり	http://www.fontworks.co.jp/n/new/news/981023.html
B's Crew for Macintosh	メディアヴィジョン	○	B'sCrew Ver.2.1.3以降で対応	http://www.mvi.co.jp/support/macos85.html
B's Recorder Pro for Macintosh	メディアヴィジョン	△	B'sRecorder Pro Ver.4.0以降にて対応	http://www.mvi.co.jp/support/macos85.html
MacTools Pro日本語版 Ver.4.0.5	メディアヴィジョン	×	MacTools Pro日本語版 Ver.5.0にて対応	http://www.mvi.co.jp/support/macos85.html
Fax STF 3.2 日本語版 テレコムマネージャー	ラビックス	×	テレコムマネージャ未対応	http://www.gate.co.jp/faq/UpStf/UpStf.html

Software Show Time

ディスク管理ユーティリティの活用

佐藤礼文

ディスク管理ユーティリティはどんなソフト?

フォーマット，初期化などはフロッピーディスクを使うときには頻繁に行なう作業である。ハードディスクやMO，ZIPディスクなど，「Macintoshフォーマット済み」のものを使っているとフロッピーディスク以外には一生フォーマット作業など必要としないかもしれない。しかし，長い時間使っているハードディスクやエラーを頻繁に起こすMOディスクなどがある場合，フォーマットをするだけで再び快適な使用感を得られるようになる。○これは，フォーマット作業がディスクを初期状態に戻す作業だけでなく，エラーが起こる場所を物理的に使用不可にする設定も同時に行なっているからだ。○Macでも以前はハードディスクやMOディスクなどを使うときには，必ずフォーマット作業を行なってから使っていた。Macとハードディスクの相性，MOディスクとMOドライブの相性などがあるので，安定した使用感を得るために行なっていた場合も多い。一般にフォーマットといっても，作業は物理フォーマットとイニシャライズに分かれる。この2つの作業を行なってくれるソフトウェアがディスク管理ユーティリティだ。フォーマットとイニシャライズはすべてのデータを消し，初期状態のディスクにするだけに，使い方ひとつで大事なデータを消去してしまう事態に陥ることもある。○ディスク管理ソフトの使い方を理解し，有効利用することを考えてみよう。

ディスク管理ユーティリティカタログ

ディスク管理ユーティリティはハードディスクやMO，Zip，Jazなどの
リムーバブルメディアの初期化を行なう。
HFS+にも対応しMacのファイルシステムの力を十分に引き出すことができる。
独自のドライバを用いての書き込み，読み込みの高速化を図るものや
DOSやWindowsのフォーマットが行なえるものなど
高機能化されているユーティリティもある。



ドライブ設定

アップルコンピュータ（株）
http://www.apple.co.jp/

Mac OSに付属するハードディスク用フォーマットソフト。ドライブ設定はMOディスクなどのリムーバブルディスク，Macの標準ハードディスク以外ディスクのフォーマットはできないが，Apple社製のディスクドライバを組み込むので，起動ハードディスクをフォーマットするには，なるべくこのソフトで行ないたい。MacOS8.5にはバージョン1.6が添付されている。



ドライブ設定の起動画面



Disk Drive TuneUP

（株）アクト・ツー
03-3328-8431
\12,800
http://www.act2.co.jp/

米SAIが開発をしているフォーマットユーティリティ。製品名にも現われているようにディスクドライブのチューンナップを含めてメディアのフォーマットを行なうことができる。ディスクのキャッシュサイズを調整すると約300%のパフォーマンスの向上が図れる。また，ひとつのドライブにHFS，HFS+，DOSの混在したパーティション設定が簡単にできるなどの機能がある。



Disk Drive TuneUPの起動画面

Disk Drive TuneUp インストールされるおもなファイル



Disk Drive TuneUp
フォーマットやイニシャライズを行なうユーティリティ。Disk Drive TuneUp本体。



Disk Drive TuneUp init
Disk Drive TuneUpのディスクドライバを使いドライブをマウントするための機能拡張書類。



B'sCrew

(株)ビー・エイチ・エー
06-378-3335
\9,800
http://www.bha.co.jp/

B'sCrewは市販のハードディスク，リムーバブルドライブなどに添付されていることも多く，幅広いユーザーをもったユーティリティソフトだ。IDE，SCSI両インターフェイスにも対応しており，扱えるメディアも640MBMOディスクをはじめ，PD，HS，Zip，Jazなどの幅広いリムーバブルメディアのフォーマットが可能になっている。初心者も簡単に扱えるように「ドライブウィザード機能」を搭載し，最適なフォーマット方法が判断できるようになっている。



B'sCrewの起動画面

B'sCrew インストールされるおもなファイル



B'sCrew
フォーマットやイニシャライズを行なうユーティリティ。



B'sTime
ドライブのデータ転送速度を計測するソフト。B'sCrew内でも利用されるアプリケーション。



B'sCrew DriveSupport
B'sCrewのディスクドライバとディスク情報を持つ書類。B'sCrew Extensionと共に動作し，機能拡張フォルダにインストールされる。



B'sCrew Extension
ディスクからドライバを読み込み自動的にマウントする機能拡張書類。起動時に接続されているディスクには自動的に登録される。



B'sCrew Control
接続されているドライブをスキャンし自動的にマウント，アンマウントするコントロールパネル書類。起動時に電源が投入されていないドライブでもマウントすることができる。



Drive7

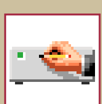
（株）パワー
03-3951-8251
\8,800
http://www02.so-net.or.jp/~power/

海外のハードディスクやリムーバブルドライブに付属されていることが多く，以前からフォーマットユーティリティとして定評があった。68kに対応したドライバのインストールなど，他のユーティリティにはない機能があるのが特徴。

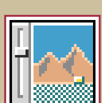


Drive7の起動画面

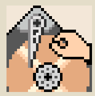
Drive7 インストールされるおもなファイル



Drive7
フォーマットやイニシャライズを行なうユーティリティ。Drive7本体。



MountCache
接続されているドライブをスキャンし自動的にマウント，アンマウントするコントロールパネル書類。自動的にインストールされないのでシステムフォルダ内のコントロールパネルに移動する必要がある。



HARD DISK TOOL KIT

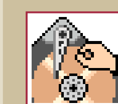
開発元　FWB software
問合せ　（株）システムソフト
092-752-5264
http://www.fwb.com/

800以上のIDE/SCSI用ハードディスクやリムーバブルドライブに対応しているフォーマットユーティリティ。フォーマット以外にもPowerMacに対応したネイティブドライバのインストール，データのセキュリティを行なうためにメディアに対してパスワードや暗号化を行なえるなど，機能が豊富。

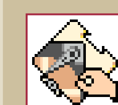


HARD DISK TOOL KITの起動画面

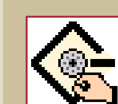
HardDiskToolkit インストールされるおもなファイル



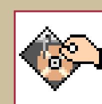
HardDiskToolkit
メディアのフォーマットやイニシャライズを行なうソフト。Hard Disk ToolKit本体。バージョン2.5.2 JからMacOS8.1対応版になった。



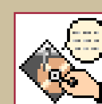
FWB Tool Manager
HDTに付属するユーティリティを管理するソフトで高速な起動を行なう「Turbo-Boot」や起動時のディスクチェックを行なう。Mac起動時に接続されているドライブをチェックするための「Diagnostic」などをコントロールするためのツール。



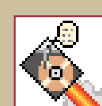
FWB SCSI Configure
特定のSCSIドライブの効率アップを行なうユーティリティ。Mac起動時にドライブにアクセスのためのエラーに対処するモードページパラメータを微調整するためのツール。



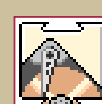
FWB Mounter
SCSI，IDEバスをスキャンしメディアをマウント，アンマウントするソフト。起動時に電源が入っていないドライブも接続することができる。



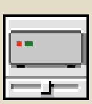
FWB Event Monitor
ドライブ上で発生するイベントを表示するためのソフト。Monitor Auto-Launcherと共に用いる。イベントとはドライブをマウント，アンマウントした情報やエラーなどのメッセージ。



Monitor Auto-Launcher
FWB Event Monitorで収集するデータを記録するアプリケーション。



FWB Tools
リムーバブルディスクなどの自動マウントを行なうための機能拡張書類。FWB Toolsはシステムフォルダ内の機能拡張フォルダにインストールされる。



SilverLining Lite J

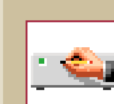
開発元　LaCie社
問合せ　（株）ゲート
03-5833-7511
http://www.gate.co.jp/

Mac用では老舗的な存在のフォーマットユーティリティ。コントロールパネル書類となっているために「アップルメニュー」から簡単に呼び出せるのが特徴。SCSI，IDEに対応しているのでほとんどのメディアのフォーマットをすることができる。



SilverLining Lite Jの起動画面

SilverLining Lite J インストールされるおもなファイル



SilverLining Lite J
フォーマットやイニシャライズを行ない，また接続されているドライブをスキャンし，マウント，アンマウントができるコントロールパネル書類。Silverlining Lite J本体でもある。

フォーマットの方法

はじめてディスクをフォーマットするには，それなりの知識と勇気が必要だ。失敗すると大切なデータはなくなるし，途中でやめるとディスクは使えない。正確な知識を持って的確に作業できるようにしよう。

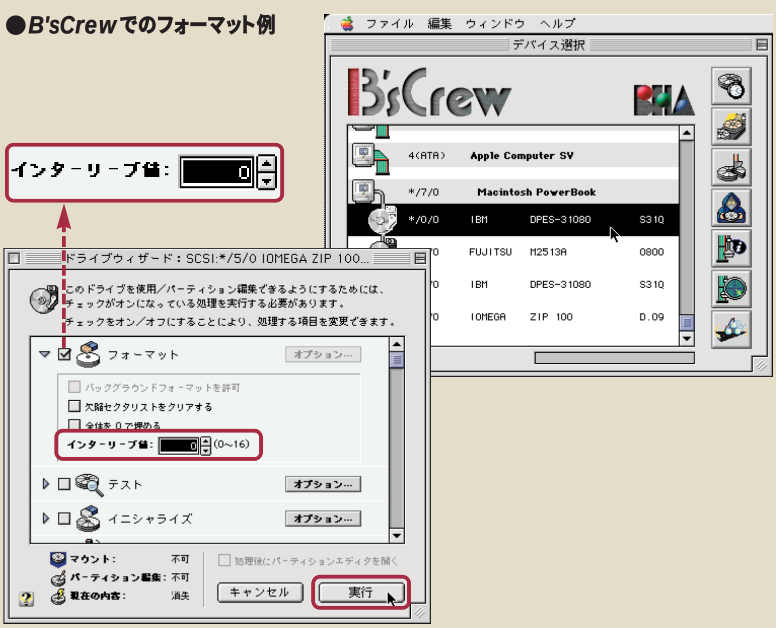
ディスクの種類

ハードディスクやMOなどの記憶系デバイスは，そのインターフェイスで大きく2つに分けることができる。ひとつはMacintosh Plus以来標準装備されている「SCSI（Small Computer System Interface）」（「スカジー」と発音）で，G3以前の一部ローエンド系をのぞくすべての機種の内蔵ハードディスクと，外付けされるディスクやMOドライブなどで標準として採用されている。もうひとつは，G3シリーズをはじめとしてiMacで内蔵ハードディスクに採用されている「IDE（Integrated Device Electronics）」で，これは別名「ATAPI（AT Attachable Periferal Interface）」ともいわれ，はじめは「AT」つまりIBM PC/AT互換機（いわゆるDOS/V機）用に考えられたインターフェイス。これら2つの違いを簡単にまとめると次のようになる。

	SCSI	IDE
転送速度	5MB〜80MB/Sec	3.3M〜66MB/Sec
転送方法	DMA	PIOまたはDMA
不良セクターの代換	あり	なし
接続数（1インターフェイスあたり）	7または15台	2台
価格	高価	安価

それぞれ一長一短だが，SCSIは総合的に性能面で優れ，IDEは価格性能比がよい，というのが一般的なイメージとなっている

●*B'sCrew*でのフォーマット例



フォーマット

ディスクのフォーマットには，「(物理）フォーマット」と「イニシャライズ（論理フォーマット)」の2つの種類がある。前者の物理フォーマットは，ハードディスクを工場で作ったときに行なわれる基本的な作業で，ユーザーレベルで行なうことはほとんどない。特にIDEディスクでは物理フォーマットをすると，ディスクを使用不可にしてしまうこともあるので注意が必要だ。とはいってもSCSIでは他のOSで使われていたディスクをMac OSで使うときやディスクエラーが多発するときには物理フォーマットを行なうことがある。通常，フォーマットといった場合は後者の「イニシャライズ（論理フォーマット)」のことをいっていることが多い。「論理」とは，OSがファイルシステムとして認識できるような構造をディスク上に作成することをいう。結果的にディスクはボリュームとしてMacOSに認識され，デスクトップに表示されることになる。

1. 物理フォーマットを行なう

すべてのディスク管理ユーティリティでは物理フォーマットをハードディスクなどのデバイスに対して行なうことができるようになっている。物理フォーマットを行なうとすべての領域に対してデータの書き込みを行なうためのトラックとセクタが用意される。このときに，不良セクタが生じた場合には，このセクタを使用不可にし，代替えのセクタを別に用意するという作業を行なう。

ここでは各種ディスク管理ユーティリティを使って，物理フォーマットを行なってみよう。

*2. B'sCrew*の物理フォーマット

B'sCrewを起動し「デバイス選択」ウィンドウからMOドライブを選択する。このとき「ファイル共有」が行なわれている場合には，フォーマット，イニシャライズなどの作業を行なうことができないため，必ず「中止」設定にする。デバイスを選択すると「ドライブウィザード」ウィンドウが表示されるのでフォーマットの項目にチェックし実行ボタンをクリックする。

「欠陥セクタリストをクリアする」を選択すると再度，セクタチェックを行ない，新たなリストが作成される。「インターリーブ値」はMacintosh Plusなどの古い機種に使用する場合には変更する必要があるが，このまま「0」の値でよい。

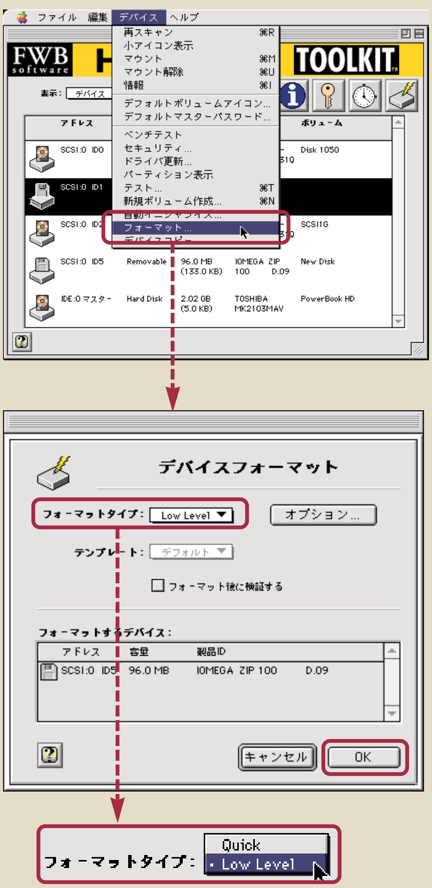
物理フォーマットを行なっただけではディスクを使えるようにならない。このあと「イニシャライズ」作業が必要になる。

3. HardDiskToolKitの物理フォーマット

HardDiskToolKitでは，メインウィンドウからフォーマットするドライブを選んだ後，「デバイス」メニューの「フォーマット」か，「自動イニシャライズ」を選択する。「デバイスフォーマット」ウィンドウが表示されるので，フォーマットタイプから「Quick」もしくは「LowLevel」を選択する。「Quick」設定はディスクの先頭部分のドライバやパーティションマップを書き込む部分のみを物理フォーマットするので短時間でフォーマットできる。一方，「LowLevel」設定はすべての部分を物理フォーマットするので非常に時間がかかるが，エラーセクタなどの代替処理までを行なうので信頼性が高いフォーマット方法だ。物理フォーマットが終わると自動的にイニシャライズ設定ウィンドウが表示される。

物理フォーマットを行なっただけではディスクを使えるようにならない。このあと「イニシャライズ」作業が必要だ。

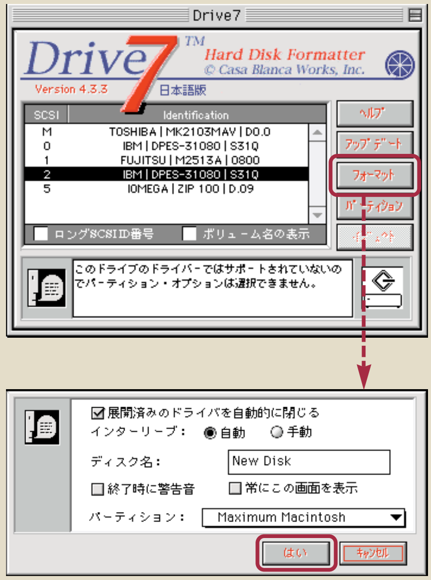
●HardDiskToolkitでのフォーマット例



4. Drive7の物理フォーマット

Drive7では，ドライブ選択メニューからフォーマットするドライブを選び，右にある「フォーマット」ボタンをクリックする。

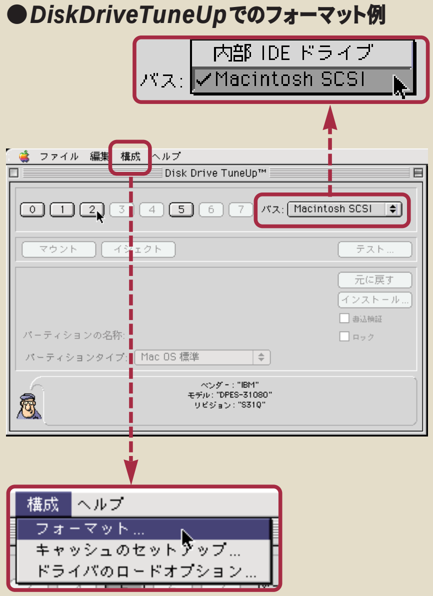
●Drive7でのフォーマット例



5. DiskDriveTuneUPの物理フォーマット

DiskDriveTuneUPでは，ドライブを選択した上で「構成」メニューにある「フォーマット」を選択する。警告のメッセージを表示した後にフォーマットが開始される。

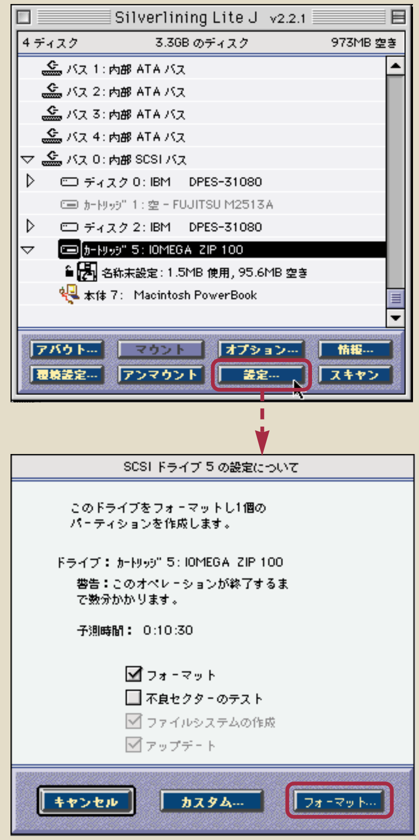
●DiskDriveTuneUpでのフォーマット例



6. SilverLining LITEの物理フォーマット

SilverLining LITEではメニューからドライブを選択し「設定」ボタンをクリック。「フォーマット」の項目にチェックし，右下の「フォーマット」ボタンを押すことでフォーマットが開始される。

●SilverLining LITEでのフォーマット例



7.ドライブ設定の物理フォーマット

ドライブ設定ではメニューからドライブを選び「初期化」を押す。Macの標準ドライブ以外はサポートされていないので，選択できない場合もある。

●ドライブ設定でのフォーマット例



ディスク管理ユーティリティ活用法

イニシャライズの方法

フォーマット済みのメディアでは，イニシャライズ作業を行なうことはほとんどない。しかし，使っていたハードディスクやMOディスクを再使用するときには，ファイルを削除するだけより，一度イニシャライズしてから使うほうがデータの書き込みなどの作業効率がよい。

イニシャライズ

論理フォーマットは，使う（認識する）OSによって異なった形式を持っている。Mac OSでは，「HFS」または「HFS+（Mac OS拡張）」というファイルシステムが使われており，HFSはその前任のMFS（Macintosh File System）を引き継いで以来13年間にわたって使われているファイルシステムである。MFSは，400KBまたは800KBのフロッピーディスクにしか対応していなかったが，HFSは20MBという（当時は）大容量のハードディスクに対応し，さらに階層構造（フォルダの中にまたフォルダを作ること）をもった新しいファイルシステムとして登場した。

1. HFS+の仕様

現在では4GB以上のハードディスクが主流となり，HFSは設計時の200倍もの容量に対して十分に効率的なファイルシステムとはいえなくなった。そこで登場したのがMacOS8.1から搭載されたHFS+仕様だ。HFS+は，Rhapsodyのファイルシステムとして開発された「Sequoia」をベースにした新しい形式だ。HFSに対してHFS+の最大の特徴はその効率にある。HFSでは，1つのボリュームをパーティションの容量の65,536分の1の大きさで管理している。たとえば4GBのディスク全体を1つのボリュームとした場合は，4GB÷65,536＝64KBが最小の大きさになる。つまり，1文字しか書き込まれていないテキストファイルでもディスク上は64KBもの大きさになってしまう。これらの無駄なスペースは2GB以上のディスクの場合，なんと全体の3分の１にもおよぶ。HFS+では1ボリュームを最大で4,294,967,296に分割することが可能なので，ファイルサイズを実際のデータサイズに近い大きさにして無駄なスペースを最小限にすることができる。また，同じ理由でHFSでは最大のファイル数が1ボリュームあたり65,536個までだが，HFS+では4,294,967,296個まで作成できるようになる。さらに，HFSでは1ファイルあたりの最大データサイズが2GBまでである。これは，ビデオなどのマルチメディアデータにとって大きな制限となる。HFS+では，最大2の54乗バイト（HFSの約800万倍）の大きさのファイルまで作成できるので，事実上制限はないに等しい。

2. HFS+を使用する場合の注意

Mac OS8.1が発売された当時は，各種のディスク管理ユーティリティがHFS+に対応していなかったため，HFS+は敬遠されがちだったが，ほとんどのソフトウェアがHFS+に対応した今は，1GB以上のハードディスクはHFS+で使ったほうが効率よく使うことができる。しかし，フォーマット済みの市販ハードディスクは，いまだにHFSでイニシャライズされているものがほとんどなので，HFS+に変更するには，再度イニシャライズ作業を行なわなければならない。

	HFS	HFS+
ブロック（分割）数	最大65,536	最大4,294,967,296
ファイル数（1ボリュームあたり）	最大65,536	最大4,294,967,296
最大ファイルサイズ	2GB（2の31乗バイト）	2の54乗バイト
ファイル名の最大長	31文字	255文字
ファイル名の文字コード	シフトJIS	ユニコード

HFSとHFS+フォーマットの特徴と違い

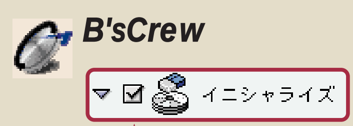
HFSからHFS+に変更を行なう

イニシャライズ作業ではMac，DOS，UNIX（A/UXやMkLinuxなど）で使用できるようにファイルシステムを書き込む。MacではHFSのファイルシステムになるが，最近では市販されているディスク管理ユーティリティのほとんどが，HFS+でのフォーマットも行なうことができるようになった。HFS，HFS+の選択はイニシャライズを行なうときに設定するだけで行なえる。

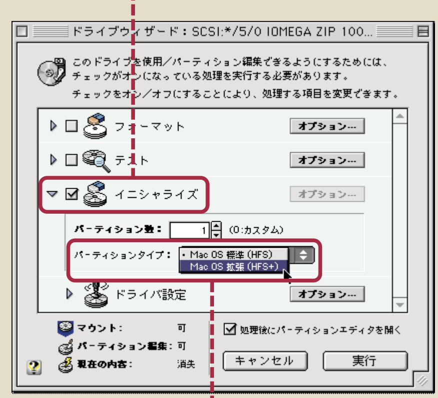
すでに使っているハードディスクはHFSフォーマットでイニシャライズされているものがほとんどだ。これをHFS+に変更する場合にはディスク管理ユーティリティを使い，新たにイニシャライズ作業を行なう。

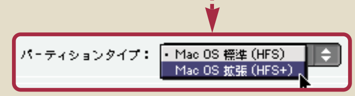
B'sCrewでは「デバイス選択」ウィンドウでイニシャライズするデバイスを選択し，「ドライブウィザード」にある「イニシャライズ」項目にチェックする。このとき，「オプション」ボタンを押すか，左にあるサブメニューを開く三角形を押す。「イニシャライズオプション」ウィンドウが表示され，パーティションタイプの設定をすることができるようになる。デフォルトでは「HFS」に設定されているが，「HFS+」に設定することでHFS+に対応するボリュームを作成することができるようになる。

B'sCrew



B'sCrewの場合，ディスクを選んだ後ドライブウィザードのイニシャライズをチェックする。右の「オプション」ボタンをクリックするか，左の▲をチェックするとサブメニューが表示される





パーティションタイプでHFSとHFS+を選択ができる。パーティションの編集ウィンドウで，新しいボリュームを確保するための「パーティション作成」でもHFSとHFS+の選択が可能

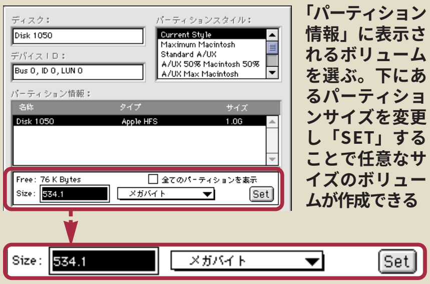
1つのボリュームを複数のボリュームに分ける

最近のハードディスクは4GB，6GBと容量が大きくなってきた。大容量のハードディスクに目的別に複数のボリュームを作り，使い分けるのもハードディスクの有効な使い方である。フォーマット済みのハードディスクは1ボリュームでのイニシャライズが行なわれており，複数のパーティションにするには，ユーティリティを使って自分で作業を行なう。ボリュームの設定はユーティリティの設定に従い，作成するボリュームサイズを設定し，イニシャライズ作業を行なえばよい。特にHFSでイニシャライズする場合には，1ボリュームのサイズによってファイルの最小単位（アロケーションブロック）の問題もでてくる。

B'sCrew，DiskDriveTuneUp，SilverLining LITEなどではパーティションマップが表示可能だ。全体の容量から分割するボリュームを図で表示してくれるので，感覚的に設定できる。

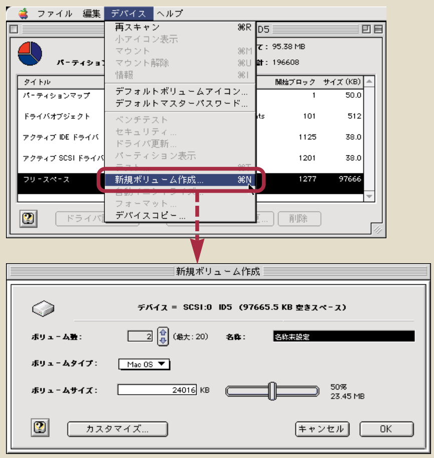
パーティションの変更をすると，改めて分割したボリュームのイニシャライズ作業を行なう。すでに保存されているデータがある場合にはすべて消去されてしまうので，必ずデータバックアップを行なったうえで作業を行なおう。

Drive7



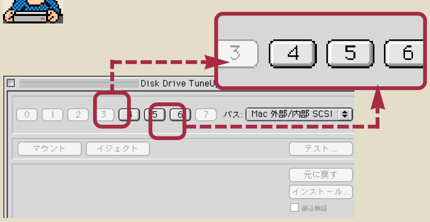
「パーティション情報」に表示されるボリュームを選ぶ。下にあるパーティションサイズを変更し「SET」することで任意なサイズのボリュームが作成できる

HARD DISK TOOL KIT



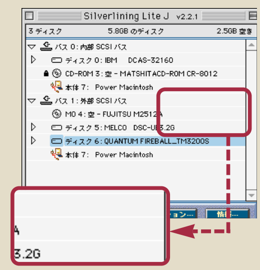
ディスクを選んだ後，「デバイス」メニューから「新規ボリューム作成」を選ぶ。「ボリュームサイズ」に直接バイトサイズを入力するか，右にあるスライダーを動かすことで任意のボリュームサイズを設定できる。「OK」ボタンで複数のボリュームが作成される

Disk Drive TuneUp



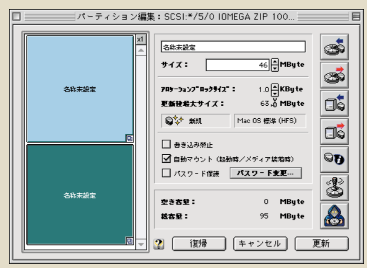
パーティションサイズが表示されているフラグを動かすことで，任意のパーティションサイズを設定できる。「インストール」ボタンをクリックすることで，ボリュームが作成される

SilverLining LITE



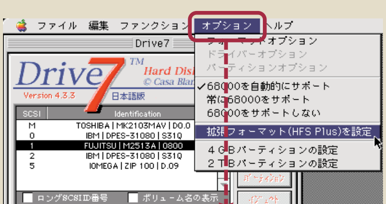
「カスタム」ボタンを押すとパーティションマップが表示される。パーティション数を設定すると，均等に分割される。マップ上のエリアも直接変更できるので，任意のサイズにも設定が可能だ。「OK」ボタンをクリックするとボリュームが作成される

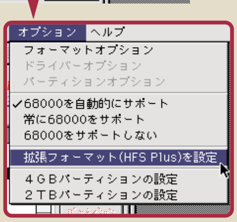
B'sCrew



「パーティション編集」ボタンからパーティションマップを表示し，マップ上のエリアを変更することで任意のサイズに変更できる。「更新」ボタンをクリックするとボリュームが作成される

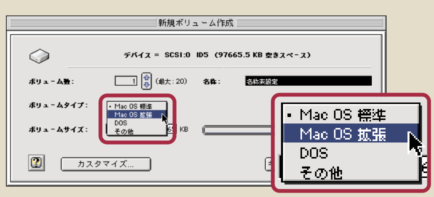
Drive7





ディスクを選んだ後「オプション」メニューの「拡張フォーマット(HFS Plus)を設定」にチェックすることでイニシャライズタイプの選択を行なえる

HARD DISK TOOL KIT



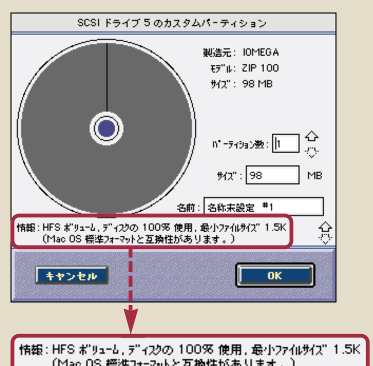
ディスクを選んだ後，「デバイス」メニューから「新規ボリューム作成」を選ぶ。「ボリュームタイプ」のプルダウンメニューから「Mac OS標準」(HFS)，「Mac OS拡張」(HFS+)を選択する

Disk Drive TuneUp

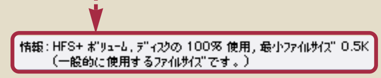


ディスクを選んだ後，「パーティションタイプ」のプルダウンメニューから「Mac OS標準」(HFS)，「Mac OS拡張」(HFS+)を選択することができる

SilverLining LITE



ディスクを選んだ後，「設定」ボタンを押し次画面が表示されたら「フォーマット」をチェックする。「カスタム」ボタンを押すとパーティションマップが表示されるのでウィンドウ右下部にある上下の矢印を押すことでパーティションタイプを選択できる



ディスクドライバを組み込む

複数のディスクドライバがインストールされていると，起動エラーを起こしてしまうことがあるし，純正のドライバだけでは，接続できないハードもでてきてしまう。ディスク管理ユーティリティに付属するドライバを有効に使おう。

ディスクドライバとは

OSがディスクの操作（読み書き）をするときに使われるプログラムのことを「ディスクドライバ」という。ディスクへの操作は必ずこのドライバを通して行なわれるので，ドライバの性能がディスクに対しての機能や（特に）速度に大きく影響する。

MacOSでは，内蔵・外付けを問わずディスクドライバは，ディスクに書き込まれているので，各ディスクで異なったドライバを使うことが可能である。通常OSが立ち上がるときに，接続されているディスクを調べ，特別な領域に書き込まれているドライバが読み込まれる。

MOなどのリムーバブルドライブの場合，立ち上げ時にメディアが挿入されていればそこからドライバを読み取ることになるが，ドライバが書き込まれていないメディアを挿入する場合には問題になる。そこで，各社のフォーマッタにはリムーバブルドライブに対応したドライバが拡張機能の形で付属している。この拡張機能をインストールしておくことによって，メディアが挿入されたときに自動的にボリュームを認識し，デスクトップにマウントすることができるのだ。同じことを手動で行なう「マウンタ」と呼ばれるソフトが付属している場合もある。

長い間使い続けているハードディスクのアクセスがとても遅い場合など，ディスクのハード的な問題もあるが，ドライバが古いことが原因になることも多い。このような場合は，ディスク管理ユーティリティを使って，フォーマットせずにドライバを最新のものに換えてみよう。

ディスクドライバの更新

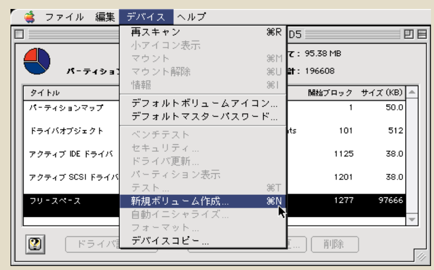
通常，ドライブのフォーマットを行なった場合には自動的にドライバが登録されるが，フォーマットせずに，登録されている古いドライバを最新のものに更新することもできる。ディスクドライバを更新するためには，ユーティリティを起動し，ドライバの更新を選ぶ。ユーティリティによってはアップデートという言い方をしているところもある。ドライバはデータが保存されているエリアと別の部分に登録されているのでドライバを更新したからといってデータが消えたりすることはない。しかし，ディスクの重要な部分を書き換えるので，大事なデータがある場合にはバックアップを取るなど万全な準備をしておくことを忘れないようにしよう。

B'sCrew



ドライブウィザードにある「ドライバ更新」をチェックし「実行」で変更，更新することができる。「オプション」メニューにはアイコンやドライバの詳細な設定ができる

HARD DISK TOOL KIT



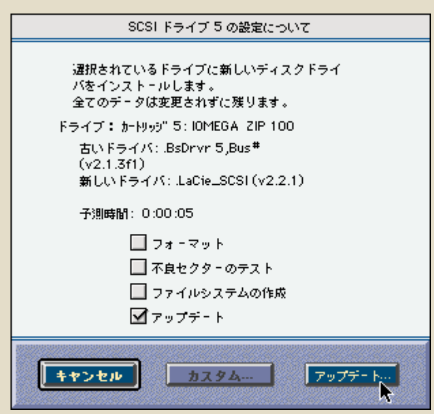
ドライブを選択し，「デバイス」メニューの「ドライバ更新」を選ぶことでドライバを更新できる

Drive7



ドライブを選択し「アップデート」ボタンをクリックすることでドライバを更新することができる

SilverLiningLITE



SilverLining LITEではディスクを選んだ後，「設定」ボタンを押し次画面が表示されたら「アップデート」をチェックする。ウィンドウ下部にある「アップデート」ボタンをクリックすることでドライバを更新することができる

Macware Selection

SOFTWARE

※前月紹介分までの製品名の索引（Selection Index）を，CD-ROM MACLIFEにPDFファイルとして収録してあります

HARDWARE



EGWORD Ver.9.0/EGBRIDGE Ver.10

イージーワード/イージーブリッジ

多機能でありながら，軽快な動作がウリのワープロソフトと変換効率No.1の日本語インプットメソッド

SOFTWARE

Word Processor
Input Method

こんな人に最適

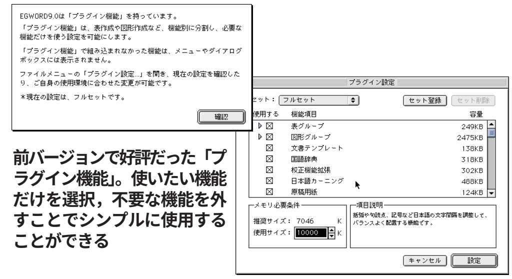
Macユーザー全般。ワープロ環境を自分なりにカスタマイズしたい人，もっと軽快にワープロを使いたい人，より高機能な日本語入力プログラムを求める人，従来のプログラムに満足できない人，乗り換えたい人にお薦めしたい。

Get Information

開発元・問合せ●(株)エルゴソフト(045-565-3330)
URL●http://www.ergo.co.jp/
価格●EGWORD25,000円，EGBRIDGE9,800円
バージョン●EGWORD9.0/EGBRIDGE10
対応機種●68040（68LC040含む）もしくはPowerPC搭載機種，iMac
動作環境●漢字Talk 7.5，Mac OS 7.6以上，Mac OS8.5対応
メモリ●EGWORD4.2MB～9.6MB，EGBRIDGE2.9MB以上

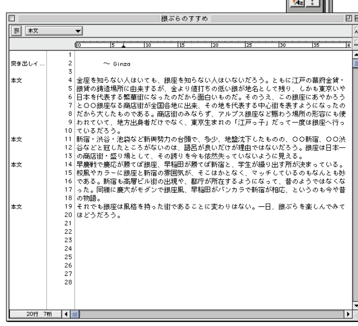


ドラッグ＆ドロップでツールバーをカスタマイズできる

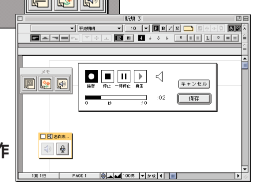


前バージョンで好評だった「プラグイン機能」。使いたい機能だけを選択，不要な機能を外すことでシンプルに使用することができる





「エディタモード」に変換して文書編集。行番号表示や文字列の検索変換もサポートしている



音声メモも作成可能

高機能と使いやすさで定評あるのエルゴソフトから，日本語ワープロソフトEGWORDと，日本語入力プログラムEGBRIDGEがそれぞれバージョンアップされた。新バージョンではユーザーインターフェイスや操作性の面で，より使いやすい環境下での文書作成の支援を実現している。

ワープロに何を求めるか

最近のワープロは，多機能化が進んでいる。しかし，あまりに多機能になったため，動作の軽快感は確実に損なわれている（マシンの処理速度がアップしたにもかかわらずだ）。どんな機能を追加したところで，動作が重いとそれだけで憂鬱な気分で使うことになる。しかし，使用目的によっても必要な機能は異なるため多機能化は否めない。とはいうものの，普段使わないような機能のために動作が重くなることを望んでいるユーザーもいないだろう。EGWORDは，前回のバージョンで「プラグイン機能」を搭載し，これを解決しようとしている。そして，今回のバージョンアップでは，さらに軽快にするための工夫がなされている。

エディタモードによる軽快な編集作業が可能

前バージョンでも好評だった「プラグイン機能」はそのまま継承，さらに作業の効率化を図れるように「エディタモード」が搭載されている。このモードを使用することによりレイアウトと文書入力を切り換えて行なうことができる。文章量の多い文書やイラスト，表組の入った文書を「エディタモード」に変更することで，軽快な操作で扱うことができる。また，「エディタモード」でテキストのみを入力し，従来の通常モードでレイアウトやイラスト，表組，図形の編集を行なうなど，モードを切り換えることで作業時間を短縮することができる。



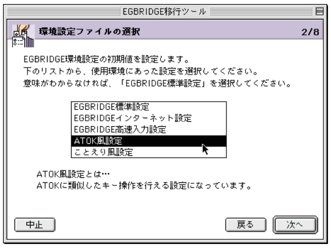
「装飾文字作成機能」。選択できる装飾効果は70種類ある

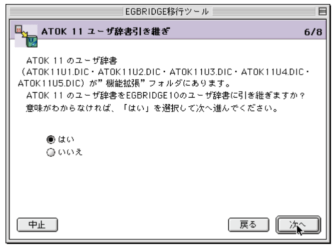
字詰めの調整を行なうオートスペース機能

オートスペース機能は，欧文と和文の文字間を自動的に調整するだけでなく，和文の括弧などが文冒頭にあるときに文字間を詰めて文頭を揃えたり，括弧の配置を自動調整する。こうい

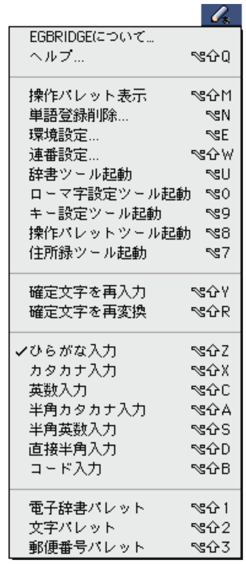


すぐれものの地図作成機能。道路や線路をドラッグし，ポスト，コンビニなどのアイコンを挿入していくだけで簡単に作成することができる

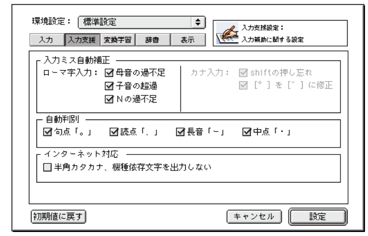




「EGBRIDGE移行ツール」。EGBRIDGEのインストール時に辞書の引き継ぎや，環境を選ぶことができる



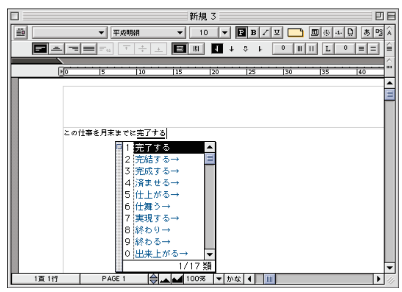
ツールバーコマンド。ここから各機能を選択する



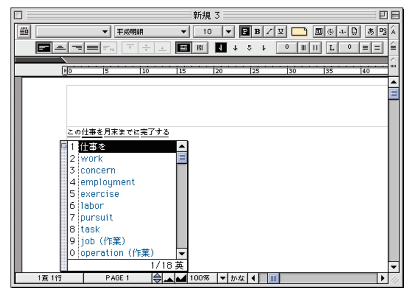
「入力支援」設定。入力ミス自動補正設定を行なうとキーボードの打ち間違いを自動的に補正してくれるというありがたい機能



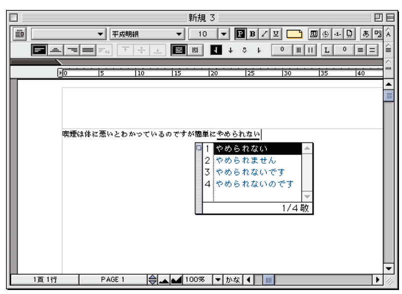
「辞書」設定。メール使用に便利な顔マーク辞書もある(^o^)v



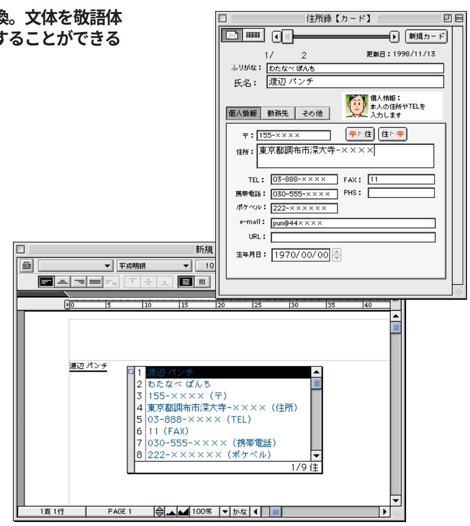
類義語変換。困ったときに超便利



和英変換。和英辞書から英単語を選択



文体変換。文体を敬語体に変換することができる



住所録のデータを住所録変換で文章に入力できる

った機能は，ときとして邪魔になることがあるが，EGWORDの場合，段落単位でオートスペース機能のオン/オフを設定することができるので，より自由に見栄えのよい文章が作成できるようになっている。

カラーや文字装飾機能が強化

今まで物足りなかった色数など，カラーに関する機能も改善されている。文字や文字の網色，図形の塗り，グラデーションや線などに多彩な色を使用できるようになった。文字や表では今まで8色しか使用できなかったが256色，図形では81色しか使用できなかったものが1670万色（フルカラー）まで使用可能になっている。今やMacのワープロソフトの定番となったMicrosoft Wordですら，16色しか使えないことを考えると頼もしいかぎりだ。また，表に網掛け，図形の塗りにも64種類の模様，ピクチャを設定できるようになったこともうれしい。これでカラープリンタや，Webページの作成などにも十分対応する表現力豊かな文書作成が可能になるというものだ。

新機能の「装飾文字作成機能」は低価格グラフィックソフト「Image Fountain」にも搭載されていた機能だ。作成はウィザード形式になっており，誰でも簡単に装飾文字を作成することができる。作成した装飾文字は，図形として文書内に貼り込めるほかに，作成した文書をHTML形式で保存すれば，Webページ上で利用することも可能になっている。また，前バージョンや宛名印刷ソフト「すぐれ筆」でも好評だった地図を簡単に作成する機能も健在だ。これは地図を作成するうえで本当に重宝する便利な機能だ。

表機能も強化されている。ページにまたがった表を自動的に分割表示する「表の自動分割表示機能」や本文や図形の表を，行・列で分割したり２つの表を上下または左右に結合して１つの表にする「表の分割／結合機能」など，美しい文書を作成するうえでは非常に便利なものだ。

ほかには，EGWORDの文書上やウィンドウ枠に貼り付けて保存しておける「メモ機能」の搭載がある。「メモ機能」では，テキスト，ピクチャはもとより音声でのデータも作成可能だ。

変換効率No.1，日本語入力プログラムEGBRIDGE

EGWORDと同様にEGBRIDGEも10にバージョンアップされた。日本語入力プログラムとしてはATOKに水をあけられた感のあるEGBRIDGEだが，今回のバージョンでも変換効率No.1をキャッチフレーズにしている。この文章もバージョンアップされたEGBRIDGEを使用して作成しているのだが確かに変換効率も良く，変換効率No.1という謳い文句も誇張しすぎというだけでもないようだ。今回のバージョンアップでは，日本語入力支援ソフトの枠を超えた機能が追加されている。

まず辞書機能が大幅に強化されている。新たに入力中の単語，または確定済みの単語を英単語に変換する和英変換機能が搭載された。文章を入力し，変換する際にキーのコンビネーションで和英辞書を起動することができる。収録語も見出し語3万語，置き換え語8万語と本格的だ。さらに，医学辞書やメイン辞書，搭載辞書の強化が行なわれている。

また，あらかじめ住所録に入力した氏名，住所，電話番号，E-mailアドレスを表示，文章中に入力することができる「住所録変換機能」も追加されており，宛名印刷ソフト「すぐれ筆」の住所録データを利用することもできる。

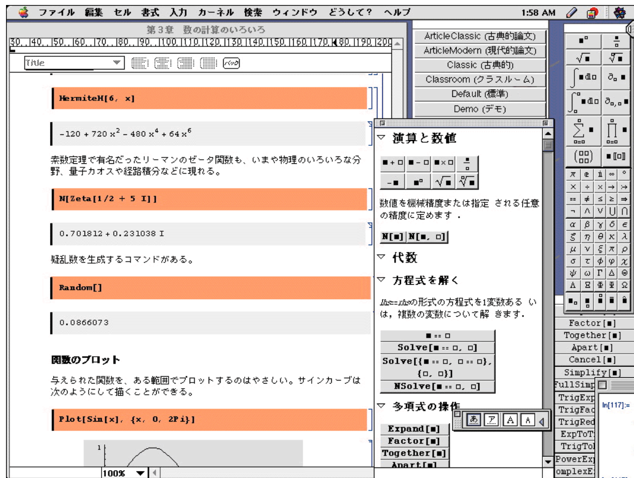
ATOKからの乗り換えユーザー用にATOK固有の部分確定，全変換取り消し，区切り変更などの機能や変換/編集時の操作の一部を再現することも可能だ。さらにEGBRIDGE Ver.6.0〜9.0や，ATOK8〜11（Mac版）で使用していたユーザー辞書をスムーズに引き継ぐことができる「移行ツール」も搭載されている。　●高橋レオ

Mathematica Japanese Language Kit

マセマティカ・ジャパニーズ・ランゲージ・キット（Mathematica日本語版）

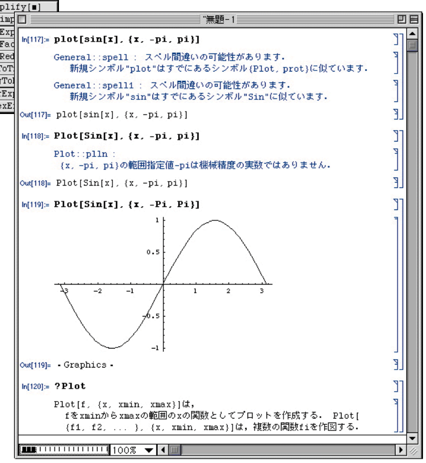
待望の日本語化が実現した数式処理ツール，JLKとして英語版をアップグレード

SOFTWARE ● Science



日本語化キット（JLK）がインストールされたMathematica

JLKキットのCD-ROMの中身。提供されるファイルが追加されるフォルダごとに分けられている



Mathematicaのコマンドは素直なので，覚えやすい。初心者が最初に注意することは，大文字と小文字は区別されているということ，カッコは種類によって意味が異なるということだろう。エラーメッセージが日本語になったおかげで，直しながら目的の結果を得ることができる

こんな人に最適

Mathematicaの全ユーザーにお薦めしたい。実際の運用上は英語版でも支障はないという熟練ユーザーもいるだろうが，それでもヘルプシステムの日本語化には多大のメリットがあり，英語が不得意な学生を指導する場合には大活躍するはずだ。

Get Information

開発元●Wolfram Research, Inc.
問合せ●ウルフラムリサーチアジアリミティッド(03-5276-0506)
URL●http://www.wolfram.co.jp/
価格●40,000円(予価)
対応機種●SE/30以上
動作環境●漢字Talk 7.5以上，要Mathematica 3.0，12MBの空きRAM(5MBフロントエンド／7MBカーネル)



インストールが終わって起動すると，オープニングのメッセージが日本語で表示される

Mathematicaは，数値計算や各種数式の処理からグラフィックスまでの機能を備える統合的な技術計算ツールだ。Mathematicaがアカデミックの各分野に定着してから10年目を迎えることになったわけだが，それがついにオンライン日本語マニュアルを伴なって完全日本語対応になった。

みんなが待っていた待望の日本語化！

Mathematicaは，NeXTおよびMacintoshで動作する斬新な数式処理ソフトウェアとして，80年代後半の日本でも瞬く間にブームを引き起こした。それは理工系の専門家だけの道具であった「数式処理を行なう」ソフトウェアが，普通の人の知るところとなり，理工系の学生や研究者だけでなく，経済／金融などさまざまな分野の人の必携ツールとして定着するまでになった。たとえば，電卓が簡単な演算から三角関数などを含んだ数値計算に欠かせない文房具になったように，Mathematicaも，試行錯誤をともなう数式処理，あるいは大規模な数値計算のための前処理などに欠かせない道具となったのだ。

さらに，それまでの数式処理システムが，グラフィックスの表示とユーザーインターフェイスについて，まったく考慮されていない中で，Mathematicaは，それらの機能が当時も今も豊富で優れているのである。もはやMathematicaを必要としない理工系の分野は存在しないと言っても過言ではない。今回は，来年早々の発売に向けて作業が完了しつつある，Mathematica Japanese Language Kit（以後JLK）の最終ベータ版を元にその概要を紹介する。

ベースとなるのはMathematica Ver. 3英語版

Mathematicaの日本語対応化は，英語版とは別のバージョンとして提供されるのではなく，独自のJLKを使ってMathematica Ver.3英語版をアップグレードするというアプローチになる。

実は，いまでも「日本語化は必要ない」と主張する国内ユーザーが一部存在すると聞く。従来からの英語版でも，豊富なダイアログボックス表示やエラー警告，そしてヘルプ機能は定評があった。多くの専門家にとっては英語のままでもかまわないというのも理解はできる。しかし，初心者や学生にとって英語の表示というのは，簡単な単語と文法で書かれた内容であっても，それだけで意味を理解しようとする意欲をそぐもので，現実問題として英語が表示されるだけでパニックに陥ってしまう生徒や学生は多い。そのため，学生や生徒にとっては，メッセージが日本語で表示されることの意義は大きい。もちろん，教師でも英語が苦手な人は，メッセージを解釈するのに苦労していた。これらの問題

が，一気に解決するのだ。

また，Version 3の機能であるパレット作りや数式の構成要素にも漢字を使うことができるようになった。これまでのバージョン（日本語化キットなし）のままでも，ノートブックに漢字を使うことはこれまでも可能であったが，より安全になってきた。

JLKはMathematicaのリソースを置き換える

Mathematicaを日本語化する仕組みは，ある意味ではMacユーザーにはなじみのある方法だ。ソフトウェアのソースコードを書き換えることなく，リソースに含まれている部分を置き換えるのがMac版JLKの特長である。

つまり，Mac OSが英語版でも別売のLanguage Kitを購入してインストールすれば，日本語／韓国語／中国語などの東洋言語と，アラビア語／ヘブライ後など，ヨーロッパ言語とは少々異なる文字を必要とする言語に対応したOSに変えることができるのと同じように，Mathematica JLKをインストールしても，Mathematica本体は英語版のままである。JLK自体は，1枚のCD-ROMで提供される。通常のMac用インストーラによって，必要なファイルをインストール（ハードディスクにコピー）し，インストール時にヘルプファイルの索引を英語のものから日本語のものに作り直す。

JLKインストール後の使用感

インストールの使用感は，まさに読者が想像しているとおりのものである。

JLKがインストールされたMathematicaを起動すると，オープニングのメッセージから日本語になっている。そして，最初に開く新規ウィンドウのタイトルとメニューも日本語になっており，パレット類も，日本語で説明されたものが用意されている。

とくにうれしいのは，エラーメッセージとヘルプファイルも日本語になっている点だ。Mathematica特有の優れたヘルプデータベースが日本語表示されることは，従来ユーザーにとっては夢のような出来事なのだが，実際にそれを見ると感慨深い。

ただ，このレビューで使用しているJLKはベータ版なので，一部の項目で日英並記されていたり，一部索引が英語しか用意されていないなど，不完全な箇所もある。ヘルプメニューの文字であるが，英語だと長さや大きさが適切だが，日本語では英語より長くなり収まりが悪いのが多いようだ。だが，これらも出荷時には改善されると聞いている。

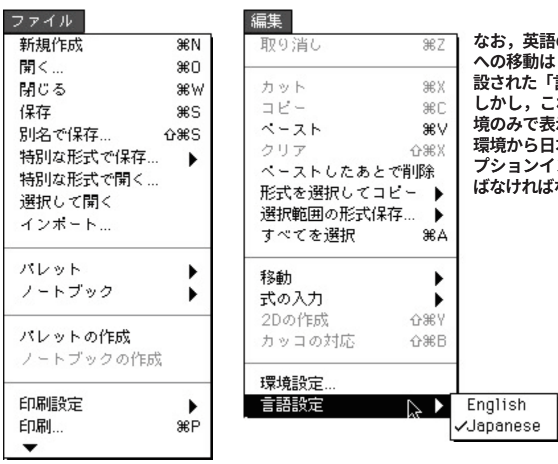
Mathematicaフリークとしての今後の期待

Mathematicaのように，幅広いユーザーのいるソフトウェアの日本語化というのは市場を考えると難しい側面がある。

学生や生徒，あるいは初心者には日本語での説明が必要であるが，熟練者や専門家（Mathematicaの専門家でなくて研究・仕事の分野での専門家のことだ）にとっては，日本語化にかけた費用がソフトウェアの価格に繁栄されて高くなるのは好ましくない。

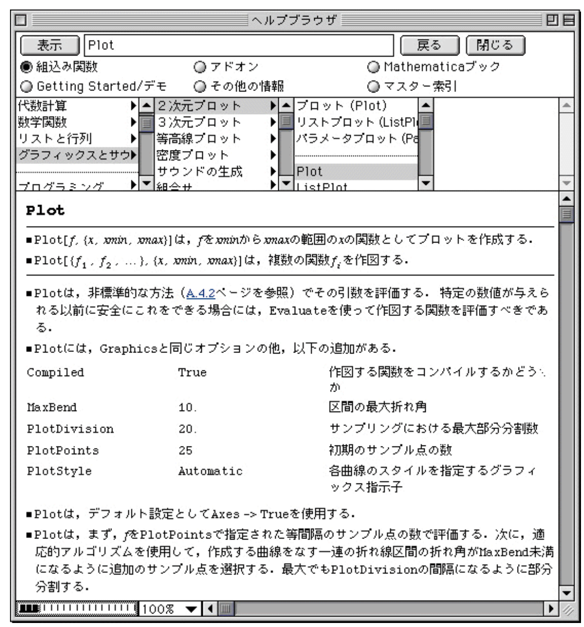
ただ，現実問題として，ライバルソフトウェアのMapleV R5のMac版は英語のままであるので，Mathematicaのほうが使いやすいソフトウェアになったのは間違いない。JLKを必要とするのは学生や学校関係者だと思うので，学生向けにできるだけ価格を安く提供してほしい。

●藤村行俊

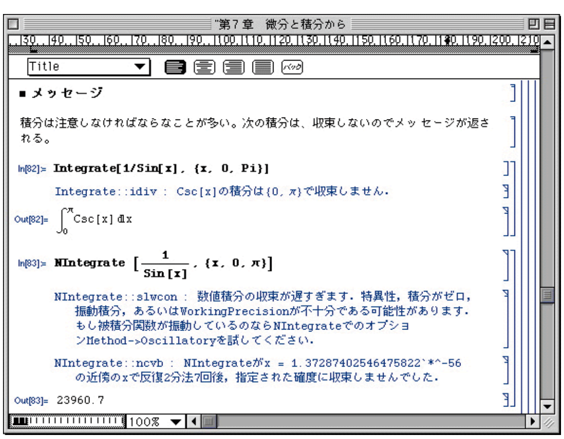


日本語化されたメニュー

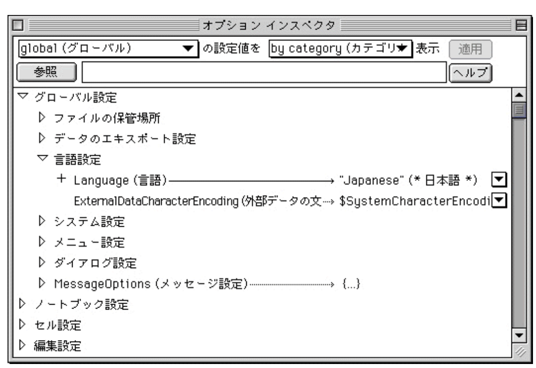
なお，英語の環境と日本語環境への移動は，編集メニューに新設された「言語設定」で選べる。しかし，これはJLKの日本語環境のみで表示されるので，英語環境から日本語に移るには，オプションインスペクターから選ばなければならない



ヘルプは，1,500ページ以上のマニュアルが，そのまま日本語で収められている。青いアンダーラインが引かれている項目はハイパーリンクが設定されている。紙の本の厚さと重さは，ラップトップパソコンよりも大きく重い。ページ数を考えると，もはや紙のマニュアルは不要に思える



Mathematicaは単にエラーやワーニングメッセージを出しているのではなくて，具体的な説明や，ユーザーへ注意を喚起する内容のメッセージを出している



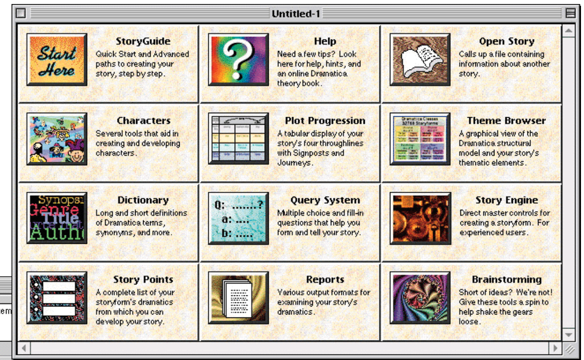
オプションインスペクターから日本語を選んでいる。オプションインスペクターは，Mathematicaの初期設定を行なう場所だ。しかし，設定可能項目は膨大な数である上に，細かいところまで可能なので，初心者はほとんどの機能をシステム設定のまま使うのが無難である

Dramatica Pro 3.0

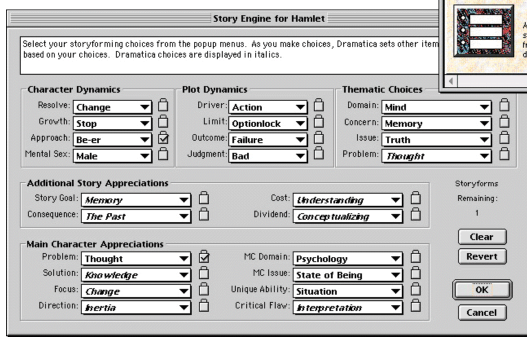
ドラマティカ・プロ

舞台や書籍などの脚本およびシナリオ作成のための論理的特殊推敲ツール

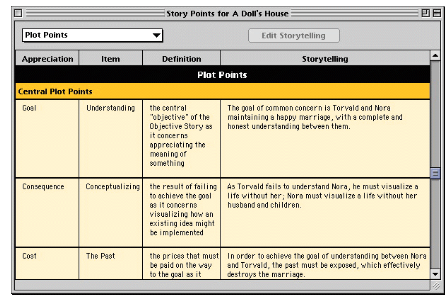
SOFTWARE ● Outline Processor



Dramatics Proの起動画面。ここでストーリー作成のどのような作業を行なうのかを選ぶ



ドラマの登場人物の位置づけ，ストーリーの展開などを組み立てていくための情報（データ）を構成していく



サンプルのドラマについての解釈やポイントが示されている。原本を読むときのヒントとしても使える

こんな人に最適

英文学を専門とする学生や外国劇／ミュージカルの脚本家は，英語ベースでのシナリオ作成が当たり前なので，本ツールを試してみることをお薦めする。すべての作業を自動化してくれるわけではないが，ストーリー上での不整合ミスなどを排除できるので，きわめて快適だ。

Get Information

開発元●Screenplay Systems, Inc.
問合せ●亘香通商(株)(045-320-2711)
価格●オープンプライス
バージョン●3.0英語版
対応機種●Macintosh Plus以降
動作環境●英語版System 7もしくは漢字Talk 7以上，要4MB以上のRAM)

Dramatica Proは，ドラマの脚本作成を支援するための専用ソフトである。独自の設計により，小説や映画などのためのアイデアを構成しながらも，矛盾のないストーリーを仕上げることが可能になる。

Dramatica Pro 3.0（英語版）は，米国Screenplay Systems社が販売を続ける，シナリオライター向けのアイデアプロセッサソフトである。シナリオを描くということは，登場人物同士の複雑な相関関係に注意を払いながら，創造性豊かなストーリーを作成することになるので，きわめてミスの多い仕事である。

Dramatica Proでは，ドラマの構成のために必要な質問をユーザーに答えさせるという独自のアプローチを提供している。

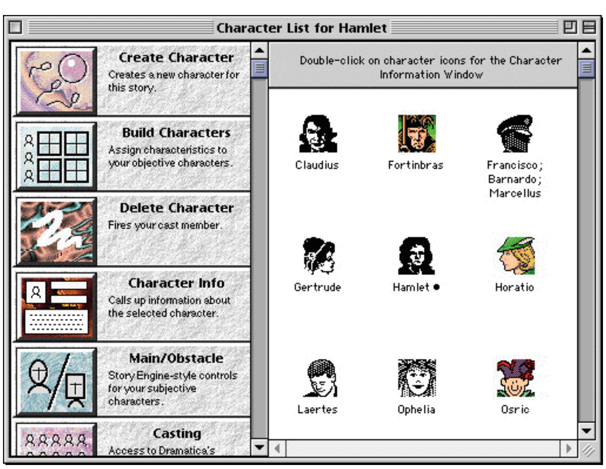
具体的には，「作品のシノプシスは？」とか，「誰が主役か？」「(それぞれの役は）どんな性格か？」「ストーリーの軸となる対立は？」「対立は何によって解決されるのか？」といったような質問がたくさん出される。これらに答えていくことで，自分のアイデアをより具体的にでき，整合性を保て，メリハリのあるストーリー展開を半自動的に構成するという設計だ。

実際には，最低2～3時間このDramatica上で作業すれば，簡単な脚本の骨格が出来上がった。その独特なユーザーインターフェイスで，登場人物たちの基礎情報の確認や，シナリオ上での不足部分（線形的でない部分）の検索もできる。文学とは無縁の人でも，本ソフトを少しでも触れれば，今までに経験したことがない知的興奮が味わえるはずだ。

しかし，実際に文筆の世界に携わっている人間から見ると，ある程度の作業を自動化させることによって，テーマや登場キャラクターが薄くなるという懸念がある。たとえば，サンプルにある「人形の家」の解釈（というか質問への答え事項）を見ると，予想どおり一面的なものだった。偉大な作品は，いろんな解釈を許すところがあるわけだが，さすがにDramatica Pro側が出力したシナリオにはそれだけの深さがない（つまり，線形すぎるのだ)。必要以上に，著者の意図に関係ない深読みをされることもあるし，著者の無意識の表現を批評する分野や批評家もいるので，ユーザー側はそのあたりに多大な注意を払うことが必要だ。

だが，Dramatica Proのようなソフトウェアが売れているということは，アメリカの文学部や演劇／芝居関係の学科の授業の質の高さを感じると同時に，必須の知識を獲得しなければならないときに，システマティックに学習できる環境を提供している証しでもある。そういう意味では学ぶべき点の多いソフトだ。

なお，本ソフトは英語版でしか販売されていないので，ユーザーは大学の英文学科英米演劇や映画を専攻したのと同等の予備知識が必要だ。しかし，そのような人が持っているアイデアを「整理」して，ストーリーを作り出したい人には，頼れるパートナーとなりうる知的ツールである。●藤村行俊



いろいろな例が納められている。ここではハムレットの登場人物一覧を選んだ。これから，個々の人物についての情報を見ることができる。もちろん，自分でストーリーを構成するときには，追加や削除・修正などを行なうことになる

筆王 Ver.3.0 for Macintosh

ふでおう

Windows版との互換性もバッチリ ホームページライクなインターフェイスで使いやすい宛名ソフト

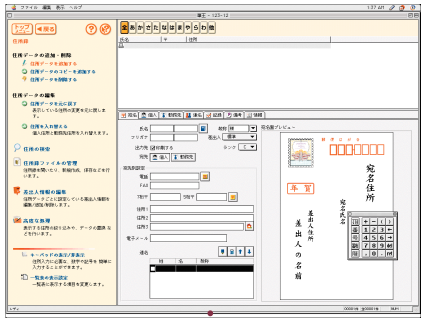
SOFTWARE
●
Business Management

こんな人に最適

キーボードで住所を入力するのが苦手な人，Windows版の筆王のデータをMacで活用したい人，とにかく急いで年賀状を作らなくてはと思っている人，住所録をデータベース的に使用したい人にはお薦め。

Get Information

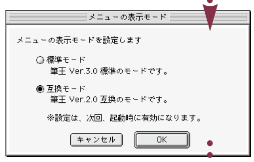
開発元・問合せ●(株)アスキーサムシンググッド(03-5436-7850)
URL●http://www.asg.co.jp/
価格●7,800円
バージョン●3.0
対応機種●68030以上もしくはPowerPC搭載機種
動作環境●漢字Talk 7.5.5以上(Mac OS 8.0以上を推奨)
メモリ●32MB以上(64MB未満の場合は仮想メモリの使用が必要)
ハードディスク●80MB以上



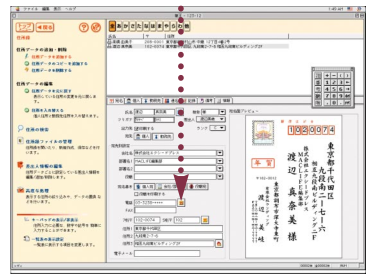
ホームページのフレームのような起動画面。画面左側のメニューウィンドウ，右上部の住所録一覧，右下部の住所録フォームの3つのウィンドウから構成されている。メニューウィンドウから項目を選択すると，画面が切り替わる。また，フレームの項目をドラッグして，各ウィンドウの大きさを変更することも可能



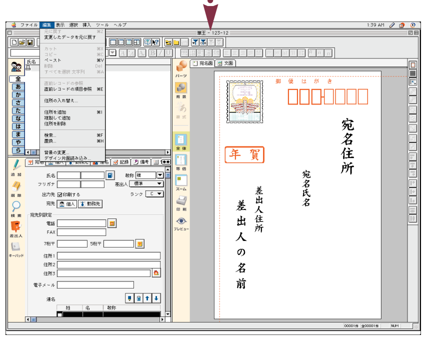
電話番号ボタンをクリックするだけで，住所を町名まで記入できる

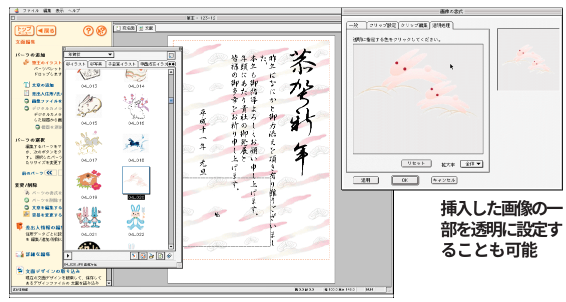


表示画面は，ブラウザインターフェイスの標準モード画面とメニューコマンド形式の互換モード画面に切り換えることができる



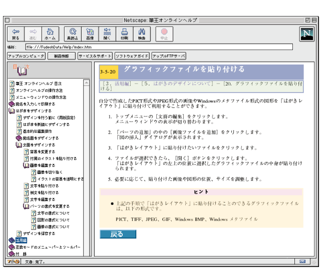
入力した住所は即座に右側の宛名面にプレビューされるので，レイアウトを確認しながら，住所録を作成できる





挿入した画像の一部を透明に設定することも可能

パーツパレットからイラストや文字をドラッグ＆ドロップするだけで簡単に文面が作成できる



パッケージには，オールカラーの添付イラスト集やマニュアルが添付されているが，オンラインヘルプもわかりやすくできている。オンラインヘルプは，CD-ROMに収録されており，そのファイルをWebブラウザソフトで表示する。左側に目次の役目をするフレームが用意されており，そこで選択した項目が，右側のフレームに表示される。ハイパーリンクも各所に設定されているので，読みたい部分をすぐに表示させることができる

Windowsで人気のはがき＆住所録作成ソフト「筆王」の最新バージョンのMacOS版が発売された。Windowsでは，すでにベストセラーだが，MacOS版もWindowsとほぼ同等の機能が搭載されている。

筆王を起動すると，ホームページのフレームのような画面が表示される。メニューにコマンドはほとんど表示されない。これが筆王独特のブラウザインターフェイスだ。画面左側のウィンドウがメニューやコマンドの役割を担っており，項目を選択すると画面が切り換わり，切り換わった画面からさらに項目を選択したり，いろいろな操作を行なうことができるように設計されている。通常のメニューコマンド形式にも変更可能だが，初めて使うユーザーにとってはこちらのほうが使いやすいだろう。

筆王のもう一つの特徴は操作が簡便な住所録機能だ。これは，可能なかぎり，キーボードからの文字の入力を減らすように設計されている。姓名を入力すると，自動的にふりがなも入力される。難しい漢字の場合でも，読みがなを入力し，表示される姓名辞書のリストから姓名を選択すれば簡単に入力できる。

住所の入力も簡単だ。電話番号を入力し，右側の「電話番号」ボタンをクリックすれば，入力されている市外局番と局番によって，住所のリストが表示され，そこから選択するだけでが町名・大字名までが自動的に記入される。さらにキーパッドというパレットの「丁目」「番地」「号」ボタンと数字ボタンをクリックすれば，キーボードを使わずにマウス操作だけで住所の入力が完了する。文字の入力が苦手なユーザーにとってはありがたい機能だろう。ただし，市外局番と局番による住所検索は，一部正しく表示されないものもあった。局番は例外的なものも多く，NTTの住所区分が複雑になっているためだろう。こういった場合も想定し，市外局番だけで住所が検索できるようになっているとありがたかったのだが，市外局番だけでは住所は検索できない。ちなみに筆者の電話番号は0424-43-××××，調布市在住なのだが，この番号では調布市は表示されない。とはいうものの，全体的には使いよく，住所録もデータベースとして使用できるほど充実しているし，携帯電話番号11桁や大阪06地区の10桁電話番号にも対応している。また，宛名職人，ポストDEカードやCSVデータにも対応しているので，他の宛名ソフトから住所録を読み込むことも可能だ。

はがき面のレイアウトも非常に簡単。イラストを描くことはできないが，他のソフトで作成した画像やデジタルカメラの画像を取り込んだり，添付のイラストが登録されたパレットからイラストや文字をドラッグ＆ドロップしてレイアウトすることができる。さらにダブルクリックで編集画面に切り換わり，画像の一部を半透明にしたり，クリップで切り抜くことも可能だ。

また，1998年12月28日までは，土日，祭日も12:00～20:00までの間，サポート電話が対応していることも，初心者にとってはうれしい配慮だろう。　●渡辺美岐

ArtLine 2.0

アートライン

画像をトレースし，ベクトルデータを作成することにフォーカスしたグラフィックツール

SOFTWARE

●

Graphic

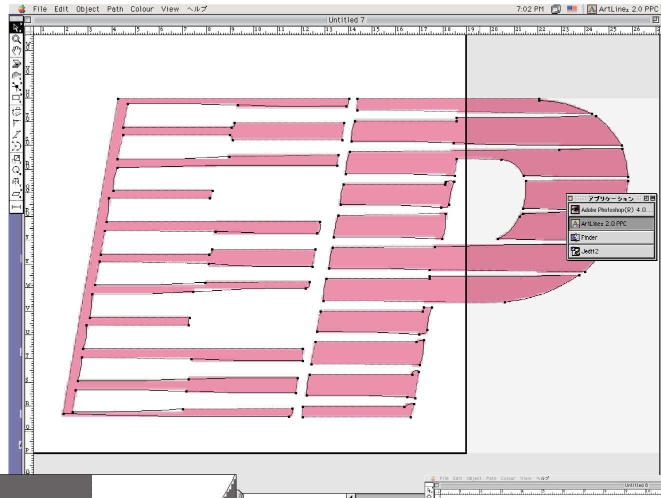
CD-ROM

こんな人に最適

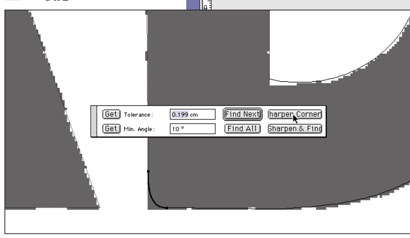
特徴や機能を把握し割り切って利用するならば，トレース作業の多いユーザーには使ってみる価値はあるかもしれない。描画方法は典型的なPostScriptツールとほぼ同じなので，IllustratorやFreeHandを使いこなしているユーザーならばすぐに利用できるだろう。

Get Information

開発元●FreeSoft社
発売元・問い合わせ●プローバ（052-955-0058）
URL●http://www.prova.co.jp/
価格●68,000円（英語版）
動作環境●全てのMacintoshおよびPowerMacintosh（iMacはのぞく）
動作環境●漢字Talk 7.5以降
備考●ハードウェアプロテクト。年内に日本語版を開発予定（2.0英語版購入者は無償アップグレード）



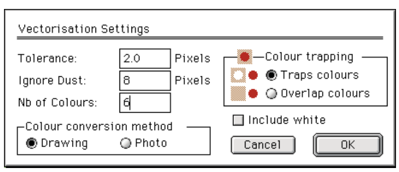
ロゴなどの単純な画像ならば数秒でオートトレースが終了するが，精度は多くの場合さほどは高くない



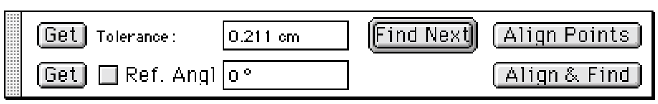
オートスキャン時に判断できなかったあいまいなコーナーやラインを検出し，修正が可能だ



回転ツールを利用すれば，画像の傾きを自動的に修正することが可能



許容値を少なくすると，コーナーポイントの数が増える。Dustの設定によって，スキャン時のノイズを無視することも可能だ



平行修正ツールは，水平／垂直だけではなく，選択された複数ラインの平均角度を自動的に修正したり，マニュアルによる角度設定も可能だ

ArtLineはオートトレースとマニュアルによる修正を融合させたユニークなトレースツールだ。特徴を把握して利用すればトレースという地道な作業の効率向上に役立つ。カラーイメージにも対応。

DTPでの画像利用には写真などのビットマップデータやIllustratorやFreeHandなどで作成されたベクトルデータが利用可能だが，ビットマップデータは色の管理や，背景との抜き，乗せといった加工をするには向いていない。デザイン上，紙焼きなどからロゴやシンボルマークなどをIllustratorなどでトレースしてPostScriptデータとして利用せざるえない場合も多いだろう。Illustratorには下絵を利用したオートトレース機能が用意されているが，現状では精度や正確さは望めない。

ベルギーのFree Soft社が開発したArtLineは，紙焼きなどの画像をトレースし，ベクトルデータを作成することにフォーカスしたグラフィックツールだ。下絵としてPICT，TIFFが利用可能だ。作成されたベクターデータはIllustratorファイルフォーマットとしてエクスポートされる。

ArtLineに画像を取り込み，オートトレースツールでトレースしたい場所を選択すると，（画像の品質にもよるが）ArtLineは数秒でベジエ曲線のアウトラインを作成する。アウトラインツールは精度やノイズなどの許容値がピクセル単位で指定できるほか，色数の設定が可能だ。しかし，ArtLineでオートトレースされたベジエ曲線は，多くの場合そのまま利用できるほど精度は高くない。

ArtLineの真骨頂は，オートトレースされたベジエ曲線の修正ツールの豊富さにある。修正ツールにはコーナー，曲線，平行線，そして傾きの精度を高めるツールが用意されており，オートトレース時に判断しきれなかったあいまいなコントロールポイントやラインを検索し，自動修正したり余分なコントロールポイントを削除することができる。マニュアルで選択したポイントやラインに対しても適用可能だ。なかでも平行線の修正ツールは垂直，水平だけではなく，複数のラインの平均値による角度を自動的に修正してくれるなど使い勝手がよい。

また，下絵のスキャン画像の傾きを判断し修正する機能の搭載や，ArtLineから直接スキャニングが可能であったり，ペンツールやラウンドツールなど基本的なドローイングツールも用意されておりArt-Line上で直接描画することもできるなど，他のアプリケーションを仲介することなしに作業も行なえる。

ArtLineは自動検出と修正といった自動化とユーザーのマニュアルによる修正を融合させたユニークなツールだ。精度や正確さから見ると，残念ながらビットマップデータをベクトルデータに変換する魔法の杖とは言えないが，ArtLineの特徴を把握して利用すればトレースという地道な作業の効率向上に役立つツールといえるだろう。

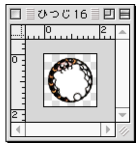
●岩井聖史

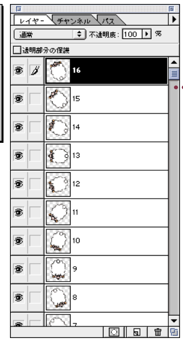
WildRiver's FunnyPopper

ワイルドリバーズ・ファニーポッパー

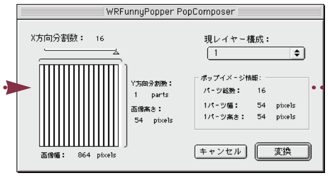
**ポップイメージを
リズミカルにペイント
あのWildRiverから
Photoshopに待望の
プラグインソフト登場**

SOFTWARE
●
Graphics



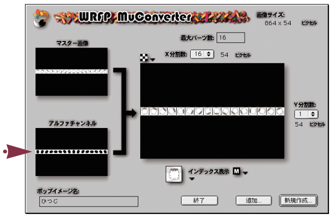


16枚のレイヤー上にそれぞれ違う方向を向く羊がいる。これをポップイメージとして取り込んでみる





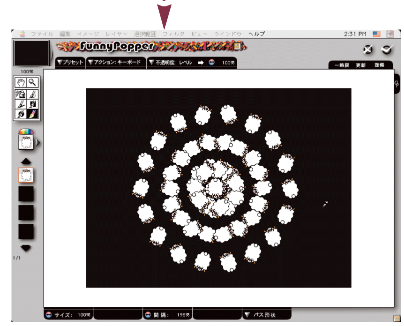
PopComposerを使用してポップイメージを作成。残念ながらPhotoshop5.0以外では使用できない



MuConverterを使用してポップイメージをミュージアムファイルに取り込む



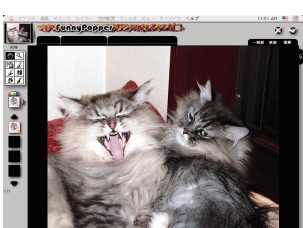
いろいろなブラシでペイントしてみた。付録のミュージアムファイルにもポップイメージが多数登録されている



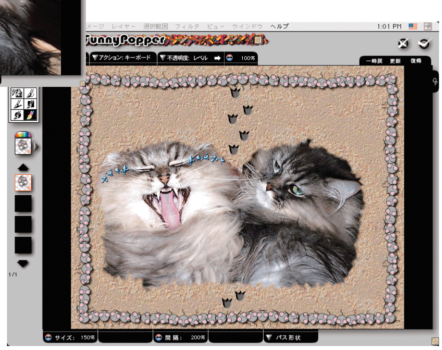
取り込んだポップイメージを「ワンダーブラシ」ツールでパス上にペイント。自分でパスを作成できないのが本当に残念だが，選択できる既存のパスもいろいろ種類がある

こんな人に最適
マルチメディアクリエイターのデザインワーク，Webページの背景テクスチャ作りや3Dモデルのマッピングデータ作成，年賀状やポストカード作成に最適。

Get Information
開発元●WildRiver Systems Co Ltd
問合せ●(株)ウィニングラン・ソフトウェア(03-3372-8441)
URL●http://www.winningrun.co.jp/
価格●15,000円
対応機種●PowerPC専用
動作環境●漢字Talk 7.5.5以上，Adobe Photoshop 3.0.5，4.0.1，5.0以上/Color It! 3.6/Adobe photoDeluxe 2.0
メモリ●32MB以上推奨（FunnyPopperのみの使用サイズとして）



ペンタブレットにも対応しているため自由にペイントすることが可能だ



FunnyPopperはPhotoshopやIllustratorで作成した画像をポップイメージとして取り込み，マウスやペンタブレットの動きに合わせて連続してペイントしていくことができるプラグインソフトだ。

MetaCreations社のPainterを持っている人や，少しでも使用したことのある人なら「イメージホース」を思い出していただければFunnyPopperというプラグインについてあらかたの想像がつくだろう。FunnyPopperは，Photoshop用プラグインソフトとして開発されてはいるが，Color ItなどPhotoshopプラグイン対応のソフトウェアで使用することも可能だ。

FunnyPopperをPhotoshopのプラグインフォルダにインストールしアプリケーションを起動すると，フィルタメニューに新たにWildRiver PlugINが加わっており，そこからFunnyPopper，MuConverter，MuDeleterの3つのメニューを選択することができるようになる。

MuConverterは，自分で作った画像をポップイメージとしてミュージアムファイルに登録しておくことができ，MuDeleterはミュージアムファイルから一部のポップイメージを削除するためにあるようだ。ちなみにミュージアムファイルとはFunnyPopperで使用するポップイメージを登録しておくためのファイルだ。ここから選択したポップイメージをブラシでペイントしていくというわけだ。

別インストールとしてWRFP PopComposerが付属している。MuConverterでミュージアムファイルに変換する画像を簡単に作成するためのプラグインだが，残念なことにPhotoshop5.0以外のアプリケーションでは使用することができない。とはいえ，これがないと他のアプリケーションでポップイメージを作成できないわけではないのでご安心を。

フィルタメニューからFunnyPopperを選択するとメインダイアログボックスが表示される。このとき，他のPhotoshopの機能は一切使用することができない。このダイアログボックスだけで操作を行なうだけに「取り消し」や「復帰」に対応しているのはうれしい限りだ。また，ペンタブレットにも対応しており，ペンタブレットを使用すると，筆圧により透明度やポップイメージのアクションを変化させることができる。

ペイントするブラシは全部で6種類あるが「消しゴム」ツールがないことが気になる。特に「フリーブラシ」ツールを使用する場合に少々不便を感じる。また，パス上にイメージを自動ペイントする「ワンダーブラシ」ツールもあるが，自分で作成したパスが使えないのは非常に残念だ。

ペイント関連に弱いPhotoshopでこれだけの高機能が使用できるのはありがたい限りだ。しかし，メモリを大量に消費するだけに，マシンの搭載メモリによっては動きが非常に鈍くなることがあるため注意が必要だ。　●貞岡　修

デイジーコラージュVer.3.0

**とても簡単に
プロの技が楽しめる
デジカメユーザー必携の
フォトレタッチ&
合成&描画ソフト**

SOFTWARE
●
Graphics

こんな人に最適

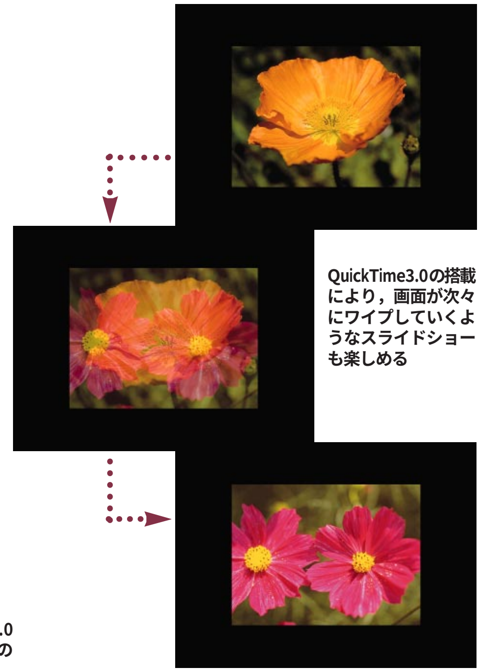
写真をお手軽にレタッチして楽しみたい人、宛名印刷ソフトと併用してちょっと凝った年賀状を作ってみたい人、自分で撮影した写真を利用してオリジナルカレンダーやシールを作って楽しみたい人などに最適

Get Information

開発元・問合せ●(株)市川ソフトラボラトリー(043-296-8075)
URL●http://www.isl.co.jp
価格●12,800円
バージョン●3.0
対応機種●PowerPC搭載機種
動作環境●漢字Talk 7.6以降（Mac OS 8.0以上を推奨）
メモリ●32MB以上



デイジーコラージュ3.0の基本画面。年賀状用の画像作成もとても簡単



QuickTime3.0の搭載により，画面が次々にワイプしていくようなスライドショーも楽しめる



今回のバージョンアップの目玉である“ニューロコラージュペン”を使用して画像を合成。サッと画像をなぞるだけで，こんなに綺麗に画像を合成することができる

「デイジーコラージュ3.0」は，マニュアルレスで，とても簡単にきれいなフォトレタッチを行なうことができるソフトだ。宛名印刷ソフトと併用することを想定してあり，付属の画像集もかなり充実している。

最近は，コンピュータを使用して年賀状を作ることもかなり一般的になったようで，年末に向けてたくさんの宛名印刷ソフトが発売，バージョンアップされている。これらのソフトを使用して年賀状を作れば，わざわざ手で書かなくてもすむし，時間もかからないのでとても便利だ。しかし，宛名印刷ソフトに添付されている文面の，住所と宛名を変更しただけのような画一的な年賀状は，出すほうも受け取るほうもやはりちょっと寂しいものがある感は否めない。そんな年賀状に飽き飽きし，「今年は，ちょっと凝った年賀状でもつくってみるか？」と考えている人がいるなら，このデイジーコラージュ3.0をお薦めしたい。

現在，宛名印刷ソフトと呼ばれるものはデータベース的側面が強いものが多く，気の利いた画像編集ができるものが案外少ない。しかし，このデイジーコラージュ3.0を宛名印刷ソフトと併用すれば，かなり凝った年賀状をとても簡単に作成できること請け合いだ。特に，画像合成においてはかなりの威力を発揮する。

今回のバージョンアップの目玉は，なんといっても“ニューロ・コラージュペン”だろう。このツールの特性を一言で説明することは結構難しいが，とにかくこのツールを使えば，自然に，綺麗に，簡単に画像を合成することができるということは確かだ。市販ソフトで初めてニューロネットワーク技術を応用した画期的なツールであり，サッとなぞるだけで，まるで使っている人の意志がペン先に通じているように思いのままに画像を合成することができる。このツールの存在だけでも，他のフォトレタッチソフトとは一線を画していると言えるだろう。

このツール以外にも，バージョンアップにより，充実した点は多い。描画機能では，レインボーペン，縁取りペン，ネオンペンなどの新ツールが装備され多彩なペイント作業が行なえるようになっている。フィルタ機能でも，前バージョンから好評の肌を美しく変換してくれる“一発美人フィルタ”に加え，ボタン1つでスレンダーボディに変身可能な“スリムフィルタ”が新たに加わった。これらのフィルタは，人物画像を編集するには非常に便利だ。また，自分で撮影した写真を利用したオリジナルカレンダーやシールも簡単に作ることができるし，QuickTimeを利用して，編集した画像のスライドショーを楽しむこともできる。

とにかく，家族全員で画像編集を楽しめるように，「より簡単に，より楽しく」を念頭にバージョンアップが成されている。これで，今年の年賀状作りはかなり楽しめそうだ。　●門　泰伸



“一発美人”フィルタを使用すれば，荒れたお肌も綺麗に修正

MACWARE SELECTION

イージーコンポII ver. 3.0

プロがこだわる
きめ細かな組版処理を
ソツなくこなし
効率アップを図る
定番Xtention

SOFTWARE
●
DTP

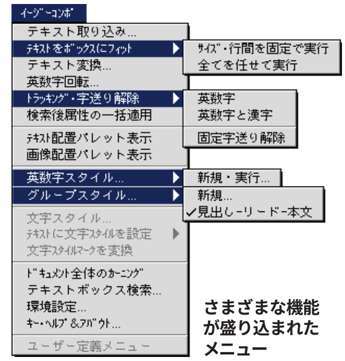
こんな人に最適

QuarkXPressを使った組版の効率アップを図りたいDTPユーザー。特に文字ツメを多用する雑誌やチラシの制作にはパワーを発揮する。

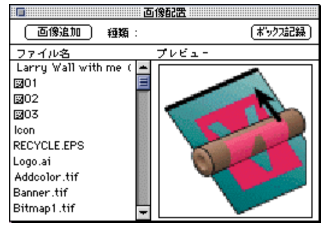
Get Information

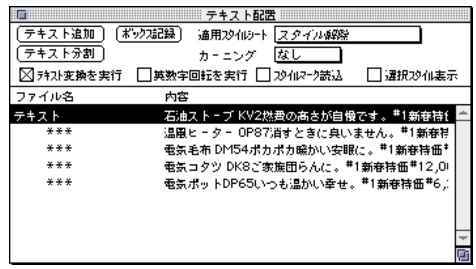
開発元●(有)TERRA組版システム
問合せ●（株）ゼアリス
(03-3555-1321),
(有)グラフィックモルフ
(03-3206-1081)
価格●75,000円
アップグレード価格●
ver.1.0～30,000円
ver.2.0/2.5～18,000円
ver.2.6～15,000円
バージョン●3.0
対応機種●PowerPC搭載機
動作環境●Mac OS 8.5対応
QuarkXPress 3.3J・4.02J
（いづれもPowerMacintosh版のみ）

文字のカナつめを得意としていたQuarkXPress用Xtention「イージーコンポII」が強力で高速なテキスト処理Xtentionとなって，2年ぶりのメジャーバージョンアップを果たした。



さまざまな機能が盛り込まれたメニュー





テキスト配置パレットではひとつのテキストファイルからテキストの分割・文字種の変換・英数字の回転・スタイルシート・カーニングが一度で設定でき，流し込むことができる

QuarkXPressは秀逸なレイアウトソフトだが，テキスト処理にやや不満を抱えるユーザーも多い。MacintoshでのDTPがもはや実用的なプリプレスの主流となりつつある現在，初期のころのような簡易組版では商業目的のクライアントを満足させることはできないといえるだろう。

特に文字組版の分野は鉛活字の時代から続く職人の職域で，新入社員が一朝一夕に修得できるものではない。また，同レベルの組版をMacintoshで実現するためには途方もない手間と時間を掛けなければならない。

「イージーコンポII」はこれらの問題を実にスマートに解決してくれるXtentionである。今回のバージョンアップでさらに機能が増え，高速化が実現されている，またQuarkXPress 4.02Jにも対応した。

全体の印象として処理速度が非常に速くなったことが挙げられる。いままでのバージョンでも遅いと感じることは少なかったが，この速さに慣れてしまったら，もはや後戻りすることはできない。

また，機能が大幅に増えてテキスト処理全般で利用が広がった。従来からの機能も，より細かな設定が可能となり，デザイン的な手直しの必要が減少したといえる。さらにこれらの機能や設定が複数の機能で共有されており，応用の用途は広い。

79書体の文字ツメを6段階で設定でき，さらに「タイトカーニング」「ステップカーニング」機能でよりきついツメが実現できる。適用されたカーニングを確認できるようになったのも，思いのほか便利だ。従来では不正確であったフォントセットでのカーニングも，正確なカーニング値が適用されるようになった。

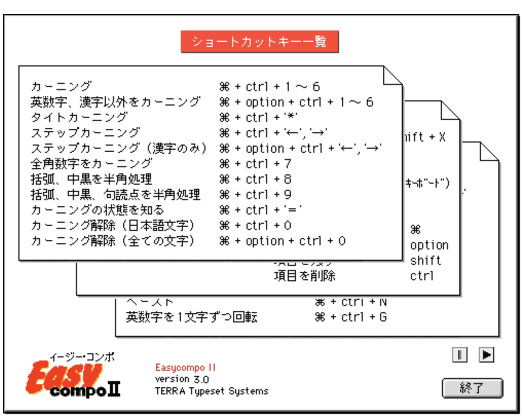
英数字スタイルでは文字列中に含まれる1バイトの英数字に対して，フォント・サイズ・カラー・ベースラインシフト・変形・トラッキング・数字中のカンマのベースラインシフトなどの細かい設定が可能で，瞬時に適用できる。納期の短いチラシの値組などには最適だろう。

縦組みの本文中では，さまざまな処理を，効率的に実現している。1桁数字や2桁以上の組数字の回転はもちろん，「kg」「cm」「cc」などを登録しておくことで，グループ回転をさせることができるようになった。「テキスト取り込み」と併用すれば，縦組みに必要なさまざまなスタイルの処理が自動でできるようになる。

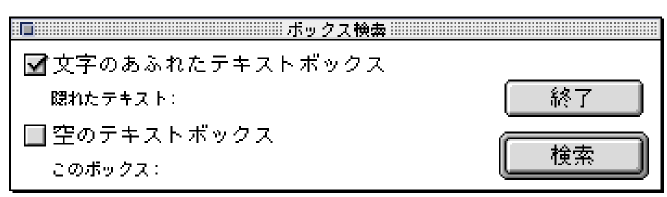
任意の文字列をアンカーボックスに置き換える機能や，属性置換，文字スタイル，グループスタイルなど，まだまだ紹介したい機能がたくさんあるのだが，誌面ですべてを紹介できないのが残念だ。プロユースを意識した価格なので，デモ版などで購入検討をしたいところだが，デモ版はまだない。

現在，DTPの現場ではAppleScriptを使用したルーチンワークが盛んに行なわれている。もし，このイージーコンポがAppleScriptに対応したとしたら，その有機的な連携による効果は計り知れないものがあるだろう。たとえば，データベースを利用したカタログ制作に文字ツメや英数字スタイルのエンジンが使用できるようになるのだ。イージーコンポの出来映えについ欲張りになってしまう。次のバージョンにも期待したい。

●市川せうぞー



操作のほとんどにキーボードショートカットが割り当てられている。パワーユーザーにとってはうれしい機能だ



テキストフローしているボックスや空のボックスを検索する機能

フォトコレクター Ver.2.0 for Macintosh

氾濫する各種デジタルデータを一括管理 Mac OS 8.5対応の高機能，低価格マルチデータ管理ソフト

SOFTWARE

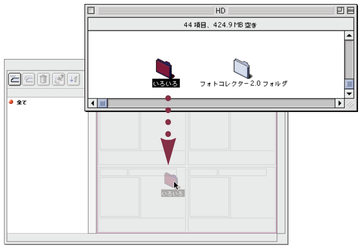
Utility

こんな人に最適

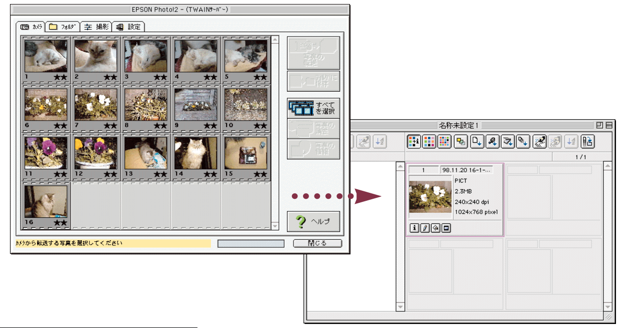
デジタルカメラユーザーなどデジタルデータ情報を扱う人全般にお薦めだが，特にネットサーフィンに日夜勤しむ人や，インターネットのお宝画像コレクターには超お薦めの一品だ。

Get Information

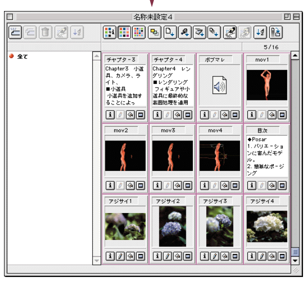
開発元・問合せ●(株)エルゴソフト(045-565-3330)
URL●http://www.ergo.co.jp/
価格●5,800円
バージョン●2.0
対応機種●68040（68LC040を含む）もしくはPowerPC搭載機種，iMac
動作環境●漢字Talk 7.6.1以上，Mac OS 8.5対応，QuickTime3.0以上必須
メモリ●6MB以上



ファインダ上であればフォルダごとドラッグ＆ドロップですべてデータを登録することが可能だ

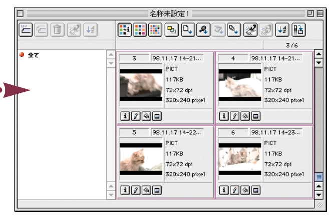


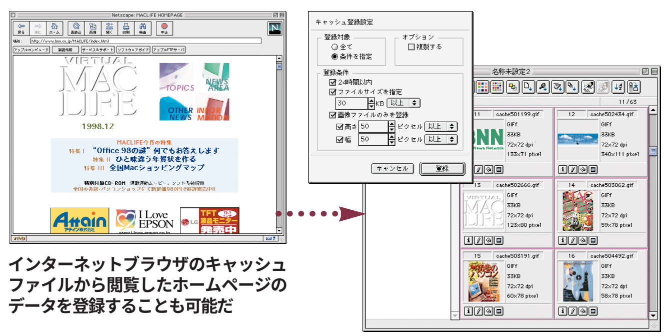
TWAIN規格に対応したスキャナやデジカメであれば画像データを直接登録できる





MacにAV入力端子のあるビデオカードが搭載されている場合，ビデオの静止画像も直接登録することができる

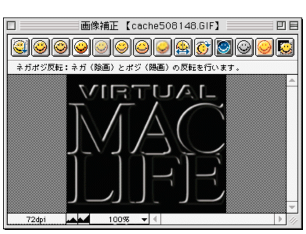




インターネットブラウザのキャッシュファイルから閲覧したホームページのデータを登録することも可能だ



登録した画像をスライドショーとして表示することもできる



解像度変更，ぼかし，シャープなど簡単な画像補正機能も付いている

「フォトコレクター Ver.2.0」は，画像ファイル，インターネットから ダウンロードした画像やキャッシュデータ，サウンドファイル，ムービーファイルなどのマルチメディアファイルの管理するためのソフトだ。

インターネット利用者の急増や低価格で高性能なデジタルカメラの普及などに伴い，一般ユーザーがデジタルデータを扱う機会が格段に増え始めている。しかし，実際には画像，音声，動画などさまざまな種類のデータが氾濫しており，データ形式などの問題もあって，データを一括して管理する事は非常に困難な状況にある。フォトコレクターはそんな氾濫するマルチデータを整理し保管するだけでなく再利用するために編集できるという非常に便利なマルチデータ管理ソフトだ。

今回でVer.2.0となるが，対応するファイル形式も以前より増加している。PICT，JPEG，GIF，Photoshop2.5/3.0，BMP形式などの画像データ，QuickTime Movie，AVI形式の動画データ，Sfil，AIFF，WAVE形式の音声データ，文書ファイルではスタイル付きのテキスト形式，さらにはWWWブラウザのキャッシュフォルダ内のデータなどまで対応している。

各データは，フォルダ多階層登録機能で，末端階層までドラッグ＆ドロップで簡単に登録が可能になった。たとえば素材集などのCDを登録する場合，CDのアイコンをドラッグ＆ドロップすることで内容すべてをリストに登録することができるわけだ。登録したデータは，グループ別に分類することもドラッグ＆ドロップで簡単に実行できる。また，登録したリストから，データを作成したアプリケーションを呼び出し，修正を加えることも可能だ。ドラッグ＆ドロップ以外にもインターネットブラウザを使用したキャッシュ登録，デジカメ，スキャナなどのTWAIN対応機器からの登録，ビデオから静止画像を登録するキャプチャ画像の登録などの登録方法もある。

中でもキャッシュ登録機能は非常に便利な機能だ。インターネットブラウザでホームページを閲覧したときの画像などの情報は，Mac上にキャッシュファイルとして自動的に保存される。フォトコレクターではそのキャッシュデータを丸ごと登録できるのだ。登録するファイルも画像のみ，ファイルサイズ指定，など条件を細かく設定して登録することができる（残念なことにはInternet Explorer4.xには対応していない）。

また，フォトコレクターには簡単な画像補正機能も装備されており，登録した画像データに各種効果を加えることも可能だが，専門のフォトレタッチソフトように高機能というわけではない。

登録した各データはスライド表示して楽しむことができるようになっている。インターネットやデジカメから画像を収集し，自分だけのスライドショーを作成して悦に入るのもよいだろう。

●高橋レオ

Funnel Web Pro 2.0 日本語版

ファンネル・ウェブ・プロ

グラフィックでの出力が見やすいHTTPサーバアクセスログ解析・統計プログラム

SOFTWARE
●
Internet

こんな人に最適

MacintoshによるHTTPサーバ管理をしており，定期的に解析結果を提示する必要があるユーザー向け。グラフィックを多用したデータ構成となるため，プレゼンテーションなどにもそのまま活かす事ができるので，ホスティングサービスをしている広告代理店などにも最適。

Get Information

開発元●Active Concepts
問合せ●(株)システムソフト（092-752-5264），(株)メディアヴィジョン（03-3263-0630）
URL●http://www.systemsoft.co.jp/，http://www.mvi.co.jp/
価格●42,800円
バージョン●2.0
対応機種●Power Macintosh
動作環境●漢字Talk 7.1以降，AppleScript，MacTCPまたはOpen Transport v1.1.1以上
メモリ●最低4MB，推奨8MB以上

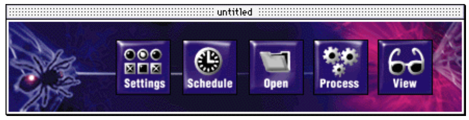


図1　Funnel Web Proのメイン画面。5つのボタンをクリックするだけの簡単操作を提供

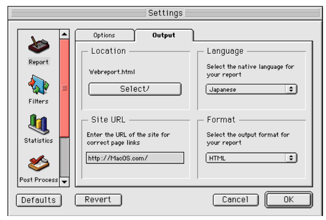


図2　Funnel Web Proの設定画面。LanguageでJapaneseを選択する事で結果を日本語表示できる

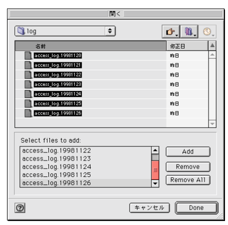


図3　アクセスログの選択画面。Macintosh用サーバだけでなく，ApacheなどのUnixサーバのものも解析可能

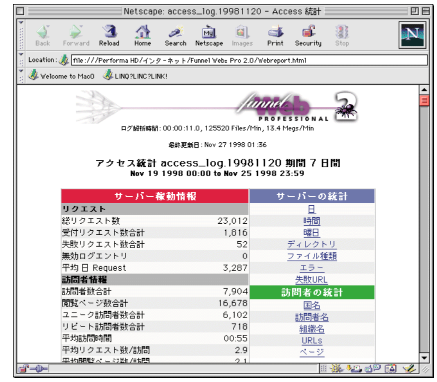


図4　アクセス結果の表示。「サーバー稼動情報」，「サーバーの統計」，「訪問者の統計」のそれぞれ

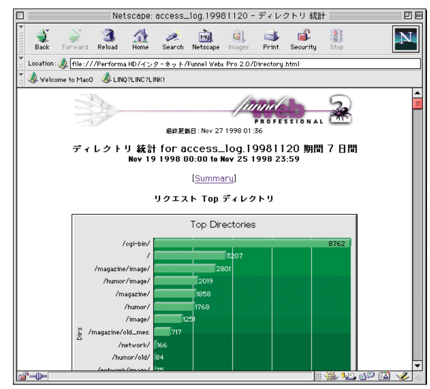


図5　ディレクトリ別のアクセス数の解析。3Dのシンプルなグラフィックが美しい

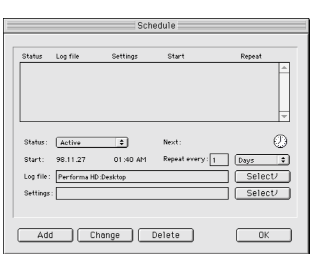


図6　スケジュール設定画面。定期的に自動でファイルの解析を行う事が可能。ログローラとの併用をオススメ

OCNエコノミーなどに接続して個人のHTTPサーバを構築しているユーザーが増えてきた。Funnel Web Proはきれいなグラフィックとともにあなたのwebアクセスの統計情報を作成してくれる。

HTTPサーバのアクセス統計をとる場合，多くのユーザーはCGIによるカウンタや無料の統計サービスなどを利用している。これらは非常に便利ではあるが，少なからずホームページの表示に負担をかけている。またホームページのオーナーの自己満足に終わっている場合も少なくない。

Funnel Web ProはHTTPサーバのログファイルからアクセス状況を解析し，グラフィックで分かりやすく表示してくれるソフトウェアである。

Funnel Web Proの操作はそれほど難しくない。ダイアログ（図1）を見ればそのシンプルさがよくわかる。

さて，起動する前にセッティングをしなければならない。こういった統計プログラムの多くは結果が英語で表示されるのだが，Funnel Web Proは様々な言語を選ぶことができる（図2）。もちろん日本語も含まれているので安心してほしい。

おおかたの設定が終わったら，Processボタンをクリックし実際の統計作業を開始する。あらかじめローカルフォルダに用意したアクセスログファイルを選択し，Doneをクリックすれば解析が開始される（図3）。

今回は筆者の運営するHTTPサーバ（NetBSD上でApacheで運用）のログを解析してみた。1週間分が数秒で解析され，Funnel Web ProフォルダにHTMLが作成された。解析されたデータを見るためにはダイアログからViewボタンをクリックするだけだ。

解析内容は「サーバー稼動情報」，「サーバーの統計」，「訪問者の統計」の3つのパートに分かれて表示される（図4）。

リンクをクリックすればより詳しい情報をグラフィカルに知ることができる（図5）。この他にWebSTARなどのログファイルも解析してみたが問題なく運用できた。

Funnel Web Proはスケジュール機能を備えているので，HTTPサーバと同じマシン，またはHTTPサーバのログファイルが保存されるフォルダを共有しているマシンで定期的にログファイルを解析することができる。ログローラーとあわせて利用することで効率のよいアクセスログ解析ができるだろう（図6）。作成されるデータはHTML書類なのでそのままHTTPサーバで公開することができるのもFunnel Web Proの特長の一つである。

Macintosh用の解析ソフトウェアはAnalogなどが有名であるが，設定の簡単さ，日本語での結果表示などユーザーに優しいという点でFunnel Web Proはおすすめである。　●河野省二

DoorStop日本語版v 1.0.1J

ドアーストップ

Mac上で動作する インターネットサーバで アクセス制限を行なう ネットワーク セキュリティツール

SOFTWARE

●

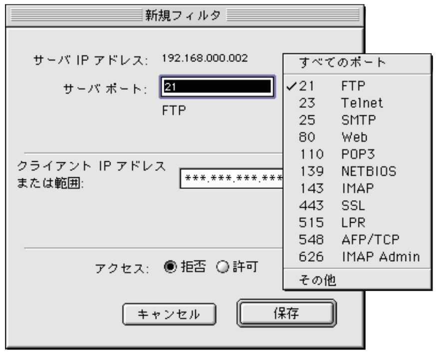
Internet

こんな人に最適

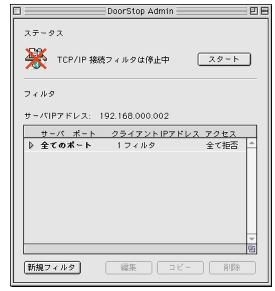
Macintoshでインターネットサーバを立ち上げ，かつ，セキュリティが必要なユーザー。大規模ネットワークというよりはSOHO規模のネットワークで利用するのに向くのではないだろうか。

Get Information

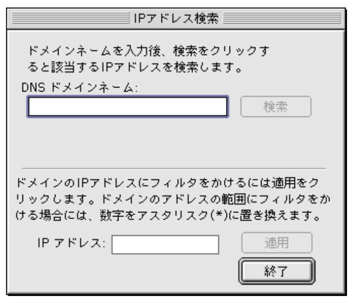
開発元・問合せ●ケミカル・リサーチ(株)(Tel: 045-984-0257)
URL●http://www.copstalk.co.jp/
価格●一般企業向け 39,800円・アカデミック割引 29,800円
バージョン●1.0.1J
対応機種●PowerPC搭載機種
動作環境●Mac OS 8.1以降（8.5対応），Open Transport 1.3以降
対応マックサーバ：AppleShare IPシリーズ，StarNine WebSTAR，ShareWay IPシリーズ
メモリ●Admin 1,440MB以上
機能拡張 316KB以上



フィルタはサーバにリクエストされるポートとクライアントIPアドレスによって作成し，アクセスを拒否するか許可するかどうかを指定する。メジャーなポートはメニューから選択可能だ




フィルタ動作前（左）と動作後（右）。スタートとかかれたボタンをクリックすれば，指定されたフィルタが実行される。DoorStopが動作しているインターネットサーバへのゲートウェイのような働きをする



クライアントのIPアドレスは，単体だけでなく，ドメイン単位でも指定可能。ドメインネームからIPアドレスを検索することもできる



DoorStopは機能拡張なので，普段は動作していることすら感じられない。だが，アクセス時のLogはもちろん保存可能だ。これによって，不正なアクセスをチェックできる

最近では専用線接続も安くなり個人でインターネットサーバを立ち上げることも夢ではない。そのような場合，手持ちのMacでサーバを構築することもあるだろう。DoorStopは，Macで動作するインターネットサーバを対象としたソフトウェアベースのセキュリティツールである。

インターネットサーバといえば，UNIX環境で構築するものだというのは，インターネットというものの成り立ちが，UNIXと密接な関係にあることから，ごく当たり前のこととして扱われてきた。だが，最近では，UNIX環境だけではなく，Macをはじめとするパソコンを利用したインターネットサーバも増えてきている。しかも，専用線は個人でも利用できるくらいの価格になっている。

リプレイスなどによって浮いたMacを利用してインターネットサーバを構築すれば資源の再利用にもなる。とくに，個人的な用途であれば，マシンにそれほど激しい負荷がかかるわけでもないので，問題はないだろう。

だが，いくら個人で設置したサーバとはいえ，悪質なユーザーに荒らされたり，システムをクラックされたりすれば，それなりにダメージがあるのではないだろうか。最近ではSPAMなど外部からSMTP接続が可能なサーバに対して問題を起こすユーザーがいることも見逃すことはできない。

このDoorStopは，Mac上で動作するインターネットサーバにアクセスしようとするクライアントを監視し，状況に応じてアクセス制限をかけることができるツールだ。いわゆるファイアウォールのように，ネットワーク全体を防御するものではないが，サーバとして機能しているMacだけを保護できるので，効果は期待できる。

アクセス制限を設定するには，DoorStop Adminというツールを利用し，フィルタを作成する。フィルタは，サーバに対してコネクションを確立しようとするポート番号と，クライアントが持つIPアドレスの2つの要素を記入し，その要素に対してアクセスを許可するか拒否するかを決める。クライアントのIPアドレスは，そのマシン1台だけを指定することもできるし，ドメインごとすべてを指定するという設定もできる。ドメインネームしかわからない場合も，そこからIPアドレスを検索できるようになっているので問題ないだろう。

DoorStop本体は機能拡張フォルダに存在し，バックグラウンドで動作するので，一度設定してしまえば変更する以外のときは動作していることを感じさせない。だが，実際にはもちろん動作はしているので，アクセスしようとしたクライアントのログをとることもできる。このログによって，何らかの不正アクセスをしようとしたユーザーを簡単に見つけることもできるようになっている。

今後，個人でも専用線環境に移行し，インターネットサーバを構築することもあるだろう。そのような時，セキュリティという問題は無視できなくなるだろう。DoorStopは，一般のファイアウォールに比べて低コストで，なおかつ設定が容易なため，Macでインターネットサーバを運用する際に，有効なセキュリティツールと成りうるのではないだろうか。

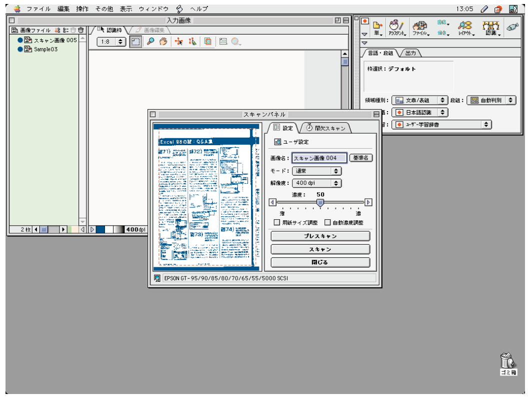
●結城月葉

e.Typist バイリンガルv.4.0

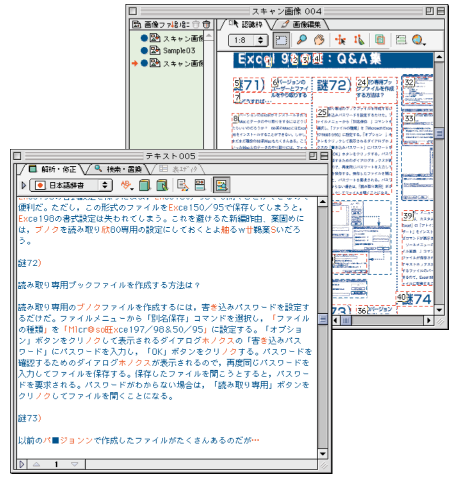
イー・タイピスト・バイリンガル

文字読み取りはおまかせ
高認識率で
カンタン操作の
リーズナブルな
高性能OCRソフト

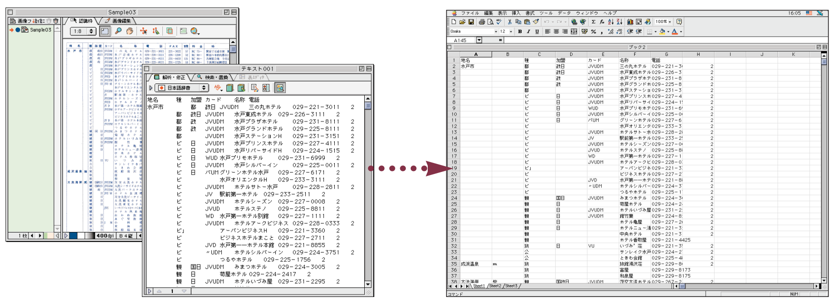
SOFTWARE
●
Utility



機能がコンパクトな操作パネルにまとまっている，簡潔なインターフェイス。OCR処理の各工程をアイコンをクリックするだけで実行でき，操作方法はすぐに把握できる



MACLIFEの記事を読み取らせてみた。かなり小さな文字でも認識される。完璧な認識結果を求めることは酷だが，取り込み画像の修正やレイアウト解析の設定，また，回数を重ねることで学習によって認識率を向上させることもできる。原稿すべてを手入力でデータ化する手間や時間を考えれば，利用する価値は十二分にある



表組に含まれる文字も並び順通りにテキスト化される。AppleScriptにも対応しており，表組から読み取ったデータをExcelに転送するといった連携作業も可能だ

こんな人に最適

書類，資料，論文などの紙上情報をテキストデータ化したい人にお薦め。その高い認識率と操作性は，文字情報を扱うすべての人にお薦めできる。

Get Information

開発元・問合せ●メディアドライブ(株)(03-5294-7161)
URL●http://www.mediadrive.co.jp
価格●29,800円
バージョン●4.0
対応機種●PowerPC搭載機種
動作環境●漢字Talk7.5.3以降，Mac OS 8.1対応（Mac OS 8.5対応予定）
メモリ●22MB以上
HD空き容量●28MB以上

紙メディア情報を活用するための効率化に欠かせないOCRソフト。e.Typistは，原稿取り込みからテキスト保存までをワンクリックで実行可能。しかも，その価格からは想像できないほどの認識性能だ。

e.Typistバイリンガルは，ハイエンドなMacReader PRO（MAC LIFE10月号参照）の弟分にあたる，高い認識性能を持ちながらもリーズナブルでお買い得なOCRソフトだ。非常にわかりやすいインターフェイスで，OCR処理の各工程をスムーズに実行でき，文字認識率を高めるためのオプションも豊富に用意されている。

原稿取り込み時には，使用するスキャナの機種名を選ぶだけ。50以上の機種に対応しており，A4サイズまでの大きさを取り込める。オートドキュメントフィーダーにも対応しているので，大量の原稿を連続して取り込むことも可能だ。既存の画像ファイルを取り込むこともできるので，デジカメで原稿を撮影したものを使用してもよい。スキャン時の原稿の傾きの補正や，認識に不要な部分の除去など，画像の修正も簡単だ。汚れた原稿などでも認識率を高めることができる。

取り込んだ画像中で文字認識をさせる領域を抽出する工程が「レイアウト解析」だ。表組に含まれている文字も行列通りに認識され，縦書きと横書きが混在する原稿でも問題ない。設定をテンプレートとして保存しておき，同じレイアウトの原稿に流用することもできる。

e.Typistバイリンガルでは，日本語と英語の文字を認識できる。認識率はかなり高く，新聞のように文字間隔が狭い場合でも認識精度は良好だ。6ポイント程度の小さな文字まで認識される。読み取ったテキストで誤認識の可能性がある文字は色分けして表示することもできる。修正候補となる文字も表示されるので修正も簡単だ。もちろん，誤認識の修正結果を学習するので，認識率を高めていくことが可能。読み取ったテキストはRTF形式，HTMLでも保存できる。読み取った原稿をすばやくWebページで公開することも可能だ。

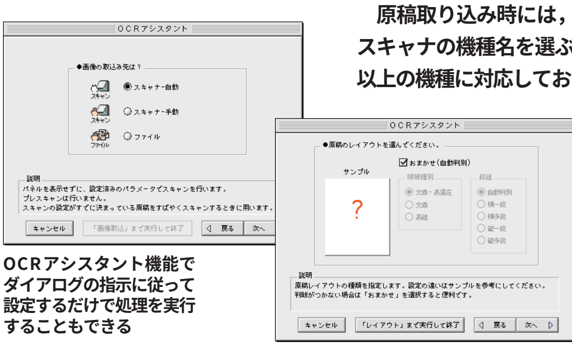
また，一連の作業をオート実行させることもできる。通常の原稿であればオート実行で満足のいく結果が得られ，1枚の原稿をテキスト化するのに要する時間は数十秒ほど。対話式のアシスタント機能も用意されており，初めてでも拍子抜けするほど簡単に読み取りできる。

リーズナブルな値段にもかかわらず，e.Typistの認識率の高さはかなり満足度が高い。

まずは1つOCRソフトを使ってみようという人には間違いなくおすすめ。OCRソフトの有効性に疑問を持っている人は，一度使ってみてその能力の高さに驚いてほしい。

なお，e.Typistバイリンガルと欧米文専用TextBridge PRO8.0がパッケージされた，多国語対応のe.Typistインターナショナル v.4.0もある。　●渡辺南海





OCRアシスタント機能でダイアログの指示に従って設定するだけで処理を実行することもできる

SoftWindows98日本語版Ver.5.0.4

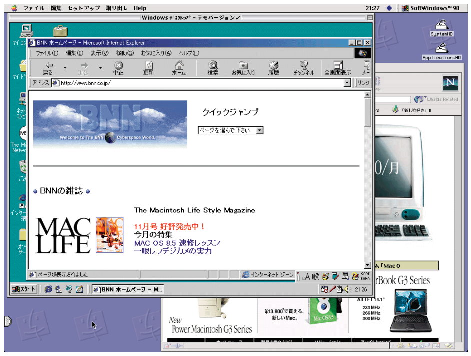
ソフトウィンドウズ

Macintoshで Windows環境を エミュレートする SoftWindowsが Windows98に対応

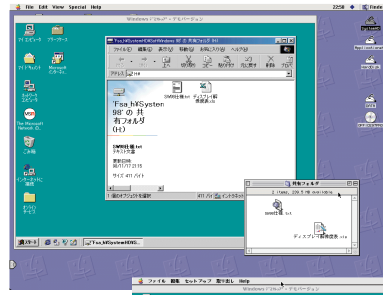
SOFTWARE

●

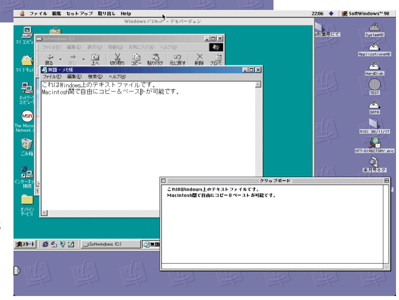
Utility



SoftWindows98とMacでInternet Explorerを同時にブラウジング。一つの回線を使用して，WindowsとMacintoshで同時にブラウザを使ってインターネットにアクセスすることもできる



Mac上のフォルダを共有することで，Windowsのドライブとして使用できる。拡張子を適切につければ，Windows側でもファイルを認識する



MacintoshとWindows間でクリップボードを共有できるため，データの移動が簡単である

こんな人に最適

Macintosh上でWindows98を動作させることが可能。ビジネスの場面や子供用ソフトなど，どうしてもWindowsの環境を必要とする場合に便利である。実効速度の方は大きな期待はできないが，通常の使い方ならばほぼ問題ないはずだ。

Get Information

開発元●Insignia Solutions
発売元・問合せ●エムシーパソコン販売(株)(03-5802-8998)
URL●http://www.mcpc.co.jp/swin/index.html
価格●43,800円
アカデミック版　38,000円
バージョン●5.0.4J
対応機種●PowerPC603e/180MHz以上（PowerPC604e、G3プロセッサ推奨）
動作環境●Mac OS 7.6以降（Mac OS 8.5 対応）
メモリ●24MB以上（48MB以上推奨）
ハードディスク●300MB以上の空き領域

Macintosh上でWindows環境を実現するSoftWindowsが5.0.4にバージョンアップし，Windows98をプリインストールしたSoftWindows98となって登場した。

Windowsを使いたいMacユーザーにとっての助け船であるSoftWindowsがWindows98対応になり，ますます活躍の幅が広がった。

SoftWindowsは他のエミュレーションソフトウェアに比べ，振る舞い・設定がMac寄りになっており，視覚的な設定を使うことで，Windowsに不慣れな初心者でもわかりやすく操作できるのがポイントだ。MacにSoftWindowsをインストールする作業も楽に行なえるのがうれしい。

何よりも気になるのがその動作速度であるが，体感的にはPentium75MHzといったところであろうか。エクスプローラの操作ではWindows98になって採用されたアニメーションがかなりCPUパワーを消費してしまっているようである。だが，アプリケーション単体の動作としてはキー入力の取りこぼしもなくーとおり使える。

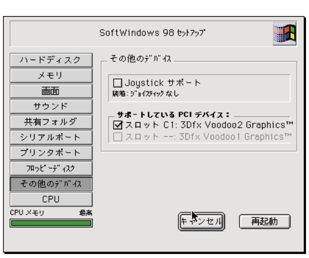
Macとのファイルのやりとりが重要なポイントになるが，新機能として追加されたHD MOUNTERはなかなか便利で，SoftWindowsで使用しているハードディスクイメージを直接Macのデスクトップにマウントでき，大きなファイルの移動がストレスなく行なえる。Macの任意のフォルダをWindowsの共有ディスクとして扱うことも可能で，拡張子を付けておけばアイコンもきちんと表示してくれる。もちろん，クリップボードを介してのMac・Windows間のデータの移動は従来どおり簡単・快適に行なえる。なお，現バージョンではUSBをサポートしていないため，iMacでのUSBフロッピーは共有ディスクとして扱わないとならない。

ネットワーク機能も充実しており，SoftWindows上からMacを経由してインターネットに接続することも可能。

ゲーム好きのユーザーには気になるポイントだが，今回のバージョンアップでVoodoo2ボードをサポートした。実際にPower Mac 8500/G3/288/512KにVoodoo2 12MBのボードを装着してテストしてみたが，期待したとおりの結果は得られなかった。Voodoo2による画質の向上はあったのだが，3Dゲームそのもののエミュレーション処理が重すぎて3fps程度でしか動作しなかったのである。だが，CPUにあまり負担をかけないFinal-Realityなどのような純粋に3Dカードを使用するベンチマークテストではそこそこのタイムを叩き出すことができた。

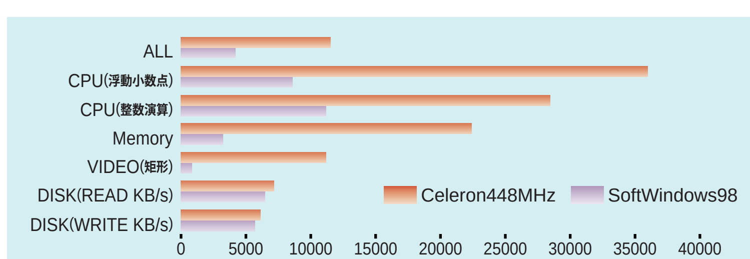
WindowsとMacの操作感でもっとも異なるのが，マウスの右クリックである。SoftWindowsでは右クリックの割り当てが決められているが，使いやすいとはいえない。そのため，キーアサイン可能な2ボタンマウス等を用意したほうがいいだろう。

ソフトウェアエミュレーションなので，動作速度に過度の期待はしないほうがよいだろう。それよりもMac上でWindows98が動作するということが大切であり，それをいかに使いこなすかということがポイントである。　●櫟木義広



Voodoo2がきちんと装着されているかをSoftWindows側で確認することができる

ベンチマークテストにはフリーウェアのHD Benchを使用。測定条件は解像度1024×768・24ビットカラー，PowerMac8500に288MHz・512KのG3カードを搭載し，ixMicroのMAC ROCKETを使用。ディスクキャッシュは8192KB，OS8.5+JLKのシステムで機能拡張は8.5標準，SoftWindowsへのメモリ割り当てを96MB，PCメモリ64MB



HD Benchによるベンチマークテスト

Virtual PC ver.2.1.1 日本語版

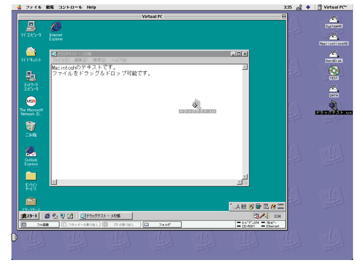
バーチャル・ピーシー

Macintosh上で DOS/Vマシンを エミュレートする VirtualPCが Windows98に対応

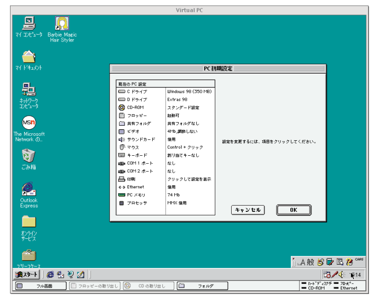
SOFTWARE ● Utility



VirtualPCとMacからのインターネット。一つの回線を使用して，WindowsとMacintoshで同時にブラウザを使ってインターネットにアクセスすることができる



ファイルを直接Macintosh側からWindows上のアプリケーションへドラッグすることが可能である。逆も可能だ



初期設定は単純にまとめられており，設定する箇所は最低限になっている。詳細についてはすべてWindows側から行なう

こんな人に最適

Mac上でWindows98を動作させることが可能。基本的にIBM PC/AT互換機をMac上に実現させるためのソフトウェアなので，DOSマシンをよく知る人には扱いやすいだろう。実効速度の方は大きな期待はできないが，通常の使い方ならばほぼ問題ない。

Get Information

開発元●Connectix
問合せ●(株)システムソフト（092-752-5264），(株)メディアヴィジョン（03-3263-0630）
URL●http://www.systemsoft.co.jp/，http://www.mvi.co.jp/
価格●42,800円
バージョン●2.1.1
対応機種●PowerPC604/200Mhz以上
動作環境●MacOS8.0以降(8.5対応)
メモリ●最低48MB，推奨64MB
ハードディスク●350MB以上の空き領域

Macintosh上にIBM PC/AT互換機を実現させるVirtualPCが2.1.1にバージョンアップし，Windows98が動作可能になった。

他のWindowsエミュレーションソフトウェアとはひと味違うVirtualPCは，DOS/VマシンをMacの一つのアプリケーションとして動作させるものだ。そのため，さまざまなソフトウェアとの親和性が高くなっている。今回バージョンアップではWindows98をプリインストールして登場した。

DOS/Vマシンをベースにしているので，起動時にDeleteキーを押していればBIOSメニューまで立ち上がるという凝った作りになっており，WindowsのみならずDOSのソフトウェアにも幅広く対応することができる。

インストールは非常に簡単で，時間はかかるが，放っておけば完了する。問題点はSoftWindows98でもそうなのだが，一つあたりのハードディスクイメージの最大容量が500MBであるということだ。これではハードディスクイメージを複数作る必要があり，面倒である。

Virtual PCの設定は非常に単純で，逆にいうとDOS/Vマシンとしての完成度が高く，設定はWindows側で行なうようになっている部分が多い。

動作速度であるが，体感的にはPentium75MHz程度といったところであろうか。キー入力の取りこぼしはないが，表示がワンテンポ遅れてしまうという状態だ(8500/G3/288)。Windows98になってかなりCPUパワーを消費してしまっているようである。アプリケーション単体の動作としてはのんびりあせらず操作することが，快適に使うこつであるようだ。

Macとのファイルのやりとりはクリップボードを介してのコピー＆ペースト，また直接ファイルをドラッグ＆ドロップしてWindowsとMac間でやりとりをすることが可能なので，シームレスに使え非常に便利である。もちろん，Virtual PC上でもMacの任意のフォルダをWindowsの共有ディスクとして扱うことが可能で，拡張子を付けておけばアイコンもきちんと表示される。現バージョンではUSBをサポートしていないため，iMacのUSBフロッピー等の記憶デバイスは，共有ディスクとして扱うことで使用が可能になる。

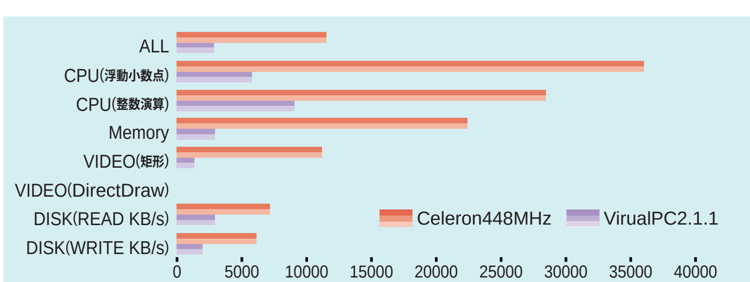
ネットワーク機能もSoftWindows同様にMacを経由して行なうことが可能だ。

ゲームユーザーは，今回のバージョンアップでVoodoo2をサポートしたことが気になるだろうが，実際にPower Mac 8500/G3/288/512KにVoodoo2 12MBのボードを装着してテストしてみたところ，期待どおりの結果は得られなかった。Voodoo2による画質の向上はあるが3Dゲームそのものエミュレーション処理が重すぎて数fps程度でしか動作しなかった。だが，CPUにあまり負担をかけないFinal-Realityなどのような純粋に3Dカードを使用するベンチマークテストではSoftWindowsに比べ，より高いスコアを出した。

いずれにしろソフトウェアエミュレーションなので，MacのCPUパワーに大きく影響される。快適な動作を望むのならば高速なCPU，大容量のメモリ，高速なハードディスクを用意する必要がある。

●櫟木義広

ベンチマークテストにはフリーウェアのHD Benchを使用。測定条件は解像度1024×768・24ビットカラー，PowerMac8500に288Mhz・512KのG3カードを搭載し，ixMicroのMAC ROCKETを使用。ディスクキャッシュは8192KB，OS8.5+JLKのシステムで機能拡張は8.5標準，Virtual PCへのメモリ割り当てを96MB，PCメモリ64MB



MacDrive 98

マックドライブ

インストールするだけでMacのファイルをそのままWindowsで使用できるWindowsコントロールパネル

SOFTWARE

●

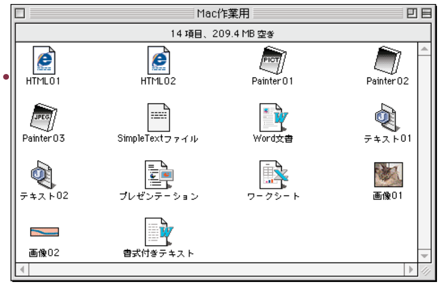
Windows

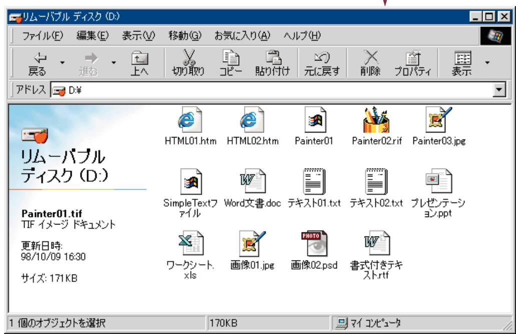
こんな人に最適

MacとWindows両方での作業を余儀なくされるユーザー。あるいは，大量のMac資産をWindowsに移行しなければならないユーザー。会社ではWindows，持ち帰り仕事は自宅のMacという人，MacデザイナーとファイルをWin-dowsデザイナーなどに最適。

Get Information

開発元●Media4 Productions Inc.
問合せ●(株)メディアヴィジョン
(03-3263-0669)
URL●http://www.mvi.co.jp/
価格●9,800円
動作環境●Windows 98 /Windows 95/Windows NT4.0が動作する，PC/AT互換機，PC-98NXシリーズ，PC-9821シリーズ。SCSI/IDE/パラレルポートデバイスに対応
HD空き容量●2MB

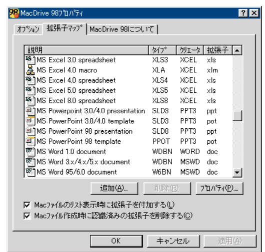




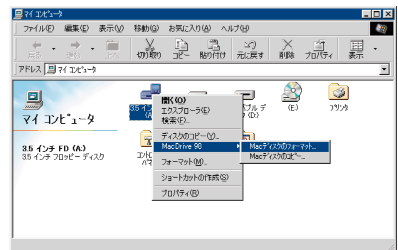
Mac上で作成したファイルをMOディスクにコピーし，それをMacDrive 98がインストールされているWindowsで読み込む。Macフォーマットのメディアにもかかわらず認識され，アクセスできるようになる。Macフォーマットのメディアには，アイコンに赤いりんごマークが付く。そして，中身のファイルには自動的に拡張子が付けられ，すぐに開くことができる。面白いことにドライバの違いによってMacで認識できないMacフォーマットのMOもWindowsで認識することができた



MacDrive 98はWindowsのコントロールパネルだ。MacフォーマットのCD-ROMを認識させることもできる



主要なアプリケーションのファイルタイプはあらかじめ登録されているので，自動認識される。認識されない場合は，ファイルのタイプとクリエータを登録すればよい



MacDrive 98によってWindowsのショートカットメニューに追加されたコマンド。Windows上でメディアをMacフォーマットにすることができる

MacDrive 98は，あらゆるMacフォーマットのメディア，ファイルタイプをWindows上で認識させるユーティリティ。MacファイルをWindowsで使用するための面倒な作業が不要になる画期的な製品だ。

Mac上で作成したファイルをWindowsで使うためには，いくつか面倒な作業が待ち受けている。まず，ファイル名に拡張子を付ける必要がある。Windowsでは，拡張子が付いていないMacファイルはファイルタイプが認識されないからだ。作成元のアプリケーションがわかっていれば開くことはできるが，拡張子が付いていないファイルは当てずっぽうのアプリケーションで開くことになる。拡張子を付けるにも，ファイルタイプがわからない場合は，いちいち調べなければならない。大量のファイルを一度にWindowsに移行する場合に，すべてのファイルに拡張子を付けるのは気が遠くなる作業だ。

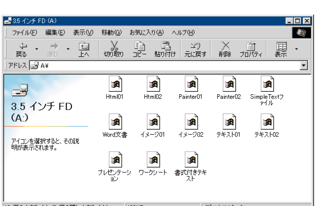
次に，WindowsはMacフォーマットのメディアを認識しないという障壁もある。フロッピーディスクならDOSフォーマットのものを使用できるが，MOやリムーバブルHDなどの場合は，専用のソフトを用意して，DOSフォーマットを認識させるなどの作業が必要になってくる。WindowsがMacに対応していない以上，MacのファイルをWindowsで利用するためには，否応なしにMac側で対処しなければならないのが常だった。

このような問題をWindows側で解決できるのがMacDrive 98だ。MacDrive 98をWindowsにインストールすると，Macフォーマットのメディアが認識されるようになり，拡張子が付いていないMacのファイルを識別してくれる。MacとWindows間でのデータ活用をよりスムーズにしてくれる，どちらのプラットフォームのユーザーにとっても重宝するソフトだ。

MacDrive 98は，Windowsのコントロールパネルとして常駐する。1.44MBフロッピーディスク，MOディスク，CD-ROM，HD，Zip，SyJET，Jazなど，ほとんどのメディアに対応している。特別な設定は必要なく，「拡張子マップ」に登録されているタイプとクリエータの設定にしたがってファイルには拡張子が付けられ，アプリケーションと関連付けられるので，ダブルクリックすれば作成元のアプリケーションで開くことができる。

特定のファイルタイプで識別させたい場合は，目的のファイルタイプを登録すればよい。ただ，ファイルタイプによっては，目的のアプリケーションとは別のアプリケーションと関連付けられる場合もある。その場合でも，ファイルタイプは識別されているので，適切なアプリケーションを選んで開くことができるので問題はないだろう。また，フロッピーディスクの認識が不安定な場合もあったが，テストに使用したのはβ版なので，正規版では修正されると思われる。ほかには，Windows上でメディアをMacフォーマットにできる機能も用意されている。

メディアをクロスプラットフォームで相互利用するためのソフトはいくつか存在するが，Windowsにインストールしておくだけで，プラットフォームの違いを意識せずにファイルの移行作業ができるという簡易さが素晴らしい。特に，大容量メディアにおいてこれが実現されているという点は非常に有用性が高い。Windowsユーザーとファイルのやり取りをする必要のあるMacユーザーはこれをWindowsユーザーに薦めてみてはいかがだろうか。　●渡辺南海



Macファイルが保存されているDOSフォーマットのフロッピーディスクにアクセスしたところ。ファイル名に拡張子が付いていなければ，ファイルは識別されない



After Dark 4.5J 日本語版

アフター・ダーク

テーマはアクティブ！スクリーンセイバー定番のAfter Darkが2年ぶりにバージョンアップ

SOFTWARE
●
Graphics

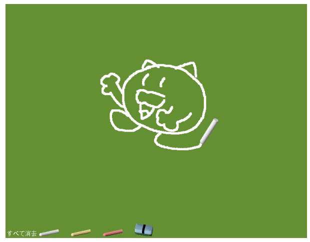
こんな人に最適

iMacを買ってはみたものの，Macのソフトは，フォトレタッチとかドローとかばっかりで気軽に遊べるゲームが少ないと嘆く人。朝から晩までMac漬けの人やMacで仕事をしている人の気晴らしに最適。

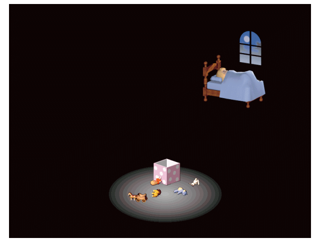
Get Information

開発元・問合せ●（株）インフィニシス(022-262-5230)
URL●http://www.infinisys.co.jp/
価格●7,900円，スクリーンスタジオとのバンドル版9,800円
バージョン●4.5
対応機種●68040以上，Perfomaの型版が4桁（Perfoma 5260等）以上の機種，もしくはiMac,PowerMac全機種，ただしAfter Dark GamesのみPower PC専用
動作環境●漢字Talk 7.1.2以上
メモリ●5MB以上，HDの空き容量30MB以上

●After Dark 4.5Jでは新たに3つのスクリーンセイバー用のモジュールが追加された



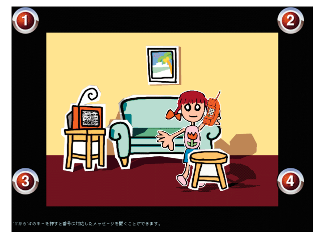
放課後の落書き（仮称）
学校の黒板にチョークで落書き。書き終わった落書きはアニメーションする。メッセージボードとしても使用可能



Toy Box
少女メアリーの夢の中にでてくるオモチャの行進をイメージしたアニメーション。マウスのクリックやマイク音声に反応する



After Dark 4.5Jのコントロールパネル。ここで表示させるスクリーンセイバーの種類や，各種設定を行なうことができるを選択できる



Voice 4 You（仮称）
メッセージを残せる留守録機能。あらかじめ録音した4つのメッセージを残しておくことができる。4隅の数字ボタンをクリックすると録音したメッセージが流れる

Macでお馴染みのAfter Darkがバージョンアップして帰ってきた。今回，パッケージをシースルーボディに一新し，CDケースとしても使用できる。見た目もiMacとの相性ばっちりだ。

今回，2年ぶりのバージョンアップとなるバークレーシステムズ社のスクリーンセーバソフトAfter Dark4.5Jは，日本のインフィニシス社で企画・開発されたものでMac版のみの発売となっている。

元来スクリーンセーバとは，コンピュータが一定時間放置されたときに起こるモニタの焼き付けを防ぐためのものだが，現在Mac OSには「省エネルギー設定」が装備されており，「省エネルギー設定」を使用することでモニタの焼き付けを防ぐことができる。

そのためMacにおいてスクリーンセーバの必要性はそれほど高いとはいえない。そんな状況を見越してか，After Dark4.5Jでは本来のスクリーンセーバの機能はもちろんだが，お遊びの部分をより強化したようだ。

スクリーンセーバの新機能としてはモニター上に現れた学校の黒板にチョークで落書きをするように書き込むことができる「放課後の落書き（仮称）」，あらかじめメッセージを録音し，メッセージを残しておくことができる「Voice 4 You（仮称）」，オモチャの行進をイメージしたインタラクティブなアニメーションの「Toy Box」の3つのモジュールが追加されている。これで従来の4.03収録のモジュールと合わせて20種類以上のスクリーンセイバーを使用することができるようになった。

今回の目玉としては，「After Dark Games」が挙げられる。After Dark Gamesはスクリーンセイバーとして表示も可能だが，単体のゲームとして遊ぶことも可能だ。After Dark版の上海，まきがめや単語並べ，アクションゲーム，トランプゲームといった11種類のゲームを遊ぶことができ，難易度も3段階から選択できる。どのゲームも出来がよく画面もきれいだ。仕事の合間にやるつもりが，ついついはまってしまうが，どうせなら簡単なシューティングゲームも入れてほしいところだ。

肝心の動作状況についてだが，選択するモジュールの中には音楽を再生するようなものなど，メモリを大量に必要とするものもあるようだ。それほど必須のソフトというわけではないため，搭載メモリの少ない人にとっては考えどころだろう。GamesはPowerPC専用というところが残念だが，個人的には気に入った。　●貞岡　修

●After Dark Gamesではこの他に全部で11種類のゲームを遊ぶことができる



Yes / Noゲーム。クイズにYes / Noで答えていくゲーム。意外に難しい問題も…



まきがめのAfter Dark版。レスキューゲーム。ビルを崩していき，上にいるカンガルー，人などのコマを助けていくゲーム。けっこうはまる



上海のAfter Dark版。いわずとしれた牌くずしゲーム。暇つぶしにはもってこい



After Darkのお馴染みキャラ，空飛ぶトースターを操作して各ステージをクリアしていくアクションゲーム

Epson

LP-8000CPS+CS-5500N

インターカラー＆エスパーステーション

カラーレーザープリンタLP-8000C用PostScriptサーバとカラー複写機能を実現する入出力用デバイスサーバ

HARDWARE
●
プリンタ関連

こんな人に最適

150万円ほどで同スペックのFieryを内蔵したカラー複写機システム（300万円以上）と同等の機能を実現。透過原稿対応のES-8000がネットワークで使えるためデザイン事務所には最適のシステムといえる。

Get Information

開発元●セイコーエプソン(株)
問合せ●エプソン販売（株）(042-585-8444)
価格●LP-8000C：548,000円，PS-5500：598,000円（LP-8000CPS：998,000円），CS-5500N：228,000円
オプション●増設カセットユニット：100,000円，100BASE-TX対応マルチプロトコルEthernet I/Fカード：70,000円，双方向パラレルI/Fカード：30,000円，コピーサーバ用キャビネット：50,000円（3段増設カセット使用時：70,000円）
消耗品●カラートナー各色：16,000円，ブラックトナー：14,000円，感光体ユニット：25,000円，定着オイルロール：6,000円
対応機種●全機種
動作環境●漢字Talk 7.1以降

Specifications

LP-8000C（乾式電子写真方式）
データ処理解像度●600dpi多値
エンジン速度●カラー4ppm／モノクロ16ppm（ともにA4ヨコ）
メモリ●標準32MB（最大256MB）
インターフェイス●双方向パラレル，Ethernet（オプション）
用紙サイズ●はがき～A3ノビ
消費電力●最大：1,100W以下，節電時：45W以下
寸法●728(W)×641(D)×490(H)mm
重量●69kg（LP-8000C本体）



シリコンオイルを含浸させたオイルロール方式によりメンテナンス性に優れる

用紙通過時のみオイルが供給されるため，熱によるオイルの劣化や過度に供給される心配もない



二成分方式ながらトナーとキャリアをカートリッジ化しているため，高画質とメンテナンスフリーを両立している



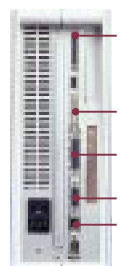
中間転写方式ながら高い環境安定性を有するベルトを採用しており，安定した高画質が得られる



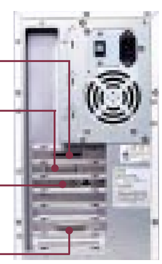
LP-8000Cは本体右に150枚の用紙トレイを装備する。しかしながら埃の心配もあるため増設カセットユニットは是非とも欲しい



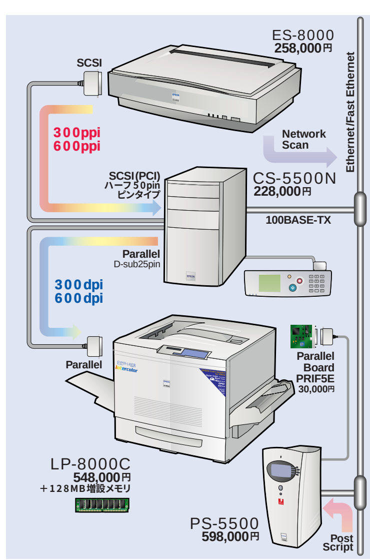
PS-5500は64bit RISCのR4700-133MHzと専用ASICのRipChips，64MBのメモリを標準装備する。2GBのハードディスクには，EFI社のリアルタイムOSとAdobe純正CPSI 3，モリサワ2書体を内蔵する







コピーサーバのCS-5500N。Pentium MMXに32MBのメモリ，各種I/Fのほか，色変換やエッジ処理などの画像処理ASICもボード上に搭載している

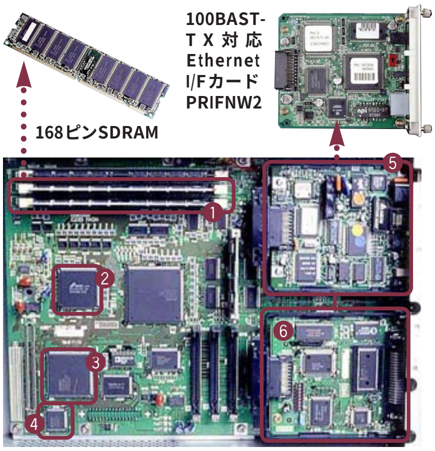


各製品をコンポーネント感覚で買い足すことができ，それぞれの性能も高いためコストパフォーマンスは抜群。なお，CS-5500N，PS-5500接続時には，LP-8000Cのメモリを128MB以上に増設する必要がある。これはLP-8000Cで600dpi多値データを処理する際に，A3ノビサイズ1ページ分のイメージを展開するフレームメモリを必要とするためだ。特にPS-5500ではデータ送信で，LP-8000Cと頻繁にやりとりを行なう。PS-5500の解放を速めて快適に使うには，LP-8000Cを256MBフルに増設しておいたほうがよいだろう

エプソンのLP-8000CPSはカラーレーザープリンタLP-8000Cとカラーサーバ PS-5500をセットモデルとしたものだ。これに同社のA3スキャナES-8000，コピーサーバCS-5500Nを組み合わせることで，PostScript出力以外にネットワークスキャンとカラー複写が可能となり，カラー複写機＋Fieryとほぼ同等の機能を実現する。

LP-8000C本体は本誌7月号で評価したため詳細はそちらを参照して欲しいが，11月21日より標準小売価格が改定されている。本体は598,000円から548,000円に，増設カセットユニットは120,000円から100,000円に，ブラックトナーが18,000円から14,000円に，カラートナーは20,000円から16,000円へと値下げされた。トナーカートリッジの値下げは朗報だろう。店頭の実売価格もその分下げられており，企業努力が伺える（ただしLP-8000CPSは現行通り）。

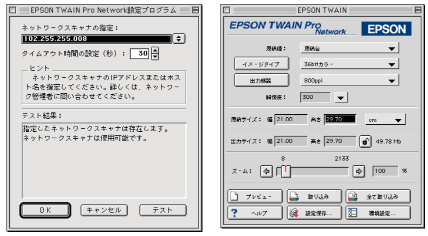
PS-5500はEFI社とセイコーエプソンが共同開発したLP-80000C用Fieryである。64MBながらEFI社の圧縮技術により，A3ノビ256階調600dpi出力に対応。LP-8000Cとの接続はパラレルケーブルだが，双方向パラレルカードを装着すればPS-5500とCS-5500Nの同時接続も可能である（切り替えも自動）。つまり，半分以下の予算でカラー複写機＋Fieryに迫る機能が実現するわけだ。しかしながら，PS-5500でラスタライズしたデータはパラレルケーブルで送信さるため，ビデオインターフェイス直結のColor Laser Wind 3320PSやカラー複写機用Fieryに比べるとデータ転送にタイムラグが見られる。特にページものは顕著であり，RIP-While-Printの効果もさほどはないように思えた。モノクロ出力時にもロータリユニットが4回まわり，4ppmとなってしまう。とはいえ大容量画像データではは3320PSの倍ほど高速である（Power Mac G3 DT266からPhotoshop 5の30.3MBのA3データを出力したところ6分45秒）。また，Fiery Print



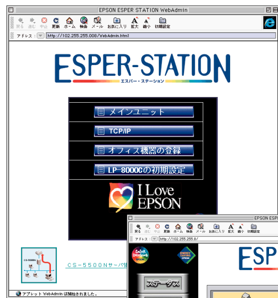
❶増設メモリソケット2基（32，64，128MBのDIMMを2枚まで装着可能）　❷R4700-133MHz　❸画像処理ASIC“CPGI”　❹色変換処理ASIC　❺タイプBインターフェイススロット×2　❻IEEE1284 双方向パラレルカード



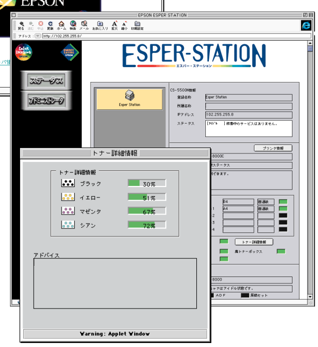
LP-8000CはタイプBスロットを2基装備する。ECP対応の高速パラレルI/Fカードを装着すれば，CS-5500NとPS-5500を自動切り替えで使えるようになる。ただし，CS-5500NはAppleTalk，TCP/IP，IPX/SPXなど各種プロトコルをサポートするため，LP-8000CにEthernet I/Fカードを装着する必要はないだろう



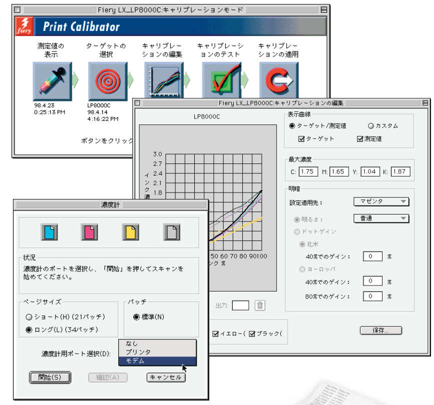
CS-5500NにIPアドレスを設定すればCS-5500Nを経由したネットワークスキャンが可能となる。10BASE環境で，36bit入力A4サイズ300dpiが1分22秒と良好なタイムであった（同条件のSCSI接続は59秒）。実用性は十分である



administratorでログインすることでLP-8000Cの初期設定が変更できる。CS-5500NのNetWare，AppleTalk，NetBIOSなど各種ネットワークの設定の変更も可能だ

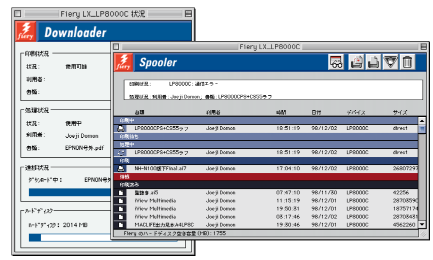


Internet Explorer 4.0を使って消耗品残量の確認が行なえる。プリンタウインドウ2と違ってトナー残量を%表示で詳細に知らせてくれる





カラー複写機用Fiery同様，X-Rite DTP 32自動スキャン濃度計（日本平版扱い：53万円）を用いたキャリブレーションに対応。CMYKシミュレーションではターゲットの編集が行なえる

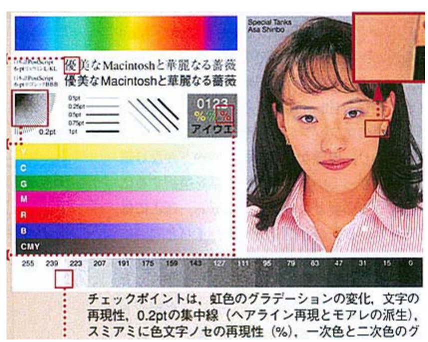


Fiery DownloaderではEPSやPSファイル，そしてPDFを直接送信できる。Fiery Spoolerではプリンタに送ったジョブの情報表示，操作，優先順位付け，再印刷，削除が可能

Calibratorを利用したDTP32によるキャリブレーション，およびCMYKシミュレーションの編集が行なえるなど，実データを配置したDTP出力に最適のシステムといえる。

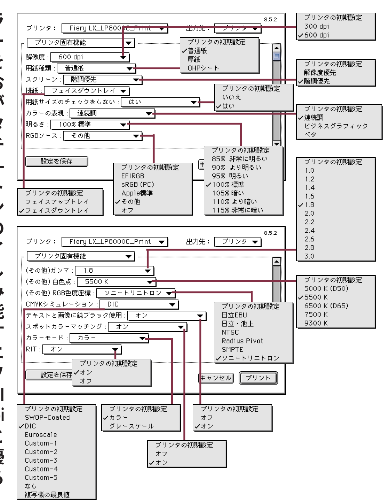
CS-5500Nはエプソン製品の入出力デバイスサーバである。ES-8000を接続したカラー複写機能以外に，Ethernetを経由したネットワークスキャン，LP-8000Cの共有などを実現。発売当初はネットワーク機能に未対応だったが，アップデータによりネットワークスキャンに対応し，印刷モードが新たに装備された。カラー複写速度はA4サイズでカラーが1分26秒，モノクロが52秒ほど（印刷モード／300dpi）。ES-8000でスキャンを行なうため，ハロゲンを使ったカラー複写機に比べてファーストコピーは遅いものの，品質は業務用カラー複写機と比べてさほど劣らない。CS-5500Nに画像処理ASICが搭載されていることを考えれば，このシステムはカラーコピー機といっても過言ではないだろう。なお，ランニングコストはトナー密度に左右されるため，A3全面ベタではトナー費用がカウント料金に含められたカラー複写機に劣る場合もある。しかしながら，使用料はまったく派生せず，月々のメンテナンスに煩わされることはない。

今やOA機器もメンテナンスフリーが当然であり，Webで消耗品やオプションを安価に購入できる時代だ。ESPER-STATIONは，不透明な使用料に疑問をもつユーザーの期待に，唯一応えてくれる製品といえそうだ。　●土門ジョージ

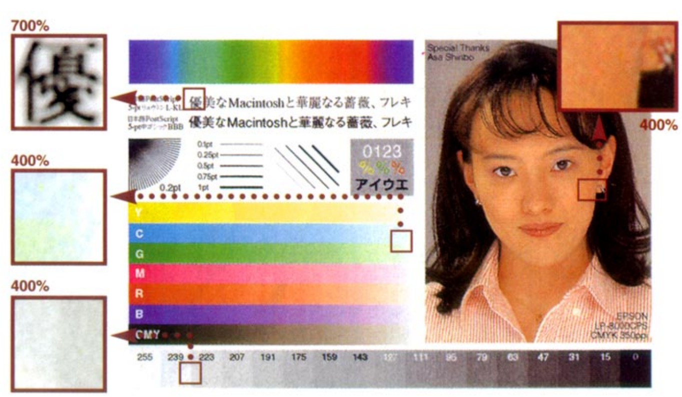


本誌7月号138ページのデータ入稿部分をESPER-STATIONで複写したもの（300dpi，印刷モード）。一般のカラー複写機に比べて墨文字の鮮明さ（UCR／BG），シャープネスに欠ける部分もあるが，その分自然で柔らかい感じである。600dpiモードもあるが，小さな文字が多少鮮明になる程度なので，300dpiで十分実用的だろう

EFI社最新カラーテクノロジー“Colorwise”を搭載。RGBおよびCMYKが混在するデータのカラーマッチング，PANTONEスポットカラーマッチング，ブラックのテキストとラインアートに対して黒トナーのみで出力する機能などを装備する。スクリーニングは，エプソン独自のCPGIにより，268lpiの解像度優先と168lpiの階調優先が選択できる



PS-5500を用いてIllustrator 8から上質普通紙へ，600dpi，階調優先で出力。DTP32でキャリブレーションを施し，DICシミュレーションにシアンをやや暗めに設定している（原寸）。競合の3320PSと比べると，スクリーニングがCPGIによる一定処理のため，ドローのエッジ部分にガタツキが見られず，全体的に高品質である。しかしながら3320PSスクリーン角度は，版ズレ防止のために装備されているものらしく，繰り返しの色安定性は3320PSの方が優れている。PS-5500はブルーフ代わりとなると，定期的なキャリブレーションは必須となるだろう



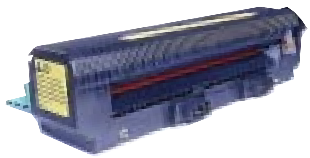
Canon

ColorLaserShot LBP-2160

カラーレーザーショット

オイルレス定着，自動両面フルカラー印刷対応 A3デスクトップカラーレーザープリンタ

HARDWARE ● プリンタ関連



10万ページの寿命をもつ定着機。シリコンオイルが不要なので紙詰まり以外に見ることはないだろう



給紙トレイ(右)とフェイスアップトレイ(左)を引き出した状態



ブラックカートリッジを引き出したところ。左側にマゼンタのカートリッジが覗いているが，トナー交換は電動で行なわれる



オプションの自動両面ユニット。LBP-930とほぼ同様の形態



ITDを取り出したところ。ここで描かれたイメージは，下側に位置するゴムローラ状の転写ユニットへ2次転写され，用紙へとプリントされる

こんな人に最適

A3自動両面印刷が何よりも特徴である。A4カラー冊子も簡単に作れるため，マニュアルや配布資料などに最適。なお，官製はがきに未対応だが，その用途が多いのならA4カラーの新機種LBP-2040を選ぼう

Get Information

開発元●キヤノン(株)
問合せ●キヤノン販売(株)お客様相談センター(0570-01-9000)
価格●648,000円
本体オプション●2,000枚ペーパーデッキ：180,000円（コントローラ：20,000円），両面ユニット：50,000円、RAM16MB：35,000円
NetHawk●ETC-LS(EthetTalk専用10BASE-T)：48,000円，MP-LS(マルチプロトコル対応10BASE-T)：66,000円，MP100-LS(マルチプロトコル100BASE-TX)：85,000円
ソフトウェアRIP●キヤノンPowerRIP：90,000円（99年発売予定。新潟キヤノテック 025-244-6445）
消耗品●トナー各色：32,000円，ドラムカートリッジ：32,000円
対応機種●Power Macintosh
動作環境●漢字Talk 7.6以降

Specifications

プリント方式●乾式電子写真方式
データ処理解像度●600dpi多値
エンジン速度●カラー6ppm／モノクロ24ppm（ともにA4ヨコ）
メモリ●標準20MB（最大68MB）
インターフェイス●双方向パラレル，Ethernet（オプション）
用紙サイズ●封筒〜A3
消費電力●最大：1,171W以下，スリープ時：22W以下
寸法●566(W)×685(D)×754(H)mm
重量●83kg（本体）



ワックス成分を内包したマイクロカプセル構造のSトナー。重合法製造により真球状のフォルムをもつ（SはSpherical＝真球状の略)。粒径は平均6.5ミクロン



LBP-2160の透視図。カラー出力においてカラーカートリッジは回転するが，ブラックカートリッジは独立しており，モノクロ出力ではカラーレーザーと思えないほどに高速に出力される。定着機の下にあるのは両面ユニット。表面をプリントした用紙は，ここで反転して裏面へと印字される。本体下部にあるのは2,000枚のペーパーデッキ

Illustration: Yoshinori Kaizu



ITD（Intermidiate Transfer Drum）と呼ばれる中間転写体。ドラム形状により，スピードを無理なく高められ，A3全面出力時でもムラのない高画質が得られる。また，A4ヨコ以下のサイズなら，ドラム上に2枚のイメージが描けるため，カラー6ppm／モノクロ24ppmの高速出力が実現する

キヤノン販売から発売されたLBP-2160は，自動両面フルカラー印刷対応のA3カラーレーザープリンタである。新開発Sトナーによりオイルレス定着を実現し，テカリのない出力品質が特徴。中間転写方式により封筒や厚紙にも対応する。また，オプションでソフトウェアRIPがリリース予定で，PostScript出力にも対応する。

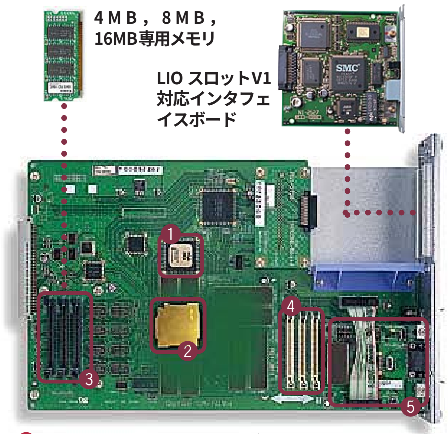
デスクトップカラーレーザーの未来を見据えて

従来機LBP-2030同様，メンテナンス性に優れた一成分トナー方式を採用するが，LBP-2160では更に進化してトナーにワックス成分を内包化。カラーレーザー特有の定着オイルは不要となり，テカリのない出力結果が得られる。カラー出力部への加筆性は，従来のオイル定着方式より高く，OHPシートなども重ねて保存できる。

従来機から変わって中間転写方式を採用。LBP-2030のネックであった封筒や厚紙への出力にも対応する（ただし，官製はがきには未対応)。中間転写体をドラム形状とすることで，カラー6ppm／モノクロ24ppmの高速出力を実現（A3デスクトップカラーレーザーでは最速)。ブラックトナーはカラートナーのタレットから独立しており，モノクロ文書においてペーパーパスで，もたつくことはない。このブラックトナーが17,000イメージと大容量であることも特徴だろう。給紙容量も最大3,100枚とトップクラスで，センタープリンタをかなり意識した仕様である。

もっとも大きな特徴として自動両面印刷機能があげられる。オプションの両面ユニットを買い足すだけで，給紙カセットを犠牲にすることなくA3自動両面印刷が可能となる。ぜひ注目しておきたいポイントだ。

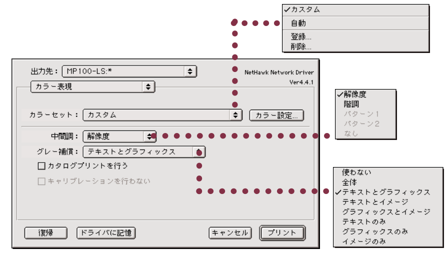
オイルレス定着，高速な中間転写ドラム方式，自動両面印刷と，従来のカラー複写機の流用か



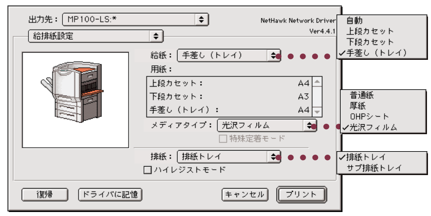
❶32-bit RISCスーパースケーラプロセッサi960HD-40MHz ❷スーパーレーザショットチップ ❸増設用メモリスロット×3（最大68MB） ❹拡張ROMスロット×3 ❺2,000枚ペーパーデッキ用コントローラ装着スロット



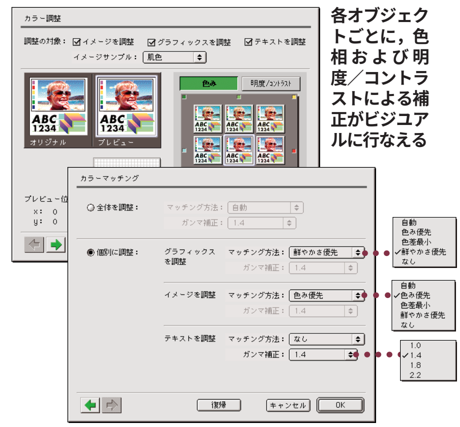
Mac用プリンタドライバが標準添付されるNetHawk MP100-LSとMP-LS。パッケージデザインは左ページの3DCGと同じく海津宜則氏によるもの



中間調で「解像度」を選択すると150lpiの高品質出力が可能（Color LSPIT）。グレイ補償は印刷でいうところのUCRであり，グレイ成分をブラックトナーのみで再現する

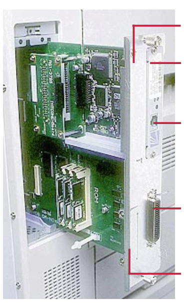


Mac用ドライバの給紙設定画面。ペーパーパスのスピードを落とし，定着を高めて出力するモードが用意されている（光沢フィルムや厚紙では自動設定）。それらの設定を誤ると用紙を折り曲げた際にトナーが剥がれてしまうので注意

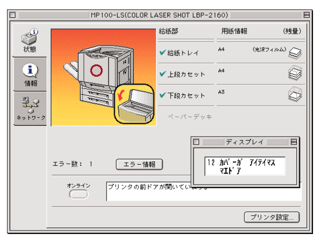


各オブジェクトごとに，色相および明度／コントラストによる補正がビジュアルに行なえる

3つのオブジェクトに対してマッチングまたはガンマ補正が施せる。なお，カラーマッチングではColorSyncコントロールパネルでCanon LIPS gamma Monitorを選択する



インターフェイスは本体背面ではなく左側面に位置する。なお，拡張インターフェイススロットは2基あるが，現行においてさほど意味はない。オプションのソフトウェアRIPやコピーサーバ接続用として，IEEE1284双方向パラレルカードの発売を期待したい



標準添付のNetSpot。操作パネルを触らずとも，ほとんどの設定がMac上から行なえ，プリンタの表示パネルさえもMac上で確認できて便利だ

ら脱却した姿はデスクトップカラーレーザーの未来を感じさせる仕様といえよう。

リリースが待ち望まれるキヤノンPower RIP

メインCPUに32ビットRISCプロセッサ，メモリは最大で68MBと，A3カラーレーザにしてはスペック不足の感はあるが，描画データ生成のスーパーレーザショットチップとメモリ圧縮のカラーレーザショットイメージプロセッサチップがそれを補っている（その他にインタフェイスやスムージングなど，計4つの専用ASICを搭載して高速化を図っている）。なお，プリンタドライバでカラー高階調を選択すると，パルス幅変調による多値出力が可能となる。ただし，A3サイズに600dpi多値となると処理はかなり重い。それら用途が多いのならメモリはフルに増設しておいた方が無難だろう。

Macでの使用には別途接続キットが必要だ。オプションでキヤノン製マルチプロトコル対応内蔵型プリントサーバ（10BASE-T/2：80,000円），および新潟キヤノテック社のNetHawkシリーズが用意される（日本コンピュータ工業でもEtherTalk対応品はあるが，別途新潟キヤノテック社のPrintcaddie3が必要）。NetHawkにも様々な製品があるが，現実を考えれば10BASE-TのMP-LS，もしくは100BASE-TXのMP100-LSとなるだろう。これらにバンドルされるMac用プリンタドライバだが，ほぼWindows版に準拠した仕様となっている。しかしながら印刷目的アイコンがなく，それにもかかわらず設定項目は深い階層にあり，使い勝手は今ひとつであった。なお，新潟キヤノテック社からAdobe純正PostScript 3搭載ソフトウェアRIPの販売が予定されている。QuickDraw出力ではPDFの文字さえもビットマップで展開せねばならず遅いため，Macでの使用はこちらのほうがお薦めであろう。

ビジネスプレゼンテーション資料作成用として

スピードだが，Photoshop 5Jから30.3MBのA3画像データを出力したところ9分50秒ほど（PowerMac G3 DT266からLIPSモード，600dpi多値，Color LSPITにて。プリンタメモリは64MBに増設）。大容量フルカラー画像データはどうも苦手のようだ。ただし，モノクロテキストは至って高速であり，文字のテカリもなく，モノクロプリンタとしての実用性はすこぶる高い。

出力品質だが，600dpi多値にColor LSPIT（中間調：解像度）を使っても，線数が150lpiと低く，パルス幅変調も単調なラインスクリーンのため写真画像におけるハイライト／シャドウ部の再現性に欠けている。また，グレイ補償の設定が難しく，思った結果を得るために試行錯誤が必要となるだろう。とはいえ，特徴のオイルレス定着は良好であり，一部ライバル製品でみられるような色ズレの心配もなく，多値出力により高画質である。

写真高画質とはいい難いが，A3カラーレーザーとしては十分な品質であり，低グロスで両面出力が得られるのは魅力的だ。ビジネスシーンで活躍することが予想される。●土門ジョージ

FreeHand 8Jから光沢フィルムへ出力（LIPSモード，600dpi多値出力，Color LSPIT，グレイ補償はテキストのみ，カラーマッチングは右上スクリーンショットのとおり，モニタプロファイルはCanon LIPS gamma 1.8 Monitorを使用）。

満足な結果を得るため設定を模索したが，このようなサンプルではこれが限界だろう。線数が低いためハイライト部で万線が目立ち，シャドウ部が再現しきれていないようだ。ただし，ブルーの発色は良好であり，濃度ムラや色ずれもなく，カチッとした印象が得られる。ビジネスグラフィックにはよいだろう



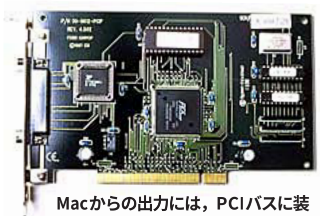
Hi-Fi JET FJ-40

Rolond D.G.

ハイファイジェット

CMYK＋オレンジ&グリーンの Hi-Fiカラー対応，720×1,440dpi 大型インクジェットカラープリンタ

HARDWARE
●
プリンタ関連



Macからの出力には，PCIバスに装着するパラレルインターフェイスカードを別途購入する必要がある



42"幅のFJ-40。スタンド部にはメディア自動巻取り装置が装着できる（150,000円）。なお，上位機種の52"幅のFJ-50は2,100,000円



各色220mlの大容量インクカートリッジ



メディア摩擦による静電気で用紙ジャムが起きないようエプロン部はタイル状になっている。用紙手前に並んでいる穴は吸引口。ファンで用紙を吸い上げヘッドこすれを防止する



ロールメディアは背面のシートハンガーに取りつける。フランジが固定されているため，斜めに出力されるようなこともない

ローランドディー・ジーのHi-Fi JETはCMYK＋ライトシアン&ライトマゼンタまたはオレンジ&グリーンのインクが使いわけられる大型インクジェットプリンタである。標準でソフトウェアRIPが付属し，顔料系インクで屋外用途に対応する。

横方向の解像度は720dpiだが，用紙送りピッチを可変して縦方向最大1,440dpiを実現する。同じく1,440dpiのエプソンPM-9000Cとは縦横逆の解像度のためスピードが懸念されるが，双方向印刷をサポートしているので720dpi以下なら同程度となるだろう。

PM-9000Cより優れた点として，顔料系インクを採用していること，CMYK＋オレンジ&グリーンのHi-Fiカラーの2点が上げられる。顔料系といえど発色は良く，ライトシアン&ライトマゼンタの柔らかさも相まって，顔料系4色600dpiのHP DesignJet 2500CPより高品質だ。対してオレンジ&グリーンだが交換には洗浄をせねばならず，自然画像ではさして効果も見られない。オレンジとグリーンを多用したデータに使うといったところか。

標準でAdobe純正PostScript 3搭載のソフトウェアRIPがバンドルする。モリサワ2書体を装備し，ICCプロファイルを用いたカラーマッチングに対応。汎用ソフトウェアRIPのImageJetなどに比べて扱いやすく，日本語フォントのダウンロードにも対応している。ただし，FJ-40のインターフェイスはパラレルのみであり，Macでは別途パラレルボードが必要となる。

スピードだが，Power Mac G3 DT 266からPhotoshop 5の52.5×32.5cm／200ppi／40.4MBのCMYK画像を出力したところ10分40秒ほど（720dpi，4パス，双方向）。これはスプールに26秒，中間データ生成に1分25秒，RIP処理に3分29秒，プリントに5分21秒のトータル値だが，同データをPM-9000Cから非PostScript出力した数値が6分15秒（720×360dpi，双方向）であることを考えると，まずまずといえよう。

価格はやや高めだが顔料系インクで高品質なので，屋内外における展示用途で活躍することが予想される。　●土門ジョージ

こんな人に最適

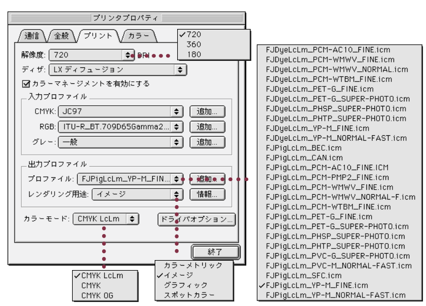
PM-9000Cや武藤工業のRJ-4000など，大判インクジェットも値ごろ感がでてきているが，顔料系インクにソフトウェアRIPバンドルがHi-Fi JETの特徴だ。屋内外でも高品質を求められるサインやアドピラーを制作する印刷会社にお薦め。

Get Information

開発元・問合せ●(株)ローランド ディー.ジー.(株)(053-484-1206)
価格●1,800,000円
オプション●パラレルインターフェイスカード：100,000円，接続ケーブル：12,000円
インク●顔料インク各色：12,000円，洗浄カートリッジ：5,000円
用紙●光沢PET(20m)：56,000円，マット合成紙(50m)：33,500円
対応機種●PCIバス搭載Power Mac
動作環境●Mac OS 7.6.1以上

Specifications

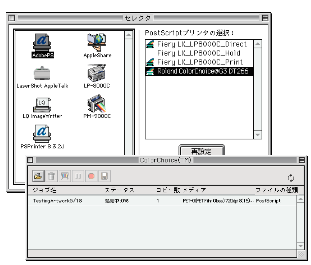
最大出力解像度●1,440dpi
距離精度●±0.3mm以下または±0.3%以下のうち大きい値
インターフェイス●双方向パラレル
最大プリント幅●42"(1,066mm)
消費電力●最大0.7A
寸法●2,022(W)×736(D)×1,251(H)mm
重量●約69kg(スタンド取付時84kg)



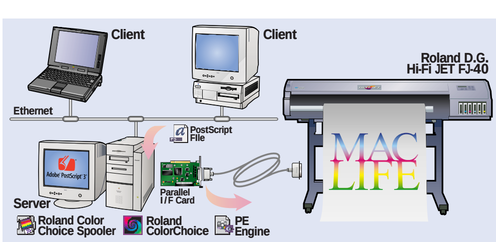
Roland ColorChoiceのプリンタプロパティでデータ処理解像度やカラーマッチング，カラーモードなどの選択を行なう。ドライバでこれら設定ができないのはいささか残念



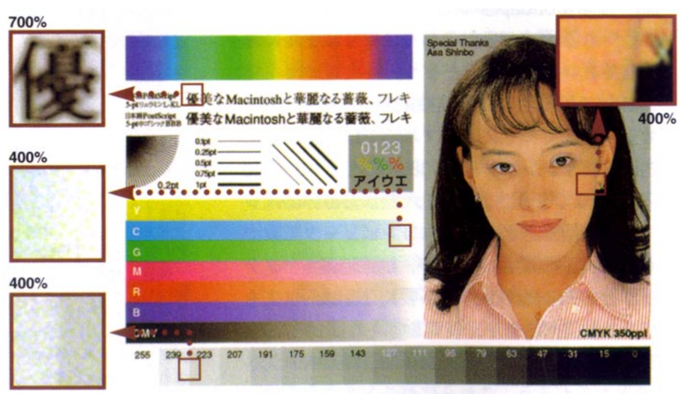
ドライバオプションで用紙パスと単方向・双方向の選択を行なう。1パス～16パスまであり，16パスで用紙送り方向1,440dpiとなる



Roland ColorChoiceをインストールするとスプーラが起動してセレクタ上にキューが現われる。ジョブの管理も可能



Roland ColorChoiceをインストールしたMacをサーバにすればネットワークで使える。RIP処理はPE Engineで行なわれるが，かなりのメモリを消費するので，サーバには128MB以上のメモリを搭載することが推奨される



ライトシアン&ライトマゼンタを装着し，Illustrator 7から光沢PETへ，720dpi，CMYKプロファイル：JapanColor 97，16パス／単方向(1,440dpi)で出力。ドット系がPM-9000Cより大きいため人物の首回りに粒状感は残るが，発色が良く，パンチのある画像が得られた

MINOLTA

Dimage Scan Speed F-2800

APS＆35mm対応 2,820ppi, 12bit入力の 高画質35mm/APS フィルムスキャナ

HARDWARE
●
スキャナ関連

こんな人に最適
光学解像度2,820ppi，RGB12bit入力の高解像，高画質。ホビーユースにはあり余るクオリティだ。35mmのポジ／ネガフィルム，APSフィルムを高画質で取り込みたいパブリッシングやデザイン，医療用途など，プロユースにも対応するフィルムスキャナである。

Get Information
開発元・問合せ●ミノルタ(株)お客さま相談室(東京03-5423-7555/大阪06-271-2641)
価格●148,000円
対応機種●Power Macシリーズ
動作環境●漢字Talk 7.5以上，Mac OS 8.5対応済み

Specifications
対応フィルムフォーマット●35mm(スリーブ／マウント)，APS(マウント／カートリッジ)
光学解像度●2,820dpi
A/D変換●RGB各色12bit入力
インターフェイス●SCSI-2×2
消費電力●最大30W
寸法●90.5(W)×272(D)×160.5(H)mm
重量●約2.0kg





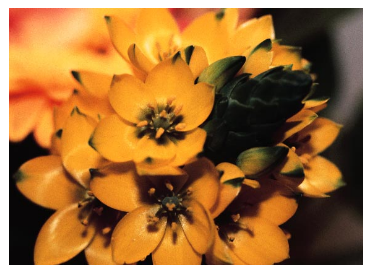
前面カバー部のカラーリング以外はDimage Scan Dualと同じボディ。スリムな縦型で場所をとらない。ホルダは手動式で，読み取りたいコマまで挿入する。スリーブは3コマまで，スライドは2枚の位置までしか挿入できないためホルダを逆向きに入れ替える必要がある



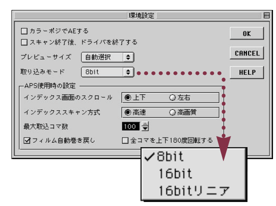
インターフェイスはSCSI-2。D-Sub25ピンとアンフェノール50ピンのコネクタがあり，ターミネータ内蔵。電源スイッチも背面にある



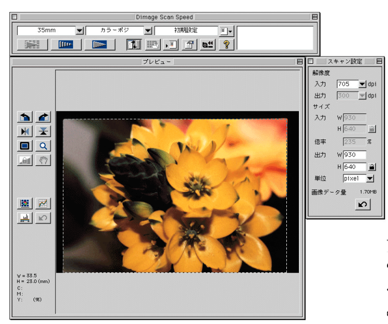
35mmスリーブ用ホルダとスライド用ホルダ，APSカートリッジ用アダプタが付属する



35mmポジフィルムのスキャンサンプル。ドライバの基本設定でオリジナルに忠実な色調が再現されている



16bit出力の選択はメインの操作画面ではなく環境設定で行なうようになっているため設定，確認とも少々わかりづらい



ソフトはPhotoShopプラグインタ体アプリケーションの2種類が用意るがソフトのインターフェイスは同。シンプルな構成でわかりやすい

ミノルタから高解像，高画質の35mmフィルムスキャナが登場した。光学解像度2,820ppi，12bit入力でRGB16bit出力にも対応し，スキャンスピードの速さも特長だ。ここにきて広く普及してきたAPSフィルムにも標準で対応している。

Dimage Scan Speed F-2800は同社の従来機，Dimage Scan Dual F-2400とブローニーサイズ対応Dimage Scan Multi F-3000の中間に位置する製品だ。ボディはF-2400に酷似している。というより前面のカバーのカラー以外はまったく同じだ。しかし，心臓部は大きく異なる。F-2400は光学解像度2,438ppi，10bit入力だがF-2800は光学解像度2,820ppi，12bit入力であり，このスペックは F-3000と同じだ。 F-2800はF-2400のボディにF-3000の心臓を載せた35mmフィルムスキャナといってもよいだろう。

操作方法はF-2400と同じだ。35mmの6コマスリーブは専用のホルダに挟み，本体に挿入する。読み取りたいコマまで手動で挿入し1コマずつのスキャンとなる。挿入できるのは片側3コマまでで4〜6コマ目のスキャンにはホルダを引き抜き，逆向きに入れ直す必要がある。

マウントされたスライドフィルム用には4枚まで装着できる専用ホルダがあり，これも同様に片側は2枚までしか読みとれない。APSカートリッジ用のアダプタは標準で付属しており，これはフィルムの巻き上げがすべて自動で快適な操作感だ。

スキャンスピードは速いほうだ。プレビューに約5秒，35mmポジフィルムの2,820ppiスキャンが約28秒であった（Power Macintosh G3 MT300／RAM320MB／アプリケーションメモリ100MB）。500ppi程度の解像度ならば15秒ほどであった。しかし，ネガフィルムは少々時間がかかり，2,820ppiスキャンで58秒だった。また，APSカートリッジもポジフィルムの場合は35mm同等だったが，ネガは2分10秒ほどかかった。

スキャン画質は良好だ。ドライバ任せの自動調整取り込みでオリジナルに忠実な色調が得られた。シャドウ部，ハイライト部ともにCCDノイズはなく，それぞれ階調も豊富だ。ネガカラーもテストした限りでは適正な色調に変換された。RGB 16bit出力にも対応しているが通常の使用では必要を感じない。意図的にレベル調整などを行なう場合のみ，16bitでPhoto-Shop 5.0に取り込み，手を加えればよいだろう。なお，16bit出力には自動的にガンマ補正などを加えるモードと一切調整を施さない16bitリニアモードがある。高解像度で取り込んだ画像はフォーカスの甘さが目立ってしまうような感じがするが，パンフォーカスの光学系が原因かもしれない。

しかし，色調，階調再現とも良好である。ミッドレンジクラスではお薦めの製品だ。 ●狩野千英

電机本舗

馬鹿ポート1

PowerBook G3で発生するシリアル機器接続の電圧不安定問題を解消する専用アダプタ

HARDWARE
●
PowerBook関連

こんな人に最適
PowerBookG3とモデム／プリンタポートにつないだ機器の動作が不安定な人向け。PowerBook 2400などでも同様な問題が報告されているケースがあるので，そのようなユーザーでも本アダプタは解決策となる可能性が高いだろう。なお，同社で販売している「携帯ほいほい」には実費で購入できるアップグレードサービスがある。

Get Information
問合せ●（有）電机本舗（03-5449-7057）
価格●9,800円
対応機種●GeoPortを搭載したPowerBookおよびPowerBookG3シリーズ

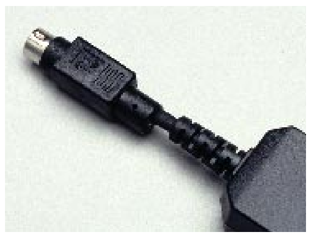
Specifications
形式●シリアルポート用変圧アダプタ
電源供給●PowerBook本体から電源供給のため，外部電源は必要なし
寸法●90×20×30mm
重量●約60g



馬鹿ポート1の概観。基本的な構造は単純で，電圧変換を行なう回路を搭載したアダプタである。そのため，特殊な外部電源や電池などはまったく必要ない（写真は試作品。製品版ではケーブル長は45cmです）



そのまま接続すると動作しなかった現行の「携帯ほいほい」を，プロトタイプの馬鹿ポートを接続して使用したところPowerBook G3では問題なく動作。C社のデジカメ接続キットの問題もクリアできた



アダプタとはいえ，サイズも小さくきわめて軽い。PowerBook G3を持ち運びする場合は，かならず一緒に同封しておきたいアイテムのひとつだ

PowerBookでプリンタなどのシリアルポート周辺機器が使えない場合がある。これはポートの電圧不足が原因だが，電机本舗がまもなくリリースする「馬鹿ポート1」を使えば，その電圧問題を解消できる。

PowerBook（とくにPowerBook G3）ユーザーしか知らないことだが，PowerBookでMac用のシリアルポート周辺機器が使えないというケースは意外と多い。そのような不具合が起きる最大の原因として，PowerBookが備えているモデム／プリンタポートの電圧が低いという点が上げられる。

具体的には，通常の規格として使われるRS-232Cは5Vの電圧が必要なのに対しPowerBookのシリアルポートは3V～5Vの電圧で機種によってまちまちなのだ。とくに最新機種であるPowerBook G3シリーズは，この電圧が3V強しか出力できないようだ。このためPowerBook G3シリーズをシリアル接続する他の機器を認識できないという現象がユーザーの間で大問題となっている。

このようなトラブルを解決してくれるのが馬鹿ポート1である。小さいアダプタをPowerBook G3シリーズのシリアルポートにつなぎ，その先にシリアルケーブルをつなぐだけの馬鹿ポートは，シリアルの通信には使われていないコネクタの9ピン目を使用する。PowerBookのシリアルポートがGeoPortに対応している機種であれば使用可能である。馬鹿ポートを使用することで，入力出力とも，5Vの電圧に変換してくれる。

電机本舗では，PowerBook G3シリーズで動作しないシリアル機器の実態調査を行なっており，すでに動かない周辺機器として判明しているものだけでも，主要なプリンタやデジカメ，MIDI音源といったシリアル接続機器が確認されている。それらの問題も，ソフトウェア的な問題以外の電圧で起きている問題であれば，馬鹿ポート1を使用することで解決できる可能性が高い。

本アダプタはもともと，電机本舗で発売している携帯電話の番号登録を管理する「携帯ほいほい」をPowerBook G3で使えるようにするためのアダプタだったが，反響が大きく，別売りも開始される。なお，前者に関しては，99年1月から馬鹿ポートをバンドルした「携帯ほいほいPowerBook G3」が発売される予定で，既に「携帯ほいほい」を購入した人には実費の3,000円で馬鹿ポートの購入が可能だ。筆者のテストでも，動作しなかった「携帯ほいほい」を，プロトタイプの馬鹿ポートを接続して使用したところPowerBook G3では問題なく動作した。

比較的コンパクトな設計で鞄に入れて持ち歩ける製品であり，PowerBook G3シリーズのユーザーにとっては意外な必須アイテムとなるだろう。　●樋口泰行



PowerBookのシリアルポート問題に関するモニタレポート報告は電机本舗のホームページ（http://www.vega-net.co.jp/dnki/）。購入前にここで馬鹿ポート1の機器対応状況を確認することをお薦めしたい



99年1月中旬には馬鹿ポートをバンドルした「携帯ほいほいPowerBook G3」が発売される

MACWARE SELECTION

OrangeMicro

OrangePC 620

**Power Macの
匡体を通常の
PC互換機として
使うことができる
専用ボード**

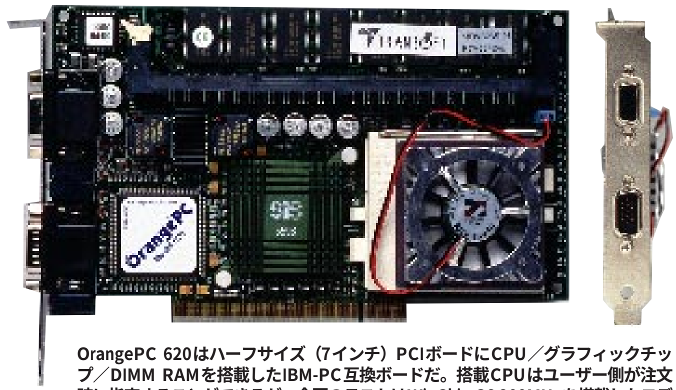
HARDWARE

●

本体補助



OrangePCアプリケーションをMac OS側で起動すると，ディスプレイ画面が切り替わり，普通のPCと同じブート画面が始まる。BIOSもPCでは一般的なAward製を使っているのがわかる



OrangePC 620はハーフサイズ（7インチ）PCIボードにCPU／グラフィックチップ／DIMM RAMを搭載したIBM-PC互換ボードだ。搭載CPUはユーザー側が注文時に指定することができるが，今回のテストはWinChip C6 200MHzを搭載したモデルを使ってみた

こんな人に最適

企業ユーザーもしくはPCゲーマーで，1つのパソコン匡体でMac／PC両方を切り替えて使いたい場合は，このOrangePCのようなオンボード型PCが理想形となるだろう。エミュレーションではないので，PC系の業務アプリを使う場合も，動作速度の低下がないのがウリだ。

Get Information

開発元・問合せ●(株)トランソフト
(03-5256-5588)
価格●オープンプライス
対応機種●PCI搭載型Power Mac
動作環境●Mac OS 7.6.1以上，500MB以上の空きディスク容量，Apple拡張キーボードを推奨

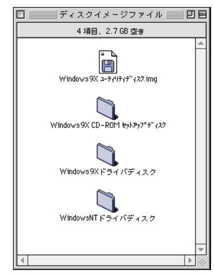
Specifications

形式●PCI用IBM-PC互換ボード
搭載可能CPU●Intel Pentium（Classic/MMX）100〜233MHz，Cyrix 6x86L，6x86MX，MII PR 166〜300MHz，AMD K5/K6 166〜233MHz，IDT WinChip C6 180〜240MHz
2次キャッシュ●なし
VRAM●RAMの一部を使用
ビデオコントローラ●SiS 5598

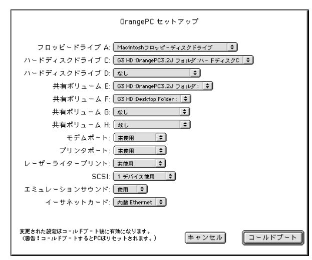
OrangePCはMacのPCIスロットに装着するPC/AT互換機カードである。Mac OS側とWindows 95/98/NTとの共存をハードウェア的に実現する製品として，Mac周辺機器のなかでも貴重な存在だ。



ディスプレイはMac側のものを使うため，ケーブル（写真）を使って一度Mac本体側のビデオ出力信号をOrangePC側ボードに取り込んでから，ディスプレイ側へ流す設計となっている。これにより，Mac／PC画面をMac側のキーコンビネーションで一発切り替えできるというわけだ



付属ドライバはWindows 98からNTまでをサポート



OrangePC アプリケーションでの基本セットアップ画面。PC側のハードディスクはMac OS側ハードディスクの上に仮想ディスクファイルを作成する方式だ

Apple純正のPC Compatibility Cardが販売されていない現在，実質的には市場で唯一のPC/AT互換ボード製品となってしまったOrangePC。そのOrangePCシリーズに最新モデルの「OrangePC 620」が追加された。

従来どおり，購入時にカードサイズや搭載CPU，外部インターフェイスの構成など異なるバリエーションが選べるOrangePCだが，今回試用した620モデルは，7インチサイズのカードにPentium互換のWinChip C6 200MHzを搭載し，32MBのDIMMモジュールを装着したものだ。

ハードウェア的には，メモリは168ピンのDIMMを用いており，PowerMacシリーズのものと互換性がある（OrangePCのモデルによってモジュールの動作電圧が異なる）。Ethernetやシリアルポート，フロッピーディスクなどはMacと共用するが，その際に動作が不安定になる傾向があるようで，この点は注意を要する。特にフロッピーについては，OrangePCが1.68MBのDMFフォーマットのみに対応しているためか，Mac OS上で1.4MBのDOSフォーマットディスクを扱うときに問題を起こしやすい。これは早急に改善を望みたい。

OrangePCからアクセスするPC環境用のドライブは，Macのハードディスクに仮想ボリュームファイルを作成するか，SCSI経由で接続した外部ハードディスクを用いる。速度的には，どちらを用いても大差はないので，好みで使い分ければよいだろう。Windowsを使うなら，仮想ボリュームファイルは最低でも500MBは必要と考えたほうがよい。

付属ドライバ群だが，Windows環境のインストール時に必要になる起動ディスクやデバイスドライバディスクをあらかじめMacのイメージファイル形式で用意されているのはありがたい。ただ，Windowsのインストーラがドライバディスクを要求してきたときに，コマンド＋Fキーを使ってMacに切り替えてダイアログを呼び出すなど，独特の操作が必要になる。

620で評価すべき点は，付属ユーティリティが従来版から大きくアップデートされていることだろう。なかでもWindows環境で使うときは，インストール時に組み込まれる「スナップショット」というユーティリティが便利だ。これは，MacとWindowsの双方のデスクトップの状態をウインドウ形式で確認できるソフトで，さながらウインドウの中で別のOSが動いているように見える（ただし，ウインドウの中をクリックすると，MacとOrange PCの切り替えができるが，リモート操作はできない）。クリップボードの内容を相互に変換して受け渡せる機能もあり，テキストやグラフィックデータを簡単にやり取りできて魅力的に感じる。

独立したCPUで動作するので，エミュレーションソフトとは比較にならないほどに高速で快適な環境を実現できる。すでにPC/AT互換機を使っている人なら，使いこなすことも容易だろう。●三谷森

ADAPTEC

PowerDomain 2940U2W

高速Ultra2ハードディスクをフル活用するためのSCSIホストアダプタカード

HARDWARE
●
本体補助

こんな人に最適

最近IBM-PC互換機用によく販売されている高速型SCSIハードディスクを使いたいユーザーには，本製品はお薦めだ。とくにUltra2インターフェイスの実装はサーバ用途では必須となりつつあるので，熟練ユーザーほどニーズが多いはずだ。

Get Information

開発元・問合せ●アダプテックジャパン(株)(03-5365-6700)
価格●79,800円
対応機種●PCIバス搭載型Power Mac(G3対応済み)
動作環境●Mac OS 7.6.1以上

Specifications

形式●PCI(Rev. 2.1)用SCSIホストアダプタカード
転送方式●バスマスタ(DMA)
対応SCSIプロトコル●Ultra2 SCSI／Wide Ultra SCSI／Ultra SCSI／SCSI-2／SCSI-1
搭載インターフェイス●内部(68pin×2, 50pin×1)，外部(68pin/50pin×1)
データ転送レート●最大80MB/秒(Ultra2利用時)
サイズ●約174(W)×98(H)mm



PowerDomain 2940U2Wの概観。左外部が68ピン(Ultra2用)，内部右上が68ピン(内部Ultra2用)，左上が68ピン(内部Wide Ultra用)，その下が50ピン(内部Ultra用)というインターフェイス構成になっている。

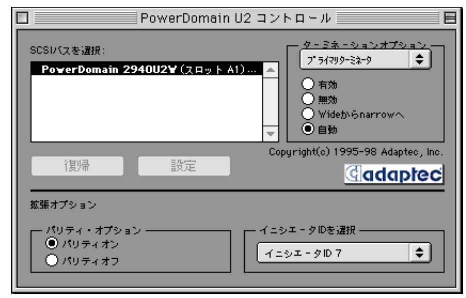


Ultra2インターフェイスは最大80MB/秒という理論データ転送速度をほこる



SCSI規格に応じたケーブルもそれぞれ用意。とくにUltra2レベルになると，ケーブルの品質が大事になってくるので，重要なチェックポイントである

アダプテックのPowerDomain 2940U2W(以下2940U2W)は，Ultra2 SCSIに対応したPCI版のSCSIホストアダプターカードである。ハードディスクの高速性を生かしたいというユーザーには不可欠な製品といえる。



添付されるMac用設定ユーティリティ。ボード自体の動作には特殊なドライバは必要ないが，このユーティリティを使えば細かい設定が行なえる

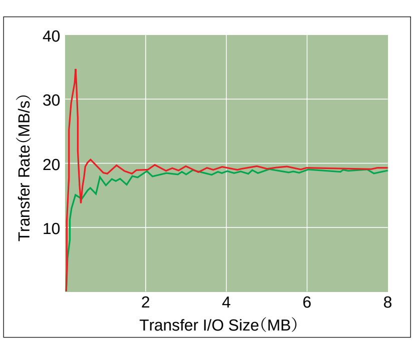
PCIスロット用の周辺機器カードとして考えた場合，2940U2Wのカードサイズは7インチほどで，コネクタの配置の関係で他社製のSCSIカードに比べると大きい。カードに備わるコネクタは，外付け機器用としてUltra2 SCSI対応68ピンコネクタが1基，内蔵機器用として，Ultra2 SCSI（理論転送速度40MB秒）対応68ピンコネクタ×1基，UltraWide SCSI（理論転送速度40MB秒）対応68ピンコネクタ×1基，UltraSCSI（理論転送速度20MB／秒）対応50ピンコネクタ×1基となっており，各コネクタ形状に対応したSCSIケーブルが付属している。パッケージにはカード本体とSCSIケーブルのほかに，カードの設定を行なうユーティリティソフトが含まれる。マニュアルやユーティリティソフトは日本語化されているので，不慣れな人でも安心できるだろう。カードには，内蔵・外付けの両方を合わせて，最大15基までのSCSI機器を接続できる。

Ultra2 SCSIは，8ビットの転送バス幅で理論転送速度40MB／秒を実現しており，同じインターフェイスに対応したハードディスクと組み合わせることで実力を発揮する。ハードディスクの性能に依存する部分が大きいため一概には言えないが，今回米シーゲート社の「Cheetah」を使ったところ，最高で20MB／秒の実効転送速度を計測することができた（ハードディスク単体での計測値)。Mac本体のSCSIはよくてFastSCSI（理論転送速度10MB／秒）なので，実効転送速度は8MB／秒ほどが限界となる。Power Mac G3のATAハードディスクの場合はおよそ11MB／秒くらいが実効速度となるので，2940U2W＋対応ハードディスクの組み合わせによって，単純に2倍の性能を実現することが可能になる。

カードの装着は，Mac本体のPCI拡張スロットに挿すだけと簡単にできる。ハードディスクを内蔵する場合は，本体内部でケーブルを取り回す必要があるので，あらかじめどのようにセッティングするかを考えておいたほうがよいだろう。なお，付属のユーティリティは，カードのターミネーション設定とホストIDの設定，カード上のFlashROMのアップデートと必要最低限の機能しか備えていない。ハードディスクの初期化やディスクアレイ設定用のユーティリティは付属していないので，別途B’CrewやHardDisk Toolkitなどの外部SCSIカードに対応したツールを用意する必要がある。

ドライブ周りのスペックを大幅に高めることができるので，システムのチューニングを考えている人や，画像処理・デジタルビデオ関係の作業を行なう業務ユーザーには事実上不可欠の製品といえる。

現実には，カード本体のほかに対応ハードディスクも必要なので，少なく見積もっても30万円くらいの予算が必要になる。この金額を将来への投資として納得できるかどうかが，購入の判断基準になるだろう。　●三谷 森



Cheetah 9MBでの転送速度実験(外部Ultra 2)。平均20MB/秒というデータ転送速度は，通常のMacの約4倍で，実際にその違いは体感できるくらいだ

LAGER II

BIOS

脱着可能な高速SCSIドライブを2台搭載できるスモールビジネス向けRAIDシステム

HARDWARE
●
ディスク関連

こんな人に最適
デザイナーや医師で，重要な画像ファイルなどを頻繁に保存／読み出しする場合，このようなRAID機能をサポートしたハードディスクシステムがお薦めだ。とくに本製品クラスの製品では，ミラーリング機能を使ったバックアップ用途がもっとも現実的だと考えられる。

Get Information
開発元・問合せ●(株)バイオス(03-3468-2220)
価格●298,000～688,000円(多種のセッティングあり)
対応機種●PCIバス搭載型Power Macシリーズ
動作環境●漢字Talk7.5以上

Specifications
インターフェイス●SCSI(ハーフピッチ68ピン)，Mac接続キット（Ultra Wide SCSIカード付属)を別途用意
搭載可能ディスクモジュール●Lモジュール(10,000回転型)およびVモジュール(7,200回転型)あり
搭載電源●AC100V, 50/60Hz,80W
寸法●130(W)×220(D)×44(H)mm
重量●約4kg(搭載モジュールなし)



LAGER IIの概観（Lモジュールを2台搭載しているところ)。RAIDドライブとしてはサイズがかなりコンパクトで，パーソナルユースでも使えそうな大きさである



ベースラック背面にはハーフピッチ68ピンのインターフェイスと電源スイッチを用意。本体の冷却ファンに加え，Lモジュール自体もファンも内蔵している。高速ドライブを採用した証しだ



前面のLEDインジケーターでID番号が確認できるのはわかりやすく，ユーザー側による割り当ても簡単



ディスクモジュール（写真はLモジュール）の脱着は，付属の鍵を使ってロックを解除してから行なう。それと同時にLEDが消え，簡単に引き出すことができる



今回レビューしたLモジュールの概観。中身は10,000回転のCheetah 9GBで，熱問題対策のためバイオス独自設計の空冷ボディの囲われている

バイオスの「LAGER II」は，高速ハードディスクと電源ユニットを組み合わせたドライブシステムである。ドライブモジュールの交換が可能で，バックアップやディスクアレイなどさまざまな用途に活用できる。

LAGER IIは，電源を搭載したベースユニット(ラック)と，3.5インチハードディスクを内蔵したドライブモジュールで構成される。1台のベースラックには2台までのドライブモジュールを装着可能で，ドライブモジュールは2台の独立した外付けドライブとして使ったり，ディスクアレイとして用いることが可能だ。

ベースラックに内蔵された電源は80Wという大容量のもので，安定した動作を実現するように配慮されている。ファンも大型のものが付いており，冷却の面でも安心できる設計だ。ただ，動作音は大き目で，Power Mac本体とほぼ同じくらいの音がする。動作の信頼性が高いことを考えればよしとすべきだが，もう少し静かでもいいかなという気もする。

ドライブモジュールは，同社の従来製品であるVXRシリーズと互換性を保っているVシリーズと，LAGER IIシリーズ専用のLモジュールの2種類がある。とくにLAGER II専用のLモジュールは，前面に冷却ファンを2基内蔵しており，ハードディスクの発熱に対する処理を確実なものとしている。

ドライブのSCSI IDはモジュールごとにロータリースイッチで設定する。前面のLEDインジケーターでID番号が確認できるのはわかりやすい。動作中の不用意な着脱を防ぐためにキーロック機構が備わっており，保守管理についてもしっかりしている。

モジュールを入れ替えることでリムーバブルドライブのように使うことができるので，機密性の高いデータを記録したモジュールだけを取り外したり，逆にキーロックをかけることで持ち出しを禁止するなど，状況に応じた使い分けができる。電源を入れたままモジュールの着脱が行なえるホットスワップもできるが，フロッピーディスクのように「イジェクトする」のではなく，いきなり回線を遮断するようなかっこうになるのでお薦めできない。SCSI機器は，電源を切ってから着脱するのが基本だ。

モジュールに用いているハードディスクは，UltraWide SCSI対応の4GB／9GB／18GBの3タイプがあり，自由に選択してベースユニットに装着できる。いずれも7,200回転もしくは10,000回転の高速なハードディスクを用いており，転送速度などの実効性能も非常に高い。

ベンチマークテストとして，紹介しているアダプテック社のUltra-Wide SCSI対応ホストアダプターカードPowerDomain 2940UW（P.162参照）を用いてPower Macと接続し性能を計ったところ，ドライブモジュール単体でおよそ20MB／秒弱，同容量のモジュールを用いてストライピングアレイの設定をしたときには38MB／秒という非常に高速な結果を得た。

頑丈な本体に，冷却のこともきちんと考えた設計は評価できる。モジュール形式で大容量のドライブが着脱できるので，リムーバブルドライブとはまた違った利用も考えられる。ただ，価格は高い。とくにドライブモジュールの価格が，同一容量のベアドライブのおよそ2倍というのは，少々納得しにくい。これを冷却や頑丈なシャーシのためと納得できるかが購入の判断基準になるだろう。 ●三谷森



Adaptec PowerDomain 2940U2W（前ページ）を使って，RAID0設定での速度を計測。38MB／秒と，圧倒的な速さを記録した

EIZO

FlexScan T960

調整項目でユニフォミティ調整をサポートした21インチ型カラーディスプレイ

HARDWARE
●
ディスプレイ関連



FlexScan T960の概観。おなじみのデザインで，コストパフォーマンスをアップした，最新のプロ用21インチ型ディスプレイだ



さすがに21インチ型になると，実際に現物を見るとかなり大きく，重量も33kgと移動時に運ぶのは大変である



背面インターフェイス。D-Sub信号入力やBNC信号入力のほかに，同社のオプション品をを使うためのメインテナンスポート（右から2つ目）と，最近のトレンドを反映してUSBポート（最右端）を装備



くっきりと細部まで見えるアパーチャグリル管はなかなかの品質。ただし，残念ながら現存するMac用ビデオボードでは，T960の最高解像度を楽しむことはできない



フロントパネル部。とくに表示サイズを一発調整してくれるAuto Sizingボタン（左から2つめのボタン）は，解像度を頻繁に変更するユーザーにとってはうれしい機能である

こんな人に最適

DTPユーザーやCADユーザーにとって，このような品質に安定感のあるディスプレイはぜひほしいもののひとつだ。FlexScanシリーズ独特のボタンパネルや，こだわりを見せたOSDなどは実際にショップで触わってみる価値があるだろう。

Get Information

開発元・問合せ●(株)ナナオ(076-277-3977)
価格●268,000円
対応機種●カラーディスプレイ接続可能なMac

Specifications

形式●21インチ型RGBカラーディスプレイ
ブラウン管●Super ErgoCoat，55cm型アパーチャグリルタイプ，90度偏向
AGピッチ●中心部0.25mm～周辺部0.27mm
推奨解像度●1,600×1,200ドット
水平走査周波数●30～115kHz
垂直走査周波数●50～160Hz
消費電力●160W，最大200W
寸法●494(W)×486(D)×520(H)mm
重量●約33kg

EIZO（ナナオ）の「FlexScan T960」は，同社の21インチ型ディスプレイとして製品ラインアップの最上位に位置するものとなる。細かな調整機能を備えており，高い表示品質とあいまってプロユースに十分対応できるものとなっている。

FlexScan T960は，同社の21インチ型ディスプレイとして製品ラインアップの最上位に位置するものとなる。本体のデザインは，同社のEシリーズと同じ独特のもので，背面の絞り込みを行なっていない。そのため他社製品に比べて大柄に見える。しかし，上下にチルトしても奥行きが変わらないことや空気対流によるCRTの冷却効果を狙うなど，十分に考えられたデザインといえる。

CRTはドットピッチ0.25mm（周辺部は0.27mm）のアパーチャグリル管を採用している。表示能力は高く，推奨表示解像度は1,280×1,024ドットもしくは1,600×1,200ドットとなる。この状態でも細かい文字がにじむことなく表示され，画質はシャープである。最大で1,960×1,440ドットまで表示できるとスペック表にあるが，これはおそらくPC/ATマシン向けのものであろう。Macには，ここまでの大解像度に対応したサードパーティ製ビデオカードは現存しないからだ。

基本的な状態でも細かい文字がにじむことなく表示され，画質はシャープである。本体前面にある操作スイッチはワンボタンで上下左右の移動と確定を行なう独特のもので，操作感の好みは別れるだろう。

ただ，特筆すべき点は，画像調整項目で，特徴的なのは地磁気の影響による色ムラを軽減させるための「ユニフォミティ」という項目があることだ。あらかじめ方位に応じた設定がプリセットされており，ディスプレイの設置方位に合わせて選ぶことで基本的な調整が行なえるのはユニークだ。21インチクラスのディスプレイはデザインやプリプレスなど色を重視する仕事で多く用いられることを考えれば，この調整項目は備わって然るべきものといえる。ただ，ユニフォミティ調整の本来の目的である画面の輝度ムラを調整することはできないのが残念だ。

同社はErgoColor30という低価格なカラーキャリブレータを発売しているが，Mac本体とT960とキャリブレータをADBで接続すれば，Macからソフトウェアを使ってキャリブレーションが行なえるなど，ハイエンド用途向けのディスプレイシステムとしての機能はしっかりしている。

ハードウェア的には，本体背面にUSBポートを4基備えており，USBハブとしての機能も備えるが，これもMacでは活用が難しい（iMacにこのモニターをつなぐのは非現実的だろう）。このほか，オプションでデザイン的にマッチするスピーカーも用意されている。

シャープな画質に充実した調整機能を備え，しかも価格が20万円台とかなり安価なことは評価できる。以前は50～60万円クラスの製品だった21インチ型がこの価格帯で購入できるようになったことは，とくに業務ユーザーにとって福音といえるだろう。　●三谷　森



はじめてユニフォミティのユーザー調整が可能となり，地磁気による微妙な表示ズレを補正することもできる

D RICOH C-4U

光学3倍ズームレンズ搭載接続キットもセットされたメガピクセルカメラ

HARDWARE
●
デジカメ関連

こんな人に最適
光学3倍ズームレンズを搭載したメガピクセルカメラ。190度回転するレンズユニットに連動してストロボも100度まで回転するユニークな設計。記録画像は良質で非圧縮の高画質記録も可能だ。また，セピアカラーや白黒モード，文字記録モードなど撮影機能も多彩で，ビジネスからホビーまで，さまざまなフィールドで活用できるデジタルカメラだ。

Get Information
開発元・問合せ●(株)リコーお客さま相談室(0120-000475)
URL●http://www.ricoh.co.jp/
価格●84,800円

Specifications
撮像素子●原色132万画素CCD
レンズ●9群9枚(2面非球面)，F2.8〜4.7
ズーム能力●3倍ズーム，5.6〜16.8mm（35mmフィルム換算35〜105mm）
シャッタースピード●1〜1/500秒
記録フォーマット●JPEG(Exif)／非圧縮
フラッシュ●オート(逆光時自動発光)／強制発光／発光禁止
記録媒体●SmartMedia(3.3V，2〜16MB)
バッテリー●単3アルカリ乾電池×4本(充電式のニッケル水素，ニッカドを推奨)
消費電力●ACアダプター5V(オプション)
寸法●136.5(W)×64(D)×34(H)mm
重量●約285g(バッテリー含まず)



グリップ部は厚みがあるが比較的コンパクトなボディである。モード選択のダイヤルは漢字表記でわかりやすい



電源は単3電池を4本使用。バッテリの持ちは比較的よいほうだ



3倍ズームレンズを搭載したDC-4U。ズーム比率以外の仕様は従来機のDC-4Tに極めて近い。レンズ部は前方に100度，後方に90度回転し，ストロボも前方のみ連動して回転する



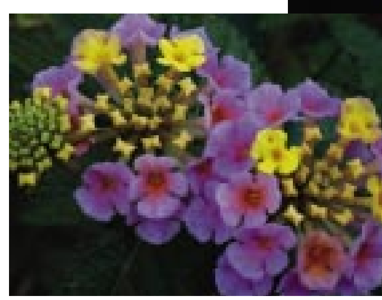
記録媒体は3.3Vのスマートメディア。2MBのものが1枚付属するが，さらに容量の多いメディアが絶対に必要だ



下部から。なお，背面部のモニタは1.8インチのTFT液晶モニタ。光学ファインダはない。別売りのリモコンを利用すればモニタを見ながら離れた場所からセルフポートレートの撮影も可能だ



ストロボを使わない夜間撮影の例。このような被写体ではオートフォーカスが正常に機能しないため，マニュアルフォーカスで撮影した。ホワイトバランスはオートの設定だがほぼ適正に補正されている。シャドウ部にノイズは見られない



マクロモードでは最望遠側に固定され合焦距離は8〜35cmとなる。シャープな画像が気持ちよい。文字記録モードにするとコントラストとシャープネスが強調され，小さな文字もくっきりと撮影することが可能だ

ズームレンズ搭載のコンパクトタイプのメガピクセルカメラ，リコーDC-4シリーズに新機種が加わった。DC-4Uは132万画素CCDを搭載し，光学3倍ズーム／セピア，白黒／文字記録モードなど多彩な撮影モードが特長のデジカメだ。

リコーのDC-4Uは，3倍ズームレンズ，132万画素というスペックを見ると，従来機DC-4（108,000円）の価格改定バージョンのように思われるかもしれないが，実際は光学2倍ズームレンズを搭載したDC-4Tのグレードアップ機といえる製品だ。

ボディはDC-4Tと同一で，液晶モニタも同じものである。音声記録機能は搭載されず，記録媒体のスマートメディアはDC-4Tと同様に3.3Vのみの対応となっている。

DC-4Tとの最大の違いはズーム比率である。わずかな差のようだが実際に使ってみると35mmフィルム換算で35〜70mmの2倍ズームと35〜105mmの3倍ズームでは使い勝手がかなり違う。極端な望遠撮影はできないが通常のスナップ撮影用途ならば不足を感じることはないだろう。

あらたにモノクロとセピアモードによる撮影もできるようになった。30秒〜3時間の範囲で自動撮影を行なうインターバルモードも追加されている。

撮影画像を見るとDC-4と違いはないようだ。画像解像度は1,280×960 pixelと640×480 pixelの2種類があり，それぞれに圧縮率を変えた3種類の記録モードがある。また，圧縮を加えない記録も可能だが1コマで約2.4MBのファイルサイズになる。光学ズームに加え2倍のデジタルズーム機能があるが，これは1,280×960 pixel画像の中心部を640×480 pixelで切り出しているに過ぎない。

画質は原色の彩度がやや高い傾向があるがシャドー部のノイズは少なく階調の偏りも感じらず良質である。

オートフォーカスの精度は高いようだ。とくにマクロモードではシャープで気持ちのいい画像になった。ただし，被写体によってはフォーカスを外すこともあり，特に暗い場合はミスが多い。また，フォーカス検知の動作は少々遅い。このスピードの遅さはその他の機能にも見受けられる。起動時間が約6秒，1コマの記録には約10秒かかる。また，ズームの駆動も遅く，広角から最望遠までの移動に6秒近くかかる。駆動時のゴロゴロという音も興ざめだ。改良を期待したい。

最近のデジタルカメラはフィルム型のコンパクトカメラを追随するように光学ズームレンズの搭載がブームとなっているが，フォルムまで似せる傾向があり，どうもつまらない。その点DC-4Uはデジタルの特性を活かした形態となっている。デザインに対する好き嫌いは別として独自性を重視した開発姿勢は高く評価してよいだろう。

●狩野千英

PINNACLE

miro MOTION DC30 plus

Power Mac G3シリーズに最適化されたハイクオリティビデオ＆サウンド入出力ボード

HARDWARE

●

ビデオ関連

こんな人に最適

Adobe Premiere LE-Jがバンドルされているので，ハイクオリティのビデオ編集を手軽に楽しみたいユーザーには最適な製品。また，大容量HDと製品版Premiereとの組み合わせでプロフェッショナルなビデオ編集を実現することも十分可能だ。

Get Information

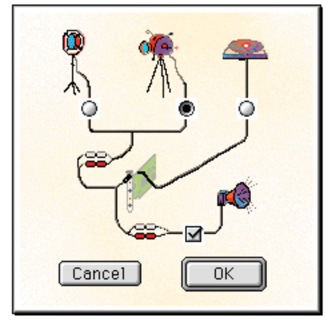
開発元●Pinnacle Systems, Inc.
問合せ●松下インターテクノ(株)お客さまサポート(03-3779-8682)
価格●178,000円
対応機種●Power Mac 7600以上，32ビットPCIバスマスタスロットの空き1つ
動作環境●Mac OS 7.6.1以上，Mac OS 8.5対応。QuickTime 2.5英語版以降，要32MB以上の空きRAMおよび500MB以上のHD

Specifications

形式●ビデオ／オーディオ入出力PCIボード
インターフェイス●32bit PCI(2.1以降)
キャプチャレート●NTSC(最大30fps／60フィールド処理)，PAL(最大25fps／50フィールド処理)
オーディオの録音再生●16bit，44.1kHz
圧縮方式●Motion JPEG(2.2：1～32：1)
データ転送レート●最大8MB/秒
付属品●オーディオケーブル接続用Yアダプタ，Adobe Premiere LE-J CD-ROM，ドライバCD-ROM，ユーザー登録カード，ユーザーガイド







サウンド入出力ソースの切り替え用パネルは視覚的に分かりやすいおちゃめなデザイン



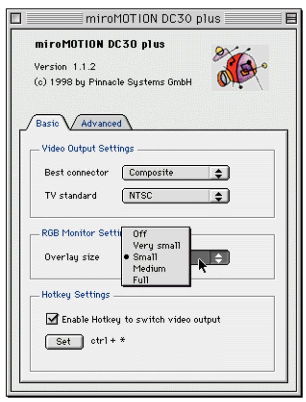
映像の出力切り替えはコントロールバーで行なう



専用ケーブル用のサウンド入出力端子とコンポジットとS-VHSの映像入出力端子を装備している



Premiereで映像と音声の取込みから編集，ビデオへの収録までをすべて行なうことができる



映像関係のコントロールパネルのOverlay sizeで，外部からの映像を表示させる大きさを決めることができ，モニタサイズやスペックにあった設定を行なう

miroMOTION DC30 plusは，Power Mac G3シリーズで最大限の能力を発揮する映像／音声の入出力ボードだ。スペック的にも最小圧縮率2.2：1の高画質映像と16ビット44kHzのCD品質サウンドを取り込むことができる。

Motion JPEGを使用したハイクオリティビデオキャプチャーボードに求められるのはその画質であるが，Power Mac専用に設計されたmiroMOTION DC30 plus（以後miroMOTION）は，Power Mac G3シリーズに最適化した独自ドライバを使用し，640×480ピクセル，60フィールド／秒，最小圧縮率2.2：1，というS-VHSレベルのハイクオリティ映像を取り込むことができる。最小動作システムとしてはPower Mac 7600以上から動作可能だが，最大限の能力を発揮させるにはG3シリーズが必要となる。

ビデオ編集ソフトの定番であるAdobe PremiereのLite版も同梱されているので，このパッケージだけでハイクオリティのビデオ編集が即可能なわけだが，高画質，高音質のデータを扱う分，メモリとHDも十分なものが要求される。メーカー推奨は64MB以上のRAMと8MB/秒以上の転送レートを持つFastまたはUltra Wide SCSIハードディスクとなっており，コマ落ちのない高画質のビデオ編集を行なうためには必須条件といえるだろう。

miroMOTIONのドライバをインストールすると，Premiere用ドライバも同時にインストールされ，これをPremiereのプラグインフォルダに入れればPremiere上でビデオの取り込みと出力を行なうことができる。サウンド入出力ソースの切り替えはサウンドコントロールパネルで行ない，映像の出力切り替えはコントロールバーで行なう。

映像関係のコントロールパネルはコントロールバーからも呼び出しが可能で，このコントロールパネルで入力ソース（コンポジット／S-VHS）の切り替えやMacのモニタ上での映像表示サイズ，ビデオ出力切り替えのショートカットの設定などができる。

コントロールバー上で映像の出力を「Movie to Mac」に設定すると，取り込んだ映像をMac上で見ることができ，「Movie to video」にするとビデオ出力端子につないだビデオ機器に出力される。この状態にしておくと，ムービーは常にビデオ出力されるので，編集素材となるムービーや編集結果のプレビューを出力先のVTRで行なうことができる。また，ムービープレイヤーでムービー再生してもVTRに出力されるので，QTムービーを気軽にビデオテープに収める場合などは，ムービープレイヤーでの再生で十分だ。

ハイクオリティの映像と音声を扱う本格的なビデオ編集において，入力ボードはすべてを左右する重要なポイントである。miroMOTIONはG3マシンにターゲットを絞ることで，十分なクオリティを提供した良品だ。　●石坂アツシ

present

今回も，Macintoshを支援する各社から素敵なプレゼントを提供していただきました。ふるってご応募ください。また，本誌に対するご意見，ご感想などもぜひお書き添えください。

1 iMac発売記念Tシャツ 1名



バックにプリントされたiMacのスケルトンマウスのUSBケーブルが胸までのびている楽しいデザインのTシャツ。iMacファンならぜひとも手に入れたい1品。

アップルコンピュータ(株)／http://www.apple.co.jp/

2 ソムリエナイフ 20名



会員制通信販売カタログ「ハナメール」によるヨーロッパと同程度の価格でワインを購入できるサービスを開始した花正から，キャンペーンプレゼントとして提供しているソムリエナイフをプレゼント。

(株)花正／03-5624-8703

3 SEYBOLD SEMINARS TOKYO バッグ 2名



シーボルドセミナーズ98開催記念バッグ。

http://www.sbforums.co.jp/seybold98/

4 龍角散のパフィット 10名



話題の甜茶エキスやナチュラルハーブを配合したノドにやさしい健康パイプ。記念やタバコの吸い過ぎに。

フカシロ商事(株)／03-3851-2171

5 痩草茶 5名



ビタミン，ミネラル，食物繊維が豊富に含まれる天然野草茶。

スリム・ファクトリー／0120-3333-74

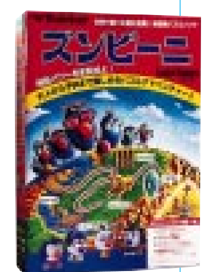
6 Soft Windows98 1名



PowerMac上にWindows98 Pentium MMX PCの環境を実現するソフトウェア・ソリューション。

エムシーパソコン販売(株)／03-5802-8998

7 ズンビーニ 1名



完成度が高くて面白いパズルの連続！大人から子供まで論理的思考力に磨きをかける世界で数々の賞を受賞した新感覚パズルソフト。

(株)インタープログ／03-3288-1363

8 USB対応3.5”2HD フロッピーディスクドライブ UFD-01 for iMac 1名



iMac本体のUSBポートに接続して使用する1.44MB/720KB型フロッピーディスクドライブ。電源は直接USBポートより供給されるので，外部からの電源供給は不要。iMacにぴったりのスケルトン・ボディ。

ヤノ電器(株)／078-993-0007／http://www.yano-el.co.jp

9 生命の起源 2名



迫力の3DCGアニメによって地球上の生命の起源である古代の生き物たちがよみがえる。カンブリア紀から白亜紀まで，5億年にわたる海洋の世界へタイムトラベル！

日本経済新聞社／03-5255-2826

10 内芝製作所スピーカ COZO 各1名



赤・青・黄の スケルトンボディ・スピーカで部屋にアクセントを。

(株)内芝製作所／06-551-5771

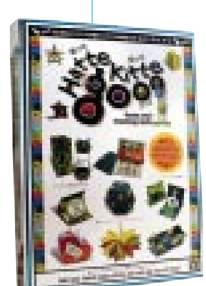
11 日本アイオメガ iMac/PC両対応 USB ZIP ドライブ 発売記念スケルトンバッグ 5名



USB ZIPドライブ発売記念のノベルティグッズ。中に入っているMACLIFEはプレゼントではありません。念のため。

日本 アイオメガ/03-5467-2854

12 Hatte Kitte goo 「貼って切ってグー!」 1名



簡単な操作でオリジナル小物入れやグリーティングカードを作ろう。

エーアンドピーコーディネータージャパン(株)／03-5454-0920

●応募方法

巻末の綴じ込み読者はがきに，ご希望のプレゼント番号をご記入ください。CD-ROM MACLIFEに収録の「読者メール&資料請求テンプレート」にご記入のうえ，maclife@bnn.co.jp宛の電子メールでも応募できます。申し込み締め切りは，99年1月17日です(当日消印有効。メールは当日到着分まで)。なお，当選者は99年3月号にて発表させていただきます。

From A New World

世界のファインダから





大通りに張り出すネオン。2階建てバスの天井スレスレに漢字と英語が並びます



中野 嘉子さん
Yoshiko Nakano

大学助教授。昨年4月から香港城市大学で，異文化間のコミュニケーションを教えています。アメリカ留学時代にLCに出会って以来，7年間Macを愛用。現在の相棒はPowerBook520c。来年早々「Reporting Hong Kong」という英語の本を出します。香港返還を各国のメディアがどう伝えたかを，オーストラリア人と一緒にまとめてみました。

アジア有数の観光都市 最新香港トレンド事情







大学生のロッカー。木村（モクチュン）拓哉と松たか子は人気抜群。桜桃小丸子（ちびまる子ちゃん）も顔をのぞかせます

今回は中国に返還されて一年経った香港から，中野嘉子さんのレポートをお届けします。

香港が中国に返還されてはや一年半，大陸から風が吹いてくるかと思えば，怒涛のように流れ込んできたのは日本のモノ。トレンディドラマもキティちゃんもパフィも，日本でヒットすれば間髪入れず直輸入。日本で放送している木村拓哉，中山美穂の「眠れる森」は数日のうちにあらすじが大衆紙に載り，翌週には海賊版のVCD（CDの形をしたソフト）になって店頭へ。テレビで放送されてもいないのに話題になり，大学の廊下で生徒に「『眠れる森』って日本で評判どうですか？」と尋ねられ，日本人の私が「何それ？」と聞き返す始末です。

学生用のロッカーの扉には広東ポップの明星（スター）のポスターに混じって，キムタク，松たか子が幅を利かせ，ドラえもんとちびまる子ちゃんも負けていません。この11月ついに日本の偶像（アイドル）とキャラクターグッズだけを売る「日本城」という雑居ビルまで登場しました。

日本ブームは香港名物の七色の看板にも拡がりつつあります。「美少年」は日本風のラーメンとお寿司を出す店，旺角（モンコック）という新宿歌舞伎町と原宿竹下通りを合わせたようなところにオープン。その「美少年」の看板文字がお江戸の「勘亭流」なのです。勘亭流というのは歌舞伎の看板や相撲の番付に使われる書体で，今から220年の昔，書道の先生をしていた岡崎屋勘六が中村座の看板に書いたのがその始まり。日本ではたいてい白地に墨で書いてあるので，異国の青や黄色の看板に赤で描かれてもピンときませんが，アメリカ人に「あれは寿司屋のフォントだろう？」と言われて目から鱗が落ちました。勘亭流は香港ではまだ新顔。ここ数年中国のコンピュータソフトにフォントとして組み込まれるようになり，伝統を背負った書体から，目を引くトレンディなフォントに生まれ変わったのです。

日本風ラーメン屋さんと回転寿司は香港ではトレンディ。もともと中華そばであるラーメンのどこがおしゃれなのか？とも思うのですが，香港と日本のラーメンは，スープ，麺，具から器の大きさまで違い，その目新しさが人気です。回転寿司はテレビのお笑いゲーム番組が，わさびをどっさり入れたにぎり寿司を罰ゲームにして大ブレイク。これまで高嶺の花だった日本食は身近になり，デートコースに定着。ラーメンと寿司チェーン店は手軽

学生運動の立て看板。「本学年活動計画」が勘亭流。その下に「南京大虐殺を忘れるな」





「美少年」の文字が勘亭流。人気メニューは鰻の蒲焼きののったラーメンと生鮭の寿司



大きい文字は当て字で「がんばれ」。隣は「大ブレイク！焼きたてベルギーワッフル」



オシャレな勘亭流。イタメシ屋の看板にも登場。「意大利」はイタリアです

さが受け，不況に喘ぐ香港で店舗数を増やしています。そして，店先を飾る看板では美少年にかぎらず勘亭流が大活躍。

「食の道」という黄色い看板は，香港風串焼き屋さんです。何やら難しい看板の文字は当て字で「がんばれ」と読みます。これはウッチャン・ナンチャンのTV番組「炎のチャレンジャー」のこと。地元のテレビが“これができたら100万円”を再編集して流していて，香港での番組名が「がんばれ」。串焼き屋さんは人気番組のタイトルをそのまま店の名前に頂戴してしまったわけです。「道場」も和製語なので「がんばれ・食の道場」は，日本語がわからない人にはチンプンカンプン。でも，「ああ，テレビのあれね！」と要は雰囲気。ひらがなの「の」も人気者で，品質の良さを強調します。たとえば，ダイエット食品の箱に「日本医院指定の痩身食品」といった具合です。

勘亭流のトレンディ，おしゃれというイメージは，日本製品を離れて一人歩きを始めています。タイルの内装がおしゃれなイタリア料理屋の看板にも勘亭流。エスニック，レストラン，ブティック，美容院，エステサロンに掛かる看板にも丸くて太い文字が並びます。勘亭流の波は大学のキャンパスにも押し寄せ，学生運動の「南京大虐殺を忘れるな考察団」と書かれた立て看板の見出しも勘亭流でした。皮肉な取り合わせですが，ここまでくれば，日本離れも本物。岡崎屋勘六さんも，きっとあの世で目を丸くしていることでしょう。

香港のMac事情

コピー天国香港は，これまでアップル不毛地帯でした。Macユーザーはグラフィックデザイナーとお金持ちだけ。小さなショップが68軒ほどひしめきあう旺角電脳中心（モンコック・コンピュータ・センター）でもMacを扱っているお店はたったの2軒，ホームページのデザイナーでさえ「Macはハードもソフトも海賊版が手に入らないですからね」と冷めていました。

そんな香港に「10月17日iMacが上陸!」。日本のNTTにあたる香港テレコムが販売に乗り出し，Macがようやく身近な存在に。ショールームは人垣ができ，販売員さんは「売り上げは上々。今朝から2台売りました」。発売日にたったの2台!?と日本との温度差を感じますが，iMacの説明会は大盛況。

気になるお値段は10,480香港ドル，11月初旬のレートなら16万円前後，香港にもようやくリンゴの木が根付くかもしれません。

香港のMac販売店情報は，http://apple-club.com.hkをご覧ください。



香港テレコムのショップ。いたる所にありますが，たいてい大通りに面していて便利



iMac販売員のお兄さん。「3週間で44台売りました。子供用にという方も多いですよ」



iMacのローンの申込書



大学で行なわれたiMacの説明会。140人が集まって大盛況

「ゴメスの、短いような長い1日」

異才山田ゴメスが、独自の感性でデジタルカメラのイケてる使い方を探ってきたこの連載も、いよいよ今回が最終回となった。
憧れのアムス行きを断念したゴメスは都内で今日もお仕事に励むこととなった。わがままなギャルギャルに囲まれ、今日もウハウハのはずが・・・・・。そう、いつもいつもおいしい思いをするとは限らない。
今回は、デジカメ絵日記としてある日のゴメスの1日を日記形式で紹介しよう。

デジカメが僕にとっていかにありがたいかをレジャー編，ビジネス編に分けて書かせていただいたこの「デジカメ高座」であるが，メカに精緻しているMACLIFE読者の皆様を前にしてこんなテキトーなことやってていいの？　なんて恐縮しちゃってもいるんだが，今回でおしまい！　ということで，もう少しだらだらとイカせていただきたいと思う。もう少しつき合ってやってくださいませ。

最終回は特別編としてアムステルダムの街から，その美しい風車やチューリップの画像をお送りしよう……って，今回マジそーいう予定だったんだが，結局，仕事が年末進行に入っちゃって行けなかったんですよ，アムス。チクショー！　行きたかったぜ，アムス!!　飾り窓と世界で一番平均身長が高いこの地の屈強な男たち……ではなかった……美しい風車やチューリップ……そんなメルヒェンな休日（ホントは仕事もからんではいたんだが）がどんな現実へと突き落とされてしまったかを，最近はじめた「デジカメ絵日記」を通じてお届けしよう。皆様がお届けして欲しくなくても（おそらくお届けしてもらいたくはないだろう）お届けしよう。

僕は記憶力だけはけっこう自信があって，今だにスケジュール帳というものを持ち合わせていない。

たまに年の初めなんかには，「今年こそ規則正しい生活を送ろう!」とか，初日に向かって決意したりして，その一貫としてソニプラあたりでギャルウケしそうなスケジュール帳を購入したりもしたんだが，いかんせん全部憶えちゃってるんですね。この日は何があるかってことを……まだ単純など忘れによるすっぽかしってしたことありません。僕の記憶では……。

したがって，わざわざ憶えてるモノを書き込むのが面倒臭くなっちゃって，しまいにはすでに終わった事柄をスケジュール帳にあわてて書きうつす始末。いわゆる「日記」になってしまうわけですよ。もちろん，そんな風じゃ長続きするハズありません。僕の家の引きだしには1月のページだけが辛うじて埋められているまだ新品のスケジュール帳が5，6冊眠っているのです。

ただ僕，そんな反面，終わったことは見事にすっかり忘れちゃうんですよ。さほど実生活に支障はないんですが，何かのアリバイ工作をするときに困っちゃうことがあります。全然つじつまが合わなかったりして。まあ，そんなもんする必要がまったくない清廉潔白な日々を送ってたらノープロブレムなんですが，35歳にもなればあるんですよ。一つや二つ灰色な部分が……。

で，せっかくデジカメがあるんだから一日一日の出来事をメモ代わりに撮ろうかと……そんなことを思い立って「デジカメ日記」を最近はじめたのです。

とりあえず，本来ならアムスへ旅立つはずだった「11月21日」のデジカメ日記を公開してみよう。

【AM 9：00】

某ヤング男性総合誌の撮影のため，都内のスタジオに集合。今日は，誌面で彼氏を募集してくれる女のコをイッキにまとめ撮りする予定。総勢なんと，20人。一見，ウハウハと思われがちな現場だが，こんだけネーチャンが狭い空間にすし詰めされるとさすがに疲れてしまう。1日4，5人が一番ほのぼのと酒池肉林感を楽しめる人数なんじゃないかと僕は考える。

【AM 9：30】

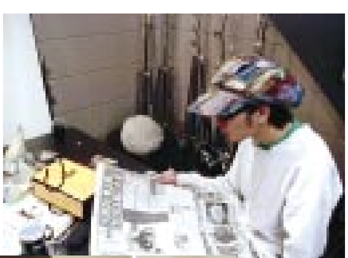
30分遅れでスタジオに到着。

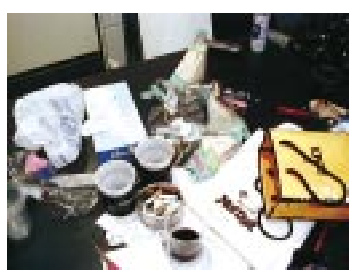
「ゴメスさん，たまには時間通りきてくださいよ！」と編集から軽い嫌味を言われる。女のコはすでに2，3人メイクに入っている。僕のアシスタントはやることもなく，ニッカンとFRYDAYを読みふける。コンビニで買い込んできた朝食はすでに食い散らかされている。あいかわらず殺伐とした雰囲気だ。みんな，朝はホント不機嫌……。

【AM11：00】

女のコ全員が漏れなくそろう。素人に毛が生えたクラスの女のコの撮影ゆえ，スタッフサイドは通常，数人のブッチを予想して多めの人数を手配する。ここまで完璧にそろってしまうと逆に困ってしまう。メイクルームは

→やる気のなさを体中でうったえかける「GOMECHAP」組員・村橋ゴロー君と食い散らかしたブレックファーストの残がい







←タコ部屋みたいな控え室で延々待たされるギャル軍団。おそらく女子高とかもこんな感じの退廃的な空気を醸し出してるに違いない



↑禁断のメイク室を激写！　この部屋から出てきた数人のギャルは別人のように変身したりも。人数を把握するのが余計にややこしく

最終回 短期集中連載

うろおぼえ デジカメ高座



山田ゴメス
小学生向け雑誌から，子供厳禁のアダルト雑誌まで10数本の連載を持つ，人気ライター。イラストレイターとしても活躍。主な著書に，『バカはサイレンで泣く』扶桑社／共著，『Tシャツ先生』アスペクト／共著他。

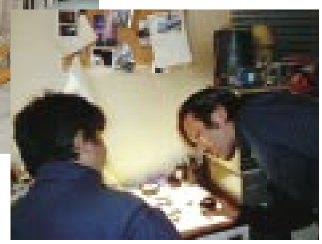
→撮影待ちギャルの谷間を隠し撮り。みんなもう冬だというのにフツーにこんな服をマジで着ている。乱れた現在社会を憂う一瞬……

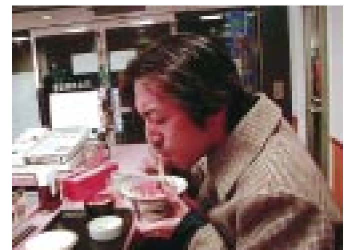






↑ヨダレをたらして寝屁をしながら熟睡しているところを事務所員に撮られる。寝てるところって一番無防備だから恥ずかしい……







↑この日は気分を変えて「らんぷ亭」に。いつもはモチロン「吉野屋」。らんぷ亭はいろんな定食があるのが魅力。ただ黙々と食べる

→ファンタジックなクリスマスイルミネーション。こーいうのを見てると，たとえ今いてもいなくても彼女が欲しくなりますな……



満員。椅子も足りないので女のコがあちこちの地べたとかに座って，どーでもいい話に花が咲く。

ああ……空気が薄い！

「すみませーん。撮影何時くらいに終わるんですかぁ？　2時からやくそくあるんですけどぉ……（コギャル語風に平坦に読む）」

なんていい出す女も出てくる。こーいうのが一人出てきたら「早く帰りたい病」はあっという間に伝染する。

「アタシもぉ～（平坦に）」「アタシもぉ～（平坦に）」という声が次々と飛び交う。

「事務所には5時までって約束で来てもらってるんだからワガママ言うんじゃない！」と，気の短い編集が喝を落とす。静まりかえるスタジオ内。重い空気が漂う……。

【PM12：00】

メイクに手間取ってまだ撮影がはじまらない。ライターもやることがないので，MACLIFE読者の皆様へのサービスカット用に女のコのオッパイ写真をデジカメに押さえる作業に入る。ファインダーをのぞき込まなくてすむというデジカメの機能性と3倍ズームのおかげで思った以上の成果を上げることができる。それにしても今ドキのヤングギャルは発育してまんなあ……。

【PM12：30】

ようやく第一陣のメイクが完了。あとはパン工場のようなオートメーション的流れ作業が延々続くだけである。

【PM5：00】

ほぼ予定通りに撮影は終了。強引にケツだけは合わせる怠け者特有のチームワークが見事に功を奏した形となった。

今日の正午が締め切りの原稿がまだUPしてないので，すぐ事務所に戻る。

【PM5：30】

事務所に到着。だが，慣れない早起きのせいか，猛烈な睡魔に襲われる。ソファーでちょっと横になるだけのつもりがいつの間にか熟睡。

【PM8：00】

ハッと我に返って飛び起きる。かなりヤバイ（平坦に）。30分で原稿を仕上げる。火事場のバカ力ってやつだ。

「ゴメスさんはいつもきっちり半日くらい原稿が遅れますね」と，チクリ。ひたすら平謝り。

【PM9：00】

事務所員がぼちぼち顔を出しはじめたので，打ち合わせ。特にこの時間に，と決めてたわけではない。これくらいの時間にみんな，何となく寄りついてくるのだ。

【PM10：30】

腹が減ったので，牛丼を食いに行く。アムスに旅だったはずの自分と照らし合わせたら急に虚しくなってくる。

帰り道にある雑貨屋にふと目を向けてみると，すでにクリスマス用のイルミネーションが……あまりにキレイだったのでついデジカメにおさめてしまう。

「今までクリスマス，まともにクリスマスったことがないなあ……」などと，感傷にひたっているといきなり猛烈に糞がしたくなる。猛烈に牛丼を食ったせいだと思う。腹に刺激を与えない程度の小走りで事務所に戻る。エレベーターの中でベルトを外し，トイレに駆け込みズボンをせわしなくおろす。半立ちのまま脱糞。パンツに少しだけくっついてしまったようだ。その様をデジカメにおさめるのはさすがにやめにした。

CD-ROM Review

文●宮澤誉樹



「夢」,「狂」,「童」などをキーワードに黒澤明の世界を探っていく



「八月の狂想曲」撮影時のインタビューを収録。絵コンテや作品について語られている



色鮮やかな絵コンテ。本人のサインとシーンのイメージをメモしてある。額に入れればまさに絵画だ



絵コンテのイメージの世界が，実際の映画でどのように再現されているかが一目でわかる



馬や人などのジャンルに分かれて，すべて黒澤明の絵コンテに演出を加えて動かす形式になっている

美神との饗宴
黒澤明DESKTOP ART

今は亡き世界の巨匠，黒澤明の世界を満喫

インターリンク（株）／03-3424-8110／2枚組6,800円／Mac & Win

黒澤明監督の晩年の5作品と，構想はあったが最終的に撮影されなかった作品の絵コンテを中心に構成された製品。2枚組のうち，1枚目はデスクトップアクセサリー集，2枚目はバーチャルミュージアムだ。

アクセサリー集にはアイコン，マウスポインタ，スクリーンセーバなどが収録されており，Macを黒澤の世界で彩ることができる。

バーチャルミュージアムは黒澤の絵コンテの中に入り込んでしまったような錯覚を与える，VRを駆使した「IPIX・VRミュージアム」。キーワード，作品で検索できる200点の絵コンテとストーリーボード，黒澤語録を集めた「アートギャラリー」。実写スチールと絵コンテを比較した「映画×絵コンテ」など黒澤の世界をさまざまな手法で再現。

圧巻なのはオープニングで，絵コンテを元にして4分にも及ぶオリジナルアニメーションを作り出している。あえて難点を挙げるとすれば，黒澤が作品制作の手段として使用した絵コンテを，デジタル作品に仕立てようとしたために少々無理が生じていることだろう。絵コンテが絵画として鑑賞できるレベルにあるので，もっとじっくりと見せることを考えてもよかったように思う。

もともと，画家を目指していた黒澤の絵コンテは，その色使いや雰囲気を伝える上でスタッフにもとてもわかりやすかったのではないだろうか。その証拠にこのCD-ROMに収められている絵コンテと実写スチールの比較では，見事なまでに同じ場面が作り出されている。

彼は映画監督として，職人であり，天才であり，同時にすばらしい表現者でもあった。日本映画産業の天国から地獄までを見てきた彼は，一体どんな気持ちで晩年を過ごしていたのだろうか？　彼の死後，黒澤ワールドを再現するCD-ROMがいくつか発売されているが，ある会社が黒澤のCD-ROMを制作するにあたり，リチャード・ギアやジョージ・ルーカスなどハリウッドの黒澤映画を愛する映画人たちにコメントや資料提供を求めた。すると，権利関係にうるさい人々がすべて「黒澤のためならロイヤリティーも使用許可もいらない。ただ，彼のために良いものに仕上げてくれ」という内容の返事をしてきたそうだ。

このエピソードは，黒澤明が「世界のクロサワ」といわれることを如実に表わしている。これだけ世界中の人から愛された日本人が他にいただろうか。21世紀を目前にして20世紀の偉人たちが次々と亡くなっていく。華やかな映画の世界では，その最期も華やかに報道されるので印象深いのだろうが，ここ数年特に映画人の死が目立つ。彼の死を前にして「黒澤さん，待っていてください。もう少ししたら僕もそっちに行きますから，その時はまたたくさん映画の話をしましょう」と言っていた淀川長治さんも後を追うように亡くなってしまった。

日本映画の黄金時代を支えてきた人たちが少しずつ減っていくのは非常に悲しいことだ。改めてここにお二人をはじめ，銀幕の世界を彩ってきた人たち，我々に夢を与え続けて亡くなった人たちのご冥福をお祈りしたい。

森高千里 サファリ東京

不思議の森高ワールドにどっぷり浸る

(株) オラシオン／03-3481-8760／4,800円／Mac & Win



プリクラのような画面のインタビュー。すべて撮りおろし


メニューは森高が作詞している不思議な部屋



8曲収録のビデオクリップから



自分で編集できる未公開映像いっぱいのライブ映像



森高の音楽を題材にしたゲームが3つある。音楽神経衰弱とでもいったらいいだろうか

森高千里の第2弾CD-ROM。彼女が歌詞を考えている不思議な部屋がメニュー画面になっている。収録されているのはビデオクリップ，ライブ映像，CM，撮りおろしのインタビューとゲーム。まさにインタラクティブミュージックビデオといった感じだ。8曲収録されているシングル曲では，ビデオクリップとCM，インタビューを見ることが可能で，インタビューではその曲への思い入れや，作った背景などがを聞くことができる。自分で編集も可能な3アングルの映像が収録されたライブ映像が3曲。当然，未公開映像もいっぱいだ。ゲームは3種類用意されており，どれも森高の曲を使ったシンプルだがちょっと難しいハマるゲームばかりである。デビュー以来の元気な森高が前面に出た，見ていて楽しくなる製品だ。彼女のファンはもちろんのこと，そうでなくとも森高ワールドを覗いてみたい人にはお薦めの1本だ。

この作品のライブ映像を見ていると，改めて森高千里は音楽が好きなんだなあと思う。目がイキイキしているのだ。彼女が歌を始めた頃は，お姫様のような衣装で美脚を惜しげもなく披露し，変な歌を歌う人だと思っていた。しかし，当時の「ハエ男」などは今では彼女の定番になっている。人形のように自我を殺して微笑んでいるアイドルの存在を切り崩していった先駆者ともいえる。これも，彼女が音楽好きであるがゆえに成しえたのではないだろうか。「雨」の頃からは確実に女性のファンも増やし，今では男女を問わず人気のアーティストになった。微妙な乙女心を表現した歌では第一人者である。この作品のように新しい試みにも積極的で，見ていて清々しさを感じる。森高千里はこれだけ長い間活動していながら，型にとらわれず今後が楽しみと思わせるから凄い。今後も積極的な活動を期待したい。

生命の起源 海から生まれた古代の生き物たち

古代へタイムトリップ。学術的価値も高い古代生物図鑑

日本経済新聞社／03-5255-2865（FAX）／8,000円／Mac
Win版は別売。問い合わせはFAXかEメール：pub_mm@nikkei.co.jp


古生物たちの身体のしくみがわかりやすく理解できるように工夫されている


古代生物学者になったつもりで動物たちのルーツを探ろう

まるで生きているかのように動く3Dグラフィック



「MILIA'97」で金賞を受賞した話題のCD-ROMが日本語化された。5億年前という途方もない過去に地球上に存在した生物たちの記録。それがこの製品だ。特に化石が発掘されている生物の歴史，身体のしくみ，想像できる範囲の生態系など，太古の地球上生物について詳しく，わかりやすく解説されている。「ガイド」「生命の誕生と進化」「資料室」「パンテオン」「系統樹」「化石の研究」「観察室」「タイムトラベル」という8つのパートから構成されている。各々のパート内もさらに詳細な内容に分かれており，このCD-ROMを閲覧し終えると，にわか古代生物学者気分になれる。本当にこんな生物が実在したのか？ と疑いたくなるようなものから，今でも似た生物が実在するものまで，全部で113種類の動植物が収録されている。残された資料を参照し，5億年前の生物たちの生活が3Dグラフィックで再現されている。動きも非常に滑らかで，まるで自分がその時代に生きているかのような驚きを感じる。自分で化石を調べ，どの生物のものかを当てるクイズ形式のパートも用意されており，読書ガイドもついていて，このCD-ROMを入門にしてより詳しい古代生物学の世界へと興味を深めることもできる。デニス・プラッシュ氏監修のもと，パリ国立自然博物館のダニエル・グジェ氏の学術考証，国立科学博物館の真鍋真氏による日本語版監修なので，嘘やフィクションの世界でなく，事実に基づく学術的な製品である。エコロジーを考える上でも参考になるのではないだろうか。たまには太古の海へ思いを馳せて，ロマンに浸ってみてはどうだろうか。

CD-ROM Review



このふたりが楽しくていじわるなゲームを売ってくれるトニーとポジ



大賞受賞作品。シンプルなおちゃらけゲーム



見ていて苦しそうなあうちくん。しかし背中のゼンマイをまくと・・・

インタラクティブ玩具店

ブラックユーモアあふれるゲームに思わずニヤリ

(株) ソニーミュージックエンタテイメント／03-5792-7685／5,000円／Mac & Win

96年度のデジタル・アーティスト・オーディションで大賞を受賞した姉川たくが制作した作品。大賞受賞作である「チビシンガーズ」をはじめとする10種類のゲームとオリジナルストーリーで遊べる。トニーとポジのふたりがやっている玩具店でさまざまなゲームを試して，気に入ったものを購入するという設定。玩具店という発想は，気に入ったゲームをハードディスクにインストールできるからだろうか？ どのゲームも単純明快で暇つぶしにはぴったりだ。玩具協会から追放されたふたりの作るゲームは，どれもブラックなユーモアにあふれ，マウス操作のリアクションを見て楽しむタイプのものばかり。おまけに出し惜しみして，最初は4つのゲームしかない。特定の条件をクリアすると残る6つのゲームにたどりつける。つまり，謎解きの楽しさも加わることになる。特に10個めのゲームを発見するのは難しい。各々のゲームを遊び倒した人だけが新しいゲームを楽しめるとだけ言っておこう。ゲームは子供でも楽しめるが，作りは大人向けになっている。いじめて犬「あうちくん」の人形付きもあるのでお好みの方はどうぞ。

BIRDwatching and watchingSTAR

アウトドア入門用。都会の喧騒に疲れたら…

(株) 金羊社／03-5482-7827／4,500円／Mac & Win
販売は (株) SME・インターメディア／03-3266-5771

野鳥と星の観察入門のCD-ROM。図鑑や写真集的要素よりも実用性のある情報を重視しようと試みている。メニューに「How to」があるのが特徴で，画面のデザイン，操作方法はシンプルで使い勝手は良いが，アウトドア上級者には情報量が物足りない感じがする。野鳥観察に関しては，参考文献やグッズの紹介など最低限の情報とワンランク上へ進む方法まで入っているので，初心者にはわかりやすい。分布図やカレンダーを見ると，いつ頃どこでどんな野鳥が見られるか一目瞭然になっている。ただし，星のパートにはせめて四季の空の基本天体配置程度の情報を入れてほしかった。

アウトドアというと夏のイメージが強いが，空気が澄む冬は星がよく見える。越冬のため日本に来る渡り鳥も多く，冬は野鳥観察にも面白い季節だ。寒さで出不精になりがちだが，防寒さえしっかりすれば，新しい発見がたくさんあって，アウトドアには楽しい季節。わざわざ出かけたくない人は，ぜひ帰省の際にでも空を見上げてみよう。子供の頃はあたりまえに思っていた景色が違ったものに見えてくるだろう。



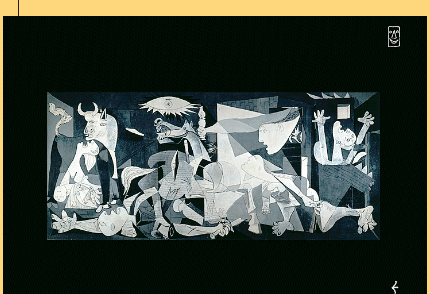
達人によるHow toが最大の特徴



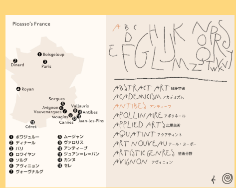
天体写真は根気が勝負。1時間に15度回転する星たち



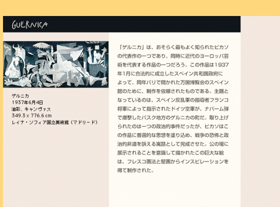
初心者向きの30種類の野鳥の情報が収録されている



なんといってもこの「ゲルニカ」はピカソの代表作



彼の作品はもちろん，彼の息吹まで，できるだけ紹介しようと試みられている



各作品の解説は時代背景や，当時のピカソの心理状態まで紹介されている



これだけの作品を見る機会はめったにない

Picasso 〜20世紀最大の芸術家〜

天才ピカソの息遣いを間近に感じてみる

NECインターチャネル／03-5440-0762／8,800円／Mac & Win

天才芸術家パブロ・ピカソの生涯と作品をわかりやすく解説。17の代表作を中心に約500点の絵画，版画，彫刻などの作品を収録。「NOTE BOOK」では代表作とともに同年代の作品，その背景，彼の生涯に関連した項目を解説。「THEMES」では作風や年代で区切られた作品群の閲覧が可能。「OVER VIEW」では演出のついたスライドショーでCD-ROMのコンテンツ全体を見せてくれる。読み込み時間が短くストレスを感じないのも好感が持てるところだ。日本語化の監修には国内にピカソ館を持つ，箱根・彫刻の森美術館があたり，ナレーションは俳優の山下真司が担当している。解説も初心者から専門家まで幅広い層にわかりやすく親切な内容になっている。

ピカソというと，あのどちらを向いているのかもわからない不思議な構図の絵画が有名だ。1881年に誕生し，17歳で天才の片鱗をみせた「科学から慈愛」が初期の代表作になる。その後，激変する時代や幾多の人々や作品との出会いに影響され，どの時代，どんな作風においても代表作を作り上げた希代の天才だ。歳をとると共に理解が深まる彼の作品にはまさに人生が描かれている。



かわいさと美しさを
併せ持つ，まさに天
使のような少女だ

映画女優吉永小百合の軌跡
美・少女の瞳/瞳・乙女の唇

時を越えた永遠の美少女・吉永小百合の世界

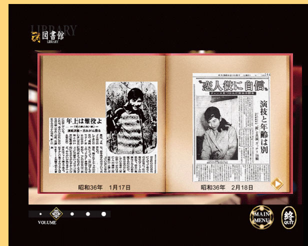
東芝EMI（株）／03-5512-8660／各2枚組7,800円／Mac＆Win

先月紹介した「石原裕次郎の軌跡」と同じ日活倉庫発掘シリーズの第2弾。2枚組で，1枚目は彼女の15歳から18歳まで，2枚目は18歳から31歳までという構成になっている，合わせると彼女が日活在籍時代に出演した全80作品の貴重なムービー，スチールなどが見られることになる。当時の新聞記事やブロマイドなども収録。コレクターズアイテムであるとともに，貴重な資料でもある。メニューは彼女のイメージを重視してか，映画館，喫茶店，図書館など，かつての高校生のデートコースのような初々しい建物が使われている。

さすがに声に出る年齢は隠せないが，彼女を見ているとこの世には不老不死の薬でもあるのではないかと思ってしまう。今でも15歳当時の面影どころか，ほとんどそのままの美しさを保っている吉永小百合はまさに永遠の美少女だ。あのオードリー・ヘップバーンでさえ,晩年は「ローマの休日」の面影がなかったことを考えると，現在CMで流れている最新作の予告編は体型の変化すらほとんどなく，美しさを超えて恐ろしさすら感じる。彼女の少女時代を知らない世代にも一見の価値はある。



主演，助演にかかわらず，出演全80作品の名場面集を収録



当時の新聞。拡大して記事の内容まで読むことができる



こんなシーンもあったんですね

妊娠中から出産までの素朴な疑問をQ&Aで紹介





動画だから説明がわかりやすい。そんな項目を特にピックアップしてムービーで紹介している



ストレスは大敵。時には発散しないとダメ。でもやりすぎには注意

ベビカムワールド

初めての出産。疑問や不安もこれで安心

（株）デジタルブティック／03-5457-7563／1,900円／Mac＆Win

「月間ベビカム」というフリーペーパーをご存じだろうか。核家族化が進み，病院では病院の都合に合わせた出産を推進している現代では，第一子の出産は不安なものである。これは，そんな妊婦の不安を解消すべく刊行されているフリーペーパーだ。しかし，紙面では動きを伴う動作の説明が難しい。そこでCD-ROMが登場した。内容は，出産経験者が出産にまつわるさまざまな質問に答える「インタビュー」，妊婦体操や授乳法などを解説した「ビデオライブラリー」，一般的な質問をクイズ形式にした「チェックユアセルフ」，妊婦に大敵のストレスを発散するための「ゲーム」の4項目で構成されている。実にシンプルな内容で，価格の手頃さもうれしい。出産を控えている夫婦はもちろん，将来子供が欲しいと考えている人まで，ぜひ手元に置いておきたい1枚だ。

女性の社会進出が進み，夫婦共働きの家庭が増加する現代では，少子化問題はあたりまえのことかもしれない。しかし，人間も生物。人生の一時期には自分の子供を残したいと考えたりする。そんなときにはこの製品を思い出そう。しかし，あまり長時間パソコンの前に座って電磁波を受けるのは良くないので注意が必要だ。

新版　ポケット
超音波アトラス正常画像編

動画情報を満載した定番の医学入門用CD-ROM

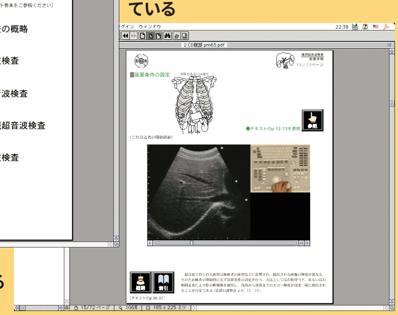
（株）秀潤社／03-5485-7715,03-5469-2404　FAX／3,600円／Mac
問い合わせはFAX対応。秀潤社電話は03-3409-6121（代）

定評のある医学入門書がCD-ROM付きで生まれ変わった。医学の世界では動画情報は重要だ。これまでの書籍では，動画情報のうち，一番重要な部分のみを図版で紹介して文章で解説していた。しかし，この製品では動画情報はそのまま再生される。つまりわかりやすい。医療に使われる機器がいくら進歩しようと，人間が正しく使えないと意味がない。そこで書籍がデジタル化され，元来ふたりの医師の時間を割いていた作業をひとりで行なえるようになった。一般人が検査を受ける場合でもこの本を見れば，自分の超音波診断の際に医師が真実を隠しているかどうかわかるかもしれない。

この本はAcrobatを使って閲覧するようになっている。書籍の全頁がデジタル化されており，紙媒体がなくともすべての情報を得ることができる。だが，医療にミスは禁物。検索すると必要情報しか見られないデジタルメディアだけでは危険なため，紙媒体もそのまま付いている。決して一般向きの製品ではないが，こういうものを通して最新医療や自分の健康について考えてみるのも良いのではないだろうか。



難しい言葉が並ぶが，部位ごとにわけ，明確でわかりやすい構成になっている



該当する動画情報がその場で見られるので理解しやすい



MYTH IIのインターフェイス。各キャラクターを選択して，移動や攻撃を指示する。ドラッグして集団をまとめて指示することも多用される。ウォーリアなど接近戦部隊は，集団で行動した方がダメージを受けにくいのでできるだけ密集隊形で，弓部隊は射程距離があるため，横に広がった方が有利だ



今回追加された屋内モード。通路やドア，壁など死角が発生しやすいため，部屋に突入する場合には，視点を移動させて十分なチェックが必要だ



斧を使う攻撃が得意なキャラクターは，遠距離からドワーフの火炎ビンや弓部隊でダメージを与えておき，近づいたらバーサーかやウォーリアでとどめを刺すとよい



一定のダメージを受けると自爆するゾンビなどは，できるだけ遠距離から攻撃しよう。特に，高い場所から攻撃するとより効果的だ



アンデッドによるダメージを受けると，紫色になり一定時間動けなくなるので十分に注意しよう

MYTH II

人気リアルタイムストラテジーの新作

ゲート(03-3865-5812)／9,800円／http://myth.lavix.com/／Power Mac専用

「MYTH II―ソウルブライター―」は，大ヒットした3Dリアルタイムストラテジーゲーム「MYTH ―闇の破壊神―」の待望の続編だ。

MYTHの世界は，J・R・R・トルーキン原作の『指輪物語（The Load of the Rings)』の世界を彷彿とさせる，剣と魔法の世界をモチーフとしており，ウォーリアや弓部隊，ドワーフ，魔術師が登場する。

プレイヤーは，これらのキャラクターを直接操作し，敵を撃破し，目的をクリアしていく。しかし，敵キャラクターもリアルタイムに動いているため，素早く的確な操作が要求される。さらに，ウォーリアは接近戦には強いが遠距離攻撃には弱く，弓部隊は遠距離攻撃はできるが，格闘はからっきし弱いといったように，キャラクターによる得意不得意があるため，部隊を効果的に配置し，戦闘しなくてはならない。もちろん地面の高低（火炎ビンは高い場所から投げた方がより遠くまで飛ぶ），地形効果（水の中では動きが遅い，深い場所は渡れない）も影響するため，プレイヤーは戦闘隊形や移動ルートといった戦術面も考慮しなくてはいけないのだ。

前作もそのグラフィックスのリアルさは評判だったが，新作では前作と比べて地形データのポリゴンメッシュの密度を4倍に増やし，地形をより緻密に表現している。にもかかわらず，描画スピードは2倍に高速化されているので，兵士たちの動きもよりスムーズだ。

また，風車の回転，城門の開閉，つり橋の上げ下げなどのアニメーションも加わり，細部のディテールにもこだわっている。今回から建物内部での戦いも新たに用意され（天井のない部屋を斜め上から俯瞰するスタイル），地形のバリエーションも大幅に増えている。これらに加えて，新しい人工光（オーガニック ライティング モデル）により，採光色や陰影を演出しており，リアルさが大幅にアップしている。

もちろん，iMacをはじめPowerBook G3シリーズに標準で搭載されているATI社のグラフィックアクセラレータチップ3D RAGEシリーズおよびVoodooチップによる3Dfxに対応し，これらを搭載したマシンではよりリアルな3D表示が可能となっている。

登場キャラクターも，前作にも登場した兵士や村人，ドワーフ，トロルなどに加えて，新しいキャラクターも敵味方に追加されている。加えて鶏やリスといった動物も登場し，和やかな雰囲気を醸し出している（しかし，これらの動物たちも爆発することがあるから恐ろしい）。

さらには，火矢や火炎ビンなどによる攻撃シーンも，炎の表現がよりリアルになり，草木に燃え広がるため，被害を受けやすくなった。暗黒魔術師などが放つ「ファイヤーボール」「毒雲」といった魔法はその威力を大幅に増しており，攻撃目標の兵士はおろか周囲にいる罪のない村人たちすら巻き込むすさまじさだ。

それ以外の攻撃もアクションが倍増し，画像フレーム数も増加し迫力を増している。もちろん，CDクオ

リティで臨場感抜群のBGMやサウンドエフェクトも健在だ。加えて3Dサラウンド効果により，兵士たちの頭上を飛び交う弓矢，爆発音もよりリアルになった。

MYTH IIで戦いを有利に進めるためには，自由自在に視点を移動させたり，兵士たちを自由にコントロールする技術が必要になる。特に，ドワーフの火炎ビンなどは，敵味方関係なしに致命的なダメージを与えるため，乱戦状態では慎重に操作しないと自滅しかねない。また，敵キャラクターとの組み合わせで得意不得意があるため，敵の攻撃にあった部隊をすばやく配置し，指示を与えなければならない。

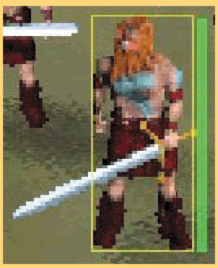
ゲームの操作は，MYTHではキー操作を多用していたが，MYTH IIでは，画面下部にフォーメーションやコマンド用のボタンが用意されたため，マウスのみである程度までの操作が可能になった。さらに，画面上部にカーソルを移動させるとズームアップ。下部に移動させればズームダウン。右上角で右回転，左上角で左回転など，マウスを使って視点を自由に移動できる。前回以上に，キーボードとマウスを上手に使い分けて指示を与えていく必要がある。

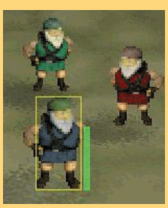
ゲームの種類としては，ひとりで開始時に与えられる条件をクリアしながら物語を進めていくシナリオモードと，ネットワーク上で他のユーザーと戦う対戦モードが用意されている。もちろん，Bungie.net（http://www.bungie.net）を使ってのインターネット対戦も即可能になっている。

ネットワーク対戦モードも強化されており，ネット対戦専用のマップや対戦シナリオも新規に追加されている。加えて，ネット上で対戦中の兵士に補給を行なうことができるようになり，他との「同盟の締結」や「破棄」が加わった。つまり，共同で特定の相手を攻撃したり，味方の裏切りなども考慮しなくてはならないわけだ。

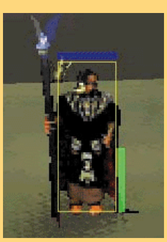
MYTH IIは，リアルタイムというだけあって，ターンごとに攻守が入れ替わるのではなく，画面上に登場するすべてのキャラクターはいつでも独自に行動させることができる。このため，特に対戦モードでは，いかに相手を出し抜くことができるかが，勝敗の鍵となる。（石川裕之）

▶味方キャラクターたち


Berserk。狂戦士


Dwarf。火炎ビンは強力だ。砦へのストーキングも得意


Bowman。弓の名手


Warlock。強力な攻撃魔法を駆使する魔法使い

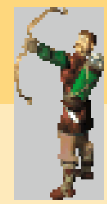

HeronGuad。鎧を身につけ強固な守りと接近線が身上


Trow。力の強い巨人

▶序盤攻略のヒント







1Village（村）
のどかな農村がアンデッドに襲われている。一刻も早く村人を助け出すのだ。敵は散発的に攻撃してくるので，弓部隊やドワーフを使って遠距離から攻撃すればよい

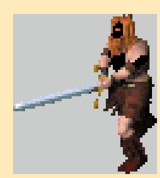




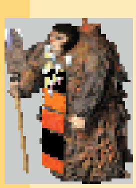
2 Graveyard（墓地）
雨の降る薄暗い中，墓地の向こう側に囚われている村人を救出するのが目的。なるべく墓地の外に布陣することだ。囮を使って，敵を味方のほうに誘き寄せ，各個撃破していけば，墓地に入らなくても敵を殲滅できるだろう



3 Town Gate（タウンゲート）
兵士たちの中央にいる案内人にしたがって，砦までたどり着くのが目的だ。後ろから追ってくる敵と，前方で待ち伏せしている敵がいるので，両方に気を配ろう







4 Into the Breach（砦のなかへ）
敵の砦を攻略するのが目的。最初，動きの素早いゴールが攻撃してくるので，周囲に注意する。火矢による攻撃で地面が燃えたら即脱出だ



ボールディランドのインターフェイス。左と下のアイコンによってボールディを操作する。家のまわり白い数字は，各職業の部屋およびホールにいるボールディの人数



ボールディの4つの職業。ワーカー（左上），ビルダー（右上），サイエンティスト（左下），ソルジャー（右下）

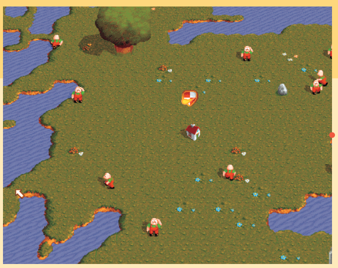


ミニマップで，互いの勢力がどれだけ広まったのかだいたい確認できる。これだけ差があればもう赤の勝利は間近だ



ソルジャーに攻撃目標を示すアタックアイコンは盾型だ。自分の陣地内で使えば防御ラインを構築することができる

▶ 攻略の手順



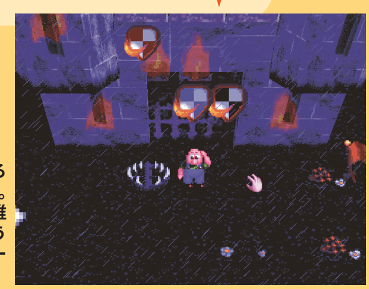
空き地に建物マーカーを置く。増築した場合のことも考えて，できるだけじゃまもののない土地を選ぼう



建物を造るためには，ビルダーが必要。左の青い服を着たビルダーアイコンを選択後，カーソルでエリア指定したらその中のボールディはみんなビルダーに転職だ



建物ができたら，ボールディたちを収容して増築を始めよう。ホールにボールディを集め，ビルダーの仕事部屋に移してやればどんどん工事の進行が早くなる



すぐにキャッスルを造ったところエネミーの集中攻撃を受けている。大きい建物は，攻撃が集中し，維持に人手もかかるので，初期のうちはワーカーの増加率が高いホームを数多く作るほうが得策だ

ボールディランド

かわいいボールディたちの世界へようこそ

バンプレスト（03-3847-6320）／8,800円／http://www.banpresto.co.jp/／Power Mac専用

イギリスは昔，「ポピュラス」という名作を生み出したが，その後継者が現われたようだ。神としてボールディたちを指揮して勝利するのだ。

「ボールディランド」の目的は単純だ。敵（エネミー）を降伏させること。そのために配下のボールディたちの数を増やして敵勢力を駆逐するのだ。操作はマウスのみ。画面右下にボールディが出てきて説明してくれるので，操作に困ることはないだろう。

指導するボールディの職業は4種類。唯一人口が勝手に増えるワーカー。ボールディたちが仕事をする建物を造るビルダー。エネミーを攻撃できるソルジャー。そしてさまざまなアイテムを開発するサイエンティストだ。

基本的にこのゲームではワーカーの数＝国力なので，ゲームの最初はただひたすらワーカーの人口増が重要課題。まずワーカーの数を増やすための建物をつくる。ホーム3が一番ワーカーの増加率が高いので，その横長の建物を建てられるだけの広さがある空き地に，最初の建物マーカーを置くのがポイント。建築予定地のそばに動かせない木や岩があれば，建物を増築することができないので要注意だ。海が邪魔な場合，ワーカーの人数が増え，ワーカーパワーゲージがたまれば埋め立てが可能になるので，第二第三の建築候補地として目をつけておこう。

建築予定地を決めたら，ビルダーアイコンを選択して，ワーカーたちをすべてビルダーに変更する。すると青色のビルダーパワーゲージが増え，まず小さなハウスが建つ。この段階では建物に10人までしか収容できないので，急いで増築工事を進めなくてはならない。ビルダーが働いている部屋の壁には，どんな建物に増築するか決めるハウスボードがある。人口増加のためには，まずホームを作ろう。増築が進めば，その建物に収容できる人数も増加するので，もしまだマップをうろうろしているボールディがいたら，グラブアイコンで捕まえて，建物に入れてビルダーにしてしまおう。



中央の小さな建物が基本のハウス。これを増築してホーム（上），キャッスル（右），ラボ（左中），ベース（左下）を建てる。右端の木にもボールディを収納できるが，木は自分で造ることはできない

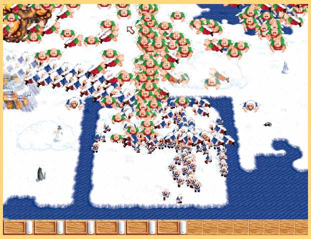
建物の中ではそれぞれの職業の仕事部屋が決まっているが，一度ホールに集め，それぞれの仕事部屋に移動させてやれば，簡単に職業は変更できる。目的の建物を造るまでは全員ビルダーにして突貫工事で完成を目指せ。少なくとも建物が3つ以上建っていないと，いくらワーカーがいてもスコップアイコンが出ないので，まずホームを3棟建てるのが初期の目標だ。

ひとつ目のホーム3が完成したら，収容されたビルダーをワーカーに戻して人口増産。ワーカーは仕事部屋の人数が多いほど新しく生まれるスピードが上がるので，最初の建物のワーカーが10人以上たまってから他の建物建築に取りかかったほうが，速く多くの建物が建築できる。しかし，一度完成しても，その建物を維持できるだけのビルダーがいないと建物が火事になってしまうので，ある程度のビルダーは確保しておくように。エネミーからの攻撃で人数が減ることもあるので，エネミーの攻撃マーカーをつけられた建物は，ちょくちょくそこにいるボール

ディを確認しよう。
それぞれの建物から収容しきれないワーカーが出てくるようになったら，他の建物を建てる時機が来たのだ。キャッスル，ラボ，ベースの3つから選択できる。
キャッスルは，ホームよりワーカーの増加率は劣るが収容人数が多い利点がある。特にこの頃には，エネミーからの執拗な攻撃があるはずで，ホームより守りやすいキャッスルは，人口増加を一段と加速させるのでぜひともほしい。
さまざまなアイテムがほしくなったらラボを建てよう。サイエンティストはラボ以外の建物でもアイテム開発が可能だが，ラボで研究させると格段に開発スピードが上がる。このとき野外をうろついているワーカーのいく人かをサイエンティストにしないと，白色のサイエンティストパワーがたまらないため，肝心の開発が進まず，いつまでもアイテムが完成しないことになる。
ベースは，ソルジャーの能力，銃や手榴弾を使うための緑色のソルジャーパワーを貯めることに必須な建物だ。これによりソルジャーが格段に強くなるので，エネミーを攻める前にはぜひ2棟はほしいところ。
建築用地は，ラボは一段階，ベースは二段階までしか拡張しないので，必要な空き地は小さくてもよい。キャッスルのように広い場所を必要とするものと組み合わせた都市計画を進めるのだ。
ラボで開発したアイテムは，さまざまな効果のものがある。直接エネミーの数を減らす「ボム」，罠として仕掛ける「ポンプ」や「カタパルト」，石を降らせて建物の建築を邪魔する「ロックレイン」や，建物の中のボールディを外に追い出す「スカンクボム」や，突っ込んできたエネミーを裏切らせることのできる「マジッククラウド」までよりどりみどり。エネミーの発展の足を引っ張るためには効果的で，これらのアイテムを使ってエネミーに嫌がらせすることも大切だ。
このようにして，自分の側に十分力がついたなら，エネミーの建物にアタックマーカーを置いて，ソルジャーに攻め落とさせる。ワーカーのパワーに余裕があれば，ウイングアイコンで空挺作戦を行なうこともできるので決着は速い。
攻め落とした建物に味方のボールディを入れれば，自分の建物として使えるのでお得だ。このようにしてエネミーの建物を順次占領していけば，相手が降伏するのも時間の問題である。また雌雄を決する別の方法として，アイテムの「バトル」を開発し，両勢力が正面衝突するハルマゲドンで決着をつける方法もある。
ボールディランドは，すばやく勝とうと思えば人海戦術だけで勝ててしまうのだが，それまでにいろいろな遊びが用意されているので，それを楽しむのが本道かもしれない。たとえば，マップ上の木にはボールディを潜ませることもできる。また天敵サンドワームやランドシャークがボールディを狙っているし，マップも普通の草原マップだけでなく，初期条件が異なる氷原，砂漠マップなども用意されている。
誰もが簡単にマスターとなり，さらに長時間楽しめるこのゲームの唯一の不満は，Windows版では用意されている通信対戦機能がMac版にはないことだろう。IPX（Net-Ware）を用いたものなので，Macでもできそうなだけに，対人対戦（特にインターネット対戦）ができるバージョンアップに期待したい。
（宮本高志）



仕事が軌道に乗った建物を守るソルジャーも忘れずに用意すること。建物維持限界ギリギリのビルダーしか置いていないと，攻められたときにビルダーの人数が減り，火事になってしまうことがある（右がソルジャー，左がビルダー）



バトルはすべての勢力のボールディたちをひとつのリングに集め，ハルマゲドンを開始させる。最後まで生き残ったものが勝利者だ



海を埋め立てて土地を広げることもできる。ワーカーパワーがたまったら，少しずつでも大きな建物用のスペースを作っていこう



移動手段もいろいろある。テレポートで海を越えるワーカーたち。陸地をつなげてしまうと，エネミーもそこから進入してくる。テレポートで移動すればこちらからの一方通行だ

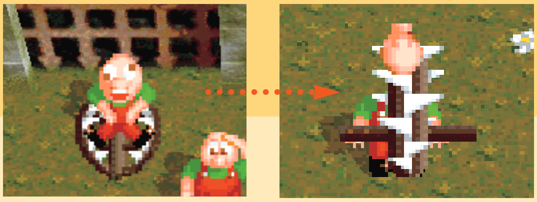


狭い場所に建ててしまうと，増築ができない。図の場合は増築のためには，海側を埋め立てて土地を広げなくてはならない。エネミーに建物のそばに罠を仕掛けられて増築不能になることもあるので注意が必要だ。罠の解除にはボールディをわざと落として罠を作動させるしかない

▶罠



カタパルトを踏んでジャンプ。踏んでしまったボールディの体力が減ってしまう。建物のまわりに罠を集中して仕掛けるのは基本的な嫌がらせだ



簡単に開発できるトラップも使い方によっては効果あり。建物の入り口に設置すれば，効率よくボールディを減らすことができる。また，同じ種類のトラップでも開発が進めば効果は倍増。一撃でボールディが首だけと，脅威の威力になる



ポンプフィールドをエネミーがたくさん行き交うところに置いてみた。野外のワーカーの人数を減らせば，エネミーの勢力を効率よく減らせるので作戦として重要だ



このゲーム中，最強の威力ブローアップの爆発。ボールディだけでなく，建物や地形まで変えてしまい，形勢逆転も可能だ。ただし爆発にはそのまわりにボールディが一定数集まることが必要なので人口密集地に仕掛けよう

Game Now



フィールド上にいるさまざまなキャラクター達に話を聞き，そのすべてを記憶する



記憶力を試されるテストは，4択クイズだ。会話だけでなく容姿にも気を配れ

天才!!　記憶王

インナーブレイン（03-5269-1409）／500円

絵を見て記憶する神経衰弱ゲーム

『ロムKING500』シリーズの新作は，記憶力に挑戦する新感覚ゲーム『天才!!　記憶王』の登場だ。

“ロムKING500”というシリーズはインナーブレインが500円という低価格で発売しているCD-ROM集だ。

汚染された海を見ていた少年は，夢で見た海をきれいにすることができるアイテムを求めて旅に出る。

プレイヤーは記憶王と呼ばれる少年となって，総勢30名のユニークなキャラクターたちと会話をして，話の内容はもちろんその人物の容姿も記憶して，それらに関するクイズに答えていく。クイズに正解しなければ先に進むことはできず，先へ進むほど覚えにくい内容になり，記憶力が必要になる。

この「天才!!　記憶王」は，もともと1997年6月に発売されたタイトルの再パッケージとなっている。当時3,800円だったものが，こういう形で安く提供されることは歓迎したい。　（長野真教）

東京ポカバトル

インナーブレイン（03-5269-1409）／500円

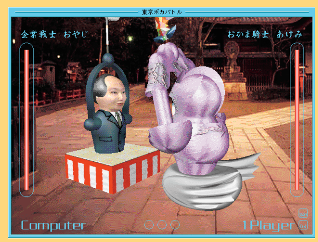
妙なキャラクターとポカポカ戦う

単純明快格闘対戦ゲーム「東京ポカバトル」も“ロムKING500”シリーズで登場だ。

ポカポンゲームというものをご存じだろうか？　盾とピコピコハンマーを持った人形どうしで殴り合い，うまく命中すると人形の首が飛ぶという対戦用のパーティゲームなのだが，このポカポンゲームをヒントにつくられたのがこの「東京ポカバトル」だ。

プレイヤーは東京人をパロディ化したという５人のキャラクターで戦うのだが，その5人というのが両面ロボット，おかま騎士，企業戦士，コギャル，そして今どきのおしゃれな女の子という間違った東京人のイメージを植え付けそうな，良くいえば個性的，普通にいってもおかしなキャラクターたちがそろっている。

キャラクターたちはそれぞれの特徴を活かした武器や盾で戦うのだが，簡単なシステムなので老若男女問わず誰でもポカポカと叩き合える。　（長野真教）



おかま騎士あけみのファイヤーブレードvs企業戦士の7番アイアン。先に振り下ろされるのはどっちだ



上から降ってくるコギャル独特のセリフを打ち落とせば次のセリフが現われ，会話がつながってゆく

都電で行こう！〜都電荒川線の走る街〜

トミー（03-3695-3161）／5,300円／http://www.tomy.co.jp/

鉄道模型の老舗トミーによる鉄道運転シミュレータ

おもちゃの老舗のトミーから電車の運転シミュレータが発売された。それもなんと都電荒川線！　なんとなくノスタルジックな沿線を走ろう。

トミーといえば，やはりプラレールが思い出される。かくいう私も子供のころに弟たちと走らせていた記憶がある。今でもNゲージを走らせているような友人も，鉄道模型の世界への入り口はプラレールだったと言っていた。そんなトミーホビー事業部では，TOMIXブランドとして鉄道模型20年の歴史とノウハウをもとに，TOMIX DIGITALとして，鉄道をテーマにしたCD-ROMを発売することになった。その第一弾がこの「都電で行こう！　〜都電荒川線の走る街〜」だ。都電荒川線は早稲田から三ノ輪までを結ぶ庶民の足である。正式には簡易軌道鉄道というそうだが，昔はチンチン電車と呼ばれていた。

内容は，荒川線操作シミュレータ，荒川線のある街，都電博物館３パートからなっている。メインである荒川線操作シミュレータは荒川線の隅から隅までを運転手プレイヤーが自由に走らせることができる。定刻通りに次の駅に行かなければならないということもないので，途中で止まって寄り道をすることもできる。この荒川線沿線は都内の中でものどかな風景の続くエリアなので，のんびり走らせるぐらいが楽しい。そんな沿線の風景を写真集として見せてくれるのが荒川線のある街である。そして，明治44年開業という古い歴史を持つ都電開業当時の様子や街の移り変わりを見せてくれる都電博物館は一見の価値がある。　（長野真教）



開業から87年。都電荒川線は，昔も今も庶民の足となっている



東京都内でありながら，沿線にこんな風景が広がっているのが都電荒川線の魅力



車窓から見えるのどかな風景。12.2kmの都電の旅を楽しもう





渋谷。今ではもう面影も見えないが，昔はこんなところにもチンチン電車は走っていた



ラショウ
（イタチョコシステム）

その伍 運も実力なのですかい!?

宝クジにちっとも当たらない人がいる。ギャンブルで儲けられないタイプがいる。ここぞという時にズバッとハズす！　…私だ（泣）。

「運」…そういう良くわからないものを数値にしてしまおうというのだ。ゲームは恐ろしい。

かつてゲームのグラフィックが貧弱だったころ，キャラクターの状態を知るために，数値で情報を表す仕組みが考えられた。「体力52」「知力66」…とかね。

一度そういう形式が認められると，絵がいくら綺麗になってもみんな数字がないと安心できなくなるわけだ。ゲームを創る側も全部絵に描くのが面倒なものだから，絵にできそうもない要素を見つけてきて数値化のいいわけをする。『このゲームは「運」システムを採用しました。まったく新しいゲームです！』

そういう状況を支持するわけではないが，新しいパラメータが登場するたび，ゲームにどう影響するのかと興味を持ってしまうのである。

「HEROES of Might and Magic II」をプレイする。つくり込まれた良いゲームだ。で，ここにも「運」「士気」などという良くわからないパラメータがある。運が強い部隊は戦闘の最中に時おり，音楽付きで幸運の虹の橋がかかり攻撃力が増すのだ。ああ，素敵素敵。憧れる運悪い私。

私はメチャクチャに運のいい部隊っていうのを作ってみた。運が良くなる泉にどっぷり肩まで浸かり，幸運になる建物を建て，ラッキーアイテムを掻き集めた。

無敵の幸運ヒーロー。でたらめに打った弓が偶然敵の大将に当たり，お姫様の不治の病も偶然治し，結婚して王様になって目出たし目出たしくらいの数値である！　笑いがとまらない筈だ。ハハハハハ…。

しかし，どうも私のラッキー野郎は虹の出が悪いのである。結局私の運が悪いからなのか？

ありゃ！　なぜか敵に虹が出る！　どんな裁定してるんだ！？　そういう部分をこそ数字で見せろ！　金返せ！　今日はもう寝る。フン！



悪役が好き！　最後にやられるのが好き。だからといって手は抜きません！

海外Macintoshゲーム事情　第6回

独立系ソフトハウスの台頭：Ambrosia Software

COLUMN

桑原弘詩

Macゲームを語るうえで，有名メーカーだけでは不十分である。そこで，今回から独立系ソフトハウスにスポットを当てていく。まず一番手はAmbrosia Softwareだ。

Ambrosia Softwareは代表的なシェアウェアメーカーで，高水準な定番ゲームでその実力を世に認めさせた。また最近ではEscape VelocityやHarry the Handsome Executiveなど独自のゲームにも力を入れている。以下は今後リリース予定の新作である。

Slithereens●ユニークなスネーク対決アーケード。蛇となって迷路を這い回りながら敵と戦う。豊富なアニメーションとサウンド，ネットによる2人対戦・協力プレイが特徴。

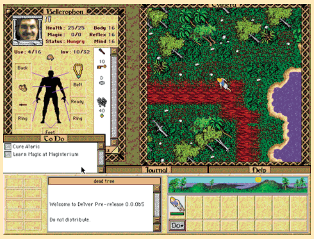
Ferazel's Wand●2Dアーケードの鬼才Ben Spees氏の新作。魔法使いを主人公にしたゲームで，最先端のグラフィック技術を導入した高品位仕様。50種以上の呪文・アイテムと広大なマップを擁する。

Cythera●古代ギリシャのキテラ島を舞台にしたRPG。政治色の濃い巧妙なゲーム世界に加え，柔軟なマルチウィンドウやドラッグ&ドロップ対応の所持品管理など，洗練された究極の操作体系に期待。

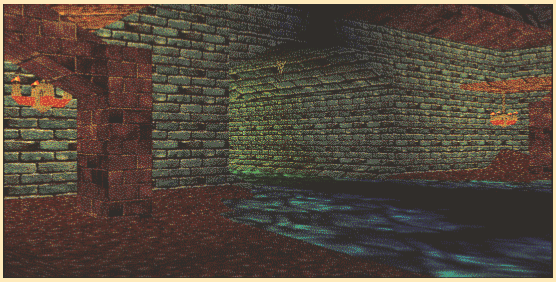
Manse●3D一人称スタイルのアドベンチャーゲーム。本格的なナゾ解きによる正統派ながら，3Dボードによる美しいライティングを実現し，高度なテキスト解析機能やネットプレイを特徴とする新世代指向。

シェアウェアは市販品より格下とみなす傾向が一部で根強いが，これらAmbrosiaの傑作を見れば，それがまったくの偏見なのは明白である。Macでは流通や販売に障害の多い市販ソフトよりも，ネットで自由に流通できるシェアウェアの方が優れたゲームの輩出する条件が整っており，これからのMacゲームの主流になるのは間違いない。

■Ambrosia Softwareのページ
http://www.AmbrosiaSW.com/



優れた操作性のCythera。装備品一覧やToDoリストにも注目（画面は開発中のもの）



正統派アドベンチャーのManse。高水準な3D画像も目を引く(画面は開発中のもの)

GameOnline CD-ROM

NUMZUM●
Soleau Software／シェアウェア（18ドル）
http://www.soleau.com/
コンピュータ対戦型石取り思考ボードゲーム。-9〜+15の点数が振られた石を交互に取る。ルールは単純だが高度な先読みを要する。

クリスマスタイム●
酒井武志／フリーウェア
http://www.vector.co.jp/vpack/browse/software/mac/game/sn084709.html
ユーモラスなサンタクロースアーケード。子供たちにプレゼントを配るべく日本全国を巡業だ。さまざまなイベントやミニゲームも楽しい。

Angler 〜Top Basser's Road〜●
OVAL／シェアウェア（2,000円）
http://ww5.tiki.ne.jp/~oval/
バスフィッシングをテーマにしたシミュレーション指向RPG。釣り場やタックルを選定し釣行を重ねてスキルアップ。リアルな設定が特徴的。

CROP CIRCLES: Escape From Planet 3●
Zero Entertainment／シェアウェア（19.95ドル）
http://www.zeroentertainment.com/
迷路スタイルのスチャラカSFアーケードゲーム。UFOを操縦し，牛を拉致しながらミステリーサークルを探し出せ。地球人と狂牛に注意。

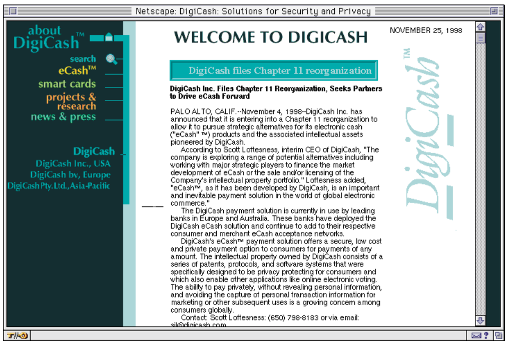
iPOKER●
Scenario Software／シェアウェア（25ドル）
http://members.aol.com/scenario/
カスタマイズ型多機能ポーカーゲームPowerPOKERの機能強化版。グレードアップしたグラフィックスと洗練されたインターフェイス。

internet

Tool

Web上の通貨を目差した電子マネー苦戦の理由

電子マネーの現在と未来



米DigiCash社が破産申請をした旨を伝える11月25日時点のDigiCash社トップページ。デビューが衝撃的だっただけにかなり残念である
●http://www.digicash.com/

米DigiCash社が破産申請をした。一時はもてはやされた電子マネーだが，インターネットの定着にもかかわらず，不調をかこっている。

Netscape Communications社がまだMosaic Communicationsと名乗っていた94年秋，オランダに本社を置くDigiCash bvという会社が「インターネット上で使える現金」の技術を発表した。「ecash」である。ecashはいわゆる電子マネーの中でももっとも過激なスキームを持っていた。

1：インターネット上の支払行為は国家権力によるトレースが容易だ→だからそれができないように，電子マネーには「匿名性」がなければならない。

2：インターネットでは個人レベルの情報・ソフトウェア配信で金銭の授受が発生する→だから「オープンループ性」（発行された電子マネーが複数主体間を転々と渡り歩いていけること）がなければならない。

3：インターネット上では非常に小さい単位で情報・ソフトウェアが販売される可能性がある→だから「マイクロペイメント」（たとえば100円以下の少額支払）を可能にしなければならない。

以上のような特性をすべて兼ね備えていたのがecashである。どれもクレジットカード（インターネット上の使用含む）では真似のできないものばかりだ。

各所で報じられているように，米国DigiCash社が11月4日に破産した。オランダ本社の動向がいまひとつ不明確だが，米子会社の倒産で同社のecash事業はほぼ破綻したものと見て間違いない。

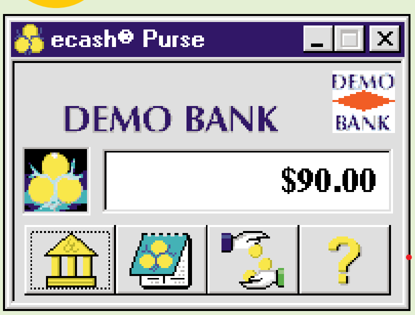
米Digicash社では今年2月に50人の社員を6人までに減らすリストラを行なっていたが，持ちこたえられなかったようだ。9月に米国で唯一ecashを発行していたMercantile Bankがecash取扱いの中止を発表し，これが直接の引き金になった。

Digicashはテクノロジープロバイダであり，自らecashを発行して，それによる事業収益を得るという位置づけにはない。ecashを導入してくれる金融機関があり，そこからライセンス使用料がもらえなければ，ビジネス的にはゼロである。だからMercantile Bankの撤退は非常に大きな打撃になった。

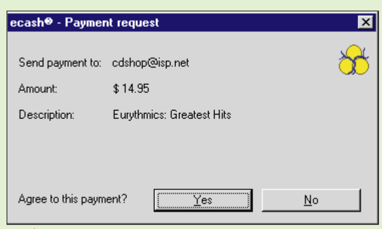
インターネットで使える電子マネーでは，98年7月にFirst Virtual Holdings社がCyberCash社に対して電子決済事業の譲渡を発表，そのCyberCash社も主力ツールの「CyberCash」「CyberCoin」の普及が進まず，財政的に芳しくないと伝えられている。

調査会社のJupiter Communicationsは以前から，2002年にインターネット上で発生する取引のうち，電子マネー（非クレジットカード

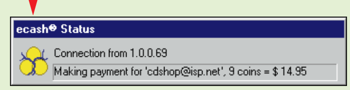
ecashの仕組み



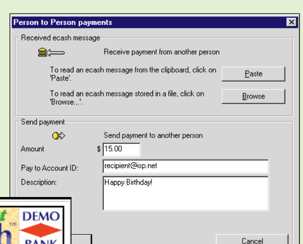
なきecashをしのぶというわではないが，ecashがどんなものだったかを確認しておこう。デモがWindows版しかなかったためご勘弁を。これは初期状態で90ドルが入っている



これは支払金額を確認するための画面。Yesを押せばこの額が仮想店舗側に飛んでいく



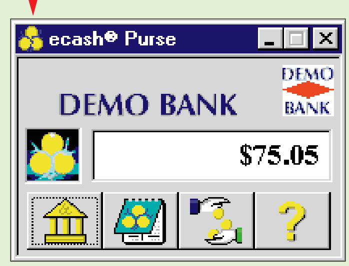
おカネが飛んでいく数秒の間，このような画面が表示される



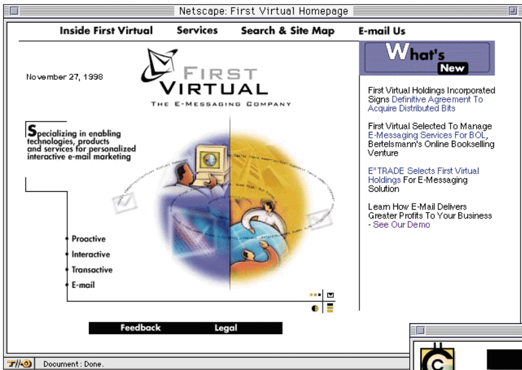
ecashが優れていたのは，個人に対しても支払ができるという点。これは特定の相手に対してメールでecashを送る時の画面



米国の場合，まずecash取扱銀行に口座を開設し，あわせてMintという ecash専用口座を作ってもらう。指定額を銀行システム上のMintへ移動させたら，それを自分のパソコン上のecashソフトウェアに吸い上げる。その後，このような仮想店舗で支払可能になる

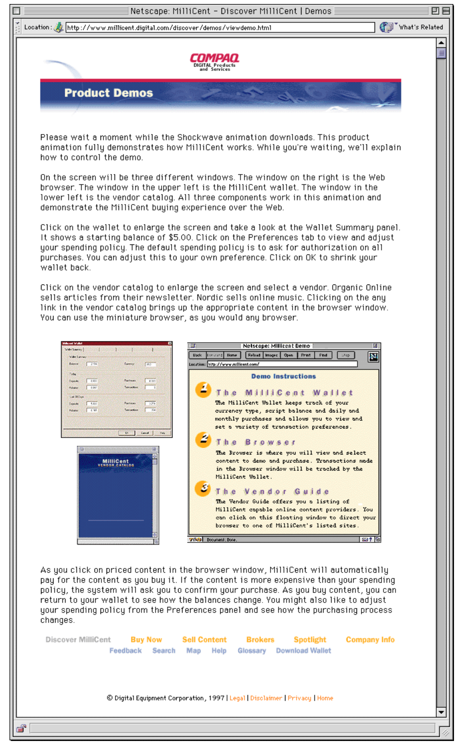


14.95ドルを支払ったので，ecashソフトウェアの残高はその分減っている。このソフトにはMintからのecash吸い上げ，支払履歴確認，個人どうしのecash受け渡しの機能がある



First Virtualはクレジットカードをセキュリティの心配なく使えるスキームをもっとも早期に提供した。カード番号などは事前にプッシュホンで自動登録し，その後は一種の「符丁」を使って買えるようにするというのが大枠。現在ではセキュリティのかかったメッセージング専門の会社に生まれ変わっている
●http://www.fv.com/

旧Digital Equipmentが開発したMillicentはその名のとおり，1回当たりの決済コストが1/1000以下で済むため，マイクロペイメントに向く。長らく実験が続いていたが，日本でも円建てのMillicentが間もなく実用化されるとの情報がある。日本語版Walletも入手可能だ（http://www.dec-j.co.jp/ic/millicent/）
●http://www.millicent.digital.com/





電子マネー事業が振るわないCyberCash社では「Bill Pay」と呼ばれる銀行口座をベースとしたインターネット上の支払の普及に力を入れている（日本でいえば振込のようなもの）。米国では現在，このBill Pay系のスキームにもっとも勢いがあり，現在でも数百億ドル規模の取扱高となっている
●http://www.cybercash.com/

系）が獲得できるシェアはわずか1%しかないと予測していたが，どうもそのとおりになりそうな雰囲気である。

なぜ，こうなってしまうのか？

どのような電子マネーにも技術的側面と事業的側面とがある。

一般に電子マネーがメディアで紹介される場合には，その技術的側面のみが強調される傾向がある。たとえば「セキュリティが非常に堅い」「Javaのコンポーネントでできあがっているのでプラットフォームを選ばない」「非常に小さな額のトランザクションにも利用可能」といった技術的な差別化点がアピールされがちだ。

ecashでいえば，ブラインドシグネチャ技術がそれに当たる。ブラインドシグネチャとは，支払者Aと受取者Bの間でecashのやりとりが発生する際に，Aは自らの身元を明かさずに「自分は間違いなくA自身である」ということをBに対して証明できる電子署名技術。一般的な電子署名（厳密には認証）の世界では，自分の身元を明かして「自分は自分自身である」と証明するのが普通なので，ecashはかなり特殊である。上述の匿名性はこれによって得られている。

このような技術的側面はどういった電子マネーにおいても非常に重要な意味を持っているが，残念ながら，テクノロジーが優れているからといって，広く普及するとは限らないのが電子マネーの抱えるジレンマである。

東京渋谷で大規模な実験が行なわれているICカードをはじめ，ありとあらゆる電子マネーについても同様のことがいえる。

電子マネーもおカネ代わりになるものなので，使えなければ意味がない。「何かを買いたい」と思った時にすぐに使えるようになっていなければ，その人にとっては抽象的な意味しかないのである。実はここがポイントだ。

クレジットカードの場合で考えてみると，入会申込書を書いてカードが発行された後は，だいたいどこでも使えるという環境ができあがっている。本も買えるし食事もできる。もちろん海外に出かけても，たいていの支払いはカードで済ませることができる。いくつかの制約はあるが，いわば空気のような利用環境ができあがってしまっている。

実は，この空気のような環境を整備することは非常に難しい。これを現実的にこなしていくのが，事業的側面ということになる。

電子マネーも企業が行なうビジネスであるため，永久に赤字を出し続けるというわけにはいかない。実験から実用化段階へ移った後，どうにかして収益の出る構造を作り上げる必要がある。

収益を出すための条件はひどくシンプルだ。第一にできるだけ多くの利用者が確保できていること。第二にできるだけ多くの利用環境（加盟店）が確保できていること。最低限この2つがクリアされなければならない。

電子マネー一般に適用できる基準とはいえないが，クレジットカードの場合では利用者が数十万人，加盟店が数万はないと，独立した会社がやっていける事業規模にならない。ちなみにVISA，MasterCardの場合，世界中で億単位の会員数，数百万の加盟店がある。

この利用者数と加盟店数はタマゴとにわとりの関係にあり，一定数の利用者がいないと加盟店は増えず，加盟店が少ないと利用者は増えないという循環が見られる。

クレジットカードで空気のような利用環境ができているのは，過去のある時点で，この循環を好循環に転換させられるだけの臨界点に達したからである。実はそこまで来るのに20年はかかっている。

ecashの場合，Mercantile Bankが撤退した時点で獲得できていた加盟店数が300，利用者5,000名だったという。First Virtualが決済事業中止を決めた際に確保していたのは6万の個人会員と2,000の加盟店だった。事業的側面のシビアさが伝わってくる数字だ。

ヘタな経済記事のようで申しわけないが，ある電子マネーが一定規模に育つまでは，低収益を支えられるだけの別の事業がないと難しいというのが最終的な結論だ。

日本で展開している電子マネーについて多少補足しておこう。

コンビニ店頭のマルチメディアキオスクでプリントアウトされた「シート」がそのまま電子マネーとして使えるBitCashの試みは，いつでも使える環境の確保という意味で非常に興味深い。BitCashはシートに記載されたひらがな16文字を入力することで支払が成立する前払い型。

すでに大多数の個人が持っている「何か」を使う方式も注目に値する。アコムが運営しているアコシスは銀行口座がある人なら誰でも使える。So-netが提供しているSmashはSo-netユーザーなら誰もが利用可能だ。

ハイテクノロジーを使った電子マネーではコンパック（旧DEC）のMillicent（円建て）が実用化間近いと伝えられる。KDD系のKDDコミュニケーションズが発行体として名乗りを上げ，かなり積極的な展開が予定されている。

（今泉大輔）

インターネットモールで通販！

女性ユーザーを ターゲットに絞って 安い商品を展開する

Ce Mio（KDD）



●Ce Mio
http://www.cemio.kdd.ne.jp/
「セ・ミオ」の由来は，お店を逆に読んだというもの。女性向けのカワイイデザインだ



●POPO-LOの特集ページ
http://www.cemio.kdd.ne.jp/
98年10～12月の特集はパスタ。難易度が明記されているのもうれしいところ。料理名をクリックすると，レシピのページへ。材料のブルーの文字をクリックすると，その商品の詳しい説明があり，商品購入もできる



●刃物かじ屋うめもと
http://www.cemio.kdd.ne.jp/shopping/umemoto/umetop.html
手作りの和包丁を販売するショップ。地元では包丁の名店として有名。手作りのため限定月5本というのも興味をそそられる。これで料理すれば，おいしいものが作れそう！

海外ショップが中心だったショッピングモールを98年10月にリニューアルしたのが「Ce Mio（セ・ミオ)」。このところ急増しているインターネットの女性ユーザーをターゲットに絞っているのが特徴だ。

国内ショップ12店（うち1店は後述する「POPO-LO」)，海外ショップ4店の計16店と店舗数は少ないものの，アロマテラピーグッズ，ブランド品など，女性好みの商品が揃っている。価格帯は2,000～3,000円のものが中心だから，お礼など女性にちょっとしたプレゼントを贈りたい男性が商品選びに「Ce Mio」を使うのもピッタリだろう。また最近，円高が続いているので，海外のサイトには興味があるけれど，英語は不安という人もチャレンシジしてみるのもいいかもしれない。

「Ce Mio」の海外ショップは，すべて日本語表記で，問い合わせも日本語でOK。疑問点など，「Ce Mio」を通じて電子メールで応じてもらえる。シンプルなデザインのランジェリーで海外通販マニアにも人気のイギリスの「Laetitia Allen」，ビタミン剤を扱っている「Vitamin Outlet」などがお薦めだ。

さらに，ここのウリは，100アイテム以上の輸入食材を扱っている「POPO-LO（ポポーロ)」。他のショップとは別モールの扱いで，雑誌風のつくりを意識，食材にまつわる情報も発信している。

具体的には，食にまつわるエッセイを毎月更新し，3カ月ごとの特集を組んでいる。ちなみに98年10～12月の特集はパスタ，99年1～3月はアジアの丼ものを予定。この特集では，手軽に作れるものを中心に数々のレシピが紹介され，気に入った食材はその場で購入することができる。エッセイからも商品ページに飛ぶことができるほか，もちろん直接，商品ページに行くことも可能。

支払いは，日本のショップは代引きがメイン，海外ショップではクレジットカード。現在，海外ショップで注文した場合，後日，スタッフからクレジットカード番号などをたずねる電話が入るようになっているが，99年2月末からは，SETに対応しオンライン決済が可能になる予定だ。また，人気の旅行商品も扱っていくそうだ。（嶋津典代）



●Khemiri（ケミリー）
http://www.cemio.kdd.ne.jp/shopping/khemiri/khetop.html/
エッセンシャルオイルが効能別にわかれているので，アロマ初心者には購入しやすい。商品写真をクリックすると，さらに詳しい説明がある

モールからのメッセージ

国際電信電話（株）
営業本部グローバルマルチメディア事業部
サービス企画グループ

中尾恒史さん

『「Ce Mio」では20～30代の女性，とくに職場でネット環境が整ったOLをターゲットに絞った品揃えをしています。ショップは数を増やすというよりも質を重視し，魅力ある商品を提供していく方針。2,000～3,000円の手頃な商品が中心です』





●Laetitia Allen（レティシア・アレン）
http://www.cemio.kdd.ne.jp/shopping/laetitia/laetop.html
天然素材を使った上品なランジェリー。ポンド表記。サイズ表は「ショップインフォメーション」にあり，センチ表記だからわかりやすい。わからないことがあれば，日本語で問い合わせできるからラク



So-netゲームサイト「Party Crew」ホームページ。今後のゲーム提供スケジュールはここでチェックしよう
●http://www.so-net.ne.jp/game/



各ゲームの概要が説明されている。Windows版に続きMac版が予定されているものもある

News

CD-ROM MACLIFEにアクセスソフトを収録！

CD-ROM So-netのオンラインゲーム



Party Crewプロモーションビデオ（約10分）の内容がオンラインで見られる。製作者の素顔やゲーム画面などが紹介されている必見ビデオだ

大手プロバイダのSo-netはオンラインゲームサイトPartyCrewの開設を発表した。Mac版ソフトも準備中というのは嬉しいニュースだ。

本誌読者にはかわいいペットがともだちにメールを配達してくれる電子メールソフトPostPetの愛用者も多いだろう。PostPetを開発販売し専用電子メールアドレスや数々のおまけサービスを提供するSONY系の大手プロバイダ，ソニーコミュニケーションネットワーク(以下，So-net)はユーザーの遊び心をくすぐるサイトを構築していることでも人気がある。98年12月にはペットのキャラクターたちを増やしたPost-Pet2001を発売し，さらにファンを集めているところだ。

オンラインゲームサイトPartyCrew発表

98年11月24日，So-netはゲームサイトParty Crew（パーティー・クルー）の発表を行なった。So-netは“インターネットの目的は，もはや「つなぐ」ことではなく，「楽しむ」こと”として，「ネットワークゲームをもっとみんなのものに」を目指して99年春，So-netゲームサイト「Party Crew（パーティー・クルー）」を開始すると発表した。

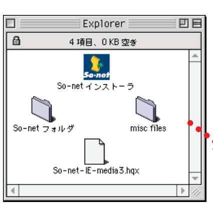
用意されるゲームは，インターネット麻雀の「Jong Plugged（ジャン・プラグド）」，Webベースのコミュニケーション型戦国シミュレーションゲーム「動天（どうてん）」の2つは99年3月サービス開始予定。深海体験3Dリアルタイムアドベンチャー「SARAC（サラック）」と通信対戦RPG「BattleBringer（バトル・ブリンガー）」は99年6月，通信忍者型冒険活劇「葉隠（はがくれ)」は99年秋にサービス開始予定となっている。

Webベースのゲームとして企画されている「動天」を除く4つのゲームはまずWindows版ゲームとして提供される。しかし，「Jong Plugged」に関してはMac版の提供が決定していて，そのほかも検討中というから楽しみなところだ。ちなみに1ゲームの利用料は月額500円程度で，今後3年間で30ゲーム程度を予定しているという。さらにSo-netの看板メールソフトともいえるPostPetのキャラクターを使ったゲームの開発の予定もあるということなのでPartyCrewの今後の展開は目が離せない。

これを機会にSo-netに簡単オンラインサインアップ

なにかと話題が多いSo-netにこの機会に入会してみたい，という読者のためにSo-netからオンラインサインアップが用意されている。サインアップの方法は実に簡単だ。モデムまたはTAをMacに接続し回線接続を確認してからCD-ROM MACLIFEに収録されているSo-netサインアップソフトをインストールしよう。手順は図のとおりだ。

サインアップが終われば，すぐにSo-netへのアクセスをはじめられる。So-netワールドを楽しんでほしい。（金子　誠）



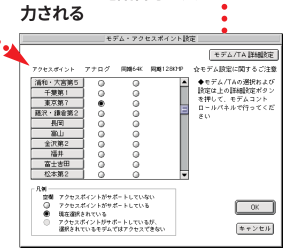
So-net インストーラをダブルクリックするとインストーラがMacに組み込まれる。インストーラは，Internet Explorer版とNetscape Navigator版がある。注意事項を読んでから先に進もう



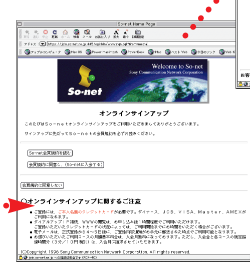
インストールが成功するとSo-netオンラインサインアップのファイルがデスクトップに作成されるので，ダブルクリックする



「モデム/TA詳細設定」ボタンで使用するモデムの機種を選択できる



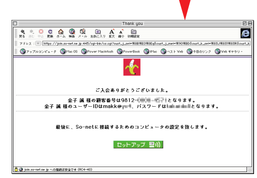
アクセスポイントを選択すると自動的にアクセスポイントの電話番号が入力される



自動的にPPP接続が始まり，最初に指定したブラウザが起動する。サインアップページが表示されるので，注意事項をよく読んでから先に進む



入会申込書画面の必要項目すべてに入力する。ユーザー名として希望する英数字を指定することができる。漏れがなければ「申し込む」ボタンを押す



申込みが受け付けられると顧客番号とユーザーIDが表示される。これでサインアップは完了だ。続いて接続するための設定手順に進むこともできるが，ここで終わってもだいじょうぶだ。サインアップが完了すると，デスクトップに「So-netからのお知らせ」というテキストファイルが書いてあるのでよく読んでおこう

バージョンアップに
振り回されないMacユーザーが増えてきた。
自分が必要としている機能が
そこにあるのかを検討したうえで購入する。
そんな賢いユーザーのために
バージョンアップしたソフトの新機能が
自分の作業にどう役立つのかに特化した連載をお届けする。



作品例
『Newton Forever』
Newtonを愛しているユーザーが
まだ世界にたくさんいる

ダブルトーンをライブプレビューで作成

画像補間をニアレスネイバー法にしてビットマップロゴを拡大

Photoshop ここが5.0

▶ 樋口泰行 ◀
http://www.hydrophyte.com/
higuchi@hydrophyte.com

第5回　環境設定・ライブプレビュー・その他

Abode Photoshopのバージョン5.0の新機能を中心に，各機能の使い方や，新しいツールを活用した作品の作り方などを例に挙げながら解説してきたこの連載もバージョンと同じ第5回で最終回である。

今までの4回でバージョン5.0で採用された主要な機能はだいたい取り上げたつもりだ。今回はまとめとして，主要な機能以外にバージョン5.0で追加／拡張された機能について紹介しよう。ユーザーの声を拾い上げてバージョンアップに活かした結果がこのバージョン5.0であり，要望にあったいろいろな機能は環境設定やライブプレビューという形で実現されている。

発売から半年以上たち，米国では英語版のバージョン5.0.2へのアップデータが配布されている。このアップデータではカラーシステムの変更や，文字描画の精度が上がっていたり，Adobe Illustrator8.0との連携も図られているようだ。

＊このコーナーでは，Adobe Photoshop 5.0日本語版を「5.0」と省略して表記しています。

環境設定 ●環境設定で使いやすく

Photoshopを使う上での設定にも5.0で追加・変更された機能がいくつかある。

仮想記憶ディスクも前までは2つしか選択できなかったが，今回からは4つのボリュームまで選択できるようになった。バージョン5.0では，ヒストリー機能が採用されるなど，ディスク容量を大きく使う必要が出てきたからだ。容量のさほど大きくないハードディスクでも複数使うことで大きな画像を開いたり編集することが可能になった。

保存拡張子では，バージョン4.0から，フォーマットに応じて自動的に拡張子を追加する機能が付いたが，大文字の拡張子しか選択できなかったのが小文字も選択できるようになった。Web用として使うには小文字が必要なケースが多いため便利である。

他には画像補間が環境設定でできるようになったため，画像解像度を変える時のデフォルトを環境設定で固定できる。

カラーの設定では，バージョン5.0で採用されたsRGBから他のカラーシステムに変更したり，CMYKテーブルを内蔵，ICC，変換テーブルから選択できる。また画像にプロファイル情報を追加するための設定もプロファイル設定で行なう。



拡張子の付加・小文字を使うかは，環境設定で設定できる

保存時に確認を選んだ場合は，保存ダイアログで表示されるファイル拡張子のチェックボタンで設定できる

1 ●仮想記憶ディスクを増やす

環境設定から，プラグイン・仮想記憶ディスクを開く。ドライブを4つまで選択可能になった。たとえば余っている2Gバイトくらいのドライブを2，3台追加して使うことも可能だ。とりあえず仮想記憶が足りなくなってしまった場合には安心できる。



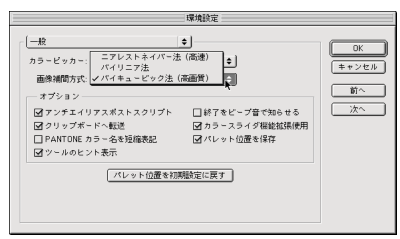
4台までのディスクを選択できるので，ラムディスクを作って，ディスク1に設定し，ハードディスクをディスク2～4に設定するという使い方もできる

2 ●小文字を使えるようになった拡張子

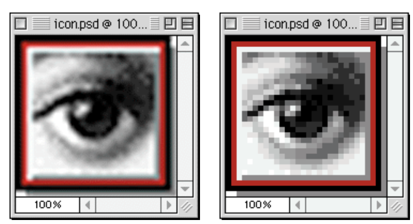
Windows版との互換性も考えて4.0から備わった拡張子を自動的に追加する設定だが，小文字の拡張子を使いたいケースも多い。Web用素材として使う場合には小文字の場合が多いので重宝する機能だ。

3 ●画像補間形式を選べる

以前のバージョンまでは画像解像度で画像のピクセルを変換するときに画像補間形式を選べたが，変形ツールなどで拡大縮小すると画像補間形式で「バイキュービック法」が使われていた。たとえばアイコンなどを拡大したい場合には逆にぼかしがかかってしまう。こういった時に環境設定の画像補完形式を変更すればピクセルを補間せずにアイコンをそのまま拡大することもできる。



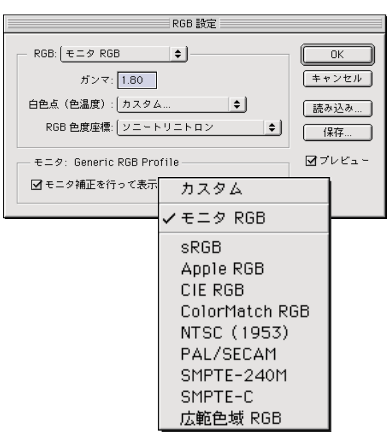
環境設定で画像補間方式を選べるので，Photoshop上で行なう操作に反映させることができる



アイコンや画面ダンプなどのデータを500%拡大しようとしても通常では左のように，補間されてしまいボンヤリとした画像になってしまう。環境設定で，「ニアレストネイバー法」を使う設定にすると右のようにそのままのドットを拡大できる

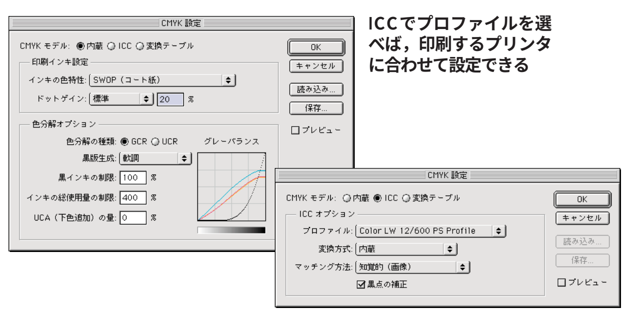
4 ●RGB設定

バージョン5.0では，RGBカラーのデフォルトとして新しい規格のsRGBが使われている。このため，以前のバージョンで保存されたデータを開くとsRGBに変換されてしまい，色が変わってしまうこともある。このsRGBを使わないで従来のRGBと同じように使いたい場合などは，RGB設定からモニタRGBやAppleRGBを選べばよい。この設定は英語版の5.02では変更され，デフォルトとしてモニタRGBが選ばれるようになった。



5 ●CMYK設定

RGBからCMYKへの分解設定も従来の内蔵機能に加えてICCプロファイルを使用できるようになった。ICCプロファイルを使えば出力する先のカラープリンタに合わせたICCプロファイルを使うことで，より最適なCMYKカラーへの変換が可能になる。



ICCでプロファイルを選べば，印刷するプリンタに合わせて設定できる

ライブプレビュー ●リアルタイムに結果を見る

Photoshopを使っている際の待ち時間や，試行錯誤の繰り返しを減らしてくれるライブプレビュー機能がバージョン5.0から搭載されている。今までもフィルタなどでは実現されていた機能だが，いくつかの機能にダイアログボックス上で設定している数値に合わせて画面が変化するのがライブプレビュー機能だ。例ではインデックスカラーとダブルトーンカラーの変換時のライブプレビューを取り上げているが，テキスト作成時もダイアログ内で文字を入力したり文字のスタイルを変更すると，画像上で配置されたテキストもリアルタイムに変化する。G3マシンなど，処理速度が速くなったため実現した機能ともいえる。

1 ●インデックスカラーの変更

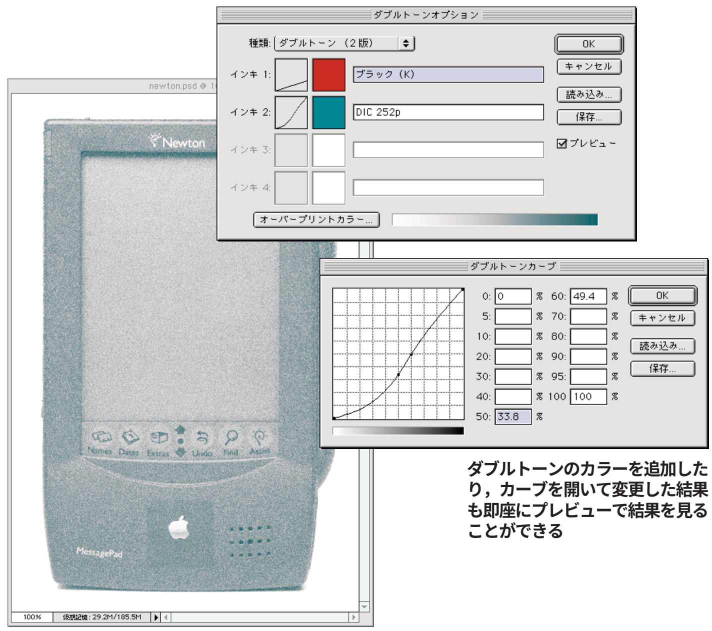
画像をGIF形式のデータに変換する時には，一度RGBカラーからインデックスカラーに変換する必要があるが，今まではインデックスカラーを実行後にしか実際の画像の仕上がりがわからなかった。バージョン5.0では，インデックスカラーの設定時にダイアログで色数やディザなどを変更すると，その場で即座に画面にプレビューが表示されるようになった。



インデックスカラーのパレットや，オプションの設定を変えると，開いているファイルのプレビューが行なわれる

2 ●ダブルトーン設定

インデックスカラーと同じように，グレイスケール画像から，ダブルトーンへ変換し，2色刷り，3色刷りと増やしていくと，その場で画像の色が変わる。カラーごとのダブルトーンカーブも変更すると，その場で見られる。

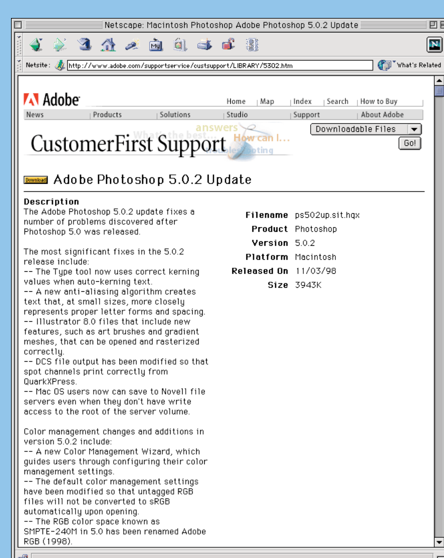


ダブルトーンのカラーを追加したり，カーブを開いて変更した結果も即座にプレビューで結果を見ることができる

英語版Photoshop5.0.2アップデータがリリース

米国では英語版のPhotoshopアップデータがリリースされ，Adobeのサイトからダウンロードが可能だ。原稿執筆時点では，まだ日本語版のアップデータは配布されていないが，ここでMacintosh版で変更・追加された点を挙げておこう。

●オートカーニング時のテキストのカーニングが正確に行なえるようになった
●小さい文字をタイプしたときのアンチエイリアス処理アルゴリズムを採用
●Illustrator8.0の新機能，アートブラシとメッシュグラデーションで作成したイラストのラスタライズが可能
●スポットカラーを使ったDCSファイルをQuarkXPressから印刷可能
●Novellのファイルサーバーに保存が可能
●新しいカラーマネジメントウイザード機能を搭載。カラーマネジメント設定が簡単に行なえる
●デフォルトのカラーベースがsRGBからタグ情報なしのRGBに戻された



米Adobe社のWebサイトからダウンロードできる英語版のアップデータ。日本語版には使えないが，日本でも近々アップデートが行なわれるだろう

その他の機能 ●48ビットカラー，カラーサンプラーなど

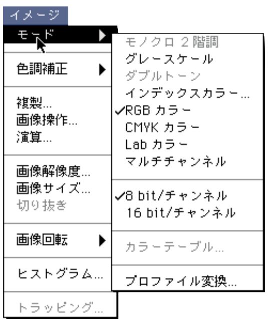
バージョン5.0で変更・追加された細かい部分の機能のうち，主なものを取り上げてみた。小さい変更でも使っている人には新しい機能よりも役立つものもあるだろう。ここに挙げた機能がすべてではなく，キーボードショートカットキーの割り当てなどもずいぶん増えている。

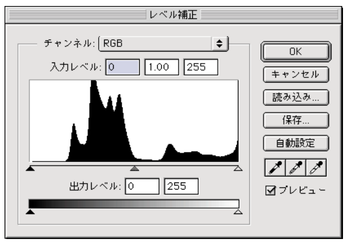
今回のバージョンアップではユーザーの声から拾った機能を追加したと言われているように，使い勝手がよくなる機能が多い。前のバージョンから時間がたったこともあり，結構な数の要望が集まったことだろう。

次回のバージョンアップ時にも，ユーザーの声に耳を傾けて，さらにより使いやすいソフトになっていってほしい。

1 ●16ビット／チャンネルのサポート

通常の24ビットRGBカラーは各色8ビット(256階調)で1,677万色を表示できる。48ビットカラーでは，RGB各色16ビット（4,096階調）で表現可能だ。バージョン5.0では，16ビット画像の色補正が可能になった。ビットマップの直接編集はできないが，レベル補正，トーンカーブ，カラーバランス，明るさ・コントラストと色相・彩度などが実行可能となっている。16ビット画像を保存できる形式はPhotoshop形式かTIFFのみとなっている。



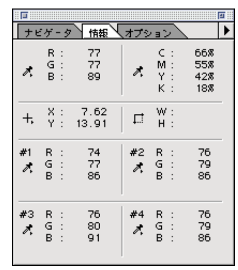


16ビットカラーで画像補正を行なえばクオリティも高い

2 ●カラーサンプラー

情報パレットに表示される数値を使って画像を補正したり色の仕上がりを見る人も多いこともあり，5.0ではカラーサンプラーというツールが追加された。カラーサンプラーで画像の任意の位置をクリックしていくと4つまでの番号のついたポインタが作成される。この4つのポインタは作成した後にマウスで移動させられる。ポインタの下にある画像の色数値が常に情報パレットに表示される。ここで表示される色数値は元の画像のカラーモードによるが，パレットオプションで他の色モードでの数値に表示をかえることも可能だ。各ポインタの色をみながら色補正を行なったり色相を変化させることができる。





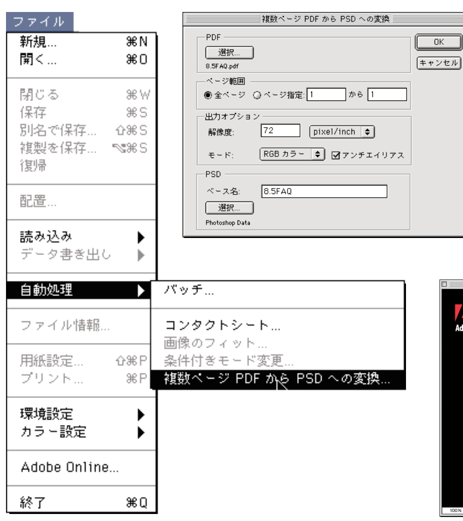
4つ作成したそれぞれのポイントの色の数値が情報パレットに表示される

3 ●ものさしツール

Photoshop上で2点間の距離を測りたいときには，選択範囲などいろいろな作業を積まないとできなかったが，ものさしツールが追加されて2点間の距離と角度の計測が可能となった。ものさしツールで画像のあるポイントから別のポイントへドラッグすると計測用のラインが作成される。一度作成したラインは端をドラッグして移動することができる。作成されたラインに合わせて，情報パレットには常に角度と距離，および縦と横のサイズ（X方向Y方向）が表示される。表示される数値はデフォルトではcmに設定されているが，パレットオプションでピクセルやポイントなどに切り換えて表示できる。ここで表示される大きさは解像度で設定した大きさに依存する。

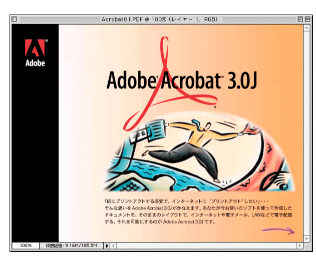


ものさしツールで，画面上にラインを作成すると情報パレットに縦・横方向の長さが表示される。オプションで表示される数値をピクセルや，仕上がり寸法に切り換えが可能



4 ●PDF(Acrobat)のサポート

5.0ではPDFファイルをページごとに読み込み・ラスタライズが可能になった。自動処理には，複数ページのPDFをページごとにPhotoshopデータに一括変換するコマンドも用意されている。逆にビットマップ画像をPDFファイルとして保存することもでき，画像はJPEG，もしくはZIP形式としてPDFファイルに格納される。

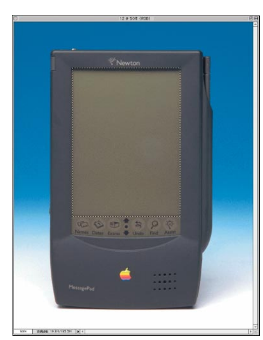


PDFのページがそのままPhotoshopデータとして開ける

5 ●再選択機能

選択範囲を作成した後に，一度解除してしまうと再度選択することができなく，あらかじめアルファチャンネルとして選択範囲を保存しておく必要があったが，前に選択した範囲を再選択することが可能になった。一回分前の選択範囲にしか戻れないので，それより前に戻る場合は，ヒストリーを使えばよい。

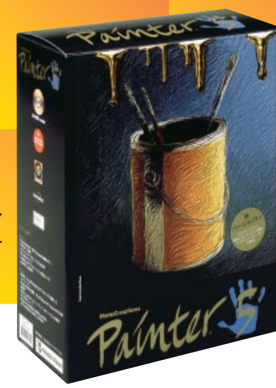




Painter編

PhotoshopプラグインとColorTalkを使ってみよう

渡辺みなみ



Painter 5 日本語版
問合せ●(株)メディアヴィジョン（03-3263-0566）
価格●58,000円

Painterのメインの機能は，絵を描くというペイント機能だ。ペイント機能に関しては，このソフトウェアの右に出るものはないだろう。しかし，描き終わった画像の色を調整するとか，画像全体にフィルタを適用してちょっと加工するといったことについては，Painterの機能を使うだけでは，なかなか思うようにはできない。あたりまえだが，Painterのレタッチ関連の機能は，そんなに充実したものではないからだ。こういった場合は，Photoshopのプラグインを使った方が思うように作業することができる。

また，PhotoshopのFilterFactoryにちょっと似たColorTalkという，Painterのフィルタのような効果を作り出す隠れた機能を使っても画像全体に面白い効果を施すことが可能だ。

今回は，プラグインフィルタを利用する方法とColortalkの使い方について説明しよう。

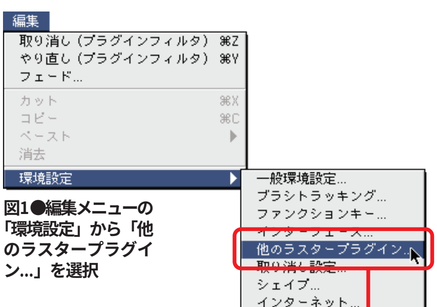


図1●編集メニューの「環境設定」から「他のラスタープラグイン...」を選択

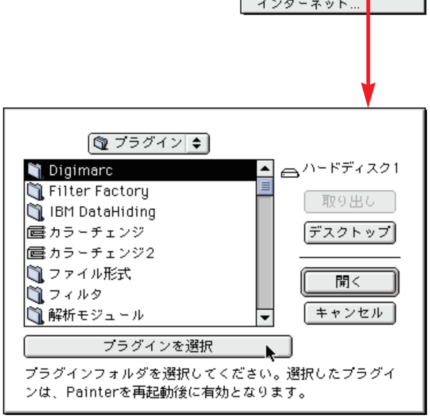


図2●プラグインがインストールされているフォルダを開き，「×××を選択」ボタンをクリックして指定する

① 使用したいプラグインフィルタを指定する

Painterでは，KTPやアンドロメダといったPhotoshop用のサードパーティ製のプラグインフィルタを使用することができる。また，Photoshopに付属のプラグインの一部を使用することも可能だ。確か以前は，Photoshopに付属のプラグインフィルタは，プロテクトがかかっていて使用することができなかったと記憶しているが，いつのまにか使用できるようになっていた（もちろん一部だが）。

PainterでPhotoshopのフィルタを使用するには，プラグインがインストールされているフォルダを指定すればよいだけだ。Painterだけで使用するために，サードパーティ製のフィルタを購入した場合は，好きな場所にインストールし（Painterフォルダ内にインストールすると一番わかりやすいだろう），Painterでインストールした場所を指定すればよい。Photoshopで使用しているプラグインフィルタは，すでに「Photoshop」フォルダ内にある「プラグイン」フォルダの中にインストールされているはずなので，このフォルダをプラグイン用のフォルダとして指定すればよい。

それでは，さっそく指定してみよう。まず，Painterを起動し，編集メニューの「環境設定」から「他のラスタープラグイン...」コマンドを選択する（図1）。表示されるダイアログボックスで使用したいプラグインフィルタがインストールされているフォルダを指定する（図2）。ここで，ハードディスク全体を指定することも可能だ。ハードディスク全体を指定しておけば，Photoshopで使用していないプラグイン（「プラグイン」フォルダの外にある）とPhotoshopで使用しているプラグイン（「プラグイン」フォルダ内にある）を同時に指定できる。とはいっても，ここで指定したフォルダは，Painterの起動時に常に読み込まれることになるので，指定した範囲が広いとPainterの起動に時間がかかってしまうことになる。もし，Photoshopにインストールされているプラグインとインストールされていないプラグインを同時に使用したい場合は，「Photoshop」フォルダの中にPainter用のプラグインフォルダを作成し，「Photoshop」フォルダを指定するようにする方法が効率がよいだろう。

フォルダの指定ができたら，Painterを再起動する。ファイルメニューや効果メニューの一番下にフィルタの項目が表示され，Photoshopのプラグインフィルタが使用可能になる（図3）。

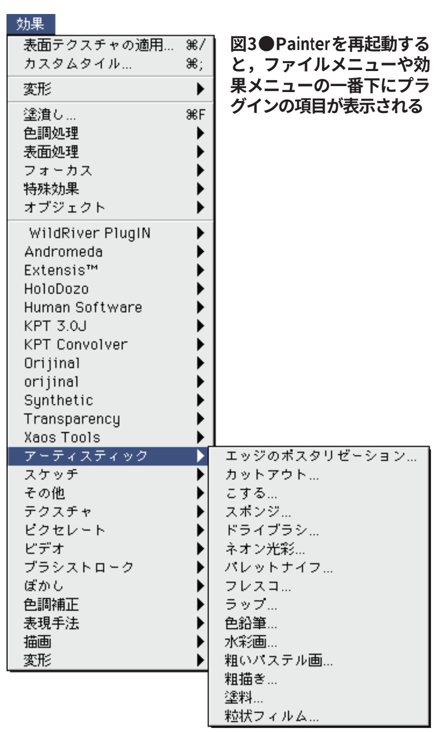


図3●Painterを再起動すると，ファイルメニューや効果メニューの一番下にプラグインの項目が表示される

② Painterで使用可能なフィルタは？

指定した「プラグイン」フォルダの中にインストールされているが，メニューに表示されないプラグインフィルタがあっても心配する必要はない。

まず，サードパーティ製のフィルタから説

明しよう。PainterはPhotoshopプラグインに対応しているので，Photoshopのプラグインに準拠して作成されているサードパーティ製のプラグインフィルタはほぼ使用することが可能だが，Photoshop 5.0の発売以降に開発されたものについては定かではない。これは，Painter自体がPhotoshop 5.0以前に作成されたプログラムであるため，Photoshop 5.0には対応していないからだ。また，Photoshopでは動作しているが，Photoshopのプラグインの仕様には合っていないものも認識されない。また，メニューに表示されているフィルタでも中には使用できないものもある。中には，使用すると，エラーを起こしてフリーズしてしまうものもあるので，使用に関しては注意が必要だ。

次にPhotoshopに付属のプラグインだが，使用可能なPhotoshopのフィルタを右表に簡単にまとめてみたので参考にしてほしい。使用不可というものの中には，「このプラグインを使うにはAdobe Photoshop××が必要です」というメッセージが表示されるものと，「メモリ不足で使用できません」というメッセージが表示されるものがあるが，いずれにせよ，Painterでは使用できなかった。このほか，ファイルメニューの「入力用プラグ」に「アンチエイリアスPICT...」，「PICTリソース...」，「TWAIN対応機器の選択...」，「TWAIN対応機器からの入力...」プラグインが表示される。「入力用プラグ」に「アンチエイリアスPICT...」は問題なく使用できるが，「TWAIN対応機器の選択...」，「TWAIN対応機器からの入力...」プラグインは，接続されている機器によって使用可能，使用不可能が異なるようだ。もし，これが使用できるなら，デジタルカメラやスキャナから画像を直接取り込めるようになるので便利かもしれない。また，ファイルメニューの「出力用プラグ」にも「Illustratorへのパス出力...」プラグインが表示される。これは，エラーが起こり使用することはできないが，「出力用プラグ」に最初から表示されている「Adobe Illustratorファイル...」も同じ機能なので，使用する必要のないものだ。

③ FilterFactoryで作成したプラグインも使用可能だ

10月号のこのコーナーでPhotoshopのFilterFactoryでオリジナルフィルタを作成する方法が掲載されていたが，FilterFactoryは，Painterでも使用することができる。これを使えば，Painterで使用できるオリジナルのフィルタを作成することが可能だ。

詳しくは10月号，あるいは「Photoshopフィルタ事典COMPLETE」（宇治晶著，小社刊）を見ればわかると思うが，見逃してしまった人のために簡単に説明しておこう。

FilterFactoryは，PhotoshopのプログラムCD-ROMの「その他のファイル」フォルダの中の「プラグイン（オプション）」フォルダの中に入っている。これをPhotoshopの「プラグイン」フォルダの中にコピーすれば使用できるわけだが，Painterで使用する場合は，「他のラスタープラグイン...」コマンドで指定したフォルダの中に入れ，再起動すれば使用可能になる。使用方法は，効果メニューの「Synthesis」から「FilterFactory...」を選択し，表示されるダイアログボックスで数値や関数，コントロールバーでフィルタの効果を設定し，「Make...」ボタンをクリックしてフィルタを作成する。作成したフィルタは，他のフィルタと同様に「他のラスタープラグイン...」コマンドで指定したフォルダの中に入れ，Painterを再起動する。

いろいろなフィルタを作成できるので，すべてPainterで使用できるかどうか断言はできないが，ここでテストしたかぎりでは，FilterFactoryで作成したフィルタは，どれもPainterで使用することができた。

フィルタ関連の機能があまり充実していないPainterだが，FilterFactoryを使ってオリジナルフィルタを増やしてみたら，いろいろな効果が簡単に作成できるようになるので面白いだろう。

●認識されるPhotoshopの付属フィルタ（フィルタメニューに表示されるプラグイン）

■アーティスティック	
エッジのポスタリゼーション...	使用可能
カットアウト...	使用可能
こする...	使用可能
スポンジ...	使用可能
ドライブラシ...	使用可能
ネオン光彩...	使用可能
パレットナイフ...	使用可能
フレスコ...	使用可能
ラップ...	使用可能
色鉛筆...	使用可能
水彩画...	使用可能
粗いパステル画...	使用可能
粗描き...	使用可能
塗料...	使用可能
粒状フィルム...	使用可能
■スケッチ	
ウォーターペーパー...	使用可能
ギザギザのエッジ...	使用可能
グラフィックペン...	使用可能
クレヨンのコンテ画...	使用可能
クロム...	使用可能
コピー...	使用可能
スタンプ...	使用可能
チョーク・木炭画...	使用可能
ちりめんじわ...	使用可能
ノート用紙...	使用可能
ハーフトーンパターン...	使用可能
プラスター...	使用可能
浅浮彫り...	使用可能
木炭画...	使用可能
■テクスチャ	
クラッキング...	使用可能
テクスチャライザ...	使用可能
パッチワーク...	使用可能
モザイクタイル...	使用可能
粒状...	使用可能
■ピクセレート	
カラーハーフトーン...	使用可能
メゾティント...	使用不可
水晶...	使用可能
点描...	使用可能
■ビデオ	
NTSCカラー...	使用可能
インターレース...	使用可能
■ブラシストローク	
インク画（外形）...	使用可能
エッジの強調...	使用可能
ストローク スプレー）...	使用可能
ストローク 斜め）...	使用可能
ストローク 暗）...	使用可能
はね...	使用可能
墨絵...	使用可能
網目...	使用可能
■ぼかし	
ぼかし 詳細）...	使用可能
■色調補正	
バリエーション...	使用不可
■表現手法	
エッジの光彩...	使用可能
ソラリゼーション	使用可能
押し出し...	使用可能
風...	使用不可
分割...	使用可能
■描画	
テクスチャ効果...	使用不可
雲模様1	使用不可
雲模様2	使用不可
逆光...	使用不可
■変形	
ガラス...	使用不可
シアー...	使用不可
ジグザグ...	使用不可
つまむ...	使用不可
回転...	使用不可
海の波紋...	使用可能
球面...	使用不可
極座標...	使用不可
光彩拡散...	使用不可
置き換え...	使用不可
波形...	使用不可
波紋...	使用不可

PainterとPhotoshopの両方を使用しているユーザーも多いはずだ。Photoshopを持っていれば無料でこれらのフィルタが使用できるのはうれしい。特にPainter5とPhotoshop5の互換性が今ひとつなので，画像をPhotoshopで開かず，Painter上で直接Photoshopのフィルタが使えるということは便利だ。ノイズフィルタや変形関連のフィルタや色調補正が使用することができないのは残念だが，これだけのフィルタが使えると，いろいろな効果が作成できるだろう

参考書



10月号でも紹介した『Photoshopフィルタ事典COMPLETE』（宇治晶著，小社刊，定価4,800円）



図4●Nキーを押すだけでColorTalkのダイアログボックスが表示される



図5●「開く」ボタンをクリックすると，ColorTalkのプログラムが保存されているダイアログボックスが表示される

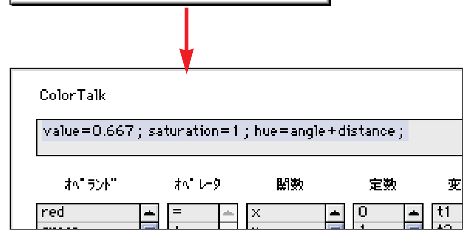


図6●「ColorTalkプログラム」ダイアログボックスで「candy swirl」を選択し，「OK」ボタンをクリックすると，「ColorTalk」ダイアログボックスのテキストボックスに「candy swirl」のプログラムが表示される

④ PainterのColorTalkって何？

実はPainterにも，ColorTalkというPhotoshopのFilterFactoryに似たオリジナルのフィルタを作成する機能がある。ただし，これはFilterFactoryのように独立したフィルタを生成するものではなく，ColorTalkの中に保存しておくというものだ。また，マニュアルにも掲載されていない機能で，発売元に問い合わせてみたが，何のための機能だかよくわからないとのことだった。機能自体も不完全なもので，動作しない部分もある。ただ，ダイアログボックス自体は日本語化されているので，たぶん，プラグインの開発者向けの機能でなのではないだろうか。よくわからない機能ではあるが，ちょっと面白いものなので，ここで紹介してみることにした。

筆者も最初この機能には気が付かず，ある日，猫がキーボードの上を歩いたら，急にColorTalkのダイアログボックスが表示され，初めてこの機能に気が付いたのだった。

⑤ ColorTalkを表示してみよう

とりあえず，まずColorTalkを表示してみよう。何も難しいことはない。何か画像が開いている状態で，日本語入力モードをオフにし，Nキーを押すだけでColorTalkのダイアログボックスが表示される（図4）。画像がないとNキーを押しても何も表示されないので，注意してほしい。

まず，サンプルを実行してみよう。ダイアログボックス右側にある「開く」ボタンをクリックすると，「ColorTalkプログラム」ダイアログボックスが表示される。ここには保存されているColorTalkプログラムが表示されている（図5）。このリストからColorTalk



図7●「ColorTalk」ダイアログボックスのテキストボックスで，「OK」ボタンをクリックすると「candy swirl」が適用される

プログラムを選択し，「OK」ボタンをクリックすると，「ColorTalk」ダイアログボックスの上部にあるテキストボックスに選択したプログラムの内容が表示される。ここでは，「candy swirl」を選び，「OK」ボタンをクリックしてみた。「ColorTalk」ダイアログボックスの上部にあるテキストボックスには「value=0.667;saturation=1;hue=angle+distance;」というなにやら面倒な文字列が表示される（図6）。これは，ダイアログボックス下部にあるオペランド（演算数），オペレータ（演算子），関数，定数，変数を組み合わせて記述されたプログラムなのである。

このプログラムを画像に適用するには，「OK」ボタンをクリックする（図7）。ダイアログボックス上部の「実行」ボタンをクリックしてもよさそうなものだが，このボタンは機能していないようで使用することができない。

⑥ 新しいプログラムを作成する前に

それでは，新しいColorTalkプログラムを

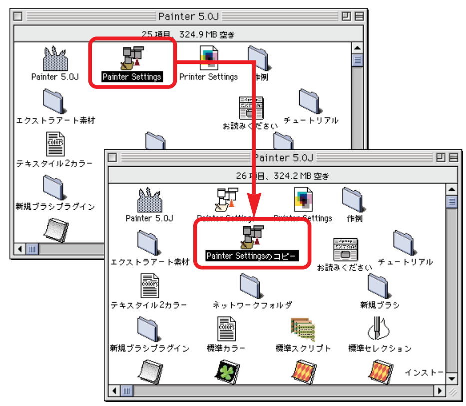


図8●「Painter Settings」ファイルを選択し，command+Dキーを押して，複製を作成しておく。元に戻したい場合は，「Painter Settings」ファイルを削除して，「Painter Settingsのコピー」のファイル名を「Painter Settings」に変更し，Painterを再起動すればよい

作成する前に「Painter 5.0J」フォルダの中にある「Painter Settings」ファイルの複製を作成しておこう（図8）。実は，作成したColorTalkのプログラムは，図5の「ColorTalkプログラム」ダイアログボックスで保存することができるのだが，このダイアログボックスの「削除」ボタンが機能しないため，プログラムを削除することができないのだ。ColorTalkのプログラムは，「Painter Settings」ファイルの中に保存されるので，ColorTalkプログラムを作成する前のファイルを保存しておき，いつでもその段階までは戻れるようにしておく。

もし，ResEditといったリソースエディタを使うことができるなら，ColorTalkのプログラムは，「Painter Settings」ファイルの「FSCM」というリソースに書き込まれているので，このリソースから作成したプログラムを削除してしまえば，作成したプログラム



図9●ノイズを加えたい画像を表示する。次にNキーを押して「ColorTalk」ダイアログボックスを表示する。「オペランド」のリストから「value」を選択し，上部のテキストボックスまでドラッグする



図10●「ColorTalk」ダイアログボックスのテキストボックスで式を作成し，「OK」ボタンをクリックすると，画像に適用される



図11●図10の式に「*0.5」を足して適用した画像。黒い部分が多くなる

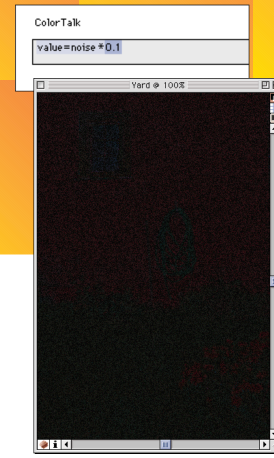


図12●図10の式に「*0.1」を足して適用した画像。さらに黒い部分が多くなる

を削除することができる（図9）。ただし，この方法は，ファイルそのものを壊してしまう可能性があるので，リソースエディタの扱いに慣れている人にしかお薦めできない。

7 ノイズを加えるプログラムを作成してみよう

それでは，実際にプログラムを作成してみよう。Painterには，Photoshopのようにノイズを加えるフィルタが用意されていない。また，Photoshopのプラグインフィルタも使用することができない。しかし，ColorTalkを使えば，ノイズフィルタを作成することができる。

まず，ノイズを加えたい画像を表示し，Nキーを押して「ColorTalk」ダイアログボックスを表示する。「オペランド」のリストから「value」を選択し，上部のテキストボックスまでドラッグする（図10）。次に「オペレータ」から「=」を選択し，同じようにテキストボックスにドラッグする。さらに「関数」から「noise」を選択してテキストボックスにドラッグする。テキストボックスには「value=noise」という値が表示されているはずだ。これは，「画像の明るさ（value）にランダムノイズ（noise）を割り当てる（=）」という意味の式になる。「OK」ボタンをクリックして画像に適用すると，図10のような画像ができあがる。上記の式に「*0.5」を加え，「value=noise*0.5」とすると，ノイズの白い部分が少なくなり，黒いノイズができあがる（図11）。「value=noise*0.1」とするとさらに黒いノイズが追加される（図12）。

その他，「value」の部分を「hue」に変更すると色相に適用するノイズフィルタになり，「saturation」に変更すると彩度に適用するフィルタになる。また，「=」を「*=」や「-=」，「+=」，「/=」にすると，ノイズを割り当てる場合に「乗算して代入」「減算して代入」「加算して代入」「除算して代入」というぐあいに効果を変更することができる（図13）。ここでは誌面の都合で紹介できないが，ノイズフィルタのほかにもいろいろな効果を作成することができる。「オペランド」，「オペレータ」，「関数」などの項目を選択し，ダブルクリックすると，ヘルプダイアログボックスが表示され，例が記載されているので，参考にして作成してみるとよいだろう（図14）。

ちょっと難しいかもしれないが，いろいろ操作してみると，けっこう面白いので挑戦してみてほしい。そして気に入ったフィルタが作成できたら，「保存」ボタンをクリックして，フィルタ名を付けておけば，同じフィルタを何回も使用することができる（図15）。

さらに，ColorTalkを使って作成した効果は，Painterの編集メニューの「フェード...」コマンドで元画像と効果の合成具合を調整することができるので，できあがった画像を見て調整してみてもよいかもしれない。



図13●画像の明度，色相，彩度にそれぞれノイズを加算代入して作成した図。同じノイズでもいろいろなバリエーションを作成することが可能だ

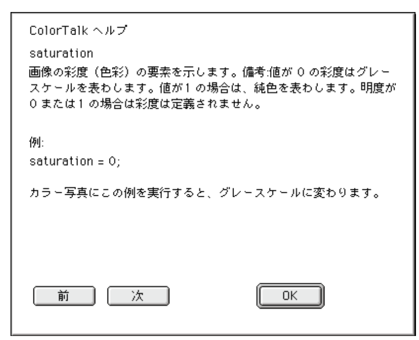


図14●「ColorTalk」ダイアログボックスの各項目をダブルクリックするとヘルプが表示される。例が記載されているものもあるので，試してみると面白い

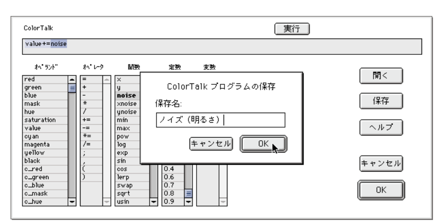


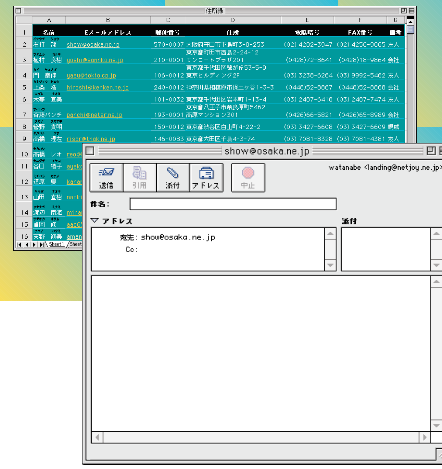
図15●「ColorTalk」ダイアログボックスの「保存」ボタンをクリックして作成したフィルタを保存しておくと，「開く」ボタンを使って何回でも同じフィルタを適用することができるようになる

ビジネスアプリ・クイックマスター

Excel 98編

4 ハイパーリンクの応用 ―ハイパーアドレス帳を作成してみよう―

渡辺美岐●ランディング



今回は，メールアドレスをクリックすると，メールソフトが起動する「ハイパーアドレス帳」を作成してみよう

「Microsoft Excel 98 Macintosh Edition日本語版」（以下Excel 98）には，さまざまなWebに関する機能が追加されている。前回Excelで「ホームページ」を作成する方法について説明したが，今回もWeb関連の機能を紹介しよう。今回作成するのは，連載第1回目で作成した住所録にメールリンクを設定したハイパー住所録だ。そして，Webバーをカスタマイズ，活用する方法を説明する。

① メールアドレスをExcel98で管理する利点は？

メールアドレスは，メールソフトのアドレス帳で管理しているという人も多いだろう。しかし，メールソフトのアドレス帳が特に使い勝手がよいわけではないし，必ずしも住所やその他の情報を入力しておけるわけではない。また，アドレス帳のデータがわかりにくい形式でファイルとして保存されているので，ついうっかり削除したなんて人もいるのではないだろうか？

筆者は，Netscape Navigatorのメール機能を愛用しているのだが，Netscape Navigatorのメール関連のデータはシステムフォルダの「初期設定」フォルダの中の「Navigator」フォルダの中に入っている。これはうっかり捨ててしまうことがある。実は，つい最近もMac OSを入れ替えようとして，「初期設定」フォルダごと捨ててしまい，いろいろな方のアドレスがわからなくなって大慌てしてしまったばかりだ。こんなとき，Excelならわかりやすいファイル名を付けておいて，さらにファイルをロックしておけば，うっかり捨ててしまうということも少なくなるのではないかと思う。

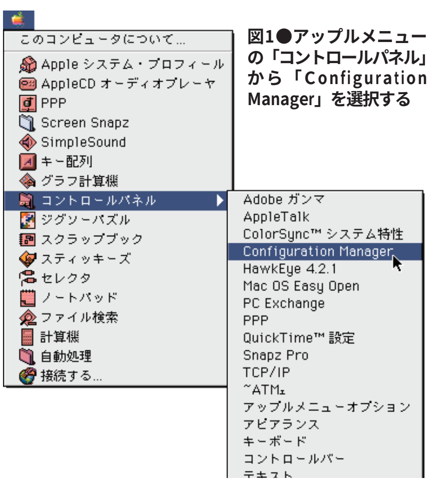


図1●アップルメニューの「コントロールパネル」から「Configuration Manager」を選択する

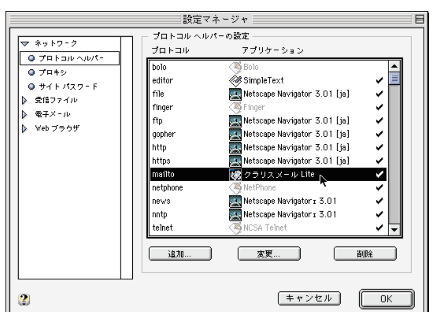


図2●ヘルプアプリケーションを設定するダイアログボックス

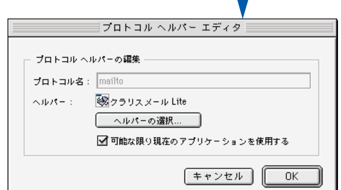


図3●「ヘルパーの選択...」ボタンをクリック

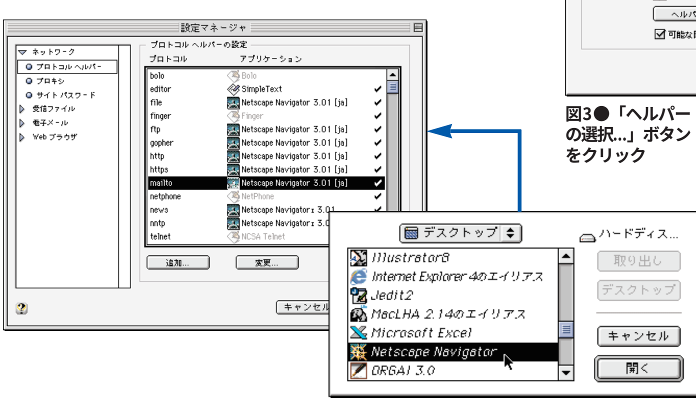


図4●使用するアプリケーションのプログラムファイルを指定し，「開く」ボタンをクリックするとヘルプアプリケーションが変更される

② インターネットの設定をしよう

それでは住所録を作成する前に，インターネットで使用するアプリケーションの設定をしておこう。インターネット関連で使用するアプリケーションの設定は，「Configuration Manager」コントロールパネルで行なう。このコントロールパネルは，Microsoft Office 98をインストールした際にコントロールパネルにインストールされるものだ。もし，捨ててしまっていた場合は，「Microsoft Office 98」フォルダ内の「Office」フォルダの中にある「Microsoft Office First Run」をダブルクリックすれば，インストーラが起動し，再インストールされる。

それでは，アップルメニューの「コントロールパネル」から「Configuration Manager」を選択して開いてみよう（図1）。

「Configuration Manager」コントロールパネルは，インターネットの各種設定を行なうものだ。いろいろな設定ができるが，他の設定に関しては，またの機会に説明するとして，ここでは，メールソフトの設定部分だけを説明しよう。「Configuration Manager」コントロールパネルを開いたら，左側の項目から「ネットワーク」を選択し，三角形をクリックして下向きにし，中にある項目を表示させる。次に「プロトコルヘルパー」をクリックすると，ダイアログボックス右側にヘルプアプリケーションを設定するリストが表示される（図2）。ここで，使用するアプリケーションを指定する。たとえば，「http」という部分は，ホームページを閲覧するアプリケーション，「ftp」では，FTPサーバーにアクセスするためのアプリケーションを指定する。

メールソフトは「mailto」という部分で指



図5●シンプルなメールアドレス帳を作成する

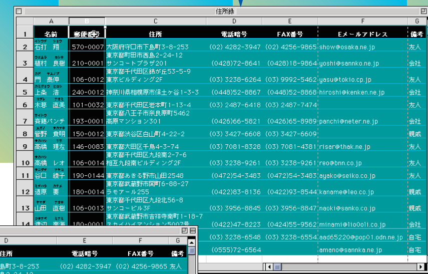




図6●列を選択して，command+Xキーを押してカットし，入れ替える位置の列番号を選択し，command+Iキーを押して列を挿入する

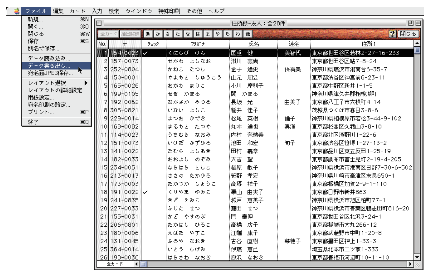


図7●ファイルメニューの「データ書き出し...」コマンドを選択

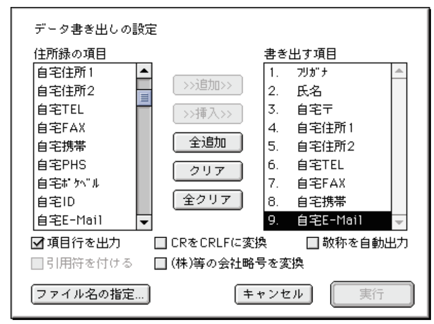


図8●書き出したい項目を選択し，リストを選択

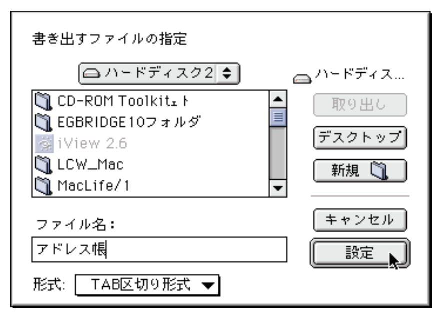


図9●ファイル名を付けて，「形式」から「TAB区切り形式」を選択する

定する。「mailto」という部分を見て，普段自分が使用するアプリケーションが指定されている場合は何も変更せずにコントロールパネルを閉じればよい。もし，普段使用しないものが指定されている場合は指定を変更しなければならない。この場合は「mailto」を選択し，ダブルクリックすると，アプリケーションを指定するダイアログボックスが表示される（図3）。ここで，「ヘルパーの選択...」ボタンをクリックし，表示されるダイアログボックスで，使用するアプリケーションのプログラムファイルを指定すればよい（図4）。

Webバーを使用する場合も「http」でホームページ閲覧用のソフトを指定しておこう。指定が完了したら，コントロールパネルを閉じる。基本的に再起動の必要はないが，動作がおかしいと感じたら，再起動しておくとよいだろう。

③ アドレス帳を作成しよう

それでは，まず最初に住所録を作成してみよう。基本的には，10月号で説明したような，「名前」「郵便番号」「住所」「電話番号」「FAX番号」「Eメールアドレス」「備考」などの項目があるアドレス帳でよいと思う（図5）。あとはソートしやすいように「名前」にフリガナをつけたり，「性別」の項目を入れてもよいだろう。また，メールアドレス帳を中心に使用するなら，「名前」の次に「Eメールアドレス」の項目がくるように列を入れ替えてもよいかもしれない。列を入れ替えるには，入れ替えたい列の列番号をクリックして選択し，command+Xキーを押してカットする。そして，入れ替える位置の列番号を選択し，command+Iキーを押してカットした列を挿入する（図6）。

ハイパーアドレス帳は，あくまでもデスクトップ上で情報を見るということに気を付けて作成しよう。アドレスに記載する人数が増えて，縦にスクロールしなければならないのはしようがないことだが，横のスクロールはしないように項目数やフォントの大きさを調整するなど工夫が必要だ。ただし，フォントを小さくしすぎると画面上で文字が読めなくなってしまうので，注意しよう。

番外編● ④ 市販の宛名書きソフトのデータをExcel 98に取り込む

そろそろ年賀状の季節だが，市販の宛名書きソフトウェアはお使いだろうか？　これらのソフトウェアは非常に便利なもので，宛名書きだけでなく，アドレスを管理するというデータベース的な役割も果たしている。こういったソフトウェアを使っている場合，すでにアドレスのデータがあるので，今回作成しているハイパーアドレス帳でもそのデータを活用できる。ここで，宛名書きソフトウェアのアドレスデータをExcel 98で活用する方法を簡単に説明しておこう。

どの宛名書きソフトウェアもアドレスデータを書き出す方法は似たようなものだが，ここでは，「宛名職人」を例に説明しよう。

まず，「宛名職人」を起動し，住所録を開き，ファイルメニューの「データ書き出し...」コマンドを選択する（図7）。「データ書き出しの設定」ダイアログボックスが表示されるので，「住所録の項目」リストボックスからExcel 98で読み込ませたい項目を選択し，「追加」ボタンをクリックして「書き出す項目」リストボックスに追加する（図8）。この作業を繰り返し，書き出したい項目をすべて選択したら，「ファイル名の指定...」ボタンをクリックする（図9）。次に，表示されるダイアログボックスで書き出すファイルの名前を付け，「形式」から「TAB区切り形式」を選択する。「TAB区切り形式」は，各項目の

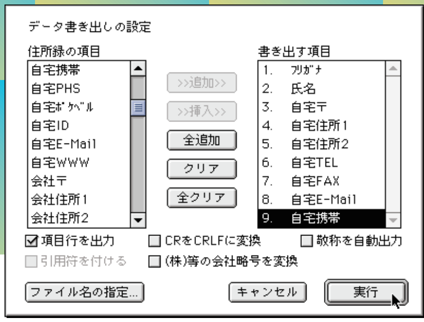


図10●「実行」ボタンをクリックすると，アドレスデータがTAB区切りのテキストファイルとして書き出される

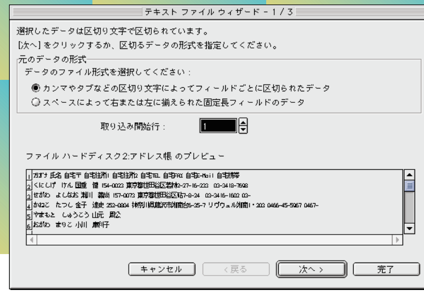


図11●最初のウィザードでは，プレビューを見ながら，取り込み開始の行を指定し，「次へ」ボタンをクリック

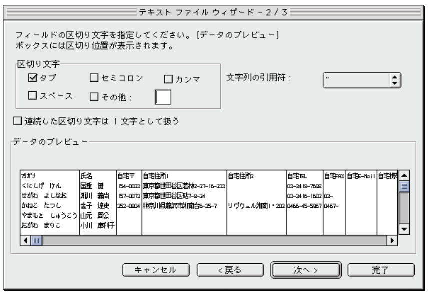


図12●2番目のウィザードでは区切り文字の種類を選択。ここではTABを選び，「次へ」ボタンをクリック



図13●最後のウィザードでは，読み込むデータの形式を設定する。アドレス帳の場合は，「G/標準」を選択し，「完了」ボタンをクリック



図14●宛名書きソフトウェアのデータがExcel98のセルにきちんと割り当てられて表示される

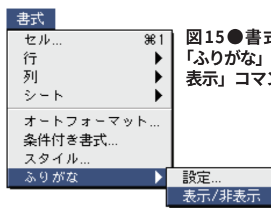


図15●書式メニューの「ふりがな」から「表示/非表示」コマンドを選択

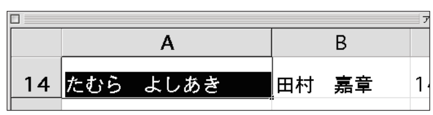


図16●ふりがなのセルをダブルクリックして，テキストを選択し，command+Cキーを押してコピーする



図17●ふりがなを振りたいセルを選択し，挿入メニューから「ふりがな」コマンドを選択

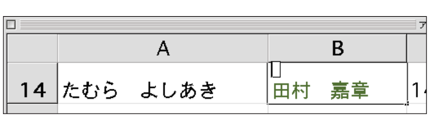


図18●ふりがな用のテキストボックスがセル上に表示される

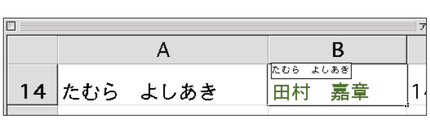


図19●command+Vキーを押して，コピーしたふりがなをペーストする



図20●メールリンクを設定するセルを選択し，挿入メニューから「ハイパーリンク...」コマンドを選択する

データをタブで区切ったテキストファイルとして書き出す形式で，データを書き出せるソフトウェアなら必ずといっていいほど用意されている形式だ。この形式ならExcel 98でも問題なく読み込むことができる。設定ができたら，「設定」ボタンをクリックし，「データ書き出しの設定」ダイアログボックスに戻る。ここで「実行」ボタンをクリックすると，アドレスデータがTAB区切りのテキストファイルとして書き出される（図10）。

書き出されたデータをExcel 98で読み込むには，Excelのファイルメニューから「開く...」コマンドを選択し，ダイアログボックスで，書き出したファイルを指定し，「開く」ボタンをクリックする。テキストが読み込まれると，「テキストファイルウィザード」が起動する（図11）。これはテキスト形式のファイルをExcel 98で正しく読み込むための設定を行なうものだ。ダイアログボックスに表示される質問に答えて，「次へ」ボタンをクリックし，最後に「完了」ボタンをクリックすると，テキストファイルが，Excel98のワークシートとして表示される（図12～14）。

あとは，フォーマットを整えるだけで，アドレス帳の完成だ。しかし，一つだけ問題がある。他のアプリケーションのデータを活用すれば，わざわざ入力する手間が省けていいのだが，読み込んだテキストデータには，ふりがなは振られない。Excel98のふりがな機能は，Excelのワークシート上で入力されたものだけが表示される機能だ。だから，当然，読み込んだデータにはふりがなは振られない。でも，たいていの宛名ソフトウェアには，ふりがなの項目があるので，これを一緒に書き出しておけば，このデータを利用してソートをすることは可能だ。しかし，見栄えはよくない。少し手間はかかるが，ふりがなを振りたいセルや列を選択してから，書式メニューの「ふりがな」から「表示/非表示」コマンドを選択する（図15）。そして，ふりがなの項目のテキストをコピーし，ふりがなを振るセルを選択して，挿入メニューの「ふりがな」コマンドを選択し，ペーストする（図16～19）。これでふりがなは表示される。面倒だがこちらの方が見栄えはよいはずだ。

⑤ メールリンクを設定する

アドレス帳が作成できたらメールリンクを設定しよう。メールリンクは，ハイパーリンクの応用。設定の手順はハイパーリンクと同じだ。

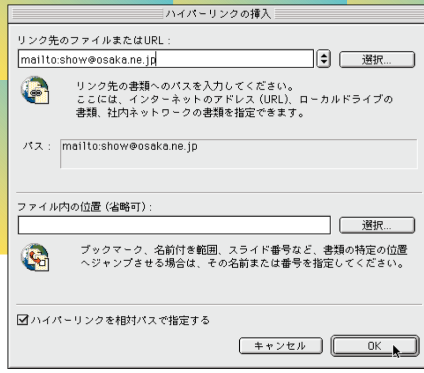


図21●「mailto:」と入力してから続けてメールアドレスを入力する

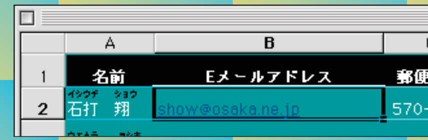


図22●Web上でよく見かけるメールリンクのできあがり



図23●セルにマウスポインタを合わせると，指さしポインタに変化し，黄色いボックスに選択したセルのメールアドレスが表示されるようになる（初期設定を変更していない場合）

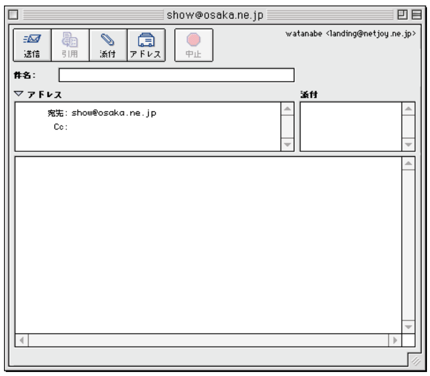


図24●メールリンクをクリックすると，メールソフトが起動し，メッセージには，クリックしたメールリンクのアドレスが自動的に表示される

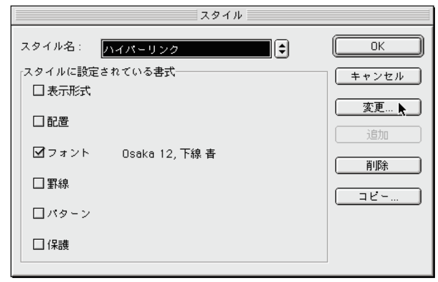


図25●「スタイル名」から「ハイパーリンク」を選択し，「変更...」ボタンをクリック

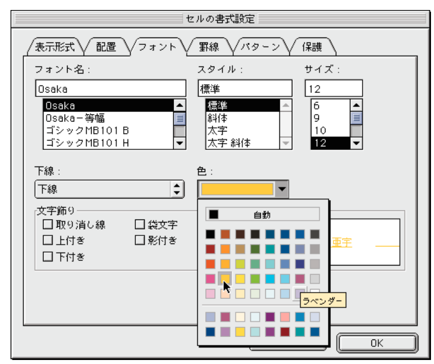


図26●表示されるダイアログボックスで「色」を設定する



図27●メールリンクの色が設定され，よりオリジナルなハイパーアドレス帳が完成する

まず，メールアドレスが入力されているセルをクリックして選択する。次にツールバーの「ハイパーリンクの挿入」ツールをクリックするか（図20），挿入メニューの「ハイパーリンク...」コマンドを選択する。表示されるダイアログボックスの「リンク先のファイルまたはURL」テキストボックスに「mailto:」と入力してから続けてメールアドレスを入力する（図21）。例えば，メールアドレスがwatanabe@bnn.ne.jpなら，「mailto:watanabe@bnn.ne.jp」と入力する。そして，「OK」ボタンをクリックすると，Web上でよく見かけるメールリンクのできあがりだ（図22 ,23）。この操作を他のセルに対しても繰り返し行なう。メールリンクを設定してしまうと，そのセルをクリックするたびにメールソフトが起動してしまうので，その後のセル移動は矢印キーを使うとよいだろう。

メールリンクが設定できたら，テストしてみよう。メールリンクを設定したセルをクリックすると，メールソフトが起動し，クリックしたセルに入力されているメールアドレスが入力された新規メールウィンドウが表示されれば，メールリンクの完成だ（図24）。

もし，メールアドレスを訂正したい場合は，修正したいセルを選択し，メールリンクを設定したときと同じように「ハイパーリンクの挿入」ツールをクリックし，「ハイパーリンクの編集」ダイアログボックスの「リンク先のファイルまたはURL」テキストボックスに入力されているメールアドレスを変更する。また，メールリンクを削除する場合は，このダイアログボックスの下部にある「リンクの削除」ボタンをクリックする。

ここでは，メールアドレスが入力されているセルにメールリンクを設定したが，他のセル，たとえば，名前が入力されているセルにメールリンクを設定することもできる。名前にメールリンクを設定すれば，メールアドレスの項目が不要になるので画面の節約にもなる。また，ホームページを持っている人なら名前にその人のホームページをハイパーリンクで割り当ててもおもしろいだろう。

6 メールリンクの色を変更する

メールリンクの色は，初期設定では，使用前が青で，使用後が紫に設定されているが，このままだと文字が読みにくい場合がある。そんなときは，メールリンクが設定された文字の色を変更するとよいだろう。ただし，この設定を変更した場合は，すべてのメールリンク，ハイパーリンクの色が変更されてしまうので，どの場所でも読みやすい色を設定するようにしよう。

まず，書式メニューの「スタイル...」コマンドを選択する。使用前の色を変更するには，「スタイル」ダイアログボックスの「スタイル名」から「ハイパーリンク」を選択する（図25）。そして，「変更...」ボタンをクリックし，表示される「セルの書式設定」ダイアログボックスの「フォント」の「色」から，変更したい色を選択し，「OK」ボタンをクリックする（図26）。さらに「スタイル」ダイアログボックスに戻り，「OK」ボタンをクリックすれば，ハイパーリンクの文字色が変更される。使用後の色を変更したい場合は，同じように「スタイル」ダイアログボックスの「スタイル名」から「表示済みのハイパーリンク」を選択する。そして，同じように「変更...」ボタンをクリックして文字の色を変更する。これで，すべてのメールリンク，ハイパーリンクの色が変更される（図27）。

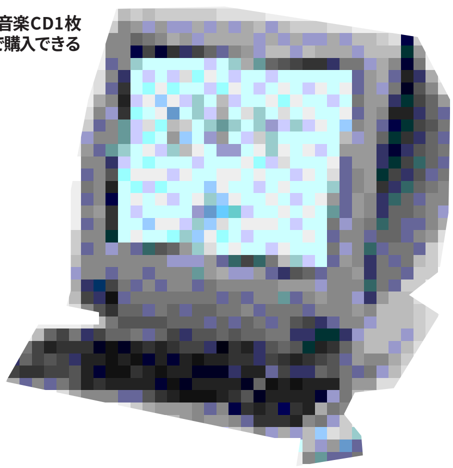
もし，一部のメールリンクやハイパーリンクの色を変更したい場合は，変更したいセルを選択し，「フォントの色」ツールから好きな色を選択すればよいだけだ。ただし，この設定では，使用前，使用後の色を別々に設定することはできないので注意しよう。いったん変更した文字の色を，元のリンクの色に戻したい場合は，元に戻したいセルを選択してから，書式メニューの「スタイル...」コマンドを選択し，「スタイル」ダイアログボックスの「スタイル名」から「ハイパーリンク」を選択して「OK」ボタンをクリックする。

HEAD LINE NEWS

NEWS AREA

iMacが月々2,300円で買える！

iMacをはじめ，アップル製品が買いやすくなる低金利クレジット販売を実施



iMacが，音楽CD1枚分の値段で購入できる

アップルコンピュータは，平成11年1月17日まで，販売促進キャンペーン「Apple スマートローン」を行なうことを発表した。同キャンペーンは，期間中に同社の人気商品であるiMacを，キャンペーン参加店において購入したユーザーに，低金利の特別クレジットを提供するもので，提携しているローン会社によるもの。

今回のキャンペーンにより，月々の出費が音楽CD1枚程度で，iMacを購入することができるようになる。

キャンペーンには，OAシステムプラザ，さくらや，ニノミヤ，上新電機，ムラウチ，ミスミ，コジマ，企画室ゆう，PCマーチャンダイズ，COMP100満ボルト（順不同）の各社が参加している。

実質年利は1%（周辺機器を含め上限は20万円まで）で，支払い回数は6/12/24/36回（ボーナス併用可）から選べる。たとえばiMacと周辺機器を総額20万円で購入し，36回払いの場合，

初回2,598円，月々2,300円×35回，ボーナス月20,000円×6回となる。

当初iMacのみを対象にしていたAppleスマートローンだが，Power Macintosh G3 シリーズ，Macintosh PowerBook G3 Seriesなど，すべてのMacintosh製品に拡大されることになった。これにより，Macintosh本体と一緒に購入した周辺機器やソフトウェアなども含め，実質年利4%でローンに組み込むことが可能となった。期間は11月20日から1999年1月17日まで。

実質年利は4%（iMac以外のすべてのMacintosh製品）となり，支払い回数は6/12/24/36回（ボーナス併用可）。たとえばMacintosh製品を総額30万円で購入し，36回払いの場合，初回7,858円，月々4,600円×35回，ボーナス月25,000円×6回となる。

さらに同社は，11月20日から1999年1月17日まで「Apple ボーナスキャンペーン」を行なう。これは，期間中にMacintosh製品と併せて，キャンペーン対象の周辺機器やソフトウェアを購入したユーザーに，キャッシュバックを提供するもの。「Apple スマートローン」と併せ，Macintoshと周辺機器やソフトウェアが，より買いやすくなっている。

対象となる周辺機器やソフトウェアは別表の19製品。応募にあたっては，以下の3点を事務局宛に郵送のこと。

- Macintosh 本体の保証書（原本）
- 周辺機器／ソフトウェアの登録はがき（原本）
- 周辺機器／ソフトウェアの販売店発行の領収書／レシート（コピー）

郵送後，約1カ月で，事務局より郵便為替が発送される。

「Apple ボーナスキャンペーン」には，AOLジャパン，エーアンドエー，エムシーパソコン販売，エルゴソフト，クニリサーチインターナショナル，コーシングラフィックシステムズ，ソフトウェア・トゥー，マイクロソフト，ヤノ電器，ユーマックスジャパン（順不同）の各社が参加している。

参加企業のひとつ，マイクロソフト社アプリケーション製品統括部プロダクトマネージャーの鶴淵忠成氏は，「今回のキャンペーンは，最新・最速のMacintoshを購入する最良のチャンスであるとともに，パワフルなMacintoshを最大限に活用できる最高のツール Office 98 Macintosh Edition をご入手いただく絶好のチャンスと考えています。Office 98 Macintosh Editionをご利用いただくことにより，すべてのMacユーザーの皆さまが，より快適にMacintoshを活用することができるとマイクロソフトは確信しております。ぜひ，この機会をご活用ください」と，語っている。

●アップル・キャンペーン事務局／03-3296-1555（受付時間：10:00〜17:30 土日・祝日は除く）ホームページ：http://event.apple.co.jp/

●「Apple ボーナスキャンペーン」対象周辺機器／ソフトウェア一覧表

社名	製品名	希望小売価格	特典(キャッシュバック)
AOLジャパン	AOL（アメリカ・オンライン）	-	2,000円
エーアンドエー	Mac会計MarkII v2	70,000円	14,000円
	NetMobile 10パック	24,800円	5,000円
エムシーパソコン販売	SoftWindows 98 日本語版	43,800円	3,000円
エルゴソフト	Image Fountain for Macintosh	9,800円	1,000円
クニリサーチインターナショナル	Eudora Pro ver4.0-J Macintosh版	オープンプライス	1,000円
コーシングラフィックシステムズ	CutieMascot ++	28,000円	3,000円
	WonderCube 2.0	23,000円	2,000円
	AgentMaker	19,000円	1,500円
	CutiePocket	28,000円	3,000円
ソフトウェア・トゥー	GoLive CyberStudio 3J	56,800円	3,000円
	Extensis QX-Tools	29,800円	1,000円
マイクロソフト	Microsoft Office 98 Macintosh Edition	オープンプライス	5,000円
マクロメディア	Macromedia Fireworks 1J Mac版	39,800円	3,000円
	Macromedia Flash 3J Mac版	39,800円	3,000円
	Macromedia Dreamweaver 1.2J Mac版	39,800 円	3,000円
ヤノ電器	UFD-01	14,800円	ソフトウェア特別価格*
	UPCRW-01	24,800円	ソフトウェア特別価格*
ユーマックスジャパン	UMAX Astra 1220U	49,800円	1,000円

*ネットワークを使ってWindowsマシンと接続するソフトウェア「WIN MOUNTER」を特別価格（6,600円を2,900円）で提供。購入方法については、申し込み後、ヤノ電器より郵送にて連絡がくる

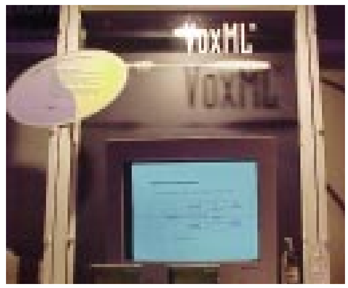
Comdex/Fall '98 レポート
「オープン」性を求める傾向が顕著に

世界最大のコンピュータおよび消費者家電の展示会「Comdex/Fall '98」が，Las Vegasで11月16日から19日まで開催された。主催者側の発表では，今年の出展企業は2,400社，来場客は約22万人となっているが，実際の数字はこれよりかなり少なかったとされている。

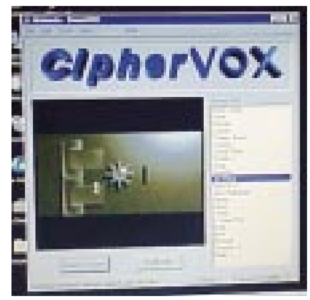
展示会場でのもっとも大きなトレンドは，ハンドヘルドPC，PPC，インテリジェントペイジャーなどのモバイル製品だった。その他，FireWire関連，バイオメトリクスや音声認識技術，安価なフラットパネル，Micorosoftの最大の脅威とされるLinuxに大きな注目が集まった。



Xeroxの「Smart Staple」技術でチップ内蔵ポスターの時代がすぐそこに



Motorolaの音声ブラウザを開発するための言語「VoxML」



Motorolaの音声認識機能の開発キット「cipherVOX」



FireWire関連の出展で人気を集めるソニーブース

基調講演はただの「PR」に？

今年も前夜祭の基調講演を務めたMicrosoftのBill Gates氏は，PCがネットワークの中心として今後も重要な役割を担うと語った。しかし，同社のリレーショナルデータベース「SQL Server 7.0」の説明に時間を費やし，PRの感が否めなかった。翌日の基調講演では，OracleのLarry Ellison会長が登場。Microsoftを目の敵にする同氏は，SQL Server 7.0の処理速度の遅さを批判，データベース市場でのOracleの優位を強調した。また，「Oracle8i」を中核としたサーバパッケージ「Raw Iron」を発表。特別なOSを含み，標準ハードウエアに対応しているため「現在あるWintelマシンにインストールでき，Windows OSを不要にする」という。

チップの埋め込まれたポスターが登場

展示会場でとくに注目を浴びた企業はXerox。同社は，研究開発センター，PARCラボで現在開発中の新技術「Smart Staple」を発表した。これは印刷物にチップもしくはコードを埋め込むことで，その印刷物に含まれた情報をハンドヘルドPCに直接ダウンロードできるというもの。これにより，たとえば街に貼られたコンサートのポスターを見て興味を持てば，自分のPalm IIIをポスターにかざすだけで，コンサートの日時や場所，チケット情報が含まれたWebサイトに自動的にリンクすることができる。チケットのオンライン購入も可能だ。

音声認識が実用段階に

コンピュータのインターフェイスが人間に近づきつつある。Motorolaからは，セキュリティ向けの音声認識機能の開発キット「cipherVOX SDK」が発表された。これにより，デベロッパーは簡単に開発中のソフトウエアに音声認識セキュリティ機能を組み込むことができる。同社はその他，音声機能をWebに提供する「VoxML」技術のデモを行なった。VoxMLは，音声ブラウザを開発するための言語であり，HTMLの音声バージョンと言ってもいい。同社広報は「これにより，屋外や車内などインターネットにアクセスできない環境でも，ユーザーは電話でサイト情報にアクセスできる。現在，Weather ChannelやCBS Stock Market，BizTravelなどのサイトと，VoxMLを使用した音声サービスの話を進めている」と語った。Motorolaは現在，音声アプリケーション開発のオープンプラットフォームとして，VoxMLの標準化を提案している。

FireWireでホームネットワーク

新しいデバイス接続規格のFireWire（IEEE1394）を始めとする，ホームネットワーキング関連製品の展示が数多く見られた。ソニーは，FireWire対応のDVDプレーヤーやデジタルTVを出展し，デモを行なった。これらはまだ発売されていないが，同社はすでにFireWireを用いてビデオ編集が行なえるデスクトップとノートブックPC，DVカムコーダを発売している。同社広報によると，デジタルTVの画面上のメニューでDVDプレーヤーやDVカムコーダを操作することもできるという。また，FireWireの推進団体である1394 Trade Associationのブースでは，Texas Instruments（TI）やNEC，IBM，富士通，Philipsを始めとする10数社が製品を並べ，オフィス&ホームシアターの展示を行なった。TIでは，PCへのFireWireの導入率を高める一環として，FireWireインターフェイスカードの発売を予定している。同カードは138ドル。

一方，ACラインや電波などを利用したホームネットワーク製品も多数展示された。Philipsは，ワイヤレスでPCとTVをつなぐセットトップボックス「AMBI」を発表。これにより，PCとTVで同時にWebサーフをしたりゲームができる。また，Diamond Multimedia Systemsでも，ワイヤレスで2台のPCをつなぐ「HomeFree」を発表した。HomeFreeの転送速度は1.6Mbps。

「オープン」の方向へ

今年のComdexは，人々の「オープンソースコード」に対する期待感を大きく反映したものとなった。Linuxパビリオンには多くの来場客が訪れ，Linuxベースのシステム構築を真剣に学んでいた。Red Hatや他の企業からLinux OSの各種バージョンが販売されているが，これらはいずれも15ドル以下。また，Applix，Pacific HiTech，S.u.S.E.などはいずれもLinuxベースのビジネスアプリケーションを展示，人気を集めていた。OracleもLinux向けデータベースを無料で配布するなど，大手ソフト開発企業の多くがLinuxを支持している。今後，Linuxベースのシステムを導入する企業が飛躍的に増加することが予測される。

（Hiroko Nagano／長野弘子）

アップルがツール3種をバージョンアップ

Appleネットワークアシスタント3.5，AppleShare IP 6.1，WebObjects 4

アップルは，「Appleネットワークアシスタント3.5」「AppleShare IP 6.1」「WebObject 4」の3つのツールを発表した。

Appleネットワークアシスタント3.5は，米国で定評ある統合管理ソフトウェアApple Network Assistantの初めての日本語版。ネットワーク接続されたMacintoshを一元的に管理できる。プロトコルはTCP/IPとAppleTalkに対応しており，LANだけでなく，インターネットを介した遠隔操作が可能だ。

弊誌No.124においても詳報したAppleShare IP 6.1は，ファイルサーバ，プリントサーバ，メールサーバ，FTPサーバ，そしてWebサーバの機能を搭載した統合型のサーバソフトウェア。Mac OS 8.5とPowerPC G3に最適化され，主要な業界標準ネットワークプロトコルの大幅な採用，サーバ管理インターフェイスの一層の改善，サーバセキュリティの強化など数々の新機能が盛り込まれており，ネットワークパフォーマンスを飛躍的に向上させる。Windowsのファイル共有プロトコル「SMB」もサポートし，これによって，Windowsの「ネットワークコンピュータ」からWindows NT Serverにアクセスするのと全く同じ操作で，WindowsクライアントからAppleShare IPのファイルサーバを利用できるようになった。

WebObject 4は，インターネット／イントラネット上で高度なサービスを提供するネットワークアプリケーションサーバを構築するための開発・運用環境を総括的に用意したソフトウェアパッケージ。WebObjects 4を導入することにより，アプリケーションサーバの開発が短期間で済み，ビジネスのスピードアップを実現できる。今回のバージョンアップにより，Javaアプレットによる高度なインターフェイスを備えたアプリケーションの開発が可能となり，パフォーマンスも大幅に向上した。

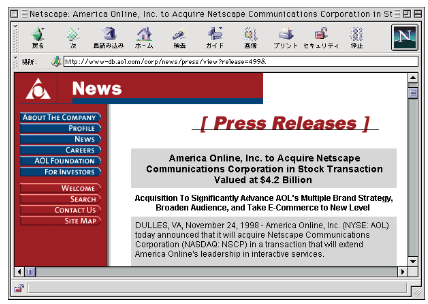
詳細は下記URLを参照のこと。

●Apple Japan ホームページ：http://www.apple.co.jp/

AOLがNetscape Communicationsを42億ドルで買収

AOL（America Online）はNetscape Communicationsを42億ドルで買収することを発表した。AOLはNetscape株1株当たりを0.45株のAOL株と交換することになる。

AOL，Netscapeの両社はインターネットサービスやブラウザに関してMicrosoft社に対抗してきた経緯がある。さらにAOLが，Sun Microsystems社と戦略的提携に踏み切ったことにより，反Microsoft陣営の関係を強化した。今後の業界動向が注目される。



Netscape社の買収を伝えるAOL社のリリース

日立製作所，Be OS プリインストールマシン発売

11月11日，日立製作所は，FLORA Prius BeOS搭載モデルの発表会を行なった。

製品は，「FLORA Prius 330J BeOS搭載モデル」で，3モデルが揃う。Be OSをプリインストールしたマシンの発売は，世界で初めてのこととなる。FLORA Prius 330J BeOS搭載モデルは，Windows 98もプリインストールされている。ハードディスクに複数のOSを組み込んでおき，必要に応じて切り替えて起動することが可能な，マルチブート環境を実現した。

本体は78mm（W）×320mm（D）×300mm（H）の省スペースなマイクロタワーを採用し，CPUはインテルPentium IIプロセッサ（400MHz）を搭載（330N40JB。本体のみの販売）。また，ディスプレイセットモデル（3304ST40JB，3304ST40JBT）には，14.1型スーパーTFT液晶ディスプレイを採用している。PC本体とディスプレイとの接続は，DFPに準拠したデジタル接続で，画像信号をデジタルでディスプレイに転送する。3304ST40JBTのみ12月26日発売で，他の2モデルはすでに販売を開始した。

発表会には，Be,Inc. Chairman&CEO のJean-Louis Gassee氏も出席。Be OSについて熱く語っていた。

MOSAがイベントを開催

Macプログラマー達が一堂に会した2日間



講師を務めるローカスの新居雅行氏

11月14，15日の2日間，Macintosh関連デベロッパー団体であるMOSA（Macintosh OS Software Association）の主催による「Macintosh Software Meeting '98 in Opera City」が開催された。今年で5回目を迎えるこのイベントは，ソフトウェア開発のノウハウを交換し合う場として，毎年多数のデベロッパーが参加することで知られるイベント。

本イベントの目玉のひとつが，アップルコンピュータのデベロッパー・テクニカルサポートのスタッフによるアップルの最新技術に関するセミナーだ。今年はMac OS XとCarbonアーキテクチャ，ライブストリーミング機能を備えるQuickTime 3.5といった，来年初頭から続々登場するプロダクトに関する解説が行なわれた。Mac OS Xのセッションでは「Mac OS Xは，仮想メモリを利用してCarbon対応アプリケーションに最大1GBのメモリ空間を自動的に割り当てるため，現在のようにアプリケーションメモリが足りないという理由でハングアップすることはない」など，興味深い話題が満載だった。

その他のセミナーは，本誌でも記事を執筆する新居雅行氏によるJavaの解説や，ここ最近注目されているrealBASICといったプログラミング言語に関するものから，日本語解析アーキテクチャやナビゲーションサービスといった，Mac OS 8.5に導入された新技術のアプリケーションからの利用法，iMacのハードウェア解説まで多岐に渡り，充実した内容となっていた。



懇親を深めるパーティも開催された

Smash加盟店によるWeb Shop Grand Prix '98

グランプリは，こだわりのトマトを販売する「紅光」が受賞



紅光●http://www.wbs.or.jp/bt/benikou/



MAマート●http://www.niji.or.jp/home/ma-mart/



CDShopサウンドセブン●http://www.sound7.com/

So-netを運営するソニーコミュニケーションネットワークは，『Web shop Grand Prix '98』を実施し，11月13日にグランプリの発表，懇親会を行なった。

Web shop Grand Prix '98は，So-netのクレジットカード決済システム「Smash」に加盟する200近いショッピングサイトから満足度の高いショップを選ぶもの。So-net会員に限らずインターネットで1回以上商品を購入したことのあるユーザーから広く投票してもらった。

グランプリには，こだわりのトマトをはじめ，厳選された本物の果物，野菜が多くの人の支持を集めた「紅光」が受賞した。

準グランプリには，商品の価格だけではなく使い勝手のよいページが高く評価された格安スニーカー専門店「MAマート」，取扱商品の幅の広さと痒いところに手が届くサポートに支持が集まった，CD，ビデオ販売の「CDShopサウンドセブン」，ポストペット関連の商品を扱った「Post Pet Products」がそれぞれ受賞した。

また，表彰式では各受賞サイトの代表者が，いかにインターネットでビジネスを展開し，多くのインターネット利用者を集客したかを披露した。

投票の結果，インターネット利用者がショッピングモールで商品を購入する決め手は，オリジナル性のある商品，商品のコストパフォーマンス，サポート体制の充実であり，それらの条件をクリアしているサイトが今回の受賞につながった。

●So-net／http://www.so-net.ne.jp/index2.html

Mac OSを使いこなすために CD-ROM

Casady & Green社長T.Kunysz氏に聞く



Casady & Green社のTerry Kunysz社長

機能拡張のコンフリクトを解消するユーティリティ「コンフリクトキャッチャー8日本語版」を発売したばかりの開発元Casady & Green社のTerry Kunysz氏が来日した。

同社は1984年に設立されたソフトハウスで，フォント，ユーティリティ，ゲームなどを開発・販売している。このうち現在では85%の売上げをコンフリクトキャッチャーが占めているという。最新版のコンフリクトキャッチャー8は，システムの管理，コンフリクトテスト，そしてクリーンインストールマージン（新規システムへのファイル差分の追加）などの機能がある。

Casady & Green社では，そもそも開発者たちが，機能拡張のコンフリクトに悩んでいたことから，このソフトのアイデアを思いつき，開発を始めたという。その後，アップル社が機能拡張マネージャを開発した際に同社が協力したことから，コンフリクトキャッチャーで表示されるMac OSの機能拡張情報はアップル社から提供されているものだということだ。システムフォルダの容量も非常に大きくなっているため，必要のない機能拡張は捨ててしまいたいユーザーも多いと思うが，コンフリクトキャッチャーなら，機能を確認しながらこの作業ができるわけだ。

Macintoshはコンフリクトを起こしやすいという噂があるが，どう思うかKunysz氏に聞いてみると，「コンフリクトを起こしても，ユーザーが自分で直すことが比較的簡単だ。なにしろMacintoshにはコンフリクトキャッチャーというソフトウェアもあるからね」との答え。

今回のバージョンアップでは，特にクリーンインストールマージン機能がおすすめだという。というのは，最近では，Mac OSのバージョンアップが頻繁に行なわれるため，ユーザーは機能拡張の情報に精通することが難しくなったこと。また，古いシステムからどのファイルを新しいシステムに移せばいいのかがわかりにくいことがあるという。コンフリクトキャッチャーのクリーンインストールマージン機能を使えば，古いシステムと新しいシステムの差分が一目瞭然であるため，容易にOSのアップグレードが可能だという。

同社では，Mac OS 8.5の発売にあわせて「コンフリクトキャッチャー8日本語版」を発売したのと同様に，今後もMac OSのリリースにあわせて，コンフリクトキャッチャーをバージョンアップしていく予定だという。

次の予定はいつですか？　という編集部の質問には，「Mac OS 8.6がいつになるかは，本当に知らないのでお答えできないが，8.6がリリースされたら，速やかにコンフリクトキャッチャーも発売するということをお約束します」と笑いながら答えてくれた。

「コンフリクトキャッチャー8日本語版」はヒューリンクスから14,800円で発売されている。

●(株)ヒューリンクス／03-3590-2311

「Content Creation + NICOGRAPH 98」レポート

ゲーム開発会社，関連会社の出展目立つ



幕張メッセの2ホールを使用して行われた。来場者は若い人が多く，ゲームメーカーのモーションキャプチャシステムの展示を中心に人が集まっていた





ソリッドレイ研究所の傾斜型多面スクリーンシステム。スクリーンに傾斜をつけることで映像の奥行きを演出するシステム。3D眼鏡をかけてのデモであったが，今までの3D映像に比べて迫力はもちろん，自分と映像の距離感が出るのが特徴





ダイキン工業の「LIFE source」を中心としたシステム。ステージの女性の動きにあわせて右手のディスプレイのガイコツが反応するしくみ。タイムラグの減少に技術の進歩が感じられる



昨年あたりから騒がれている腕時計型PHSのモデル。残念ながら触ることはできなかった



これは多軸加速度センサー。コンピュータとセンサーを装着することで，その人が歩行中なのか座っているのかなど行動状態を認識できる

「Content Creation + NICOGRAPH 98」が11月25日から27日までの3日間，幕張メッセで行なわれた。CGを中核とするデジタルコンテンツの制作，利用環境の先端技術情報を提供する本展も，今年で17回目の開催になる。今回は「マルチメディアコンテンツ制作支援事業」と「沖縄コンテンツ制作支援事業」の成果発表会も兼ね，2ホールと国際会議場を使用しての展開された。

今年の展示内容は，昨年の傾向のひとつであった「3Dモデル／アニメーション制作」が突出した感があり，モーションキャプチャのデモが主流を占めた。しかし，ハードやシステムのメーカーによる出展は減り，ゲームやその関連会社による出展が増えたようだ。一方，来場者層は10代後半から20代前半が大半で，若手クリエイターやその予備軍が目立った。

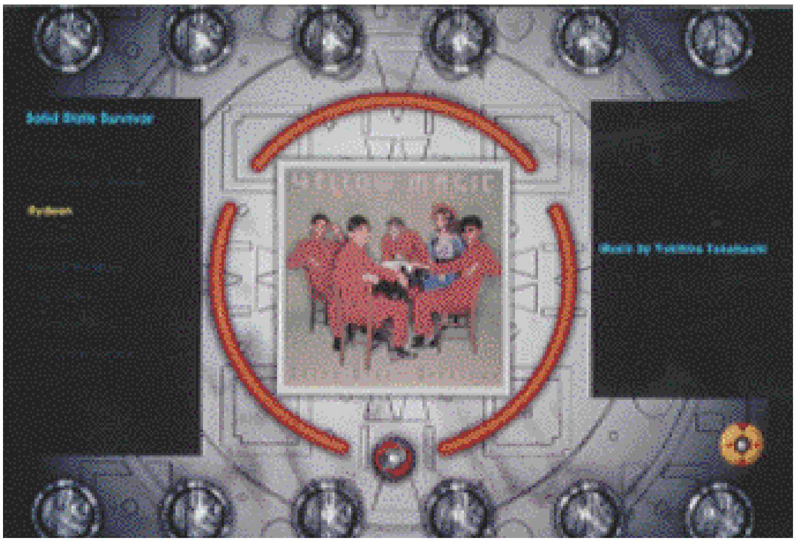
各ブースの展示内容が似たために目立ったのが主催者ゾーン。「Media-Wharf98」に参考出品された「デスクトッププログラムプロダクション（DTPP）」は興味深い。NHKが中心となってデジタル放送時代の番組制作支援を目指して研究されているシステムで，制作者が行なう作業や行動の分析を行ない，番組制作の過程を一貫支援しながら，番組情報を蓄積，管理できる。これにより，映像と文字のリンクを自動的に行ない，番組放映時はもちろん，以降の検索情報を自動生成したり，他メディアへの素材提供を可能にし，「ワンソース，マルチユース」のさらなる進化を示そうとしている。同時に出品されているTVML（TV program Making Language）はテレビ番組をまるまる1本記述できるように考案されたテキストベースの言語だ。TVMLを使用すればデスクトップで台本を書くだけで，自分だけの番組制作が行なえるようになる。

「WEARABLES TOKYO」のコーナーでは「身につけることのできる」コンピュータを一堂に集めていた。すでに発売されているリストウォッチ型情報ツールやサングラス型ディスプレイをはじめ，発売目前の骨伝導を利用したマイク・スピーカーや腕時計型PHSなどが目を引く。また，参考出品のカメラ付きヘッドマウントディスプレイや生体情報センサー，GPSセンサーナビゲーションシステム，発電靴のほか，万歩計機能や自動ウエストサイズ計測器がついたベルトなど，モバイルの進化型ともいえるウェアラブルコンピュータは，近未来を舞台にした映画の世界でみたコンピュータを彷彿させるものがあった。コンファレンス会場では，これらを実装したモデルによるファッションショーも行なわれた。

基本的には昨年の延長ではあるが，人とコンピュータの新しい関係を垣間みせてくれた展示会だった。（宮沢奮樹）

「第13回マルチメディアグランプリ 1998」受賞作品決定

通産大臣賞は「Y.M.O. SELFSERVICE」，MMCA会長賞は宮本茂氏に



グランプリ・通商産業大臣賞に輝いた「Y.M.O. SELFSERVICE」

マルチメディアコンテンツ関連産業の総合的振興と育成を目的に，さまざまな分野のマルチメディア作品および製作者を奨励し，表彰するコンテスト「第13回 マルチメディアグランプリ1998」の受賞式が千代田放送会館で行なわれた。

今回，作品表彰の部においてグランプリである通商産業大臣賞を受賞したのは「Y.M.O. SELF-SERVICE」。最新のMpegオーディオレイヤー3を使用し，Y.M.O.の全楽曲を集録した情報量と，一部マスターデータをユーザーに開放し，新しいコンテンツ制作の方向を垣間見せたことが評価された。

人物表彰の部では，MMCA会長賞を宮本茂氏が受賞した。同氏は「スーパーマリオ」をはじめ，最新作「ゼルダの伝説」にいたるまで，常にゲーム界をリードしている功績を評価されての受賞である。

今年は「新しい才能」部門が新設され57組の作品応募があったほか，一部の賞が追加，もしくは廃止された。景気の影響か作品部門の応募総数は国内外を合わせて286作品と97年を下回った。

作品の傾向としては既存の「素材」や「テーマ」「情報」を再構成した「アーカイブ／データ作品」が目立ち，受賞作もこの傾向が強い。審査委員長の石井威望氏（慶応大学大学院政策メディア研究科教授）は，「応募総数は減ったものの全体のレベルは上がっている。素材加工技術やインターフェイスの完成度は成熟した感があり，当落を分けたのは素材収集の徹底と権利処理等の正確さや，メディア特性の活かし方，作品に対する意識の高さと熱意が審査員に伝わったかどうかの違いである。今後のコンテンツビジネスの展開が楽しみになってきた」と締めくくった。

最終選考に残った作品は甲乙つけ難かったらしく，部門特別賞が3つもあるのも今年の特徴だ。

話題の映画「TITANIC」の応募もあったが，CGは素晴しいものの，映画というメディアが他製品と比較し難いという理由から特別賞にとどまった。同じく特別賞を受賞した石原恒和氏はポケモンの仕掛人としてメディアを超え活躍した功績により，前田俊秀氏は海外の秀作CD-ROMを日本の風土に合わせて紹介する姿勢が評価された。

海外作品の健闘，特にアメリカ，フランスのレベルの高さが印象的で，公共団体主導の地域密着型の取り組みも実を結びつつあるようだ。コンテンツの重要性が唱えられるなか，制作の現場は厳しいのが実情であるが，「新しい才能」部門で受賞した星健太氏，佐々木稔氏，Shiftの3組の若手クリエイターの作品は期待感あふれる未来を見せてくれた。　（宮澤誉樹）


MMCA会長賞を受賞した宮本茂氏

●作品表彰の部 各部門における最優秀賞

部門	受賞作品	受賞者（敬称略）
パッケージ部門	Y.M.O. SELFSERVICE	（株）アスク／アルファミュージック（株）
シアター・展示部門	日本地図事始-伊能忠敬35000キロの足跡-	（財）電源地域振興センター／（財）新映像産業推進センター／千葉県佐原市
ネットワーク部門	まめぞう（by DP-194）	（株）東海デジタルホン／（株）デンソー
CG部門	A viagem	Images creation and direction of visual effects by Alain Escalle（フランス）

●人物表彰の部

賞	受賞者（敬称略）	所属など
MMCA会長賞	宮本　茂	任天堂（株）情報開発部部長（ゲームデザイナー／プロデューサー）
MMCAアーチスト賞	伊藤ガビン	編集者／ゲームデザイナー
	SWIM／田辺誠一・住正得	アートユニット　俳優（田辺）／デジタルクリエイター（住）
MMCA技術賞	暦本純一	（株）ソニーコンピュータサイエンス研究所／シニアリサーチャー／理学博士
MMCA特別賞	石原恒和	（株）クリーチャーズ代表取締役社長
	前田俊秀	（株）ブレイン代表取締役

●「新しい才能」の部

賞	受賞者（敬称略）	所属など
最優秀賞（金の翼賞）	星　健太	DTV・DTMアーチスト
優秀賞（銀の翼賞）	佐々木稔	CGIクリエイター『freedom』（'98 WavyAward Opening Movie）制作
	Shift	ゲーム企画開発チーム PlayStationソフト『XI[sai]』企画制作

インクジェットプリンタによる作品作りの可能性
セイコーエプソンプレミアカレンダーを制作した笠井享氏に聞く

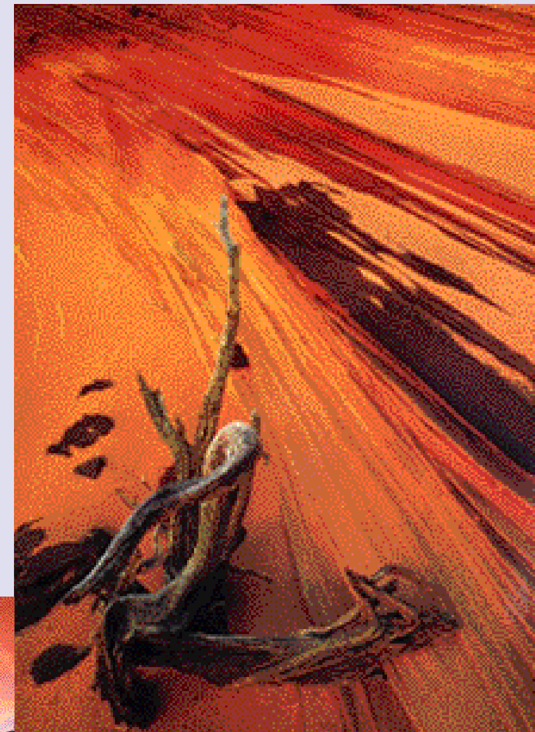


笠井 享氏

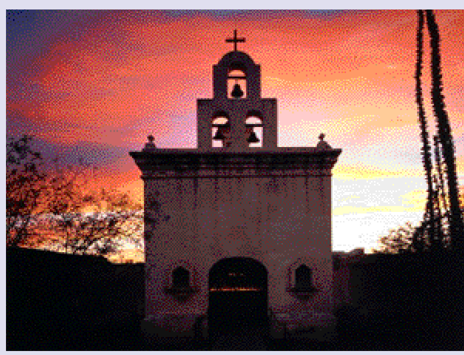
フォトグラファー。九州産業大学大学院芸術研究科修士課程修了。大日本スクリーン製造，デザインプロダクション勤務を経て1994年独立し，インフォーツ設立。デジタル画像処理，デジタルイメージング処理のコンサルティングなどを行なう。著書に『カラーマネージメント！（IDG）』や『実践デジタル写真術（ディーアート）』などがある



カレンダー全面。プレミアカレンダーはこのように，台紙となるカレンダー部にプリントされた作品が貼付されている。残念ながら非売品



PM-5000Cでプリントされた作品の一部。カレンダーは2カ月で1ページなので，作品数は計6点，さらに表紙に1点使用されている。実物は各々A3ノビサイズでプリント。ハイライト部やシャドウ部の微妙なトーンまで表現されている。近づいて目を凝らしてみてもインクジェットプリンタによる出力だとは気づかない



セイコーエプソンから3,000部の限定配布がなされた1999年のプレミアカレンダー。その絵柄の部分に写真が貼られているが，なんとインクジェットプリンタでプリントされたものだ。この企画提案，そしてプリント用データへの最適化処理を行なったのが，笠井 享 氏である。

――なぜ，インクジェットプリンタでカレンダーを制作しようとしたのですか？

笠井●ラッセル・スパークマン氏（私は「ラス」と呼んでいます）とは，『Photoshop AtoZ II』（BNN刊）を遠藤悦郎氏も交えて共同執筆したとき以来の知り合いです。また，ジャック・ダイキンガ氏は，私がプロデュースする海外向けの広告の仕事で，彼の作品を使わせていただいたことから知り合いました。

そんな折り，ラスがジャック・ダイキンガ氏と組んでデジタルカメラでアリゾナの砂漠を撮影したいとスポンサー探しをしていました。そこで私がエプソンさんに，インクジェットプリンタのサンプルとしてその撮影画像を採用していただけないかと持ち込んだのがきっかけです。

――砂漠での撮影ということで電源の確保はどのように？

笠井●撮影は1998年5月に20日間ほど行われました。撮影機材は，ラインCCDによるスキャニング露光を行なうパワーフェイズというデジタルカメラを用いています。駆動電源が必要なのですが，今回はフェイズワン社が開発中だったバッテリー駆動ユニットを使わせてもらいました。また，直射日光の強烈な砂漠での撮影なので，熱戦反射シートでデジタルスキャンバックを覆い，加熱によるノイズの発生を極力抑制しています。さらにAC電源のない場所に数日滞在するので，ソーラー発電・充電をしながらの撮影が行なわれました。これらの工夫はラスによるものです。

――作品作りをインクジェットプリンタで行なうことに不安はありませんでしたか？

笠井●エプソンのPM-700Cの登場までは，インクジェットはOA用，趣味用と考えていましたが，PM-700Cの登場をきっかけにその考えを改めました。その微粒子性や写真的な質感は，ピクトログラフィや昇華型に迫るものでしたし，演色性能はそれらを凌駕していました。PostScript RIPも用意され，プルーフや作品発表の用途にも十二分に利用可能です。特に，オフセット印刷とのカラーマッチングを行なおうとした場合，その適正はレーザープリンタや昇華型プリンタを越えます。コストも安価で，デジタルグラフィックの初心者にも好適です。

今回制作に使ったのはPM-5000Cです。それはこのカレンダープロジェクトが新製品のPM-3000Cに先行していたためですが，その後PM-3000Cでプリントした結果，ハイライト部の調子の滑らかさなどではPM-5000Cを上回る良さが確認できました。

――制作・出力において，何か工夫した点などはあますか？
笠井●私の手元には，6月上旬に約150MBのデータが数十点，CD-Rで届きました。まず，全作品を40MB程度に縮小して簡単なカラー調整を施し，インクジェット出力を行ないました。そこで6点と表紙用の画像1点を選出し，本格的処理をスタートしました。ちなみに表紙の写真部分はスポットカラーインキによる7色オフセット印刷で，高橋トオル氏がアートディレクションしたものです。デジタル処理の期間は，試行錯誤・微細な補正などを含めて7月から9月中旬までの約3ヶ月ほどです。

ここで特徴的なのは，ColorSyncを全面的に採用していることでしょうか。デジタルカメラによる撮影段階からColorSyncを利用して，被写体色を忠実にデジタル記録してもらっています。ターゲットとなるプロファイルは「アップルマルチスキャン20インチD50」のモニタプロファイルです。私の方では，それをソースプロファイルとしてPhotoshop5.0でオープンすれば，被写体に近似したカラーがモニタ上に再現されます。ただし，露出はハイライトを飛ばさぬよう，カラーを飽和させぬように撮影してもらっているので，全体に暗い見えになります。その補正は行なっています。

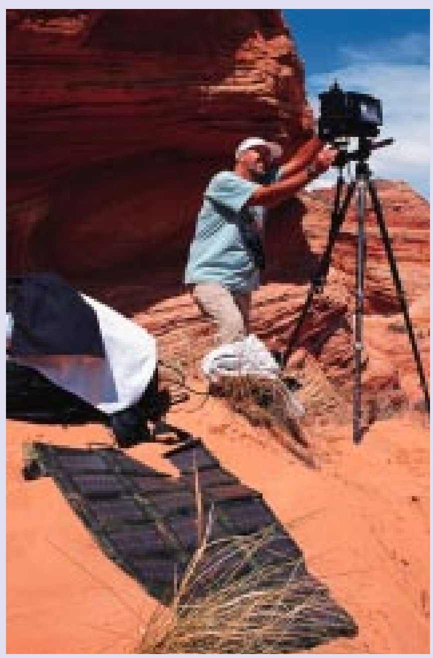
1点1点の作品の補正処理では，単に全体のトーンやカラーを補正するだけでなく，観察者の目線の動き，主題と背景の色相コントラストや彩度コントラストの調整など，大量のマスクワークを駆使しています。おおむね20～30のマスク付き調整レイヤーが使われています。

最終的なプリントはPM-5000Cですが，ここでもColorSyncを使っています。プリンタプロファイルをターゲットに，モニタプロファイルをソースにして出力しています。つまりモニタ表示にカラーマッチさせてプリントしたわけです。

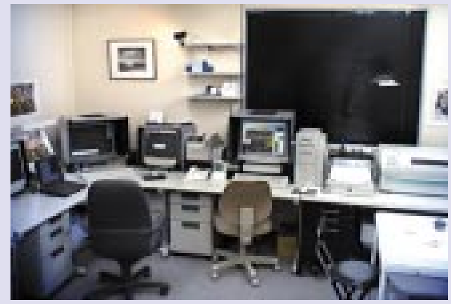
――笠井さんはインクジェットプリンタをプルーフ（色校正）代わりとしても使われているそうですが，特に不満な点というのは？
笠井●A2ノビサイズがプリントできないこと，そして速度面ですね。特に速度は，少なくとも現在の2倍程度の速度がほしいです。スーパーファインモードは遅くても構わないのですが，専用光沢紙を使って出力するモードの1つとして高速モードがあれば助かります。今回のカレンダー作品制作などでもそうですが，クイックな出力でおおまかにカラーを観察したいために，途中で何度もプリントするからです。

オフセット印刷のプルーファとしてみた場合，現在のスーパーファインモードの解像度はオーバースペックです。1,440dpiではなく360dpi程度で現状の倍速を出せればページものなどのプルーフにもってこいです。また，ブラックインクの濃度の高さが気になります。写真作品などの場合はよいのですが，プルーファーとしては印刷物よりも黒が引き締まりすぎになりますね。

もうひとつ。これは写真家としての立場からですが，耐候性の問題です。光に対しては長寿命のペーパーも発売されましたし，おそらく室内光であれば1～2年程度は十分耐えるでしょう。しかし，実際の展示空間では光だけでなく，熱と空気への配慮が重要です。特に都市空間では，空気に混じっているさまざまな成分による変色が想像できます。アクリル額縁に入れて空気を遮断した状態で展示した作品は1年を経ても変色しません。ところが，クリアファイルに入れて光だけを遮断したものは，数ヶ月でファイルの入り口付近だけが黄色に変色します。現在のところ長期間展示するのであれば，特に空気を遮断する何らかの工夫が必要です。


地面に広げている黒っぽいシートが，デジタルカメラ駆動のために導入されたソーラー充電シート。その左の白いシートは，写真家の目を痛めぬよう「銀」ではなく「白」にした熱線吸収シート。その下には，バッテリーユニット，PowerBookG3が隠されている

――作品作りにおけるインクジェットプリンタの位置づけを再定義する必要がありそうですね。
笠井●今回のカレンダー制作で目指したのは，デジタル加工されたデジタル写真ではない，いわゆる「普通」の写真です。デジタル写真というと，モンタージュなどのよう人工表現と思われがちですが，暗室でモノクロ写真のファインプリントを作るのと同様に，ていねいに細部まで気を配りながら，ストレート写真として表現することに注意を払っています。


笠井氏のイメージングスタジオ。事務所は京都にある

このストレート写真を美しく表現するための手段としてインクジェットプリンタは最適だと思っています。ラボに頼んで銀塩プリントを大きく引き伸ばすのではなく，デジタル技法を導入することで，より自分が撮影からプリントまで責任を持てるのです。ちょうどモノクロ写真の暗室作業のように。

そのような世界をもっと多くの方々に知ってもらいたい，挑戦してもらいたいと願っています。

――最後にエプソンのインクジェットプリンタの使いこなし術を教えてもらえますか？
笠井●最近登場したPM-3000CやPM-770Cにはプリンタダイアログの第2階層に「オートフォトファイン！3」という機能があります。この機能を使うと，完成度の高くない画像でも，ものの見事に補正してくれます。シャープネスや解像度補間などもプリント時に行なってくれるのです。

これはどのような意味を持つかというと，つまり，何に使うかが決まっていない段階では，用途に応じた補正やシャープネス効果を与えることができませんが，そのような場合にこの機能を使えば，データを一切いじることなく，最適な出力結果が得られるというわけです。デジカメによるスナップ写真などを大量に出力するというような場合などにも最適でしょう。シャープネスや解像度補間処理などの品質もPhotoshopを上回っています。これは，出力プリンタに最適な処理アルゴリズムが採用されているからだと思います。オートフォトファインを使う場合は，撮影時にハイライトを飛ばさず，シャドウを潰さずに画像データを取得しておくとよいでしょう。

（取材・構成　吉田浩章）

BJプリンタに新ラインアップ3機種
iMac対応USB搭載のBJC-430JD Liteほか



USBインターフェイスを搭載し，iMacに対応したBJC-430JD Lite

キヤノンは，カラーインクジェットプリンタの新Fシリーズとして「キヤノン　バブルジェットプリンタBJ F600／F800」の2機種と「キヤノン　カラーバブルジェットプリンタBJC-430JD Lite」の計3機種を発売した。

BJ F600は，高速・高画質・低ランニングコストを追求したモデルだ。モノクロ8枚／分，カラー5枚／分の印刷が可能。超高濃度ブラックインクの採用，自然な仕上がりを実現する新画像処理技術「CCIPS Level2」とキヤノン独自の「ドロップ変調技術」の採用により，1440×720dpiの高解像度印刷と滑らかなグラデーションを可能にしている。

BJ F800は，F600と同等の印刷速度をもつ。最高レベルの写真画質と普通紙印刷を追求し，通常濃度のインクに淡い濃度のフォトインクを加えた7色インクとCCIPS Level2により，最高25値の高階調表現を実現。キヤノン独自の技術により，普通紙における耐水印刷が可能。

BJC-430JD Liteは，ハブを備えたUSBインターフェイスを標準搭載したモデルで，ケーブルが同梱されており，iMacに標準で接続が可能だ。オプションで最高360dpiの読み取りが可能なカラーイメージスキャナカートリッジもある。

なお，BJ F600／F800とMacの接続には，オプションでBJプリンタ専用シリアルパラレル変換インターフェイスケーブルが必要。また，iMacの接続には，BJプリンタ専用USBパラレル変換インターフェイスケーブルが必要。

価格はBJ F600が54,800円。BJ F800が64,800円。BJC-430JD Liteは39,800円。

●キヤノン(株)／0570-01-9000

BJカラープリンタ対応RIP
LEGATOSCRIPT for CANON BJC 3.1

キヤノテックは，Power Macintosh用のPostScript対応のソフトウェアRIP「LEGATOSCRIPT for CANON BJCリリース3.1」の販売を開始した。同ソフトは，キヤノンのインクジェットプリンタ「CANON BJカラープリンタ」シリーズに対応したソフトウェアRIPで，BJカラープリンタ（BJC-455J/465J/5500J）をPostScriptプリンタとして使用可能にする。従来，外注出力に頼っていた高画質プリントを低価格で出力できる。RIP処理時間も約1.5倍から3倍に高速化する。ディザ方式はパターン，網点，誤差拡散，ストキャスティックの4種をサポート。価格は28,000円。

●キヤノテック(株)／03-5460-8754



大判カラーインクジェットプリンタ
HPデザインジェット488CA



日本ヒューレット・パッカードは，大判カラーインクジェットプリンタのエントリーモデル「HPデザインジェット488CA」を発売した。同プリンタはグA1やB2サイズのデザインカンプやプレゼンテーションツールを低コストで作成でき，CAD出力にも対応した低価格モデルだ。カラーCMYK4色を300dpiで出力でき，A1サイズを約18分で出力可能。PostScript3ドライバとPostScript3対応ソフトウェアRIPが付属。A1モデルが548,000円，A0モデルが69万8000円。

●日本ヒューレット・パッカード(株)／03-3335-8333

PS3搭載のカラーレーザプリンタ
Konica KL-3015

コニカはPostScript 3搭載で手頃な価格設定のカラーレーザプリンタ「Konica KL-3015」を発売した。出力速度は，A4タテ原稿で，カラー3枚／分・モノクロ15枚／分の高速出力を実現している。幅47.6cm×奥行き46.6cmのコンパクトサイズながら，Adobe PostScript3を標準搭載し，価格は448,000円。オプションで最大800枚の給紙ユニットを装着できるほか，Ethernetカードにより100Base-TX，10Base-T/5に対応できる。マルチプロトコル，マルチプラットフォームに対応し，さまざまなOSが混在したネットワーク環境下でもプリンタの共有化が可能。

●コニカ(株)／03-3241-8863



True1200×1200dpiプリンタ
レックスマーク社のOptra S1855／1855n



レックスマーク　インターナショナルは，A4サイズ対応のモノクロレーザープリンタ「Optra S1855」の発売を開始した。Optra S1855は，True1200×1200dpiの高解像度出力を持ち，A4サイズで毎分18枚の印刷が可能。Ethernet 10Base-T/100Base-TXをサポートする内蔵ネットワークアダプタを標準装備したOptra S1855nもある。オプションで3ポートシリアルアダプタを接続すれば，LocalTalkや赤外線をサポート。FAXモデムを装着して外部からFAX受信印刷も可能だ。価格は，Optra S1855が198,000円，Optra S1855nが265,000円。

●レックスマーク　インターナショナル(株)／03-3444-1512

インターネット接続に特化した低価格ダイヤルアップルータ



アライドテレシスは，インターネット接続に特化した低価格ダイヤルアップルータ「CentreCOM AR100」を39,800円で発売した。

CentreCOM AR100は，SOHOおよびLANを導入した10人未満の小規模な事業所をターゲットにし，1本のISDNで電話とFAXが従来通り使用でき，プリンタの共有と電子メールの利用を目的としている。

機能をインターネット接続に特化しながらも，NTT提供の「INS付加サービス機能」により，ISDNを最大限に有効活用できる。さらにNAT/ENAT機能により，プロバイダーとの契約は1件分で事業所内全員が個々のメールアドレスを持てる。

●アライドテレシス(株)／0120-860442

USBポート搭載のISDNターミナルアダプタ

3シリーズ5機種を新発売。iMacにも対応の予定

NECは，USBポートを標準搭載した新型のISDNターミナルアダプタ3シリーズ5機種「AtermIT75シリーズ」，「同60シリーズ」，「同IR450シリーズ」の販売を開始した。

AtermIT75シリーズは，本体の背面と前面にデュアルUSBポートを装備しているほか，IT75はアナログポートを3つ，IT60は2つ装備しており，周辺機器の接続やノートパソコンの接続で簡易LANの構築などに対応できる。

各アナログポートは3台までのブランチ接続が可能で，最大9台のアナログ端末が接続できる。また，アナログポート間では，内線通話や内線転送が可能だ。



AtermIT75（左）とAtermIt 60（右）

このほか，電話を携帯電話などに転送できる「でかけるボタン」の装備，電子メール着信通知サービスなど，NTTやBIGLOBEが提供する各種電話サービス・転送サービスに対応している。

IR450シリーズはUSBを1ポート，ハブ4ポート，アナログポートを3ポート搭載している。ハブポートは切り替えスイッチでハブの増設が可能で，最大32台までのネットワーク構築ができる。いずれのシリーズもDSU内蔵モデルがある。

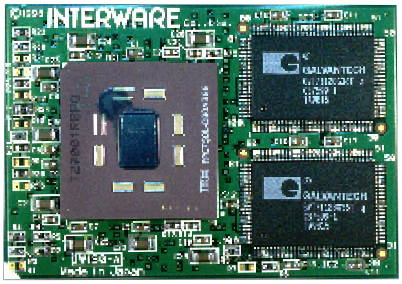
AtermIT75/DはDSU内蔵で42,800円。AtermIT75は34,800円。AtermIT60/DはDSU内蔵で35,800円。AtermIR450/DはDSU内蔵で54,800円。また，AtermIR450は46,800円となっている。

なお，現在出荷されているものにはWindows95/98用のドライバが付属し，iMacのUSB用のドライバは含まれていないが，NECは近々iMacに対応する予定であるということだ。

●NEC／0120-36-1138

400MHz G3搭載のBOOSTER発売

PowerBook 2400用G3アクセラレータも登場



400MHzのPower PC G3 CPUを搭載したBOOSTER G3 Z 400

インタウェアは，PowerPC G3を搭載したアクセラレータカード「BOOSTER G3 366」「BOOSTER PB2400 G3 240/320」「BOOSTER G3Z 400」を12月下旬から1月下旬にかけて順次発売する。

BOOSTER G3 366は，366MHzのG3 CPU，1MBのキャッシュを搭載，PowerMac 7300，7500，7600，8500，8600，9500，9600，akia MicroBook Power 604e，UMAX Pulsar 1500，1660，2000，2250，2330，2500に対応，キャッシュ動作速度は183MHz。また，BOOSTER PB2400 G3 240は，240MHzのG3 CPU，512KBのキャッシュを搭載，BOOSTER PB2400 G3 320は，320MHzのG3 CPU，1MBのキャッシュを搭載，Power Book 2400c/180，2400c/240に対応している。

また，1月下旬に発売されるBOOSTER G3Z 400は，400MHzのPower PC G3CPU，1MBのキャッシュを搭載し，Power Mac G3 DT233・266・300，MT266・300・333に対応している。価格はそれぞれオープンプライス。

さらにインタウェアでは，TV／ビデオキャプチャーカード「PicPom TV PCIリリース2」を35,000円で発売した。PicPom TV PCIリリース2は，PCIバススロットを持つPower MacおよびPerformaに対応したビデオキャプチャーカードで，VHF/UHFのテレビチューナー機能も搭載されている。対応機種は，PowerMac G3 DT 233/266/300，G3 MT 266/300/333，4400，7300，7500，8500，8600，9500，9600，Performa 5410，5430，5500，6410。

●(株)インタウェア／03-5411-8010

USBポート標準機能搭載 15型カラーTFT LCDモニタ

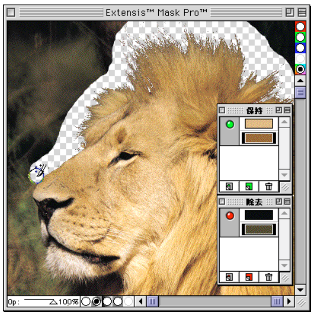
松下電器産業は，USBポートを搭載，省スペース型の15型カラーTFT LCDモニタ「PanaFlat TX-D5L31F-J」を発売した。USBポートはハブとして対応の周辺機器を4台まで接続可。

15型のカラーTFT液晶は，0.297mmドットピッチで，最大1024×768ドットの画像と1,619万色相当を表示する。独自のアンチグレアハードコートの採用で，低反射で映り込みを抑え，ハイコントラストの高品位画像も実現。画面周辺部にひずみやにじみがなく，表示画面は17型CRT相当の有効表示領域がある。オープンプライス。

●松下電器産業(株)／03-3834-2921



Photoshopのマスク作業を効率化
Extensis MaskPro 2.0J Macintosh版



保持カラーと除去カラーの設定が容易になり，なおかつ，カラーの範囲も自動認識する

ソフトウェア・トゥーは，Adobe Photoshop 4.0／5.0のプラグインソフトとして，マスク機能を効率化し，複雑な画像でも簡単に高品質の切り抜き作業を可能にする「Extensis MaskPro 2.0J Macintosh版」を79,800円で発売する。

2.0Jでは，MaskProが保持カラーと除去カラーを自動的に判断し，背景を切り抜くことができるインテリジェント機能，エッジ上のピクセルの透明度を自動的に調整し，マスクのエッジを自然に元画像にとけ込ませるエッジブレンダ，精密なエッジ検出ができるマジックペンツール，保持／除去カラーを使って正確なマスクを作成するカラーマッチングテクノロジーといった機能が盛り込まれている。

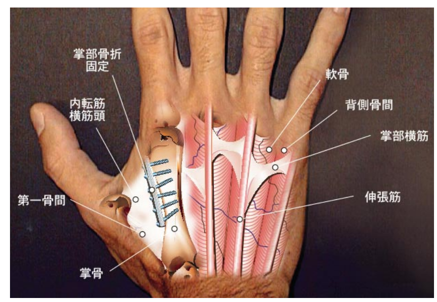
また，ソフトウェア・トゥーはExtensis社のQuarkXPress用エクステンション「Extensis QX-Tools 4.0J Macintosh版」も99年1月から発売する。

Extensis QX-Tools 4.0JはQuarkXPress 4.0J対応のエクステンションで，既存のツールを改良し，「QX-VectorEdit」と「QX-ItemStyles」の2つの新機能を追加した。QX-VectorEditは，PostScript，EPS，PDF，PRN，PSファイルをQuarkXPress独自のオブジェクトに変換し，ドキュメント内での編集を可能にする。また，QX-ItemStylesは，QuarkXPressの段落や文字のスタイルシート機能にテキストボックス，画像ボックス，フレーム，ラインなどを加えた拡張ツール。このほかレイヤー機能を追加するQX-Layers，複数のオブジェクトの拡大，縮小を可能にするQX-Scalerなど7つのツールを持っている。価格は39,800円。

●(株)ソフトウェア・トゥー／03-5676-2177

Canvas 6日本語版 来年2月にリリース

デネバソフトウェアは，ベクトルイラストレーション，イメージ編集，ページレイアウト，およびWebデザイン機能が一つに統合されたアプリケーション，Canvas 6日本語版を来年2月にリリースすると発表した。Canvas 6には，Sprite-Layerをはじめとする，300以上の新機能が含まれている。SpriteLayer技術とは，レイヤー化やブレンド効果を利用して，断面図，半透明効果，ディゾルブ，およびビネットを作成することのできる機能で，テクニカルイラストレーションに適している。



Splite Layer機能を利用した医学用イラストの例

Rodnyのキャラクターを使ったスケジューラソフト


『Thunder Bunny Desktop Calender』のスケジュールモード

インターリンク・プランニングは，NYの人気イラストレーターRodny Alan Greenblat氏のキャラクターThunder Bunnyをテーマにしたスケジュール管理ソフト『Thunder Bunny Desktop Calender』を3,800円で発売する。2008年までのカレンダーに対応し，さまざまなモードでのスケジュール表示ができるほか，スクリーンセーバやデスクトップパターンも付いている。

●(株)インターリンク・プランニング／03-3797-5855

セサミストリート絵本シリーズ「鏡の国のエルモ」など2タイトル



『エルモと英語を読んでみよう！』

ザ・ラーニング・カンパニーは，CD-ROMセサミストリート絵本シリーズの最新作として，幼児に人気の高いエルモを主人公にした2タイトル『エルモと英語を読んでみよう！』と『鏡の国のエルモ』を発売する。『英語を読んでみよう！』は，魔法の絵本がたくさんある図書館で6種類の絵本を楽しみながら英語に親しむ。『鏡の国のエルモ』は，不思議の国のアリスのパロディ版。価格は，各4800円。

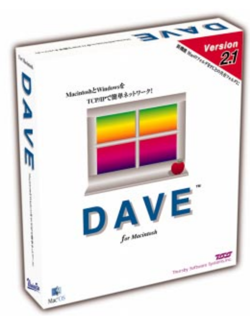
●ザ・ラーニング・カンパニー(株)／03-5275-6955

MacとWindowsを容易に接続「DAVE 2.1日本語版」

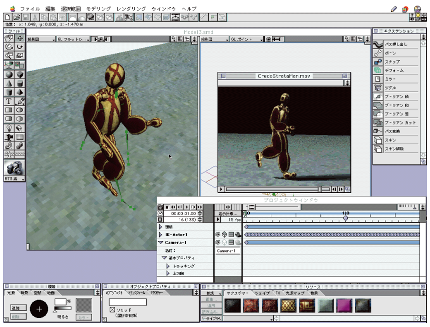
CD-ROM

ウイニングラン・ソフトウェアは，MacにNet-BIOSドライバをインストールすることで，Windowsに容易に接続できるようにするネットワークソフトウェア「DAVE Version 2.1J（日本語版）」を22,800円で発売した。同時にVersion2.0Eの登録ユーザーには無償バージョンアップを，他社取扱いの英語版ユーザーには10,500円での有償バージョンアップを実施する。日本語版では，テキストエンコーディングコンバータのサポートによって日本語に対応したほか，MacOS 8.5にも対応している。

●ウイニングラン・ソフトウェア(株)／03-3372-8441



Strata STUDIOPro 2.5.3発表
MiniCADファイルインポートなどの新機能追加

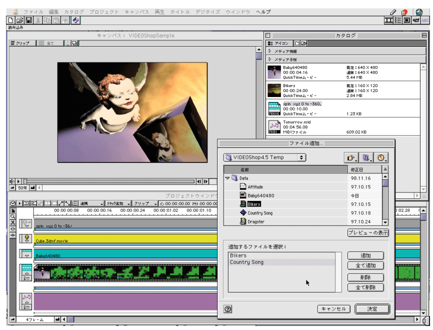

MiniCADのファイルインポートに対応したSTUDIOPro

Strataは，3次元CGソフトSTRATA STUDIO Pro 2.5.3を発表，12月上旬から248,000円で発売する。

STUDIO Pro 2.5.3は，日本のユーザーから要望の多かったMiniCADファイルのインポートに対応したほか，モーションキャプチャーフォーマットを拡張したSHM（Strata Hierarchical Motion）ファイル形式を採用，これによってLifeForms Studioなどのソフトとのデータ互換性が生まれ，複雑なインバースキネマティクスのモーションデータの作成／編集が可能になり，より複雑なアニメーションの作成が可能となった。また，Mac OS 8.5にも対応している。

さらに，Strataは，デジタルビデオ編集ソフトVIDEOShop 4.5を28,000円で，平成11年1月から発売する。VIDEOShop 4.5は，QuickTime 3.0，DVフォーマット，Mac OS 8.5に対応し，デジタルビデオ，3Dグラフィックアニメーションの制作，編集で，プロユースからホームユースまでに対応している。

●(株)ソフトウェア・トゥー／03-5676-2177



DTMパッケージ 新「ミュージ郎88Pro」シリーズ


ミュージ郎88Pro DTM-88PRA2

ローランドは，作曲や演奏が楽しめる各種音楽ソフトウェアとシンセサイザーをパッケージした初心者向けのDTMパッケージ「ミュージ郎88Pro」の新シリーズを発売した。音源は1117種類の楽器音や効果音を搭載したローランドGSフォーマット音源の最上位モデル，サウンド・キャンバス88Proシリーズを採用。MIDI音源の違いによって3機種がある。価格は，キーボード入力のできるDTM-88KA2が95,000円，88PRA2が79,800円，88PSA2が59,800円となっている。

●ローランド(株)／03-3251-2905

ヤマハのDTMパッケージ「HELLO! MUSIC! 128 Mac版」

ヤマハは，XG音源「MU128」と各種MIDIソフトをパッケージした「HELLO! MUSIC! 128 Macintosh版」を12月末から109,800円で発売する。MU128は64パート，128音ポリの表現力を持つXG音源。これに加え，MIDIシーケンスソフトのXG Editor for Mac V2.0やVL Visual Editor for Macなどのソフトがパッケージされている。また，ヤマハではXGシンセサイザーCS2xとEZ Vision 3.0Jなどのソフトをパッケージした「HELLO! MUSIC! CS2x」も1月末から89,800円で発売する予定だ。

●ヤマハ(株)／053-460-2432


今回追加されたXG Editor for Mac V2.0

➡Illustrator用地図作成支援フィルタ

チップスコネクションは，Illustrator7.0J以降に対応した地図作成支援フィルタ「地図次郎」を発売した。地図次郎は，地図で利用するパーツを自動作成するフィルタ。フィルタメニューから線を選択し，その重ね合わせで作成する。線路，道路，境界線など50種類以上のサンプルを収録しており，指定した線幅でサンプルの太さをカスタマイズできる。価格は29,800円。

●(株)チップスコネクション／06-365-5225

➡組版ROBO3とバーコードROBO3

フラッシュバックは，Illustrator7.0対応プラグインモジュール集「組版ROBO3」，「バーコードROBO3」を発売した。組版ROBO3は，データベースからデータを取り込み，任意のオブジェクトへの割り当てるといった作業が手軽に行なえる。バーコードROBO3は，Illustrator上で高品位のバーコード作成ができる。付属の組版ROBO3を併用することで，データベースへ入力済みのコードを連続変換出力できる。また，バッチ処理にも対応している。価格は「組版ROBO3」が28,000円，「バーコードROBO3」が49,800円。

●(株)フラッシュバック／03-5474-8278

➡カッティングプロッタ用プラグイン

コムネットは，Illustrator7.0以降で直接カッティングプロッタに出力できるようにするプラグインソフト「CoCut」を98,000円で発売する。オブジェクトの重なりや線幅を自動認識して出力する。

●コムネット(株)／06-305-9870

➡電話番号検索ソフト「テレサーチ2.0」

テレサーチは，NTTの電話番号検索サービス「ANGEL LINE」用の専用ソフト「テレサーチ2.0」を7,800円で発売する。テレサーチ2.0を使えば，電話番号の検索が3分10円+15円／1件で使用できる。検索中のリアルタイム表示や連続検索などの機能も追加された。

●テレサーチ(有)／078-366-3310

➡「キューティマスコット Jr.」

コーシングラフィックシステムズは，デスクトップ上をマスコットが動き回るデスクトップアニメーションソフト「キューティマスコットJr.」を9,800円で発売した。「キューティマスコット Jr.」は先頃発売した「CutieMascot++」（28,000円）からプログラミング機能や背景機能などを廃したサブセットバージョン。簡単な操作でデスクトップアニメーションが作成できる。

●(株)コーシングラフィックシステムズ／03-5379-5153

オリンパスの高速・小型・軽量の640MB MOドライブ



オリンパス光学工業は，高速・小型・軽量の640MB対応の3.5インチ光磁気ディスクドライブ「640MO TURBO LE」を発売した。640MO TURBO LEは，ハイエンド機「640 MO TURBO BLACK/WHITE」のユーザビリティ・高信頼性を継承した低価格版。ディスク回転数3600 rpm，シークタイム27ms，連続データ転送速度最大3.1MB/secと高速。価格は，MOディスクとユーティリティソフト，SCSIケーブルのMacセットが64,000円。本体のみは58,000円。

●オリンパス光学工業(株)／0426-42-7499

家庭向け高性能ルータ COMSTARZ ROUTER

NECは，家庭向けの高性能ルータ「COMSTARZ ROUTER（CMZ-RT-DS)」を発売した。アナログポートを4ポート（2系統，各2プラン チ)，背面にハブを4ポート装備し，電話機やファクシミリ，LANで接続されたパソコンやプリンタを最大8台まで接続できる。本体前面にはサービスポートとしてハブを1ポート装備しており，ノートパソコン等を一時的に接続して利用できる。このほか，S/T点インターフェイスを2ポート装備しており，G4ファクシミリ等のデジタル機器を最大2台まで同時に接続できる。

シリアルポートを搭載しており，RS-232Cケーブルでパソコンを接続することでTAとしての利用も可能。ルータ機能としては，シリアルポート経由での簡易LAN機能，リモートアクセスサーバ機能を搭載する。価格は，49,800円。

●NEC／0120-498563



マウスにテンキーが付いたADB対応マウス「BeTen」

総合情報開発は，テンキーの付いたADBマウス「BeTen」を発売した。価格はオープンプライス。ドライバソフトとキーカスタマイズソフトが付属する。

●総合情報開発(株)／03-3862-5061



デジタルビデオスイッチングミキシング用「motion dive」



IMAGICAは，VJ（ビジュアル／ビデオ・ジョッキー）向けのデジタルビデオのスイッチング／ミキシングのソフト「motin dive」を28,000円で発売する。メディアクリエータ平野友康氏とimage dive STUDIOによって作成されたもので，QuickTime Movieによる映像をノンリニアでスイッチングし，最大3種類の映像を同時に重ねて再生でき，100パターンのオリジナルのモーションピクチャーもセットされている。

●(株)IMAGICA／03-3280-1688

85,000点のホームページ用データ集「マスターWebアート」



エイチツーソフトは，85,000点ものホームページ用素材を収録した「マスターWebアート85,000」を12,800円で発売した。収録されているのは60,450点のGIFグラフィックスと14,500点のアニメーションGIF，5,500点のフォト素材（JPEG)，4,600点のサウンドクリップ（WAV）で，CD-ROM 3枚に収められている。

●エイチツーソフト／0422-28-5212

素材集「スゴネタ」シリーズに「がっこう」「どうぶつ」

グラパックジャパンは，素材集「スゴネタ」シリーズの最新作として，「スゴネタ9がっこう」「スゴネタ10どうぶつ」を各8,800円で発売した。「がっこう」「どうぶつ」はそれぞれ8枚組のCD-ROMに写真，イラスト，飾り文字，テンプレートなど2,000点以上の素材を収録。

●グラパックジャパン(株)／03-5213-5563



高原新一氏デザインの「DynaFont PROタカセレクト7」

ダイナラブ・ジャパンは，高原新一氏デザインのPostScript書体とATM書体を「DynaFont PRO タカセレクト7 PS-Printer版」（PostScriptフォント）「同ATM版」（ATMフォント）として発売した。それぞれ14書体が収録されており，ユーザーはその中から7書体を選んで使用できる。PS-Printer版は解像度制限がないため，1,201dpi以上のRIPでもインストールできる（1書体のみ)。価格は，PS-Printer版が128,000円，ATM版が48,000円。

●ダイナラブ・ジャパン(株)／3224-3179

ノートブック型パソコン専用ナイロン製バックパック

米国のラゲージメーカーであるトゥミ社は，ノートブックパソコン用バックパック「セーフケース　コンピュータ・ブリーフパック No. 2641」を発売した。アメリカ陸軍防弾チョッキ規格のナイロン使用，独自のパソコン用衝撃吸収システムなどの特徴がある。53,000円。

●トゥミ／03-5806-0280

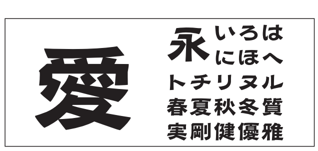


フォントワークスジャパン新25書体を12月に発売

フォントワークスジャパンは，25の新書体を12月に発売する。今回発売されるのは，教科書体の「ユトリロPlus-DB」，福田和敏氏による個性的なゴシック風の隷書体「角隷-EB」などの25書体。

なお，フォントワークスジャパンでは，Mac OS 8.5に関連する問題（フォントが表示されない，文字が化けるなど）に対応した丸漢フォント，パッチをホームページで配布している。

●(株)フォントワークスジャパン／03-5354-7604　http://www.font-works.co.jp/



VERSION UP
バージョンアップ

エルゴソフト バージョンアップ

■EGWORD Ver.9.0 for Macintosh
日本語ワープロソフトEGWORD Ver.9.0が発売された。文字や図形などにより多くのカラーが設定可能になり，文字に発色や凹凸などの多彩な特殊効果も可能。重い文書を快適に編集するためのエディタモード，行番号表示，文字列検索の変更も新設された。表機能も強化され，文字間自動調整機能も搭載。テキストや図を貼り付けておけるメモ機能もある。使い勝手と安定性も向上している。日本語入力プログラムEGBRIDGE Ver.10を標準装備。Mac OS 8.5対応。
価格は特別価格で25,000円（税別）。登録ユーザーのバージョンアップ料金は10,500円（税込み）で，申込期限は1999年3月31日まで。

■EGBRIDGE Ver.10 for Macintosh
日本語入力プログラムEGBRIDGEの新バージョンVer.10が発売された。Ver.10では，日本語を英単語に変換する和英変換機能，住所録の内容を文章中に入力できる住所録変換機能などが搭載された。搭載辞書も強化されている。操作パレットには，登録したアプリケーションや書類を起動できる機能が追加。ATOKとの互換性も大幅に強化され，ATOK固有の変換操作の一部を再現できる。ATOK8〜11およびEGBRIDGE Ver.6.0〜9.0で使用していたユーザー辞書を環境移行ツールでスムーズに引き継ぐこともできる。Mac OS 8.5対応。
価格は9,800円（税別）。登録ユーザーのバージョンアップ料金は4,725円（税込み）で，申込期限は1999年3月31日まで。

■EGWORD PURE Ver.4.0 for Macintosh
EGWORDの基本性能を受け継ぎ，軽快レスポンスを実現した日本語ワープロソフトEGWORD PURE Ver.4.0が，1998年12月23日に発売される。EGWORD Ver.9.0と同様，カラー対応の強化，エディタモード，表機能強化，オートスペース機能などによる機能向上がなされている。日本語入力プログラムEGBRIDGE Ver.10を標準装備。Mac OS 8.5対応。
価格は12,800円（税別）。登録ユーザーのバージョンアップ料金は6,300円（税込み）で，申込期限は1999年3月31日まで。Mac OS 8.5対応。

■無償バージョンアップ
1998年10月27日以降にEGWORD Ver.8.0，EGBRIDGE Ver.9.0，EGWORD PURE Ver.3.0を購入したユーザーは，それぞれの最新バージョンへ無償バージョンアップできる。対象製品に貼付されている無償バージョンアップシールをユーザー登録ハガキに貼付して送付する。

■ネットゴーランド for Macintosh アップデータ
インターネット自動巡回ソフト，ネットゴーランドのアップデータが公開された。「あちゃらNAVI」での問題，Mac OS 8.5で起こる不具合，一部のURLで解析に失敗する問題，パスワード入力時の問題を改修。アップデート後のバージョンは1.0.3。詳細はエルゴソフトのホームページを参照のこと。

(株)エルゴソフト
045-565-3330
http://www.ergo.co.jp/

Vision DSP 4.1日本語版

カメオインタラクティブは，MIDI＆Audioシーケンスソフトウェア Visionの最新バージョンとして，Vision DSP 4.1日本語版を発売した。業界標準のASIO，Direct I/O，DAE（AMII&III），およびVST，Premiereプラグインに対応し，オーディオ機能が強化されている。対応機種は，PPC603e＋256kキャッシュ以上搭載機（68KMacにはインストール不可）。対応システムはMac OS 7.6以上。
価格はオープンプライス（市場予想価格は60,000円）。バージョンアップ料金は25,200円（税込）。

(株)カメオインタラクティブ
TEL 03-3371-6593
FAX 03-5330-7273
info@cameo.co.jp

ソフトウェア・トゥー バージョンアップ

ソフトウェア・トゥーは，Extensis MaskPro 2.0J Macintosh & Windows版を平成10年12月下旬に発売する。
Extensis MaskPro 2.0Jは，複雑な画像でも簡単に高品質の切り抜き作業を可能にするAdobe Photoshopの強力なプラグイン。今回のバージョンアップでは，MaskProが保持カラーと除去カラーを自動的に判断し，背景を切り抜くことができるインテリジェント機能，エッジ上のピクセルの透明度を自動的に調整し，マスクのエッジを自然に元画像にとけ込ませるエッジブレンダ，精密なエッジ検出ができるマジックペンツール，保持／除去カラーを使って正確なマスクを作成するカラーマッチングテクノロジーといった機能が盛り込まれている。
対応機種は以下のとおり。

漢字Talk 7.5.5以降(Mac OS 8.5対応)，Adobe Photoshop 4.0J以降(5.0J対応)，Power Macintoshまたはその互換機，32MB以上のメモリ，CD-ROMドライブ

Mask Pro 1.0Jから2.0Jへの有償アップグレード料金は，23,000円(税別，送料込み)。登録ユーザーには，同社からアップグレードの案内を送付しているが，1998年11月26日以降に出荷される「無償アップグレードシール」が貼付されたMask Pro 1.0Jを購入した場合は無償でアップグレードできる。

(株)ソフトウェア・トゥー
03-5676-2177

Mariner-J Ver.4.0

パスカルは，表計算ソフトMariner-Jの最新バージョンMariner-J Ver.4.0を1999年1月22日に発売する。Mariner-Jは，高機能ながら低価格で，個人ユーザーを中心とした根強い人気を誇るが，Ver.4.0ではビジネス市場もにらんだ機能の改良／追加が行なわれている。
Ver.4.0では，同一セル内で複数のフォント／フォントサイズ／スタイルが設定可能なスタイル付テキストを実現。WorldScript I／IIおよびMac OS 8.5に対応したLanguage Kitをシステムにインストールすることで，同一書類や同一セル内で複数の言語が使用可能になっている。グラフ機能のインターフェイスが一新され，グラフの種類も15種類に増えた。各セルに対して，ゼロ値の非表示，マイナス値の表示オプション，任意のラベルなどの書式が追加された。ワークシートに対し

て，欧文スペルチェックが可能になり，Pascal WriteVer.2.0の辞書を共用して，欧州の主要言語もスペルチェックできる。ほかにも，連続するデータを自動入力できるオートフィル機能，ファイルのパスワード保護，メニューやダイアログの日本語／英語切り換え，ダイナミックスクロール，分割ウィンドウでのタイトルロックなどの機能を搭載。インターフェイスもMac OS 8.5のアピアランスに対応した外観になっている。Mac OS 8.5対応。

価格は12,800円（税別標準価格）。Mariner-J Ver.3.0，3.1およびMariner-J LE Ver.3.1（Pascal Write Ver.2.0 CDにバンドル）の正規登録ユーザーは，3,980円（送料・税込）でバージョンアップできる。また，WordPerfect Ver.3.0J，3.1Jおよびバイオス社ハードディスクにバンドルされたMariner-Jからも同様にバージョンアップできる。

(有)パスカル
047-361-5520
047-361-5576
info@pascal.co.jp
http://www.pascal.co.jp/

ヒューリンクス バージョンアップ情報

■StatView5.0

統計解析ソフトStatViewの新バージョン5.0がリリースされた。今回のバージョンアップでは，回帰分析の機能が強化され，ロジスティック回帰，非線形回帰を扱える。また，分散分析ソフトSuperANOVAの機能をサポートすることにより，従来はStatViewだけではカバーできなかった多変量共分散分析まで実行できるようになった。

価格は125,000円。旧バージョンおよびSuperANOVAからのアップグレード価格は31,500円（送料・税込み)。詳しくは，
http://www.hulinks.co.jp/product/statview/statview.html
を参照のこと。

■コンフリクトキャッチャー 8.0.3

システムの機能拡張類のコンフリクトを解決するユーティリティ，コンフリクトキャッチャー8のアップデータ8.0.3が早くも登場。Mac OS 8.5に対応し，目玉である検索機能「Sherlock」のプラグインを管理することが可能。また，以前のシステムで使用していたApple純正の機能拡張をMac OS 8.5でも使用できるかを確認できる。たとえば，丸漢サポートを誤ってMac OS 8.5に移動させることを避けられる。

対象となるバージョンは8.0.2。アップデータはヒューリンクスのホームページから入手できる。

■Noesys Visualization Pro

科学技術系データ管理ツールNoesysプロダクトの新製品としてNoesys Visualization Pro v.1.3が発売された。これはNoesys1.2のバージョンアップ版にあたり，Noesys1.3，Transform 3.4，T3D 1.1，そしてPlot 1.3（Macintosh版は1.2 ）を含む統合ソフト。Transform 3.4は，Noesysとともにデータへのアクセスや変換，カラー処理に改良が加えられている。Fortner社製品のユーザーは，Noesys Visualization Proにアップデートすることによりこの新しいバージョンを入手できる。

Noesysプロダクトの新価格は以下のとおり。

Noesys Visualization Pro v.1.3
120,000円
Transform 3.4
90,000円
Plot for Win/Mac
36,000円

詳しくは，ホームページ
http://www.hulinks.co.jp/product/noesys/noesys.htmlを参照のこと。

(株)ヒューリンクス 営業部
03-3590-2311
FAX 03-3590-6499
http://www.hulinks.co.jp/

ImageCapture Pro 1.0J

フォーサイトは，ファイルメーカーPro 4.xで作成されたデータベースに，各種ファイル形式で保存された画像データを自動連続取り込みするソフトウェアImageCapture Pro 1.0Jを発売した。専用の画像管理データベースを使用することなく，ファイルメーカーProで画像とテキストデータの一元管理を可能にする。各種画像ファイルをサムネールとして取り込むので，ファイルメーカーProに負荷がかからない。複数の画像フィールドに同時に複数の画像を取り込める。AppleScript 1.1.1以降が正常に動作する環境が必要。

価格は48,000円(税別)で，購入方法はフォーサイトからの直販のみ。

(株)フォーサイト
045-224-4955
FAX 045-224-4956

ミノルタ バージョンアップ情報

■Dimage Scan Dual Ver.2.0J

ミノルタのフィルムスキャナDimage Scan Dualのドライバソフトがバージョンアップされた。最新バージョンDimage Scan Dual Ver.2.0Jは，同社ホームページからダウンロードできる。Ver.2.0Jでは，ガンマ特性などの変更による画質の改善，APSインデックス画像の保存形式がPICTからJPEGに変更，PhotoshopやPhotoDeluxeでスキャンできないことがある不具合の修正などが行なわれ，Mac OS 8.1に正式に対応した。バージョンアップサービスは1998年12月初旬より開始。

■Dimage Scan Multi Ver.1.0.3J

ミノルタのマルチフォーマット対応のフィルムスキャナDimage Scan Multiのドライバソフトがバージョンアップされた。最新バージョンDimage Scan Multi Ver. 1.0.3Jは，同社ホームページからダウンロードできる。バージョンアップサービスは1998年12月初旬より開始。

■Scan Prep Pro 3.5J

ミノルタの画像補正用Photoshopプラグイン Scan Prep Proの新バージョンScan Prep Pro 3.5Jが発売される。希望する出力結果を選択するだけで，最大26項目にもおよぶ画像補正を自動的に行なえるプラグインモジュール。Photoshop 5.0に対応。

価格は108,000円（税別）で，バージョンアップサービスは1998年末より開始。

ミノルタ(株)
（東京）03-5423-7555
（大阪）06-271-2641

亘香通商取扱製品 バージョンアップ

■Noesys Visualization Pro

Noesys Visualization Proは，視覚データ解析プログラムが一つのパッケージに収められた製品で，高速アクセス，編集，テクニカルデータを扱うためのNoesys1.3が含まれている。高度なプロット作成や視覚化のために，Transform 3.4をはじめ，T3D，Plotの最新版も収められている。

バージョンアップサービスの期間は，平成10年12月末日同社必着分までで，登録ユーザーには案内済みだが，同社登録ユーザー以外からのアップグレードも受け付ける。バージョンアップ料金は，24,000円。詳しくは同社アップグレード係まで。

■Textures 2.0
TeX処理系に編集，画面表示，印刷のほか，さまざまな機能を統合させた高性能システム，Texturesがバージョン2.0へとアップグレードされた。新バージョンでは，書類中のTextウィンドウとTypesetウィンドウが互いに呼応するようになった。両ウィンドウが自動にリンクし，ウィンドウから別のウィンドウへとマウスクリックだけで，位置情報を維持しながら移動するシンクロ機能や，MacのフォントがTeXで利用できるようになっている。価格はオープンプライス。
登録ユーザーに対しては同社よりアップグレードの案内が送付されているが，未着のユーザーあるいは，同社登録ユーザー以外のユーザーに対してもアップグレードを受け付けている。サービス期間は，平成10年12月末日同社必着分まで。詳しくは問い合わせのこと。

■マスタージャグラーPro 2.01
フォント管理ユーティリティ，マスタージャグラーがPower Macネイティブ対応版としてバージョンアップした。Macでは通常，128のフォントしかインストールできず，加えて，フォントメニューの使い勝手はよいとはいえない。マスタージャグラーProは，数百のフォントをインストール&再起動の手間をかけずに，いつでも使用可能／中止することができる。また，フォントの破損などによるシステムエラーを解消したり，プリンタフォントの有無を検知するフォントガーディアン機能を持っている。
バージョン2.0.1では，Mac OS 8.0／8.1に対応，これらのOSで動作させた際の問題点が解決されている。定価は8,700円。
2.0から2.0.1へのアップデータは，同社ホームページ，NIFTY-Serveの同社オンラインショッピング（ソフトランド，GO SOFTLAND），または，同社ホームページhttp://www.senko-corp.co.jp/にアップロードされている。

亘香通商(株) アップグレード係
045-320-2711
FAX 045-320-9342

メディアヴィジョン バージョンアップ情報

メディアヴィジョンは，ドライブフォーマッタB's Crew Ver.3の発売を発表した。1999年1月下旬発売予定で，価格は9,800円（税別）。Mac OS 8.5に対応。アップグレード価格は5,000円（税込み）。既存ユーザーには(株)ビー・エイチ・エーよりDMが発送される。
なお，1998年12月2日以降に，無償バージョンアップシールが貼付された現行バージョンを購入し，無償バージョンアップシールを登録ハガキに貼付して登録したユーザーは無償アップデートできる。

(株)メディアヴィジョン
03-3263-0630
http://www.mvi.co.jp/

CAMPAIGN キャンペーン

ヒューリンクス キャンペーン情報

■ProFortranへの
乗り換えキャンペーン開始！
ヒューリンクスでは，使用しているFORTRAN開発ソフトウェアからProFortran（F90，F77，C，C++同梱，定価198,500円）への乗り換えキャンペーンを実施する。

対象製品：Mac，WindowsのFORTRAN開発ソフトウェア
キャンペーン価格：
ProFortran5.0 Macintosh版 118,000円
ProFortran6.0(MP) Windows版 98,000円
申し込み方法：バージョンアップ係まで。TEL 03-3590-6496，FAX 03-3590-2601

■KaleidaGraphへの
乗り換えキャンペーン開始！
ヒューリンクスでは，使用しているグラフ作成ソフトからKaleidaGraphへの乗り換えキャンペーンを実施する。

対象製品：グラフ作成ソフト。CricketGraph，SigmaPlot，Origin，The Graph，Microsoft Excelなど。
キャンペーン期間：1998年11月30日まで
キャンペーン価格：30,000円
申し込み方法：バージョンアップ係まで。TEL 03-3590-6496，FAX 03-3590-2601

■PowerMach Ten Ver 4.0.3の
特別キャンペーン実施中
ヒューリンクスでは特別キャンペーンとして，PowerMach Ten R4の最新バージョンを特別価格で限定発売する。PowerMach Ten R4 Ver 4.0.3は，Mac OS上で動作するUNIXシステムで，Mac OSとUNIX OSを共存させることができる。

製品名：PowerMach Ten R4 Ver 4.0.3
特別価格：49,000円（標準定価98,000円）
販売本数：40本限定
対応機種：すべてのPower Macintosh
対応OS：漢字Talk 7.5以降
メディア：CD-ROM

(株)ヒューリンクス 営業部
TEL 03-3590-2311
FAX 03-3590-6499
http://www.hulinks.co.jp/

マクロメディア キャンペーン情報

■Macromedia FreeHand 8.0.1
キャンペーン
マクロメディアは，Macromedia FreeHand 8.0.1キャンペーンを11月27日より実施中。キャンペーン製品として，FreeHand 8.0.1J+Insta.HTMLが限定300本発売される。価格は58,000円。製品の内容は，FreeHand 8J+Insta.HTMLパッケージ，FreeHand 8.0.1アップデータCD-ROMに，特典として日経BP社発行のCD-ROM『Design Tutor for Mac 5』が付属する。
FreeHand 8.0.1では，アルファチャンネルおよび特色チャンネルを含むPhotoshop PSDファイルの読み込みが可能になる。さらに，PSDファイルを開く際に不要なチャンネルが削除され，画像が正確に

表示される。Illustrator 7の読み込みが強化され，GIF，JPEG，Targaなどの形式でリンクされた画像を含むIllustrator 7ファイルを正しく読み込める。Macromedia Flash 3にも対応し，FreeHandで作成した透明度の設定がFlashのアルファチャンネルに変換される。また，さらに圧縮率の高いFlashファイル書き出しを実現できる。ほかにも，Macromedia Fireworksとのシームレスな連携や再描画の高速化，Windows95上でのプリント機能なども強化されている。

また，Insta.HTMLは，FreeHandドキュメントからそのままWebページを作成するユーティリティ。HTMLコードを書かずに簡単にWebページを作成できる。

なお，同キャンペーンについての問い合わせは下記まで。

(株)アスキー
03-5351-8652
(株)システムソフト
092-752-5264
(株)ソフトウエア・トゥー
03-5676-2177

ミノルタ キャンペーン情報

ミノルタでは，デジタルカメラ「Dimage(ディマージュ) EX」の発売を記念して「トリプルGETキャンペーン」を実施する。期間は1998年11月12日から1999年1月31日まで。Dimage EXを購入すると，オリジナルバッグ（標準価格9,800円），CFカード8MB(標準価格10,000円)，オリジナル三脚（標準価格4,900円）の3点をその場でもれなくプレゼント。

ミノルタ(株)
（東京）03-5423-7555
（大阪）06-271-2641

Adobe PageMaker 6.5J 特別提供キャンペーン

アドビ システムズでは，ワープロソフトのユーザーを対象にAdobe PageMaker 6.5Jを特別価格で提供するキャンペーンを実施中。キャンペーンの対象となるのは，Microsoft Word，ジャストシステム一太郎，Lotus Word Pro，エルゴソフトEGWORDの，MacintoshおよびWindows版全バージョンの正規ユーザー。

該当するワープロソフトのユーザーは，アドビ公認ディーラーの店頭，同社ホームページ，またはFAXサービスシステム（FAX 03-5423-2255 BOX 1009#)で入手できる申込用紙に，必要事項と持っているワープロソフトの登録番号を記入し，店頭で提出する。申し込み用紙1枚につきAdobe PageMaker 6.5J 1本を特別提供価格で購入できる。特別価格は45,000円税別（希望小売価格148,000円税別）。提供製品数は限定3,000本。全国のアドビ公認ディーラーは，http://www.adobe.co.jp/support/map/map.htmlか，FAXサービスシステムで確認できる。

アドビ システムズ(株)
03-5423-1860
http://www.adobe.co.jp/

Announcement
お知らせ

ゲート取扱製品 Mac OS 8.5対応状況

ゲートは，以下の自社取扱製品がMac OS 8.5で問題なく動作することを発表した。

Color It! 3.5 日本語版
Color It! plus R
BladePro 2.0 日本語版
BladePro 2.0J Hybrid
RUBBER 1.1 日本語版
MYTH THE FALLEN LORDS
FAXstf ver.3.2
FAXstf Pro 5.0J
FAXstf Network 3.5J
PowerKey Pro model 200
PowerKey Pro model 600
PowerPad
SilverLining Lite ver2.2J

(株)ゲート
03-3865-5812
FAX 03-3865-5813
http://www.gate.co.jp/

ディーティーエム Dantz社製品販売元変更

Macintosh用バックアップソフトウェアRetrospectの国内販売権が，(株)ディーティーエムへ移行した。これに伴い，ユーザーサポートを含め，すべてディーティーエムが引き継ぐ。Retrospectの資料請求，登録の確認，サポート，アップグレードなどの問い合わせは下記のとおり。

(株)ディーティーエム
045-441-4990
Fax 045-441-4999
dantz@dtm.co.jp

アドビシステムズ 製品サポートプログラム

アドビシステムズは，ユーザーにより充実したサービスを提供するための新たな製品サポートプログラム「Adobe CustomerFirst（アドビカスタマーファースト)」の実施を発表した。製品サポート情報の提供，無償および有償でのサポートプログラムで構成されている。

構成概要は以下のとおり。

・製品サポート情報データベース
トラブルについての症状や解決方法などの情報が，同社ホームページ，FAXサービスシステムによって提供される。

・サポート時間の延長
電話サポートの受付時間が，9時30分～17時30分の連続8時間に延長される。

・製品購入後90日間無償サポート
電話による無償サポートに製品購入後90日間の期限を適用。

・有償テクニカルサポート
熟練したテクニカルサポートスタッフによる高品質のサポートサービス。 以下の2種類のサポートを予定している。1999年4月以降に利用可能になる予定。
・アライアンス・サポート
有償サポート窓口を通じての高品質サポートを年間定額の料金で提供。個人ユーザーなどを対象としたベーシックなアライアンススタンダード(契約料金29，800円)，複数の製品を利用する個人ユーザー，SOHO経営者などに適したアライアンスプラス（契約料金59，800円)，会社単位，学校単位で複数の担当者がテクニカルサポートを受ける場合などに適したアライアンスプレミアム(契約料金398,000円)
・インシデント・サポート
問い合わせの案件単位でサポートを提供する。ユーザー登録している製品に関してのテクニカルサポートを提供。サポートはユーザー登録者1名に限定。問い合わせ件数が少ないユーザー，緊急にサポートを受けたい場合に適したサービスプログラム。

MAC CALENDARイベント開催案内

	展示会名	開催場所	問い合わせ	
12／25(金)――12／26(土)	98ビジネス・ソリューション・フェア・イン関西	マイドームおおさか	関西データベース協議会	06-346-2541
1／7(木)――1／10(日)	1999インターナショナルCES	Las Vegas Convention Center	Consumer Electronic Manufactures Association	+1-703-907-7674
1／5(火)――1／8(金)	MacWORLD EXPO/San Francisco'99	Moscone Convention Center	IDG WORLD EXPO	http://www.macworldexpo.com/
1／17(日)――1／21(木)	RSA Data Security Conference and EXPO	McEnery Convention Center	RSA Data Security Conference	+1-415-544-9300
1／25(月)――1／28(木)	ComNet Washington DC	WASHINGTON DC CONVENTION CENTER	IDG Expo Management Company	+1-781-551-9800
2／3(水)――2／5(金)	NET & COM '99	幕張メッセ	日経BP社 エキスポ事務局	03-5210-8408
2／17(水)――2／18(木)	AOU 1999 アミューズメント・エキスポ	幕張メッセ	全日本アミューズメント施設営業社協会連合会	03-3253-5671
2／18(木)――2／20(土)	MacWORLD EXPO/Tokyo 1999	幕張メッセ	IDG WORLD EXPO	http://www.idgexpo.com/MACW/99/
2／23(火)――2／25(木)	IT for WallStreet'99	Jacob K. Javits Convention Center	SOFTBANK Forums Inc.	http://www.sbexpos.com/
3／1(月)――3／5(金)	Seybold Seminars Boston/Publishing 99	Hynes Convention Center	SOFTBANK Forums Inc.	http://www.sbexpos.com/
3／2(火)――3／5(金)	99 SA SHOW	東京ビッグサイト	日本経済新聞社事業局総合事業部	03-5255-2847
3／4(木)――3／5(金)	ネットワーク・コラボレーション 99	東京ビッグサイト	日本経済新聞社事業局総合事業部	03-5255-2847
3／7(日)――3／10(水)	Learning Technology Online 99	Hynes Convention Center	SOFTBANK Forums Inc.	http://www.sbexpos.com/
4／22(木)――4／25(日)	東京国際ブックフェア '99	東京ビッグサイト	リードエグジビションジャパン(株)	03-3349-8501
5／11(火)――5／13(木)	NetWorld+Interop	Las Vegas Convention Center	SOFTBANK Forums Inc.	http://www.sbexpos.com/
6／15(火)――6／18(金)	JavaOne	Moscone Convention Center	SOFTBANK Forums Inc.	http://www.sbexpos.com/

「アドビ認定サービスパートナー」プログラム
アドビのパートナーとともに高品質有料サポートを全国各地で実現する予定。

アドビシステムズ(株)
03-5350-8688（Adobe CustomerFirst ホットライン）

セイコーエプソン PM-770Cプレゼント

セイコーエプソンは,「EPSON MAXART EXHIBITION」の開催を記念して,同社のインクジェットカラープリンタ「PM-770C」を応募者の中から10名にプレゼントする。「EPSON MAXART EXHIBITION」は,荒木経惟,戸田ツトムといった気鋭のアーティスト7人による撮り下ろし作品が,同社のプリンタ「MAXART PM-9000C」によってB0プラスサイズの大判で出力されているビッグサイズフォトアートによる写真展。1999年2月13日までに都内7カ所で開催される。

応募方法：はがきに住所，氏名，年齢，職業，電話番号を明記のうえ下記宛先に郵送。
応募先：〒104-0033　東京都中央区新川 1-28-4-302
「EPSON MAXART EXHIBITION」プレゼントMACLIFE係
締切：1999年1月31日（日）当日消印有効

「EPSON MAXART EXHIBITION」報道事務局
03-5541-6814

オリンパス 当たる当たるキャンペーン

オリンパスは，同社デジタル製品を購入すると抽選で100名にもう一つデジタルオリンパス製品が当たる「デジタルオリンパス当たる当たるキャンペーン」を実施中。

対象製品
デジタルカメラ
「CAMEDIA　C-1400XL/C-900 ZOOM/C-830L」
デジタルカラープリンタ
「CAMEDIA　P-330」
MOドライブ
「230MO TURBO WHITE II/BLACK II」
MOドライブ
「640MO TURBO LE」
MOドライブ搭載デュアルカードリーダ/デュアルカードリーダ
「CMO100F/CMO101F」
フラットベッドスキャナ
「PaperPort 6100B/3100B」
ドキュメントスキャナ
「PaperPort Strobe」
デジタルフォトエディタ
「VS100ST/MO」
フィルムスキャナ
「ES-10」
フェイスマウントディスプレイ
「Eye-Trek」
モバイル音声文字変換システム
「Voice-Trek」

実施期間：1998年11月20日～1999年1月20日（消印有効）
内容：キャンペーン期間実施中に上記デジタルオリンパス製品を購入したユーザーの中から抽選で100名にもう一つのデジタルオリンパス製品を，さらに2000名にオリジナルテレホンカードをプレゼント。
応募方法：対象商品に付属される愛用者カード裏面にキーワード「デジタル新基準」と明記のうえ投函。

オリンパス光学工業(株)
03-3340-2174

大谷和利の

PowerBook Diary

東京てくTechアート探偵団'98秋，iMacならぬ !Mac 020，渡米後の近況など

11月の頭から再びボストン近郊のケンブリッジに来ている（Web CG：URL=http://nigen-sha.co.jp/webcg/index.htmlに毎週更新の情報あり）。ある日，ニュービートルのエンジンフードにiMacを乗せて撮影していると（なぜ，そんなことをしていたかといえば，年末発売の某社のiMac本に掲載する写真を用意していたのだ），通りかかった男性が声をかけてきた。「おお，iMacか! どうだい，やっぱりいいのか？」と訊くので，「もちろん。速いし，使いやすいし…」と答えた。すると，実は彼の奥さんがiMacを欲しがっているのだが，Macを買うとすべてApple製のソフトで揃える必要がでてくると聞いて躊躇しているのだと言う。その間違いを例を挙げて正したところ，「どうやらウソを教えられていたらしい」と納得。誰だ，アメリカでそんなガセネタをばらまいているのは？

「てくTechアート探偵団」宣言

集大成的ワークショップ

今回は，アメリカに「本格的に」移ってから最初のPowerBook Diaryとなるわけだが，過去にも何度か行なってきて半ば恒例化している板橋区立美術館主催のワークショップ「東京てくTechアート探偵団」の話題からスタートしよう（図1は，その成果の抜粋をLomoWall風にまとめたもの。Lomoは，以前にこのコーナーでも紹介したことのあるロシア製コンパクトカメラで，LomoWallとはそのLomoで撮影した写真を使って壁面を覆うようなフォトマトリクスを作ることを意味する）。

…というのも，10月24，25日の2日間にわたって行なわれた秋のワークショップは，これまでのモバイルオリエンテーリングの集大成的なものであったとともに，使用機器の点でも最も充実した環境を整えることができたからである。快く最新の機材と研究中の試作情報ツールを貸与してくださったNTTパーソナルさんとセイコーエプソン（株）のメディア技術開発室さんには，本当に感謝している。ありがとうございました。

さて，今回のワークショップの概要だが，基本的にはこれまでと同じくモバイル端末を使って出題される設問を解きながら，街中にあるアート的なものを探っていくオリエンテーリングスタイルを採った。ただし，機材は一段と進化している。

ここ2，3年にわたって同様のワークショップを続けてきて思うのは，回を重ねるごとに充実する機器環境の素晴らしさであり，それがイベント自体の質をも高めてきたことだ。最初はデジタルカメラQV-10のみで始めたのだが，途中でNTT FANさんの協力でMagic Link端末を2回にわたって利用することができた。それも当初はISDN公衆電話を探して接続するという状況だったものの，2回目ではNTTドコモさんの協力でデジタル携帯電話を貸し出していただき，真のモバイル環境に近づいたのだった。

そして今回は，単体でWebにワイヤレスアクセスでき，その場で電子メールも送れるインターネットパルディオと，視・聴・筆の情報をシームレスに扱える新発想情報ツールの試作機「マルチデータメモ」が活躍した。

具体的な内容はこうだ。まず，コース（東京の谷中周辺と，立川の再開発されたアート街区であるファーレ立川）を回るためのヒントとなる設問をイベント用ホームページの上に用意し，これにインターネットパルディオでアクセスする（図2）。これらの設問を頼りに順路を探し当てながら，答えをマルチデータメモに記録したり，道すがらに出会った興味深い物や人を写真に収めたり，感想を録音していくのである（図3）。

電子メール（テキスト入力はちまちましてやりにくいので，Iメールと呼ばれるイラストメール機能を使った）は，主とし



1●10月24，25日に板橋区立美術館主催で行なわれた「東京てくTechアート探偵団」の成果の一部をLomoWall（本文参照）風にまとめてみた。これらのイメージは「マルチデータメモ」（仮称）という情報ツールのプロトタイプで作成されたものだ



2●今回の「東京てくTechアート探偵団」では，PHSベースのインターネット端末「インターネットパルディオ」を使って，設問のあるホームページにモバイル環境からアクセスしてオリエンテーリングを行なう形式を採った（この図の画面ははめ込み合成）



3●初日はあいにくの小雨模様だったが，計10グループの参加者たちがこんなふうに熱心に設問を解いて回った。この子供が手にしているのが，見た物や思ったことを写真と声とメモで記録できる「マルチデータメモ」である

て出題者である僕と参加チームとのコミュニケーションをとる目的で使われた（図4）。

再び図1を見ていただくとわかるように，参加者の皆さんも，近未来のフィールドワーク環境がどのようなものになるのかを少しだけ実感することができたのではないだろうか。

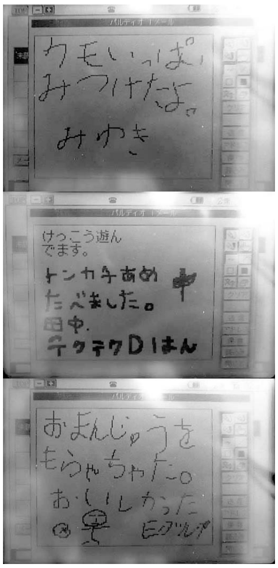
That's My Kind of Prototype

Macユーザー好みの試作品

ここで，少しばかりマルチデータメモについて触れておかねばなるまい。ただし，あらかじめお断りしておくが，このデバイス自体は何度も言うように試作機であり，「マルチデータメモ」（以下，MDMと略す）という名称もまったく仮のものだ。したがって，残念ながら今のところ製品化の予定はなく，赤外線ポートやPCカードスロットらしきディテールもダミーである。

MDMは，既存の携帯情報機器のような情報管理を主眼とせず，今回のようなフィールドワークにおける情報収集をするための情報ツールがあってもよい，という発想から研究されているものだ。外観（図5，6）も，担当デザイナー氏曰く「ビジネス寄りではない，休日の散歩のための情報ツール」という観点から「デ・ジ・タ・ルを感じさせない」デザインとカラーが採用された。ちなみに，カラーはマットなレンガ色で，僕は勝手にこれを親しみをこめて「データブリック」（情報レンガ）と呼んでいる。

試作機ながら，そのユーザーインターフェイスはとてもよく考えられていて，実際に5歳の子供でもすぐに使いこなせるほどだ（図7）。基本的には「モードの概念を極力排する」という方向性で，Macの哲学とも通じるところがある。また，スタンプを利用してページの機能を拡張するという考え方は，MagicCap的だが，ページ間のハイパーリンクなどより進んだ内容を持っている（図8）。さらに，ユーティリティソフトでデータを簡単にHTML化でき，収集した情報をそのままWebのホームページとして公開することも考慮されている（図9）。



4●そして，その記録とは別に，感想や進行具合をIメール（手描きデータも送れる電子メール）で送ってきたのである（容量の関係でデータを削除する前に屋外で撮影した画面なので，ちょっと見にくいが…）



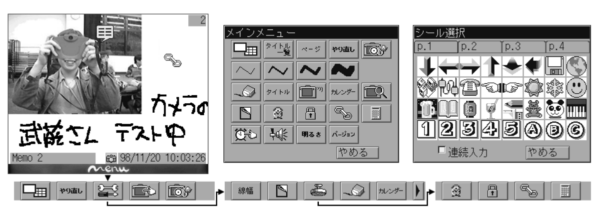
5●これが雑誌では本邦初公開となる「マルチデータメモ」のプロトタイプ（あくまで製品化は未定である）。CCDの応用製品だが，単なるデジタルカメラを超えた「休日のための情報ツール」とでもいうべきコンセプトを持つ



6●「マルチデータメモ」の背面。4インチの大型モノクロ液晶（320×240ドット）をはさみ，両手で握って操作しやすい位置にボタンが並ぶ。カラーでないのが残念だが，本体色はマットなレンガ色である



7●プロトタイプとはいえ「マルチデータメモ」はよく考えられた操作系を持つ。基本はモードの概念を極力排除して，いつでも思ったデータが記録できることにある



8●「マルチデータメモ」のメニューは基本的に階層構造だが，操作手順の簡略化のために一括表示もできる。ページの機能を拡張する機能スタンプの他，機能を持たないシールを利用してページを装飾することが可能だ



9●残念なことに，データの吸い上げ兼アルバムソフトはWindows版のみが試作されている。しかし，そのソフトからワンタッチでHTMLファイルが生成できるので，Macでのデータ活用も可能だ。もし製品化されるなら，ぜひともMac版のソフトが欲しいところ

MDMは，表面的な機能面ではかつてのニコンCOOLPIX 300に似ていると思われるかもしれないが，その操作性やデータ統合性の高さにおいて，まったく異なるコンセプトのデバイスである。これがその方向性を見失わずに製品化されたらと思うのは，僕だけではあるまい。

しかし，買うことはできなくても触れることは可能だ。開発チーム（図10）のご厚意により，12月18日から西新宿のThe Newton Shop（03-3347-0801）内に，実機に触れられるデモコーナーが設けられているからだ。興味のある方は足を運ばれるとよいだろう。

なお，この試作機に関する問い合わせ先は，セイコーエプソン株式会社 研究開発本部 情報通信技術開発部 メディア技術開発室の児玉良幸室長（E-Mail：ykodama@rd.epson.co.jp，FAX：0266-52-7469）となっている。市販製品ではないため，くれぐれもセイコーエプソン本社やエプソン販売には問い合わせをしないようにお願いしておく。



10●「マルチデータメモ」の開発スタッフを代表して４人の方にご登場いただいた。上段左がプロジェクト総責任者の児玉良幸氏。同右が本体のアプリケーション層開発責任者の内山喜照氏。下段左が本体デザイン担当の河崎麦雄氏。同右がアイコンをデザインした若宮庸介氏である。この他に舘義宏，倉根治久，久保田満，小山文夫，荒崎真一の各氏が，それぞれ本体システム，本体ハードウェア設計，PC側ソフト，画像入力ソフトウェア，同ハードウェアの開発に携わっている

デジタルフォトの部屋

!Mac 020の登場！

'98年の2月号のこのコーナーで見事なApple仕様のミニカトッポを披露してくれた「ステッカーの鉄人」こと新潟県の靴のベル三条店店長 木下英樹さんから，またまた新製品（？）のお知らせが届いた。

その名も「iMac」ならぬ「!Mac 020」。これで「びっくりマックまるにいまる」と読ませる。本人曰く「カラクラもいいけど，Performaもいい！　でもデカ過ぎた!!　もっと小さい一体型が欲しい!!!　iMacもまだまだでかいぞ!!!!」ということで，12インチモノクロモニタを再利用した小型一体型Macを製作されてしまったのである(図11〜20)。

かねてより木下さんは，小さな一体型Macが再登場しないものかと思っていた。そして，中古のDOS/V用14インチモニタの上部にむき出しの基板をスペーサーをかませて取り付けるという冒険や，純正の13インチモニタやSONY製GVM1411の内部にボードを入れる可能性を探るための分解（結果はスペース不足）などを経て，12インチモニタと基板の幅がぴったり合うLCの基板を使う今回の改造Macの制作に取りかかったのだった。

なるほど，意外なアイデアはまだ残されているものだ。この12インチモノクロモニタは，ブラウン管の後半を丸いドーム状のカバーで覆っており，後部の角張ったケーシングの高さが前部の3分の2ほどしかない。しかも，LCの電源部が，ちょうどそのドームから後端までの部分に収まるというのである。も



11●'98年の２月号でApple仕様のミニカトッポを披露してくれた新潟県の靴のベル三条店店長 木下英樹さんが再びお送りする!Mac…そう，iMacではなく!Mac 020の勇姿！



12●!Mac 020の基板などはすべてこの純正12インチのモノクロディスプレイの中（上？）に収まっている。上部1/3が美しいトランスルーセントブルーのアクリル製で，内部に金属製のパンチングメタルが配されている



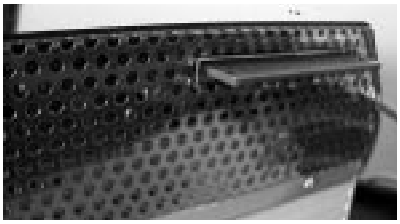
13●一見，こちらが超小型の本体かとも思える，外付けの純正CD-ROMドライブ。外装側面に余ったアクリルを取り付けて，デザイン的な調和がとれるように工夫したところがポイント



14●本体を支えるティルト台は，当初コクヨ製の汎用品にMacintoshのシールを貼って使っていたが，今はメーカー不明のジャンク品でよりスマートなものに置き換えられた。よく見ると図11，12，20の台とは大きさが異なる



15●後ろから見ると，ディスプレイ上部にそのまま基板を載せた構造がよくわかる。これはLCの基板を使ったことによって可能になったもので，電源部まで含めて実にうまく収まっている



16●フロッピーディスクは側面上部の奥の方に取り付けられている。このスロット穴を金属板に開けるのはなかなか大変な作業だったようで，手に何カ所も切り傷を作ってしまったそうだ

ちろん基板の幅に関しては，もともとLCと対になるモニタなので問題なく収まるわけだ。

しかし，具体的な実装方法についてはすぐには思い当たらず，特にHDとFDDの搭載位置については，基板の下やモニタの両サイドなど，あれこれ迷われたとのこと。結局，モニタの端に電源部を直付けし，隣にスペーサーをかませて基板を取り付け，その上にHDとFDDを搭載するという積層構造で対処。それを，iMacのサイドビューにヒントを得た，パンチングメタル＋アクリルのカバーで覆うことで，とてもすっきりとした外観が生み出された。

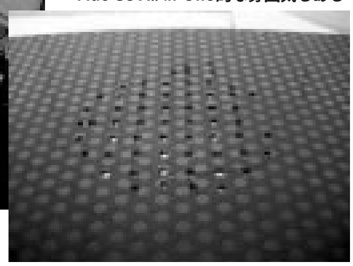
ちなみにカラーは，サイドがトランスルーセントブルーだが，トップはオリジナリティを出すためにスモークを採用。また，少しでも小さく見えるように上部後端の角を落としたデザインに，奇しくもMac 128K〜SEといった初期の筐体に通じる部分がある。

今後の課題としては，Appleロゴの形に開けた通気口の空気の通りが悪いようなので穴を大きくするなりして改善すること。そして，新たに入手した12インチカラーモニタを13インチ領域表示に改造して，!Macのカラーモデルを製作することだそうだ。

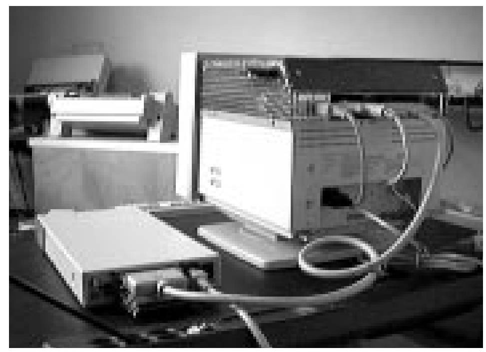
木下さんとしては，これで12インチモニタの再利用が促進されることを願っている。液晶モニタを使用した省スペースモデルへの改造にも想いをめぐらせているそうなので，次なる新製品の情報を楽しみして待ちたいと思う。



17●本体を上部から眺めたところ。この中に，基板，電源，HD，FDD，冷却ファン，スピーカーが収まっているとはちょっと思えない。中心部には冷却用の穴が開けられているのだが…



18●その穴が，Appleマークをかたどったものになっている。また上部のみスモークのアクリルで，これは電源を切ったときのモニタの色に合わせたとのこと。色は違うものの，Power Mac G3 All-in-One的な雰囲気もある



20●再び後部からのショットで締めくくろう…と思ったのは，奥の方にImageWriter IIが見えたからでもある。木下さんも「濃い」方だ。2月のExpoで実機と愛車を紹介されると面白い，などと勝手なことを考えてしまった



19●!Mac 020のシステムはLCのオリジナルだった懐かしの漢字Talk 6.0.7。通信やHyperCardなどの比較的軽いアプリを動かして使われているそうだ。制作費は本体込みで約5万円。iMacの1/3以下で宝物を手に入れた？



21●PeachPress主宰の送別会にて。この場で一人一人のお名前を紹介するのは控えさせていただくが，Mac界ではおなじみの面々も何人か駆けつけてくれた。ありがたいことだ

From My PowerBook Diary

PowerBook日記から

10月23日　PeachPress主催の送別会。僕の単行本やBNN関係の書籍の企画編集を多く手がけるPeachPressが，わざわざ僕のために送別会を開いてくれた。

アメリカ暮らしとはいっても，比較的短期間だし，インターネット時代ゆえ，これまでも日本各地や海外から原稿を送っていても本人は東京に居るものとばかり思われていたような仕事の状況である。したがって，貴重な時間を割いていただくのも悪いので基本的にはご辞退していたのだが，PeachPress関係者や同社と親しいMacライターの方々が集まって楽しいひとときを過ごさせていただいた（図21）。

実はこの1週間前にも，原稿入校のピークだったMacPeopleの編集部が送別の席を設けて，お忙しい中，編集者の皆さんが代わる代わる会場となったレストランに足を運んできていただいた。ありがたいことである。

この場を借りて，改めてお礼を申し上げておきたい。

11月31日　知人の池田友也さんが肺癌のために他界。合掌。彼は元演算星組の中心的スタッフで，古参のMacユーザーには懐かしの「電脳手帖」などを手がけ，最近ではフリーランスのイラストレーター／ソフトデザイナーとしてAfter Darkで知られるBerkeley Systemsなどの仕事で活躍されていた。昨年末頃から体調を崩して闘病生活を余儀なくされたが，その間に懸命に完成させたソフトが，Palmsoftが開発し日本ではトランスコスモス(株)が販売しているType-Designerだった。1000種類ものグラフィックフォントが入ったこのソフトには彼の最後の気迫が込められている。ぜひ一度，手にとってご覧いただきたい。

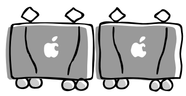


大好き！PowerBook●カスタム講座（6）

PowerBook Duoシリーズのカスタマイズ

●まーくん & Hero & Big Muff

このコーナーは，愛してやまないPowerBookをより活用するための講座である。
日々悩んでいる問題の解決方法から，世界で1台の自分だけのPowerBookにカスタマイズする方法まで，
Macintoshユーザーグループ『POWERBOOK ARMY』のメンバーがリレー形式で
そのテクニックとアイデアを披露してくれる。今回はDuoとDockのさまざまな改良法／改造法を指南する。



●PowerBookDuoシリーズを使いこなそう!

優れたコンセプトと斬新なデザインを持ちながら，後続に道を譲るかたちで生産中止となった名機，Macintosh PowerBook Duo。Dock類で本体を拡張するコンセプトは現行の「ポートリプリケータ」などの形として受け継がれ，コンパクトサイズのボディは「薄型」「サブノート」の原型ともいえるなど斬新さと新鮮さを持っていた。このようにPowerBookのみならず，すべてのノートパソコンに多大な影響を与えたといっても過言ではないDuoシリーズもすでに生産が終了して久しい。しかし本稿を担当する3人（まーくん，Hero，Big Muff）は，独自の思い入れ，憧れ，発想を駆使し，Duoの魅力を持続させるためにさまざまな方法を考案し実践している。ここではその中から美しいドレスアップ法と実用性の高い機能の拡張を目指した改造法を厳選して紹介しよう。

スケルトンMicroDock

先頃，巷で話題となったiMacは，斬新なデザインがその人気の一因であろう。すると本体の人気に便乗してスケルトン筐体の周辺機器が続々と登場してきた。やはり本体がスケルトンになると周辺機器もスケルトンで揃えたくなるのだろう。こうした世の趨勢に感化されたわけでもないのだが，筆者もDuo本体のスケルトン化に伴いDuoに必要不可欠な小型のDock類を自力でスケルトン化した。

エポキシ樹脂を使って自作したスケルトン筐体にFloppy Adapterを組み込めばスケルトンFloppy Adapterのでき上がりである。同じスケルトン筐体を転用することにより，筆者はNewer社製Ether MicroDockのスケルトン化を実行した。しかしSCSI MicroDockのもつ30ピンのHDI-30コネクタの形状はFloppy AdapterのHDI-20コネクタと異なるため，SCSI MicroDockのスケルトン筐体を作るにはFloppy Adapter用スケルトン筐体の一部を削る，または，SCSI MicroDockの筐体で新たに型を取る必要がある。

LEDの交換・増設によるドレスアップ

Duoに限らずPowerBookに好きな色のLEDを内蔵してカラフルにドレスアップしよう！という楽しい改造があるが，この手の改造には「どこにLEDを置くか？」という問題が常時つきまとっていた。すなわち，筐体に手を加えずに内蔵したLEDの光を外に出すには，LEDをスリープランプ用やCapsLockキー用の明かり窓のついた場所に設置するしかなく，必然的に好みの色のLEDと既存の緑色LEDとの交換というのが改造の主流であった。ハードディスクのアクセスに伴い点滅するLEDを設置するなど，まったく新規にLEDを増設する際にはトラックボールを水晶玉に交換し，その下からLEDを光らせる方法が有名であるが，それ以外にはほとんど例がない。

しかし，今ではスケルトンパーツの恩恵により任意の場所にLEDを設置して光らせることが可能となった。たとえば，筆者はトップケースの奥（内蔵マイクのある所）にLEDを置いた。内蔵するLEDには光が左から右に移動するタイプのものを用いた。

このLEDは，市販のスケルトンライターに使用されているもので，比較的簡単に手に入れることができる。ライターからLEDの部分を取り外し，ハードディスクのピンから電源とハードディスクのアクセス信号を配線した。こうするとハードディスクのアクセスに合わせて光が左から右に流れ，見た目にも派手で注目度満点である。

●MicroDockをスケルトン化しよう

Photo●田島義之



スケルトン筐体のEther MicroDock



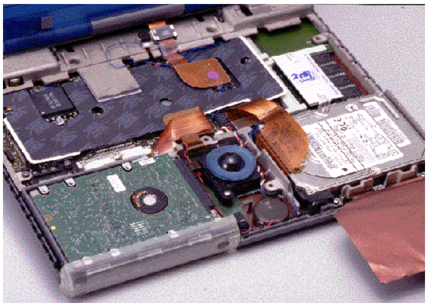
スケルトンDuoにDockingしたスケルトンMicroDock

●LEDによるドレスアップ

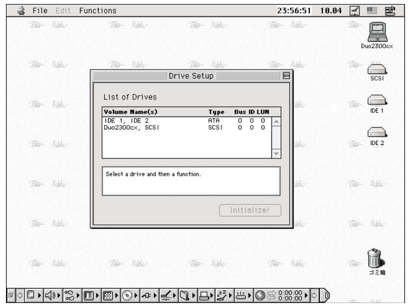


トップケースの奥（内蔵マイクのある所）に設置したLEDは，ハードディスクのアクセスに合わせて光が左から右に流れる

●2台のハードディスクを内蔵

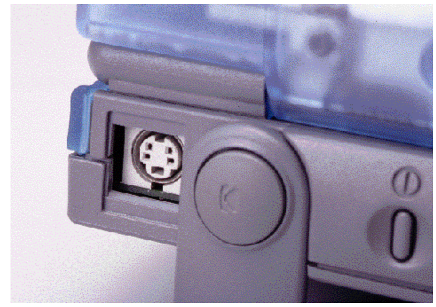


W HD。2つのハードディスクを本体に収めたところ。写真手前がIDE，奥がSCSI



Drive Setup 1.6で調べたハードディスクの情報。IDE，SCSIともにBus 0，ID 0として認識されている

●ADBポートを増設



Duoの背面の写真。モデムポートに見える端子がADBコネクタ

ダブルハードディスク

68KのDuoや68KからPowerPCにアップグレードされたDuoではSCSI規格の小容量2.5インチハードディスクがそのまま使われていることも多く，Mac OSをはじめ最新版のソフトが次第にハードディスクの占有容量を大きくしている現状では何かと不便である。そんなときには，より大容量のハードディスクに買い換えるしか解決方法はないのだが，大容量のハードディスク（特にSCSI規格のもの）は流通量が少なく，たとえ運良く見つけられたとしても非常に高価であるため，買い換えることは難しい。

一方，Duoのバッテリは「保ちが悪い」，「すぐにメモリ効果を起こして電気容量が少なくなってしまう」といった欠点を抱えている。PowerPC搭載のカラーモデルでちょっと古いバッテリを用いる場合には連続してバッテリ駆動できる時間は1時間にも満たないだろう。そこで，筆者はハードディスクの容量の少なさとバッテリの保ちの悪さの2つの欠点を同時に解消する方法を考案したので紹介しよう。

それは「バッテリを取り去ってそこにハードディスクを入る」というものである。

もともと，筆者は自宅と職場の両方にAC電源アダプタを置いてDuoを使っていたのでほとんどバッテリ駆動をしていなかった。さらにはPowerBook 2400用の小型AC電源アダプタを購入してDuo本体と一緒に持ち運びはじめたので，コンセントさえあればどこでもDuoを使えるようになった。そのためバッテリ駆動を犠牲にしてでもハードディスクの容量アップを優先することに決めた。

幸いにもDuo 2300c用PowerPC搭載ロジックボードにはSCSI規格とIDE規格のコネクタが両方準備されているので，これらを同時に使えば2台のハードディスクを内蔵することが可能となる。

バッテリベイ側に格納するハードディスク（ロジックボード側のコネクタの位置，フィルムケーブルの長さを考慮しIDE規格ハードディスクを選択）は充電できなくなったバッテリの筐体と振動・衝撃吸収ゴムから作った手製マウンタにハードディスクをはめ込んで固定した。この方法ならばマグネシウムフレームも筐体も加工せずにハードディスクを固定できる。作業後，Drive Setupで見ると2つのハードディスクが同時に認識されていることがよくわかる。

ここではPowerPCロジックボードを利用したIDEハードディスクとSCSIハードディスクの内蔵を紹介した。今後は，コネクタのソケット化によるバッテリとの交換，SCSIハードディスクを2台内蔵（68Kロジックへの応用），IDEハードディスクを2台内蔵（薄型ハードディスクを2台重ねることによってバッテリベイを塞がない）などが検討課題であろう。

ADBポート増設

PowerBookにマウスやテンキーパッドなどの外部入力機器を接続して使っている方は多いだろう。実際にショップに行くとさまざまな機能，デザインのものがたくさん売られているのでますます使ってみたいという気になる。しかしDuoにはマウスやテンキーパッドを接続するために必須であるADBポートが装備されていない。同じようにADBポートのないPowerBook150でもADBポートを増設したという成功例もあることなので「よし，DuoにADBポートを増設しよう！」と考えた。

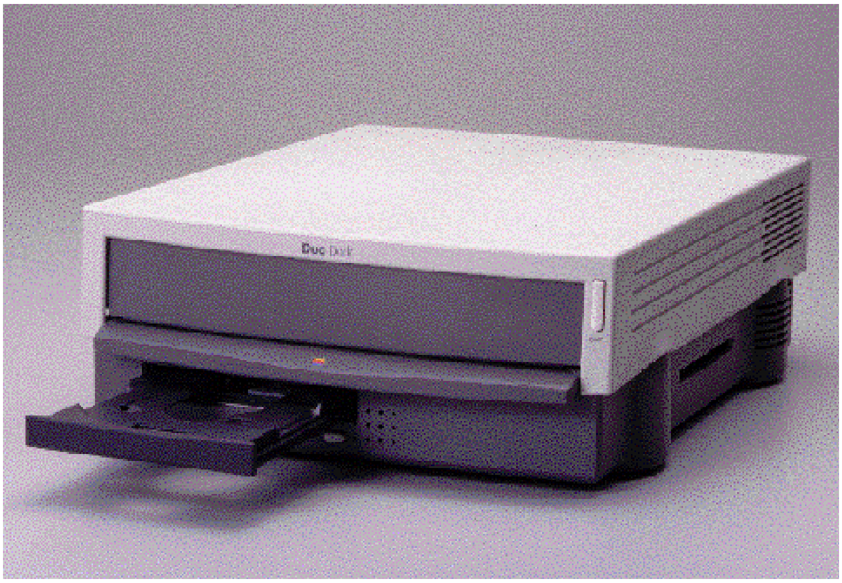
ちょうどそんなとき，PowerBook Armyの日本語会議室Squareに「Duo2300cにADBポートを増設した」という報告があった。報告者ご自身が運営するホームページ（K.Frui's Home Page，http://members.aol.com/kfurui/home.html）には作業過程が詳しく掲載されている。

しかし残念ながら，この方法では，ボトムケースのクリックボタンの下を削って空けたスペースにADBコネクタが置かれており，ボトムケースもスケルトンボディに交換してしまった筆者のDuoにとってはあまりに抵抗が大きく感じられる設置場所である。

そこで実際のADBポートの増設に先立ち，まずはポートの設置場所を探すことにした。考え始めてすぐに，まったく筐体を加工することなく，しかもDuoならではといえる設置場所に気づいた。それは，モデムポートの代わりにADBポートを置く，すなわち，内蔵モデムを取り去り，代わりに取り付けるON/OFF PCBボード（ダミーモデムカード）の上に設置すればよいというものであった。

ここでは紙面の制約で詳しい作業方法は紹介できないが，ADB信号をはじめ必要な信号はすべてトラックパッドコネクタのピンから分岐して取った。したがってこの改造方法を適用できるのは2300用のロジックボードに限られる（68Kロジックボードではロジックボード上のPDSスロットから直接信号をとるため少々リスクがある）が，ロジックボードに直接ハンダゴテをあてるなどの“危険”を冒すことのない，リスクの少ない方法といえる。なお，ポートのコネクタには他のロジックボードから外したパーツやパーツショップでS-VIDEO端子として売っているものが使用できる。

●ブルドック（CDドライブ付きDuoDock）



現行のデスクトップ機に一歩近づいたCDドライブ内蔵DuoDock。加工は大変だが，その効果は大きい

●スケルトンブルドック



比較的安価で加工しやすいアクリル板を使用して，DuoDockのトップケースをスケルトン化。ロジックボードとスケルトンDuoが透けて見える

自作Type Gキーボード

Duoのキーボード，特に前期型のType BやType Cでは裏面に貼ってある金属板が薄手のものであるために，キーボード全体がしなりやすく強くタイピングするとキーボード全体が沈み込んでしまう，また経年劣化を起こしやすく歪曲してしまうことがある。その対策のひとつに後期型のType EやType Fなどに使われている厚手の金属板をまねて強度を補う方法を思いついた。一例として市販のアルミ板を用いた補強方法を紹介しよう。

まず初めに，キーボードを裏返し，樹脂を熱圧着している部分をカッターで切り取り，金属板を外すことである。次に元の金属板と同じサイズ（25cm x 9cm）に切り出したアルミ板（パンチ穴の開いたものが加工しやすい）をネジ受け，脚，フィルムケーブルを避けるようにカットする。加工したアルミ板をキーボード本体にかぶせ，ホットボンドなどで固定すれば完成だ。筆者はこれをType Gキーボードと命名した。

とても簡単な工作なのでキータッチに不満を持っているかたは，すぐにでも試してみてはいかがだろうか？

CDドライブ付きDuoDock（ブルドック）

Duo用のDockにはデスクトップ機と同じ拡張性を持たせるためのDuoDockとモバイル用の小型Dock（Floppy Drive Adapter, SCSI MicroDock, Ether MicroDockなど）がある。

ところで，いくらDuoDockがデスクトップ機と同程度の拡張性をもっているといっても，DuoDockのフロッピーディスクユニットは向かって右側面に位置しているため使いづらいし，横にスペースがないところではまったく使えない。そこで筆者はフロッピーディスクユニットをDuoDockの前方に移動することを考えたのであるが，現在ではフロッピーディスクはデータ保存メディアとしてはあまり使われなくなっているので，より有用性が高いと期待できるCD-ROMドライブをDuoDockに搭載することにした。

ドライブはApple純正12倍速CD-ROMドライブを用いた。予想に違わずDuoDockの筐体の加工はそう簡単なことではなく，筐体のフロッピードライブ，ハードディスクをマウントする爪，さらにはスピーカ取り付け部などあらゆるところを削り，CD-ROMドライブを内蔵するためのスペースを確保することが必要だった。

さらに工程上，最も苦労したのは，CD-ROMドライブの取り付けであった。なぜならCD-ROMドライブと筐体天井が非常に接近してしまうのである（その間は距離にして約10mm）。にもかかわらず底部ケースとロジックボードを固定しているシャーシを組み付けるには最低でも5mmの余裕が必要である。このため，当初はCD-ROMドライブにマウンタを取り付けて容易に取り外しができるようにする予定であったが，直接筐体にドライブを取り付けた。

ところで，CD-ROMドライブの左横にはまだスペース的に余裕があり，ここにはフロッピードライブを取り付けることも可能である。しかし，せっかくの空きスペースなので，今後はPCカードリーダ，内蔵ハードディスク，MOドライブなどの増設に有効利用してみようと思う。

スケルトンブルドック（トップケーススケルトン）

筆者はスケルトン筐体のDuoを手に入れてから，DuoDockのスケルトン化を考えていた。しかし，DuoDock筐体があまりに大きいため前述したスケルトンMicroDockを作る方法では実現が難しいと判断し，比較的安価で加工しやすいアクリル板を使用して，DuoDockのトップケースをスケルトン化することにした。

DuoDockのトップケースを採寸し，それに合わせてアクリル板をカットした。今回は直線のカットだけとしたため，ちょうど箱の蓋のようなものになった。筆者の作成例では厚さ3mmのアクリル板を使用しているが，13インチモニタを載せた場合でさえ，たわむことも折れることもない。もちろん5mm厚のアクリル板を使用すればより強固なものとなるだろう。

Duoの内蔵モデムを33,600bpsに!

Duoシリーズ発売当時にはモデムの通信スピードは14,400bpsが全盛であった。そのためDuoの内蔵モデムにはおのずと，14,400bpsのものが搭載された。だがその後，55,600bpsにまでモデムの通信スピードが高速化された。しかし，Duoの内蔵モデムはDuo 2300c発売後も14,400bpsのままであった。

これは，日頃，仕事で使っているデスクトップ機のより高速な通信環境に慣れている筆者には，力不足に感じられる。筆者はもちろんのことDuoユーザーは皆，内蔵モデムの高速化を求めていたが，残念ながらより高速なDuo用内蔵モデムが発売されることはなかった。

衝撃的な出会い

この計画を考える以前，筆者のDuo 280cの内蔵ハードディスクをもっと大容量のハードディスクと交換しようと3.2GBのIDEハードディスクを購入した。そのハードディスクの厚さは9.5mmといままで使っていたものよりも薄型であった。だが，Duoの内蔵ハードディスクマウンタではこのIDEハードディスクとはネジ位置が異なり，取り付けることができなかった。仕方がないので，ハードディスクマウンタを外した状態でDuoに内蔵し，フォーマットすることにした。その際に，ハードディスクと銅製のシールド板との間隔が10mmくらい空いていることに気づき，「この隙間に何か内蔵できないものだろうか？」と漠然と考えていた。

その数日後，友人からPiPPiNアットマーク用のATMARK MODEMを譲り受けた。このモデムは通信スピード33,600bps，GeoPort対応であるため，最近のデスクトップマシンでも使用可能で，GeoPortから電源の5Vが供給されて動作する。非常にコンパクトな造りで，内部構造に興味をもった筆者は分解してみることにした。基盤は1枚のみで，厚さも15mm程度であった。このとき，筆者は「これだ！」と直感し，このモデムをDuoに内蔵することを決意した。

2つの大きな問題

ところがいざ作業を開始しようとした時点で2つの問題があることに気づいた。

1. ATMARK MODEMは厚すぎてそのままではDuoの筐体内に収まらない。
2. 少しでもスペースを大きく取りたいのに，最近市販されているDuo用大容量ハードディスクマウンタを用いると，Duoのボトムケースから5〜6mm上方にハードディスクが固定されるため，無駄な隙間が生じる。

1については，コンデンサ，LED等のうち，そのまま寝かせられるものは寝かし，それが不可能な部品については，いったん基盤から外しラッピングワイヤで繋いでから倒した。

ところがインバータだけは倒しても収まらないため，別の場所に移動させなければならなかった。Duoをよく見ると，内蔵バックアップ電池の周囲に比較的大きなスペースがあるので，そこにインバータを置き，内蔵バックアップ電池はATMARK MODEMの基盤上に移した。その際，トップカバーの内蔵バッテリの押さえがインバータに当たらないように加工した。

2については，今までのDuoの内蔵ハードディスクマウンタから採寸し，図面を描き，制作を（技術をもつ）友人に依頼し新規に作ることにした。こうして諸問題がクリアされ，ATMARK MODEMのDuoへの内蔵が実現された。筆者のDuoの筐体はスケルトン化されているので，トップケース越しにモデムの基盤が透けて見える。そのため基盤上にある送受信を示すLEDが点滅する様子がよくわかり非常に目だつというられしいオマケがあった。

本稿では，ATMARK MODEMの内蔵を紹介したが，ほかにもDuoに内蔵が可能な小型モデムもあるだろう。さらに，この内蔵ハードディスク上部の空きスペースにはモデム以外のものも内蔵できると期待できるので，今後はこの空間を別の用途にも利用してみたいと思う。

今回紹介したモデム内蔵の改造は薄型のSCSIハードディスクがないためそのままでは68KDuoに応用できないが，他のPowerBookでもこのように内蔵場所を工夫すれば応用可能である。

紙面の都合で紹介できなかった各改造のさらなる詳細については，「まーくんの診察室」，「青組」，「BM selection!」の各サイトをご覧いただきたい。

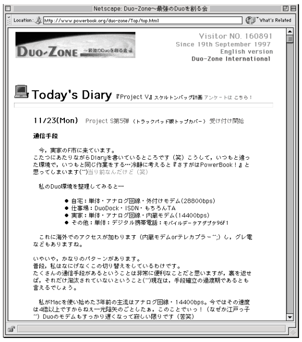
Duo-Zone

http://www.powerbook.org/duo-zone/

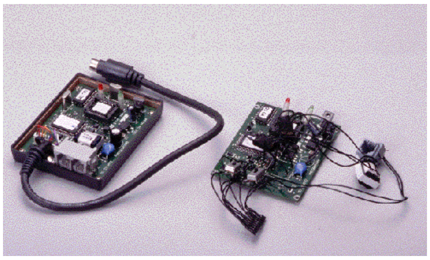
Tajiさんが始めた「Duo Zone〜最強のDuoを作る会」はPOWERBOOK ARMY日本語会議室をコミュニケーションの場としてPowerBook Duoシリーズのユーザーのコミュニティを形成していった。まーくん，Heroさん，Big Muffさんも，ここで知り合い，オフと称してTajiさんの事務所に集まってはDuoをバラしてあれやこれやとやっている，とてもディープなDuoユーザーたちである。

すでに，Duoシリーズは最終モデルの販売が終了してから2年ほど経とうとしており，部品も手に入れにくくなっているが，ジャンクを求めて秋葉原を徘徊する彼らの熱意はひとつも衰えていない。

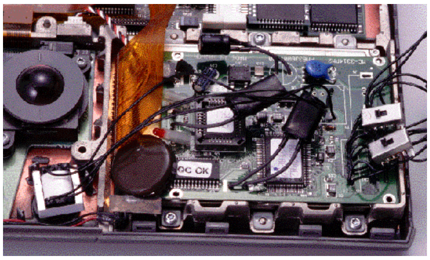
（POWERBOOK ARMY代表／飯嶋　淳）



●Duoの内蔵モデムを33,600bpsに!



加工前と加工後の「ATMARK MODEM」



ハードディスク上部のATMARK MODEM

関連サイト

●まーくんの診察室
http://www.linkclub.or.jp/~maakun/

●青組
http://www.linkclub.or.jp/~hero/

●BM selection!
http://www.bekkoame.or.jp/~haruhisa/

DIGITAL Sound

森本真也

FILE 1

今だからこそ！のデジタルレコーディング再考

真DTM時代へ

デジタルレコーディングが初めて登場して，15年以上にはなるだろうか。それまでのアナログレコーディングから，デジタルレコーディングへの過渡期において，プロの現場ではさまざまな試行錯誤があったようだ。当時のレコードやCDを聴くと，その試行錯誤の過程が見えるようで，今更ながらに興味深いものがある。デジタルレコーディング技術の飛躍的な進歩は，プロの現場の意見と技術革新との二人三脚だった。

ことに，HDレコーディング（当時はテープレス・レコーディングなどとも呼ばれていた。実にもっともなネーミングだ）の誕生は，革命的に思えたものだ。技術革新はさらに進み，当時億単位の設備投資が必要だったものが，価格は当時の数百分の1（！），おまけにさらに高機能・高音質になって，いよいよアマチュアの世界にまでやってきた。

DTM（Desk Top Music）という言葉が一般化して久しい。その裏には，低価格なパソコンや音源の登場があった（これも，ひとつの技術革新だったろう）。しかし，これまでのDTMは，どちらかというとDesk Top MIDIという趣だった。

もうひとつ，DTM普及の立役者となったのは，いわゆる「パソコン通信」だったと言えるだろう。モデムの速度も2,400bps～14,400bpsが主流だった当時，通信で音楽を伝えるには，ファイル容量が非常に小さくてすむMIDIデータが非常に有効な手段だった。AIFFなどの音声ファイルを転送することは，不可能ではなかったが，その通信速度においてはあまり現実的ではなかった。

しかし，MIDIデータの欠点として，いかに音色配列や各パラメータの設定が統一されたGM/GS規格とはいえ，各音源ごとに音色に違い（それは楽器としての個性であり，歓迎されるべきものでもある）があり，制作者の意図どおりの音で再現されない可能性がある。もとより，歌や生楽器の音を直接送信することは不可能だった。

しかし，現在のインターネットの普及，モデムの高速化やISDNなどの普及によって，通信速度やファイル転送速度も格段に向上した。さらに，RealAudio，Emblaze Audio，MP3などの新しい技術の出現。音声ファイルを通信上で利用する手段として，ストリーム再生・リアルタイム送信さえ可能になった。また，音声が直接伝えられるのだから，何も音楽である必要性もない。たとえばラジオドラマのようなものを，インターネットで展開することもできるわけだ。セリフやナレーションを録音し，BGMや効果音などをかぶせて編集する作業は，なかなかに楽しい。Web上では，テキストやグラフィックも同時展開できるのだから，これはなかなか面白い試みかもしれない。

インターネット以外にも，CD-Rの出現によって，個人で簡単に音楽CDを制作することも可能になった。オーディオ製品でも，DAT・MDなどデジタル録音メディアも充実している。また，近い将来デジタル放送が一般化する可能性もあるだろう。デジタル化された，データとしての音声の利用方法が，格段に広がったといえる。

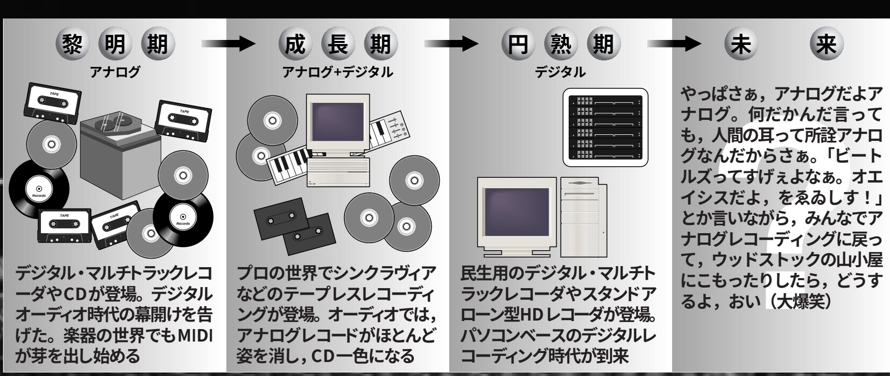
とにかく，作り手が望むならば，音を音として作り手が最も意図した形で，商業ベースに縛られることなく，広くマスに向けて発信することができる，そんな時代に突入していることは確かだろう。

もちろん，MIDIそのものを否定するつもりは全くない。MIDIは，現在でも音楽制作において，非常に有用な手段であることに変わりはない。しかし，これからはもう一歩踏み込んで，「音」そのものをもっと自由に操ってみよう。Macの中に，あなたのプライベートスタジオができるのだから。いよいよ，本当のDesk Top Music時代の幕開けだ。

いよいよ整ってきた環境

ここ数年の間に，名だたるシーケンスソフトのほとんどが，HDレコーディング（オーディオ）機能に対応を果たしてきた。まさに群雄割拠ともいえる状態であり，各ソフトウェアとも，独自の機能・性能でしのぎを削っている。ユーザーにとっては，幅広い選択肢が与えられているわけで，非常に嬉しい状況であろう。ソフトウェア的な環境は，十分に整ってきたのだ。

さて，Macが音に強いといわれて久しいが，Macの音声入出力（AV Macも含めて）そのものは，決して高音質とまではいえな



アナログレコーディングからデジタルレコーディングへの変貌

Garden

誕生から１５年余りを経過し，
ますます加速度を持って進化し続けるデジタルレコーディング。
一方では「アナログの復権」なども叫ばれる現在。
この混沌とした状況の中で，
今デジタルである理由とそのメリットなどを再検証してみよう。

かった。もとより，コンピュータはノイズの固まりといっても過言ではなく，筆者自身もそのノイズ対策で悩まされた経験がある。HDレコーディング用のハードウェアとしてはProToolsなどがあったが，個人で導入するには値段的にも高嶺の花だった。

しかし，ここしばらくの間に安価かつ高性能なデジタルI/Oが出揃ってきた。そのいくつかを紹介すると，KORG 1212 I/O，Mark of the Unicorn 2408，それと発表が待たれるところではYAMAHA DS2416のMac対応版（現在は，Windows95プラットフォーム用のみが発表されている）など。その他，とてもすべてを紹介することはできないが，各メーカーから魅力的な製品が発表されている。いよいよ，ハードウェア環境も整ってきたのだ。

ここで，先ほど紹介した３機種を見てみると，大きくは２つの方向性を見ることができる。前者（KORG，Mark of the Unicorn）は，ハードウェア的にはDSP（Digital Signal Processor）機能は持たず，DSP機能は主にソフトウェアに依存する形になる。対して，後者（YAMAHA）はボード自体にO2R（YAMAHA社製デジタルミキサ）相当のDSP機能を搭載している。

このDSP機能が，デジタルレコーディングの面白さを解くカギになってきそうなのだ。

エフェクト(DSP)の魔力

デジタルレコーディングの魅力として，さまざまなDSP機能の恩恵にあずかることができる。DSPというと何だか難しそうに聴こえるかもしれないが，ありていにエフェクトと思ってもらって差し支えはないだろう。

エフェクトといっても，何も特殊なものではない。たとえば，カラヤン指揮のベルリンフィルが無響音室で演奏したとしたら，音楽の素晴らしさとは別に，音としては全く精彩を欠いたものになるだろう。オーケストラの音が艶っぽく魅力的に響くのは，コンサートホールという名の空間が作り出す残響というエフェクト，いわゆる「リバーブ」のなせる業だ。もちろん，GM/GS音源にもリバーブは内蔵されてはいるが，内蔵のものとまた質感の違うリバーブを掛けたとき，それぞれのコンサートホールが異なった響きを持つように，音はまた異なった表情になったりする。

また，テンポを変えずにピッチを変えたり（またはその逆）などというDSP処理は，HDレコーディングの独壇場といってもよい。余談だが，先日友人（生物学的に男）宅に遊びに行ったときに，本人が歌ったボーカルのピッチとフォルマントを変更して，完全に女性ボーカル（しかもアイドル歌手風）に仕立てたものを聴かされたのだが，そのできはともかくとして，なかなか背筋がぞっとするようなものだった。

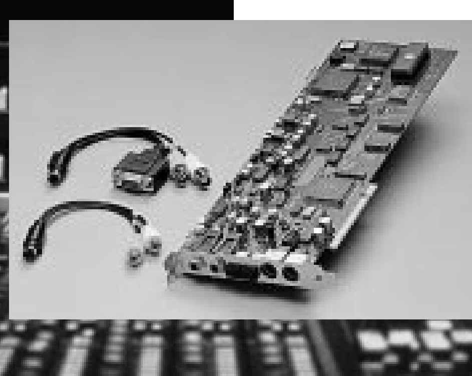
それから，プロのCDと自分の録音を聴き比べて，何か物足りなさを感じたことはないだろうか？　特にパワー（音圧感）が足りない・音の密度が薄いと感じたなら，コンプレッサ／リミッターだろう。ギター／ベース奏者にはお馴染みのエフェクトだが，シンセ打ち込み派ユーザーには馴染みが薄いのかもしれない。実際は，音作りにも積極的に活用できるエフェクトで，ブレイクビーツやドラムンベースなどの，パンチの効いたドラムサウンドを作るにも欠かせない。また，ラジオのアナウンサーの声が，明瞭に聴き取りやすいのも，実はこのエフェクトのマジックだ。これは，インターネ



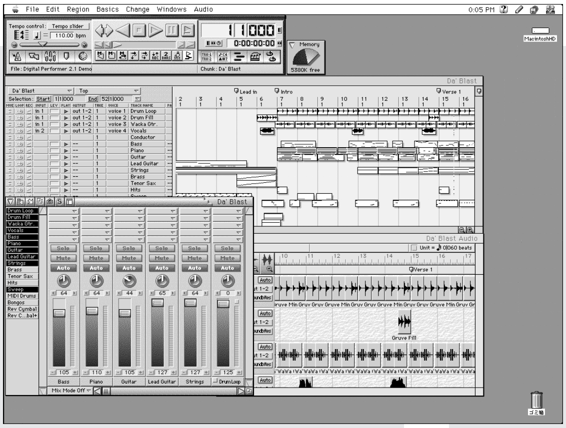
ProTools
HDレコーディングシステムの草分け的存在。現在でも，プロの現場で絶大な信頼を得ている

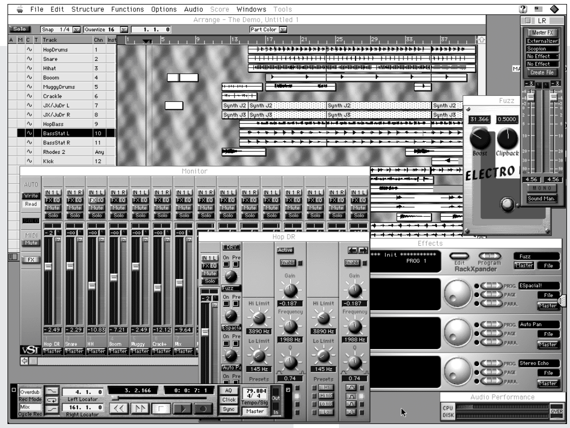


Mark of the Unicorn 2408
PCIボードと1Uラックユニットで構成され，ラックユニットの追加により，最大72in/72outを実現する拡張性の高さが多くの支持をあつめている



KORG 1212 I/O
非常にシンプルなデジタルI/Oだが，A-DATオプティカルにも対応している。リーズナブルな価格と，対応ソフトの多さも魅力





Digital Performer（左）とCubase（右）。それぞれ，独自の機能や操作性を持ち，ユーザーはそれだけ幅広い選択肢を与えられると言えるだろう



ALESIS A-DAT

テープ式の8chデジタル・マルチトラック・レコーダの先駆的存在で，プロの現場でも愛用者が多い



A-DATオプティカル端子。光ケーブルを用いて8ch分の音声データを送受信する



ALESIS Q-20は，A-DAT端子を装備したエフェクタ

ット上での音声ファイルの使用を考えたときにも，非常に大きな効果が得られる。どのような効果が得られるかは，実際に使ってご自身の耳で確かめてもらうとして，この魔力を知ってしまうとかなり病みつきになってしまう。

これらのエフェクトの多くが，プラグインソフトという形態で供給されている。使用するシーケンス（HDレコーディング）ソフトがホストアプリケーションとなるわけだが，自分の必要とするもの，好みにあった音質のものを選んで，自由に（もちろん，ホストアプリケーションに対応していることが条件だが）付加できる柔軟性がうれしい。しかも，すべてMac内部で完結するために，煩雑なケーブルの取り回しを必要とせず，また場所もとらないと，日本の住宅事情にはうってつけである。さまざまなエフェクトを「デジタル信号として処理する」，それがDigital Signal Processorである。

もちろん，これらのDSP機能は当然のことながらMacのCPUに依存するため，複数のエフェクトを同時に使用するとなると，それなりにCPUパワーを持ったMacが必要となるだろう。しかし，Mac（に限らず，おしなべてすべてのコンピュータ）のCPUパワーは向上こそすれ減退することはなく，今後さらに大きな可能性を秘めている。

拡張性にも期待

今度は，拡張性について考えてみよう。

まずはCD-Rだが，これはデジタルレコーディングに限らず，データの記録媒体として急速に普及している。ドライブ，そしてメディアが非常に安価になったことを考えれば，頷けるところであり，もっとも身近な拡張機器といえるだろう。

外部のデジタル録音機器はどうだろうか？現在，一般的に考えうるところではDATかMDだろう。ミニコンポやラジカセ内蔵のものはともかく，単体のコンポとして販売されているものには，まず間違いなくオプティカル（光ケーブル）やコアキシャル（同軸ケーブル）による，デジタル入出力端子が装備されている。Mac用のデジタルI/Oにも，もちろんそれらの端子（どちらかというと，同軸が主流のようだが）が装備されているため，最終的なミックスダウンまですべてデジタル化できるわけだ。また，コアキシャル／コアキシャルどちらか一方の端子しか持たない機器がある場合，コアキシャル／オプティカル・コンバータが必要になることがある。こちらも，非常に安価な製品が出てきているので，一台あると何かと重宝するだろう。

さらに，要注目なのがA-DATオプティカル規格だ。「A-DAT」は，ALESIS社製のテ



ープ式8chデジタル・マルチトラック・レコーダで，A-DATオプティカルは，光ケーブルを用いて8ch分の音声データを送信（または受信）するものだ。Mac用のデジタルI/Oにもこの規格を採用しているものが多く，またデジタルミキサなどの外部機器にも採用されている。

また，まだ数は少ないが，このA-DATオプティカル規格を採用した，スタンドアローン型のエフェクタやMIDI音源も登場している。つまり，外部機器であるエフェクターを，デジタルベースでMacのHDレコーディングシステムに加えてしまうことができるわけだ。エフェクト処理を，外部機器で行うことによって，MacのCPUパワーに依存しなくて良いのはもちろんだが，スタンドアローンタイプのエフェクターには，個性あふれる魅力的な製品も数多い。その音を，デジタルベースで利用できることに価値があるだろう。また，MIDI音源について考えれば，各パート（1本の光ケーブルで最大8ch）をそれぞれ独立した入出力として，デジタル送受信できることになる。今後の普及次第で，大きな可能性をもった規格といえるだろう。

その他，以前よりアナウンスされているFireWireを用いたシステムなど，今後の期待も大きい。

自由度の高さと自然な操作性

HDレコーディングの特徴として，自由度の高い編集機能も忘れてはならない。

音声の波形を，サンプル単位（デジタルデータ化された音の最小単位）で編集・加工することなども可能だ。これによって，たとえばナレーション中に入ってしまったリップノイズなどを取り除いたりすることもできる。アナログ時代なら，録り直しになっていたところだ。もちろん，この作業はディスプレイ上に表示される波形を，視覚的に確認しながら行なうことも可能だ。

音声の一部をカット＆ペーストするなどの作業はお手のものである。しかも，非破壊編集で行なうことができる。元のデータに変更を加えずに行う非破壊編集のメリットとして，間違った編集をしたり，また編集した結果が気に入らなかったりしたときには，HDをクラッシュ（最近，とある編集部でトレンドとなっているらしい）させてデータを吹っ飛ばしたりしない限り，いつでも元の状態に戻ることができる。

かつて（いや，今でもだが），アナログオープンリールでは，本当にテープを切り貼りして編集をした。これなど，まさに破壊編集の最たるもので，時おり間違って切ってしまったテープを，ゴミ箱（Macのそれではない，物理的なゴミ箱）から拾い上げて，つなぎ直したりする光景も見受けられたりして涙を誘った。それでも，きっちりつなぎ直せれば不幸中の幸いで，そうでなければまた最初から録音をやり直すしかない。

これなどアナログならではのかなり乱暴な作業ではあるが，しかし最も直感的にわかりやすい編集方法でもある。それが，まさにデジタルの権化ともいえるHDレコーディングで，先のテープを切り貼りするような，アナログライクなフィーリングで実現できるようになったとは面白いものだ。

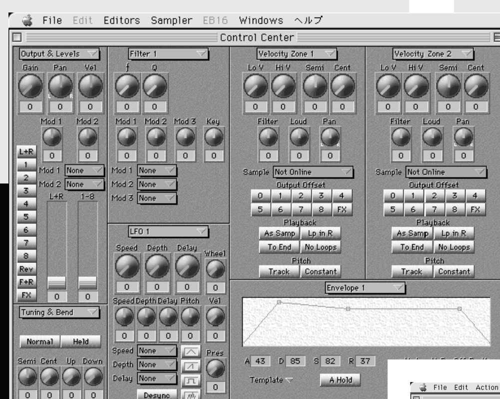
アナログライクなフィーリングとは，とりもなおさずその操作性の向上，視覚的に分かりやすいユーザーインターフェイスの恩恵でもある。人間の感覚に非常に近くなってきたことこそ，実はデジタル技術進歩の最たるものなのかもしれない。

……そんなわけで，帰ってきてしまいました，MACLIFEの誌面に。私の以前の連載である，「Sound Cafe」を読んでいてくださった皆さんにはお久しぶりです。そうでない方には初めまして。

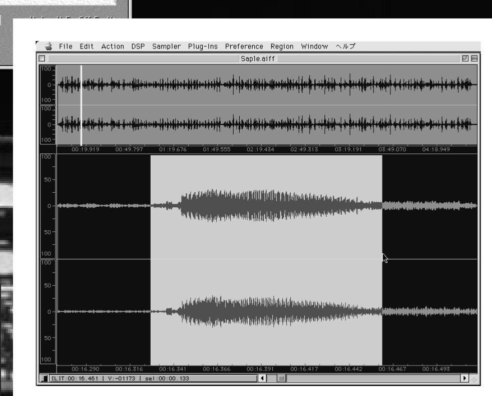
約半年間，MACLIFEを留守にしていたのですが，その間にもソフトはバージョンアップするわ，新しいハードウェアは発表されるわ，新連載第1回目からいきなり年末進行のあおりを喰らうわで，デジタルレコーディングの世界は止まることを知らない勢いで進化し続けています。

もちろん，たとえどれほど技術が進歩しようとも，音楽（に限らず，おしなべてすべての創作といわれる作業）は，誰にでも簡単にできるものとはいえません。大いに，その個人の資質や力量を問われる作業ではあります。しかし，作り手が望むならば，それをより理想的な形で実現できる環境を手に入れられる，そんな時代になってきたことも確かなようです。

これから数回にわたる連載で，1998～1999年現在のカタログ的なものを見据えながら，このデジタルレコーディングというジャンルが，今後どこへ向かっていくのかというようなことを占ってみたいなと思います（当たるも八卦，当たらぬも八卦ですが）。では，また次回。



M.E.S.A.「のコントロールセンター画面。画面上に，アナログシンセを思わせるツマミ類が展開され，非常に視覚的・直感的に作業が行なえる

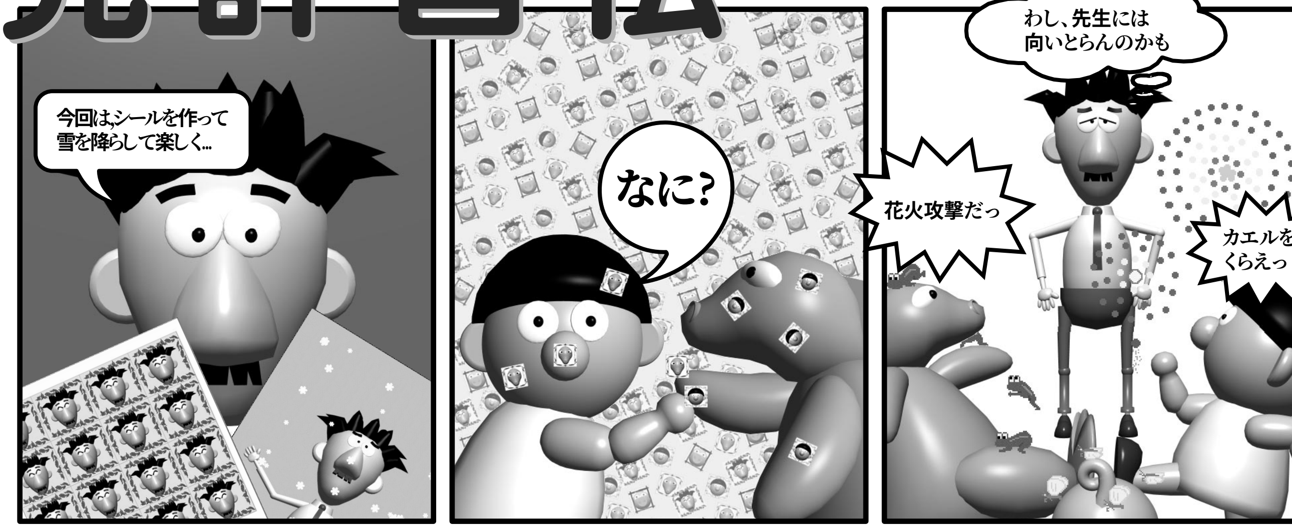


Peakでの音声編集画面。マウスで範囲を選択しカット＆ペーストなどの作業を行なう。非常にアナログ感覚に近く，しかも視覚的に確認しながら作業が出来る

オンラインソフト

免許皆伝

●毛利司津江●http://home.att.ne.jp/gold/gapi/



手作り感覚で遊んじゃおう

『Framer Framer/Photonick/Snow Machine』の巻

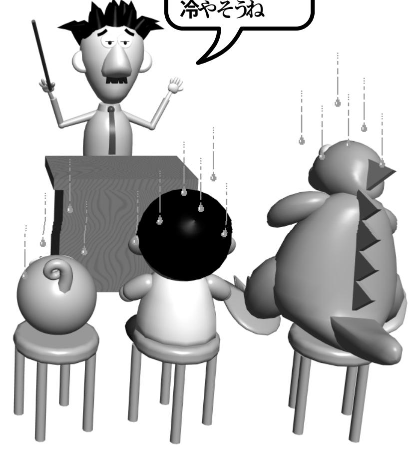
Framer Framer
作者●遠藤誠氏
バージョン●1.0
ジャンル●フリーウェア

Photonick
作者●田中康之氏
バージョン●1.5.1
ジャンル●フリーウェア
URL●http://hp.vector.co.jp/authors/VA008636/

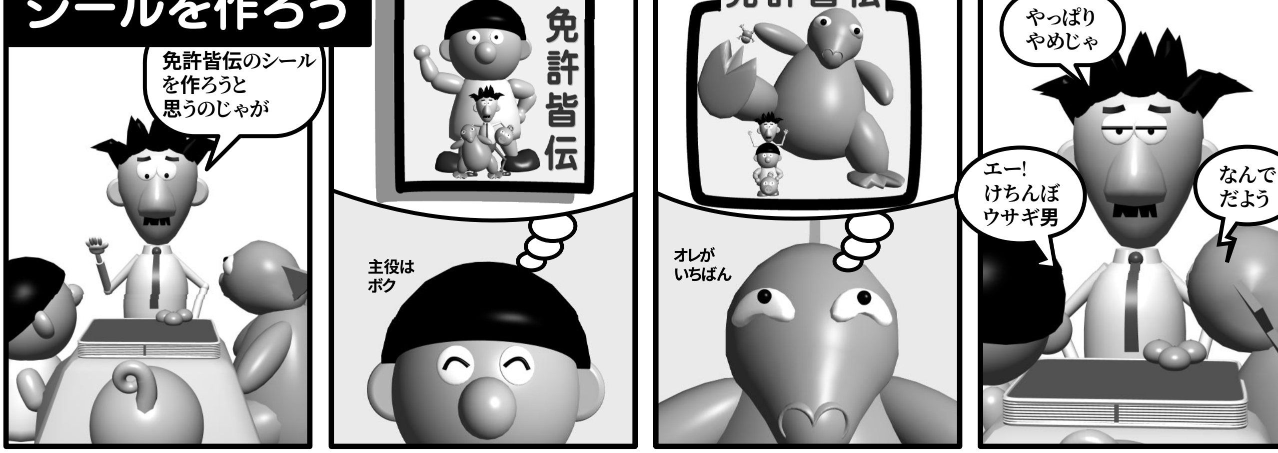
Snow Machine
作者●歌代政敏氏
バージョン●1.80
ジャンル●フリーウェア
URL●http://www.mito.ne.jp/~utas/

せっかく撮ったデジカメ画像
アルバムだけじゃもったいない
シールを作ってカードを作って
みんなと交換して楽しもう

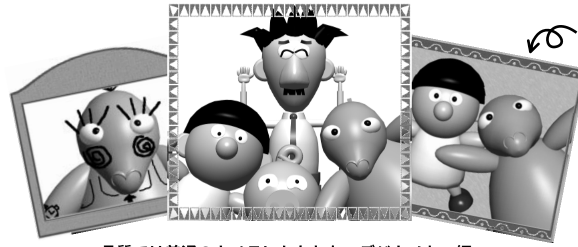
CD-ROM



シールを作ろう

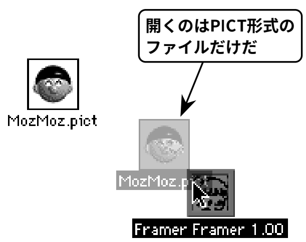


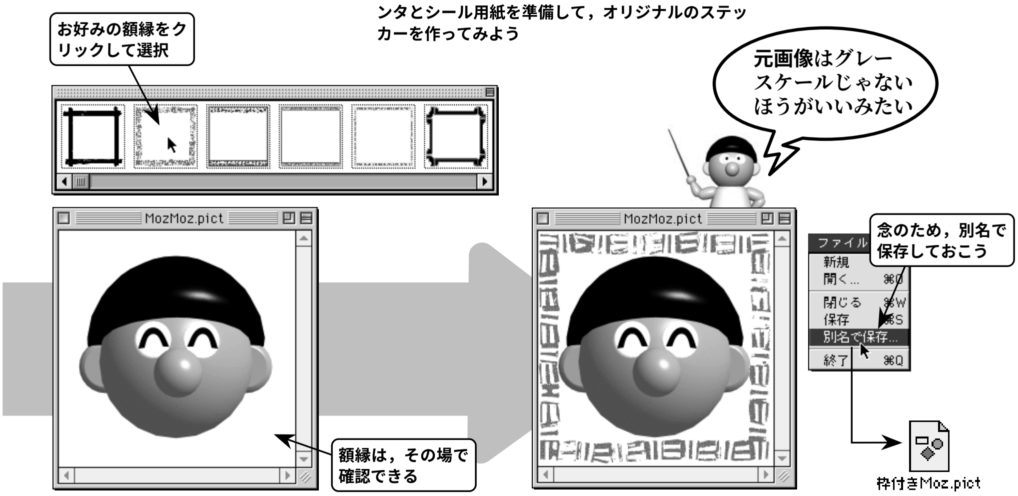
枠を付けて遊ぼう



品質では普通のカメラにかなわないデジカメも，編集ならお手のもの。Framer Framerを使えば，プリクラ風の枠が簡単に付けられる。あとはカラープリンタとシール用紙を準備して，オリジナルのステッカーを作ってみよう

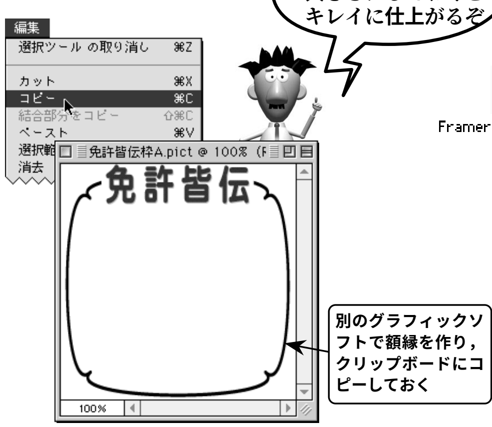
●標準の額縁を使うとき

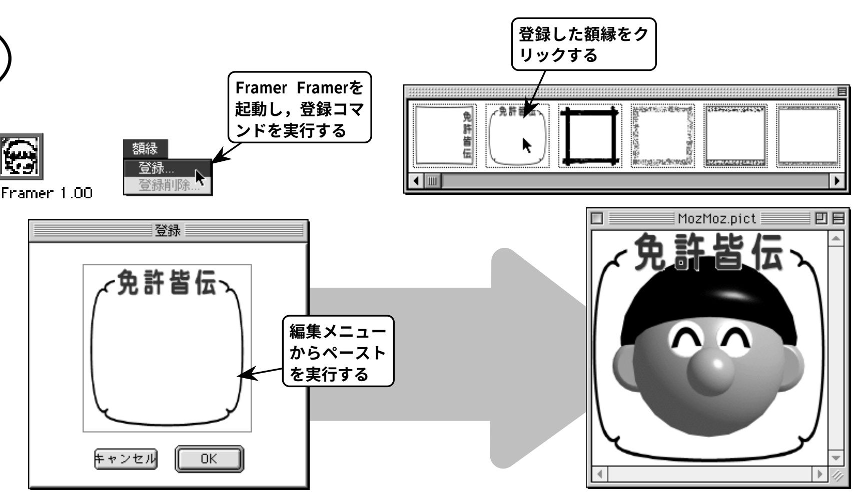




Framer Framerを単独で起動すると，白紙のウィンドウが表示される。ここにペーストしたりファイルメニューから画像を開くのもよいが，最初からドロップしたほうが簡単だ

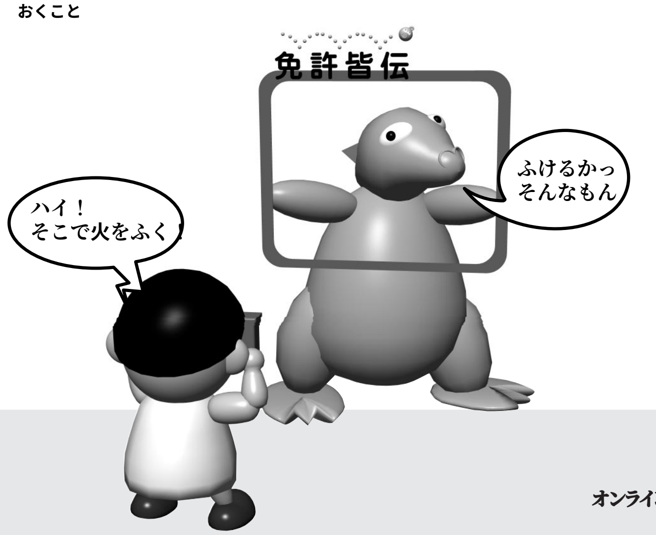
●自作の額縁を追加するとき





自分で額縁を作るときに注意が必要なのは，画像のサイズとヌキの色だ。サイズは重ねる画像と同じにし，抜きたい部分は白色にしておくこと

こうして作成した額縁は，他の額縁と同じように使える。額縁データは初期設定フォルダの「Framer Framer初期設定」に保存されるので，間違って消さないように注意しよう



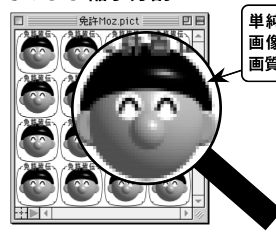
パン焼き機にジューサーミキサー。そんな年に一度くらいしか使わない器具とデジカメやカラープリンタを同じにしてしまうのはもったいない。かといって「有効に活用しスキルアップを目指す」なんて疲れてしまう。やっぱり楽しめなくっちゃMacじゃないのだ。自分で撮ったり描いたりしたものを素材にクスクス笑いながら何かを作るほうが楽しいし，ハードにも愛着がわくはずである。今回のソフトは，あなたのオリジナルのアイデアを必要とするものばかりだが，普段着感覚で気楽に楽しもう。

カラープリンタでシールを作ろう

●元画像



●そのまま縮小分割

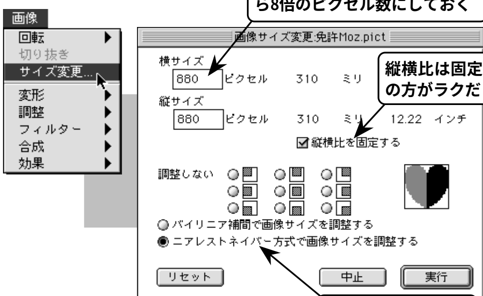


単純に分割すると，元画像が縮小されるため画質は劣化する

額縁を付けたらカラーで印刷だ。ここはプリクラ風にシールにしてしまおう。そうなると，同じ画像を並べる必要があるわけだが，単純に四分割すると縮小されるので画質が落ちる。これでは最近のプリンタで印刷するにはもったいない



ここをオリジナルの整数倍にする。たとえば横に8枚並べるなら8倍のピクセル数にしておく



縦横比は固定の方がラクだ

単純に等倍したいだけなので，バイリニア補間は不要である

そこで登場するのがPhotonickである。このソフトには四分割するためのフィルタが用意されているが，それを実行する前に拡大しておこう

ここではピクセル数を4倍にしてみた

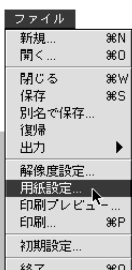




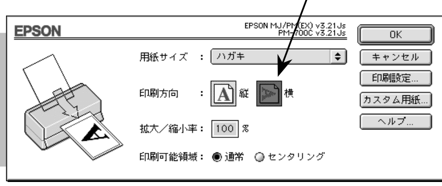
メモリが足りなければアプリケーションメモリを増やすのじゃ



調子に乗って巨大な画像にしてしまうと，メモリ不足で処理できないことがある。そんなときは，いったん終了してFinderに戻りPhotonickのアプリケーションメモリを増やす

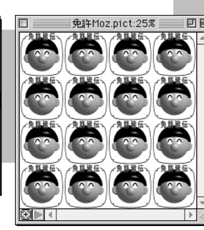


シール用紙は普通紙より高いので，無駄の少ない印刷方向に設定しよう



カラープリンタの用紙設定は機種や用紙によって大きく異なる。付属のマニュアルで確認しておこう。また，シール用紙を買うときは，自分のプリンタに合った種類のものを選ぼう

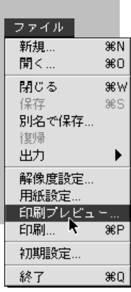


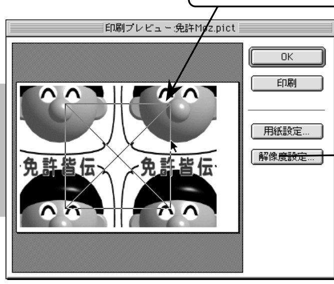


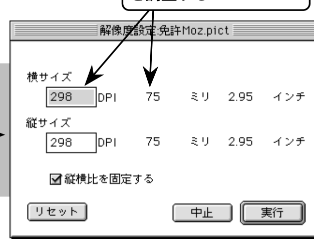
上図は四分割を2回実行したところ。元画像にもよるが，もう一度実行して8x8くらいがシールにはちょうどよい

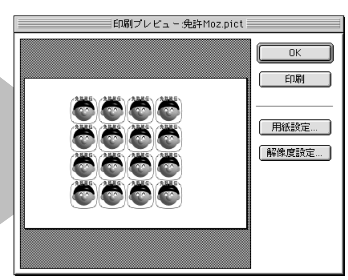
ドラッグするだけで，印刷時の解像度が変えられる。これは便利!

たとえば8枚並びで幅を2センチにしたいときは，160ミリになるようDPIを調整する





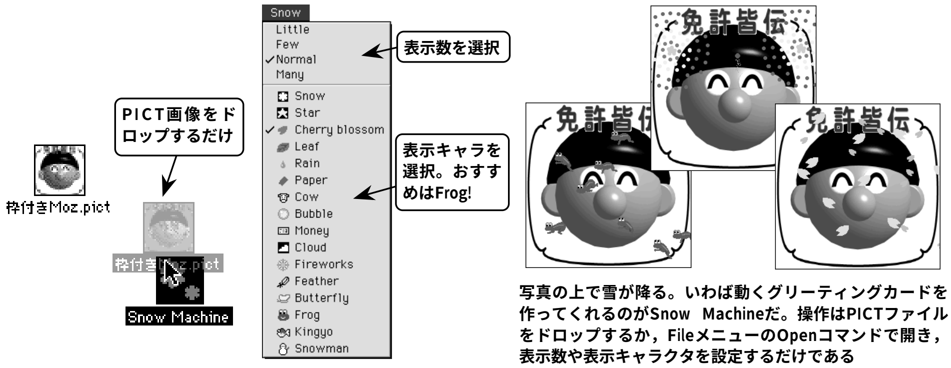




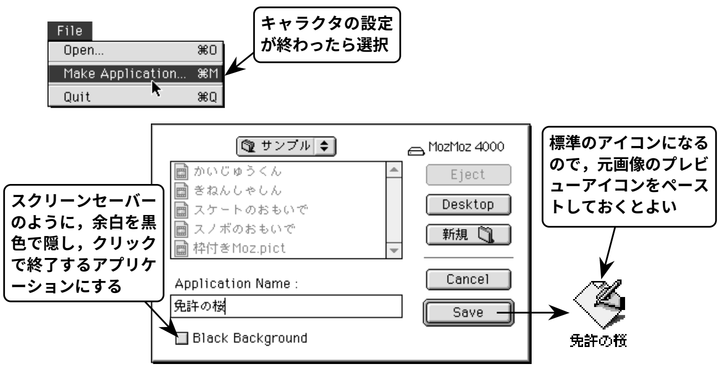
1コマのサイズは元画像と同じなので，用紙からはみ出しているが驚く必要はない。ウィンドウ内をドラッグして適当なサイズに調整し，「解像度設定...」で微調整を行なおう

調整が終わったところ。あとは印刷するだけだ。これでプリクラとは比較にならないほど鮮明なシールができ上がる。あとはダンナの携帯に自分の写真を貼るもよし，子供の写真を知人に配るもよし。迷惑がられない程度に楽しもう

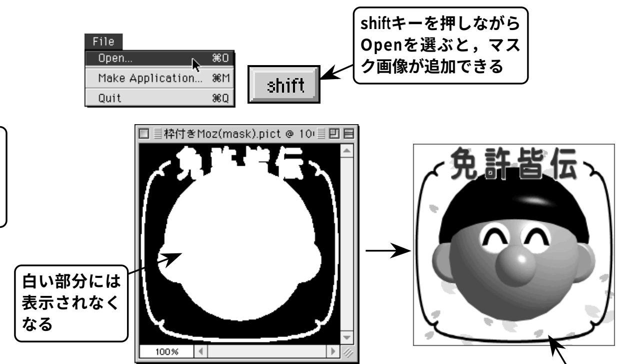
動くカードを作ろう



写真の上で雪が降る。いわば動くグリーティングカードを作ってくれるのがSnow Machineだ。操作はPICTファイルをドロップするか，FileメニューのOpenコマンドで開き，表示数や表示キャラクタを設定するだけである



アプリケーション化するのもメニューからコマンドを選ぶだけだ。サイズの増加は，わずか40キロバイトほどである



裏技として用意されているのがマスク機能だ。shiftキーを押しながらOpenを実行すると，マスク画像が選択できる。ただし，動作は保証されていないので，動かなくても作者に文句をいわないこと！



アプリケーションを電子メールに添付して友達に送るつもりなら，画像サイズに注意しよう。できれば多少画質を落としてもサイズは小さくしたい。そこで再び活躍してくれるのがPhotonickだ。画像をビューシートにドロップし，メニューからフォーマットを選んでFinderにドロップすれば変換完了である



同じ画像を3種類のフォーマットで保存し，アプリケーションにしてみた。画質に問題がなければ高圧縮を選びたいところだ。ただし，圧縮画像を表示するには対応するQuickTimeが必要になる。ほとんどの人は問題ないと思うが，念のため相手に確認してから送ろう。もちろん，StuffItなどで圧縮することもお忘れなく



また，自分のマシンであらかじめ起動してみて，メモリ不足にならないかも確認しておこう。モニタはフルカラーにしておく。もし上図のようなダイアログボックスが表示されたら，アプリケーションメモリを増やしておこう



忙しいときは画像集やテンプレートも便利だが，たまには今回のようなソフトを使って自分だけのものを作ってみよう。とりあえずプロの絵を手本に描いてみよう。絵が苦手なら写真でもいいし，デジカメがなければPhotoCDという手だってある。

Macがどんなに素晴らしくても，勝手に何かを作ってくれるわけではない。でき合いのものを利用するだけでは飽きるのも時間の問題だ。ここはひとつ，大切な人のことでも考えながら，コタツに入ってマウスを握るなんてどうだろうか。

吉田信彦

エッセイ

ジェフ・ゴールドブラムって知ってる？

今，TVで流れてるiMacのCMいいねえ。外人の男の人があれこれ喋るヤツね。あれはアメリカで流されているCMをそのまま日本語に吹き替えただけなんだけど，シンプルなのに訴求力があって実にいい。Apple社のセンスの良さがあふれているCMだと思う。ところが，アメリカの若者の間では「人選が最悪だ。なんでもっと人気のあるタレントを使わない。Apple社のCM史上最悪だ」なんていう意見も出ているようだ。だが，私は全くそうは思わない。このCMの対象者はそのセリフから，コンピュータを1台も持ってない大人であることが明らかだ。それなのに，同じセリフをガキのタレントにいわせたら全然説得力がなくて，ちっとも買う気にならないじゃないか。つまりあの人選に文句をいっているような若者たちは，CMの対象者ではないのだ。だから文句を言われてもApple社としては痛くもかゆくもない，というところだろう。日本のアップルコンピュータがそこまで考えているかどうかはちと疑問ではあるが。

そういえば，日本ではSPEEDを使ったカラープリンタのCMが流れているけど，あれは若者だけに買ってほしいと思っているということなのだろうか。私もSPEEDは嫌いじゃないが，彼女たちがCMをやってるからといってその商品を買おうという気には全くならない。それとこれは別ってやつだ。でも，これまた上の理論によれば，私が何をいおうと対象年齢じゃないので，その会社にとっては痛くもかゆくもないってことになるんだろうね，やっぱり（笑）。

ところで，iMacのCM自体はいいのだが，日本では，あの外人が誰なのか知らない人も結構いるんではなかろうか。特に対象としている年齢層の人が知っているかどうかは，ちと心配なところである。洋画，それも娯楽映画をよく観る人だったら知っていると思うが，彼は「インディペンデンス・デイ」や「ロスト・ワールド」といった超大作にも出ていた，ジェフ・ゴールドブラムという有名な俳優なのだ。でも日本では分からない人も多いだろうから，ジェフ・ゴールドブラム（俳優）とでも書いてあげたら良かったのではないだろうか。

11月中旬時点で，日本ではE-Mail編とベージュ編の2本が放映されたが，アメリカではすでに第3弾の3枚のピザ編も放映されている。3枚のピザ編では「ピザがいくらするか知ってるかい？　10ドルだ。月に3枚注文したら30ドルだ。iMacは月30ドルもしないんだよ。想像できるかい？　3枚のピザと同じ値段でコンピュータが手に入るなんて。ピザ3枚の値段で，インターネットができたり，すごいゲームで遊べたり，考えを広げる役に立ったりと，生活をすっかり変えることができるんだ。3枚のピザを注文するのをやめてiMacを買おうよ」というセリフが流れる。アメリカでは「月に30ドルでiMac」キャンペーンだが，日本では「月に2,300円でiMac」キャンペーンだ。日本版のCMでは，その2,300円で何を買うより安くiMacが手に入る，と吹き替えるんだろうか？　握り寿司2人前より安いなんてセリフだったらイヤだなあ（笑）。

MACLIFE STATION Library最新登録ソフト

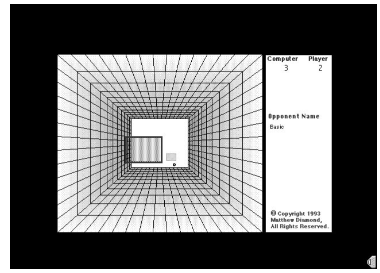
LIB No.	登録No.	FileName	バイト数	参照数	コメント（1998年10月31日登録分まで）
LIB:03	455	Ashcan171 / 潜水艦ゲーム	555264	69	水面下を我が物顔で行き来する敵潜水艦を，駆逐艦の艦長となって指揮し撃沈するゲーム
	454	Powerカートグランプリv2.1	582656	19	Powerカートを運転して全16戦のグランプリを戦い，シリーズチャンピオンを目指すゲーム
	453	TicTacToe4D(PPC)v1.1	367872	23	3×3の9マスに○×を書き込んで遊ぶ三目並べを，4×4の16マスにしてさらに進化させたゲーム
	452	Powerカートグランプリv2.0	577408	23	Powerカートを運転して全16戦のグランプリを戦い，シリーズチャンピオンを目指すゲーム
	450	きつねとけい for Mac 4.26	102016	36	きつねさんのキャラクターが可愛い，時計ソフトのMac版最新バージョン
	448	BricklesDeluxe v1.0	239744	19	マウス一つで操作可能な子どもから大人まで楽しめるブロック崩しゲーム
LIB:04	166	STerminal 1.1.3	1135872	31	アップルスクリプトなどのOSAスクリプト言語で制御可能なターミナルソフトウェア
	164	Down Down DX 1.3	191360	22	コンパクトなHTTPによるファイルダウンロードツール，Mac OS 8.5にも対応
	161	Nifty-a-Go-Go! 1.1.1	707584	33	スクリプタブル通信ソフト「STerminal」と連携してNIFTY SERVE自動巡回を行なうソフト
	155	Jnifty Auto b4.sit	37248	54	Jterm3.0.5以降で動作するNIFTY SERVEオートパイロットスクリプト最新版
LIB:05	841	DragAnyWindow 4.5	84224	14	ウィンドウを表示させたままドラッグ可能にするコントロールパネル。Mac OS 8.5対応
	840	Clean-Install Assistant 1.1J	667008	19	システムのバージョンアップの際に古いシステムフォルダからのファイルの分別・移動を自動化
	839	FinderPop1.7.3J	226048	69	コントロールキーを押さずにコンテクストメニューを表示可能にするコントロールパネルの日本語版
	837	CopyPaste 4.2.2J	520704	21	10個程の独立したクリップボードを使用可能にする。クリップセット機能で最大100個まで
	836	FinderPop1.7.3	247680	96	controlキーを押さなくてもコンテクストメニューを表示できるようにするコントロールパネル
	835	KZ DesktopWorm	11520	33	メニューバーにいもむしがもぞもぞと這う。個性的なデスクトップを目指す人に最適
	832	KZ MemoryBar 1.0	10240	28	空きメモリ容量を画面右上のメニューバーの下に%で表示
	831	StartupDoubler 1.2J	98176	37	ソフトウェア加速によってMacの起動時間を短縮。2倍も早くなる場合も！
	829	Kaleidoscope 2.1 Installer	1538304	78	とにかくここまでやるか？　っていうぐらいにMacの見た目をカスタマイズしてくれる
LIB:06	418	LightWayText 2.1	864256	22	ワープロ並みの機能を搭載した汎用日本語テキストエディタ。FATバイナリ形式
	417	iText 1.1	467968	25	iMacユーザー必携，高機能テキストエディタ。FATバイナリ形式
	411	ActiveClip1.05	83584	18	テキスト編集できるクリップボードのように使用できるテキスト整形エディタ
	410	SimpleCalculator2.13	89984	19	入力内容と結果が同時に表示される（3行表示の採用）使いやすいMacの電卓
	406	AnimalWhisper 1.0J.sit	298914	29	動物たちが「めぇ～」「ワオォ～ン」などと挨拶してくれる。動物にちなんだ英語のことわざ集
LIB:07	329	PC Card一覧表 '98年秋号	79360	119	PowerBook 5300/190/1400/2400/3400/G3シリーズで使えるPCカードの一覧表

※MACLIFE ステーションへの参加は，GO SMACLIFEです
※この欄で紹介しているソフトウェアは，NIFTY SERVEのMACLIFEステーション内のデータライブラリの各コーナーに登録されています
※なお，CD-ROM MACLIFEには，作者の許可を得たソフトのみ収録しています。使用にあたっては，ファイルに付属している説明書（ReadMeファイル）を必ずお読みください

3d Paddle Bash! CD-ROM

バージョン：1.3.1
ジャンル：ゲーム
作者：Matthew Diamond
<mtdiamond@erols.com>
分類：シェアウェア
代価：7ドル（US）
日本語対応：○
登録場所：SMACLIFE LIB3-459

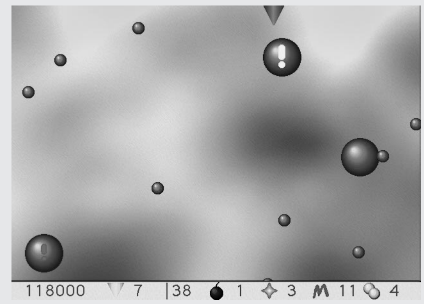
思わず熱くなってしまう，Mac相手にプレイする３Dラケットボールゲーム。動作環境は68020以上のCPU（PowerPC and G3も含む）でSystem 6.0.5以降と，古いマシンから最新のG3まで，ほとんどのMacで動作する。マウスで長方形のラケットを動かし，ボールを打ち返しエースを奪えば１ポイントと，遊び方も至極簡単だ。慣れてきたら，ラケット面の広さを小さくするなど，難易度も調整できる。筆者も子どもたちとワイワイ楽しんでいる。（寺子屋）



Bubblomania CD-ROM

バージョン：1.5.4
ジャンル：ゲーム
作者：Jochen De Schepper
<jochen.deschepper@student.kuleuven.ac.be>
分類：シェアウェア
代価：10ドル（US）
日本語対応：○
登録場所：SMACLIFE LIB3-457

次々と上昇してくる泡をスクリーン上部の針を左右にすばやく動かして，壊していくゲーム。単純だが結構ハマルこと請け合い。背景画像の追加ファイルや最新バージョンはThe Bubblomania Homepage<http://www.swordlord.ch/bubblomania>からダウンロードできる。動作環境はPowerPC，256色(640x480)以上，空きメモリ2800 KB以上，System 7以降（要QuickTime)。kagi経由のオンラインでシェア代金の支払いやレジストレーションができる。（寺子屋）



FinderPop CD-ROM

バージョン：1.7.5J
ジャンル：ユーティリティ
作者：Turlough O’Connor <turly@kagi.com>
日本語版　佐藤　修 <osamu@imart.or.jp>
分類：フリーウェア（注：PintWare）
代価：8ドル（US）
日本語対応：◎
登録場所：SMACLIFE LIB5-845

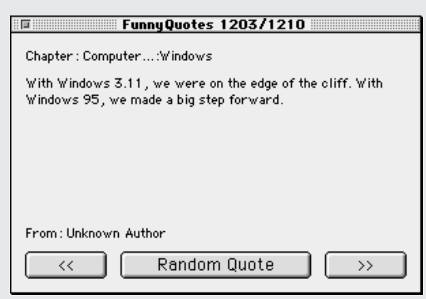
コントロールキーを押さなくてもコンテクストメニューを表示できるようするコントロールパネルの日本語版。その他，機能は盛りだくさん。Mac OS 8.5対応。日本語版へのローカライズをされた佐藤修さんのホームページ<http://www.imart.or.jp/~osamu/>に図解入りのわかりやすいマニュアルのコーナーもあるので，最新版のチェックもかねて是非のぞいてみてほしい。懐に余裕があり，代金を支払いたいという人は，Kagiによる登録で作者のTurly氏へビール代（8ドル）を送る「Pintware（完全に自由意志で，何も支払わないで使用してもOK)」というのもなんだか洒落ている。自称ビール党の筆者もTurly氏に週末うまいビールを楽しんでもらうべく，Kagiで登録した。そしてすぐさま缶ビール片手に，FinderPopのコントロールパネルを開いてウィンドウの下にある「turlyにビール代を送りました」をクリックして，ビールに関する格言やジョークを見たのは言うまでもない。今回のマニュアルで公開されたことだが，以前からスクリーンの一番左上をクリックすると，FinderPopメニューが即座に開くようになっていたらしい。筆者は気が付いていなかった（苦笑）が，気が付いていた読者も多かったのではないかと思う。（寺子屋）



Funny Quotes CD-ROM

バージョン：1.2 e
ジャンル：アプリケーション
作者：Matthias Kahlert
<mkahlert@kagi.com>
分類：シェアウェア
代価：10ドル（US）
日本語対応：○
登録場所：SMACLIFE LIB3-460

著名人や作者不詳の含蓄のある逸話やジョーク，ことわざ集。1,210話も収録されている。ただし，すべて英文。なかなか風刺も効いていて，ふむふむと納得。ためになることわざ的なものから，バイアグラに関するジョークやWindows，ビル・ゲイツネタ....など，ホント笑えます。文はランダム，番号順どちらでも表示できる。追い込みに入った受験生諸君には特にお薦め。なにせ，息抜きしながら英語の勉強にもなるすぐれモノだから....（笑）（寺子屋）



STerminal

CD-ROM

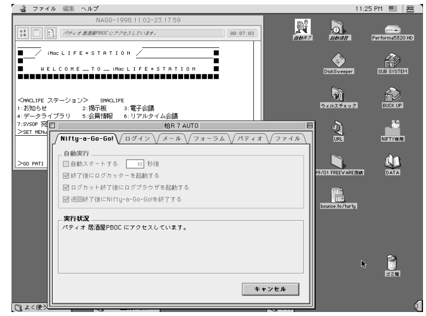
バージョン：1.1.3
ジャンル：アプリケーション
作者：脇ノ谷　敬之
<GBD03325@nifty.ne.jp>
分類：シェアウェア
代価：3,000円
日本語対応：◎
登録場所：SMACLIFE LIB4-166

STerminalはAppleScriptなどのOSAスクリプト言語で制御可能なターミナルソフトウェアだ。シリアルポート接続に加えて，TCP/IP接続，XModem/BPlusファイル送受信プロトコルにも対応，日本語コードはSJIS/旧JIS/新JIS/EUCが使用可能だ。また，一緒に紹介する「Nifty-a-Go-Go!」はこの通信ソフト「STerminal」と連携してNIFTY-SERVE自動巡回を行なうソフトだ。FENICS-ROAD 2/3/4/5，NIFTY-ROAD 7，telnetといずれの接続も対応可能。テキストメールにバイナリメール，フォーラムの会議室ごとのメッセージやパティオのメッセージ送受信，今週のお知らせ（NEW）受信などを自動で行なってくれる。巡回終了後，ログカッター（魔法のナイフなど），ログブラウザ（実篤、茄子Rなど）の自動起動などまで実行可能だ。さすがにライブラリからのダウンロードの自動化はできないが，設定が比較的容易なこともあり，リソースが消失してしまいバージョンアップが期待できないComNiftyに代わる通信ソフトとして「Jterm」と「Jnifty Auto」のコンビ同様，今後のさらなる進化を期待したいところだ。作者のホームページ<http://www.snufkin.com/yoshi/>から最新版などがダウンロードできる。　（寺子屋）

Nifty-a-Go-Go!

CD-ROM

バージョン：1.1.2
ジャンル：アプリケーション
作者：脇ノ谷　敬之
<GBD03325@nifty.ne.jp>
分類：フリーウェア
代価：
日本語対応：◎
登録場所：SMACLIFE LIB4-165





ProofReader

CD-ROM

バージョン：1.2.0
ジャンル：アプリケーション
作者：二本柳　光 <QVA00172@nifty.ne.jp>
分類：フリーウェア
代価：
日本語対応：◎
登録場所：SMACLIFE LIB6-415

用語が統一されずに使われている文章は読みにくい。たとえ強力な置換機能を持っているテキストエディタといえども複数の置換を同時に行なうことはできず，いちいち個別に置換しながら用語統一するしかない。ProofReaderは，統一したい用語をあらかじめ登録しておけば，何度でも用語を統一してくれ，しかも使い込むほど辞書が成長しパワーアップしていく。複数の辞書を切り替えながらの校正，クリップボード中のテキストの校正も可能だ。　（寺子屋）

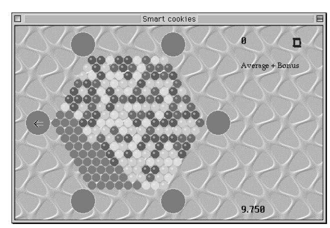


Smart Cookies

CD-ROM

バージョン：2.0.1
ジャンル：ゲーム
作者：Georges Gyory
分類：シェアウェア
代価：10ドル（US）
日本語対応：○
登録場所：SMACLIFE LIB3-463

まきがめのように同じ色のクッキーのグループをクリックして消していくゲーム。2度目のクリックからは6つの方向に自由にクッキーを寄せてから効率よく消すこともできる。同時にたくさん消すほど高得点となる。得点計算の違いなどで5種類のゲームが楽しめるが，クッキーの数量や色の種類も変更できるので，このゲームのバリエーションは都合200種類以上だ。最新版は<http://perso.club-internet.fr/ggyory/>からダウンロードできる。　（寺子屋）



μWar

CD-ROM

バージョン：1.0b3
ジャンル：ゲーム
作者：MadDog Production
<http://www.mygale.org/11/maddog>
分類：フリーウェア
代価：
日本語対応：○
登録場所：SMACLIFE LIB

インベーダーの替わりに迫り来る互換機やMS/DOS，Windowsのアイコンを打ち落としていく，スペースインベーダー風のゲーム。スターウォーズをモチーフにしたゲームのオープニングではインテルのCMでお馴染みのクリーンルームで着る宇宙服のような出で立ちの作業員が踊っていたりして茶目っ気たっぷり。学生時代ゲーム喫茶に入り浸っていたインベーダー世代のMacユーザーならずとも，思わず肩に力が入ってしまう楽しいゲームだ。（寺子屋）



花谷育雄

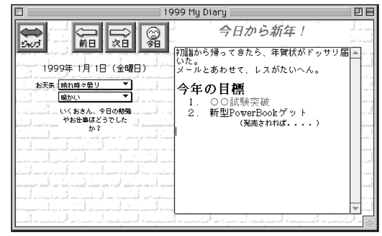
FreeWare

ダイアリー（日記帳）ソフト

1 K'sDiary CD-ROM

バージョン　1.2.1／作者　堀浩一郎／分類　シェアウェア／代価　1,000円／日本語対応　◎／登録場所　http://www.ky.xaxon.ne.jp/~kouichi/program/KD.html

来年あたりMacで日記をつけようかなと思っているのなら，K'sDiaryは手軽に使えるダイアリーソフトのひとつとしてお薦めだ。文字を自在に修飾できるのが大きな特徴で，天候や体感温度をポップアップメニューで簡単に選択できるのもうれしい。ウィンドウには3つの欄がある。右側の広い部分が日記をつけるところで，その上の空欄はちょっとしたタイトルをつけたりするためのものだ。左中央がその日のメモを表示する欄で，メモを記入するにはこの部分をcontrolキーを押しながらクリックするとよい。誕生日や記念日などにメモを書き込んでおくと，事前にリマインドしてくれる機能も新たに備わった。初めて起動したら，初期設定で名前や誕生日などの設定をしよう。他人の目に触れないようにするセキュリティ機能も完備していて，パスワードを設定したり，不可視ファイル化すること

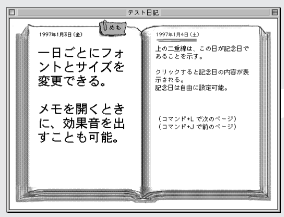


も可能だ。カレンダーを表示させて日記帳と連動できるほか，ウィンドウの背景を好みの絵柄（PICTファイル）に変えたり，単語検索機能なども備わっている。

2 Simple Diary CD-ROM

バージョン　1.5.4b／作者　Tetsuo Kawano／分類　シェアウェア／代価　2,000円／日本語対応　◎／登録場所　http://www.vector.co.jp/pack/mac/personal/diary/

いかにも日記帳に記入しているという雰囲気を味わうには，Simple Diaryが最適だろう。ブック形式の日記帳を見開いた状態のウィンドウに，1日1ページ



ずつ記入するようになっている。ウィンドウサイズは3種類から選択できるほか，レター形式に切り替えたり，アイコン化してデスクトップの隅に置いておくことも可能だ。それぞれのページ，つまり好みの日にメモ（複数可）をはさんだり，記念日を設定できるのも特徴といえるだろう。前者は「めも」と書かれた紙切れが該当ページにクリップ止めされ，後者は日付の下に赤の二重線が表示されるというように，なかなか凝った作りだ。それぞれクリックすれば内容を表示してくれるが，このとき効果サウンドを付加できるのも楽しい。電子日記帳の必須アイテムであるパスワード設定や検索機能も装備されている。意外と便利なのが，特定の日またはある期間を別ファイルに保存できる機能だ。まずは同梱のデモ・ファイルを開いて，1997年1月1日～7日の内容を表示させてみれば，一とおりの機能を容易に理解できるだろう。

3 MemoDiary CD-ROM

バージョン　3.1／作者　遠藤茂行／分類　シェアウェア／代価　1,200円／日本語対応　◎／登録場所　http://member.nifty.ne.jp/ender/

MemoDiaryは，日付ごとにメモを書きとめることができるアプリケーションで，カレンダー（月間表示），メモ（週間表示），日記の3つのウィンドウから構成される。起動直後は当月のカレンダーウィンドウが表示されるようになっているが，メモウィンドウが現われるように変更することもできる。また，ボタンひとつで相互に切り替え可能だ。両方のウィンドウとも簡単なメモを入力できるほか，日付の特定箇所をクリックすれば，日記ウィンドウが開く。ここには32,000文字程度まで入力可能であり，文字修飾機能が多彩なので，長文でもメリハリをつけることができるだろう。なお，メモと日記は分離（独立）しているが，同じ内容を表示させることもできる。メニューバーからTear off（切り離し）可能なナビゲーションパレットを使うと，日付の移動は容易だ。またメモウィンドウのスクロールバ



ーは，とても便利にできている。パスワード設定や検索機能に加え，テキストファイルに出力したり，プリント形式を指定できるなど，便利な機能も満載だ。

4 TableDiary CD-ROM

バージョン　0.8／作者　山崎誠／分類　フリーウェア／代価　-／日本語対応　◎／登録場所　NIFTY SERVE FMACUSL2 LIB 1-444 & 445

長年にわたって，いろいろな出来事などを日記に残しておきたいなら，TableDiaryが向いているだろう。スケジュール管理のような機能は省かれているが，昔の記録をあとから参照しやすいように配慮されたインターフェイスは，確実な検索機能とともに重宝する。名前からも推測されるように，項目別に分けて記録できるのが最大の特徴だ。項目数は最大255まで設定可能で，それぞれ好みの名称をつけることができる。入力できる文字数も，1



日1項目あたり16,000字（2バイト文字）までと十分だ。起動時に表示される月間ダイアリーのほか，年対照ダイアリー，週間ダイアリー，それに日記ウィンドウの4種類のウィンドウから構成される。日記ウィンドウ以外は，各矩形エリアをダブルクリックすれば，直接文章が入力できる。文字修飾も可能だ。また，それぞれ右下コーナー部分をクリックすると，日記ウィンドウが開く。日付を変更したりウィンドウを切り替えるのに便利なツールバー，パスワードの設定，テキスト形式での保存といった機能も備わっている。

FreeWare

ダイアリー（日記帳）ソフト

5 NecoDiary

CD-ROM

バージョン　J-1.3.3／作者　鈴木由希子／分類　フリーウェア／代価　-／日本語対応　◎／登録場所　http://www.necosoft.com/docs/software.html

ネコ好きで可愛い日記帳を使いたいなら，ズバリNecoDiaryだ。起動すると当月のカレンダーが表示され，日付をクリックすると日記入力ウィンドウが開く。メニューやボタンにもネコのアイコンが付いていて，操作するのがとても楽しい。ユニークなのはIconメニューで，日記の内容にあわせて10種類のマーク（ネコの顔）を選択できるようになっており，それがカレンダーの日付ボタンに反映される。日記ウィンドウはマルチフォント対応の本格仕様だが，インライン入力に対応していないのは残念だ。シェアウェアのInline++TSM（作者：飯森秀昭氏）を併用するとよい。起動時に2日先までの予定を表示してくれる「いーじーToDo機能」は思いのほか便利だ。パスワードを設定することもできるし，祝日とWeekly休日設定機能があるので，自分の生活パターンに合わせたカレンダーに編集することが可能である。これに検索機能が加われば申し分ない。また，作者のホームページはNecoをモチーフにしたアイテムがいっぱいで，愛猫家は必見のサイトだろう。

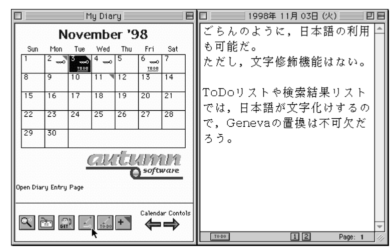


6 Diary

CD-ROM

バージョン　4.0／作者　Autumn Software／分類　シェアウェア／代価　29.00ドル(US)／日本語対応　△（本文は◎）／登録場所　http://www.autumn-soft.com/diary/diary.html

英語版のダイアリーソフトの中にも，日本語が使用可能なものがいくつか存在する。Diaryは，ToDoリストやアドレス帳も付属するアプリケーションで，常時表示されるメインウィンドウはカレンダーと操作ボタンから構成される。初めて起動したときは，FileメニューからNew Diaryを選び，好みの名前をつけて保存しよう。これでメインウィンドウと当日の日記入力用ウィンドウが並んで開く。また，Preferencesダイアログを呼び出して，デフォルトフォントを日本語フォントに変更しておくとよい。ただし，日記部分は問題ないが，検索結果やToDoリストなどでは日本語表示が文字化けしてしまう。ToDoリストやアドレス帳が便利にできているだけに，FontPatchin'などによるGenevaフォントの置換は不可欠だ。各操作ボタンにマウスポインタを合わせると，メインウィンドウにその機能が表示される。簡単な英語なので，すぐに使い方は理解できるだろう。その日のイベントを表示したり，パスワード設定機能も備わっている。



7 Journal

CD-ROM

バージョン　5.2／作者　Mel Patrick／分類　シェアウェア／代価　20.00ドル(US)／日本語対応　◎（一部△）／登録場所 http://www.intergate.bc.ca/business/mel/journal/journal.html



Journalは，日本語も使える英語版電子日記帳の代表格だ。初回起動後は，まず入力データを格納するためのJournalファイルを新規に作成しよう。日記帳を開いてペンをはさんだアイコンのファイルができる。次回からは，それをダブルクリックして開けばよい。名前を変えた複数のファイルを保有し，使い分けることも可能だ。最初にPreferencesダイアログを開き，日本語フォントに変更しておけば，ほとんど問題なく入出力できる。残念ながらイベント関連のダイアログだけは，Monacoフォントなので日本語が文字化けする。カレンダーの日付をダブルクリックすると，テキスト入力用の画面が開く。文字数に応じて拡張したり，時刻を簡単に入力できる機能はとても便利だ。イベントの設定や，日替わりでユーモラスな一言を表示してくれる「Quote of the Day」機能まで備わっている。セキュリティ面については，パスワード設定に加え，入力途中で離席するときなどにアプリケーションをロックする機能も装備しており，万全の体制だ。

8 ScrapDiary

CD-ROM

バージョン　1.0／作者　Paul Bosomworth／分類　シェアウェア／代価　35.00ドル(US)／日本語対応　◎（一部△）／登録場所　http://www.buzzmac.com/ScrapDiary.html

ScrapDiaryは文字通り，スクラップブックと日記帳をドッキングしたようなツールだ。テキストに加えて，PICT画像やAIFFサウンド，それにQuickTimeムービーを，ダイアリーの好きなページに貼り付けることができる。起動すると，当日の日付が入ったウィンドウとツールパレットが現われる。日付の移動は，水平方向のスクロールアローで行なう。左下に表示されるのが現在からの日数だ。ツールパレット右端のボタンでカレンダーを表示し，日付をクリックしてもよい。ウィンドウの大半は，デフォルトで表示されるテキストフィールドで占められているが，ツールパレットでSELECTボタンを選択し，フィールド部分をクリックすればリサイズ可能だ。ツールパレットの左4つのボタンをウィンドウの余白部分にドラッグ＆ドロップすると，それぞれのアイテムを追加できる。サウンドとムービーはファイル選択ダイアログで指定し，画像はクリップボード経由でペーストすればよい。貼り付けたサウンドやムービーのアイコン部分をクリックすると，ScrapDiary単独で再生できる。

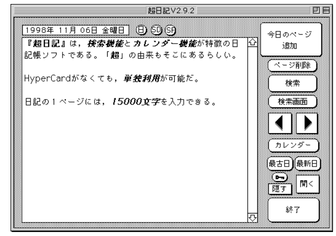


FreeWare
ダイアリー（日記帳）ソフト

9 超日記 CD-ROM

バージョン　2.9.2／作者　阿部諭／分類　シェアウェア／代価　1,000円／日本語対応　◎／登録場所 http://www.vector.co.jp/pack/mac/personal/diary/

HyperCardは電子日記帳にたいへん適しているツールのようで，いくつものスタック作品が公開されている。超日記もそのひとつだが，アプリケーション化により単独で作動する。優れた全文検索機能と便利なカレンダー機能が特徴だ。前者は「超」の由来になっているほどで，指定文字列を含んだページの日付が検索画面に一覧表示され，日付部分をクリックすれば該当する日記ページに瞬時に移動し，ボタンひとつで検索画面に戻ることもできる。後者は年間カレンダーと連動して，日記ページの追加や移動を容易にしてくれる。超日記を起動したらまず「開く」ボタンを押し，テキスト入力フィールドを表示させよう。「最古日」ボタンなどを使って1996年11月11日に戻ると，使用方法を見ることが可能だ。1ページあたり日本語15,000文字までの日記が入力でき，マルチフォントにも対

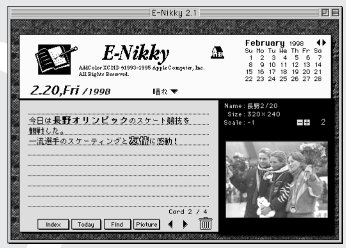


応している。1行目に日付を追加する「日」ボタンは，日記を他のソフトにコピー＆ペーストする際に便利な機能だが，本文の書式がすべて標準に戻ってしまうので注意すること。

10 E-Nikky CD-ROM

バージョン　2.1／作者　関秀道／分類　フリーウェア／代価　-／日本語対応　◎／登録場所　http://www.vector.co.jp/pack/mac/personal/diary/

思い出を絵日記風に残しておきたいなら，まさしくE-Nikkyの出番だろう。PICT形式の画像を貼り付けられるスタックウェアで，QuickTimeがインストールしてあればPhoto-JPEG（圧縮PICT）もサポートしている。1日分，すなわち1枚のカ



ードに複数の画像を登録でき，スライドショーも実行可能だ。オリジナルの画像サイズに依存しない自動縮小表示機能で，縦長の画像にも対応する。また，表示後は倍率変更機能でズームイン/アウトができるなど，たいへん便利にできている。画像ファイルは，E-Nikkyスタックと同じフォルダ内に入れておかねばならない。ひとつのウィンドウでテキスト，画像，カレンダーがコンパクトにまとめられているのが印象的だ。カレンダーで日記をつけたい日付をクリックすれば，新しくカードが作られる。天候はポップアップメニューで選択でき，好みの用語に編集することも可能だ。Read Meファイルをダブルクリックで開いたとき，部分的に文字化けするようなら，Jeditなどにドラッグ＆ドロップすればよい。

11 SweetDiary CD-ROM

バージョン　2.1c／作者　加藤廣正／分類　シェアウェア／代価　500円／日本語対応　◎／登録場所 http://www.d1.dion.ne.jp/~katohiro/MyHypers/downLoad.html

SweetDiaryは，PICT画像に日付と多少のコメントを付加し，日記の形で保存しておくことができる電子アルバムスタックである。画像の数にほとんど制限はなく，大量になっても効率的に機

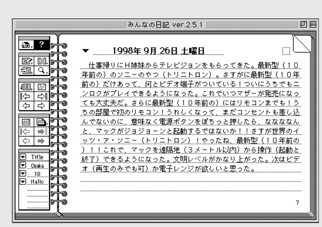


能するよう配慮されているので，スタックの容量はそれほど大きくはならない。なお，画像ファイルはすべて，SweetDiaryスタックと同じフォルダに入れておく。起動画面はアルバム一覧表になる。ここでEnterの文字をクリックすれば，アルバム型日記帳の1ページ目に移動できる。あらかじめ用意された一例が表示されるが，「New!」ボタンをクリックして画像ファイルを指定すると，新たなページが作られる。キャンセルボタンで，画像なしのページを作ることも可能だ。スライドショー機能や検索機能を利用するためのボタンも備わっている。ユーザー登録してパスワードを入力しなければカラー化ができないようになっているが，PICT画像をカラーで開くという機能に影響はない。カラー化した場合の効果は，同梱の「sample.JPG」ファイルを参照してほしい。

12 みんなの日記 CD-ROM

バージョン　2.5.1／作者　はりん／分類　フリーウェア／代価　-／日本語対応　◎／登録場所 http://www.vector.co.jp/pack/mac/personal/diary/

いかにも日記帳らしい外観をしている「みんなの日記」は，細かい部分まで配慮が行き届いた好ましいスタック作品だ。起動すると，まずパスワードの設定を促すダイアログが表示される。表題画面の下部にある小さなネコマークをクリックすれば，パスワードが設定できる。また，画面左に並んだボタン類にマウスポインタを合わせると，ヘルプメッセージが表示されるので（ON／OFF可能），操作方法は容易に理解できるだろう。メニューバーからも操作可能だ。右矢印ボタンで次ページを開くと，あらかじめ数日分の記入例が書き込まれている。白紙状態の日記帳にするには，全ページ削除を選択すればよい。カレンダーを呼び出して日付をクリックするか，日記メニューで日付指定すれば，その日のカードが作られる。右上のボタンで無地，外枠付き，アンダーラインの3種類の中から，好みの体裁を選ぼう。カード一覧をポップアップする機能も便利だ。





またもや，今月もイスラエル出張となりました。国際問題は難航中ですが，歴史とハイテクに関しては，コンテンツが満ちあふれている国でした！

▼今月はイスラエルからリポート！ 世界で一番小さなデジタル放送局が巻き起こす、奇想天外で型破りなMacintosh LIFE！

kanda News Network
神戸発！ 世界で一番小さなデジタル放送局

神田 敏晶
URL:http://www.knn.com/
mail:kanda@knn.com

KNN OF THE MONTH



エルサレムから車で約15分。ベツレヘムのイエス・キリスト生誕教会にて。馬小屋ではなく，要塞のような教会になっています



イエスが十字架を背負い，歩いたといわれるゴルゴダの丘への道，現在は旧市街の市場となっています。いろんな物が売られています



十字架にかけられたイエスがまつられている聖墳墓教会。荘厳な雰囲気につつまれ，誰もが賛美歌を口ずさんでいました。



テレコムイスラエルのオープニングを飾るリモール・リブナット通信大臣。ネタニヤフ首相も出席予定でしたが不参加でした。残念



会場を闊歩する「フィフス・エレメン・トガールズ！」ちょっとカン違いしているようです



コンパニオンはこうでなっちゃ！ しかし身長は180cmを優に超えていました。さすがに横に並ぶとデカイ！



究極のマウス型点字システム「VTS」を開発したVirTouch Ltdy社。人さし指，中指，薬指で，コンピュータのディスプレイを読み取ることが可能な「VTS」技術。各32本のピンが飛び出し，点字として表すマウス型点字システムだ。これさえあれば盲目の人もディスプレイに表現されている文字や絵を認識できる。色のパターンも点字で表現するシステムも開発中
virtouch@usa.net



Trusight Ltd社は，偵察写真の分析技術から自動Photoレタッチソフト，「C.ALL」を発表。明るい場所は暗く，暗い場所は明るくという判断を独自のアルゴリズムで自動的に解析し，それに基づいて写真の色を調整します。この技術を通じて今後は，動画のレタッチシステムを開発予定。100万ドルの投資家を募集中。軍事技術がハイテクに活かされているのがよくわかります
shefer@netvision.net.il

とんでもイスラエルレポート第二弾！
聖地巡礼と「テレコムイスラエル'98」取材

先々月に引き続きも今月もイスラエルに出張です。とにかく，日本から遠いのナンノ！ 一旦，ロンドンまで行ってから引き返してこなければなりません。イスラエルの首都，エルサレムは連日新聞の国際面を賑していますが，実際に行ってみると，それほど大騒ぎはしてないようでした。国際問題は情報合戦で，情報だけがひとり歩きしているんじゃないのかな〜っていう気がします。

今回は時間があったので，イエス・キリストの生誕から亡くなったところまでを巡るバスツアーに参加し，巡礼してきました（といってもボクは，無宗教なんですが…）。

イタリアのフィレンツェやバチカン王国と比較すると，豪華さがない分，どちらがホントの聖地かと思ってしまいますが，こちらが本場なんですね。

やはり，イエスの生誕の場（馬小屋だと思っていましたが要塞のような教会となっています）と十字架に架けられたゴルゴダの丘（現在は市場です）には荘厳な雰囲気が漂っていました。

さて，今回は「テレコムイスラエル'98」というイスラエル初の本格的なハイテクイベントの取材でやってきました。とにかくイスラエルでは，まさにハイテクバブルの絶好調といった状態でした。展示会もブースの大きさや装飾に大金がかけられているようです(^^;)。コンパニオンの多さも日本と並ぶものでした。欧米ではこうはいきません。

しかし，やはり光っているのはイスラエル軍で培われたハイテク兵器からの移転技術といえるでしょう。スキャニング技術にデータ圧縮技術，暗号技術。それらを駆使したソフトウェアには，目をみはるものがありました。それよりも驚いたのが，まだ製品になっていないプロダクトを展示している「スタートアップカンパニー」ブースです。「参考出品」という事例はよくありますが，こちらでは，この製品を作るのにこれだけ費用がかかるので出資してほしいという主旨での出展です。どのくらいの費用が？ という質問に「最初に100万ドル」という答えが戻ってきてびっくり！ 1億3000万円ですよ〜。彼らの考えているケタのすごさに，またまたびっくりです。

しかし，AOLがICQを約370億円で買収して証明したように，優秀な技術さえあればビッグチャンスを掴めることを彼らは知っているのです。1億円くらいの夢は持っていないとダメなのかなあと思いました。日本のベンチャーもそれくらいの夢は必要なんだと彼らに教えられました。ちょっと反省…

MAC LIFE 関西



Editor-in-Chiefe
神田敏晶　TOSHIAKI KANDA
Chief Columnist
魚井宏高　HIROTAKA UOI
Photographer
濱村和恵　KAZUE HAMAMURA
Animator
いのうえさきこ　SAKIKO INOUE
Editor
樋口美妙子　MISAKO HIGUCHI

クリスマスの夜、サンタさんに"iBook"をリクエスト！

「どうか神様、クリスマスには素敵なiMac仕様のノートブックの発表がありますように…世界でも一番ステキなノートブックパソコンをこの人類に与えてくださいまし…」とお願いしたくなるくらい、iBook（仮称）に期待をしています。VAIOのカメラ付きでなくていいので、持っているだけで楽しくなるようなコンピュータをぜひ創造してくださいね。また、関西限定の、うす味仕様のライト版というのもアリですが…

【編集部員募集！】
関西MACLIFE編集部では記者および編集部員を募集中！
あなたのREPORTする関西のMacintosh情報をkanda@knn.comまで送ってください！

SCOOP KANSAI!!!

インターネットであなたにぴったりのワインはいかが？



株式会社マーキュリー・ソフトウェア・ジャパン
http://www.iijnet.or.jp/mercury/
〒606　京都市左京区聖護院蓮華蔵町20　八星ビル2F
TEL：075-751-0205　FAX：075-751-0206

京都のソフトウェア会社マーキュリーソフトウェアのイアン・ショートリード氏（45）が開発役員として参加するのがこのサイト「ワインクラブ.co.jp」（http://www.wineclub.co.jp）。「いやあ，ホント最近はソフト開発だけではアカンのですよ〜。そこでワイン販売…というワケではないんですが，大好きなワインを自由に選べるインターネットサイトがデビューしたのデス。世界のワインを500アイテムそろえたWebサイトで，きっとあなたのお気に入りのワインも見つかるはず！　これからワイン講座や掲示板などでワインのコミュニティを作っていきます」と意欲的。また，マーキュリーソフトウェアでは，QT3.0やSherlockに対応したモダンなアウトライナー「iLiner」の開発が最終段階にはいったそうだ。またMacらしいソフトウェアの出現に期待したい。





２カ月に１回の割合で開催される「関西Webマスターオフ」。話題のWebサイトのWebマスターを招いてのビジネス勉強会。参加費用も2,000円とお手頃なのも関西ならではで



終了後の交流会も楽しみのひとつ





「Webリ-グ」の寿円佳宏氏（左）と「トラベルネット」の片山健氏（右）

関西Webマスターオフ

話題のWebのウエボノミクス効果を探る！

11月21日，大阪・デジタルハリウッドOSAKAにて，関西のWebマスターが集まるビジネスオフラインミーティング「関西Webマスターオフ」が開催された。今回のゲストスピーカーは関西で話題のWebサイト，「Webリーグ」と「トラベルネット」のWebマスターだ。

「Webリーグ」(http://www.webleague.net/ ）は，草野球の対戦相手をさがすところからスタートしたサイト。しかし，その種目は今では「野球」に限らず，ナント82に及ぶ。どんなマイナーなスポーツでもこのサイトでは対戦相手を検索することができる点がすばらしい。Webマスターの寿円佳宏氏は「ウチのサイトは，ライバルメーカーの情報もたくさん掲載しています(笑)。まわり道されるよりも，スポーツのポータルサイトとして，Webリーグのサイトをご活用いただければと思っているからです」と発想もおおらか！

「トラベルネット」(http://www.travelnet.co.jp/）の「知らなきゃ損する海外旅行情報！」は，すでに読者数2万人を突破！　格安航空券の貴重な情報源となっている。そしてさらに，ホテルデータベースからは，ヨーロッパ528の都市から約3,000件ものホテルが検索でき予約することが可能。インターネットで自分の旅をチョイスできる。代表の片山健氏は「Webサイトは，結果を出すべきところであり，アクセス数を競っても何の意味も果たさない。特にビジネスサイトの場合は，結果が命なのです」と語る。

この両者のコメントは，ウエボノミクス（Web+エコノミクス）の理論どおり，新たなWeb経済を物語る現場の貴重な声であった。ホームページを制作して，客を待つスタイルではなく，積極的に顧客を引き込み，セルフサービスで検索したり，登録したりするデータベースのシステムと連動したWebサイトとなっている。Webサイトはマーケティングツールのメディアであることを確認した1日であった。

「Webサイト・ビジネス・マネジメント(WEBONOMICS)」エヴァン・I・シュワルツ著　七賢出版￥2,000
関西ウエブマスターオフ実行委員会
http://www.kip.net/event/web.html

魚井センセのスーパーコラム

●今月のお題●
嗚呼、あこがれの"iBook"



99年のサンフランシスコで果たして発表なるか？

いいっすね。iBook。欲しいですねえ〜…。といっても、未だiBookがどんなものになるのか具体的にはちっともわからない。おっと、読者の方々には改めて言うまでもないことかもしれないが「iBook」というのは、iMacに続いてApple社が満を持して送り出すコンシューマー向けノートブック(ポータブルという話もある)パソコンだ。もちろん「iBook」って名前も、iMacにちなんでこっちが勝手にそう呼んでいるだけであって、ほんとにそんな名前になるわけじゃぁないだろう(なったら怖い)。ま、あくまで噂レベルの話のなかから僕なりの希望を交えてiBookを予想してみると…大きさはPB/G3と2400の間ぐらい。A4よりも一回りぐらい小さくて、キーボードはフルピッチ。液晶はカラーだと800×600位で32,000色、12〜13inchのタブレット兼用型。その上ひっくり返して取り付けると、キーボードがなくても使える。OSはもちろんMac OSだけど、手書き文字認識機能や一部にNewton OSのテイストが加わった専用版。赤外線とUSBとモデムとEthernetは標準だけど、CD-ROMとFDとPCMCIAカードスロットはないかも。これぐらいのスペックで$2,500位と見てるんだけどなあ。日本円だと30万を切るか切らないか…。ま、運が良ければサンフランシスコのMacworld Expoで見てこれるだろうね。どっちにしても買うつもりだから細かいスペックはもともと気にしていない。それよりも大事なのはiMac同様「持ってて楽しい」ことじゃないかな。楽しそうでなかったら、きっと買わない。（魚井宏高）



Who's Who

Macと英語を同時にマスター！？
公用語は英語のユーザーグループ

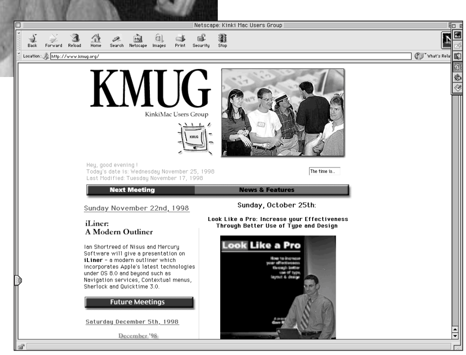
Kinki Macintosh Users group



KMUG
Kinki Macintosh Users group
http://www.kmug.org
info@kmug.org
Louise: tel 0722-58-3560

関西で1984年に誕生したMacユーザーズグループ「KMUG（ケーマグと読みます）」。外国人メンバーを中心としていますが，もちろん日本人も参加が可能！　公用語は英語となっております。英語とMacintoshを同時に覚えられることを考えれば，変に英会話学校にいくより…とか考えないように！　ミーティングは，毎月第4日曜日，大阪のten6 d-boxで開催中。初回参加は無料というのもウレシイかも！

KMUG is the Kinki Macintosh Users group, an all-volunteer, non-profit computer club. We originally began in 1984, and we currently have well over 100 members living in Japan, the United States, and Australia. We are an organization for users of Macintosh or other computers to get together to help each other learn more about our computers - and have fun! We "meet" 24 hours a day on KINKI-net and we have live meetings ten times a year (twice a year we have parties instead) - usually on the 4th Sunday of the month in central Osaka. The meetings are free to all club members and almost always feature an informative presentation. First time visitors are free, thereafter we ask visitors for a 500en donation.



あ★かるいMac道のススメ

其ノ九

文・塩川泉／絵・まつむらまきお

同僚がデスクトップにエッチな画像を使っているので、目のやり場に困っています。彼をなんとかしてください！

「どうじゃ、これが正しいMac道ってもんじゃ」「さすがご隠居、あっぱれですぜ！」Macユーザーが抱える難問奇問に長屋の住人たちがずばりお答えします。



がしょお〜。どうもどうも，明けましておめでとおっす。

やれやれ，また今年もお前さんと付き合っていかにゃいかんと思うと気は重いが，なにはともあれおめでとうさん。

はいはい，謹賀新年。留さんはいいわね，いつもおめでたそうで。

あれ，どうもお鈴ちゃんは機嫌が悪そうっすね。なにかあったんすか？

いやそれがな，お鈴が通っておるアート塾で今日，CGによる書き初め会があったんじゃ。そこでお鈴がマックの電源を入れたら，デスクトップに女性のヌード写真が貼りつけてあったんじゃと。どうも，同じ組の悪ガキ連中の仕業らしいんじゃが……。

んもう，新年早々，最低な気分。そりゃあ，ヌード写真の中にはきれいなものもたくさんあるわよ。でもね，見たくもない人に無理やり見せようなんて，そんなのセクハラだわ。

そうそう，そりゃお鈴ちゃんの言うとおりだ。ああいうものは，一人で見て楽しまなくちゃあ。

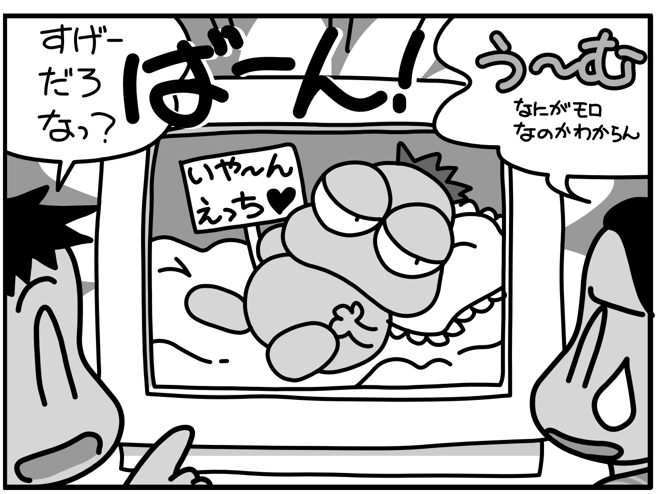
こらこら留，ちょおっと論点がずれとるぞ。それにしてもなんだな，困った連中よのお。

日本の社会ってまだまだ，セクハラに対する意識が希薄なのよね。そうよ，こんなだから女性はなかなか社会に進出できないし，景気も悪くなる一方なんだわ！

お鈴も的外れな八つ当たりはやめなさい。しかし，これはなんとかせんといかんな。

仕返しに，男性のヌード写真を連中のマックに入れちゃうってのはどうです？　その手の写真なら，インターネットでいくらでも手に入りますぜ。

このあたしに，そんな写真が掲載されてるサイトにアクセスしろっていう



登場人物

- ども，大工の留吉っす。「だいく」じゃなくて「でぇく」って発音してくれると嬉しいな
- 長屋のご意見番，Macの生き字引とはわしのことじゃ。Macのことなら何でも知っとるぞ
- みんなのアイドル，お鈴でえす。左にいるご隠居さんは，あたしのおじいちゃんなのよ
- 長屋の発明家，源蔵です。「Mac通の源さん」とも呼ばれていて，少し恥ずかしいです

の？　いやよ，そんなのまっぴら御免だわ。

それじゃあ，こんな手はどうじゃ。そのヌード女性の顔だけ，悪ガキの顔と入れ換えてしまうんじゃよ。CGを勉強しとるお前になら，そんなのわけないじゃろ？

で，その写真をお鈴ちゃんのマックに貼りつけたままにしとくんすか？　ううう，おいらだったらそんな写真，正視に耐えられないだろうなあ。こっそり外しちゃうぞ，たぶん。

あたしだって見たくもないわよ，留さんと同じ顔した女性の，それも裸の写真なんて。

それにしてもさすがはご隠居，こういう悪知恵を考えさせたら天下一品すねえ。こりゃあきっと，若い時分にはいろいろと悪いこと，やってきたんだろうなあ。

なあ留，誉めるかけなすか，どっちかに統一してくれんかの。なんかぜんぜん，誉められた気がせんぞ。

でも，その方法ならうまく撃退できるかもしれないわねえ。うん，おじいちゃんも大したもんだわ。偉いっ！ いよっ，大統領！

あれ，お鈴ちゃんは知らないのかい？　最近の大統領っていえば病弱か女好きと，そう相場が決まってるんだぜ。

ゞ，そう言えばそうだった……。でもさ，それならこういうときはなんて言えばいいのよ。「よっ，首相！」じゃあ，あまり語呂が良くないわ。

そ，それだけは勘弁しておくれ，わしの支持率まで低迷しそうじゃ。スケベだけど仕事はきちっとする大統領のほうが，まだマシなような気がするわい。

ご隠居ぉ，まさか，どっかの女の人と不適切な関係なんかもってたりして……。

ないない，そんなこと，絶対にしとらんぞ。わしは潔白じゃあ。

2000年問題

【Year 2000 Problem：Y2K】現在使われているコンピュータの中には，年月日の年号を2桁（1998→98）で処理しているものが多く，このようなシステムの場合，西暦2000年になると「00」となってしまうため，1900年代と謝って判断してしまう。これを修正しなければさまざまなトラブルが発生し，我々の生活全般に大きく影響するものと考えられている。現在，世界規模で修正作業が行なわれているが，そのためのコストは1兆5,600億ドルにも及ぶとみられている。ちなみにMacintoshは，初代Macintosh 128Kが経過秒数を32ビット長の値で表わし日時計算を行っているため，1904年1月元日の午前12:00:00を起点に，2040年2月6日の午前6:28:15まで認識できる。現在のMacintoshは64ビット長の値を使用しているため，処理可能な範囲は紀元前30081年から西暦29940年の間になる。

そういやあの大統領も，最初は不倫なんかしてないって言い張っていたわよねえ。

な，なんじゃお鈴，お前までわしを疑うのか？　どうでもええからその，汚いものを見るような目つきはやめとくれ。まったく，こんな展開になろうとは夢にも思わんかったわい……。

世間では「2000年問題」が取りざたされてますが，マックは大丈夫なんですか？



それはそうとご隠居，巷じゃあ2000年になるとコンピュータがおかしくなるって噂があるんすけど，あれはどういうことなんすか？

それはね，古いプログラムの中には西暦を下の2桁だけで計算するものがあるんだけど，2000年になるとそういうプログラムが誤動作しちゃうのよ。

ほれ，1900年も2000年も下2桁だけ取りだすと，両方とも「00」になってしまうじゃろ？　単純に比較すると1999年の「99」よりも小さくなってしまうから，プログラムは00年を99年よりも以前と判断してしまうんじゃな。

なあんだ，その程度の話なら，実生活にはさして影響もなさそうっすね。

そんなことないわよ。もし銀行で使っているプログラムが2000年問題に対応

してなかったら，2000年以降の利子計算ができなくなっちゃうし，預金が引き出せなくなる可能性だってあるんだから。

お鈴の言うとおりじゃよ。ほかにも，鉄道や飛行機のチケットが予約できなくなるかもしれんし，いろいろなところに影響が出るんじゃ。

そ，そりゃあえらいこっちゃあ。でもご隠居，それくらいの修正ならちょちょいのちょいって感じでできちゃうんでしょ？

そう簡単に言ってくれるな。たとえば留，お前さんはこれまでたくさんの家を建ててきたじゃろ？

そりゃあもう，小さな家から大邸宅まで，いろいろと作ってきやした。

じゃあな，その大邸宅に使ってある柱のうち1本だけ，一回り太いものに交換してくれって言われたら，どうするね？

そ，そんな面倒なことするんすかあ？ そりゃあ，一度その家を完全にぶっ壊して，最初から建て直したほうがよほど簡単ってもん……あ，そういうことっすか。

わかったでしょ？ 現行のプログラムはそのままで，なおかつ2000年に対応できるよう組み直すってことは，家を壊さずに柱だけ取り換えようとしてるようなもので，やたらと手間ばかりかかるのよ。

かといって，この際だから新しいプログラムを作ろうと思っても，かかる日数と費用が何倍，へたすりゃ何十倍にもなってしまう。結局，今のプログラムを修正したほうがまだ安上がりなんじゃ。

どっちに転んでもたいへんなんすねえ。ところでご隠居，肝心のマックのソフトは大丈夫なんすか？

パソコンのソフトは比較的最近作られたものばかりじゃし，日時も本体に内蔵された時計を元に計算しとるから，2000年問題は発生せんのじゃよ。もっともフリーウェアやカスタムソフトの中には，もしかしたら影響が出るものがあるかもしれんがな。

今どき，西暦を下2桁だけで計算するなんてそんな古くさいやり方するプログラマーなんていやしないから，たぶん大丈夫ね。

ま，そういうわけでだな。パソコンに関してはあまり心配せんでもいいんじゃよ。



なあんだ，それじゃあマックユーザーは安心して，2000年を迎えることができやすね。

そうそう。それにね，どうせ1999年の8月に人類は滅びちゃうんだから，心配するだけ無駄ってもんよ。

あ，それってノストラダムスの予言だろ？ 例の有名な，「空から調布の大名が降りてくる」ってやつ……。

それを言うなら「恐怖の大王」じゃろうが。ああもう，せっかく真面目な話をしておったのに，最後はやっぱりこうなってしまうんかい。

あのねえ，おじいちゃん。ここはこういうコーナーなんだから，変な期待してたら絶対に裏切られるわよ。

そおっすよ，ご隠居。人間，諦めが肝心ってもんっす。

誰のせいでいつもこんな展開になると思っとるんじゃ，まったく……。あ〜あ，たまには真面目に終わってみたいもんじゃのお。

サポートセンターに勤めているんですが，わけのわからない電話が多いんです。どうにかならないでしょうか？

ご隠居さんにお鈴ちゃん，明けましておめでとうございます。

おお源さん，年始の挨拶に来てくれたんか。今年もよろしゅう頼むのお。

明けましておめでとう，源さん。そうだ，去年からマックのサポートを始めたって聞いたんだけど，調子はどお？

うん，お陰様でサポートそのものは繁盛してるよ。だけどねえ……。

おや，何か問題でもあるのかい？ 源さんくらいマックに詳しければ，答えられない質問などなかろう？

いえね，問題ってわけでもないですけど，近頃，パソコンについてまったく知らないまま問い合わせをしてくる人が増えてきたもんで，どう説明したらわかってくれるのか，それが悩みの種なんですよ。

なまじ独学で覚えちゃった人より，何にも知らない人の方がかえって教えやすいんじゃないの？

いやいや，そうでもないケースも多くてね。たとえばこの前，電源を入れたけれどその後どうしていいかわからないって電話で訊かれたから，「それじゃ試しに，何かやってみましょうか。もうマックは起ち上がってますか？」って言ったんだ。そしたら何て答えたと思う？ 「いえ，まだ座ったままです」

きゃはははは，まだ座ってますなんて，なんか可愛くていいわあ。

似たような話なら，他にもたくさんあるぞ。ウィンドウを開けてくださいと指示したら部屋の窓を開けてしもうたとか，ソフトを走らせてくださいと言ったら，パッケージを抱えて走り出したりとかな。

考えてみれば確かに，パソコンでよく使う慣用句って，一般の人にはわかりづらいものが多いわよね。

だから近頃は，電源を入れてくださいとかできるだけわかりやすい表現をするように心掛けてるんですけど，なかにはそれでもわかってくれない人がいて，どうにも弱っちゃいます。

質問するほうもせめて，フォルダやメニューバーといった最低限の名称くらいは覚えてから質問せんと，相手が何を言っておるのかわからんじゃろうになあ。

ろくにマニュアルも読まないまま，わからなくなるとすぐに電話で訊いちゃうって人も多いよね。

それにほれ，近頃のOSはみんなグラフィックインターフェイスになってしもうたから，相手のモニタが今どういう状態になっておるのか，電話じゃなかなか把握しづらいじゃろ。

そうそう，それも問題なんですよ。ある程度使い込んでるユーザーだって，モニタの状況を言葉だけで説明するのはかなりたいへんですからねえ。まして，初心者ユーザーともなると……。

まあなんじゃ，そういう人たちとも辛抱強く付き合っていかにゃいかんところが，サポートのつらさじゃな。

電話回線を通して相手のモニタ画面やファイルの構成が送られてくるようなソフトがあったら，もっとサポートも楽になるかもね。

通信ソフトの中にはそうやって相手の状況を把握し，こちらからコントロールすることもできるものがあるにはあるんじゃが，誰もが使ってるというわけではないからのお。

いっそのこと，間違った操作をしそうになったらマックが教えてくれるようになったら，もうサポートは必要なくなるんじゃないかな。

いいねえ，それも文字じゃなくて音声で，できれば女性の声で優しく「その操作は間違ってますよ」とかなんとか言ってくれるようになったら，もう最高だな。

じゃあおじいちゃんのマックは，「仕事中はゲームで遊んではいけません」とか「もっと働きなさい」とかおばあちゃんの声で言ってくれるように，あたしがカスタマイズしてあげるわね。

そ，そんなマック，死んでも使ってなんかやるもんかい。新年早々から，寿命を縮めるようなこと言いおって……。



質問募集のお知らせ

このコーナーでは，みなさんが普段から疑問に感じている質問を電子メールで募集しております。「AOLがNetscapeを買収するという話ですが，もしそうなったら，Netscapeのブラウザを使うためにはAOLの会員にならないといけないの？」とか「次世代版シャーロックは名前が『ポアロ』に変わるって本当？」という難問奇問に，いろんなキャラクタが誠心誠意（？）答えますので，ドシドシご応募ください。採用された方にはマドマド星人マグカップを差し上げます。メールアドレスはmaclife@bnn.co.jp。メールの題名は「Mac-Do」としてください。

大江戸呑気帖

まつむらまきお



時代を彩った さまざまな Old Display

Old Mac Paradise

櫟木義広



初期のコンパクトMacと13インチカラーディスプレイの組み合わせは見事な一体感と，高品質な画像表示を実現していた。前面に調整つまみなどを一切見せず，ディスプレイとしての機能美が素晴らしい

Old Macで使われていた周辺機器がPowerPC，G3マシンで使用可能なのかという疑問を持つユーザーが増えてきている。これはOld Mac市場では本体だけでなく，当時のディスプレイ，プリンタなどのハードウェアも流通しているためだ。もちろん，当時のほとんどの周辺機器が現在のMacに接続して使うことができるので，知識を増やして，本体だけでなく周辺機器とも上手につき合おう。

一般的にMac用の映像信号はWindowsマシンのものより高品質な信号が使われており，Macの画面は見やすくて美しいといわれている。しかし，そのおかげでMac用のディスプレイは単純にWindowsマシンには接続できなかった（逆もまたしかりである）。

従来は，画像表示に欠かせない同期信号を固定として扱ってきたためにそのような状態になっていたのだが，マルチスキャンディスプレイという製品が登場するにつれ，そういった障壁はなくなってきた。だが，マルチスキャンでないOld Displayは同期周波数固定方式のため，Mac専用として考えたほうがよい。もちろん，自分の責任において改造すればこの限りではないが。

かつては，Mac本体とディスプレイはセットとしてデザインされ，新しい筐体のMacの発表とともに新しいディスプレイも同時に発表になっていた。そのため洗練されたデザインになり，当時世に出回っていたパソコン用ディスプレイとは明らかに一線を画した美しさを備えていたものである。性能のよさはいうまでもなく，画像の美しさには定評があり，高価だったにもかかわらず（選択肢も少なかったが），高い人気を集めていた。

もちろん，当時は現在のようなマルチスキャン環境ではなかったために解像度は固定であったが，時代とともに進化し，マルチスキャンタイプやスピーカー・マイクを内蔵したものに発展してきている。だが，初めて登場した伝説のApple13インチモニタをはじめ，Old Displayをいまだに大切に使い続けているユーザーが多い。

というわけで，今月はOld Displayを紹介しよう。

●13インチカラーディスプレイ

Macintosh IIの登場と同時に発表されたApple13インチカラーディスプレイはトリニトロンCRTを採用し，解像度は640×480pixel，垂直走査66.7Hz，水平走査35Khz，69dpiだ。優れたデザインと発色の良さ，画像の切れに定評があり，いまだに愛着を持って使い続けているユーザーが多い。Macintosh IIシリーズ，特にIIcx，IIciとベストマッチングするので，それらの機種のユーザーは是非手に入れてほしい。だがその年齢ゆえに，輝度が上がらないなどのトラブルが増えている。人気が高かったので中古市場でも数多く見かけるが，外装がかなり焼けて変色している場合が多いのでよく検討しよう。また，購入時には可能ならば実際に表示させてみて，焼き付けや輝度が正常かどうかを確認したほうがよい。

なお，13インチディスプレイには初期型と後期型の2種類あり，人気があるのは初期型である。見分け方は簡単，前面に明るさ・コントラスト調整ボリュームが見えるのが後期型であり，そうでなくすっきりとしているのが初期型である。

●12インチモノクロ・カラーディスプレイ

最も初期の12インチモデルとしてはMacintosh IIと同時に発表になった，13インチモデルと同デザインのモデルがあった。スペックは後述のモノクロモニタと同様である。後期型のモデルはLC，IIsiとともに同時発表され，やはり本体デザインと併せて作られており，それらの上部に載せたときに，まるで同一筐体かと思うほどの見事な一体感を見せてくれる。そもそも低価格化戦略として発表されたため，CRTはトリニトロン方式ではなくシャドウマスク方式を使用している。モノクロディスプレイは640×480，垂直走査66.7Hz，水平走査35Khz，76DPI，カラーディスプレイでは512×384，垂直走査60.15Hz，水平走査24.48Khz，64DPIと，CRTの特性に合わせて低い解像度に押さえられてしまっている。

LC，IIsiに合わせてデザインされているため，非常にコンパクトに作られているのだが，カラーディスプレイの解像度の低さがネックになりあまり人気がないようだが，一部では12インチカラーディスプレイのVGA化改造が行なわれており，使い方次第ではコンパクトで使い勝手のいいディスプレイになる。

●15インチモノクロポートレートディスプレイ

このディスプレイは画期的だった。A4用紙がスクロールせずにそのまま画面に表示することが可能になるのだ。モノクロなので目にも優しく，ビジネスには最適のディスプレイであると私は今でも考えている。解像度は640×870pixel，垂直走査75Hz，水平走査68.85Khz，80dpiと，いくぶん表示は小さめである。このディスプレイもデザインがIIci，IIcxにベストマッチするように作られている。私も1台所有しているのだがシールドが弱いせいか，はたまた水平走査が影響するのか，マルチディスプレイ環境の中に置くと他のディスプレイの影響を受けてしまい，同期縞が現われてしまうのが難点である。

●15インチマルチスキャンカラーディスプレイ

LC630と同時に発表になったマルチスキャンタイプのディスプレイで，CRTはシャドウマスク方式である。ビデオ入力にはWindowsマシンで一般的に使われている高密度15ピンコネクタを採用，またステレオスピーカーも内蔵した便利なディスプレイである。Macの640×480pixel（垂直走査66.7Hz・水平走査35Khz），832×624pixel（垂直走査75Hz，水平走査49.7Khz），1024×768pixel（垂直走査70Hz，水平走査56.5Khz）に対応しまたWindowsマシンの映像出力であるVGAの640×480pixel（垂直走査60Hz，水平走査31.77Khz），SVGAの800×600pixel（垂直走査60・70Hz，水平走査37.9・48.1Khz）にも対応している。これ1台あればMacとWindowsの混在環境でもひととおりの作業が可能になるため，いろいろと使い道の多いディスプレイである。

●16インチカラーディスプレイ

まだマルチスキャンディスプレイが一般的でなかったころに登場した832×624pixel固定表示

種類	価格（発売当時）	表示可能解像度（単位：pixel）						
		512×384	640×480	640×870	800×600	832×624	1024×768	1152×870
12インチモノクロディスプレイ	76,000円		●					
12インチモノクロディスプレイ	68,000円		●					
12インチカラーディスプレイ	100,000円	●						
13インチカラーディスプレイ	218,000円		●					
15インチマルチスキャンディスプレイ	88,000円		●		●	●	●	
15インチモノクロポートレートディスプレイ	199,000円			●				
Apple AudioVision14ディスプレイ	120,000円		●					
16インチカラーディスプレイ	270,000円					●		
17インチマルチスキャンディスプレイ	190,000円		●		●	●	●	
21インチ2ページモノクロディスプレイ	399,000円							●
21インチカラーディスプレイ	698,000円							●

のディスプレイである。マイク入力とヘッドホン用サウンド出力ポートがディスプレイのスタンド部分に設けられており，簡単にアクセスできるようになっていた。CRTにはトリニトロン管を用いて精細な画像を表示可能とし，そのシンプルなデザインと当時初の大型ディスプレイということで非常に人気の高いモデルだった。832×624pixel，垂直走査75Hz，水平走査50Khz，70dpiと比較的WYSISWYGに近いことも重要だ。

●17インチマルチスキャンディスプレイ

17インチ時代の幕開けを告げた，初のマルチスキャンディスプレイである。CRTにはトリニトロン管を使用し，高精細な画像を表示できた。Macの640×480pixel（垂直走査66.7Hz・水平走査35Khz），832×624pixel（垂直走査75Hz，水平走査49.7Khz），1024×768pixel（垂直走査75Hz，水平走査60.2Khz）に対応した上，Windowsマシンの映像出力であるVGAの640×480pixel（垂直走査59.9Hz，水平走査31.4Khz），VESAの640×480pixel（垂直走査75Hz，水平走査37.5Khz），800×600pixel（垂直走査75Hz，水平走査46.9Khz），SVGAの800×600pixel（垂直走査55.9・60Hz，水平走査35.1・37.8Khz），1024×768pixel（垂直走査60Hz，水平走査48.3Khzにも対応している。

●2ページ21インチモノクロディスプレイ

DTP時代を象徴するモデルである。当時Macintosh IIとLaserWriter，そしてこの大型ディスプレイが存在したことがDTPが広まる起爆剤となった。A4見開き2ページをほぼWYSIWYGで表示できるその大きさは，今や大きすぎて引き取り手がいないといわれるほどだ。だが，ビジネスなどで白黒・グレースケールのデータを扱うだけであれば，目に優しいこのディスプレイはまだまだ使い道があるはずだ。1152×870，垂直走査75Hz，水平走査68.7Khz，77dpiでグレースケール表示が可能になっている。

●Macintosh 21インチカラーディスプレイ

2ページモノクロディスプレイの能力をカラーにしたもので，当時誰もがあこがれたA4見開き2ページを表示可能なカラーディスプレイである。カラープリンタが普及し始め，DTPがモノクロからカラーに移行した時期でもあった。CRTはトリニトロンではなくシャドウマスク式のものを使用しており，1152×870，垂直走査75Hz，水平走査68.7Khz，79DPIで表示する。

●AppleAudioVision14ディスプレイ

Quadra AVシリーズとともに登場したAVシリーズの機能を活かすべく登場したモデルである。ステレオスピーカとプレイントークマイクロホンを内蔵し，Macintoshとの接続コネクタには後のPowerMac8100などで採用されたHDI-45というビデオ・オーディオ・コントロールを統合したコネクタが使用されており，別売りのアダプタを使用することで通常の15ピンコネクタやサウンドなどに変換することが可能である。ディスプレイ前面には大きくせり出したステレオスピーカ，コントラスト・輝度・音量・マイクオンオフボタンが並べられ，独特の形状をしている。また，ボディ脇にはADBとビデオ入力端子まで備えられており，まさにAVディスプレイと呼ぶのにふさわしい装備であった。ディスプレイとしての性能は640×480pixel，垂直走査66.7Hz，水平走査35Khz，69dpi，トリニトロンCRTを使用している。

●Macはディスプレイを判別する

Macは，どのようなディスプレイが接続されているかを自動的に判別するような仕組みになっている。15ピンのコネクタの特定のピンの組み合わせによって決定されるが，これが有名なモニタセンスコードというものである。これが指定されていないとMacはディスプレイが接続されていないとみなすのだ。そのため，Windows用のディスプレイなどを接続する場合はそのディスプレイの表示能力に見合うモニタセンスコードを変換アダプタで指定する必要がある。

モニタセンスコードもディスプレイの種類が少ないころは3つのピンをいかに短絡するかの組み合わせで決めていたが，ディスプレイの種類が増えるにつれてそれでは間に合わなくなり，ダイオードを入れたりして判別コードを増やしている。



16インチモードはこのディスプレイのためにあった。サイズと解像度のバランスが素晴らしく，使っていて疲れないディスプレイである。ディスプレイスタンド部分に設けられたサウンドとマイク入力のデザインが控えめで美しかったが，あまり使われなかったのも事実である



誰しもが憧れた大型の21インチディスプレイである。ディスプレイも高価ならば，接続するビデオカードも高価であり，使用者を選んだものだ



AppleAudioVision14ディスプレイ。一つのコネクタですべての信号を渡したり，音量を前面パネルで調節できたり，音像定位を考えたスピーカーなど，開発思想は優れていたのだが，あまりにも特異なそのデザインと強い圧迫感のためか，人気は低かった



第1回☆「禁断のMacBSDワールドへようこそ」

●文／まえだひさこ　●イラスト／Nuts Head

Power Macシリーズ用のフリーUNIXとしてMkLinuxとLinux-ppc，商用品ではMachTenが有名だ。しかし，一部のOSフリークたちは，もっと刺激的なものを欲し始めていた。案の定，アンダーグラウンドではなんと68K型MacでフリーUNIXを動作させようという動きが盛り上がりつつある。本連載は，そのような禁断の世界へと迷いこんでしまった一人の女性の物語である。

どうもはじめまして！

はじめまして。今回から連載を始めることになりました「まえだひさこ」です。まず最初にこの連載の趣旨を簡単に説明しておかないと，訳がわからない人もいるかもしれませんね。ズバリ，あなたの家に眠っているOld Macintoshを現役復帰させてしまおう！という企画です。この場合のOld Macとは，いわゆる68K（モトローラ68030／68040搭載機のこと）といわれるPowerPC以前の種類のものになります。

Powre Mac G3やiMacに最新鋭のMac OS 8.5を搭載してバリバリ使いこなしている人にとっては「ふん，今時なんでそんなマシンを使うんだ？！」などと思われる方もいらっしゃるでしょう。でも，あんなに可愛がっていたMacintoshが部屋の片隅で泣いてはいませんか？ もう一度なんとかして，いや，なんとしてでも活用したいとは思いませんか？ だって，Mac IIciやIIcxなど，当時は高価なシロモノで一般人にはなかなか手が出せないものだったんですから。

そこでとっておきの方法です。軽くて堅牢，その上マルチタスクなOSであるNetBSDをインストールしてしまうのです。最近密かなブームを呼んでいるフリーUNIXであれば，68Kのような遅いCPU上でも，インターネットサーバが構築が可能です。決して大袈裟ではありません。しかもフリーで入手できるんですよ！



http://www.macbsd.com/（MacBSD本家のホームページ）。動作する68Kマシンの一覧や，対応ネットワークカードの種類などはhttp://www.macbsd.com/macbsd/macbsd-docs/machine-status/で確認できる

ところでMacBSDって一体何？

しかし，UNIXと聞いて「難しい」あるいは「なに，それ？」という反応もあるでしょう。そこで，NetBSDというOSを聞いたことのない人のために，いわゆる商用ではないフリーのUNIXの歴史について少し説明しておきましょう。

一般的に，BSDと名の付くOSは，Berkeley UNIX（カリフォルニア大学バークレー校で育ったUNIX）の流れを組むOSです。インターネットでも使われているTCP/IPプロトコルを実装するなど，もともと研究を目的に開発されてきました。

当時，UNIXのライセンスを所有していたのは，AT&T社でしたが，その後，Novell社に買収され，10年ほど前にUNIXのライセンス問題による提訴／和解という激動の時期がありました。その影響もあり，ライセンスに抵触しないフリーで使える部分（4.4BSD-Lite）が1994年に公開。Intel CPUアーキテクチャを中心に据えているFreeB-



Mac SE/30を購入するのにインターネットにはたよってられません。やっぱり自分の「足」がすべてです！ というわけで，やってきました東京・秋葉原電気街

SDや，複数プラットフォームをターゲットとしたNetBSDなどのプロジェクトに分岐し，不完全な部分に手を加え，最高レベルのOSに成長してきました。

それぞれのプロジェクトは現在でも全世界の有志のみなさんによって開発されています。システム全体のソースコードが公開されていますので，自由にアプリケーションを開発することだってできます。

どうです？ 素晴らしいOSだとは思いませんか？ それぞれのプロジェクトの中では，コアチームの他に，国際化チームやドキュメンテーションチームなど，ボランティア精神に準じて開発は進行中です。もちろん，その気さえあれば，みなさんもこれらのチームに加わって，受けた利益を還元することもできます。

ちょっとややこしいですが，68KのMacintoshで動くUNIXライクなOSには，NetBSDの他にOpenBSDがあります。これらを総称してMacBSDと呼んでいます。BSD以外に68Kで動くものとして，Debian GNU/Linuxなどもあります。PowerPC用で動くものには，Apple社が開発に資金提供しているMkLinux，PCI機用のLinux-ppc，NetBSDなどがあります。

さて，この連載でNetBSDを選択した理由として，わたしの独断で，安定していること，インストールが比較的簡単に行なえることをあげておきます。

NetBSDについての詳しいドキュメントはMacBSDの本家サイト（http://www.macbsd.com/）やNetBSDの本家サイト（http://www.netbsd.org/）にあります。また，動作が確認されているマシンやカード類についても説明がありますので，参考にしてください。

すべてのOld Macビギナーのために

ここで正直に言ってしまいます。ここまで偉そうに述べてきましたが，じつはわたしはMac使いではありません。もちろん，MacBSDのAuthorityでもありません。

でも仕事ではサーバ／端末ともPC UNIXをメインに，他に某MS社の汎用OSなども使っています。一応，数年前にLC630を電機屋で衝動買いして，Mac OS 7.5上でインターネットをしたり，ちょこちょこといぢってはいたのですが，その後に次々とリリースされたPower PCやらIntel系やらのパワーアップに押されて，いつしか電源を入れることがなくなっていったのでした（そういう哀しいMacユーザーもけっこう多くありません？）。



Old Mac探索の旅はまず駅近くの東京ラジオデパートビルからスタートするのが定石。とくに地下1階は日本全国のMacユーザーにとってもっとも神聖なるスペースなのです

この連載に先立って，埃をかぶっているLC630にNetBSDバージョン1.3.2をインストールしてみました。外付けSCSIの100Mハードディスクに入れたのはいいが，残念ながらまともに動いてくれませんでした。ご存じの方も多いでしょうが，LC630にはFPU（浮動小数点ユニット）がありません。NetBSDのカーネル（OSの心臓部）を開発している人たちが，一生懸命，FPE（FPUのエミュレート機能）を組み込んでいるのですが，現在のバージョンではまだ不安定です。これら68LC040系のマシンでNetBSDを動かすためには，CPUごと交換するなどの根気強さと多少のお金が必要です。　使いこなすには多大な努力が必要とするOSではありますが，Macビギナーなわたしと，NetBSD初心者のあなたとで，Old Macを立派な端末もしくはサーバ機にしていこうではありませんか！

第一回目は，難しいことは考えないで，必要なハードウェアのお買い物に秋葉原へ出



地下1階にエスカレーターで降りた瞬間に無数のOld Macたちがお出迎え。でもやっぱりSE/30が一番可愛いので，視線は自然と…



Mac BSDでもっとも重要なことは，対応するEthernetカードを探すことです。実は撮影中にも2〜3人のお客さんがSE/30用のEthernetカードの事を聞いていました



親切な店主さんにAsante製のSE/30用Ethernetボードをさきに1枚予約。ふっと店の上の看板を見るとT・ZONEの文字が！ おもわずびっくりしました



悪友たちに電話してショップ情報をかき集めることもSE/30購入時には大切なこと。「クロスオーバー」「パイナップル」というジャンク系ショップの存在を教えてもらいました



さっそくクロスオーバーを訪問，お店の山本さんにSE/30関連グッズの在庫状況を確認しました。こういうお店こそは恥ずかしがらずに，お店の人とおしゃべりしましょう！



ソフマップU-Macトレジャーのすぐ近くに2番目のパイナップルを発見。このビルの3階にひっそりと営業しているようです

かけてきましたので，そのレポートをお届けします。

可愛いからSE/30に決めました

　お買い物をする前に，目標のモノをある程度決めてから回ることにしました。そのモノとは，ずばり「Macintosh SE/30」です。いまだに衰えぬ人気を保っていること，外見がかわいいことなど，選択した理由は至ってシンプル。これならば，失敗してもインテリアに使えます。それでは連載が続かないんですが（笑），もちろん，NetBSDをインストールするにあたって，必要な条件をすべてクリアしているマシンだという点も強調しておきます。若干不便な点は，拡張性がたいしてないことでしょうか。PDSカードスロットが1つしかないので，迷わずネットワークカードに充てることになってしまいます。

　また，この連載を始めるにあたって，どの機種を選ぶか悩んでいた時に，たまたま知人宅の眠っているSE/30のボディに一目惚れしたこともあり，マシンはこれに決定しました。

　余談ですが，Old Mac系のホームページを検索していて発見した「最強のSE/30を創る会ホームページ」の中で，SE/30用アクセラレータ（DiiMO 030 + FPU）を購入できるようです。これを使えば，３倍パワーアップでき，PDSスロットで外付けモニタ用ビデオカードやイーサネットカードも利用できます。うーん，余裕があれば欲しい一品ですね：-)

内蔵ハードディスクやメモリも取り替えることになります

　NetBSDをするのに必要な周辺ハードスペックの話もしておきましょう。

　NetBSDもUNIXとはいえ，メモリは最低でも20MBぐらいは積んでおきたいところです。ハードディスクは，用途にもよるでしょうが，容量は多いに越したことはありません。最低限，Mac OS用に40MB，NetBSD用に200MB以上は確保したいところです。逆にいうと，そのぐらいの容量で基本的なものはインストールできてしまいます。

　ここで気がついた人がいるかもしれませんが，NetBSDを起動するためには，Mac OSが必要になります。たとえば，私の場合は，今回購入したSE/30にはハードディスクが40MBで，その中にはMac OS 7.5英語版がインストールしてありました。つまり，NetBSD用のハードディスクを別に用意する必要があるわけです。偶然，手元に外付けSCSIハードディスクが100MB＋300MBあったので，とりあえずこれを使うことにします。

　おっと，ここで注意点！ NetBSDのアーカイブの入手方法によって，CD-ROMもしくはMOドライブが必要になります。Macがもう1台あれば，ネットワーク経由でインストールすることもできますが，この場合はEthernetカードが必要になります。

　というわけで，もしApple純正の外付けCD-ROMドライブを見つけたら，それも購入しておいたほうがいいかもしれません。

いわゆる相場というものを知っておきましょう

　MacBSDの楽しみのひとつは，「いかにチープなシステムを組み立てるか」です。ポンコツ自動車マニアと共通点がありますね。

　Old Mac本体や周辺機器の相場は，実際に秋葉原へ足を運ばないとわかりません。インターネット上のBBSやメーリングリストである程度の情報は流れていますが，そのほとんどは役に立たないものばかりです。つまり，この禁断の世界に入ったからには「絶対に楽はできない」とあきらめて，積極的に体を動かすことです。

　さて，肝心のSE/30のお値段ですが，HDD 40MB＋メモリ8MBで20,000円から，



…と思ったら，なんとパイナップルの営業時間は夜18:00時のスタートであることを発見。ががーん，とりあえず今回はあきらめるか



結局，ラジオデパート地下1階の秋葉原エレクトリックパーツで適当なSE/30を選んでもらって購入しました。いやいや，さすがにちょっと疲れました

パワーアップしたものでも70,000円ぐらい出せば購入できます。30ピンのメモリは4MBのものが一枚1,000円ぐらいです。SE/30には8つのスロットがありますので，32MBに増やしてもそれほど高くはないでしょう。

SE/30用のネットワークカードは，非常に入手が困難になっています。Asante製のEthernet（10Base-T）カードは，17,000円ぐらいはするでしょう。しかし，これはネットワークを構築する上で必須です。NuBus用ならば，5千円ぐらいで入手できます。

ハードディスクは，内蔵SCSIタイプで，250〜350MB（ターミネータなし）で，3,500円ぐらいで手に入ります。また，キーボードは1,500円ぐらいで入手可能。ただし，無造作に重ねて段ボールなどに入っているのが普通なので，動作は保証していないところがほとんどです。必ず店員さんに，交換可能かどうかを確かめましょう。

また，箱を開けるのに専用のオープナーを入手しておくと便利かもしれません。これは5千円程度です。

それでは今回散策した秋葉原のショップをざっと紹介しておきましょう。

「秋葉原エレクトリックパーツ」

今回私がSE/30を購入したお店がここです。実は，SE/30が安いショップは他にもあったのですが，その圧倒的な品揃えから，ここに決めました。だって，SE/30の在庫数が多いということは，いざ不良品にあたってもすぐに同等品と交換してもらえることを意味しますから。

ちなみに，メモリ類やアクセラレータ類はここがもっとも充実しています。残念ながら店主さんが留守だったので，詳しい技術的な話はできませんでした。

「T-ZONE東ラジ店」

どこで聞いてもSE/30用のEthernetカードの在庫がなかったので，とりあえずここでネットワークカードの予約をしました。受注してある程度数がまとまってから製造するというお話しでした。ここは，他にもカードやCPUなどが充実しています。もうちょっとでLC630用にFPU付きの68040のCPUを買うところでしたが，今回は我慢。

「クロスオーバー」

ここには所狭しといろんなものが並べられています。ショップ内を散策していると，お店の山本さんがとっておきのものを見せてくれます。SE/30用のEthernetカードがつい先日まで在庫があったようなのですが，数時間で売り切れてしまったそうです。

「そういう製品は不定期に入荷するものだから，ちょくちょく顔を出さないと」とのアドバイス。

「パインアップル」

なんと18:00PMにオープンするという超ハイパーな店です。Old Macを改造した巨大キーホルダーなんかも置いてあります（笑）。残念ながら，今回は集合時間をついうっかり間違えてしまって，入り口で敗退してしまいましたが，悪友情報では，Old Macファンにとっては一見の価値がありそうです。

今回調達したMac BSD用ハードウェア

Macintosh SE/30	Mac OS7.5搭載済	購入
HDD（外付SCSI）	400MB	私物
メモリ	4MB×8枚	購入
MOドライブ		私物
Ethernet Card	10Base-T	予約中
ADBキーボード	Apple Extended	購入

今回，購入物や手元のジャンク類を含め，揃えたものは本ページ右上の表のとおりになりました。ほとんどかき集めてきたものです。みなさんも，友人の家で眠っているパーツなどを積極的に拉致してきましょう。足りないものは，秋葉原を回れば必ず手に入ります。

次号のお知らせ

さてさて，第一回目はみなさんをお買い物にお付き合いさせてしまいました。インストールに必要な最低限のハードも揃ったことだし，次回からは実際にインストール作業を開始します。タイトルとイラストのようにFunky !な内容にしていく予定なので，よろしくお願いします！　（次回へ）

SE/30を購入したらここで情報収集



http://www1.harenet.or.jp/˜take-jun/PoweredSE30.html
（最強のSE/30を創る会ホームページ）

皆さんの近所のOld Macショップを教えてください！

今回訪問した秋葉原のショップ地図です。自分の足で実際にまわって，中をのぞいてみましょう。

なお，本コーナーでは日本全国のOld Mac系／フリーUNIX系ショップを探しています。面白いショップがありましたら，私・まえだひさこが訪問しますので，どしどし下記にメールください：

To: maclife@bnn.co.jp
Subject: MacBSD Shop tips



MacPerl入門

まかせて!!

編集者・デザイナー・DTPオペレーターのためのMacPerl（1）

MacPerl

CD-ROM

市川せうぞー●有限会社シンクス

テキスト，XPressタグ，Illustrator，PostScript，PDF，HTML，SGML，XML……。DTPの周辺のあらゆるカベを取り払い，これらすべてを結び付けるPerl。その魅力とパワーを紹介する。第1回目はインストールとOver View。そう，MacPerlをインストールしなくちゃはじまらない。

“ Metal Glue is it True. ”

Howdy!

さて，さっそく読者をふるいにかけさせていただこう。

Perlは便利なんである。この便利さが何を意味するのか骨身に染みてわかっておられる御仁は，この特集を読む必要はまったくない。あるいは，便利なことがお嫌いな哲学者もお断りだ。また，宗教上の戒律から禅問答に終始したい御房も退室いただこう。

「便利なこと」はただそれだけで価値のあることなのだ。有史以来，便利なことは不便なことを常に淘汰してきたといえる。電球が発明されてから，蛍の光で勉学に励むことに価値を見いだせなくなったのと同様だ。そもそも，データ以外に最も価値のある資産は人間の労力であるからして，いかに労を要せずデータを作成し，利用するかがネアンデルタールの昔から我々の一番の関心事であることは言うまでもない。

人間はちょっとでもラクをしたい「無精」な生き物だと言える。しかし恥じることは耳かきのさじ程もない。むしろPerlでは「無精」「短気」「傲慢」は3大美徳とされているのだから。9の力で10のことを成し遂げれば，このバランスの上においてあなたの成果は正当に評価されるだろう。しかしPerlを使えば，1の力で（言いかたを変えるなら，たった1行で）何万もの成果を叩き出すことができる。

ではおきまりのPerl流の挨拶を！

```
print "Howdy, Perl World!\n";
```

何をするか，何をすべきか？

お客様は神様なんである。このキャッチはもう何十年も前にとある演歌歌手が流行らせた「奴隷契約」であるが，どっこいこの社会にはたち

What is Perl?

●Perlってなんだ？

Perlは1987年，Larry Wall氏によって生み出されたテキスト処理言語で，正式にはThe Practical Extraction Report Language（実用的情報抽出レポート言語）の略である。実際にはその多重人格的性格ゆえに，さまざまな分野・用途で使われている。最近ではWEBのCGI処理を中心としてたいへん人気の高い言語となっているのを知っている読者もいるかもしれない。

驚くべきことに，Perlと名の付くプロダクツはすべてオープンソースでパブリックドメインになっており，世界中のだれもが，使いたい時にダウンロードして自由に使用することができる。

バージョン・アップの度に請求書を回してくるどこかの新興宗教とはえらい違いだ。オープンソース文化の根底には便利なモノを共有しようという精神にあふれているんである。

●MacJPerlって？

Perlはもともと UNIX環境で生まれたが，さまざまな方の努力によって，いまではほとんどのプラットフォームで動作するPerlが存在する。Macintoshも例外ではなく，「MacPerl」として移植・拡張されている。書き方さえちょっと気をつければ，WindowsでもUNIXでもMacintoshでも動作するプログラムを書くことができる。

Perlは標準で1バイトの文字の処理を想定してつくられている。ところが日本語の仮名や漢字はご存じのように2バイトで1文字を表現しているため，2バイト目に「\」などPerlにとって特別な意味を持つ文字が来てしまった場合，誤作動や誤処理の原因になる。また，2バイトは2文字とカウントされて1文字として認識されないという問題もある。これらの問題に対してさまざまなアプローチがあるが，アプリケーション的にこれらの問題を意識することなく，標準で2バイト文字を扱える「MacJPerl」というタイプが存在し，この連載でもMacJPerlを用いて説明を進めている。本文中では「Perl」や「MacPerl」という表記をはこの「MacJPerl」を指していることがほとんどである。

現人神と遭遇す

中学生のころ，デパートの屋上に太田宏美さんのサイン会に行ったことがある。その夜は感激のあまり寝付くことができなかった……。そんな遠い記憶の彼方に忘れ去られていた感覚が，突然呼び覚まされたのだった。



11月11日，オライリー・ジャパンの主催で行なわれた「Perlカンファレンス」に，Perlの生みの親であるLarry Wall氏が特別講師として来日されたのである。雲の上の先生方のさらに上空，成層圏に住む「現人神」との遭遇に，あたしの感激がいかほどのものであったか？　熱烈なMacファンの方々には申しわけないが，Steve Jobsに逢ったってこんなに感激しないだろう。

この時あたしは，ミーハーそのもの・ミーハー権化であったと思う。

あたし●「Can I Take a Picture?」
現人神●「Sure!」

なんというぶっきらぼうで，野蛮なミーハーであろうか？　しかし現人神はさらに「together」とおっしゃったのだった。全身の血が逆流したね。

あたしは，足は震えてくるし，顔はこわばるしで世間様にお見せできるような写真ではないが，ともかくLarry先生のこの笑顔に人格すべてがにじみ出ているような気がするのは気のせいか？

こういうカメラ持参の物見遊山な出席者はあたしぐらいなものだったのだろう。おかげでカンファレンスそのものはレベルが高すぎてさっぱりついていけなかった。まあ，前田薫先生と歌代和正先生の御尊顔を拝しただけでもよしとしよう。あぁ，やっぱりミーハーだ……。

どころにマッチングして，商取引きにおける対等で正当なデモクラシーを排除してしまった。

このDTP業界だって例外じゃない。クライアントが多用する半角カナ（Win機のデフォルト）がDTPでは使えないこと，それに文句を付けることは許されない。クライアントが英数字の半角全角が判別できないワープロを愛用していたとしても（あぁ，不幸なことにこのワープロには罫線できれいに表組みできるすばらしい機能もついている！），笑顔で受け取るのが我々の仕事なのだ。もちろん，これらを清書する対価は請求書には含まれていないのである。

たとえば，このページの本文の組版をすべてPerlで処理したといったら驚くだろうか？　この本文にはいくつかの要素が含まれている。見出しや太字，イタリックやコード文，上付インデックスや脚注……。「カッコ」や・（中黒），リーダやダーシなどのツメを調整するカーニング。(QuarkXPress 3.3Jでは実現できない)拗促音や音引きの行頭禁則にいたるまで制御できる(もちろん訂正だってOKさ)としたらどうだろうか？

これまで，編集者やデザイナーは色彩学の教授よろしく48色のマーカーを使用して，微妙な色を使い分けて入念な指示をしていたと思う。間違えたら赤ペンで直したりして……。現場のオペレーターはこの巧妙ないやがらせに豚のように文句を垂れながら迎えた朝が何度……いや，思い出すのはもうやめよう。

Perlを使えばこれらの処理にかかる時間は数秒になる。さらに，この組版に使用したプログラムをホンのちょっと書き換えれば，HTMLを書き出すなんてことも朝飯まえなのだ。ウソだと思うならどちらもCD-ROM MACLIFEに収録されているので確かめてみるといい。

この連載のスタンス

最初にちょっとだけいいわけをさせてもらうことにする。この連載でPerlのすべてを紹介することはとうていできない。紙ひこうきで月を目指すのに等しい。Perlの歴史や背景を説明するだけでも数ページでは足りないだろう。第一，あたし（※1）は一介の（DTP）Perlユーザーなんであり，ライターを生業とするわけでも，Perlを理論立てて説明できるような立場でもないことをご理解願いたい。

※1　この連載では筆者を表わす一人称を「あたし」と表記します。これも「傲慢」ゆえになせる業とお許しください。

行儀作法にうるさい先生がたのおしかりを恐れずに言わせていただければ，この連載はPerlの魅力をおもしろおかしく実用的に紹介するという点につきる。どんなアプリケーションも使っただけの便利さしか得られないし，使っただけの便利さが得られれば道具としては必要十分なんである。もし，さらにあなたの興味を引くことに成功したのなら，後に挙げる参考書籍などでPerlに本格的に取り組んでいただきたい。あなたの努力と期待を裏切ることなく，あなたのPerl力は成長するのだから。

この連載を通じてホンの少しでもPerlの間口が広がれば，あわよくば出先のマシン環境にもインストールして，わざわざ（断って）インストール作業をしなくても済むようになれば（笑），あたしの無精心も満たされるし，これまでお世話になりっぱなしのPerlコミュニティの方々にもせめてもの恩返しができるというものだ。

さあ，Perlの扉をこじあけよう！

インストール

MacJPerlは漢字Talk 7以上のMacintoshで動作する。最新のMac OS 8.5でも大きな問題は報告されていない。FATバイナリのため，68KでもPowerPC上でも同様に動作する。

あなたにとって必要かつ十分な材料はすでに用意してある。以下の手順通りにインストールしていただきたい。

❶CD-ROMに添付されている「Mac_Perl_520r4_appl」と「MacJPerl 5.1.5r4.sea」をHDにコピーする。
❷Mac_Perl_520r4_applはインストーラになっているので，ダブルクリックして起動する。
❸任意の場所を選んでインストールをする。
❹MacJPerl 5.1.5r4.seaをダブルクリックするとMacJPerlアプリケーションが解凍される。
❺いま解凍したMacJPerlアプリケーションを手順❸でインストールした英語版MacPerlアプリケーションと入れ替える（※2）。

※2　英語版MacPerlは捨てないで，圧縮してどこかに取っておくといいかもしれません。というのは，MacJPerlでは動作しないパッケージやライブラリがあるからです。ただし，アプリケーションのままどこかに置いておくと，プログラムを起動させたとき，MacJPerlとMacPerlのどちらが起動するか確定されません。どちらかを起動させておき，プログラムを実行すればいいのですが，AppleScript経由で処理させるときなどに不都合があります。

❻CommandキーとOptionキーを押しながら再起動してデスクトップの再構築をする。

MacJPerlアプリケーションをダブルクリックして起動してみよう。実際にPerlを動作させる前に，やらなければならないことがある。

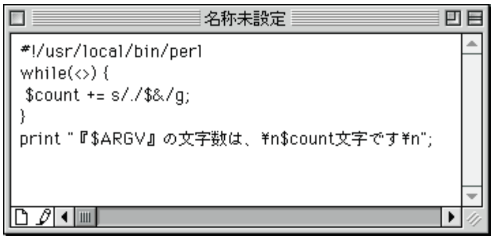


図1●打つべし、打つべし！

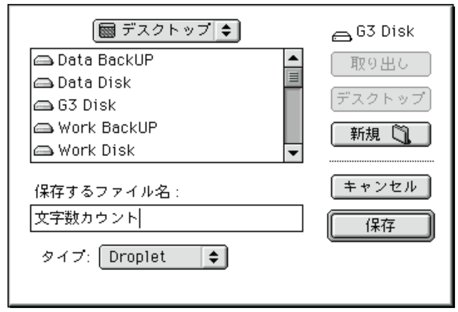


図2●DropletはMacintoshならではの使いやすさだ



図3●これで立派なアプリケーションだ

❶編集メニューから「編集様式」を選びフォントを“Osaka－等幅”などに設定する。
❷編集メニューから「環境設定」を選び，ライブラリフォルダ（フォルダ名は“lib”，アプリケーションと同じ階層に入っている）が正しく選ばれていることを確認する。

これで準備が整った。

文字数をカウントする

さっそく，カンタンで実用的なプログラムを紹介する。そう，習うより慣れろ。考えるよりタイプしろ。プログラム修得に近道はない。

手始めにテキストファイルの総文字数を計算させてみることにしよう。

MacJPerlのファイルメニューから「新規」を選ぶか，Command＋Nを押すと新規ウィンドウ（Perlエディタ）が開く。ここに下記のように打つべし，打つべし（図1）。

```
#!/usr/local/bin/perl
while(<>) {
 $count += s/./$&/g;
}
print "『$ARGV』の文字数は，➡
     \n$count文字です\n";
```

注）スクリプト内の➡印は，改行せずに下の行が続くというマークです。

Perlエディタに上記のとおりタイプしおえたら，

❶ファイルメニューから「別名で保存」を選ぶか，Command＋Shift＋Sを押すと図2のような保存ダイアログが出る。
❷名前を入力したらタイプを保存形式を「Doroplet」（ドロップレット）にして（※3）任意の場所に保存する。

※3　MacPerlでは「実行専用」という，面白い保存形式があります。この形式で保存すると，MacPerlアプリケーション本体のリソースをコピーして持つため，MacPerlアプリケーション本体がインストールされていない環境でもランタイムとしてふるまいます。ただし，ファイルサイズが大きくなり，配布用としては一長一短です。もちろん，Macintosh環境以外ではこういう機能はありません。もし，他の（Windowsなどの）環境で動作させたいときはテキストファイルとしてスクリプトのみをもっていけばよいでしょう。通常のMac上であれば，このドロプレット形式が最も便利です。

❸図3のようなファイルができたことを確認する。

MacPerlではスクリプトはドロップレット（※4）になっているのが普通だから，コマンドを打ち込んで処理ファイルを指定する必要はない。処理させるファイル（この場合は総文字数を調べたいファイル）をいま作ったドロップレットにドラッグ＆ドロップするだけなんである。実に便利で理にかなった方法ではないか。あっという間に，文字数が表示されるんである。

※4　標準でインストールされていると思いますが，作ったプログラムにドラッグ＆ドロップ（ドロップレット）するためには，AppleScriptがインストールされていなければなりません。

ちなみに，このドロップレットを再編集するためには，MacJPerlのアプリケーションにドラッグ＆ドロップするか，Optionキーを押しながら，ダブルクリックすればOKだ。

いまここではスクリプトの詳しい解説はしない。とりあえずここでは，初めて書いたプログラムが実際に動いていることに素直に感動していただきたい。なにせ，あたしはここまで来るのに何カ月もかかってるんだ（笑）。今回はOver Viewということで，ひととおりの紹介のみにしたい。パンチドランカーになってしまったら困るしね。

検索文字を含む行を表示する

ある文字列が含まれたファイルを探すのは，結構手間だったりする。Mac OS 8.5からはインテリジェントな「シャーロック」なる探偵を雇ったが，前調査が長すぎて目的のファイルへたどり着くまでの道のりはなかなか険しいようだ。毎日クライアントから山のように持ち込まれるMOにいちいちそんな手間は掛けられない。第一，目的のファイルはおよそどこにあるかぐらいは見当がついている。そんな時にこのスクリプトは便利だ。検索したい複数のテキストファイルをドラッグ＆ドロップすると，入力した検索文字列に該当する行をすべて表示する。

```
#!/usr/local/bin/perl
print "検索文字を入力してください\n";
$find_words = <STDIN>;
chop($find_words);
while(<>){
 if (/$find_words/) {
     print "$ARGV $_";
 }
}
```

じつはこの検索プログラムは隠された力を持っている。普通の文字列検索以外にさらに便利な「正規表現」が使用できることである。もちろん前述の探偵にはそのような芸当はできない。

無駄話が多いせいか，そろそろ紙面の残りが少なくなってきた。反省——。正規表現については次回くわしくお話することにしよう。正規表現を使った検索置換が使えるようになれば，あなたはPerlを手放せなくなるはずだ。

予告

この連載の今後の予定をまとめてみる。

❶MacJPerlの導入とOverView
❷正規表現とパターンマッチ
❸制御構造
❹配列・関数
❺MacPerl拡張とAppleScript
❻ケーススタディ（XPressタグ，Illustrator，Postscript，HTML）

どれもこれも濃いので，予定どおり進むかどうか相当不安なんであるが，乗りかけた船だと思って最後までお付き合い願えれば幸いである。毎回CD-ROM MACLIFEに実用的なスクリプトを収録するので，それを使うだけでもいいし，カスタマイズできればなおいい。冗長なプログラムへの抗議のメールも歓迎しよう。すべてはPerlの扉を開けたあなたのために…。

それでは，次回をお楽しみに。

筆者紹介
市川せうぞー
1964年9月12日名古屋市生まれ，B型。現在は所沢市在住。都内のDTP制作会社に勤務。趣味は料理と仕事（笑）。性格は気まぐれ，ものぐさ，でたとこ勝負。最近はLinuxとRubyと愛妻に翻弄される毎日。JAGAT（日本印刷技術協会）認定・DTPエキスパート。Web（http://www.asahi-net.or.jp/~ym3s-ickw/showtime.html）でQuarkXPress関連のAppleScriptやMacJPerlのスクリプトを多数公開している。

参考文献

Perlに関する情報源

●書籍

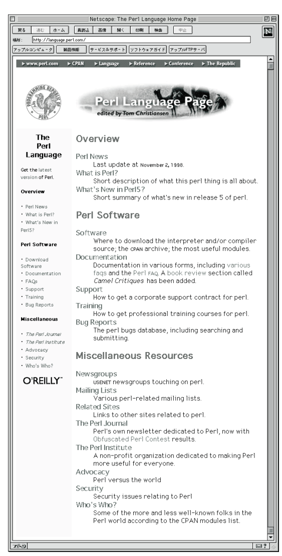
『プログラミングPerl 改訂版』
Larry Wall他，近藤嘉雪訳（オライリー・ジャパン）
Perlを学ぶ上で最もアカデミックな原著。リファレンスとしても秀逸で必携の1冊。電車内などでは重くて腕が痺れてしまうのが唯一の欠点。

『Perl入門』
Ellie Quigley，武舎広幸 他訳（プレンティスホール出版）
スクリプト作成の基礎からプロセス間通信までが平易に綴られており，初心者向き。本全体はUNIX環境を前提としているが，訳者の方がMacPerlユーザーであることと，導入部にほんの少しMacPerlの簡単な導入方法も書かれており心強い。

『日本語TEXT加工入門ハンドブック』
『日本語TEXT加工実践ガイドブック』
『日本語TEXT加工実用リファレンス』
中島 靖（情報管理）
ふんだんなスクリプト例とリファレンスは丁寧で秀逸。表紙の昆虫の絵の意味は不明。

●Webサイト

The Perl Language Home Page
http://www.perl.com/perl/
Perl公式サイト。さまざまなソース，スクリプト，FAQ，ドキュメントが参照できるCPAN（Comprehensive Perl Archive Network；総合Perlアーカイブネットワーク）へもここから行くことができる。迷子にならないよう注意が必要。



MacJPerl 五
http://world.std.com/~habilis/macjperl/MacJP5.j.htm
MacJPerl最新版がダウンロードできる。ツール類のリンクもここから取りにいける。

Hora's Home Page [Powered By Mac-OS]
http://www2a.biglobe.ne.jp/~hora/
山本武さんが運営されているページ。MacPerlやAppleScriptを使ったソリューションを提供。会議室を通じたサポートも活発。

MacでPerlのページ
http://www.bekkoame.or.jp/~syunji/perl/mac/macperl.html
Perlに関してのさまざまな話題，Tipsがちりばめられている。

AppleScript Irregulars
http://www.dd.iij4u.or.jp/~xyz/
鎌田幸雄さんの運営されているページ。AppleScriptとDTPの話題が中心だが，MacPerlとQuarkXPressを連携させた情報は見逃せない。

Show Time
http://www.asahi-net.or.jp/~ym3s-ickw/showtime.html
わたしのページ。この連載で紹介したスクリプトを順次掲載します。あっ，更新しなくちゃ。

●BBS，News

NIFTYSERVE
・DTPフォーラム（FDTP）15番会議室 せどおうくぱある(SED,AWK,PERL)
・FGAL・テキスト&スクリプト 7番会議室 基本処理｜Perl天国1/便利でらくちん!!
・FGAL・テキスト&スクリプト 9番会議室 OS依存｜Perl天国2/Win32,Mac等の使い方

NewsGroup（日本語）
・japan.comp.lang.perl
・fj.lang.perl

NewsGroup（英語）
・comp.lang.perl.misc
・comp.lang.perl.announce
・comp.lang.perl.modules

Software Ranking 5x5

ソフトウェアランキング
ファイブバイファイブ

今月のソフトウェア販売状況

ビジネスソフトではマイクロソフト製品が手堅く売り上げを伸ばしている。エンターテインメントランキングで1位を守り続けてきたTOWER IIは，ついにMAP FAN II PowerUp Editionにトップの座を明け渡した。また，今月のランキングは年末年始ということで，年賀状作成ソフトのすぐれ筆がランクインした。来年1月1日から施行される携帯電話番号の11桁変更を目前に控えて，携帯ほいほいと携帯ほいほいビギナーズの人気も急上昇している。

ランキング協力店一覧

ソフトランド	045-320-2711
チャンプ	03-3829-8089
T・ZONEアップル館	03-3526-7720
Power YU	03-3486-8866
ペン・ツー・シー	03-3253-6861

（50音順）

各協力店の

MARKET REPORT

●チャンプ

MacOS 8.5日本語版の売り上げが好調です。また年賀状作成ソフトがそろそろ伸びてきそうな雰囲気です。

BUSINESS



➡1 **Microsoft Office98 Macintosh Edition**
¥68,800　マイクロソフト

⬆2 **Microsoft Office98 アカデミックパッケージ**
¥23,800　マイクロソフト

⬆3 **クラリスワークス4.0 Macintosh版**
¥29,000　アップルコンピュータ

⬇4 **ATOK11 for Macintosh R1.1**
¥9,800　ジャストシステム

⬆5 **Microsoft Excel 98 Macintosh Edition**
オープンプライス　マイクロソフト

GRAPHICS

➡1 **Adobe Photoshop 5.0日本語版**
¥155,000　システムソフト／ソフトウェア・トゥー／メディアヴィジョン

⬆2 **QuarkXpress 3.3日本語版**
¥198,000　システムソフト／ソフトウェア・トゥー／恒陽社

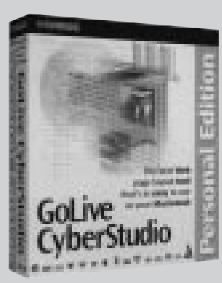
⬇3 **Adobe Illustrator 7.0.1日本語版**
¥120,000　システムソフト／ソフトウェア・トゥー／メディアヴィジョン

⬆4 **iShade**
¥9,800　エクス・ツールス

⬇5 **Nil'S TypeEffects**
¥12,000　フォーチュンヒル



MULTIMEDIA



➡1 **Golive CyberStudio Personal Edition**
¥6,400　ソフトウェア・トゥー

➡2 **STRATA VISION3d 5.5**
¥48,000　ソフトウェア・トゥー

⬆3 **LightWave3D 5.6J**
¥288,800　ディストーム

⬇4 **Adobe PageMill 2.0J**
¥12,800　システムソフト／ソフトウェア・トゥー／メディアヴィジョン

⬆5 **ホームページPro 3.0**
¥13,000　ファイルメーカー

ENTERTAINMENT

⬆1 **MapFan II PowerUp Edition 日本地図全国版for Macintosh**
¥12,800　インクリメントP

⬆2 **Unreal**
オープンプライス　ソースネクスト

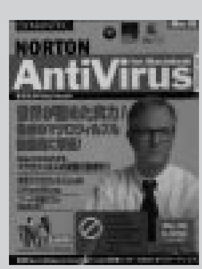
⬆3 **After Dark 4.5J**
¥7,900　インフィニシス

➡4 **スクリーンクラブポケットモンスター**
¥3,500　トミー

⬆5 **すぐれ筆'９９ for Macintosh**
¥7,800　エルゴソフト



UTILITY



➡1 **Norton AntiVirus for Macintosh 5.0J**
¥12,800　シマンテック

⬆2 **Norton Utilities for Macintosh Ver 4.0J**
¥22,800　シマンテック

⬆3 **Mac OS 8.5**
¥13,800　アップルコンピュータ

⬆4 **携帯ほいほい 2.0**
¥9,800　電机本舗

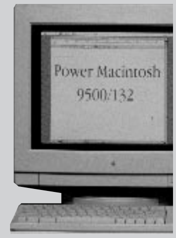
⬆5 **携帯ほいほいビギナーズ**
¥4,800　電机本舗

現在店頭で入手できるハードウェアは，先月と同じ顔ぶれとなっている。
年末商戦に突入するこの時期，クリスマスプレゼントの候補にiMacを考えている人も多いのではないだろうか。
値段は先月と比較してデスクトップ機では1,000円から10,000円ほど値を下げており，人気機種の店頭在庫が一時的に少なくなることも予想される。
早めに小売店をチェックしておいたほうがよいだろう。

*掲載価格は11月19日現在のデータです

▶各項目の内容

デスクトップ型　**ノート型**





最低価格➡ 888,888円
平均価格➡ 999,999円
販売開始時期

デスクトップ型	ノート型
システム構成	システム構成
CPU（クロック）	CPU（クロック）
最大搭載メモリ（メモリの種類）／二次キャッシュ	最大搭載メモリ（メモリの種類）
搭載ドライブ（HD／CD）	搭載ドライブ（HD／FD）
汎用拡張スロット	汎用拡張スロット
付属システム	ディスプレイ
サイズ（HWD）／重量	バッテリ
その他スペック（付属CD-ROMの内容は機種によって異なる）	付属システム
	サイズ（HWD）／重量
	その他スペック

Macintosh & Mac OS 搭載機 現行機種カタログ

Mac Catalog

G3 Desktops

iMac 日本語版



最低価格➡ 178,000円
平均価格➡ 178,000円
'98/7

32MB／HD4000／CD
PowerPC 750（233MHz）
最大128MB（DIMM×2）／512KB Backside Cache
4GB IDE HD／24倍速CD-ROM（ATAPI）
Mac OS 8.1
395×380×440mm／17.9kg
ビデオ表示機能：標準2MB SGRAMで32,768色（～1,024×768），1,670万色（～640×480）
インターフェイス：USBポート×2，Ethernet（10／100Base-T／RJ-45）ポート，56Kbpsモデム，16bitステレオ／SRSサラウンド入出力ポート×各1，赤外線ポート（IrDA），マイクロフォン×1，ヘッドフォンジャック×2，スピーカ内蔵
付属品：キーボード，マウス，電源ケーブル，電話ケーブル，ソフトウェアインストールCD-ROM（Mac OS 8.1，付属アプリケーションソフトなど），マニュアル，保証書

Power Macintosh G3 DT300



最低価格➡ 254,800円
平均価格➡ 280,000円
'98/7

64MB／HD6000／CD／Zip
PowerPC 750（300MHz）
最大768MB（G3専用メモリ）／1MB Backside Cache
6GB IDE HD／24倍速CD-ROM（ATAPI）
PCIスロット×3（PCI 2.1準拠）
Mac OS 8.1
156×365×430mm／10kg
ビデオ表示機能：標準6MB SGRAMで256色（～1,920×1,080），1,670万色（～832×624）
インターフェイス：ADBポート，シリアルポート×2，SCSI（外部25ピン）ポート，DB-15ビデオポート，Ethernet（10Base-T）ポート，16bitステレオサウンド入出力ポート×各1，拡張ベイ×2（3.5インチ，1つはZipドライブが装着済み）
付属品：マウス，Zipドライブ（搭載済み），電源ケーブル，Mac OS CD-ROM，マニュアル，保証書

Power Macintosh G3 DT 266



最低価格➡ 204,800円
平均価格➡ 222,500円
'97/12

32MB／HD4000／CD／Zip
PowerPC 750（266MHz）
最大384MB（DIMM×3）／512KB Backside Cache
4GB IDE HD／24倍速CD-ROM（ATAPI）
PCIスロット×3（PCI 2.1準拠）
Mac OS 8
156×365×430mm／10kg
ビデオ表示機能：標準2MB SGRAMで256色（～1,600×1,200），32,768色（～1,152×870），1,670万色（～832×624）
インターフェイス：ADBポート，シリアルポート×2，SCSI（外部25ピン）ポート，DB-15ビデオポート，Ethernet（10Base-T）ポート，16bitステレオサウンド入出力ポート×各1，拡張ベイ×2（3.5インチ，1つはZipドライブが装着済み）
付属品：マウス，Zipドライブ（搭載済み），電源ケーブル，Mac OS CD-ROM，マニュアル，保証書
**MTモデル（平均価格299,400円）も販売中

Mac Catalog

604e/603e Desktops

Power Macintosh G3 MT333 NOZIP



最低価格➡ 402,000円
平均価格➡ 433,900円
'98/7

128MB／HD9000／CD
PowerPC 750（333MHz）
最大768MB（G3専用メモリ）／1MB Backside Cache
9GB Ultra Wide SCSI-3 HD／24倍速CD-ROM
PCIスロット×3（1基Ultra Wide SCSI搭載済）
Mac OS 8.1
385×245×435mm／15kg
ビデオ表示機能：標準6MB SGRAMで32,768色（〜1,920×1,080），1,670万色（〜1,280×1,024），
インターフェイス：ADBポート，シリアルポート×2，SCSI（外部25ピン）ポート，Ultra Wide SCSIポート，DB-15ビデオポート，Ethernet（10Base-T）ポート，16bitステレオサウンド入出力ポート×各1，拡張ベイ×2（3.5インチ）
付属品：ADBマウスII，電源ケーブル，キーボードケーブル，Mac OS CD-ROM，マニュアル，保証書
**上記価格は標準コンフィグレーション。ZIPドライブ搭載モデルもあり。

Power Macintosh G3 MT 300



最低価格➡ 268,000円
平均価格➡ 272,800円
'98/7

64MB／HD4000／CD
PowerPC 750（300MHz）
最大768MB（DIMM×3）／1MB Backside Cache
4GB IDE HD／24倍速CD-ROM（ATAPI）
PCIスロット×2（PCI 2.1準拠）
Mac OS 8.1
385×245×435mm／15kg
ビデオ表示機能：標準6MB SGRAMで256色（〜1,920×1,200），32,768色（〜1,920×1,200），1,670万色（〜1,024×768）
インターフェイス：ADBポート，シリアルポート×2，SCSI（外部25ピン）ポート，DB-15ビデオポート，Ethernet（10Base-T）ポート，16bitステレオサウンド入出力ポート×各1，拡張ベイ×2（3.5インチ）
付属品：マウス，電源ケーブル，Mac OS CD-ROM，マニュアル，保証書

Power Macintosh G3 MT 300



最低価格➡ 498,000円
平均価格➡ 543,000円
'98/5

128MB／HD8000／CD
PowerPC 750（300MHz）
最大768MB（DIMM×3）／1MB Backside Cache
8GB Ultra Wide SCSI-3 HD／24倍速CD-ROM
PCIスロット×2（空きなし）
Mac OS 8.1
385×245×435mm／15kg
ビデオ表示機能：標準8MB VRAMで32,768色（〜1,920×1,200），1,670万色（〜1,920×1,080），2D／3Dグラフィックアクセラレータ搭載
インターフェイス：ADBポート，シリアルポート×2，SCSI（外部25ピン）ポート，DB-15ビデオポート×2，Ethernet（10／100Base-T）ポート，16bitステレオサウンド入出力ポート×各1，拡張ベイ×1（3.5インチ）
付属品：マウス，電源ケーブル，Mac OS CD-ROM，マニュアル，保証書
**これは仕様変更前の旧グラフィックコンフィグレーションモデルです（在庫のある限り）。

Power Macintosh G3 MT 266



最低価格➡ 233,800円
平均価格➡ 235,900円
'98/4

32MB／HD6000／CD／Zip
PowerPC 750（266MHz）
最大384MB（DIMM×3）／512KB Backside Cache
6GB IDE HD／24倍速CD-ROM（ATAPI）
PCIスロット×3（PCI 2.1準拠）
Mac OS 8
385×245×435mm／15kg
ビデオ表示機能：標準2MB SGRAMで256色（〜1,600×1,200），32,768色（〜1,152×870），1,670万色（〜832×624）
インターフェイス：ADBポート，シリアルポート×2，SCSI（外部25ピン）ポート，DB-15ビデオポート，Ethernet（10Base-T）ポート，16bitステレオサウンド入出力ポート×各1，24bitビデオ入出力ポート×各1，拡張ベイ×2（3.5インチ，1つはZipドライブが装着済み）
付属品：マウス，Zipドライブ（搭載済み），電源ケーブル，Mac OS CD-ROM，マニュアル，保証書

Power Macintosh 9600/350/Zip



最低価格➡ 268,000円
平均価格➡ 268,000円
'97/8

64MB／HD4000／CD／VC／Zip
PowerPC 604e（350MHz）
最大768MB（168ピンDIMM）／1MB Inline Cache
4GB SCSI HD／24倍速CD-ROM
PCIスロット×6（ビデオカードが1つ実装済み）
Mac OS 8
439×246×440mm／16kg
ビデオ表示機能：実装済みPCIカード上の標準8MB VRAMで最高1,670万色（1,600×1,200まで）
インターフェイス：ADBポート，シリアル（GeoPort互換）ポート×2，SCSI（外部25，内部50ピン）ポート，DB-15ビデオポート，Ethernet（AAUI-15 ／10Base-T）ポート，16bitステレオサウンド入出力ポート×各1，コンポジットビデオ入出力用ピンジャック，拡張ベイ×6（3.5インチ，1つはZipドライブが装着済み）
付属品：IMS 128 TwinTurboボード（搭載済み），Zipドライブ（搭載済み）マウス，電源ケーブル，Mac OS CD-ROM，マニュアル，保証書

Power Macintosh 9600/300/Zip



最低価格➡ 247,800円
平均価格➡ 281,600円
'97/8

64MB／HD4000／CD／VC／Zip
PowerPC 604e（300MHz）
最大768MB（168ピンDIMM）／1MB Inline Cache
4GB SCSI HD／24倍速CD-ROM
PCIスロット×6（ビデオカードが1つ実装済み）
Mac OS OS 8
439×246×440mm／16kg
ビデオ表示機能：実装済みPCIカード上の標準8MB VRAMで最高1,670万色（1,600×1,200まで）
インターフェイス：ADBポート，シリアル（GeoPort互換）ポート×2，SCSI（外部25，内部50ピン）ポート，DB-15ビデオポート，Ethernet（AAUI-15 ／10Base-T）ポート，16bitステレオサウンド入出力ポート×各1，コンポジットビデオ入出力用ピンジャック，拡張ベイ×6（3.5インチ，1つはZipドライブが装着済み）
付属品：IMS 128 TwinTurboボード（搭載済み），マウス，電源ケーブル，Mac OS CD-ROM，マニュアル，保証書

Macintosh Server G3



最低価格➡ 648,000円
平均価格➡ 654,500円
'98/4

128MB／HD4000×2／CD／VC
PowerPC 750（266MHz）
最大384MB（DIMM×3）／512KB Backside Cache
4GB UltraWide SCSI3 HD×2／24倍速CD-ROM
PCIスロット×3（うち空きスロットは1つ）
Mac OS 8.1（Macintosh Server G3専用）
385×245×435mm／15kg
ビデオ表示機能：標準2MB SGRAMで256色（～1,600×1,200），32,768色（～1,152×870），1,670万色（～832×624）
インターフェイス：ADBポート，シリアルポート×2，SCSI（外部25ピン）ポート，DB-15ビデオポート，Ethernet（10Base-T）ポート×1，拡張Ethernet（10/100Base-T）ポート×1，16bitステレオサウンド入出力ポート×各1，拡張ベイ×2（うち空きは1台分のみ）
付属品：AppleShare IP 5.0.3やSoftRAID 2.0JなどソフトＴ多数，マウス，電源ケーブル，Mac OS CD-ROM，マニュアル，保証書

PowerBook G3 300/14" 1MB



最低価格➡ 69,1000円
平均価格➡ 725,100円
'98/9

192MB／HD8000／CD
PowerPC 750（300MHz）
最大192MB／1MB Backside Cache
8GB IDE HD／20倍速CD-ROMドライブモジュール
PCカードスロットType3×1もしくはType1/2×2
14.1" TFTカラー液晶（バックライト）
充電式リチウムイオン電池
Mac OS 8.1（PowerBook G3専用）
323×265×51mm／3.54kg
ビデオ表示機能：最大1,670万色（1,024×768）
インターフェイス：ADB，シリアルポート，SCSI（HDI-30）ポート，16ビットステレオサウンド入出力ポート，赤外線ポート（IrTalk／IrDA），外部ディスプレイポート（VGA），外部TVモニタポート，Ethernetポート（10Base-T）×1，内部モデムポート（K56flex），マイクロフォン，スピーカ×2
付属品：CD-ROMドライブモジュール，Mac OS CD-ROM，ケーブル類ほか

PowerBook G3 266/14" 1MB



最低価格➡ 477,800円
平均価格➡ 506,100円
'98/9

64MB／HD4000／CD
PowerPC 750（266MHz）
最大192MB／1MB Backside Cache
4GB IDE HD／20倍速CD-ROMドライブモジュール
PCカードスロットType3×1もしくはType1/2×2
14.1" TFTカラー液晶（バックライト）
充電式リチウムイオン電池
Mac OS 8.1（PowerBook G3専用）
323×265×51mm／3.54kg
ビデオ表示機能：最大1,670万色（1,024×768）
インターフェイス：ADB，シリアルポート，SCSI（HDI-30）ポート，16ビットステレオサウンド入出力ポート，赤外線ポート（IrTalk／IrDA），外部ディスプレイポート（VGA），外部TVモニタポート，Ethernetポート（10Base-T）×1，内部モデムポート（K56flex），マイクロフォン，スピーカ×2
付属品：CD-ROMドライブモジュール，Mac OS CD-ROM，ケーブル類ほか

PowerBook G3 233/14" 1MB



最低価格➡ 366,800円
平均価格➡ 390,300円
'98/9

32MB／HD2000／CD
PowerPC 750（233MHz）
最大192MB／512MB Backside Cache
2GB IDE HD／20倍速CD-ROMドライブモジュール
PCカードスロットType3×1もしくはType1/2×2
14.1" TFTカラー液晶（バックライト）
充電式リチウムイオン電池
Mac OS 8.1（PowerBook G3専用）
323×265×51mm／3.54kg
ビデオ表示機能：最大1,670万色（1,024×768）
インターフェイス：ADB，シリアルポート，SCSI（HDI-30）ポート，16ビットステレオサウンド入出力ポート，赤外線ポート（IrTalk／IrDA），外部ディスプレイポート（VGA），外部TVモニタポート，Ethernetポート（10Base-T）×1，内部モデムポート（K56flex），マイクロフォン，スピーカ×2
付属品：CD-ROMドライブモジュール，Mac OS CD-ROM，ケーブル類ほか

PowerBook G3 233/12"



最低価格➡ 327,500円
平均価格➡ 327,800円
'98/5

32MB／HD2000／CD
PowerPC 750（233MHz）
最大168MB
2GB IDE HD／20倍速CD-ROMドライブモジュール
PCカードスロットType3×1もしくはType1/2×2
12.1" DSTNカラー液晶
充電式リチウムイオン電池
Mac OS 8..1（PowerBook G3専用）
323×265×51mm／3.27kg
ビデオ表示機能：最大32,768色（800×600）
インターフェイス：ADB，シリアルポート，SCSI（HDI-30）ポート，16ビットステレオサウンド入出力ポート，赤外線ポート（IrTalk／IrDA），外部ディスプレイポート（VGA），Ethernetポート（10Base-T）×1
付属品：CD-ROMドライブモジュール，Mac OS CD-ROM，ケーブル類ほか

**PowerBook G3 233/13"（平均価格388,500円）も同時発売

Twentieth anniversary Macintosh



最低価格➡ 354,000円
平均価格➡ 393,300円
'97/7

32MB／HD2000／CD／12.1" Display
PowerPC 603ev（250MHz）
メモリスロット×2／256KB L2 Cache
2GB SCSI HD／4倍速CD-ROM
PCIスロット×1
Mac OS 7.6.1
483×419×254mm／6.7kg（本体のみ）

ビデオ表示機能：標準2MB VRAMで最大32,768色（800×600），搭載液晶ディスプレイは12.1インチカラーTFTディスプレイ（バックライト付き）
インターフェイス：ADBポート，シリアルポート×2（GeoPort対応），コンポジットSビデオ入力端子，アンテナ端子，SCSIポート×1（外部25ピン）
付属品：Acoutimassサウンドシステム専用スピーカ×2，同ウーファユニット，33.6K GeoPortモデム，テレビ/FMラジオチューナ，トラックパッド付き専用キーボード，Mac OS CD-ROM，Apple Internetスタータキット，ビデオ入力アダプターケーブル，マニュアル，保証書

iMacデモ展示販売店最新情報
（11月20日現在　141店舗）

北海道

●島村楽器 札幌パルコ店
札幌市中央区南１条西3-3
パルコ札幌パルコデュエ5-7Ｆ
011-214-2391
●T・ZONE 札幌Mac&アウトレット館
札幌市北区北６条西６丁目JR高架下2F
011-241-8611
●九十九電機 DEPOツクモ２番街店
札幌市中央区南二条西1-5
011-242-3199
●OAシステムプラザ函館店
上磯郡上磯町七重浜7-10-10
0138-48-6770
●そうご電器 YES苫小牧
苫小牧市王子町3-1-14
0144-35-2156
●OAシステムプラザ釧路店
釧路郡釧路町睦1-1-4
0154-38-7150
●島村楽器 旭川マルサ店
旭川市１条通7-48-1旭川マルサ６Ｆ
0166-26-1911
●ベスト電器 コンピュータウン旭川
旭川市永山十二条3-122-55
0166-46-1722

青森県

●デンコードー CompCity 弘前店
弘前市大字高田2-7-3
0172-26-2011
●J・ZONE青森店
青森市緑３丁目９番２号
0177-76-3612

岩手県

●OAシステムプラザ盛岡店
盛岡市西仙北1-19-1
019-635-2331

宮城県

●パソコンの館 仙台店
仙台市泉区泉中央1-2-3
022-218-0271
●島村楽器 仙台イービーンズ店
仙台市青葉区中央4-1-26イービーンズ4F
022-264-9333
●ヨドバシカメラ仙台店
仙台市宮城野区榴岡1-3-1
022-295-1010

秋田県

●デンコードー CompCity 秋田店
秋田市仁井田蕗見町2-14
188-39-9011

山形県

●OAシステムプラザ山形店
山形市五十鈴1-1-5
0236-25-5088

福島県

●OAシステムプラザ福島店
福島市吉倉字前田27-1
024-545-6253

茨城県

●島村楽器 水戸マイムビル店
水戸市宮町1-2-4マイムビルＢ１Ｆ
029-233-2121
●カスミ家電 C-YOUひたちなか店
ひたちなか市馬渡3857-1
029-276-0005
●島村楽器 取手ボックスヒル店
取手市中央町2-5ボックスヒル取手４Ｆ
0297-73-1540
●T・ZONE PC・DOME つくば土浦店
土浦市湖北2-1-5
0298-24-2234
●カスミ家電 C-YOUつくば店
つくば市東新井32-2
0298-51-1677

栃木県

●島村楽器 宇都宮パルコ店
宇都宮市馬場通り3-1-1パルコ９Ｆ
028-611-2179
●上野百貨店マルチメディア館T・ZONE
宇都宮市馬場通り4-1-13
028-623-9321
●コジマ MACCENTER
宇都宮市星が丘2-1-8
028-625-9013

群馬県

●ヤマダ電機テックランド コンピュータ本店
前橋市日吉町4-44-40
0272-35-2266
●ヤマダ電機テックランド 高崎Mac館
高崎市飯塚町440-3
0273-63-6366

埼玉県

●T・ZONE 所沢店
所沢市大字牛沼字北山327
0429-94-2800
●島村楽器 新所沢パルコ店
所沢市緑町1-2-1新所沢パルコレッツＢ１Ｆ
0429-98-8255
●ソフマップ GIGA STORE大宮店
大宮市桜木町2-1大宮西武ビルアルシェ1F
048-648-2011
●島村楽器 大宮ロフト店
大宮市宮町1-60大宮ロフト６Ｆ
048-648-6660
●ラオックス ザ・コンピュータ館熊谷
熊谷市銀座2-87-1
0485-27-3700
●島村楽器 南越谷オーパ店
越谷市南越谷1-15-1南越谷オーパ５Ｆ
0489-90-2050

千葉県

●島村楽器 千葉パルコ店
千葉市中央区中央2-2-2パルコ７Ｆ
043-221-3901
●ダイエー メディアバレー千葉
千葉市中央区中央3-2-9
043-224-9700
●島村楽器 市川コルトンプラザ店
市川市鬼高1-1-1 コルトンプラザ３Ｆ
047-370-1212
●島村楽器 新浦安ショッパ-ズ店
浦安市入船1-4-1 ショッパーズプラザ新浦安2F
047-381-4011
●カスミ家電 C-YOU柏店
柏市柏3-1-1
0471-67-3334
●T・ZONE ららぽーと船橋そごう店
船橋市浜町2-2-1ららぽーと船橋そごう4F
0474-37-6500
●島村楽器 津田沼パルコ店
船橋市前原西2-18-1 パルコレッツ館２Ｆ
0474-74-7700

東京都

●ツクモMac王国
千代田区外神田3-1-14
03-3251-1901
●イケシヨツプ本店
千代田区外神田4-2-6
03-3251-4722
●ラオックス ザ・コンピュータMAC館
千代田区外神田1-8-8
03-3251-4811
●石丸電気本店
千代田区外神田1-9-14
03-3255-1500
●ナカウラ あんこう・パソコン・タワー
千代田区外神田1-13-2
03-3257-2511
●ヨドバシカメラ新宿西口本店
（ＯＡマルチメディア館）
新宿区西新宿1-11-1
03-3346-1010
●キヤノン販売 ゼロワンショップ霞ヶ関店
千代田区霞ヶ関3-2-6 東京倶楽部ビル1F
03-3507-7301
●T・ZONE ミナミ館
千代田区外神田4-3-3
03-3526-7711
●T・ZONE アップル館
千代田区外神田4-4-1
03-3526-7720
●ソフマップ秋葉原２号店
Mac Collection
千代田区外神田1-15-2ミオスビル
03-5256-2927
●ラオックス ザ・コンピュータ館
千代田区外神田1-7-6
03-5256-3111
●島村楽器 新宿ＰｅＰｅ店
新宿区歌舞伎町1-30-1西武新宿ペペ５Ｆ
03-3207-7770
●さくらや パソコン・OA館
新宿区新宿3-19-2
03-5269-3030
●T･ZONE 新宿ソリューションセンター
新宿区西新宿7-11-1
03-5330-3561
●T・ZONE渋谷店
渋谷区宇田川町24-1高木ビルディング
03-5457-1255
●ビックカメラ渋谷東口店
渋谷区渋谷1-24-12
03-5466-1111
●島村楽器 錦糸町西武店
墨田区江東橋4-27-14錦糸町西武７Ｆ
03-5600-3888
●ビックパソコン館池袋本店
豊島区東池袋1-6-7
03-5956-1111
●企画室ゆう PLUS YU
多摩市乞田1275 エスビル2Ｆ
042-338-8866
●ムラウチ電気八王子本店コンピュータ館
八王子市大和田町5-1-21
0426-42-6211
●島村楽器 京王八王子21店
八王子市明神町3-27-1 京王八王子21６Ｆ
0426-56-7321
●ダイエー メディアバレー町田
町田市原町田3-2-8
0427-21-2021
●ノジマ マックステーション
町田市鶴間537-4
0427-99-5445

神奈川県

●島村楽器 横浜ビブレ店
横浜市西区南幸2-15-13 横浜ビブレ８Ｆ
045-314-5255
●ソフマップGIGA STORE横浜店
横浜市西区南幸2-15-13 横浜ビブレ7F
045-323-8030
●ラオックス 港北店
横浜市都筑区茅ヶ崎中央5-1
045-948-5121
●PC DEPOT 東名川崎店
川崎市宮前区犬蔵1-14-28
044-976-8888
●T・ZONE相模大野店
相模原市相模大野7-37-4
ハーモス相模大野２階
0427-48-3322
●ノジマComDock相模原店
相模原市清新8-3-1
042-753-1516
●ラオックス ザ・コンピュータ館厚木
厚木市中町4-16-6
0462-22-8801
●コンプマート藤沢
藤沢市辻堂新町2-4-1
0466-30-1821
●ノジマ ComDock大井松田店
足柄上郡大井町金子325-1
0465-82-8168

山梨県

●ノジマ ComDock向日町バイパス店
甲府市向日町上反田69-1
0552-25-1390

新潟県

●島村楽器 新潟ビルボードプレイス店
新潟市八千代2-1-2 ビルボードプレイス
025-240-4666
●T・ZONE新潟店
新潟市八千代2-1-2
万代シティービルボードプレイス４F
025-249-8020
●ソフマップ ギガストアー新潟店
新潟市万代3-1-1 ミナミプラザビル
025-249-9001

●ラオックスEDSS上越店
上越市大字富岡531-1
上越ウイングマーケットセンター内
0255-22-7341

富山県
●COMP100満ボルト富山店
富山市布瀬町250
0764-92-1800

石川県
●島村楽器 金沢テミス店
金沢市片町1-4-20金沢テミス3Ｆ
076-231-3999
●J&P金沢店
石川郡野々市町本町6-22-1
076-248-4711
●パソコンの館 金沢店
金沢市若宮1-17
076-264-2890

長野県
●T・ZONE長野店
長野市大字若里1706-1
026-291-8711
●ラオックスヒナタ松本コンピュータ館
松本市双葉19-10
0263-29-1110
●島村楽器 松本パルコ店
松本市中央2-2-28 松本パルコ5Ｆ
0263-38-2260

岐阜県
●エイデン コンプマート岐南
羽島郡岐南町上印食5-111
058-249-3441

静岡県
●パソコンアイランド静岡本店
静岡市呉服町1-6-9
054-255-8819
●パソコンの館 浜松駅前店
浜松市砂山町325-34
053-456-8135
●キヤノン販売 ゼロワンショップ沼津店
沼津市高島本町9-1 キンヤ第二ビル1F
0559-21-1201
●パソコンアイランド三島店
駿東郡清水町玉川157-1
0559-81-8171

愛知県
●グッドウィル「情報百貨店」Apple Park
名古屋市中区大須3-11-34
052-238-1330
●エイデン コンプマート大須
マルチメディアランド
名古屋市中区大須3-10-19
052-252-0181
●島村楽器 名古屋パルコ店
名古屋市中区栄3-29-1
名古屋パルコ東館5Ｆ
052-264-8316
●OAシステムプラザ大須店
名古屋市中区大須3-11-19 OAビル
052-265-1650
●エイデン コンプマート名古屋
名古屋市中村区名駅4-22-21
052-589-3000

三重県
●エイデン コンプマート四日市
四日市市泊小柳町2181-1
0593-49-2611

滋賀県
●島村楽器 大津パルコ店
大津市打出浜14-30大津パルコ5Ｆ
077-527-7195

京都府
●Ｊ＆Ｐ京都寺町店Apple館
京都市下京区寺町通仏光寺下ル
恵美須之町524
075-341-4511
●ニノミヤPC X town 京都Mac館
京都市下京区寺町通綾小路下ル中之町577
075-352-2137

大阪府
●ニノミヤ PC X town Mac館
大阪市浪速区日本橋4-9-14
06-632-2031
●J&Pテクノランド
大阪市浪速区日本橋5-6-7
06-634-1211
●T・ZONE 大阪アップル館
大阪市浪速区日本橋4-8-11
06-634-7770
●ソフマップ大阪８号店
Mac Collection2
大阪市浪速区日本橋4-8-10
06-634-8870
●ニノミヤPC X town 日本橋店
大阪市浪速区日本橋西1-1-3
06-647-2038

兵庫県
●ソフマップ ギガストアー
神戸ハーバーランド店
神戸市中央区東川崎町1-3-3
神戸ハーバーランドセンタービル4F
078-360-0900
●星電社 PC-PORT 三宮
神戸市中央区三宮町1-5-8
せいでん三宮本店北館6Ｆ
078-391-8171
●PC X town神戸Mac館
神戸市中央区三宮町1-3-3
小林ビル 1F,2F
078-322-2038
●島村楽器 姫路ジャスコ店
姫路市飾磨区細江520 ジャスコ姫路
リバーシティ3Ｆ
0792-31-2310
●ニノミヤ姫路本店
姫路市東郷町字大縄場1452-20
0792-88-2363

和歌山県
●ニノミヤPC X town 和歌山店
和歌山市元寺町3-5-1
0734-23-6336
●島村楽器 和歌山ビブレ店
和歌山市元寺町1-73 和歌山ビブレ8Ｆ
0734-33-4111

奈良県
●ニノミヤ西奈良店
奈良市押熊町780-1
0742-45-2038

鳥取県
●デオデオ COM CITY米子店
米子市角盤町3-77
0859-35-2311
●ベスト電器 コンピユータウン松江
松江市西川津町3588
0852-31-4147
●デオデオ COM City出雲店
出雲市渡橋796-1
0853-25-3811

岡山県
●島村楽器 岡山オーパ店
岡山市本町6-30 岡山オーパ3Ｆ
086-226-8111
●ニノミヤ岡山本店
岡山市西古松西町7-16
086-245-2038
●デオデオ倉敷店
倉敷市笹沖1209-1
086-422-2011

広島県
●T・ZONE 広島そごうパソコン館
広島市中区大手町2-2-1そごうパソコン館
082-244-9532
●デオデオCOM CITY
広島市中区紙屋町2-2-21
082-248-4343
●島村楽器 広島パルコ店
広島市中区本通10-1 広島パルコ9Ｆ
082-542-2212
●ベスト電器 コンピユータウン広島
広島市南区西蟹屋1-1-7
082-567-8255
●パソコンの館 広島店
広島市安佐南区八木1-21-22
082-873-5500
●ソフマップ ギガストアー広島店
広島市中央区大手町2-3-1
082-544-3200

徳島県
●OAシステムプラザ徳島店
徳島市沖浜東1-14
0886-56-5101

香川県
●島村楽器 高松ＯＰＡ店
高松市常盤町1-4-1高松オーパ4Ｆ
087-831-0933

愛媛県
●デオデオ 松山本店
松山市宮田町188-1
089-933-2311
●島村楽器 ラフォーレ原宿松山店
松山市一番町2-3ラフォーレ原宿松山5Ｆ
089-947-7337

高知県
●エレクトリックパーツ高知
高知市南御座48-1
0888-84-0686

福岡県
●T・ZONE キャナルシティ店
福岡市博多区住吉1-2-25
キャナルシティ ビジネスセンタービル B1F
092-272-3011
●島村楽器 福岡イムズ店
福岡市中央区天神1-7-11イムズ5Ｆ
092-733-2315
●ベスト電器 コンピュータウン福岡
福岡市中央区天神1-9-1
092-752-0001
●島村楽器 ラフォーレ原宿小倉店
北九州市小倉北区浅野2-14-5
ラフォーレ原宿小倉6Ｆ
093-511-8222

佐賀県
●ベスト電器 コンピュータウン佐賀
佐賀市松原1-2-22
0952-24-7206

長崎県
●OAシステムプラザ長崎店
西彼杵郡時津町左底郷36-1
095-860-2300
●PCiNマツハヤ佐世保店
佐世保市干尽町11-1
0956-31-5445

熊本県
●ベスト電器 コンピュータウン熊本
熊本市下通1-9-4
096-322-4180
●島村楽器 熊本パルコ店
熊本市手取本町5-1 熊本パルコ8Ｆ
096-327-4066

大分県
●ベスト電器 コンピュータウン大分
大分市中央町2-3-10
0975-32-9396

宮崎県
●ベスト電器 コンピユータウン宮崎
宮崎市橘通西4-3-24
0985-22-8325

鹿児島県
●パソコンミスミ与次郎ヶ浜店
鹿児島市与次郎1-5-29
099-284-1717

沖縄県
●OAシステムプラザ沖縄店
中頭郡北谷町北谷2-15-3
098-926-0055

BOOKS

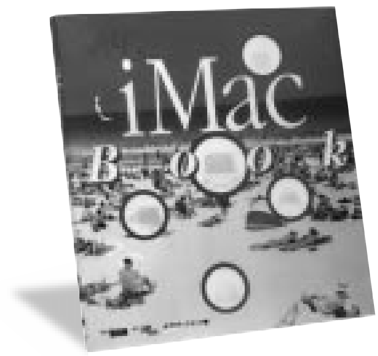
From The Horizon

年末年始は大掃除の季節。部屋の片付けがあらかた終わったら，一年間お世話になったMacもきれいにしてあげよう。モニタやキーボードの埃や汚れと一緒に，MACLIFEやMac書籍が数多く押し込められた書籍棚も大掃除することを忘れずに。

お薦めの一冊

「iMac Book」

丸ごと一冊iMac
iMacのことなら何でもおまかせ



著者●大谷和利，秋田克彦他
発売元●ビー・エヌ・エヌ
ページ数●191p
価格●1,900円（税別）

初代Macが「hello.」の画面と共に登場からほぼ15年。'98年8月末，ひさしぶりに「hello（again）」と共にiMacは発売されたわけだが，その活躍ぶりについてはあえて説明するまでもないだろう。今やiMacはAppleの顔といっても言い過ぎではないほどの存在になっている。

本書はそのiMacについて書かれている。手にとってまず最初に目を引かれるのが本書の表紙カバーだ。そこにはオーストラリアのボンダイビーチの風景が全面に使用されている。ボンダイビーチの青い海と空，甲羅干しをする人々の足下に広がる白い砂浜，ボンダイブルーにホワイトはまさにiMacのカラーリングである。さらにカバーはシースルーという凝りようで，この本がiMacのための本であることを強烈に意識せざるを得ないだろう。

肝心の内容については，iMacについてハードからソフトまでかなり詳しく解説している。しかし，いきなり最初から「iMacの構造を検証する！」と銘打って，実際にiMacを解体し始めたのには驚いた。一体型ということもあって，iMacではメモリ増設などの作業を素人がこなすのはかなり困難だ。そのためユーザー自身が実際にマシン内部を見る機会も少ないだろうが，どうなっているのか知りたい人や危険を冒してまでも改造したい人達には非常に興味深い内容となっている。

ところで最初に購入したコンピュータがiMacだという人も案外多いのではないだろうか。本書はそういった新規ユーザーにこそお薦めしたい。iMacのセットアップ方法からインターネットへの接続や使用方法，他のマシンとのデータ交換などまで詳細に解説されており，Tipsなどで初心者にありがちな疑問にも丁寧に答えている。また，これからiMacを購入しようと考えている人にも，ぜひ一度目を通してもらいたい一冊だ。

ザ・洋書Watcher

「SAMS Teach Yourself~ Mac OS 8.5 in 24 Hours」

Mac OS 8.5を一夜漬けで理解するための一冊



著者●Rita Lewis/Lisa Lee
翻訳書●予定なし
発売元●SAMS Publishing
ページ数●582p
価格●19.99ドル

10月17日，ついに全世界でMac OS 8.5が一斉に発売された。Macユーザーにとってはうれしい限りで，MACLIFEの読者諸兄などは早速手に入れてあれこれやっていることと思われる。しかし，そう喜んでばかりはいられない。'99年の4月にはすぐ次のOSが発表されることになっているので，8.5を理解するためにそんなに時間をかけてはいられないのだ。

そこで本書「Mac OS 8.5 in 24 Hous」の登場だ。本書は，24時間でMac OS 8.5のすべてを理解してしまおうという本である。1章につき1時間が割り当てられており，合計24時間あればMac OS 8.5のすべてが理解できるような構成になっている。午前中はMac OS 8.5の概要，午後は印刷とマルチメディア，夕方はネットワークとインターネット，夜はMac OS 8.5のちょっと粋な使用方法を学ぶといったぐあいだ。本自体がかなり分厚く，しかも英語ということもあり，日本人には結構ハードだが，英語を母国語に持つ人にとっては適量なのかもしれない。

本書は8.5にアップデートする人のためだけに書かれたものではなく，初めてMacを使用する人がMac OS 8.5を上手に使用できるようにも配慮されているので，各項目についてかなり懇切丁寧に解説されている。アップデートユーザーは，時間配分を無視して必要な項目だけを見ていけばよいので，ビギナー，ベテラン共にかなり便利にこの本を使うことができるはずだ。また，オフィスでMacを使用する人，家庭でMacを使用する人の両方の環境におけるMac OS 8.5の環境設定方法などについてもかなり詳しく記載されているので，参考になる部分も多いだろう。忙しくて時間のない人にとってはもってこいの一冊であることは間違いない。もちろん，英語が得意であれば，の話だが…。

今月の新刊





「STRATA STUDIO Pro 2.5 マスターブック」

福島則昭著　毎日コミュニケーションズ
3,800円（税別）

本文中の説明文を極力短くし，豊富な画像で機能をわかりやすく解説したSTRATA STUDIO Pro 2.5ユーザー待望の本格的マスターブック

「iMac Saga～サーガ・英雄伝説」

青山哲夫著　森北出版　1,400円（税別）

物語仕立てに語る異色のiMac解説本。サイズも手頃で見て楽しく，読んでためになる一冊。iMacユーザーやiMacに興味ある人にお薦め



「Photoshop 5.0～びっくりロゴデザイン1」

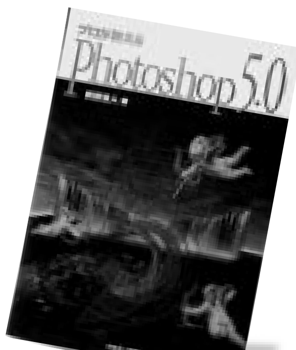
Greg Simsic著　エムディエヌ
3,800円（税別）

Photoshopで作成できる文字効果を，豊富な作例を使用して詳しく解説。フォトショッパー必携の書。CD-ROM付属

「プロが教える Photoshop 5.0」

前田滋人著　アスキー
2,800円（税別）

Photoshopの基礎知識から実践方法までをプロが丁寧に解説。また，有名クリエイターによるPhotoshop作品も掲載。プロのPhotoshop操作術を知りたい人に。CD-ROM付属





「超図解～EXCEL 98 Macintosh Edition」「超図解～WORD 98 Macintosh Edition」

エクスメディア著　エクスメディア
1,500円（税別）

表計算ソフトExcel 98とワープロソフトWord 98の「超図解」シリーズ。初心者にもわかりやすく，見ていくだけで機能が理解できるように工夫されている



「Webページサウンドテクニック～サウンドを使った魅力的なホームページの作り方」

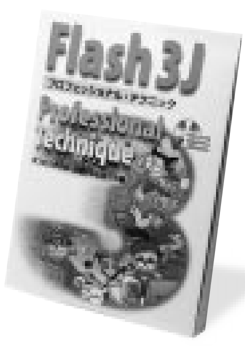
ロン・シンプソン著　プレンティスホール出版
3,200円（税別）

Web上でのサウンドの基礎から編集，ファイル形式の変換や圧縮，作成したサウンドデータをWebページに埋め込む方法までチュートリアルを交えながら丁寧に説明。CD-ROM付属

「Flash3J～プロフェッショナル・テクニック」

まつむらまきお他著　ディー・アート
2,800円（税別）

Webアニメーション作成ソフトMacromedia Flash3Jのさまざまな手法，Tipsなど仕事に使えるテクニックを満載。もう一段高いレベルを目指す中級者以上を対象としたテクニックブック。CD-ROM付属





「くたばれ！チープなウェブサイト」

ビンセント・フランダース他著　エムディエヌ
3,800円（税別）

インターネットで数々の賞を受賞したWebデザインを教えるサイト，WebPagesThatSuck.comを元に，いかしたWebサイトの作成方法を伝授。Webデザイナー必見

Macintosh書籍トレンド ＆ランキング '99/01

今月号の「お薦めの一冊」「今月の新刊」でも紹介しているが，iMac関連書籍が好調だ。Macintosh書籍の中だけではなく，パソコン書籍全体で上位にランキングされている。Macintosh関連書籍では久々の大ヒット，明るい話題となっている。

今後の注目は，11月末に予定どおりバージョンアップされた定番グラフィックソフトIllustrator 8.0関連書籍がいったい何冊発行されるかというところだろう。'98年内発行予定の出版社もあるようだが，多くは来年2月開催のMacworld Expoをめどに発行されると予測される。

'99年は，バージョンアップを予定している大物アプリケーションが少ない。このため，単に機能を解説するマニュアル的な書籍ではなく，一歩突っ込んだ使い方やTIPSを提案するなど，＋αの部分で勝負する書籍が増えるのではないだろうか。

順位	書名	出版社
1	iMac Book	ビー・エヌ・エヌ
2	MAC START UP GUIDE	広文社
3	アップル薄氷の500日	ソフトバンク
4	はぐれMacFan改造派	MYCOM
5	アップル（上）	早川書房
6	アップル（下）	早川書房
7	PowerBook 2400cパーフェクトガイド	ソフトバンク
8	Adobe Photoshopレタッチマスター	ビー・エヌ・エヌ
9	Photoshopワウ！ブック for Macintosh	ビー・エヌ・エヌ
10	実用Word 98 for Macintosh	ビー・エヌ・エヌ

11月末現在，協力／書泉グランデ，T・Zoneミナミ

MACLIFE STATION へ行こう!!

MACLIFEステーションには、多くの会議室がある。今回は、改めてこの会議室それぞれがどんな内容かを紹介しよう。あなたの興味に合致する会議室があるだろうか。また、新たに本誌の特集としても取り上げられたiMacやMacOS 8・5に関する会議室がオープンした。すでに参加している人も、そうでない人も、新しい会議室へどんどん書き込んでほしい。

from MACLIFE STATION

＞GO SMACLIFE

／MACLIFE*STATION／

WELCOME_TO_MACLIFE*STATION

＜MACLIFE ステーション＞　SMACLIFE

1：お知らせ	2：掲示板	3：電子会議
4：データライブラリ	*：会員情報	6：リアルタイム会議
7：SYSOP 宛メール	8：オプション	E：終了

会議室への参加方法

MACLIFEステーションへの参加方法は，NIFTY SERVEのIDをお持ちの方であれば，メインメニューから「GO SMACLIFE」で可能です。また，「GO SNETLIFE」でNETLIFEステーションにも参加可能です。あるいは，Webブラウザを使ってのアクセスも可能です（URL：https://iw.nifty.ne.jp/iw/nifty/smaclife/）。また，Virtual MACLIFEからのリンクも張られていますので（http://www.bnn.co.jp/MACLIFE/from_smaclife/smaclife.html）ご利用下さい。NIFTY SERVEへの入会に関する問い合わせは，入会サポートダイヤル（0120-508-502）まで。

番号	会議室名		
1	From SBNN	お知らせ・告知・発表	お知らせや告知など重要なメッセージがあります
2	I'm thinking iMac	☆新Macintosh伝説	一体型Macintosh,『iMac』の情報を交換会議室です
3	Library Info	新着ライブラリ情報	新着のフリーウェア登録情報はここでわかります
4	Mac on the desktop	Macまわりの超整理	上手に整理するための情報の交換はこの会議室へどうぞ
5	Mail Box	なんでも質問ご意見箱	本誌へのご意見やご質問，感想などはこの会議室へどうぞ
6	Tea Time	茶飲み話・自己紹介	自己紹介やフリートークといった気軽な話題の会議室です
7	Just Buy It!	欲しいものは今買おう	周辺機器の購入アドバイス転じて衝動買い自慢と化しています
8	**Freeware Talk**	**フリーウェアの話題**	**●平野有恒（スタッフ）KHD01475**

友達でiMacを買った人が3人いて，各自購入後2カ月程過ぎました。全員がMacを初めて触る人で，Windowsは仕事で使ったりすることがある程度の人です。たいていインターネットを始めるときには質問の電話がかかってくるものですが，驚いたことに質問よりも先にメールが届きました。おそるべしiMac…　Mac OSに魅せられてPowerBookまでほしくなっている人もいれば，もうすでにシステムの再インストールを２度ほどしている人もいます。この辺は性格の違いでしょうか，三者三様，Macユーザーの育ち方っていろいろあるんですねぇ。自分は昔どうだったかなぁ。

番号	会議室名		
9	TipsTipsTips	Mac 裏ワザ、小ネタ	Macの便利な使い方，役に立つ使い方を話し合いましょう
10	Debate Room	ユーザーにも言わせて	あなたの意見をもとに話題が展開する会議室です
11	PowerBook Club	PowerBookとMobile PC	PowerBookやMobile PCなどをより便利に使う方法が満載！
12	Amusement room	電脳遊戯室	ゲーム全般にわたる話題を扱う会議室です
13	**Welcome to music!!**	**まっくでおんがく！**	**●白田　朗（スタッフ）CXW01000**

皆さんはもう「OS8.5」にしましたか？　ネイティブ化が進み「速くなった」という人が多いようですね。実際「iMac」にインストールしてあるのを触ってみましたが「G3」の恩恵だけでなくかなり「速くなっている！」と思いました。と言いながら忙しいのと少々臆病なのでまだバージョンアップしていませんが…（汗）。さて気になる各社シーケンスソフトの対応状況ですが「Performer」「Vision」「Logic」は大丈夫のようです（MOTUは正式アナウンスを確認，その他はWeb上の情報より）。すでに使われている方はいらっしゃいますか？　使用感など会議室でお待ちしております。

番号	会議室名		
14	PDA Banzai!	超携帯電脳	PDA，超携帯電脳全般の会議室です
15	Hardware A to Z	ハード談義とQ&A	トラブルやパワーアップなど，ハードに関する質問はここへ
16	Software A to Z	ソフト談義とQ&A	ソフトの使いこなしや疑問点はこの会議室で質問しましょう
17	Auto Script Club	自動通信自由自在	通信ソフトのオートパイロットに関する疑問質問の会議室です
18	She says,She said	私やMacのおしゃべり	女性専用の気軽な会議室。他では聞きにくいことなどもどうぞ
19	MacOS 8.5　AtoZ	新OS徹底解剖！	Mac OS 8.5の登場にあわせて開設された会議室で
20	Let's Mac"Win"tosh	MacとWinの素敵な関係	MacとWindowsのネットワーク接続やデータ互換の話題を扱います

＞6　**リアルタイム会議**　**●飯嶋　淳（SYSOP）atsushi@iijima.com**

MACLIFEステーションでは，毎月第２土曜日に，ポストペットについてチャットでお話しする，ポストペットナイツを開催しています。今月は1週間遅れて19日に開催しますので，ぜひお越し下さい。また，12月31日から1月1日にかけて年越しチャットを実施します。こちらも皆さんのご参加をお待ちしています。チャットはフォーラムメニューからリアルタイム会議（RTC）を選択し，チャンネルを選んで下さい。

MAIL BOX

表紙にひかれて

貴誌12月号表紙の人形（私はAlan Shearerのファンなんです。背番号の98に気付いたのは家に帰ってから）にひかれて初めて購入し，さらにiMacまで買ってしまいました！

職場でMacを使っていたので，大丈夫！とたかを括ってたけどInternetとの接続にけっこう戸惑ってしまいました。使い始めたばかりなので何でも知りたいけど，周辺機器情報や添付ソフトの使い方講座（とりわけPhotoshopなど）なんか嬉しいです。（東京都　鈴木みわ　30歳　iMac）

Macは楽しい

iMacを購入して2ヶ月。やっと何とか自分なりに使えるようになりました。Windowsマシンからの乗り換えで，戸惑うことも多かったけどなんといっても，Macは使っていて楽しいことがわかりました。

先輩方からのお薦めでMAC LIFEを数ある雑誌の中から選びましたが，とってもきれいで読みやすい。それにわかりやすくて初心者には嬉しい雑誌です。

夢を見せてくれる可愛いiMac，大好き！　先日パーティションを切る作業をしましたが，こんなに簡単にできるなんて思ってもみませんでした。感激しました。（神奈川県　里村徐子　35歳　iMac）

恐るべしiMac

バリバリのWindows溺愛者だった友人が宗旨変えをして，iMacを買った。ある日，現物を見せてもらうとそこには，VirtualPCがインストールしてあった。「やっぱ使い慣れた方がね…」などと言い訳を述べていたが，私がツッコミたいのはそんなことではなかった。「なんで俺のPower Mac 9600/233より早く動くんだ！」

ううう…恐るべしPowerPC G3，恐るべしiMac…。貴誌に記載してあるG3に関する情報が，いかに正確であるのか思い知った。マジでG3カードの購入を考えさせられた1日であった…。（埼玉県　後藤修一　32歳　Power Mac 9600/233）

郵便局は許してくれる?

年賀状シーズンの今，12月号の「一味違う年賀状を作る！」はうれしいアイデアがありがたかったです。MD-2010でじゃ和紙に印刷するにはちょっと無理があるみたいですが，なんとか味のある年賀状を作れそうです。ただ，加工する小物を使うアイデアは，どこまで郵便局が許してくれるのか（50円で）？　そこんとこも教えて欲しかった。（岐阜県　うっきー　40歳　Power Mac 7100/66A，Performa 6310，IIfx，IIci）

多様な記事が欲しい

MAIL BOXを読んでいると「～のような記事はいらない」「知識は必要ない」というような意見がありますが，それは読者の選択にまかせれば良いことで，私は多様な記事があればいいと思う。しかし，どの雑誌もレビュー記事は同じ製品のもので，足並みが揃っているようで面白くありません。（高知県　特異点　38歳　Power Mac 7600/200）

テクニカルな記事が好き

テクニカルな記事はもういらないという投稿がありましたが，そういう記事があるので，自分はMACLIFEを買っています。興味のない人でも何気なしに目を通して興味を持つものだと思います。家電になるには半年で使えなくなるようなものでは無理です。何年も使える家電とパソコンを比較すること自体意味がないのでは？（千葉県　HAL　23歳　Power Mac 8600/250，LC630，LC III，Classic II）

高額な製品の記事は?

大きなお世話とは思いますが，11月号の「一眼レフデジカメの実力」の記事のようなあまりにも高額な（手が出ない金額の）デジタルカメラなどを見ると空しくなるだけなので一般の読者が手をだせる範囲の物をもっと詳しく紹介してほしい。（静岡県　芹澤裕治　35歳　Power Mac 8500/120）

モデルにひかれて

EOS D2000の記事（11月号P112～115）で，モデルをしている「東　亜佐美」さんがよかった。MACLIFEを本屋でパラパラとめくっていたら目に止まり，さっそくレジへ。こういう購読者でいいのだろうか？。これからもよいモデルさんを使ってください。（宮崎県　Mink命　28歳　Performa630）

選択するのはユーザー

もはや論文を書くには，ネットで文献検索することが当たり前になって来ていますが，Sherlockを使うと更に快適になるのでしょうか？　導入してみたいのですが，これまでOSやハードウェアをアップグレードする度に，いろいろトラブルが発生したりして（それはそれでみんなでわいわい言いながら解決していくのもおもしろいのですが）大事な仕事が遅れることもありましたので，ちょっとためらってしまいます。

情報の入手の仕方が簡単になって，あふれてきても結局は取捨選択するユーザーの考えがしっかりしているかどうか，どのように利用するかで生かすも殺すも決まってくる，ということがはっきりしてきたような気がします。



Mac関連についてもWeb Siteが充実してきていることから，雑誌も買わなくても十分マニアックな情報が得られるようになってきましたので，紙でなければなかなか伝わらないものを今後も提供してくださることを期待します。

そういった意味では，１眼レフデジカメの特集は，高価なもののクオリティはどんなものか（単に）興味の対象ではあっても，なかなかその性能や可能性について実感を伴わないものなので，興味深く見させていただきました。（岡山県　佐藤創一郎　30歳　Power Mac 7300/166）

文房具のように

Excel98を使ってレポートのグラフを作成していた。しかし，Power PC 604e／224MHzという決して非力ではないCPUであるにもかかわらず，とてつもなく重い。確かにソートや再計算は一瞬で終了する。しかし，スクロールはビデオカードImagine128を積んでいるにもかかわらず信じられないほど遅いし，グラフウィザードはどういう処理をしているのか理解に苦しむほど重い。また，複数の系列が存在するグラフを描かせるときに，空白のセルが存在するとそこで線はとぎれてしまい，空白のセルの前後の点を結んでくれない。

イライラしつつも試行錯誤すること１日。結局あきらめて，昔使用していたソフトKaleidaGraph3.0.4をひっぱりだした。まあ，古いソフトなので軽快に動作するのは当然としても，使い勝手が段違いに良い。前に挙げた問題点が全て解決したのは当然として，要所要所での操作感からウィンドウの表示される位置に至るまで，全てが考えぬかれている。かつてMacintoshに憧れて，当時使用していたX68000でMacエミュレータを走らせて遊んだときの感動，そして初めてのマック，LC IIIが我が家に届いたときの感動が蘇った。

確かにクロスプラットフォームであることや世界標準であることの価値は大きい。しかし机の上にさりげなく置いておいて，必要なときに構えずに自然に使える文房具のようでなければ，パーソナルコンピュータとしては失格であろう。これからOSもソフトウェアも進化を続けてゆくだろうが，Macintoshには，かつてのMacユーザーが見ても戸惑わないような進化をしてほしいと思った。（神奈川県　豊田裕之　21歳　Power Mac 7600/120）

家の邪魔モノ？

通勤の往復には自家用車を使っていますが，大体同じ時間帯に同じような場所で同じような車を見かけることが多い。数ヶ月前から気になっているのが，後ろのガラスにアップルマークのステッカーを貼って走っている黒いワゴン車である。「きっとMacのヘビーユーザーなのだろうな」とか「どんなマシンをいじくっているのだろう」とか「どんな人物なんだろう」とか思いめぐらすことしばし。渋滞時のちょっとした退屈しのぎにはなっている。

「子供が乗ってます」のステッカーの脇に私も貼りたいなと思うのだけれどちょっと主人に遠慮して貼れない。だって主人は大学時代（10数年前）からの98のユーザーで，自宅にあるのは5インチフロッピーを挿入するタイプのOld 98と巨大なドットプリンタ。常にはっきりと「家の邪魔者」扱いしてしまっているから。「邪魔者」ってもちろんOldマシンのことよ〜！！（神奈川県　さえまま　32歳　Power Mac 6100/60）

モノクロページのデザイン

モノクロページのデザインが，ちょっとどうかなぁと思います。

タイトルや，リードがあまり目立っていないような気がします。だから，そのページの主旨，コンセプト，内容が伝わらず，読む気になれません。もう少し「どんなコーナー」なのか，今回は「どんな内容」なのか，わかりやすくしてもらいたいです。なんだか雑然としている感じがして，せっかくいい内容なのにマニアックでとっつきにくい印象をもってしまいます。もっと女の子もラクに読めるようなデザインにして下さい。ホント，もったいないです！（東京都　永井淳子　25歳　Power Mac 9500/200+G3カード）

見出しを強く

各特集，連載記事のページ見出しのデザインがあっさりと控え過ぎのために，読みたい記事のページが見つけにくいです。

記事にページを割くレイアウトは良いと思いますが，もう少し見出しを強くして欲しいものです。また，ニュース記事，連載記事，特集記事のそれぞれの違いが，一目でわかるように，デザイン的に工夫すれば，もっとわかりやすい雑誌になると思います。（京都府　オカウチアツト　25歳　Performa 5210）

永井さん，オカウチさん，どうもありがとうございます。ページレイアウトについてのご意見をいただけるのもMACLIFEならではのことでしょう。ご参考にさせていただいて，今後の編集に活かしたいと思います。

デジタル生活の一部

いつもリアルタイムで，話題豊富な情報ありがとうございます。いまやMACLIFEはデジタル生活の一部となり，なくてはならない書籍の一冊となってずいぶんと時間がたったような気がします。特別付録のフロッピーに始まり，CD-ROMと時代が移り変わり，今度は1,280円から980円への大幅値下げという新たなる挑戦。

新価格に伴い，紙質の若干の変更とCD-ROMラベルも4Cから1Cに変わったものの，世の中にMac関係の書籍があふれてきた中，やはりこの値段で内容の充実と満足感が体感できるのは，MACLIFEだけといってもよいでしょう。

数ヶ月前まで大半の3Dツールやノンリニアビデオシステムなどのアプリなどがチップの早さと安定性だけでMacからWindws NTに移行して行く姿をみて若干の妬みと動揺を感じたのもつかの間，G3とiMacの出現で神風のように僕の前を疾走していったApple。

MAIL BOX

この変なOSをこれからもずっと愛してて行きたい，MACLIFEとともに・・・。（北海道　五十嵐直実　38歳　Power Mac 8100/100AV）

夢のあと

パイオニアの柴田潤一さんの溺愛列伝を読んでいて感動しました。日本初のMac OS搭載機の裏にあれほどさまざまな苦労と努力があったとは知りませんでした。柴田さんを動かしたものは，Macintoshの魅力であり，Mac OSの操作性のよさがあったからだと理解しています。

でも，その情熱を断ち切ってしまったのもほかならないApple社だというのに泣けてしまいました。自分を揺り動かしたものが一時の夢を実現し，また夢を壊してしまう。柴田さんにとっては，言葉では言い表せないほど複雑なものがあったでしょう。

これからも，Macintoshとともに夢を追い続けていった人達のドラマを私達に伝えてください。Windowsマシンにはない，ドラマを知ることによって，もっともっとMacintoshのことを好きになっていくことでしょう。（北海道　山崎栄二　38歳　LC，Power Mac 7100/80AV）

やっと面白くなった

1997年4月から毎月読ませて頂いています。最初のころは何が書いてあるのか，さっぱり分からずただ眺めるだけでしたが，最近は多少内容を理解できるようになりより楽しく読めるようになりました。ビギナーを排除する様なところが少しあるように思いますが，それ以上に何度も読み返してしまう情報の量の多さ，記事の奥の深さがあって大変面白いです。（三重県　藤原圭　31歳　Macintosh Perfoma 6410）

プログラミングに興味

プログラミングについては，全くの初心者ですが，やってみたいなぁという気持ちはあります。少し前に「Real Basic」というソフトが開発されたようですが，これに関する書籍を見かけません。以前MACLIFEで初心者向けのソフトと紹介されていましたが，使い方が英語のせいもあって，全く解りません。

特集か連載の形で教えていただけたら嬉しいのですが....。（兵庫県　シェスタ　32歳　Performa 5440）

Old MacでUNIX

最近は，Linuxが何かと話題で，Windowsの代替OSになるとか，いろんなことがいわれております。UNIX，各バージョンのWindows，Macを使ってきた経験からいうとUNIX系OSが今更，主流になるとは思えません。

5，6年Macを使っていて非常に直感的でわかりやすいと思っているにもかかわらず，最近コンピュータを使い始めた人たちにとってはMacでさえ，訳の分からない存在となっています。昔，MacがFor others（コンピュータを使いこなせない人のための）のコンピュータであると言われていた頃を考えると，かなり隔世の感があります。

それがLinuxとなっては使いこなすことは不可能なのではないでしょうか？　X Windowが使えるようになってUNIXも使いやすくなりましたが，マウスオペレーションを主体とした今のユーザーにはかなり厳しいような気がします。

その前に一般のパソコンユーザーはUNIXとはどんなものかはあまり知らないと思います。

そこで古い，転がっているMacを使ってUNIX体験！！　ということで，MacBSD（NetBSD/mac68k）の特集などはいかがでしょうか？　MkLinuxが旬ですが，今使っているMacを潰してまでやる人はいないと思います。68kマックで動くMacBSDは打ってつけだと思います。期待しています。（大阪府　上田俊夫　24歳　Power Mac 7500/100，Centris650，LC520）

今月から連載が始まった「まえだひさこのMac the BSD」はいかがでしたでしょうか？　Old Macの活用法としてUNIXは賢い選択の1つで，今一番注目されているものの1つです。もちろん主流にはならないと思いますが。これからの連載や特集にも期待してください。

奥様の口説き方

生活の中にMacが有り，より楽しい時間を過ごしていく上でMACLIFEはとても良い情報源であり，将来的な展望に明かりを灯してくれる雑誌と思って毎月楽しく読んでいます。最近ではG3機が出，さらに高速な機械が今後も出現してくると思います。連載の中にもありますが，Old Macの内容をもっと増やしてもらえればと思います。改造が好きなわけではないのですが，会社で使用しているのはPower-PCの初期型が8割を占めており，今でも現役でがんばっています。今まで稼いでくれたMacたちを現役を引退した後も有意義に過ごさせてあげられれば，と最近早いMacの導入計画を立てるたびに思っています。

あと，理解のない家族を「私はこう口説き倒してMacを買った」とかいう連載などをしてもらえると世の中の奥様に理解の得られない旦那様方は今後の大きな力となるのでは，と思います。（静岡県　反田芳幸　32歳　Power Mac 8500/120）

自腹でも買う？

会社でPowerBook 5300を使用しております。これが出た当時，上長が気前よく買ってくれたのはいいのですが，3年ほどたってその性能が追いつかなくなった。そのうえにMS Office98なんてオバケソフトを入れるとどうなることか…？

御誌でも，もてはやされるのはPowerBook 2400やG3シリーズで，5300は見向きもされない。嗚呼！　なんて悲しいかな5300・・。来年出るというコンシューマー向けノート型Macを待ち望んでおります。でも，この不景気。会社の金では買って貰えないだろうなぁ〜。嗚呼！自腹かぁ？（兵庫県　池田剛敏　31歳　Power Macintosh 7300/166，PowerBook 5300CS/100）

MAIL BOX

沖縄では5日遅れ

沖縄に仕事で来て驚いたことはMACLIFEが18日に発売されないということでした。通常5日遅れで店頭に並ぶと店員さんから聞きました。だけど，Mac OS 8.5はちゃんと発売日に買えました。MACLIFEのほうが重いからかな……。（東京都　水野勝善　25歳　PowerBook 2400c/180，Power Mac 8500/120，LC 630）

立ち読みしなくてすみます

MACLIFE値下げおめでとう。これで毎月購入することが出来る。今までみたいに店の人を気にしながら立ち読みしないで済む。本当にありがとうございました。これからもがんばってください。（千葉県　YASU　26歳　PowerBook 2400c/180）

浮気しないで

値下げ，有り難うございます。誠にうれしい限りです。

このところ他誌に比べて割高感があって何度か浮気もしてみたのですが，やはり貴誌が一番です。これからは安心して買えます。（奈良県　石川恭巨　41歳　Power Mac 7200/90，LC475，PowerBook 550C）

CDレーベルはカラーがいい

今月から貴誌価格が980円。千円札でおつりがくるのはなんかいいですね。

でもひとつ残念なことが･･･それはCD-ROM MACLIFEのレーベルが１色刷りになってしまったこと。フルカラーのレーベルとして数少ない雑誌で，デザイン的も優れていたので残念です。でもまあ，価格のためにはやむなしか･･･（広島県　新川健三　34歳　Akia MicrobookPower 604e/233SP）

使ってみたらよかった

iMacを購入して今お金がないので，付録のゲームやグラフィックソフトのデモ版などで毎日遊んでいます。こんなに豪華な付録だったなんて知りませんでした。でも試したものが全部欲しくなり困っています。（京都府　匿名　32歳　iMac）

もっと辛口に

わたしは，プリンターの一開発者です。MACLIFEを買ってしまう最大の理由は職業柄プリンターの割と詳細な出力評価を掲載しているからです。我々も，よく，似たような検討を行なうので，その結果同士を比べると，結構客観的なものが見えてきて興味深いです。でも，まだまだ，踏み込みが甘いところもあります。

業界，各社からの圧力もあるのでしょうが，もう少し，辛口ってのもよいのではないでしょうか？　というのは，会社のなかでも現状を認識してない人が意外と多いので，そうした人への勉強にもなります。また，お店の売場でもなかなか正直な意見が聞けません（メーカーの息がかかってたり，在庫を処分したいとかで）。本誌は消費者，開発側で本当に欲しい，作りたいものを模索できる可能性を作り出せるのではないかと私は思う次第です。（静岡県　takachan　36歳　PM7500+G3card）

転職おめでとう

不況不況といわれて久しい今日この頃ですが，私，念願だった転職が決まりました。資格を身につけようと思って飛び込んだスクールの講師に一緒に働こうとお誘いをいただいたんです。プロポーズされる時もこんな感じなのかなと思いましたが，願ったりかなったりで，スクールに入ったことは大正解でした。

でも，次はWindowsのソフトを使う職場です。思えばMacと出会えたのは今の職場だったからこそ。この出会いをあたえてくれ，私を社会人としてきびしく，優しく躾けてくれた上司に，本当に感謝の気持ちでいっぱいです。（石川県　きっき　Power Mac G3 MT 233）

前号の訂正

MACLIFE No.124/12月号において以下のような誤りがございました。訂正してお詫びいたします。

▼P196のソーズの「Unreal」の定価を間違えておりました。正しくは，オープンプライスです。

関係各位にご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。

『MACLIFE』次号予告

特集 年の初めのパワーアップ
Macintosh パワーアップ宣言

一年の計は元旦にあり。ことしのパワーアップ作戦は正月に。
ハードウェアだけじゃない。ソフトもネットワークもパワーアップ！

特集 年賀状に飽きたら
電子メール大全
& PostPet 2001 小特集

インターネット時代のパソコンで，もっとも使用頻度の高いソフト，
それが電子メールソフトだ。
万年筆を選ぶように電子メールソフトも選びたい！

特集 もう1つのMacらしさ
ユーザーグループ大集合

Macintoshを支え，応援してきた人たち。
Macintoshユーザーグループ。
インターネット時代の彼らの活動をレポート。

➡ 集中レポート
PDF最大活用

98年4月号で掲載した「PDFでビジネスが変わる！」に続いて，
PDFの活用について，現状をレポート。

MAC LIFE

2月号は1月18日(月)発売，
定価は980円です。

◆掲載記事は予告なく変更することがあります。

予約は，(株)ビー・エヌ・エヌ　販売部　TEL.03-3238-1622

編集後記

●イブには教会に行って，雪の中を帰って来た賛美歌隊の人たちをねぎらい，パーティをしながら，12時からのミサを待ちます。ミサが終わって雪の中を帰る深夜の道がなぜか暖かかった子供の頃。（とよ）
●「新しい機種が売れてんだって」父は息子の仕事が気になるようだ。「小さいし，買ってすぐにインターネットができるんだろ」「孫のクリスマスプゼントにどうかな」。父さん，それはDreamcastですよ。（島）
●98年の締めくくりとしてLenny Kravitzの来日公演に行った。ドレッドがアフロになった以上の変化がどう出てくるか不安な気持ちもあったけど，な～んだ，いつもと同じLenny君じゃないの。Peace。（KenG）
●いつの間にか冬がきた。秋のG1戦線は一番人気総崩れだが，それでも当たらない。不思議だ。N・スティーブンスン『スノウ・クラッシュ』は今年のベスト。荻原規子『西の善き魔女』はSFかも。（よた）
●結局，今年のNBAはストのためシーズンそのものが1年間休みになりそうな気配。これでまた冬の楽しみが減ってしまい，年末はストレスの鬼となりそうだ。やはり厳冬期登山を再開しようかな。（しお）
●夏休みの時期に『ビバリーヒルズ高校白書』の再放送があったが，冬休みもやるのだろうか？　あれを観てると，ビバリーヒルズで過ごした楽しかった高校時代が，懐かしく思い出されるんだな。（gas）
●子供の頃，家には本当にサンタクロースが来た。一番お気に入りの靴下を置いて眠ると，朝には小さな贈り物が入っていた。その時の冬の早朝の寒さとか，胸のドキドキとか，今でもはっきり覚えている。（愛）
●プロレスに対する愛情は年々薄れているのだが，デビュー以来負け知らずで先ごろはザ・ジャイアントをわずか数分でフォールしたビル・ゴールドバーグだけは非常に気になる。誰か日本に呼んでくれ！（TN）
●11月号特大プレゼントの応募はMailと葉書が2：8の割合でした（FAXは1%にも満たず）。何れも『iMac』に人気が集中し，応募数の2割を占めました。すべてMailで届けば仕事が数倍早くなるだろな…。（Kuni）

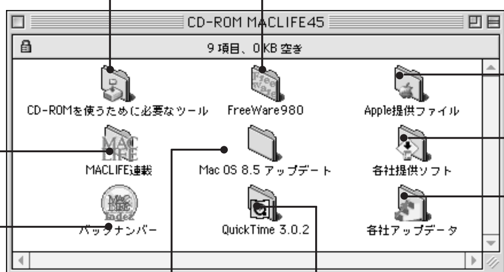
Macware Selection INDEX

Soft Ware

CD-ROM MAC LIFE GUIDE

CD-ROM MACLIFEの楽しみ方

収録ソフトウェアを使うための準備と，コンテンツの楽しみ方



【1】CD-ROM MACLIFEを利用するのに必要な圧縮／伸張ツールなどのソフトウェアが収められている

【2】本誌記事に関連した，さまざまなコンテンツを収録

【3】CD-ROM MACLIFE 1〜44のインデックス

【4】Mac OS 8.5アップデータを収録

【5】特集Iで紹介したフリーウェア＆シェアウェアを980本以上収録→P.327

【6】Appleから提供されているソフトウェア

【7】各メーカーからの提供ソフトウェア

【8】各メーカーから提供されているアップデータやドライバソフトをメーカーごとに収録→P.327

【9】Quick Time 3日本語版のインストールファイル。インストールの方法は326ページを参照

Mac OS 8.5 アップデータを収録！

Mac OS 8.5をすでに買われた方も多いだろう。発売されてすぐに8.5のアップデータがAppleから配布されたので，CD-ROMに収録させていただいた。Mac OS 8.5アップデータをインストールすると改善される点は以下のとおり。

●「Microsoft Office 98」で，「ヘルプ」メニューが正しく動作しない不具合を修正
●「WX III」などの一部の日本語入力プログラムやアプリケーションで，キーボード操作時の不具合を修正
●「ことえり」で，「辞書指定変換機能」が正しく動作しない不具合を修正

Mac OS 8.5 アップデート をインストールするには，
1）「Mac OS 8.5 アップデート」フォルダにある「Mac OS 8.5 アップデート」アイコンをダブルクリックする
2）インストーラが起動したら，画面の指示に従って進める

なお，Mac OS 8.5を再インストールした場合もMac OS 8.5 アップデートを再インストールすること。

※Mac OS 8.5アップデータは，市販のパッケージ「Mac OS 8.5」をアップデートするもので，Mac OS 7.X，Mac OS 8をMac OS 8.5にバージョンアップするものではありません。

CD-ROM MACLIFEは，『MACLIFE』本誌とリンクした内容をCD-ROMで提供するものである。特集や連載の関連ファイルなど，数多くのデータが収録されている。また，各社提供によるデモ版やアップデータも収録している。CD-ROM MACLIFEの世界を，より楽しく体験してほしい。

最初に行なうことは？

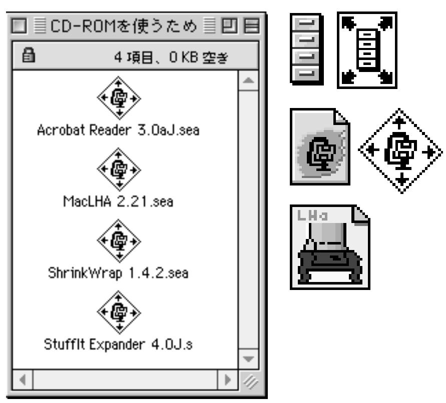
CD-ROM MACLIFEの利用にあたっては，Mac OS 7.6.1以降をインストールした，68040／68LC040以上搭載のMac（24MB以上のメモリを搭載），2倍速以上のCD-ROMドライブが必要になる。推奨する環境としては，インターネットに接続できるPowerPC搭載Macおよび互換機（32MB以上のメモリを搭載）。OSはインターネット系のソフトウェアともっとも親和性が高いMac OS 8.1を推奨している。

CD-ROM MACLIFEをCD-ROMドライブに入れると，自動的にウィンドウが開く。まずは『CD-ROMを使うために必要なツール』フォルダのなかに入っている圧縮／伸張ツール「StuffIt Expander」と「MacLHA」，ディスクイメージのファイルをマウントする「ShrinkWrap」が収められているので，これをハードディスクにインストールする。

CD-ROM MACLIFEのコンテンツを楽しむためにはWebブラウザが必要になるものもあり，もしWebブラウザをインストールしていないようだったらぜひインストールしてほしい。

『各社提供ソフト』フォルダのなかには，Webブラウザとして「Internet Explorer 4.01」と「NetscapeNavigator4.04[ja]」が収められている。

【1】『CD-ROMを使うために必要なツール』
各種ツールをインストールしていない方へ



CD-ROM MACLIFEに収録されているソフトウェアのほとんどは，圧縮／伸張ツールによって圧縮されている。これらの多くはアイコンで見分けることができる。上から順にCompact Pro，Compact Pro（自動伸張），StuffIt，StuffIt（自動伸張），LHA。Acrobat ReaderはPDFファイルを見るツール

【3】『バックナンバー』フォルダ
クイックサーチで過去のCD-ROMを検索



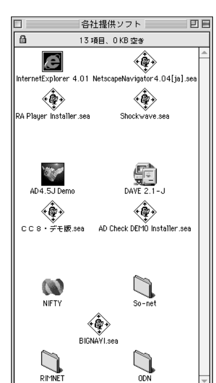
クイックサーチデモ版を利用した検索システム。過去のCD-ROM MACLIFEを調べることができる

【2】『MACLIFE連載』フォルダ
本誌と連動した各種コンテンツとファイル



MACLIFEのレギュラーページと連動したフォルダ。Macware Selectionのインデックスや各種コンテンツ，サンプル画像などが収録されている。図は，「あ☆かるい裏Mac道のススメ」

【5】『各社提供ソフト』フォルダ
メーカーから提供のデモ版や体験版を収録



各社から提供されているデモ版や体験版がこのフォルダに入っている。ぜひ自分のMacにインストールして楽しんでもらいたい。
その際には必ず付属の文書に書かれている注意事項をよく読んでから使うようにしてほしい

CD-ROM MACLIFE今月の注目のソフト

コンフリクトキャッチャー8デモ版／DAVE Version2.1J試用版／Painter 5.0J デモ版

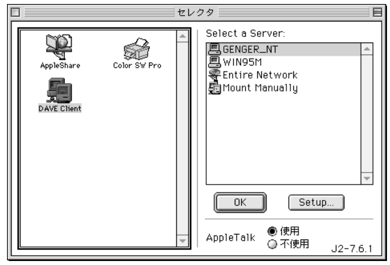
コンフリクトキャッチャー8 デモ版



収録場所：『CD-ROM MACLIFE』→『各社提供ソフト』フォルダ

複数のコンフリクトテストを実行できるようになったなど，システムフォルダの管理やコンフリクトの検知に関連した新しい機能がいくつも提供されたコンフリクトキャッチャー8。Mac OS 8.5にも対応し，7日間フル機能が体験できる。

DAVE Version2.1J試用版



収録場所：『CD-ROM MACLIFE』→『各社提供ソフト』フォルダ

DAVE は，Windows 95/98/NT/NT Servers とMacの間でファイルやプリンタを共有できるようにするソフト。試用版は，同一ネットワーク上の1クライアントにのみインストールでき，1999年1月31日まで使用できる。

Painter 5.0J デモ版



収録場所：『CD-ROM MACLIFE』→『MACLIFE連載』→『クイックマスター』フォルダ

好評連載中の『グラフィックアプリ・クイックマスター　Painter編』。実際に連載で解説していることを試しながらマスターできるようにPainter 5.0J デモ版を収録した。連載を読むときにぜひ使ってほしい。

『QuickTime 3日本語版』をインストールしよう！

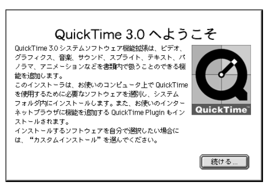
最新のマルチメディアツールを体験しよう

収録場所：『CD-ROM MACLIFE』→『QuickTime 3.0.2』フォルダ

「機能拡張」〜QuickTime英語版
- ●QuickTimeɪ
- ●QuickTimeɪ PowerPlug
- ●QuickTimeɪ MPEG Extension
- ●QuickTimeɪ Musical Instruments
- ●QuickTimeɪ VR
- ●Sound Manager

「コントロールパネル」
- ●QuickTime Settings

1）もし読者のMacに英語版があらかじめインストールされていたら，左の各ファイルをシステムフォルダから別の場所に移動しておくこと



2）インストーラをダブルクリックすると，最初に「QuickTime3.0へようこそ」の画面が表示される



3）QuickTime Proへのアップグレードページに接続して，Proへ$29.99でバージョンアップすることができる。また，郵便振込でもProキーの購入が可能になった（4,410円）。

問合せ●アップルソフトアップグレードセンター（03-5977-7247）

今月のCD-ROM MACLIFEには，アップルのQuickTime 3.0.2日本語版を特別収録している。

QuickTime 3日本語版は，QuickTimeだけでなく，QuickTime VR，QuickDraw 3Dといったアップルの技術をすべて含んでいる。

インストーラの形態そのものは，本誌読者にはお馴染みのアップル標準のものなので，特に迷うことはないだろう。しかし，すでに英語版をインストールした人は若干の注意が必要になる。

インストールの前に，まず自分のシステムにインストールされているQuickTimeが日本語版か英語版かに気をつけなければならない。もし英語版であれば，機能拡張フォルダのQuickTimeファイルが「QuickTimeɪ」とTrademark部分が文字化けしているはずだ。

英語版を使っているのであれば，上記リストにある各ファイルをシステムフォルダから出すなどして，あらかじめ別の場所にまとめて退避させなければならない。

「Internet Explorer 4.01」より前のバージョンを使用している読者は，CD-ROM内のプラグインを必要とするデータが表示できないことがあるため，「Internet Explorer 4.01」をインストールする。さらに『各社提供ソフト』フォルダには各社のプラグインファイルも収められているので，同時にインストールしておこう。

CD-ROM MACLIFEの使い方

それではCD-ROM MACLIFEを使ってみよう。たとえば，『FreeWare980』フォルダの各ソフトは，ツールによって圧縮されているので，使用する場合はそれぞれに応じた圧縮／伸張ツールで伸張する必要がある。ただし，自動伸張するタイプのファイルはそのまま伸張が可能だ。また，インターネットブラウザをインストールしている場合は，その際に「StuffIt Expander」が同時にインストールされているので，特別にインストールしなくても伸張できる。もし，圧縮／伸張ツールがインストールされていない場合は，CD-ROM MACLIFEの『CD-ROMを使うために必要なツール』フォルダのなかにある各種ツールを利用してほしい。各ソフトは，付属の注意事項を必ず読んでから使用するようにしよう。

読者メールの受け付け

読者メールの受け付けは，CD-ROM MACLIFEの『MACLIFE連載』フォルダのなかにある『MAILBOX』フォルダの「読者メール&資料請求テンプレート」を，使用しているインターネットメールの本文にペーストして必要事項を記入し，メールの題名を「readers No.125」としてMACLIFE編集部のメールアドレスである「maclife@bnn.co.jp」宛に送信してほしい。本誌で募集している各種プレゼントもこのメールで応募できるので，どしどし送ろう（応募は1人1通まで）。

また，CD-ROM MACLIFEに関する質問や要望などを受け付ける専用のメールアドレスも用意している。「cd-rom@bnn.co.jp」まで意見を送ってほしい。

●動作環境

ハードウェア	68040／68LC040以上搭載のMacintoshおよび互換機。24MB以上の搭載メモリ，2倍速以上のCD-ROMドライブ
OS	Mac OS 7.6.1以上

●推奨環境

ハードウェア	PowerPC搭載Macintoshおよび互換機 32MB以上の搭載メモリ，4倍速以上のCD-ROMドライブ
OS	Mac OS 8.1
その他	インターネットに接続できる環境

CD-ROM収録
アップデータドライバ・ソフトウェアリスト

今月のCD-ROM MACLIFEの『各社アップデータ』フォルダには，アップデータは数えるほどしか収録されていない。

特集I「フリーウェア980」で紹介したフリーウェア／シェアウェアを980本以上収録したため，CD-ROMの容量の関係から常時収録している各社からのアップデータの収録を見合わせていただいた。よって，今月各社から新たにいただいたアップデータのみの収録になっている。

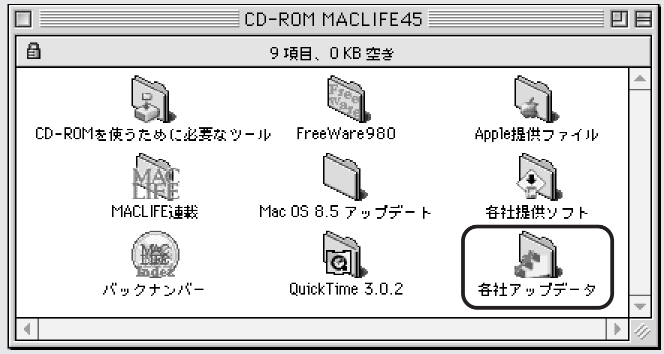
先月まで収録してあった各種アップデータおよびドライバについては，CD-ROM MACLIFEのバックナンバーを利用してほしい。

●フォントワークスジャパン
ことえりフォントワークス外字
ATOK11フォントワークス外字
インフォメーションセンター
TEL 03-5354-7604／092-722-4760

●メディアヴィジョン
Connectix Virtual PC™ 2.1.1 アップデータ
http://www.mvi.co.jp/
TEL 03-3263-0566

●ヤノ電器
SCSI Device Pro 2.1.1アップデータ
USB FD 1.0.1
カスタマサポート
TEL 078-993-0010

●マイクロソフト
マイクロソフト（Microsoft Office 98 Macintosh Edition Mac OS 8.5 対応プログラム
Microsoft PowerPoint 98 Viewer
TEL 03-5454-2300



収録場所：『CD-ROM MACLIFE』→『各社アップデータ』フォルダ

●コーシングラフィックシステムズ
マスコット++ 1.03 アップデータ
マスコットJr. 1.01 アップデータ
CutiePocket 1.03 アップデータ
TEL 03-5379-5153

CD-ROM収録　特集I 連動企画
フリーウェア980

特集I「フリーウェア980」で紹介しているフリーウェア／シェアウェアを980本以上収録している。

本誌P.52～67までは，980本のなかからお薦めのもの，定番ものを紹介。自分が気に入ったものがあればCD-ROM MACLIFEのなかから見つけて使ってほしい。

後半のP.328～351は，CD-ROM MACLIFEに収録したすべてのフリーウェアをジャンルごとにリスト化して掲載してある。自分の探しているフリーウェアを見つけだしてほしい。

なお，ほとんどのフリーウェアは圧縮／伸張ソフトで圧縮してある。各フリーウェアを使用する場合は，各自のハードディスクに伸張して使う。

たとえば，iMacフォルダのなかからなにかのフリーウェアを使う場合，まずはiMacフォルダをダブルクリックして開く。するといくつかのアイコンが収納されている。

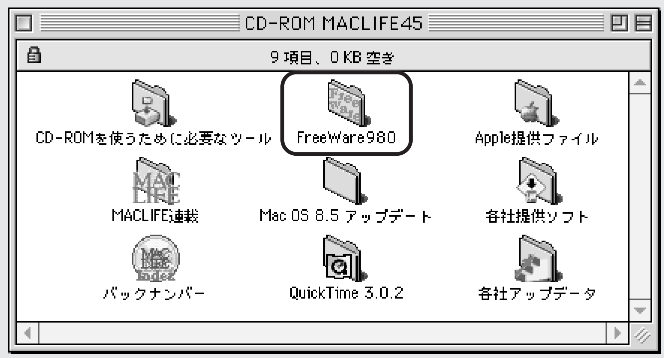
矢印が外に向いている圧縮ファイルは自己伸張型といってダブルクリックすると自動的に伸張してくれる。

象の足のイラストの圧縮ファイルはMacLHAで圧縮されたファイルだ。これはMacLHAにドラッグ＆ドロップすると伸張される。

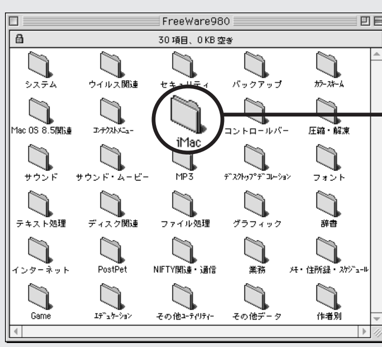
万力でフロッピーディスクが押しつぶされているようなイラストのファイルは，Stuffitで圧縮されたものだ。これはStuffitで伸張する。

MacLHAとStuffitは，『CD-ROMを使うために必要なツール』フォルダに収録してある。

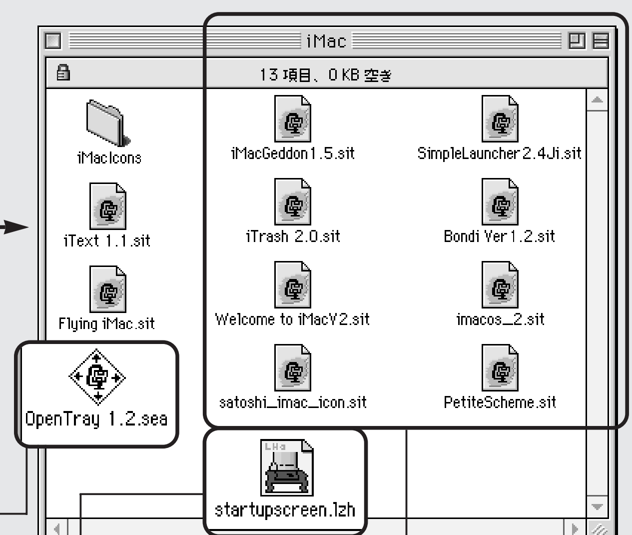
収録は自己伸張型の圧縮ファイルになっているので，ダブルクリックすると伸張して，使えるようになる。



収録場所：『CD-ROM MACLIFE』→『FreeWare980』フォルダ



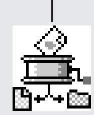
『FreeWare980』フォルダの内容。特集Iで紹介しているフリーウェア／シェアウェアがジャンル別にフォルダに収録されている



矢印が外に向かっているアイコンは自己伸張型の圧縮ファイルだ。これは，伸張ソフトを使わずアイコンをダブルクリックするだけで伸張する



象の足がFDを踏みつけているアイコンはMacLHAで圧縮されたファイルだ。MacLHAにドラッグ＆ドロップすると伸張される。MacLHAは，『CD-ROMを使うために必要なツール』フォルダに収録されている



万力でFDを潰しているようなアイコンはStuffItで圧縮されたファイルだ。StuffIt Expanderにドラッグ＆ドロップすると伸張される。StuffIt Expanderは，『CD-ROMを使うために必要なツール』フォルダに収録されている

Freeware 980

特集1「フリーウェア980」完全リスト

フリーウェアを
CD-ROM MACLIFE**に**
980**本以上収録**!

CD-ROM MAC LIFE

MacOS 8.5関連

AppSwitcher
3.4.1/(株)マキエンタープライズ 野原一朗/フリーウェア
●1本でお得
ひとつのソフトでアプリケーションの一斉終了やメモリー残量チェック，スクリーンセーバなどさまざまな機能を持ったツール。

BLACKSILVER!
—/Bill Surber/フリーウェア
●テクノ系セットでMacをカッコ良く
音質はあまり良くないが，テクノ系にまとめられているサウンドセット。シャープな感じのデスクトップに最適。

clip2icns
1.0/Mihai Parparita/シェアウェア(10ドル)
●新しいOS用にアイコンも模様替え
デスクトップ上のアイコンを，手軽にMacOS 8.5用の32bitアイコンに置き換える。ResEditなどを使う必要がない。

Dock Manager
1.5/Wade Cosgrove/フリーウェア
●アプリケーションパレットをカスタマイズ
Mac OS8.5で動作するアプリケーション切替えをカスタマイズする。キーボードショートカットの変更など多彩。

Excite-Japan.src
2.0/m_koke/フリーウェア
●Excite-Japan用プラグイン
検索エンジンExcite-Japan用Sherlockプラグイン。

FreshEye.src
2.0/m_koke/フリーウェア
●FreshEye用プラグイン
FreshEye用Sherlockプラグイン。

goo.src
—/清水友彦/フリーウェア
●goo用プラグイン
検索エンジンgoo用Sherlockプラグイン。

guitar
—/roman.C/フリーウェア
●定番のギターサウンド
数あるギター系のサウンドセットの中で，まとめ方がうまいモノの一つ。一部がちょっと間延びしている。

Lycos-Japan.src
2.0/m_koke/フリーウェア
●Lycos-Japan用プラグイン
検索エンジンLycos-Japan用Sherlockプラグイン。

MacOS 8.5 Managers
—/David Remahl/シェアウェア(5ドル)
●環境の変更をApple Scriptで
さまざまなApple Script集。アプリケーション切り替えや,スクロールの制御など実用的なものが多い。

MacWeek-J.src
2.0/m_koke/フリーウェア
●MacWeek-J用プラグイン
Macユーザーの愛読ページ,MacWeek-Jを検索するためのSherlockプラグイン。

MacWeek-Japan.src
—/清水友彦/フリーウェア
●MacWeek-Japan用プラグイン
MacWeek-Japan用Sherlockプラグイン。

Metal Blips Soundset
—/Dan Green/フリーウェア
●ちょっと消化不良のメタリック
メタリック系のサウンドセット。しかし，かなり抑え目で名前負けしている感じはある。これなら家庭でも安心。

No Alias Badge
1.0/Ouzak & Rilla /フリーウェア
●Macのエイリアスに矢印はいらない
Mac OS8.5でもエイリアスを作成した際に，矢印を付けないようにする。矢印に不満があるユーザーに。

Office Soundsb1
—/Marcus Conge/フリーウェア
●Macをオフィスに馴染ませる
オフィスの中でよくある音を，それぞれのイベントに割り当てている。デスクトップが本当に机になる。

Play with Sherlock
—/清水友彦/フリーウェア
●Sherlock作成の解説
Sherlock作成を解説したPDF文書。

Prestissimo
1.0.1/PolyMorph Software/フリーウェア
●手軽に使えるカスタマイズツール
ティアオフ(アプリケーションメニューから外す)した時のアプリケーションパレットのカスタマイズなどが行なえる。

PubMed
—/NEXUS 6/フリーウェア
●PubMed用プラグイン
医療従事者に便利なMEDLINE検索サイト「PubMed」のSherlock用プラグイン。

Q's Paper SoundSet
0.8.2/田中久太郎/シェアウェア(メール)
●デスクトップに紙と鉛筆は必須
「デスクトップ」にこだわり，紙と鉛筆をテーマにしたセット。ドラッグすると紙の擦れる音がリアル。

QuitProcess
2.0/菅原正明/シェアウェア(800円)
●アプリケーションを手軽に終了
起動中アプリケーションの一括終了など，起動アプリの操作が可能。終了させないアプリの指定などもできる。

RA_SoundSet2
—/Mihara Masami/フリーウェア
●シンプルだからこそ良い
控えめな単音だけで構成されているシンプルなサウンドセット。音質が良いので，耳触りにならないのが嬉しい。

Serch3.src
—/DANBO/フリーウェア
●MACお宝鑑定団用プラグイン
Macユーザー必見の「MACお宝鑑定団」を検索するためのシャーロック用プラグイン。

SoundSet Constructor
1.0b1/Chris Gervais /フリーウェア
●自分好みのサウンドテーマを作成
メニューやウィンドウなど，各カテゴリにサウンドファイルを割り当てるだけで，サウンドテーマを作るツール。

SoundThemeChanger
1.01/Yves Van den Broek/シェアウェア(10ドル)
●サウンドテーマをカスタマイズ
ResEditのようにSound IDごとにサウンドテーマファイルを開いて，内容をカスタマイズするツール。

SwitchBox
1.1/fraz/フリーウェア
●カスタマイズ情報をずっと反映
ティアオフしたアプリケーションパレットの縦，横をカスタマイズするツール。ショートカットの変更も可能。

swither-powerup
1.3.3/Mitch Crane/フリーウェア
●シンプルなカスタマイズツール

アプリケーションパレットをカスタマイズするためのコントロールパネル。

SystemFontSwaper
—/高橋慶一/フリーウェア
●文字化け防止
文字化けをなくすため，システムフォントをOsakaに変更する。細かい設定はできない。

The Complete Sherlock Archive
—/www.apple-donuts.com/フリーウェア
●世界のサイトを目一杯カバー
海外のサイト用のシャーロックプラグインが215種類を1つに収めたファイル。金融から健康問題まで，広くカバーしている。

ToyChest
—/Zephcetloa/フリーウェア
●おもちゃの音色に包まれる
さまざまなおもちゃを使ったサウンドセット。さすがにうるさく音も長い。だが，珍しい音も入っていて意外に楽しい。

Vector.src
—/m_koke/フリーウェア
●Vector用プラグイン
オンラインソフトウェアの大規模ライブラリVectorを検索するためのSherlock用プラグイン。

Windose98
—/Bill Surber/フリーウェア
●MacにWindowsなサウンドを
Windowsのテーマ音楽がそのままサウンドセットになっている。使ってみると，なんとなく操作感が奇妙に…。

Yahoo-Japan.src
2.0/m_koke/フリーウェア
●Yahoo-Japan用プラグイン
ディレクトリサーバYahoo-Japan用Sherlockプラグイン。

Yahoo-Japan.src
—/清水友彦/フリーウェア
●goo用プラグイン
ディレクトリサーバYahoo-Japan用Sherlockプラグイン。

スーパーミルクちゃん
—/原田浩志/フリーウェア
●とにかくうるさいミルクちゃんを飼う
作者が使わないというほどにやかましいサウンドセット。確かにしゃべりまくりで元気がよく，音質も高い。

へたダサヘルパー
1.0.1/高野琢巳/フリーウェア
●丸漢フォント用ツール
へた字，ださ字などの丸漢フォントをMac OS8.5上でも使えるようにするためのツール。

まんたやく Sherlock Plugin
1.00/千葉功太郎/フリーウェア
●Sherlockで英語辞書を実現!
Sherlockの検索機能を使って，ページ内の単語を検索する。Sherlockのユニークな使い方のひとつ。

新し物好き.src
—/早川厚志/フリーウェア
●新しもの好きには必須のファイル
Macintosh用オンラインソフト情報をいち早く掲載している「新し物好きのダウンロード」サイトの過去ログ検索用プラグイン。

iMac

hello again スタートアップスクリーン
—/中仙道太郎/フリーウェア
●もうiMacを起動してもガッカリしない
あの「hello again」の文字を忠実に再現したスタートアップスクリーン。起動のたびに新しい感動が。

iMac Geddon
1.5/Rudi Muiznieks/シェアウェア(5ドル)
●見よ!これがiMacの力だ!
走る車から道端にいるビルにiMacを投げ付け倒していく。かなりブラックなジョークゲーム。

iMac Icon
1.1/Atsushi Doi/フリーウェア
●iMacの中に，iMacがいっぱい
43種類のiMac風アイコンが用意されている。合計3色の別パターンがあり，好きなものを使える。

iMacOS
2.0/Avi Tsadok/フリーウェア
●もっと簡単にiMac
At Easeに似た雰囲気のビギナー用インタフェイスを造り出す。ファイルがカタログ化されるので子供でも操作が簡単。

iMacスキーム
—/鈴木裕久/フリーウェア
●iMacと相性がよいスキーム
ライトグリーンのiMac用スキーム。筐体のデザインとよくマッチする色合いで，実にキレイ。

iText
—/山下道明/フリーウェア
●どうせならアプリケーションだっておしゃれに
iMacの色合いや，シンプルで高速というコンセプトをモチーフにしたエディタ。

iTrash/iTrash 2
1.1/伊東秀喜/フリーウェア
●iMacにはiMacのゴミ箱を
iMac用のゴミ箱を表示する。iMac独特の色使いを守っており，ゴミ箱ながら可愛らしい。

OpenTray
1.2/清水友彦/シェアウェア(メール)
●面倒なCD-ROMトレイの操作を簡単に
CD-ROMドライブのトレイをキー操作で開くための機能拡張書類。iMacにも対応している。

Petite Scheme
—/はっちゃくのとうちゃん/フリーウェア
●ウィンドウのイメージも変更
全体にライトブルー一調になるスキーム。iMacのために作られたものではないようだが，よく似合う。

SimpleLauncher
2.4J/阿部知仁/シェアウェア(1,000円)
●ファンクションキーの有効利用
iMacの各ファンクションキーに各アプリを割当て，手軽に起動する。設定ウィンドウがiMac風にあわせてある。

すけるiMacのアイコン！(SATOSHI'S iMacIcon)
—/三谷智史/フリーウェア
●Mac OS8.5はアイコンだってシースルー
iMacのイメージに合わせて，アイコン自身が透ける。種類は少ないがスケルトンなアイコンだ。

フライングiMac
—/HIROMA/フリーウェア
●羽根の生えたiMac大行進
After Darkの名作，フライング·トースターのトースターがiMacに。After Dark用のファイルのほか，単体アプリとしても提供。

ウィルス

AntiGax
v1.3/John Dalgliesh/フリーウェア
●Graphics Acceleratorウィルスの修復ワクチンソフトと予防対策ファイルのセット

BugScan
1.0.1/Mark Weston (Mountain Ridge Dataworks Sales)/フリーウェア
●AutoStart 9805 Worm/Graphics Accelerator files(GAX)等のウィルス対策ソフト

Graphics Accelerator対策
—/木村聡/フリーウェア
●Graphics Acceleratorというトロイの木馬に対処するためのダミーのファイル

Innoculator
1.0.1/Raymond Marasa/フリーウェア
●AutoStart 9805 Wormのチェックと撃退ソフト

WormFood
v1.5/Doug Baer/フリーウェア
●AutoStart 9805 Wormのチェックと撃退ソフト

WormGuard
1.0.2/Clarence Locke/フリーウェア
●ボリュームのマウント時にAutoStart 9805 wormの進入を防止してくれる機能拡張

カラースキーム

Autumn Leaves
—/Janet Parris/シェアウェア(5ドル(同作者の5スキームにつき))
●紅葉カラースキーム
秋の紅葉をテーマにしたカラースキーム。

Bamboo
—/Tomoko Nakamine/フリーウェア
●たまには純和風.竹がモチーフのスキーム
面白いのは涼し気な竹のサウンドと，クローズボックス等に描かれた漢字，カーソルも。

Beads
—/HIROKO/フリーウェア
●ビーズを一針一針刺していくような感じ
closeボタンを押したらビーズがぱっとはじける所が面白い。細かい作風は作者独特のもの。

Concerto
—/Kuming/フリーウェア
●スッキリしたデザインなのにしっかりK2
作者談「シンプルで飽きないデザインが作業効率をアップ，創作意欲に火を付けます!」

Cork Board
—/Shurey/フリーウェア
●デスクトップ全体がコルクボードに変身!!
カーソルやゴミ箱もかなりの工夫が。作者談「最もオリジナリティの高いスキーム」

despair
—/Tochiro "Hori-G"/フリーウェア
●黒のBeスタイル.使いやすさを追求!
作者談「BeスタイルなのでcontrolBarをDeskTopの右上に配置すれば作業効率アップ!」

ExculibarII
—/_K_W_L_/フリーウェア
●ゴージャスな雰囲気を味わって
作者談「中世ヨーロッパのお城のような建物の中にある書斎とか，そんなイメージです」

Forest
—/Martha Royer/シェアウェア(10ドル)
●森の中を歩いているようなスキーム
リスが出て来そうなリアルな森，と思いきやウィンドシェードのサウンドには鳥の声が。

Girl Talk
—/emi☆/フリーウェア
●ピンクだらけの少女向けスキーム
お稽古帰りの少女が，レッスンバッグを手にお喋りをしながら歩いてる所をイメージ。

Grrlz!
—/Tomomi Imura/フリーウェア
●ハデめでとってもパワフルなgirlie scheme!
作者談「"Scherzo!" by Arlo Rose のガーリーバージョンと思ってるよ」パワフル!

Hearts! for K2(hll.sit)
—/Tomomi Imura/フリーウェア
●girlyスキームの元祖,Hearts!のK2化!
一年以上前，girlyスキームが希少の頃，このHearts!は衝撃的だった。嬉しいK2化。

iMac(scheme)
1.1/Marla Erwin/フリーウェア
●気分はiMac
iMacをモチーフにしたカラースキーム。

IZA SolidBlass
—/Takashi Izawa/フリーウェア
●真鍮で作られたようなウィンドウで奇麗!
IZA SolidBrass [Silver] と同デザインなのに，色の変化だけで随分イメージが変わる。

IZA SolidBrass [Silver]

—/Takashi Izawa/フリーウェア
●シルバー基調のメカニックなデザイン
とても繊細なデザイン。ウィンドウのBGがステップ面のようでかっこいい。

Kaleidoscope 日本語版
2.1.1J/Greg Landweber,Arlo Rose,and Edward Voas/シェアウェア(25ドル)
●デスクトップカスタマイズユーティリティ
Macintoshの見た目のデザインを過激にカスタマイズしてくれるユーティリティのバージョンアップ版。スクロールアローのダブル化やデスクトップパターンとの連動化機能も加わった。

Magellan
1.2/Sven Berg Ryen/フリーウェア
●嵐の海も乗り越えて
ポルトガルの探検家マゼランをモチーフにしたカラースキーム。

Moon
—/wyz/フリーウェア
●フワフワしたソフトなピンクでキュート
カーソルが天使の羽になったり，DeskTopが雲の上にトリップしたようなイメージ。

musical note
—/emi☆/フリーウェア
●ピアノの鍵盤がウィンドウにくっついた!
音楽好きの人向け。五線と音符，鍵盤がモチーフ。サウンドは作者好みのピアニスト音。

Musicien SMD
1.0/Sandy Marnat-Damez/フリーウェア
●音楽をモチーフにしたカラースキーム
タイトルバーには鍵盤，スクロールバーにはト音記号や五線譜があしらわれていて，なかなかハイセンス。

Note Paper
—/Hideaki Kamada/シェアウェア(メール)
●デスクトップが手書き風になっちゃった!
ノートのページ一枚がウィンドウに。アイコンも手書き風，懐かしい雰囲気。3種同梱。

Ocean (Kaocean)
—/Ka Nguyen/フリーウェア
●大洋をイメージしたスキーム

Parthenon
—/Rob-Roy/フリーウェア
●青とグレーを基調としたギリシャの神殿風
デスクトップパターンが綺麗。何となくパルテノンと命名されたらしいが，それらしい!

PinUp
—/wyz/フリーウェア
●ウィンドウフレームの柄がブルーのチェック
男の子も使えそうな女の子向きのデザイン。女の子の大好きな? チェック柄がいっぱい。

Pyramids
1.6/BeeShoo/フリーウェア
●カレイドスコープスキーム
ミイラも眠る
ピラミッドをモチーフにしたカラースキーム。

Rhapsody in Blue
—/Martha Royer/シェアウェア(10ドル)
●鮮やかなブルー，ガーシュインをMacで
ウィンドシェードのサウンドはRhapsody in Blueのフレーズを起用。

RIKO
—/emi☆/フリーウェア
●白猫ちっくな白ウサギで女の子向け
ウィンドウの四隅を花で飾ってK2っぽく。フォルダはキルティング風で白ウサギが。

sandal
—/HIROKO/フリーウェア
●バービー風のキュートなスキーム
作者談「黒とピンクでまとめたかった」黒とピンクって派手そうなのに優しい。

Siamese
—/Tomoko Nakamine/フリーウェア
●ネコ好きな方にお勧め，ちょっと女の子向け
ウィンドシェードのサウンドに「ニャ〜」。フォルダについたリボンが可愛い。

Spartacus Color Scheme
1.2/Erik Eliasson/フリーウェア
●Spartacusも例外ではない
The 20th annivaersary Macintoshをモチーフにしたスキーム。

Squishy Squash
1.8/AGRAPHA Design/フリーウェア
●カレイドスコープスキーム
「ぐにゃぐにゃ」というその名の通りぐにゃぐにゃという感じのスキーム。

Stained Glass
2.0/Erik Eliasson/フリーウェア
●光がふりそそぐ…
ステンドグラスをモチーフにしたカラースキーム。

Stationery
1.1.1/Jeremy Burge/フリーウェア
●ステイショナリーグッズのスキーム
鉛筆，ボールペン，クリップ，押しピンなど，ステイショナリーグッズをモチーフにした，にぎやかなKaleidoscope用のカラースキーム。

Stealth
1.2/Mike Thompson/シェアウェア(3ドル)
●誰にも見えない
ステルス戦闘機をモチーフにしたカラースキーム。

String Of Stars
—/Mito/フリーウェア
●星を鏤めたゴージャスで可愛いスキーム
星が流れるようなサウンドつき。作者談「HPのフォームでぜひ感想を送ってね」

Sunflower
—/Martha Royer/フリーウェア
●ひまわりカラースキーム
ひまわりをテーマにしたカラースキーム。ゴッホの絵のデスクトップピクチャーも付属している。

The Grandeur that was Rome
—/Martha Royer/シェアウェア(10ドル)
●彫刻みたいなフレームはローマをイメージ
一見複雑なデザインだけど，シックなグリーン(苔色)が基調なので疲れない。

Tired Mac
—/Takio Nihei./フリーウェア
●ついつい吹き出してしまうスキーム
タイトル通り。Macをコキ使った後にこのスキームを使おう! カーソルまで疲れてます。

Tolkien III
—/Sandy Marnat-Damez/フリーウェア
●Tolkien(英国の作家)をモチーフにしたKaleidoscope color scheme

TopGun
—/Masahiro"Scotch"Koizumi/シェアウェア(メール)
●TopGunのファンなら是非持っていて欲しい
赤と青のカラーがハッキリして気持ちいい。作者独自のフォルダデザインがクール!

TubularII
—/_K_W_L_/フリーウェア
●自分で組み立てる家具みたいなデザイン
チューブフレームはアルミニウム，タイトルバーやスクロールバーはプラスチック製?!

UltraNature
—/wyz/フリーウェア
●自分のDeskTopが石になる瞬間……!!
フォルダやドキュメントファイルまでが石に変身。HPで「EC」もダウンロードしてみて?

UseTheForce
1.5/David Epley/フリーウェア
●理力を使え
スターウォーズをモチーフにしたカラースキーム。

Who's NeXT?
2.0/Josh Oakes/シェアウェア(3ドル)
●NeXT風のシブイやつ
NeXT STEPをモチーフにしたカラースキーム。

WonderLand
—/wyz/フリーウェア
●とてもリッチなオレンジのフォトフレーム風
派手め色のウィンドウなのにD.P.が雰囲気を落ち着けてくれる，このバランスのセンス!

XLR Power
—/wyz/フリーウェア
●エンジンルームの中にいるようなデザイン!
ギアやモーター達がワクワクさせてくれる。メカニカルな美しさも堪能して欲しい。

XLR TypeZero
—/wyz/フリーウェア
●つや消しシルバーのフォトフレーム風
フレームの左上と右下の不揃いなラインがポイント。掴みやすいフレーム幅が嬉しい。

MP3

CDAudioImporter
1.4/松原卓二/フリーウェア
●手軽で高機能な国産CD-DAトラック保存ツール
CD-DAの音楽ファイルを，トラック単位で指定しAIFFとして保存する。操作方法がわかりやすく，広く愛用されている。

CDD Aread
—/Rafael W. Luebbert/フリーウェア
●簡単にトラックを指定してAIFF保存
Mpecker Encoderの中に含まれる，CD-DAの指定したトラックをAIFFファイルにして保存するツール。

CDToAIFF
—/Tim Kask/シェアウェア(10ドル)

MacAmp
1.0b7/@soft/フリーウェア
●デザインが変えられる定番プレーヤ
MP3専用の再生ソフト。Skinと呼ばれる専用のデータファイルを使うと，プレーヤのイメージを変えることができる。

MacAmp Tag Editor
1.0p1／@soft／フリーウェア
●タグ情報を新しいタイプに変更
MP3ファイルにID3v2という汎用タイプのタグを書き込むユーティリティ。タイトルや製作日などが入れられる。

MacAmpで再生1.0
(Play via MacAmp)
—/森本尚孝/フリーウェア
●たまにはMacAmpで再生してみる
SoundAppのプレイリスト機能を使って，MacAmpで再生するためのユニークなApple Script。

MP3 Tool
0.99/Johan Lindvall/フリーウェア
●MP3ファイルのタグ情報を細かく記述
より高機能なタグ管理ツール。ID3タグのほか，ファイルタイプの変更などに対応している。

MPecker Drop Decoder
1.3.3／Rafael W. Luebbert／フリーウェア
●MP3のファイルをAIFFに戻す
MP3形式のファイルをAIFFに変換する。入手したMP3ファイルを，CD-DA形式でCDに焼いたりする場合に使える。

MPecker Encoder
1.0b5c4/Rafael W. Luebbert/フリーウェア
●エンコードソフトの定番
Mac用MP3エンコーダとして定番中の定番。使い方もシンプルで，分かりやすく，関連ツールも用意されている。

MPEG Audio to AIFF
—/森本尚孝/フリーウェア
●Apple Scriptを使ってエンコード
SoundAppを使って，ドラッグ&ドロップされたMP3ファイルを，AIFFに変換するためのApple Script。

MusicVac
—/Ryan Black/フリーウェア
●拡張子を見てファイルの整理
Windowsで作られたMP3ファイルにMac用のタグ情報を割り当てる。ファイルの整理にも便利。

Skinconverter
—/Solstice Technologies/フリーウェア
●WinAmp用のSkinを，MacAmpでも使えるに変換するためのツール

SoundApp
2.5.1J/森本尚孝/フリーウェア
●変換機能も持つ高度なプレーヤ
実用性を重視した，MP3プレーヤ。再生の

ほかに，MP3ファイルをAIFFやWAV形式に変換する機能を持っている。

SoundApp ショートカット集
—/森本尚孝/フリーウェア
●SoundAppをキーボードで操作
SoundAppを，マウスを使わずに動作させるためのキーボード・ショートカット。快適にSoundAppが使える。

Trax
2.7.3/森本尚孝/フリーウェア
●プレイリストを高度に管理する
高性能なMP3のファイル管理，編集ツール。さまざまなプレーヤのプレイリストを作成してくれる。

Vamp
1.04/Michel Pollet/フリーウェア
●シンプルだからこそ，使いやすい
非常にシンプルなMP3プレーヤ。装飾等は一切ないが，サイズが小さいのでバックグランドに置いてもメモリを食わない。

ゲーム

Arrow!!
1.0/井上毅彦/シェアウェア(メール)
●矢印をモチーフにしたパズルゲームスタック
ランダムに並んだ矢印を連鎖で消していく。時間制限と回数制限のゲームモード。

Ashcan
1.7.4/Jerry Fritschle/フリーウェア
●潜水艦ゲーム
水面下を我が物顔で行き来する敵潜水艦を，駆逐艦の艦長となって指揮し撃沈するゲーム。

Asshole
1.1/Sean Munro/フリーウェア
●ネット対戦大貧民トランプゲーム
NetSprocketによる柔軟なネットワーク設定機能とスピーチ付きチャット機能を搭載。

Awale
2.4/Guillion Bros. Shareware,D&O GUILLION/シェアウェア(12ドル)
●アフリカを起源とする世界最古ボードゲーム
48個の石を一定のルールで動かして，なるべく多くの石を取る。IRCによるネット対戦対応。

AWars.II
2.0/市村卓治/フリーウェア
●ターンベース戦略級シミュレーション傑作の最新版
レベルクリア型13シナリオとシナリオエディター付。ポリゴンユニット表示に対応。

Battle for the Planets
2.1.1/Misty Software,Justin and Keith Malkin/シェアウェア(20ドル)
●ネット対戦型シューティングコンクエスト
ステーション建造や弾薬補給をしながらシューティングで敵と戦う。ネット対戦者検索機能付き。

Bedlam 2 v1.0.6
v1.0.6/Jeffrey W. Hester/シェアウェア(15ドル)
●ギャラクシアンタイプのシューティングゲーム
冥王星から順に敵を撃破して地球を守れ！

Block'n 97
1.0.0J/MSK Japan Soft Creaters,芝田雅樹/フリーウェア
●インベーダー指向のユニークなブロックくずし
迫り来るブロック軍団を際限なく現われる超マルチボールで撃墜せよ。

Bonkheads
1.04/1 A.M. Productions/シェアウェア(24.95ドル)
●アクションゲーム
トロールを操って敵を下から小突いて気絶させ，そのすきに蹴飛ばして撃退する。

boogaloopers
1.2/Stick Man Games/シェアウェア(10ドル)
●新感覚2D宇宙アーケード
宇宙空間にマウスで網を張って敵やアイテムを捕獲する。デモモードでの超絶テクニックも必見。

Bubbles
—/ElegantSoft,Maxym Runov/シェアウェア(10ドル)
●ボード型パズルゲーム
8種類のカラフルなボールを再配置し，同じ種類のボールを5個並べて消していく。

Catch the Bunny III
—/Kim Maisch/フリーウェア
●うさぎを捕まえよう
穴から顔を出した動物をクリックするだけなので，小さい子どもから大人まで楽しめる。

Cobra Gunship
1.3.2/Elysium Digital, L.L.C./シェアウェア(21ドル)
●ミッション遂行型2Dヘリコプターシューティング
美しい多重スクロール画面とさまざまなタイプの武装・ミッション。

Cricket
3.0/G E Randall/フリーウェア(フルバージョンv2.0は￡15)
●Cricketのシミュレータ
このバージョンではEngland対Indiaしか対戦パターンが選択できないが，きちんと先攻後攻を決めてからゲームに入るなど，結構本格的な仕上がりになっている。Read Meファイル記載住所に￡15送金すれば，フルバージョンのv2.0を送付してもらえる。

d-thing
1.0/Gemjm,Ale Volz/シェアウェア(12ドル)
●惑星着陸&宇宙航行アーケード
さまざまな障害物を避けながら惑星着陸と宇宙航行を行なう。着陸ダメージと重力場に気を付けろ。

David's Backgammon
2.5.4/David Byrum/シェアウェア(20ドル)
●多機能バックギャモンプログラム
強力なコンピュータールーチンを特徴とし，スピーチ付きヘルプ機能や各種ルール設定機能も備える。

Eagle Strike
1.01/Jim Plamondon/シェアウェア(10ドル)
●2D縦スクローリングシューティング
F-15 Eagleで次々に迫り来る敵機を殲滅せよ。

Escape Velocity Override
1.0.1/Ambrosia Software/シェアウェア(25ドル)
●大ヒット宇宙シューティングストラテジーの2作目
ストーリーを一新し，300星系の広大なマップ，新しい宇宙船・装備を追加。

Fast Smack 'Em
2.0/Hard Core Game Design/シェアウェア(10ドル)
●手作り感覚のもぐらたたき型アーケード
碁盤目に現われる「善玉」と「悪玉」を見極めて素早く叩け。お手付き厳禁のシビアなゲーム。

Game of the Winds
2.1/Martin Cordsmeier/シェアウェア(10ドル)
●アクションパズルゲーム。
さまざまなパズルレイアウトとレイアウトエディターが特徴。多重アンドゥや各種ヒントなどヘルプ機能も充実。

Ghostrunner
1.0/Jim DeVona/フリーウェア
●シンプル幽霊退治アーケード
左右に走り回りながら幽霊の背後から体当り。方向転換後の加速や地形と壁の利用などにコツが要る。

Giza v2.1.4
2.1.4/Bob Mancarella/シェアウェア(15ドル)
●ピラミッド探索アドベンチャーゲーム
様々な罠を抜けながらピラミッドの中を探検して謎を解いていくアドベンチャーゲーム。

GopherGolf
3.1.0/B&B Software/シェアウェア(15ドル)
●アーケード指向2Dミニチュアゴルフゲーム
様々な仕掛が配置された複雑なホールをプレイする。スピーディーなビリヤード感覚。

Grid Warrior
1.2.7/Smokin' Software/シェアウェア(10ドル)
●変わりダネ2D宇宙シューティング
宇宙船をマウスで操作してカプセルを集めながら，群がるカエル星人を4方向レーザーで「ど突く」。

Harry the Handsome Executive
1.0.1/Ambrosia Software/シェアウェア(20ドル)
●独創的なアクションアドベンチャー
回転椅子を駆って罠だらけのオフィスを探索し，悪の企業支配者に立ち向かう。

Hearts Deluxe
5.0/Freeverse Software/シェアウェア(19.95ドル)
●Heartsトランプゲーム
ユーモラスなキャラクターと対戦する。音声認識やチュートリアル等，豊富な機能を搭載。

Jolo's Bolo Starter Pack
—/Joseph Lo,Stuart Cheshire,KevDog/シェアウェア(25ドル,10ドル)
●ネット対戦タンクバトルゲームの名作Boloの入門用パック
Bolo 0.99.7，Internet Bolo Buddy 1.1.1，マップ集のセット。

Jump Zampoli
1.03/RampZamp,Frank Hoffmann/シェアウェア(20ドル)
●シーソー風船割りアーケード
ユーモラスでトリッキーなキャラクターが楽しい。ヨーロッパ風の美しいグラフィックスと音楽。

Lazer Zone
1.4/Hard Core Game Design/シェアウェア(10ドル)
●変則スタイルの2Dシューティングアーケード
2台のレーザー砲を同時コントロールする超高難易度仕様。2人でプレイしても良し。

MacAttack
1.99/New Reality Entertainment/シェアウェア(15ドル)
●Tempest型2Dシューティングの傑作
遠方から向かってくるさまざまな敵キャラを撃墜する。マウスによる軽快な操作。

MacHunt
1.1.1/箴部達也/フリーウェア
●LAN対戦専用2D迷路型シューティング
不意討ちや待ち伏せなど対戦プレイの醍醐味を手軽に楽しむ。マップの自作も可能。

MacPipes
2.2.5/Factor Software,Federico Filipponi/シェアウェア(5ドル)
●パイプ接続型パズルアーケード
配管パーツを縦横に組み合わせて一定の長さのパイプを完成させる。素早くかつ計画的な判断を要する。

MakeItGrow
2.4/John Spicer/シェアウェア(20ドル)
●Macの画面上で庭いじりを楽しむための，ガーデンレイアウトソフト
庭の大きさは最大200×200フィート(約65×65m)まで設定でき，6インチ(15cm)間隔でグリッドが施せる。植え付け用アイテムとしては，96種類の野菜・ハーブ・果物，52種類の花など。

Mars Rising
1.0.2/Ambrosia Software/シェアウェア(20ドル)
●2D縦スクローリングシューティング
多彩なパワーアップとクールなBGM。InputSprocketによる柔軟なコントローラ設定。

METAL BLASTER
1.0.0/杉本章/シェアウェア(2,000円)
●縦スクローリング2Dシューティング
スムーズで素早いアクションと強力なパワーアップ。ホーミングミサイルの動作が爽快。

MineSweeper
3.1.1/Squeem Software/シェアウェア(5ドル)
●有名な地雷探しゲーム
数字をたよりにマス目に隠された地雷を見付け出す。派手な効果音と各種プラグインが充実。

Mule
2.3/たつのすけ/フリーウェア
●ミュールという生き物を育てるゲーム
ミュールというかわいい不思議な生き物を育てるスタックで，Hyper Card 2.21 以上とAppleScriptが動作する環境であればOKだが，快適に使用するにはPowerMacが望ましい。

P'tong
―/Mixed Metaphor Software/シェアウェア(10ドル)
●逆Pong型慣性球体アーケード
ボールを操作しながら勝手に動くパドルに当てるという逆転の発想。パワーアップやボーナスアイテムを狙え。

Puzzler
1.0.3/Bjorn Carlin/シェアウェア(10ドル)
●12ピースのパズルゲーム
レベル34まである。12ピースということから一見，やさしそうに見えるがなかなか楽しめる。

Rock Solid
2.3/Richard White/シェアウェア(15ドル)
●掘削&機械組立パズルゲーム
スクロール対応の広い鉱山で，さまざまな掘削機を駆使してダイヤを掘り出す設備を組み立てる。

Rogue
―/Semicolon Software,Rick Holzgrafe/フリーウェア
●コンソール型名作古典RPG
テキスト画面からなるランダム生成迷宮を独特のキー操作で探索する。

Sapiens
2.3/D&O Guillion/シェアウェア(20ドル)
●RPGゲーム
ホモ･サピエンスのサピエンスのこと。主人公はネアンデルタール人。テリトリー内を歩き回り，他の部族と会話しつつ，仲間となったり，戦ったりして日々を暮らすストーリーとなっている。

Slippy
1.10/Cool Breeze STUDIO/シェアウェア(800円)
●子供にも喜ばれる2Dパズルアーケード
ペンギンのSlippyになって氷の迷路を探索し，敵キャラをよけながらゴールを目指す。

Snood
2.1/David McCullough Dobson/シェアウェア(10ドル)
●面クリア型パズルゲーム
さまざまな顔のアイコンを打ち出し，同じ顔を3つ以上くっつけて撃ち落す。豊富なゲームモードで楽しめる。

Solitaire Till Dawn
3.3/Semicolon Software,Rick Holzgrafe/シェアウェア(20ドル)
●ソリテアカードゲーム集
有名なKlondikeやFree Cellなど33種にもおよぶゲームを収録。洗練されたユーザーインターフェイス。

spacies-1.1
1.1/Jonathan Clark/フリーウェア
●マウスだけで操作できるスペースインベーダー風のシューティングゲーム

Tag Clash!
1.1.0/細川哲夫/シェアウェア(600円)
●2Dカーチェイスアーケード
1対1形式で旗取り側と追跡側の両方をプレイ可。マシンの加速を上手く使え。

The Maverick Classic Collection, Vol. 1(MavColl1.sit)
―/Maverick Software/シェアウェア(30ドル)
●Maverick製パズルゲーム傑作集
Blit 2，QuickTile，WordTileのお買い得3本セット。

trilite
1.1/John Mauro/シェアウェア(5ドル)
●最大4人までプレイできるダーツゲーム
人間同士でも，コンピューター相手(6人のキャラクターの中から選べる)でもプレイ可能。

Ultima III
1.3/LairWare/シェアウェア(25ドル)
●すべてのモダンコンピュータRPGの源流ともいわれる名作シリーズ中唯一のMac版をシェアウェア化リメーク。カラーとBGMに対応。

Ultimate Blackjack
1.3.3/KT Enterprises/シェアウェア(10ドル)
●カジノ形式のブラックジャックカードゲーム
各種チュートリアル機能，統計機能，シミュレーション機能を搭載する実践派。

WWII Skyfighters
1.3v1/Bullseye Software/シェアウェア(29.95ドル)
●ネット対戦専用WWIIドッグファイトシミュレータ
カスタム彩色したゼロ戦やMustangなどを操って，ネット空中戦を楽しむ。

えれめんたん 2
―/小島敦志/シェアウェア(500円)
●キュートなキャラのパズルゲームスタック
5×5のマス目に並べられた5つのエレメントを変化パターンでフリップさせ，一列に並べる。

おにょ!(Onyo)
1.6/宮田健/フリーウェア
●UNOに似たタイプのカードゲームスタック
場の合計が99以上になったら負け。テンポの良いプレイと愉快なボイスエフェクト。

クロスカウンター(Cross130.sit)
1.3.0/オーヴァル(株)/フリーウェア
●カウントダウン競走を予測するユニークなアーケードゲーム
初期値とスピードの異なるカウンターの中から先着や着順を素早く予測する。

さんさめ
3.01/鹿町パソコンクラブ/フリーウェア
●まきがめの立体版のようなパズルゲーム
4層に並んだ駒から同じ種類かたまりを消していく。なだれのような崩落感が爽快。

ハングリー・3 ラウンダー(Hungry.sea)
―/Masaru's MatchBox,堀江正/フリーウェア
●シンプルなボクシングアーケードゲーム
相手の攻撃を見極めてタイミング良くパンチやガードをする。アニメ番組のような演出が楽しい。

まきがめ
1.74J/高橋健/フリーウェア
●多くのMacユーザーがハマったパズルゲーム
同じ種類の駒のかたまりを探して消していく。駒デザインのカスタマイズが面白い。

関田将棋 5(sekita5jmac.sec)
98.11.18/(有)セキタシステム開発,関田修由/シェアウェア(4,000円)
●有段者クラスの本格的将棋プログラム
CSA棋譜ファイル，ケーブル通信対局対応。コンピュータ同士対局や局面編集も可能。

射的
1.2/Dream Garden Software/フリーウェア
●中野洋一氏の縁日シリーズ第2弾
マウスでライフルを移動し，マウスボタンをクリックするとコルク弾が発射される。

邪神の迷宮-正式版(JasinST-11.sit)
1.1/魔王の戦斧,今井卓二/シェアウェア(700円)
●毎回異なる迷宮を生成するアドベンチャー
軽快な操作とサバイバル的要素の強いスピーディーなゲームプレイ。

作者別
Bridge 1 Software

800-SAY-WHAT
2.1v2J/シェアウェア(500円)
●米国電話番号変換
アルファベットで表記されている米国の電話番号を，アラビア数字に変換するユーティリティ。

ActiveDrag
1.0J/フリーウェア
●ウインドウ操作を強化する機能拡張
点線の枠ではなく，ウインドウを移動させながらドラッグできる機能を追加する機能拡張書類。

AMICO
2.1.1J/シェアウェア(1,000円)
●アップルメニューを強化する機能拡張
アップルメニューの項目順序の変更や区切り線を表示させるユーティリティ。

AudioStripGH
1.3.3v2J/シェアウェア(1,000円)
●オーディオCD再生用コントロールバー項目

BrightChick
2.0J/シェアウェア(1,200円)
●バーチャルペット
ひよこに餌を与えたり，一緒に遊んだりするMac用のバーチャルペット。

Catalogue
2.1v2J/シェアウェア(1,000円)
●ボリュームのカタログ作成&検索ソフト
CD，フロッピー，HDD，MOなどのカタログを作成，素早く検索するユーティリティ。

Convert Machine
1.2v1J/シェアウェア(1,200円)
●サウンドファイル変換ユーティリティ
AIFF，AU，WAVE，QuickTime形式などのサウンドファイルをドロップするだけで変換するユーティリティ。

CopyPaste
4.2.2J/シェアウェア(1,000円)
●クリップボードを強化
全部で10個のクリップボードも使用できるようになるユーティリティ。

Custom Menus
1.1J/シェアウェア(1,200円)
●メニューのパレット化
メニューをフローティングパレット化したりカスタマイズするコントロールパネル書類。

D-SoundPro
3.5.1J/シェアウェア(4,000円)
●プロ用サウンドエディタ
MIDIサウンドダンプスタンダードの出入力やAIFFファイルの編集などが行えるプロフェッショナル用サウンドエディタ。

Desktop Strip
1.2.1v4J/シェアウェア(2,000円)
●コントロールバーを強化
複数のバー表示や縦横表示の切り替えなど，コントロールバーの機能を拡張するコントロールパネル。

DockMaster
1.1J/シェアウェア(2,300円)
●ディレクトリを表示するメニューを付加
フォルダの中身とサブフォルダの中身を表示するポップアップメニューを表示する。

El Alphabeto
2.0ej/シェアウェア(2,500円)
●スペイン語教育ソフト
子供やスペイン語を勉強中の人に日本語でスペイン語のアルファベットを教えるエデュケーションソフト。

Fast Font Menu
1.1.1J/フリーウェア()
●フォントメニュー加速用機能拡張
フォントメニューのリスト作成を加速させるシステム機能拡張。

Find In Files
1.2v2J/シェアウェア(1,200円)
●ファイル内のテキスト検索
ファイルや複数のファイル内のテキストを検索するツール。

Finder Windows Pro
2.0J/シェアウェア(1,000円)
●メニューを追加するコントロールパネル
ファインダーのメニューバーに「ウインドウ」メニューを追加するコントロールパネル

Gif・gIf・giF
1.2.4J/シェアウェア(3,000円)
●GIFアニメーション作製ツール
スクリーンキャプチャーからGIFアニメーションを作製するツール。

ImageMapper
2.5J/シェアウェア(1,000円)
●イメージマップ作成ツール
ホームページのイメージマップを簡単に作成できるツール。

IntelliAlias
1.1.1J/フリーウェア
●アプリケーションのメモリ変更
エイリアスによって各アプリケーションのメモリ条件を変更するユーティリティ。

Keep Out!
1.1.1J/シェアウェア(1,000円)
●セキュリティソフト
不法なアクセスを完全に禁止するセキュリティソフト。

KeyCommander
1.0v2J/シェアウェア(1,000円)
●ショートカットキー設定
各メニューにショートカットキーを設定するコントロールパネル書類。

Log Timer - J
—/フリーウェア
●システムの起動記録を保存
システムの起動時，終了時，再起動時をデスクトップのログファイルに保存する機能拡張。

MacAttack
1.9.9J/シェアウェア(2,000円)
●アクションゲーム
30フレーム/秒のアニメーションレートで動くアクションゲーム。

MasterFKey
1.0J/シェアウェア(1,000円)
●FKeyの管理・運用ユーティリティ
10個以上のFKeyが使用可能になり，FKeyの管理なども行えるユーティリティ。

Navigator Button Editor
1.3.3J/シェアウェア(600円)
●Netscapeのディレクトリボタン編集
Netscape Navigatorのディレクトリボタンを編集するユーティリティ。

NetFinder
1.2.1J/シェアウェア(3,500円)
●FTPクライアント
ファインダと同じような操作で使用できるFTPクライアント。

Play it Cool
3.1.2J/シェアウェア(2,000円)
●QuickTimeムービー再生ソフト
QuickTimeムービーの再生と編集ができ，画像やサウンドファイルを開くことも可能なユーティリティ。

PowerMenu
2.2.1J/シェアウェア(1,700円)
●コンテクストメニュー項目
さまざまな機能を追加するコンテクストメニュー項目。

ramBunctious
1.3.1J/シェアウェア(1,800円)
●RAMディスク作成ユーティリティ
RAMディスクの速度を向上し，複数のRマウントやセキュリティー機能も付加させるRAMディスク作製ユーティリティ。

Sesame
2.2J/シェアウェア(1,000円)
●パスワードによるセキュリティソフト
Macにアクセスする際にパスワードを要求するセキュリティユーティリティ。

Sloop
1.0.2v2J/シェアウェア(2,000円)
●カーソルフォーカス機能追加
カーソルを乗せたウインドウをアクティブにする，カーソルフォーカス機能を実現するユーティリティ。

SmartScroll
3.2J/シェアウェア(1,200円)
●スクロールバーを強化
スクロールバーの大きさを表示部分の比率にあわせて変化させるコントロールパネル。

SoundMachine
2.7.1J/シェアウェア(1,200円)
●サウンドファイル再生ユーティリティ
m-law，AIFF，WAVE等のサウンドファイルを再生するユーティリティ。

StartScreenUp
1.0J/フリーウェア
●StartupScreenを再表示
パスワード入力ダイアログなどで消されたStartupScreenを再表示する機能拡張。

Startup Doubler
1.2J/シェアウェア(2,400円)
●起動速度アップ用コントロールパネル
起動項目のデータベースを作製して，Macの起動スピードをアップするコントロールパネル。

Super Mac Freecell
1.5.1J/シェアウェア(2,000円)
●ソリティアゲーム
ソリティア(一人トランプ遊び)が行えるカードゲームソフト。

SwitchBack
2.6J/シェアウェア(3,000円)
●ファイル管理ソフト
2つのフォルダをシンクロさせて，最新のファイルを入れ替えるユーティリティ。

Tex-Edit Plus
2.4J/シェアウェア(1,000円)
●英国製テキストエディタ
英国でナンバーワンの人気を誇るシェアウェアテキストエディタの日本語版。

The Alphabet
2.0aj/シェアウェア(2,200円)
●英語教育ソフト
子供や英語を勉強中の人に日本語で英語のアルファベットを教えるエデュケーションソフト。

URL Manager Pro
2.0.5r2J/シェアウェア(3,000円)
●URL保守管理ソフト
Netscape NavigatorやInternet ExplorerにURLを管理するメニューを付加させる。

Version Master
1.5J/フリーウェア
●ソフトのバージョン管理
インストールされているソフトをWeb上のデータベースと比較して最新バージョンかどうか判定するユーティリティ。

Window Menu
1.2.1v2J/シェアウェア(1,200円)
●ウインドウ切り替えを簡略化
使用中のアプリケーションで開いているウィンドウのリストをポップアップし，表示切り替えを簡潔にする機能拡張。

Yank
3.0.2J/シェアウェア(1,500円)
●アンインストールツール
選択したアプリケーションとアプリケーションで作製されたファイルを削除し，不要な初期設定ファイルの整理も行なえるユーティリティ。

作者別
株式会社まつもと

AnimeWindow
—/フリーウェア
●アニメーション再生JAVAアプレット
ボタンを押すとウィンドウが開き，登録したアニメーションを再生するJAVAアプレット。

ClickMe
—/シェアウェア(1,000円)
●イメージマップ作成用JAVAアプレット
イメージマップのデータを作成するツールをブラウザ上で実行するJavaアプレット。

JChecker1.0
1.0.5/シェアウェア
●HTML文法チェッカ
ブラウザの種類やバージョンによって見え方が違ってくる部分やサポートされていないタグや属性をエラーまたは警告として未然に検出できる。

JClock/JJY補正
1.0.3/シェアウェア(1,500円)
●内蔵時計補正ツール
郵政省の標準時供給システムにモデムで接続し，Macの内蔵時計を「日本標準時」に補正する。

JCounter
—/シェアウェア(2,000円)
●JAVAアプレットのアクセスカウンタ
他の人がアクセスすると自動的にカウントアップする，JAVAアプレットのアクセスカウンタ。

Jedit2.0
2.0.5/シェアウェア(2,500円)
●定番テキストエディタ
マクロ機能，アップルスクリプトなどに対応したテキストエディタ。

JHTML1.0
1.0.2/フリーウェア
●Jedit2.0のHTMLエディタ化
テキストエディタJedit2.0をHTMLエディタ化するアプリケーション。

JMarquee
—/フリーウェア
●Javaアプレットの電光掲示板
文字サイズ，フォント，表示色などを自由に指定できるJavaアプレットの電光掲示板。

PhotoViewer
—/フリーウェア
●スライド表示用Javaアプレット
ボタンを押すとウィンドウを開き，写真をスライド表示するJavaアプレット。

ツールランチャー
1.01/シェアウェア(500円)
●コンテクストメニュー管理
コンテクストメニューにアプリケーションを登録し，起動や削除が行える。アプリケーションを直接登録したり削除する事も可能。

作者別
伊東秀喜氏

Hide's Black Catアイコン
—/フリーウェア
●黒猫のアイコン集
作者の黒ネコ「JIJI」をモデルにしたアイコン集。

Hide's Box & Containerアイコン
—/フリーウェア
●箱や容器などの入れ物のアイコン集

Hide's Cutlet (フライ物)アイコン
—/フリーウェア
●カツやフライのアイコン集

Hide's Groceryアイコン
—/フリーウェア
●食品のアイコン集

Hide's Icon Townアイコン
—/フリーウェア
●Icon Town参加用アイコン集

Hide's iMacアイコン
(version 4)/フリーウェア
●iMacのアイコン集

Hide's iSystemアイコン (特別リリース)
—/フリーウェア
●iMac風のシステム用アイコン集

Hide's Kitchenアイコン Vol.1
(アメリカ編)
—/フリーウェア
●台所用品アイコン集

Hide's Kitchenアイコン Vol.2
(日本編)
—/フリーウェア
●日本の台所用品アイコン集

Hide's Kitchenアイコン Vol.3
(お菓子作り編)
—/フリーウェア
●お菓子作りのキッチン用品アイコン集

Hide's Oden (おでん)アイコン
—/フリーウェア
●おでんのアイコン集

Hide's Okashi (スナック菓子)アイコン
—/フリーウェア
●スナック菓子のアイコン集

Hide's Snackアイコン
—/フリーウェア
●スナックのアイコン集

Hide's Stationary (文房具)アイコン
—/フリーウェア
●文房具のアイコン集

Hide's Summer (日本の夏)アイコン
—/フリーウェア
●日本の夏にちなんだアイコン集

Hide's Sushi (寿司)アイコン
—/フリーウェア
●寿司のアイコン集

Hide's Vegetable (野菜)アイコン
—/フリーウェア
●野菜のアイコン集

iTrash / iTrash 2
2.0/フリーウェア
●iMac風ゴミ箱へ変更する拡張機能
カスタムアイコンのコピーでは変更できないシステム標準のゴミ箱アイコンを，iMac風または半透明ゴミ箱に変更するための拡張機能。

Japanese Plug-in
1.1/シェアウェア($8(US))
●英語版Eudoraの日本語表示用プラグイン
英語版のEudora ProもしくはLightの3.1以降で日本語を使用するためのプラグイン。

MailKanjiFixer
1.31/シェアウェア(メール)
●文字化け修復ツール
漢字コードが文字化けしてしまったメールやテキストの文字化けを可能な限り修復する。

MojibakeFixer
1.31/シェアウェア(メール)
●Eudora用文字化け修復プラグイン
MailKanjiFixerをEudora用のプラグインモジュール化したもの。

More File Info CMM Plug-in
2.3/シェアウェア(10ドル)
●MacOS 8用コンテクストメニュー項目
ファイルの追加情報を表示したり，設定を変更するためのMacOS 8用コンテクストメニュー項目。

Snap'n Clip
1.1/シェアウェア(メール)
●スクリーンキャプチャツール
メモ代わりに使える便利なスクリーンキャプチャツール。

vi arrow-key
1.0/フリーウェア
●矢印キーカスタマイズ
PBやApple Keyboardなど矢印キーが逆T字配列でない時に，矢印キーの配列をUNIXのviエディタのカーソル移動キー(H，J，K，Lキー)と同じように変更する拡張機能。

作者別 清水友彦氏

CheckBilingual
1.4/シェアウェア(メール)
●重複・非互換ファイル抽出ツール
日本語版のシステム環境と重複する可能性のあるファイル名称や互換性のないファイル等を抽出する。

ClippingPad
1.8.2/シェアウェア(800円)
●クリッピングファイル活用エディタ
クリッピングファイルをメモとして活用するためのエディタ。漢字Talk7.5以上版。

Confirm It!
1.5.2/シェアウェア(500円)
●カスタムアイコン貼り付けツール
「印鑑・判子」のカスタムアイコンをテキストファイルやクリッピングファイルに貼り付けるツール。

CutyMate
4.1.4/シェアウェア(1,000円)
●情報管理用PIMソフト
パーソナルな情報管理に徹したPIMソフト。

CyberGate
3.6.2/シェアウェア(1,000円)
●インターネットアクセス支援ツール
個別のインターネットツールを一元的に設定できるインターネットアクセス支援ツール。漢字Talk 7.1以上版。

CyberGate TNG
1.2.2/シェアウェア(1,500円)
●インターネットアクセス支援ツール
インターネット接続ツールCyberGateの次世代バージョン。個別のインターネットツールを一元的に設定できる。

CyberRefill
1.3.3/シェアウェア(1,000円)
●アドレス管理ツール
さまざまな方法でアドレス情報を記録したり，リフィール感覚で管理できるアドレス管理ツール。Mac OS 8以上版。

DeskSuite
1.4/シェアウェア(2,500円)
●デスクトップ予定表ツール
デスクトップ上に置いておきたいスマートで快適感がある予定表ソフト。

Desk3DViewer
1.1/フリーウェア
●簡易3Dビューアツール

DropBinHex
1.6.1/シェアウェア(メール)
●BinHexエンコード/デコードツール
BinHexエンコード/デコードツール。漢字Talk 7.1以上版。

FavoriteEditor
1.0.0/シェアウェア(メール)
●ロケーションファイル編集ツール
ロケーションファイルに保存されているURLやファイル名の変更，新規ファイルの作成を行なうツール。

FlightMaster
1.2.1/シェアウェア(メール)
●オートパイロット支援ツール
オートパイロットの通信ログを受信後，ログカッタで切り出し，最後にブラウザソフトを起動させるといった一連の動作を自動化する。

FromMozilla
1.2/シェアウェア(メール)
●メールデコードツール
ホームページのフォームから送られれくるメールをデコードするツール。漢字Talk 7.1以上版。

FromMozilla
1.5.1/シェアウェア(メール)
●メールデコードツール
ホームページのフォームから送られれくるメールをデコードするツール。Mac OS 8以上版。

goo.src
フリーウェア
●goo用プラグイン
検索エンジンgoo用Sherlockプラグイン。

HeartBeat
1.3.0/シェアウェア(メール)
●マック動作モニタツール
ディスクやメモリ等の使用状況をグラフ表示でビジュアルにモニタするツール。

iMacFuncKeys
1.3.0/シェアウェア(メール)
●iMacファンクションキー活用ツール
Macのスケルトンキーボードに配置されているファンクションキーに便利なアクション機能を追加するツール。

MacProby
3.4/シェアウェア(1,500円)
●Macの情報表示ユーティリティ
使用中のマックに関する豊富な情報を表示する。漢字Talk 7.1以上版。

MacWeek-Japan.src
フリーウェア
●MacWeek-Japan用プラグイン
MacWeek-Japan用Sherlockプラグイン。

Memorize
4.3.2/シェアウェア(2,000円)
●オブジェクト指向メモツール
ファイル，ラベルタグ，予定，ToDoリスト，カレンダーなどを自由に活用するオブジェクト指向メモツール。漢字Talk 7.1以上版。

OpenTray
1.3.0/シェアウェア(メール)
●CD-ROMトレイを快適に操作する拡張機能
キーのコンビネーションでCD-ROMトレイを一発オープンできる。

PCWeek-Japan.src
フリーウェア
●PCWeek-Japan用プラグイン
PCWeek-Japan用Sherlockプラグイン。

Play with Sherlock
フリーウェア
●Sherlock作成の解説
Sherlock作成を解説したPDF文書。

PlugWatcher
1.0/シェアウェア(メール)
●PowerBook電源監視ツール

Pooh's CMM
1.0/シェアウェア(メール)
●コンテクストメニュー項目集
コンテクストメニュー項目集。Mac OS 8以上版。

Pooh's Strip
1.5/シェアウェア(500円)
●コントロールバー項目集
ちょっぴり便利なコントロールバー項目集。Mac OS 8以上版。

QuickGallery
1.1.0/シェアウェア(800円)
●画像データ管理ツール
画像データのカタログを作製して管理するためのツール。

RegistSuite
1.2/シェアウェア(メール)
●シェアウェアソフト管理ソフト
シェアウェアソフトの基本情報のほかに，電子メールアドレスをもとにメール文書を作成したり，記録したURLアドレスから即座にホームページを閲覧できる管理ツール。

SpeechTimeKit
1.0/フリーウェア
●時報を喋って知らせるツール集

STAFF ONLY
1.5.1/シェアウェア(メール)
●セキュリティ管理ツール
セキュリティ管理ツール。状況に応じた2種類のセキュリティを提供する。Mac OS 8以上対応。

StillCamera
1.0/シェアウェア(メール)
●ムービー用キャプチャツール
ムービー画像から静止画をキャプチャするツール。

StuffCenter
1.7.3/シェアウェア(メール)
●圧縮/解凍自動処理化ツール
単にファイルをドロップするだけで圧縮/解凍を自動処理できるツール。

Summarize It!
1.1.0/シェアウェア(メール)
●テキスト文書要約支援ツール
任意のテキスト書類に書かれている内容の要約や，フォルダに保存したテスト書類の内容を一括して要約する。

URLCountUp
1.1/シェアウェア(メール)
●ネットサーフィン支援ツール
規則性のあるWebページアドレスを自動的に生成して，ボタン操作だけで次のページに移動するツール。Mac OS 8以上版。

VisionSuite

1.1.0/シェアウェア(メール)
●テレビ番組専用管理ソフト
テレビ番組の放映時間や録画予約時間を管理する専用ソフト。

Yahoo-Japan.src
フリーウェア
●goo用プラグイン
ディレクトリサーバYahoo-Japan用Sherlockプラグイン。

作者別 前田昌雄氏

FixTECaret(fete100)
1.0.0/フリーウェア
●キャレット正常化
左右矢印キーでキャレット(入力位置を示す縦棒)を移動すると，改行コードの前後で時としてキャレットが間違った位置に表示されるバグをフィックス。

IMG Fixer(ifix110)
1.1.0/フリーウェア
●HTMLエディタ支援ツール
HTMLファイルをドラッグ&ドロップすると，<IMG>タグを検索し，記述されている画像のサイズに応じてWIDTH=xx HEIGHT=yyオプションを<IMG>タグ中に追加するツール。

interLINEAR(inln100)
1.0.0/シェアウェア(2,000円(またはUS$20))
●対訳エディタ
行間に単語訳を書き込む感覚で翻訳作業を支援する対訳エディタ。

MG Profile Compiler(mgpc137)
1.3.7/フリーウェア
●音源プロファイル作成ツール
MIDIGraphy用の音源プロファイルを作成するツール。

MIDIGraphy(mg140)
1.4.0/シェアウェア(2,000円(またはUS$20))
●DTM向けMIDIシーケンスソフト

MIDIGraphy Manual Pack(mgmh139.sit)
1.3.9/フリーウェア
●「MIDIGraphy」のマニュアル

RandomLauncher(rlnc110)
1.1.0/フリーウェア
●ランダム起動ツール
RandomLauncher itemsフォルダの中のアイテムのどちらか一つをランダムに選んで起動する。

Shuttleシリーズ(sh01)
1.3.5 /フリーウェア
●処理待ち時間の気晴らしソフト
マウスポインタを小さく往復させてしまうとき，ちょっとだけでもあなたの心を和ませてくれる。

Spiralシリーズ(spc01-10,spg11-20)
1.3.5 /フリーウェア
●処理待ち時間の気晴らしソフト
意味もなくマウスポインタをグルグル回してしまうとき，ちょっとだけでもあなたの心を和ませてくれる。

まうすぱっど(mpad100)
1.0.0/フリーウェア
●デスクトップマウスパッド
マウスの動きにあわせてアニメーションするマウスとマウスパッド。

「今から帰る」Deluxe(ring200)
2.0.0/フリーウェア
●伝言ソフト
電話代のかからない通信(伝言?)ソフト。

二か国語ランチャ(blnc100)
1.0.0/フリーウェア
●英・和テキスト自動判定ツール
テキストファイルをドロップすると，英語テキストなら英語版SimpleText，日本語テキストなら日本語版SimpleTextで開くランチャ。

作者別 木村渋太郎氏

Caramel
1.2.1/シェアウェア(1,200円)
●グラフィックエディタ
SketchBookのスタンプやまきがめの駒データの編集が可能なグラフィックエディタ。

Denden
1.0.2/フリーウェア
●256色の電卓
テキストエディタで作成した計算式のファイルを読み込んで簡単に計算することができる。

IconShop
2.0/シェアウェア(3,200円)
●アイコンエディタ
ドラッグ&ドロップでライブラリ登録でき，アイコンを編集可能なアイコンエディタ。

KiddyFinder
1.1/フリーウェア
●子供用簡易ファインダ

SketchBook
2.5/シェアウェア(3,500円)
●楽しいペイントソフト
楽しいペイントソフト。絵心がなくても楽しいことうけあいだ。

SuperTech会計
1.3.1/シェアウェア(13,200円)
●個人事業主向け会計ソフト
販売店など個人事業主向け会計ソフト。パスワード入力などセキュリティ機能も備える。

SuperTech会計Pro
1.3.1/シェアウェア(15,200円)
●法人事業用会計ソフト
法人事業用会計ソフト。伝票入力，帳票出力機能付き。セキュリティ機能搭載。

SuperTech会計ProII
1.3.1/シェアウェア(22,200円)
●法人・個人事業用会計ソフト
法人事業用および個人事業用に対応した会計ソフト。伝票入力，帳票出力機能付き。

SuperTech共通Manual
1.3.1/フリーウェア(-)
●SuperTechシリーズの共通マニュアル
SuperTech会計1.2，SuperTech会計Pro1.2，SuperTech会計ProII1.2 用の共通マニュアル。

SuperTech減価償却
1.01/シェアウェア(13,200円)
●個人事業主向け会計ソフト
販売店など個人事業主向け会計ソフト。パスワード入力などセキュリティ機能も備える。

TimeVision
1.4/シェアウェア(2,700円)
●個人情報管理ソフト
カレンダー，スケジュール，日記といった個人情報を管理するソフト。

ぴよぴよごっこ
1.1/シェアウェア(1,200円)
●ひよこの落ち物ゲーム
ひよこの落ち物ゲーム。ひよこが羽根をパタパタしながら落ちてくる。

作者別 新井達也氏

諺アイコン
―/フリーウェア
●ことわざを表わすアイコン集

HyperCardアイコン
―/フリーウェア
●HyperCardをもじった楽しいアイコン集

江戸時代アイコン
―/フリーウェア
●江戸をテーマにしたアイコン集
十手，水戸黄門，御触書，越後屋，市川団十郎，火消し，目安箱などをテーマにしたアイコン集。

天然フォルダアイコン
―/フリーウェア
●空などテーマにしたアイコン集
月，空，雲などをテーマにしたアイコン集。

New ３Ｄアイコン2
―/フリーウェア
●球体フォルダによくあるアイコン

天然フォルダアイコン3
―/フリーウェア
●冬の風物詩テーマにしたアイコン集
初雪，かまくら，スキー，飛行機雲，お花見などをテーマにしたアイコン集。

宇宙アイコン
―/フリーウェア
●宇宙時代のアイコン集

人工フォルダアイコン
―/フリーウェア
●メカニックなアイコン集

世界名所アイコン
―/フリーウェア
●遺跡をテーマにしたアイコン集
アンコールワット，ピラミッド，ピサの斜塔，万里の長城などをテーマにしたアイコン集。

大航海アイコン
―/フリーウェア
●大航海時代のフォルダアイコン集
15世紀の大航海時代から21世紀の宇宙大航海までのフォルダアイコン集。

天然フォルダアイコン6
―/フリーウェア
●自然の風景を描いた絵画アイコン集
リゾート，秋の森などをテーマにしたアイコン集。

江戸時代アイコン2
―/フリーウェア
●江戸をテーマにしたアイコン集
掛け軸，旗，越後屋，襖，そろばん，黒船，質屋，侍，障子，銭湯などをテーマにしたアイコン集。

ブリキ・アイコン
―/フリーウェア
●ブリキおもちゃのアイコン集
懐かしいブリキでできているようなアイコン集。

世界偉人フォルダアイコン
―/フリーウェア
●世界の偉人をテーマにしたアイコン集
リンカーン，レーニン，デカルト，エジソン，ガンジーなどをテーマにしたアイコン集。

New ３Ｄアイコン3
―/フリーウェア
●円錐形のフォルダシリーズ

3Dガラスフォルダアイコン
―/フリーウェア
●ガラスのイメージを持ったインテリアシリーズ

原始時代アイコン
―/フリーウェア
●原始時代風の頑丈なアイコン集

箱庭フォルダアイコン
―/フリーウェア
●都市作りを楽しめるアイコン集
ユニットを並べて都市作りを楽しめるアイコン集。

古代ギリシャローマ風アイコン2
―/フリーウェア
●ビザンツ風ステンドグラス風アイコン集
ビザンツ風ステンドグラス風アイコン。あぶり出しもある。

天然フォルダアイコン7
―/フリーウェア
●自然の風景を描いた絵画アイコン集
海，山，大文字などをテーマにしたアイコン集。

21世紀フォルダアイコン
—/フリーウェア
●21世紀の町をイメージしたアイコン集
自然とうまく付き合う21世紀の町をイメージしたアイコン集。

フロッピーアイコン2
—/フリーウェア
●立体フロッピーアイコン
Mac OS 8 ライクなアイコンなど立体フロッピーアイコンが多数。

世界偉人フォルダアイコン2
—/フリーウェア
●世界の偉人をテーマにしたアイコン集
モンテスキュー，玄装，ルイ13世，ルイ14世，イヴァン3世などをテーマにしたアイコン集。

MacOS8 フォルダアイコン
—/フリーウェア
●MacOS8タイプのしゃれたフォルダ各種

将棋チェスアイコン2
—/フリーウェア
●将棋とチェスの駒のフォルダアイコン
将棋とチェスの駒のフォルダアイコン増補改訂版。

ステンドグラスアイコン
—/フリーウェア
●ステンドグラス風のアイコン集

○△フォルダアイコン
—/フリーウェア
●透明な未来型フォルダアイコン集

アイコン日本の歴史其の壱
—/フリーウェア
●縄文・弥生時代をテーマにしたアイコン集
縄文・弥生時代のマンモス，竪穴式住居，縄文土器土偶などをテーマにしたアイコン集。

アイコン日本の歴史其の弐
—/フリーウェア
●古墳・飛鳥時代をテーマにしたアイコン集
古墳・飛鳥時代の銅鐸，銅鏡，埴輪，前方後円墳，聖徳太子などをテーマにしたアイコン集。

アイコン日本の歴史其の参
—/フリーウェア
●奈良・平安時代をテーマにしたアイコン集
奈良・平安時代の奈良の大仏，かぐや姫，牛車，遣唐使などをテーマにしたアイコン集。

アイコン日本の歴史其の四
—/フリーウェア
●鎌倉・室町時代の偉人をテーマにしたアイコン集
鎌倉・室町時代の源頼朝，那須与一，足利義満，元冠などをテーマにしたアイコン集。

アイコン日本の歴史其の伍
—/フリーウェア
●安土・桃山時の偉人をテーマにしたアイコン集
安土・桃山時の上杉謙信，織田信長，武田信玄などをテーマにしたアイコン集。

未来の数字アイコン
—/フリーウェア
●未来の数字の形をイメージしたアイコン集

21世紀フォルダアイコン2
—/フリーウェア
●バーチャルリアリティっぽいフォルダアイコン集

パイプフォルダアイコン
—/フリーウェア
●パイプでできたフォルダアイコン集

ボタンフォルダアイコン
—/フリーウェア
●メニューの表示の中にある「ボタン」に使うと効果的なアイコン集

江戸時代デスクトップパターン
—/フリーウェア
●江戸時代風の粋なデスクトップパターン集

森の樹デスクトップパターン
—/フリーウェア
●森林風景をテーマにしたデスクトップパターン

作者別 木皿直規氏

I'mFAX Basic
1.57/シェアウェア(3,000円(個人),5,000円(法人))
●お手軽FAXソフト
プリンタと同じ感覚で使用できるお手軽FAXソフト。

I'mFAXMan
0.25/シェアウェア(2,000円)
●定期的FAX送信ソフト
ポストフォルダに保存したテキストファイルを定期的にFAX送信するソフト。

I'mLauch
0.15a/フリーウェア
●CD-ROM用ランチャーメニュー

I'mPhoneBook
0.19/シェアウェア(1,000円)
●ダイヤラー機能付き電話帳
電話をかけられる電話帳。モデムがなくても使用できる。

I'mRimocon
1.0/フリーウェア
●テレビ・ビデオコントロール
HAL研究所製のリモコン HMR-2000「クロッサム2」を使いMacでテレビ・ビデオをコントロールする。

I'mTextViewer J
0.61/シェアウェア(1,200円)
●ブラウザ形式のテキストビューア
複数のテキストファイルをブラウザ形式で表示するテキストビューア。

I'mWordFAX
0.13
●FAX送信機能付マルチスタイルエディタ
I'mFAX Basicのオプション。セレクタなしでもFAX送信できる。

作者別 高橋　健氏

GO! GO! うさちゃん列車
1.24J/フリーウェア
●アクションパズルゲーム
ほのぼのとした雰囲気を持つアクションパズルゲーム。

MapWrite
0.42J/フリーウェア
●テキスト文字での地図作成
テキスト文字を使って地図を書くアプリケーション。パソコン通信などに最適。

まきがめ
1.74J/フリーウェア
●定番パズルゲーム
定番パズルゲーム。駒データの交換が可能で，NIFTYやインターネットなどで数多く公開されている。

抜き出し一発
0.38/フリーウェア
●ホームページ管理用ソフト
フォルダを指定すると，そのフォルダの中にある新しいファイルを書き出す，ホームページ管理用ソフト。

名前カエルぴょん
0.78/フリーウェア
●ファイル名の一括変更ツール
スクリーン1，スクリーン2，スクリーン3…などのような名前のファイルを一括して名称変更する。

システムの番人
0.68/フリーウェア
●システムフォルダの管理
システムフォルダを監視して，変更のあったファイル,削除されたファイル，新しく追加されたファイルに関する報告をする。

作者別 倉持哲也氏

ImageSet
1.1/フリーウェア
●QuarkXPress 3.3J用画像流し込みツール
あらかじめ画像ボックスに任意の名前をつけ，その名前をファイル名として指定されたフォルダから画像を流し込んでいく画像流し込みQuarkXPress 3.3J用ツール。

KMN
1.0B/フリーウェア
●QuarkXPress 3.3J用テキストボックス作成支援ツール

Part Cut！
2.0/フリーウェア
●QuarkXPress 3.3J用「一部切り抜き」高速化ツール
「一部切り抜き」と呼ばれる作業を飛躍的に高速化するQuarkXPress 3.3J用ツール。

TextSave
1.0/フリーウェア
●QuarkXPress3.3J用テキストファイル出力ツール
QuarkXPress3.3Jのテキストボックス内の全テキストをテキストファイルへ出力するツール。

こみー君
1.0.2/フリーウェア
●QuarkXPress用のファイルメーカー活用ツール
指定したファイルメーカーProのフィールドのデータをあらかじめ作成したQuarkX-Pressのパターンへ流し込むツール。

ふーちー君(Fuchi44)
4.4/フリーウェア
●QuarkXPress 3.3J用文字装飾ツール
テキストボックス内の文字列に対して色フチの処理をするQuarkXPress 3.3J用ツール。

わ〜いMCK
3.2/フリーウェア
●QuarkXPress 3.3J用カラー支援ツール
カラー全般に関するQuarkXPress 3.3J用ツール。カラーを大量生産する場合に便利。

影
1.2/フリーウェア
●QuarkXPress 3.3J用シェードとカラーの操作ツール
選択したアイテム(テキストボックス，画像ボックス，罫線)のシェードとカラーを操作するQuarkXPress 3.3J用ツール。

文字郎
1.2/フリーウェア
●QuarkXPress 3.3J用テキスト属性変更ツール
選択したテキストボックス内のすべての文字列に対して属性を変更するQuarkXPress 3.3J用ツール。

連続置換
1.0/フリーウェア
●文字列置換ツール
複数のテキストファイル内のすべての文字列を対象に置換を行うツール。

連続変換
1.0/フリーウェア
●ひらがなカタカナ置換ツール
複数のテキストファイル内のすべての文字列に対して，ひらがなとカタカナの変換などを実行するツール。

連番
1.0/フリーウェア
●QuarkXPress 3.3J用連番作成ツール

作者別 竹内亨氏

Illustratorバージョン判別2，Illustratorフォント使用状況，PhotoShopEPS色判別(d-epsget)
—/シェアウェア(メール)
●EPSのファイル解析ツール
PhotoshopのEPSファイルIllustratorファイル，IllustratorEPSファイルのファイル形式，使用フォント，作成アプリケーションの判別などを行なうツール集。

tkucoffset
—/フリーウェア
●文字検索用XFN
1バイト単位で検索文字列を一気に調べるXFN。

いやなゴミ箱
—/フリーウェア
●にせゴミ箱
オープンしようとするとメッセージが出るにせゴミ箱。

すべての行に〈BR〉をつける
—/フリーウェア
●テキストファイルのHTML化支援
すべての行に〈BR〉を付け，テキストファイルのHTML化に便利。

王双
1.0/シェアウェア(1,000円)
●QuarkXpress用特色2色掛合せシミュレート
QuarkXpress用のQuarkXPressの特色2色掛合せをシミュレートするソフト。

楽進
3.01/シェアウェア(1,500円)
●QuarkXpress用の文字詰めツール

楽進用カーニングテーブル
—/シェアウェア
●QuarkXpress用の文字詰めツール
QuarkXpress用の文字詰めツール用のカーニングテーブル。登録ユーザー用。

楽進用ツメ設定メーカー
—/フリーウェア
●楽進用のツメ設定ツール
QuarkXpress用の文字詰めツール。

諸葛亮
1.5/シェアウェア(1,500円)
●QuarkXpress用HTMLコンバート
QuarkXpressのレイアウトイメージをHTMLにコンバートする。

徐庶
1.0/シェアウェア(3,000円)
●Illustratorファイル出力
テキスト内の特定の文字列を検索し，書体指定されたIllustratorのファイルを出力。

単福
2.01/シェアウェア(1,500円)
●QuarkXpress用文字指定ツール
値段やカッコ内などさまざまな条件によって文字を指定するQuarkXpress用のツール。

張合
1.0/シェアウェア(1,000円)
●QuarkXpress用文字長体かけツール
QuarkXpress用の文字がはみだした行に長体をかけ1行にするツール。

法正
1.0/フリーウェア
●テキストファイル矯正ドロップレット集
改行をとる，+改行以外の改行とる，全角スペースとる，全半角スペースとる，DOSバケ文字とる，空白行で分割などテキストファイルを矯正するドロップレット集。

作者別 市川聖三氏

Auto Action
0.9/フリーウェア
●PhotoShop4.0.1用マクロ
PhotoShop4.0.1の指定されたアクションをドラッグ&ドロップされたファイルやフォルダに対して実行する。

Bkup.pro
1.3/フリーウェア
●ファイルタイプ・クリエータの検索ソフト
ファイルタイプかファイルクリエータを検索し該当ファイルを再帰的に調べコピーする。

BoxName
0.9/フリーウェア
●QuarkXPressのボックス名称管理
QuarkXPressの各アイテム(テキストボックス/画像ボックス/罫線)に任意の名前をつける

Boxガイドちゃん
2.22/フリーウェア
●QuarkXPressのガイドライン設定
QuarkXPressで選択したすべてのボックスの回りにガイドラインを引く。

DISK_copy
—/フリーウェア
●ディスクコピーツール
挿入されたFDやMOなどの中身を指定された(HDの)フォルダにコピーし排出する。

DISK_delete
1.0/フリーウェア
●ディスクイレーサーツール
挿入されたFDやMOなどの中身をすべて消去し排出する。

Doc Check
1.0/フリーウェア
●FLIGHTCHECKのグランドコントロール支援
ドラッグ&ドロップされたドキュメントを指定されたFLIGHTCHECKのグランドコントロールでチェックする。

file Lock/UnLock
1.2/フリーウェア
●ファイルのロックと解除を自動化

Finder Quit
—/フリーウェア
●Finderを終了してメモリを解放

Finder update
—/フリーウェア
●Finderのデスクトップファイルを更新

Flow Check
—/フリーウェア
●QuarkXPressのテキストボックス管理
QuarkXPressのドキュメント内のテキストボックスがあふれている場合，警告を発し，ボックスにイエロー50%の背景を入る。

FullPassMaker
1.0/フリーウェア
●ディスクネーミングの自動化
大量のFDやMOなどに名前を付け，管理ナンバーをつけて管理する。

Login Mac
1.0/フリーウェア
●電源投入時にパスワードを要求

make perl_droplet
—/フリーウェア
●MacJPerl4.1.8用のDoloplet作成
PerlScriptを記述したテキストをドラッグ&ドロップするとMacJPerl4.1.8用のDolopletを作成する。

PasteAllEPSFilesInFolder
—/フリーウェア
●EPSの自動貼り込み
フォルダ内のすべてのEPSを自動でQuarkXPress3.3に貼りつける。

PDF Off
—/フリーウェア
●PDFのスクリーン値の制御
QuarkXPressで用紙設定のPDFのスクリーン値を使用のチェックをはずす。

QXP Print
—/フリーウェア
●ドロップレットのサンプル
QuarkXPress用のそれぞれの環境にカスタマイズして使用するドロップレットのサンプル。

Re-name maker
1.1J/フリーウェア
●高機能リネームツール

Save as Illustrator 55
0.9/フリーウェア
●FreeHand 7JからIllustrator5.5へのファイル変換
FreeHand 7JのドキュメントをIllustrator5.5ファイルに変換する。

Send Time
0.9/フリーウェア
●転送時間計算ツール

Shadow text
0.9/フリーウェア
●QuarkXPressのテキストボックス管理
QuarkXPressのシャドー文字のあるTextBoxのバックのカラーをイエロー50%に設定する。

suppress_ON.OFF(ONOFF)
0.9/フリーウェア
●QuarkXPressの印刷設定
QuarkXPressの現在表示されているページの選択されているアイテムすべての「印刷しない」チェックボックスをON/OFFする。

suppress TextBOX to Delete(STD)
0.9/フリーウェア
●QuarkXPressのテキストボックス管理
QuarkXPressのボックス設定で「印刷しない」がチェックしてあるテキストボックスを削除する。

TEXT_OUT.QXP
0.9/フリーウェア
●QuarkXPressのテキスト書き出し
QuarkXPress上のドキュメントに含まれるすべての文字をテキストに書き出す。

Trash Filter
1.0/フリーウェア
●ファイル一括削除ツール
検索に該当するファイルをすべてごみ箱に移動するツール。

View_LangPostScript
—/フリーウェア
●EPSのテキスト表示機能
EPSファイルの中身をテキストとしてダイアログに表示させる。

アプリ乗り換え
0.9/フリーウェア
●クリエーター変換ツール
ドラッグ&ドロップでクリエータを一発変換する。

あらまー
1.0/フリーウェア
●オフィス用アラーム
オフィスなどで始業・お昼・終業を知らせるチャイム代わりのアラーム。

いととんぼ
1.1/フリーウェア
●QuarkXPressのとんぼをカスタマイズ

お色直し
1.0/フリーウェア
●QuarkXPressのカラーアイテム置換
QuarkXPressのカラーアイテムを個別にあるいは一括で置換。

カーニング置換(kern)
—/フリーウェア
●QuarkXPressのカーニング値置換
QuarkXPressのドキュメント中のある(ダイアログに入力された)カーニング値をもつ箇所をすべて置換する。

シェードカラーをノックアウトに
—/フリーウェア
●QuarkXPressの自動ノックアウト設定
QuarkXPressでデフォルトでオーバープリントになっているバックグランドカラーをすべてノックアウトに設定する。

ブラック文字をノックアウトに
0.9/フリーウェア
●QuarkXPressの自動ノックアウト設定
オーバープリントになっているブラック文字で，指定された級数以上のものをノックアウトに設定する。

異体字変換
0.9/フリーウェア
●QuarkXPressの異字体変換
選択した文字を異体字に変換する。

罫線太さ置換
—/フリーウェア
●QuarkXPressの罫線管理
QuarkXPressで罫線の太さを一括で置換する。

色文字をノックアウトに
—/フリーウェア
●QuarkXPressの自動ノックアウト設定
QuarkXPressでデフォルトでオーバープリントになっている色文字をすべてノックアウトに設定する。

色文字書き出し
0.9/フリーウェア
●QuarkXPressの色文字書き出し
さまざまな条件で色文字をテキストに書き出す。

数やクン
1.0/フリーウェア
●実数を自動生成するスクリプト

選択行をSORT QXP
0.9/フリーウェア
●QuarkXPress 3.3Jで選択行をソート

選択行をsort
0.9/フリーウェア
●Jeditで選択行をソート
JeditでAppleScriptを用いて選択行をソート。

選択行をナンバリング
0.9/フリーウェア
●選択行をナンバリング

平凡な学歴
1.1/フリーウェア
●学歴記述用テキスト作成
生年月日を入力するだけで学歴記述用のテキストを出力する。

平凡な毎日
0.8/フリーウェア
●テキストカレンダー作成
西暦年を入力することで，カレンダーをプレーンテキストで表示する。

圧縮・解凍

Decoder
1.3.4/Harmony Software/シェアウェア(10ドル)
●uuencode/Base64形式のデコーダ
最uuencodeとBase64の両形式に対応した高速展開ツール。ファイルの拡張子とファイルタイプの関連づけは任意に設定できる。

DropBinHex
1.5/清水友彦/シェアウェア(メールウェア)
●BinHexフォーマット変換ツール
ファイルだけでなくフォルダ単位でもBin-Hexフォーマットに変換/復元可能。

DropStuff with Expander Enhancer
4.0J/Aladdin Systems/シェアウェア(3,600円または30ドル)
●ドラッグ&ドロップで圧縮
ドラッグ&ドロップでStuffIt形式に圧縮する「DropStuff」と，StuffIt Expanderの機能を拡張する「Expander Enhancer」のセット。扱えるファイルが拡張される。

LHA Expander
1.0.8/関野雅則/フリーウェア
●LHAファイルの解凍ツール
ドラッグ&ドロップでLHAで作成された書庫ファイルを解凍するツール。

LSAssist
1.2.1/小林貴博/フリーウェア
●ファイルを自動判別し伸張する
ドラッグ&ドロップされたファイルを判別し，適切なアプリケーションを起動して伸張する便利ツール。

MacGzip
1.1.2/SPDsoft/フリーウェア
●UNIX環境で多用されるGzip対応
UNIX環境では標準的に利用されているフォーマットなので，UNIX環境にファイルを圧縮して移動する必要がある場合はインストールしておきたい。

MacIsh
0.74.01/赤塚正/フリーウェア
●ishエンコード/デコードツール
国内のBBSを中心に用いられていたishフォーマットのエンコード，デコードを行なうツールだが，「uuencode」や「BinHex」「MIME/Base64」フォーマットにも対応している。

MacLHA
2.21/石崎一明/フリーウェア
●DOS環境で一般的なLHAのMac版
PC-9801が主流だった当時のMS-DOS環境では標準的な地位を占めていた，純国産アーカイブフォーマットである「lzh形式」を扱うアーカイバ。

MacUnRAR
1.2/Guillaume Dufay/フリーウェア
●RAR形式の解凍ツール
あまり一般的ではないが，DOSやWindowsで用いられることのあるRAR形式のアーカイブを解凍するためのツール。

StuffCenter
1.5/清水友彦/シェアウェア(メールウェア)
●圧縮も解凍もこれひとつでOK
ファイルをドロップするだけで圧縮・解凍を自動処理できるツール。Aladdin Systems社の『StuffIt Deluxe』や『DropStuff with Expander Enhancer』(Ver.4.0以上)でインストールされる「StuffItエンジン」を使用するので，あらかじめインストールしておく必要がある。『StuffIt』がサポートしているアーカイブやエンコード形式を処理することが可能。

StuffIt Expander
4.5J/Aladdin Systems/フリーウェア
●定番解凍ツール
Macで一般的なStuffIt形式，BinHex形式，CompactPro形式ファイルをドラッグ&ドロップで解凍できる定番ツール。「DropStuff with Expander Enhancer」を入れておけばなお便利。

ZipIt
1.3.8/Tom Brown/シェアウェア(15ドル)
●zipファイル対応の圧縮ツール
Windows環境で一般的なzipフォーマットを扱う圧縮/伸張ツール。未登録バージョンでは機能制限がある。Windowsユーザーとのデータのやり取りには必携。

解凍くん1号
1.3.2/三上文之/シェアウェア(1,000円)
●ダウンロード後の自動解凍ツール
通信ソフトでダウンロード終了後にファイルを自動解凍する。

システム

AddWindowMenu1.3.1J
1.3.1J/kykz's Software/フリーウェア
●アプリケーションで開いているすべてのウインドウのメニューをポップアップできるようにする

BeHierarchic 3.1.1J
3.1.1J/Fabien OCTAVE/フリーウェア
●フォルダ階層表示ツール
Appleメニュー内のフォルダなどを階層表示させる。サブメニューにもアイコン表示可能。MacOS8.5との相性に問題があるが，4.0で解消する予定。

Better Edit Keys
1.1J/Alessandro Levi Montalcini/シェアウェア(10ドル)
●テキスト編集機能追加ツール
いろいろなキーの組み合わせにより，ほとんどのアプリケーションでは提供されていないテキスト編集機能が使えるようになる。

ClippingNamer
1.1.3/Paul Sexton/シェアウェア(10ドル)
●クリッピングファイルに名前を付ける
クリッピングしたい部分をデスクトップにドラッグ&ドロップするとダイアログが表示され，クリッピングファイルに名前を付けることができる。

ClockSync II 1.3.2
1.3.2/Jeremy Kezer/シェアウェア(5ドル(3ユーザー))
●ネットワーク上のマシンの時計を一致させる
ネットワークに接続されているMacの時計をマスターの時刻に一致させるユーティリティ。

Cool Delete1.1J
1.1J/大洞健治郎/シェアウェア(1,000円)
●Deleteキーを押すだけで選択された項目をゴミ箱に移動してくれるコントロールパネル書類

Custom Launcher
1.0/Alessandro Levi Montalcini/シェアウェア(50ドル(作品を配布しない場合は無料))
●シンプルなランウチャ
非常にシンプルなラウンチャだが，ResEditを使ってセッティングやグラフィック，サウンドなどを変更できる。エンドユーザーは無料で使用できるが，自作カスタムバージョンを配布する場合はShare wareとなっている。

Default Folder J-2.9.1
2.9.1/St. Clair Software/シェアウェア(25ドル)
●ファイルダイアログボックス機能を拡張する
Mac OS8.1に対応したコントロールパネルの最新版。

DesktopInMenu1.0J
1.0J/大洞健治郎/シェアウェア(1,000円)
●アップルメニューに「デスクトップ」項目を追加し，アクセス可能にする

DisableShortcut
1.1/浅利哲/フリーウェア
●ショートカットキー支援ツール
グレー表示されている，またはそのとき存在しないショートカットキーを押したとき，ビープを鳴らす機能拡張書類。

FinderArranger
2.2.1/遠藤茂行/シェアウェア(1,500円)
●Finderのウィンドウの整頓，ウィンドウ内のアイコンの並べ替えなどができる

FinderShortCut8
1.2.0/脇ノ谷敬之/シェアウェア(1,000円)
●ショートカットキー設定用コントロールパネル
MacOS8 Finderのメニュー(アップル，ファイル，編集，表示，特別の各メニュー)に対し，キーボードショートカットの追加/変更/削除を行なうコントロールパネル書類。

Finder関係快適操作
2.0/首藤浩一/シェアウェア(1,400円)
●Finder操作用スタック
Finderの操作を快適に行なうユーティリティスタック。

FingerTrash
1.1/浅利哲/フリーウェア
●「ゴミ箱を空にする」へショートカットキーを設定
Finderの特別メニューにある「ゴミ箱を空にする」にショートカットキーCommand+Tを設定する機能拡張ファイル。

Fkey ID Changer
—/三上文之/シェアウェア(メール)
●FkeyのID変更ツール
ドラッグ&ドロップでFkeyのIDを変更する。

Glidel 3.8
3.8/Gilles Berkovitch/シェアウェア(25ドル)
●FinderのメニューでDrag & Dropを可能にする機能拡張。

GloomyAlert
1.1/浅利哲/フリーウェア
●アラートなどの自動ボタンクリック
アラートやモーダルダイアログのボタンを自動的にクリックさせるためのコントロールパネル。

GoMac
1.5v1／Proteron, L.L.C.／シェアウェア

(19.95ドル)
●Windows 95のプログラムバーとスタートメニュー表示
コントロールパネル書類。デスクトップの最下段に表示され，アプリケーションの切り替えや終了が簡単。

Help to Icon
1.2.2/Jerome Foucher/シェアウェア(はがき，電子メール，その他)
●ヘルプを電球アイコンへ変更
Mac OS8になってから，Finderのメニューバーの真ん中に鎮座している「ヘルプ」を「電球のアイコン」にしてくれる。

HelpMenuFix
1.0/浅利哲/フリーウェア
●ヘルプメニューの表記変更
ヘルプメニューの表記を，アプリケーションが英語版か日本語版かによって切り換える機能拡張。

LaunchControl 1.1
1.1/Paul Sexton/シェアウェア(10ドル)
●「情報を見る」を開かずにアプリケーションの使用メモリサイズを変更可能にする機能拡張

MacOS8 ViewSetter2.0
2.0/Garth W Martin/フリーウェア
●Mac OS 8の「表示オプション…」ダイアログ内の設定をメニューから直接選択できる

Menuette
2.0.2/Tiger Technologies/シェアウェア($15(US))
●メニューバーのアイコン化
メニューバーの文字をアイコンに置き換えるコントロールパネル。

Navi iRae
1.2.1/Jerome Foucher/シェアウェア(はがき，電子メール，お金，その他)
●フォルダの階層を表示させる
コマンドキーを押しながらウィンドウのタイトルをクリックすると，そのファイルが存在しているフォルダや，さらに上の階層のフォルダまでメニュー表示してくれるコントロールパネル。

Nickey
1.3.4/福地弘哲/シェアウェア(2,000円)
●Macintoshのキーボード上で富士通のワープロ専用機OASYSの親指シフト方式を実現する

NudgeMouser 2
2.0.1/Paul Sexton/フリーウェア
●キーボードからマウス機能を操作する
矢印キーあるいは5以外の数字キーを使って，マウスポインタを上下左右へ正確に微動操作できるようになるほか，クリック，ダブルクリック，ボタンダウン(ホールド)などの操作も可能。

Popup Navigator 1.2b1J
1.2b1J/Turlough O'Connor/フリーウェア
●ウィンドウのタイトルバーをCommand+クリックすることでポップアップメニューを表示

PowerKeyShortcut
1.0/浅利哲/シェアウェア(1,000円)
●スクリプト切り替え
パワーキーが押されたときに自動的にスクリプトを切り替え，RとSの入力を容易するコントロールパネル書類。

PowerSaver Tweak 1.1.1
1.1.1/Jeremy Kezer/シェアウェア(10ドル)
●アプリケーションごとに節電設定を可能にするコントロールパネル

Pretty Scroll
2.0/Johnny C N Lee/シェアウェア(5ドル)
●スクロール速度を任意に設定
スクロールする速度をピクセル単位で指定できるようになるコントロールパネル。自分にあった速度に設定すれば肝心の場所を通り過ぎてしまうこともなくなる。

ProgramSwitcher 4.5.2
4.5.2/Michael F. Kamprath/シェアウェア(10ドル)
●Option+タブ(TAB)キーでアプリケーションの切替を可能にするコントロールパネル

QuickPop 2.11
2.11/John V. Holder /シェアウェア(10ドル)
●ポップアップメニューを階層化
ホットキーの設定や，階層化されたポップアップメニューを可能にするコントロールパネル書類

Screen Off FKEY
1.1/三上文之/シェアウェア(メール)
●画面を真っ暗にするFkey
キー操作で画面を真っ暗にしたり，サウンドレベルを0に設定できる。マルチモニタにも対応。

ScriptLock Lite
1.0/MOTOI/フリーウェア
●入力切り替え制御ユーティリティ
入力モードの切り替えをさまざまな方法で制御することができるユーティリティ。Command+スペースキー機能をON/OFFしたり，別のショートカットキーに変更するといったことが可能。

Scrollability
1.0.4J/Eden Sherry/シェアウェア(5ドル)
●スクロール自動化ツール
スクロールバーやキーボードを使わずに書類をスクロールさせるコントロールパネル。ウィンドウの端にカーソルを移動させると自動的にスクロールする。手の形をしたアイコンでウィンドウを掴んでスクロールさせる方法もある。

ScrubDelete
1.3/浅利哲/シェアウェア(1,000円)
●ファイル削除の簡略化ツール
マウスのスクラブ操作(マウスを素早く左右に振る)でファイルをゴミ箱に移動するためのコントロールパネル書類。

ShowBalloon
1.1/浅利哲/フリーウェア
●一時的バルーンヘルプ表示ツール
ホットキー(Control+Optionキー)を押している間「バルーン表示」の状態にするツール。

Shutdown Delay 2.5J
2.5J/Alessandro Levi Montalcini/シェアウェア(10ドル)
●システム起動/終了ダイアログ表示ツール
システムの再起動と終了時に確認のダイアログを表示させる。

Sleeper
3.0.2/St. Clair Software/シェアウェア(25ドル)
●ハードディスクやモニタを小休止させる
ディスプレイやハードディスクなどのデバイスを一時的に休止させて使用電力を節約する機能を，すべてのMacに追加するコントロールパネル。

Small Screen 1.3
1.3/Daniel Schaerer/フリーウェア
●画面上に小さなスクリーンの境界線を表示するユーティリティ

Snap-To
2.1.2/Eden Sherry/シェアウェア(5ドル)
●デフォルトボタンにマウスカーソルが移動する
デフォルトボタンにマウスカーソルが自動的に移動してくれるので，マウスを動かすことなくマウスポインタが移動してくれるようになる。

SoundOffFkey
—/三上文之/シェアウェア(メール)
●サウンドレベルを0にするFkey
Command+Shift+5でサウンドレベルを0にするFkey。

Speed Beep
2.0.7/Tiger Technologies/シェアウェア($10(US))
●ビープのランダム設定
ビープ音の種類をランダムに設定するコントロールパネル。

StartupScreen Changer(SSC)
1.3.1/三上文之/フリーウェア(-)
●StartupScreenの切り替え
起動時にStartupScreenを切り替えることができる。水平/垂直反転や回転処理が可能でシャッフル機能も搭載。

Symbionts
2.8.2/Kevin Hardman/シェアウェア(20ドル)
●高性能な機能拡張マネージャ
Symbiontsは機能拡張のみならず，コントロールパネル/フォント/起動項目/システム終了項目/コントロールバー/アップルメニューを一つ一つ，オン/オフできる機能拡張マネージャーで，Apple社の機能拡張マネージャーよりも遥かに高機能でオススメ。

TattleTech
2.59/John Mancino/シェアウェア(15ドル)
●ハード/ソフト構成状況診断ツール
ハードとソフトの構成状況を診断して，非常に詳しいシステム情報をレポートしてくれる。診断項目は全部で約850にも及ぶ。

The InformInit
8.1/Dan Frakes/シェアウェア(10ドル)
●エクステンションの百科事典
ツールというよりはシステム機能拡張やコントロールパネルなどのガイドブック，あるいは百科事典といったもの。昔のものから最新のものまで幅広く取り上げて説明しているので，削除可能なものかどうか判断したり，コンフリクト回避のための参考情報として役に立つ。

The Tilery
4.0.1/Rick Holzgrafe(Semicolon Software)/フリーウェア
●Appliconを改名したタイル型のラウンチャ
System 7.0からMac OS 8に対応しているが，ドラッグ&ドロップとスクリプタブルFinderに基づいた機能は，System 7.5以降でないと利用できない。

The Unmounter Agent
3.1.2/Frederic Blondiau/シェアウェア(49ドル)
●未使用共有ディスクをアンマウントする
マウントしている未使用の共有ディスクを，自動的にアンマウントしてくれるネットワーク用ユーティリティ。設定した時間が経過すると，共有ボリュームアイコンがマスク状態になり，それをダブルクリックすれば簡単に再マウントされる。

Trygve's CMM Plug-Ins 2.2
2.2/Trygve Isaacson/シェアウェア(10ドル)
●テキストデータの改行コードの変更，ファイルやフォルダのロック/アンロックなどを可能にする

Wait! Shutdown
1.0.1/浅利哲/シェアウェア(1,000円)
●システム終了キャンセル
システム終了(再起動)を選択後にキーを押して終了をキャンセルできる機能拡張書類。

Wapp Pro
1.3.2/Jerome Foucher/シェアウェア(5ドル)
●フォルダやアプリケーションをプルダウンメニューに追加
メニューバーに開かれているフォルダや起動しているアプリケーションを選択可能なリストとしてプルダウンメニューに追加する機能拡張。

WhatRoute
1.5.0b15/Bryan Christianson/フリーウェア
●ネットワーク解析ツール
UNIXのtraceroute，PING，DNSQUERY，Finger，Whoisコマンドを実行できる。ホームページまでどういう経路で到達したか調べたり，ソフトをダウンロードするときに，どのサイトからgetするのが最も効率的か知ることができて便利。

Window Monkey J
1.2.5/Tiger Technologies/シェアウェア($20(US))
●ウインドウパターンを付加
ウィンドウのなかにパターンを貼るコントロールパネル。

WindowMonkey
1.2.5J/Tiger Technologies/シェアウェア(2,800円)
●メニューバーに素早くアクセスできる
Finderのウィンドウの背景にピクチャー，テクスチャなどを貼り付けたり，メニューバーにアプリケーションのウィンドウに素早くアクセスできるウィンドウ切換メニューを追加する便利なコントロールパネル。

Windox
1.0.1/Hugues Marty/シェアウェア(メールを送る)
●簡単にウィンドウを拡大させるツール
Shift(縦方向)，Option(横方向)，Shift+Option(縦横)キーを押しながらマウス

でドラッグさせるだけでウィンドウを広げることができるツール。画面の小さいColor ClassicやPowerBookユーザーにお薦め。

Zoomer++
0.9.6/三上文之/シェアウェア(メール)
●ウインドウズームのカスタマイズ
ズームボックスをクリックしたときに，そのウインドウのズームサイズを制限したり任意に設定する。

ダイアログ関連XCMD(Dlog XCMD)
1.1/首藤浩一/シェアウェア(1,000円)
●HyperCard用ダイアログ関連XCMD
HyperCard用ダイアログ関連XCMD。

残メモリーウォッチャー(J)
1.8/首藤浩一/シェアウェア(不定)
●残メモリが少ないと警告
現在使えるメモリ量を監視でき，残メモリが少ない場合は警告を発するアプリケーション。

コントロールバー

Baloon Help Control Strip
—/大浦 崇/フリーウェア
●バルーンヘルプの表示/非表示
バルーンヘルプの表示/非表示を切り替える。Mac OS 8.5対応。

CS Battery Display
1.0.5/Tho Ha/フリーウェア
●バッテリの状況をコンパクトに表示
充電状況，バッテリ残量，温度をコンパクトかつビジュアルに表示する。

CalcStrip
(J)v1.3.0/kykz's Software/シェアウェア(5ドル)
●9桁までの四則演算ができる小さな計算機
数値や計算式マクロのペーストと計算結果のコピーが可能な小さな計算機。MAC OS 8.5対応。

CalcStripRPN
(J)v1.3.0/kykz's Software/シェアウェア(5ドル)
●逆ポーランド記法で四則演算ができる計算機
数値や計算式(逆ポーランド記法)のペーストと計算結果のコピーが可能な小さな計算機。Mac OS 8.5対応。

CalculateBackTimer
2.3/菅原正明/シェアウェア(600円)
●読み上げ機能つきアラーム時計
コントロールストリップタイプのアラーム付き時計。逆算時間はメニューにある時間以外にも任意に設定できる。

Clip Changer
1.2J/伊東秀喜/フリーウェア
●クリップボードのテキストデータを加工
クリップボードのテキストデータを加工するとともにクリッピングファイルとして保存が可能。

Control Panels Strip
3.2/Ammon Skidmore/フリーウェア
●コントロールパネル書類を実行
コントロールパネル書類をコントロールバーからの直接起動が可能にするためのモジュール。

Control PPP Strip
2.0.4/SailMaker Software/シェアウェア(10ドル)
●PPP接続の状況の表示
時間経過，積算時間の表示やPPP，TCP/IPの呼び出し，接続と切断。PPP接続のヘルパーとして最適。Mac OS 8.5対応。

Essential PowerBook Strip
1.0/Jason Place/シェアウェア(5ドル)
●PowerBookのための小さくて高機能な項目
バッテリの残量，使用状況，温度，電圧と電力の表示と節電のための操作を行なえる小さなターミナル。Mac OS 8.5対応。

Extensions Strip
1.8.1/Ammon Skidmore/シェアウェア(15ドル)
●コントロールバー互換ソフト
コントロールバー互換ソフト。複数のバーを表示可能。Control Panels Strip 3.2.2，Process Manager 1.3を同梱。

G3Strip
(J)v1.4.1/kykz's Software/シェアウェア(5ドル)
●バックサイドキャッシュをコントロール
PPC750(G3)搭載のMacで，バックサイドキャッシュのコントロールを行なう。MacOS 8.5対応。

G3Throttle
(J)v1.3.0/kykz's Software/シェアウェア(5ドル)
●G3 Macの速度を調整する
PPC750(G3)搭載のMacで，命令キャッシュスロットルレジスタの制御を行なう。MAC OS 8.5対応。

HandyMan
2.0.3/Bert Wynants/シェアウェア(15ドル)
●Extensions Stripと相性が良いローンチャー
縦/横両方の表示に対応しているため，Extensions Stripと相性が良い。

Hide Control Strip
—/大浦 崇/フリーウェア
●コントロールバーを非表示にする
コントロールバーを非表示にする。表示専用のアプリケーション，ShowCSを同梱している。

Jeremy's CS Modules
1.9.4/Jeremy Kezer/シェアウェア(10ドル)
●定番のコントロールバー項目集
13種類の項目からなる定番のコントロールバー項目集。バッテリや温度計測はとくに人気がある。Mac OS 8.5対応。

Location Strip
1.0/Tho Ha/フリーウェア
●作業環境の切り替えと現在の作業環境の表示
作業環境を切り替えるとともに，現在の作業環境をアイコン表示することが可能(要ResEdit)。

MaBaSoft Quit CSM(Quit_CSM)
v1.6/Marco Damaschi/Barbara Canino/シェアウェア(5ドル)
●アプリケーションのメモリ表示と終了
アプリケーションごとの使用メモリサイズの表示，複数のアプリケーションの終了を可能にする。Mac OS 8.5対応。

MaBaSoft World Clock CSM
2.5v1/Marco Damaschi/Barbara Canino/シェアウェア(5ドル)
●24個の異なる時刻表示が可能な世界時計
24個までの異なる時刻を表示することが可能な世界時計。Mac OS 8.5対応。

Memory Display
1.1/Tho Ha/フリーウェア
●使用メモリをビジュアルに表示
合計使用メモリやアプリケーションの使用メモリをバーの長さと数字でビジュアルに表示する。

MiniTimer CSM
1.0/関信/フリーウェア
●小さなタイマー
シンプルで小さなタイマー。

Monitor Bit-depth
1.4.2/Tho Ha/フリーウェア
●モニタの色深度と解像度の変更を可能にする
1つの項目でモニタの色深度と解像度の変更が可能。デュアルモニタにも対応しており高機能。

Pooh's Strip
1.7/清水友彦/シェアウェア(500円)
●日本製コントロールバー項目集
日本製コントロール項目集。日本ならではの物と作者の得意なインターネット分野の項目が充実。Mac OS 8.5対応。

Power Conservation
1.0.2/Tho Ha/フリーウェア
●PowerBookの省電力設定を変更する
PowerBookコントロールパネルを開かなくても省電力設定を細かく設定できる。

Process Switch
1.1.2/Tho Ha/フリーウェア
●アプリケーションをワンタッチで切り替える
使用中のアプリケーションをワンタッチで切り替えるスイッチャー。

ProsesserControlStrip
—/大浦 崇/フリーウェア
●PowerBookのプロセッサ・サイクリング
PowerBookのプロセッサ・サイクリングを許可に設定し，バッテリの消費を削減する。

RecStrip
(J)v1.0.0/kykz's Software/シェアウェア(5ドル)
●各種情報の保存とヒートテストを行なう
起動回数や起動/終了時刻などの各種情報の保存と，Macの連続再起動の実行。Mac OS 8.5対応。

StripLaunch
1.2/Tobias Peciva/シェアウェア(5ドル)
●小さなランチャー
アプリケーションやよく使う書類を登録できる小さなランチャー。Mac OS 8.5対応。

VolumeInfo CS
1.0/仲野隆行/フリーウェア
●ボリュームの使用状況をモニタリング
現在マウントされているボリュームの使用状況を数値とグラフでモニタリング。Mac OS 8.5対応。

WorldClock CSM
1.6.1/関信/フリーウェア
●時刻をしゃべる世界時計
Speach Managerがインストールしてあると時刻をしゃべる世界時計。Mac OS 8.5対応。

おみくじ
1.1.2/仲野隆行/フリーウェア
●おみくじで今日の運試し
おみくじをひくをクリックすると運勢を表示。さらに運勢をクリックすると格言が表示される。Mac OS 8.5対応。

逆算タイマー CSM
1.2/菅原正明/フリーウェア
●アラーム付の逆算タイマーのフリーウェア版
フリーウェア版では日付，時刻表示，砂時計のアニメーションが省かれている。

コンテクストメニュー

A Better Finder Creators & Types
1.12/PublicSpace/シェアウェア(10ドル)
●ファイルのクリエータとタイプを変更
コンテクストメニューからクリエータとタイプを表示し，変更も行なえる。

A Better Finder Rename
1.4/PublicSpace/シェアウェア(10ドル)
●選択ファイルを一気にリネーム
ファイル名の変更を手軽に行なう。一部変更やナンバリングなど，機能はかなり多彩。

A Better Finder Select
1.4.1/PublicSpace/シェアウェア(10ドル)
●選択範囲を絞り込んでファイル検索
選択したファイル，フォルダ内の中から条件にあったファイルだけを検索する。

ArchiveCM
1.0.2J/Bridge 1 Software/シェアウェア(1,400円)
●メニューから直接，ファイルを圧縮
機能拡張ファイル「Stuffit Engine」を利用して，選択したファイルを圧縮する。不可視ファイルも計算可能。

Calculate Size
1.3 (J)/伊東秀喜/シェアウェア(メール)
●ファイル容量をまとめて計算
選択したファイルやフォルダの容量が，どのくらいになるか計算する。

CMTools
3.0/Eric de la Musse/フリーウェア
●圧縮や解凍などのメニューをコンテクス

トメニューに追加
エイリアスを指定した場所に作成できる機能も便利だし，ゴミ箱まで運ばなくてもファイルを削除できる機能も便利。ただし即刻削除されるので注意が必要。

ContextMenuPlus
—/Takashi Oura/シェアウェア(500円)
●すべてのアプリにコンテクストメニューを
コンテクストメニュー非対応のアプリケーションでも，メニューが使えるようにする。

Delete Files Now
1.2.1/Christopher Evans/フリーウェア
●ファイルをすぐに削除するプラグイン
選んだファイル(複数でも可)をコンテクストメニューを利用して削除してくれるプラグイン。ただしファイルを消すとすぐに削除されてしまう。

Disk Image CM Plugin
1.3/Apple Computer/フリーウェア
●本家が送るDiskImage用プラグイン
本家Appleが作成したコンテクストメニュープラグイン。Disk Imageファイルのマウントに使う。

FastOpen
2.0/Guoniu Han/シェアウェア(10ドル)
●登録したアプリを瞬時に起動
事前にファイルタイプや拡張子に対応するアプリを登録し，選択したファイルを対応アプリで開く。

Finder Icon
2.0 (J)/伊東秀喜/シェアウェア(メール)
●アイコン操作をメニューで手軽に
カスタムアイコンのコピーや貼り付け，クリアをコンテクストメニューから行なう。

Finder Icon Icon Creator's Special
2.0 SP (J)/伊東秀喜/シェアウェア(メール)
●アイコンを拡大表示する特別版
Finder Iconにアイコンを別ウィンドウで表示する機能を追加した特別版。アイコン研究に便利。

FinderPop
1.7.5/Turlough O'Connor/フリーウェア
●プレスでコンテクストメニューを表示
Ctrlキーを押さなくてもコンテクストメニューを表示させるコントロールパネル書類。起動中のアプリケーションや登録したアプリケーションやフォルダ，ファイルのランチ機能ほか，たくさんの機能がある。

FinderView CM
1.0.4 (JP)/Wolfgang Ante/シェアウェア(9ドル)
●ウィンドウの表示属性を一発変換
アイコンの表示サイズやリスト表示など，ウィンドウ内の表示を，設定した方法で切り替える。

FSSpecCMMPlugin
—/阪東 達也/フリーウェア
●ファイルのフルパスをコピー
選択したファイルのフルパスをコピーする。プログラム開発には特に力を発揮する。

Hippo
2.0.2/Cogco International Ltd./シェアウェア(19ドル)
●選択ファイルをアプリケーションで起動
選択したファイルを，事前に登録しておいたアプリケーションで起動する。

iClick
1.0b3/Andreas Pizs/シェアウェア(9.95ドル)
●簡単操作でアイコンのコピー&ペースト
アイコンのコピー，ペーストを行なう。登録しておいたアイコンをペーストすることも可能。

Icon Tools
1.5J/Riccisoft and Alessandro Levi Montalcini/シェアウェア(15ドル)
●アイコンを変えてオリジナルファインダに
選択したアイコンを回転する，フィルタをかけるなど多彩な編集ができる。

ImageUtilities CMM
1.1/Riccisoft/シェアウェア(15ドル)
●画像を表示&変換
QuickTimeの機能を利用して，選択した画像ファイルを表示，変換する。

LSAssistPack
2.0.2b2/小林貴博/フリーウェア
●StuffIt&LHAをコンテクストメニューから
指定したファイルを，StuffItとLHAに渡し圧縮，解凍する。StuffIt 4.5にも対応している。

More File Info CMM
2.3 (J)/伊東秀喜/シェアウェア(10ドル)
●もっと詳しいファイル情報を表示する
タイプ/クリエータやリソースフォークなど，「情報を見る」だけでは表示されない情報を表示する。

MovieUtilities CMM
1.4/Riccisoft and Alessandro Levi Montalcini/シェアウェア(15ドル)
●ムービーファイルの表示と変換
QuickTimeの機能を利用してムービーを再生する他，音声を別形式に変換して保存するなど多彩な機能を持つ。

NewCM
1.2.2J/Bridge 1 Software/シェアウェア(9ドル)
●登録しておいたアプリでファイルを開く
選択したファイルのタイプを見て，事前に登録されたアプリの中から，該当のものを表示する。

NuCMDict
1.0.2/三沢徳章/フリーウェア(ただし，シェアウェア500円を支払うと，追加機能版を入手できる)
●コンテクストメニューから辞書検索
別アプリClickE2J，Jamming，THINK Referenceを起動する。利用には各辞書が必要。

PlayMovie CMM
1.1.2/Chris Grigg/シェアウェア(12ドル)
●ムービーを手軽に再生
QuickTimeムービーやMPEGファイル，QuickTimeVRを再生する。

Pooh's CMM Plugin
—/清水友彦/シェアウェア(メール)
●ユニーク機能の5種類のプラグイン
ファイル日付を変える，編集不可テキストを可能にするなど5種類のCMMがセットになっている。

PowerMenu
2.2.1J/Bridge 1 Software/シェアウェア(1,700円)
●よりパワフルなコンテクストメニューを!
パワフルな各種の機能を実現する他，MacOS 7以後にもコンテクストメニューを追加する。

Put Away CMM
2.2/Daniel Bogan/フリーウェア
●ファイルを分類し，移動する
あらかじめ選択したフォルダにファイルを移動する。格納先のフォルダはファイルの種類ごとに設定できる。

Quit Applications
1.0/PoppyBank Software/フリーウェア
●選択したアプリケーションを終了する
バックグランドに隠れたアプリケーションでも，コンテクストメニューから選択して終了できる。

StuffCM
2.0J/Bridge 1 Software/シェアウェア(1,200円)
●StuffItの機能をすべて実現
StuffItを利用してファイルの圧縮や解凍，BinHex変換など，StuffItのほとんどの作業を指定できる。

SwitchRes
1.5J/Bridge 1 Software/シェアウェア(9ドル)
●モニタの解像度とカラー階調変更を簡単に
モニタ解像度，カラー階調の変更を選択できる。コンテクストメニューの他，コンパネ，ツールバーも付属。

TranslationCMPlugin
—/Phlippe Gauthier/フリーウェア
●指定したファイルを別フォーマットに変換
Finder上で選択したファイルを，変換可能なフォーマットにコピーし保存する。

WildSelect
1.2/Ivan Ordones/フリーウェア
●Macでもコマンド入力したい!
UNIXやDOSのように，Mac上でもコマンドを入力できるようにする。アプリを割り当てれば起動も可能に。

アドバルーンCM
1.3/Ryou Kawasaki/フリーウェア
●書類内容をバルーン表示
登録しておいた書類の説明文を，バルーンを使って表示させる。書類を起動せずにファイルの中身が確認できる。

ツールランチャー
1.0.1/(株)まつもと/シェアウェア(500円)
●アプリケーションを登録して手軽に起動
事前に登録したアプリを起動できる。また，登録アプリの削除についてもメニュー上で行なえる。

モアイの技
1.0b4/上田 唯志/フリーウェア
●ファイルの情報を閲覧，変更
選択したファイルの拡張子を見て，対応アプリケーションを表示する。他にクリエータ，タイプ変更などが手軽に行なえる。

ファイル処理

AddInfo
0.9.8/三上文之/シェアウェア(メール)
●ファイル情報変換ツール
タイプ，クリエータなどファイル情報を変更するツール。

DragThing
2.6/James Thomson/シェアウェア(15ドル)
●カスタマイズ可能なファイルラウンチャ
使用頻度の高いアプリケーションや書類などをパレット状のウィンドウに登録すると，ダブルクリックだけで簡単に起動する。

Drop土
1.0.1/浅利哲/フリーウェア
●ファイル名変更ツール
ファイル名に含まれている数字に任意の数字を足したり引いたりしてリネームするためのツール。

DropInfo
0.21/井上勝仁/フリーウェア(-)
●「情報を見る」ウインドウを表示
ドラッグ&ドロップされたファイルやフォルダなどの「情報を見る」ウインドウを開く。

DropUpercase
1.0/浅利哲/フリーウェア
●ファイル名変更ツール
ISO9660で使えないファイル名の英小文字を大文字に変更する。

FileBuddy
4.3.9/Laurence Harris/シェアウェア(35ドル)
●定番ファイルユーティリティ
ファイル変換機能やエイリアス作成機能などや，強力な検索機能を備えた定番ユーティリティ。ファイルの名称や属性，テキストファイル中の語句まで検索することができる。

FileTyper
5.3.1/Daniel Azuma/シェアウェア(10ドル)
●ファイル属性変更ユーティリティ
ファイルの各種属性を変更するユーティリティ。ファイルをドラッグ&ドロップするだけでよい。設定された変更を行なうMakeAutoTyperなどが付属している。

ICONick
1.5.1／田中康之／フリーウェア
●プレビューアイコンを付加
QVシリーズのCAMファイルや，JPEGファイル，プログレッシブJPEGファイル，PICTファイルへファイルの内容を示すプレビューアイコンをつける。

ICTypeChanger
1.3.5/Marc Boon/フリーウェア
●ネット経由のPCファイルにタイプを設定
白紙のアイコンになってしまったPC用のファイルにインターネット設定の拡張子の設定に応じて，ファイルタイプやクリエータを設定。

PowerBar Pro
3.1.2/Electric Puppy Software/シェアウェア(25ドル)
●階層表示可能なラウンチャソフト
ツールバーと呼ぶパレットで操作するラウンチソフト。

ReNa
0.8/井上勝仁/フリーウェア(-)
●ファイル名変更ツール
ドラッグ&ドロップされたファイルの名前に拡張子をつけたり，削除するツール。文字列の置換機能もある。

The Eraser
2.1.0/Rocco Moliterno/シェアウェア(10ドル)
●ファイルを完全に削除する
ファイルを完璧に素早く削除してくれるアプリケーション。NUMなどのファイル復活ユーティリティでも復活できないように削除するセキュリティ削除機能が便利。

ToRo
0.24/井上勝仁/フリーウェア(-)
●編集不可能テキストを編集可能に
TEXT書類と編集不可能なリードオンリー書類とを相互変換するユーティリティ。

Typecheckスクリプティング機能追加命令
1.1/首藤浩一/フリーウェア
●ファイルタイプのフォーマットチェック
スクリプティング機能追加命令は入力ファイルタイプのフォーマットチェックを行なう。

UltraFind
2.5.3/UltraDesign Technology/Steve Linford/シェアウェア(39.95ドル)
●高速多機能なファイル検索
日本語(2バイト文字)にも対応したファイル検索ユーティリティ。特にファイルの内容で検索する機能に優れている。ドローファイルの中で使用している文字を指定し，それを含んだファイルを検索することもできる。また，Web上の文字列を検索することができる。

テキストファイルマージ
1.3/首藤浩一/シェアウェア(800円(または1,000円分の図書券，商品券，テレホンカード))
●テキストファイルのマージツール
入力テキストファイルをまとめて1つのテキストデータファイルにする。

ディスク関連

AutoCat
1.7.2J/Olivier Lebra/シェアウェア(10ドル)
●ゴミ箱内のファイルのカタログを作成
ディスクをゴミ箱にドラッグして取り出すとき，それに含まれているファイルのカタログを自動的に作成してハードディスクに保存する。

CatFinder
2.1/Keith Turner/シェアウェア(25ドル)
●マウントされたメディアのカタログを作成する
CD-ROMを含むどんなディスクでもカタログを作れ，Finderライクなインターフェイスでカタログ情報を表示する。

CDFinder
2.5/Norbert M. Doerner/シェアウェア(15ドル)
●カタログディスク作成ユーティリティ
CD-ROMばかりでなく，ハードディスク，フロッピーディスク，ZIPディスク，MOディスクなどのカタログディスクをドラッグ&ドロップで素早く簡単に作成してくれるユーティリティ。

Disk Charmer
3.1.4/Fabrizio Oddone/シェアウェア(10ドル)
●HFS+に対応したディスクユーティリティ
フロッピーディスクの高速消去，フォーマット，コピーが可能。DOS，HFS+の初期化も可能。

DiskChoboMaker
2.1.4J/藤原克哉/フリーウェア
●ディスク情報管理ツール
FDやCD-ROMなど，デスクトップ上に現われるディスクやフォルダをスキャンして，カタログを作成してくれる。読み取った情報は，アウトライン形式でウィンドウに一覧表示する。

DiskWasher LE
3.2.1/MOTOI/フリーウェア
●フロッピーディスク瞬間消去
ごみ箱で消す通常の方法だと残ってしまうデスクトップ情報も消すことができる消去ツール。

List Files
2.6j/Alessandro Levi Montalcini/シェアウェア(5ドル)
●リストファイル作成ツール
好みのテキストエディタなどでディスクごとのリストファイルを作成してくれる。読み込みはDrag & Dropに対応。

Media Wrapper Light
2.0.4/John Clark/シェアウェア(10ドル)
●リムーバブルメディアスキャン/印刷ツール
リムーバブルメディアをスキャンしてリストを作成，簡単にインデックスカードを印刷できる。

Version Master 1.5J
1.5J/Symmetry Software/フリーウェア
●ハードディスク内のアプリやファイルのバージョンをチェックし，データベースに保存できる

マウントボリューム快適操作
1.3/首藤浩一/シェアウェア(500円)
●ボリューム操作ユーティリティ
リムーバブルドライブの一括削除などが行えるボリューム操作ユーティリティ。

テキスト処理

Dejal Text Utilities
4.8/Dejal Userware/David Sinclair/シェアウェア(20ドル)
●テキストファイルをDOS形式に変換する
Macのテキストファイルを DOSの形式に変換したり，その逆を行なうツール。変換モードは3種類備わっている。DOSからMacへは単にファイルをドラッグ&ドロップすればよい。

DOCMaker
4.8.4/Green Mountain Software/シェアウェア(25ドル)
●ReadMeテキスト作成ツール
海外を中心として，テキストにピクチャやサウンドなども加えたドキュメントの配布に広く使われている。

eDOC
2.0/Michel and Francois Touchot/シェアウェア(25ドル)
●スタンドアロンの文書を作成するツール
マニュアルなどのスタンドアロンで表示できる文書を作成できるオーサリングキット。

Excalibur
2.6/Rick Zaccone/フリーウェア
●クリップボード内のテキストのスペルチェックができる
本来はLaTex用のスペルチェッカだが，LaTex独自のコードを無視するよう設定すれば，クリップボード内のテキストのスペルチェックができる。

FinderNote
2.0/Jae Ho Chang/フリーウェア
●クリッピングファイルを扱うエディタ
システム標準のテキストのクリッピング書類を編集できるテキストエディタ。

FindText
1.3.5(FAT)/Patrick Maes/シェアウェア(20ドル)
●高速なテキスト検索ソフト
指定した文字列が含まれているファイルを探し出すだけのソフトだ。機能が絞り込まれているだけに検索は非常に高速。日本語の使用も問題ない。

GripGrop
3.0.1/OSTRA米木武/シェアウェア(4,000円)
●汎用テキスト検索ソフト
バックグラウンドで同時複数検索可能で，シフトJIS以外にEUCと7bit JISを検索できる。

HyperBox
1.0.1/Insider Software Co/シェアウェア(39.95ドル)
●異文書間をハイパーテキストリンクで連結
異なる文書をハイパーテキストリンクで結び付ける機能拡張書類。あるファイル中の指定文字列を選択すれば，別のファイルが直ちに開かれるような環境を作れる。

iSearch
1.2.1/Script Software International/シェアウェア(10ドル)
●ファイル，フォルダ，CDからテキスト検索ができるユーティリティ

iType
1.0/Script Software International/シェアウェア(20ドル)
●キーボート入力を先読みする
タイピングのキーワードを記憶して単語を全て入力することなく表示してくれる。英語版。

KanaKiller
1.5.1/関信/フリーウェア
●半角カナ文字を自動変換する
Eメール送信時にトラブルになりやすい半角カナ混じりのテキストを全角カナ混じりに自動変換してくれるユーティリティ。DTPなどでテキストを整形する場合にも便利。

KanjiPaint 2.0
2.0/松原卓二/フリーウェア
●漢字コードの罫線や記号を使って文書を作成する。ドローソフト感覚で操作することが可能

King'sEdit
1.35/平田直毅,藤原彰人/シェアウェア(4,000円)
●多くの編集機能を持つテキストエディタ
他のソフトにない機能を満載しているテキストエディタ。3つにウィンドウを分割できたり，フォント切り替えのショートカットが行なえるなど，多くの工夫がされている。バッファリング機能のあるコピー&ペーストや，開いていないファイルを検索するボリューム検索機能など，多彩な編集機能を装備している。

LightWayText
2.1r3/山下道明/シェアウェア(2,500円)
●高機能日本語テキストエディタ
ワープロ並みの豊富な機能を備えた日本語テキストエディタ。

Myrmidon
2.1J/Terry Morse Software/フリーウェア
●印刷可能なファイルをHTMLに変換
印刷可能なあらゆるファイルを手軽にWebページ(HTML形式書類)へ変換出力してくれるセレクタ機能拡張(一種のプリンタドライバ)。図表を含んだ文書も可能。本作はデモ版のためHTMLの書き出しが25回に制限されている。

NuEdit1.4.0
1.4.0/三沢徳章/フリーウェア
●操作性に優れた日本語エディタ
フォントやスタイル，カラー設定の操作性に優れた日本語エディタ。Internet Configにも対応。現バージョンでMacOS8.5に対応した。

PICTInText
1.0/DeForest Shotwell/シェアウェア
(10ドル)
●図入りのSimpleText書類を作成するのに便利なツール

Print2Pict
3.7.1/Baudouin Raoult/シェアウェア
(10ドル)
●スタンドアロン文書作成ユーティリティ
印刷と同様の手順で，PostCardと呼ばれるスタンドアロン文書を作成できるアプリケーション。

Return of the text
1.2.1/浅利哲/フリーウェア
●改行コード変換ツール
テキストファイルの改行コードをMac，MS-DOS，UNIXの形式に変換するツール。

SimpleText Color Menu
3.2J/Alessandro Levi Montalcini/フリーウェア
●SimpleTextに機能追加
SimpleTxtに機能追加するパッチソフト。文字列の検索や色指定のメニューが追加される。

SmartKeys
3.3.1/Maurice Volaski (Flux Software)/シェアウェア(15ドル)
●タイピング補助ツール
英文入力の際に，3通りの機能によってタイピングの手助けをしてくれる。ミスタイプの修正機能やタイピング内容の記録機能などを備えている。

Speech Typer
1.0.4/Michael F. Kamprath/シェアウェア
(15ドル)
●音声認識システムを利用した文字入力ができる
事前に，マイクロフォンの接続とEnglish Speech Recognitionをインストールしておく必要がある。

T.Clip
2.4.5/国府田正樹/シェアウェア(2,000円)
●テキスト入力補助ユーティリティ
メニューから選択するだけで，文書の途中に記号や特殊文字，日付などのテキストを取り込んでくれる。

Tex-Edit Plus 2.3.4J
2.3.4J/Tom Bender/シェアウェア(1,200円)
●英語で人気ナンバーワンのシェアウェアテキストエディタの日本語版

TEXTbook
1.5.1/Medical Micro/シェアウェア(10ドル)
●複数のテキストファイルを処理する
複数のテキストファイルを，まとめて読んだり検索したりできるビューワ兼エディタ。

TextCompare
3.1/宮本拓海/シェアウェア
(1,000円または7ドル)
●2つのテキストファイルを比較
2つのテキストファイルを比較するユーティリティ。比較結果も表示/保存できる。

TypeIt4 Me
4.7.0/Riccardo Ettore/シェアウェア
(30ドル)
●英文のタイピングを高速化してくれるユーティリティ
前もって語句のフルスペルとその省略語を定義しておけば，省力語を直接タイピンするか，ポップアップメニューから選択するだけで，自動的にもとの語句が入力される。

Word Edit
1.0.3/Quade Publishing (Jeff Quade)/フリーウェア
●軽快なテキストエディタ
英語版ソフトであるが，標準状態のままで日本語も問題なく入力･表示･検索できる軽快なエディタ。インライン変換には対応していないが，Inline++TSM 2.0(飯森秀昭氏の作品)を併用すると可能になる。

縦変 for Mac
1.12/安原啓悦/フリーウェア
●縦書きテキスト変換ツール
横書きのテキストを縦に並べ変えた通常のテキストを生成するツール。

セキュリティ

Disinfectant
3.7.1/John Norstad/フリーウェア
●Macの旧定番ウィルス対策ソフト。最近のマクロウィルス等には未対応な点に注意!

Folder Protect
3.2/高橋慶一/シェアウェア(1,000円)
●ドロップイン機能を備えたセキュリティツール
フォルダとファイルにパスワードプロテクトを設定することができる。

QuickEncrypt
3.0.1/Dejal Userware/David Sinclair/シェアウェア(25ドル)
●暗号化ユーティリティ
ドラッグ&ドロップするだけで，暗号化できる。ロックすることも可能。

Sesame
ver.2.2J/Bernard Frangoulis/シェアウェア
(1,000円)
●パスワード機能追加ツール
自分のMacへの不法なアクセスを禁止するために，起動時やスリープからの復帰時にパスワードを要求するソフトウェア。

Shift Key Suite 1.0J
1.0J/Marc Mennigmann/シェアウェア
(5ドル)
●Macintosh用パスワード･プロテクト･プログラムの機能を大幅に強化するアプリケーション

TechTool
1.1.7/MicroMat Computer Systems/フリーウェア
●ハードも含めた検知も可能
システムフォルダの損傷の検知やデスクトップファイルの再構築，PRAMのクリアなどが行なえるユーティリティ。ハードウェアやシステムの情報も表示できる。このソフトの商品版がTechTool Pro。

THE BLOCK
2.1J/Marc Mennigmann/シェアウェア
(8ドル)
●セキュリティツール
「パスワードはキーボードからの入力が必要だ」という既成概念を逆利用したプロテクトシステム

The MacLocksmith
2.3.0/Yellowsoft/Rocco Moliterno/シェアウェア(15ドル)
●ファイル保護ユーティリティ
起動すると小さなウィンドウが表示され，ここにプロテクトをかけたいファイル/フォルダをドラッグ&ドロップするだけでよい。

WormFood
1.5/Doug Baer /フリーウェア
●AutoStart 9805ウイルス用ワクチン
Power MacでQuickTime 2.5以降をインストール，QuickTime設定のCD-ROM自動再生が設定されている場合に感染する，AutoStart 9805と呼ばれているコンピュータウィルスに感染していないかを調べ，万が一感染していた場合は除去してくれる。

バックアップ

John's RAM Disk Backup
1.1/John C Rethorst/フリーウェア
●システム終了時にRAMディスクを自動保存
RAMディスクの内容をシステム終了時に自動的にバックアップし，起動時にリストアする。

QuickBack
1.9.3/Guenther Blaschek/フリーウェア
●バックアップユーティリティ
QuickBackを起動し，ダイアログの左側にあるOriginalとBackupの2つのボタンで，それぞれのフォルダを指定すればバックアップが実行される。バックアップ先として既存のファイルやフォルダが含まれているディスクを使うと警告なしに既存のアイテムを消去するので，ディスクの中に収納用のフォルダを新規に作成し，それをバックアップ先として指定する。

Synchronize!
3.6.4/Qdea/シェアウェア(29.95ドル)
●直観的で使いやすいバックアップツール
フォルダバックアップ用のユーティリティで，2つのフォルダをシンクロナイズさせるか，バックアップをとるかの2通りの使用方法がある。

Synk
2.5.2/Randall Voth/シェアウェア(10ドル)
●簡単操作のバックアップユーティリティ
各種作業条件の設定を行なうだけで，ボタンひとつでシンクロナイズ/バックアップが可能。

その他ユーティリティ

Alarm8
1.2/EtE/フリーウェア
●多機能なアラーム時計
指定時刻にメッセージを表示したり，アプリケーションを起動できるほか，サウンドやMIDIデータの再生も可能な多機能アラーム時計。

ALM FREE PACKAGE
―／Alessandro Levi Montalcini／フリーウェア
●ALMのフリーウェア集
小さなユーティリティを集めたもの。

Bail
2.0.3/Christopher Evans/シェアウェア
(5ドル)
●誤作動アプリケーション終了ツール
ラウンチャ上で誤ったアプリケーションを始動させてしまった場合に，アプリケーションが起動する前に終了させることができるコントロールパネル。

Cache-22
1.5.3/Newer technology/フリーウェア
●CPUとL1，L2キャッシュ測定ツール
Macに搭載されているCPUとL1，L2キャッシュを測定するためのツール。バススピードも測定してくれる。

Chronomenon
2.1/George Parashis/シェアウェア(1ドル)
●メッセージ読み上げ機能付きアラーム時計
指定した時間になると，メッセージを表示するほか，ニワトリのような鳴き声で知らせたり，メッセージを読み上げてくれる。さらに，QuickTimeムービーを再生したり，CD-ROMドライブにセットしてある音楽CDを鳴らすことも可能。

Clock^3
1.2/John David N. Dionisio/シェアウェア
(ハガキを出す)
●Mac OSに付属しているQuickDraw 3D(3Dグラフィック描画機能)を利用した立時計
動作させるには，QuickDraw 3D関連の機能拡張書類がインストールされたPower Macintoshが必要。

Clock Talk
1.3.4/Robert Chancellor/シェアウェア
(10ドル)
●音声で時報を通知してくれる
チャイムと音声により時報を通知してくれるほか，現在の時刻を読み上げる機能も備えたコントロールパネル。

Clockometer(clock203)
2.0.3/Newer technology/フリーウェア
●CPUクロック測定ツール
Macに搭載されているCPUおよびそのクロックを測定するためのツール。ClockometerはPowerPC G3にも対応しており，手軽に自分の使用しているCPUが何なのかわかる。

ClockStudio
1.1/浅野弘昭/フリーウェア
●ランタイム形式のデスクトップ時計作成アプリケーション
短針･長針･秒針それぞれの長さと色を個別に設定でき，フレームと目盛りは色指定と表示/非表示の切り替えが可能。

Coffee Break
3.2.3/Thomas Reed/シェアウェア(5ドル)
●強制的に休憩をとらせる
バックグラウンドで動作し，強制的に休憩をとらせるアプリケーション。休憩までの時間と休憩する時間は自由に設定できる。

CopyPaste
4.2.2J/Script Software International/シェアウェア(20ドル)
●コピー&ペースト機能を拡大
最大10項目を記憶できるコピー&ペースト機能アップツール。

CordCopy
d5／田中康之／フリーウェア
●ケーブル直結でファイル転送
シリアル・クロスケーブルを用いて，MacとMac，MacとWindowsマシン間で1対1のネットワーク通信を行なうためのツール。

Daily Starter
1.0.4/三上文之/シェアウェア(メール)
●起動項目の順番入れ替え
起動項目の起動順序をドラッグ&ドロップで指定し，起動グループを複数持つことができる。

DragStrip
3.5.2/Christopher Evans/シェアウェア(20ドル)
●テキストやピクチャー，QuickTimeまで登録できるラウンチャ
タブ機能でアプリケーションやドキュメント，フォルダごとに登録するパレットを変更できる。

Focus AudioClock
3.2.2/Afshin Latifi/シェアウェア(25ドル)
●デジタル式アラーム時計
100分の1秒まで計測できるストップウォッチ機能が付いている。

Forward Delete
1.1.4/Fabrizio Oddone/フリーウェア
●すべてのキーボードにおいて，右側削除機能を実現してくれるシステム機能拡張

Helium
3.1/Tiger Technologies/シェアウェア($12(US))
●バルーンヘルプを強化
バルーンヘルプの表示/非表示をショートカットキーで切り替え可能にするコントロールパネル。

HourWorld
2.15r2/Leighton L. Paul/シェアウェア(29.95ドル)
●世界の主要都市の時刻を同時に確認できる時計
昼夜をゾーニングした世界地図と5都市のアナログ時計が表示される。ユーザー登録後は時計の数が7個に増える。

iCount
1.2.1/Script Software International/シェアウェア(10ドル)
●27のファンクションを備えた卓上電卓
ユーザーが新たに50のファンクションを設定することができる。

KeyClicks
1.0.5/Alessandro Levi Montalcini/シェアウェア(ハガキを出す)
●キークリック音付加ツール
KeyClicksをインストールすると，キーをタイプするごとにカチカチという音がするようになる。

MagicalKeys
1.4.3/Michel MARIANI/フリーウェア
●簡単なキー操作で書類やコンパネを開く
モディファイアキー(コマンド，シフト，オプション，コントロールの各キー)を2回または3回叩くことによって，4種類までのアプリケーションや書類，コントロールパネルなどを開くようにすることができる。

MOONCLOCK
2.2.0/sofTouch APpLications/シェアウェア(5ドル)
●月齢をリアルタイムに表示
現時点または任意の日時における月の様相を，グラフィックと数値でリアルタイムに表示してくれる。画面を連続的にアップデートさせることも可能。

MouLoc
1.02/安原啓悦/フリーウェア
●カーソルの座標表示
マウスカーソルの画面上での位置を座標で表示するツール

Mouse Navigator
1.5/西 聡/シェアウェア(1,000円)
●マウスカーソルをOKボタンの位置に
ボタンの付いたダイアログボックスが表示されると自動的にその位置までマウスカーソルが移動してくれるユーティリティ。

Mouse Navigatorアップデータ
1.5.1/西 聡/フリーウェア
●Mouse Navigatorを1.5から1.5.1へアップデートするパッチファイル

MultiTimer Pro
3.1.1/Karl Bunker/シェアウェア(35ドル)
●いろいろな作業や業務ごとに経過時間を計測し，ログに記録してくれる

NetChronometer
1.2.0/Jeremy Kezer/シェアウェア(10ドル)
●時計合わせツール
インターネット上にある標準時計を使ってMacintoshの内蔵時計を修正するツール。

QuitProcess
2.0/菅原正明/シェアウェア(800円)
●アプリケーションを一気に終了する
起動中のアプリケーションをすべて終了する。登録すれば終了したくないアプリの指定も可能。

SharingMaster
1.2.2/三上文之/シェアウェア(1,500円(2台目以降は1,300円))
●共有フォルダの利用者管理
サーバにログインしている(共有フォルダをマウントしている)ユーザーをリストアップする。

SharingRescue
1.0.0/三上文之/フリーウェア
●ファイル共有のリスタートツール
AppleShare PrepとAppleShare PDSを削除してからファイル共有を開始することで，ファイル共有を安定させる。

TitlePop
3.0.4J/Jouko Pakkanen/フリーウェア
●ウィンドウのタイトル部分をポップアップメニューにする
そこに現在起動しているアプリケーションで開かれているウィンドウ名と，バックグラウンドで動作しているアプリケーションおよびそのウィンドウ名が表示され，容易に選択できるようになる。

WakeupRouter
1.2/浅利哲/フリーウェア
●ダイヤルアップルーター切断回避ツール
定期的に通信を行なうことによって，ダイアルアップルーターが回線を切断しないようにする。

Web Confidential 1.1J
1.1J/Alco Blom/シェアウェア(4,000円)
●パスワード番号管理ツール
ID，パスワード，登録番号，クレジットカード番号，暗証番号などのデータを管理。

XEarth
1.0.2/Johan Lindvall/フリーウェア
●デスクトップ地球儀
星空に浮かんだ，雲のかかっていない状態の地球イメージを，いろいろな角度から表示してみることができる。「Edit Setup」で表示方法やスケール，都市名の表示や背景の星の密度など，細かく設定することが可能。

コメントくん1号
1.0.0/三上文之/シェアウェア(メール)
●コメント管理ツール
同一コメントを一度に複数のファイルやフォルダにつけることができる。

コンタクタイマー(cttmr233)
2.33/安原啓悦/フリーウェア
●コンタクトレンズケア用タイマー
SEEDのソフトコンタクトレンズのレンズケア(コンセプトF)に特に便利なタイマー。

シンプルアラーム(salarm)
2.54/安原啓悦/フリーウェア
●設置が簡単なアラーム時計
時刻設定の簡単なシンプルなアラームソフト。

ファイル共有快適操作
F1.0/首藤浩一/シェアウェア(200円)
●ファイル共有設定ツール
AppleTalkのON/OFFとファイル共有の開始/中止を一括して行えるユーティリティ。

フォルダ振分け
1.26/飯村直樹/フリーウェア
●ファイル仕分けユーティリティ
ファイルのタイプとクリエータ，拡張子を見てあらかじめ指定したフォルダに移動するツール。

サウンド・ムービー

Agent Audio
1.2/Clixsounds/シェアウェア(12ドル)
●サウンドリソース再生/置換ツール
アプリケーションに含まれているサウンドリソースを検出して，再生したり置き換えたりできるほか，ファイルに取り出すことが可能なツール。

Amadeus
1.44e/Martin Hairer/シェアウェア(25ドル)
●パワフルなサウンド生成，分析，編集ツール
さまざまな機能を搭載したパワフルなサウンド生成，分析，編集ツール。独自のサウンド形式以外に，System 7サウンド，AIFF，Sound Editのファイル形式に対応し，sndリソースを取り扱うこともできる。

CD Audio Importer
1.4/松原卓二/フリーウェア
●保存機能を備えたCDプレーヤ
単なるオーディオCDプレーヤでなく，トラックをAIFFファイルとして保存する機能を備えている。もちろん，プレーヤとしての基本的な制御機能も十分で，ウィンドウには各トラックの長さや曲名(AppleCD オーディオプレーヤで既に名前が付けられている場合)もリスト表示される。

Fast Sound Player
1.0.1/Alex Newcombe/フリーウェア
●シンプルなサウンドプレーヤ
少ないメモリで小気味よく動作するサウンドプレーヤ。System 7サウンド，AIFF，QuickTime，WAVE，AU形式のサウンドファイルに対応。

Game Sound(J)
1.1/首藤浩一/フリーウェア
●効果音再生ツール
5種類の効果音を好きなときに，ボタンを押すことにより楽しむことができる。

Melody Assistant
2.1.0/Didier & Olivier Guillion (MYRIAD SARL)/シェアウェア(15ドル)
●フランス生まれの高機能な楽譜編集･作曲ソフト
「.kar」を含むMIDI形式やMOD形式などのサウンドファイルも開け，ユーザー登録するとAIFF，WAVE形式での書き出しも可能になる。

MIDI XFCN
1.0/浅利哲/フリーウェア
●MIDIデータを再生用XFCN
HyperCardでMIDIデータを再生するための外部関数(XFCN)。

MooVer
1.6J/esp Software/Eduard Schwan/シェアウェア(10ドル)
●ドラッグ&ドロップでムービー作成
PICTファイルやサウンドファイルをドラッグ&ドロップするだけで，QuickTimeムービーを作成することができる。ムービーのサイズは最初にドロップされた画像の大きさで決定され，カラー階調は256色(8bitカラー)，あるいは1670色(24bitカラー)に設定できる。

Morpher
2.0/藤宮昌和/シェアウェア(2,000円)
●モーフィングムービー作成ソフト
2つのPICT形式の画像を取り込み，最初と最後の画像フレームとして連続的に変化するQuickTimeムービーまたはPICS形式の動画を作成する。

Mpeg Audio Player(Player161)
1.61/Oliver Dreer/フリーウェア
●MP3の再生が可能なサウンドプレーヤ
CDとほぼ同じ音質で，12分の1のサイズまでデータを圧縮することができるMP3(Layer3)方式のサウンドファイルを再生することが可能で，圧縮比の低いLayer1(1/4程度)やLayer2(1/6～1/8程度)にも対応している。

MultiCD
1.4/Alex Newcombe/フリーウェア
●マルチドライブ対応CDプレーヤ
マルチドライブに対応して，デバイスを切り替えながら複数のCDを再生できるCDプレーヤ。再生モードはノーマル，シャッフル，およびプログラムの3モードがあり，それぞれにリピート機能を付加することも可能。

P-in-P
1.1.2/Johnny C N Lee/シェアウェア(15ドル)
●ドラッグ&ドロップに対応したQuickTimeムービープレイヤ

PlayerPRO 5.0
5.0b3/Antoine ROSSET/シェアウェア(9,000円もしくは99ドル)
●さまざまなフォーマットに対応した再生・編集ソフト
MOD形式のサウンドファイルの再生・編集ソフト。そのほかにS3M，Mldl，MTM，MADx，OKTA，snd，WAV，AIFF，AIFC，MED，XMの各フォーマットを読み込んで再生することができる。また，演奏中の曲情報を視覚的に表示するメニューが備わっている。

PopupCD
1.4.2/John Brochu/シェアウェア(15ドル)
●コントロールパネルのオーディオCDコントローラ
制御機能はリモコン状のパネルをポップアップしてボタン操作するものと，各操作ごとにショートカットキーを割り当てて，キーボードで操作する2種類が備わっている。

Quick Recorder
1.0/Lucius Kwok/シェアウェア(12ドル)
●サウンドレコーダ
ひとつのウィンドウにすべての機能が集約されていて，音源，入力レベル，およびサンプリングレートや周波数を選択できるようになっているサウンドレコーダ。

RhythmicCircle
15r4/増田純/フリーウェア
●オーディオCDのサウンドをビジュアル化するツール
小さな円をベースにしたグラフィックパターンが，音の強弱や高低に反応して，色や大きさを変えながら画面上を動きまわる。パターンは15種類用意されていて，どれかひとつを選択してもよいし，ランダムに切り替えながら動作させることもできる。

Smart Dubbing Pro
1.2v1/Alco Blom/シェアウェア(25ドル)
●グラフィック変換ツール
QuickTimeムービーまたはPICSアニメーションを，WebでスタンダードなGIFアニメーション(GIF89aファイル)に変換してくれる。サウンド関連の機能が充実しており，Mac標準のAIFF形式サウンドファイルを圧縮したり，Java用のサウンドファイル(拡張子「.au」で，タイプがULAWのファイル)に変換することができる。

SndPicker
1.23/安原啓悦/フリーウェア
●サウンド加工・再生ツール
プログラム中のサウンドリソースをピックアップして演奏したり，Macのシステムサウンドとして保存するツール。

SndSampler
3.7.1/Alan Glenn/シェアウェア(20ドル)
●録音&サウンド編集ツール
シンプルな録音機能にあわせて強力なサウンド編集機能を搭載したツール。さまざまなエフェクトやレートの変更などが可能。

Sound Sculptor II
2.4/Jeff Smith/シェアウェア(30ドル)
●8トラックまで使えるサウンドエディタ
8トラックステレオサウンドまでの再生および編集が可能で，ファイル形式はAIFF，System 7サウンド，WAVE，Sound Designer II，Sound Editに対応している。

SutoMIDI 1.18
1.18/須藤忍/シェアウェア(1,500円)
●標準MIDIファイル(SMF)の再生プログラム。最大99曲まで連続再生が可能

TFSoundsJ
1.0.1/太郎工房/シェアウェア(1,000円)
●Power Mac専用のサウンドデータ加工・編集ツール
AIFF，System 7サウンド，WAVE，およびsndリソースに対応している。ただし，圧縮されたサウンドファイルは取り扱うことができない。

TitleTrack CD Player
1.5/RiverSong InterActive/シェアウェア(15ドル)
●インターネットから情報を拾えるCDプレーヤ
オーディオCDプレーヤとしての基本的な機能に加え，アーティスト名，CDタイトル名，曲名などの情報を，インターネット上のサーバから取り込んで表示するという，優れた機能を持っている。ただし，PowerBookやG3 Macで採用されているIDE方式のCD-ROMドライブには対応していない。

TSULTRA Albeniz
1.1/鶴田 誠/シェアウェア(1,000円)
●キーボードやマウスを使ってピアノ演奏が楽しめる
MIDI音源やサウンドボードなどの器材を一切必要としない。実際のピアノを鳴らしてサンプリングした音を音源としているので，音色はとてもナチュラル。

Ultra Recorder
2.4.1/EJ Campbell/シェアウェア(20ドル)
●録音/再生/変換用ツール
わかりやすいインターフェイスを持った録音/再生/変換用ツールで，さまざまなサウンド形式で録音できる。

VCD Player1.4.6
1.4.6/Johnny C N Lee/シェアウェア(10ドル)
●左右チャンネルの選択ができるVCDプレーヤ

グラフィック

BigPicture
3.8/John Montbriand/シェアウェア(20ドル)
●オンラインヘルプが充実した，ユーザーフレンドリーな画像ビューワ
PICT，BMP，GIF，JPEG，MacPaint，StartupScreen形式をサポートしているほか，QuickTimeムービーにも対応している。ただしムービーコントローラは表示されず，連続自動再生となる。

CAMFile Opener
1.7／田中康之／フリーウェア
●CAMファイルの読み込み
QVシリーズ用リンクソフトのCAMファイルをAdobe Photoshop2.0で開くプラグイン。

CAMFile Opener III
1.2／田中康之／フリーウェア
●CAMファイルの読み込み
QVシリーズ用リンクソフトのCAMファイルをAdobe Photoshop3.0以上またはAdobe PhotoDeluxeで開くプラグイン。

CAMomile
1.2／田中康之／フリーウェア
●CAMファイルの読み込み
QVシリーズ用リンクソフトのCAMファイルを読み込み，表示，他形式への変換ができるアプリケーション。

ClipConverter1.2.1
1.2.1/国府田正樹/フリーウェア
●PICTやTEXTとクリッピングファイル間で相互変換を可能にするユーティリティ

ComebackImage
2.6.1/青木康雄/シェアウェア(2,500円)
●多彩な機能を持つフォトレタッチソフト
フルカラー対応のフォトレタッチソフト。PICTやJPEGのほか，一部のデジタルカメラで採用されているJ6I形式の画像ファイルも開くことができる。

ExposurePro
2.0.5/The Beale Street Group, Inc./シェアウェア(119.95ドル)
●画面キャプチャツール
撮影対象のウィンドウやデスクトップに一時的な加工を施すことができる。保存ファイル形式もPICT，GIF，JPEG，TIFF，PNG，StartupScreen，クリッピングファイルが選択でき，Optionsの欄では拡大/縮小や色深度の指定なども可能。市販ソフトであるがデモ版が公開されていて，ホームページからオーダーすることも可能。

GraphicConverter
3.4.1/Lemke Software/Thorsten Lemke/シェアウェア(35ドル)
●画像変換&描画ソフト
Windows標準のBMP形式をはじめ，AmigaからUNIXまで各種OSで使われている画像ファイルフォーマットを開くことができる画像変換ツール。ペイントツールあるいは画像レタッチソフトとしての機能もあり，スライドショーもできる。

ImageViewer
4.61/Plato Grande Software/Kevin Wlek-linski/フリーウェア
●使い勝手に優れた画像コンバータ
GIF，JPEG，PICT，TIFFの4形式に対応した画像ビューワ。相互の形式に変換することもできる。大量の画像ファイルを一度に表示したり，簡単に整理するための機能が備わっている。

iView
3.3/Script Software International/シェアウェア(25ドル)
●シンプルで強力な画像カタログソフト
1つのカタログで8,000までの画像を管理することができる画像カタログ管理ツールで，作成可能なカタログ数には制限がない。サポートしている画像形式はPICT，JPEG，GIF，Photoshopなど。

Painting
1.5.3/Sarwat Khan/シェアウェア(15ドル)
●簡易レタッチ機能付きペイントソフト
シンプルなインターフェイスをもつペイントツール。基本的なツールしか装備されていないので，誰でも直観的に操作できる。

Photonick
1.3.3／田中康之／フリーウェア
●フォトレタッチソフト
デジタルカメラによく見られる歪曲収差を補正する機能など，高機能なフォトレタッチソフト。

PICTuresque
2.1/Tim Herzog/シェアウェア(20ドル)
●4種類の画像ファイルを表示できる
PICT・EPSF・TIFF・MacPaint の4形式の画像ファイルを表示できる。以前はデスクアクセサリだったが，ファットバイナリ形式のアプリケーションになり，TIFF形式もサポートした。

PixelCat
1.6.9b5/BombCat,Yoshiki(DreamField)/フリーウェア
●日本特有の画像フォーマットに対応した画像ビューワ&コンバータ
PICT，Compressed PICT，BMP，GIFなどのほか，Doga PIC，G68，MAGなどの日本特有の画像フォーマットに対応している画像ビューワ兼コンバータ。

PJ Opener
1.2／田中康之／フリーウェア
●JPEG読み込み
JPEGファイルとプログレッシブJPEGファイルをAdobe Photoshop 2.0で読み込めるプラグイン。

QPict
3.0/Rune Lindman/シェアウェア(30ドル)
●データ整理機能を備えた画像ビューワ
インデックス形式と呼ぶデータ整理機能を備えた画像ビューワ。フォルダやボリュームをドラッグ&ドロップすると，その中に含まれる画像ファイルを探し出し，ウィンドウにファイル名付きでサムネイル表示する。プレビュー部分をダブルクリックすればファイルが開き，ファイル名部分をクリックすればファイル情報が現われる。

QuickNailer
1.7.1/Stephen Baber/シェアウェア(18ドル)
●画像/ムービーデータの管理ツール
ドラッグ&ドロップで画像およびムービーファイルを探し出して，サムネイルウィンドウを開いて一覧表示する。表示できる形式はPICT，JPEG，GIF，QuickTimeムービー(MooV)，Photoshop2.5(8BPS)，QuickTime Image(qtif)，clipping(clpp)など。

Screen Catcher
1.0/St. Clair Software(Jon Gotow)/シェアウェア(25ドル)
●アプリケーション形式のスクリーンキャプチャ
作者はDefault Folderなどで有名なJon Gotow氏。ファイル形式はPICT，JPEG，GIFの3種類で保存できる。

ScreenShot
2.5.7/The Beale Street Group, Inc./シェアウェア(49.95ドル)
●画面キャプチャツールであるExposure-Proの廉価版
ウィンドウやデスクトップに一時的な加工を施すことができるツールパレットや，色深度の指定機能などは省かれている。

ShareDraw
2.01/Peirce Software/シェアウェア(24.95ドル)
●ドロー系描画ソフト
24ビットカラー対応のドロー系描画ソフト。ひし形ツールや円弧ツールなどの描画ツール，シアーツールやディストートツールなどの変形ツールなど市販のソフトに匹敵する機能をもつ。

Snapz Pro
1.1.0/Andrew Welch(Ambrosia Software, Inc.)/シェアウェア(20ドル)
●定番キャプチャーツール
画面キャプチャーツールの定番。画面全体のほか，ウィンドウだけ，プルダウンメニューだけ，および任意の矩形領域というぐあいに，撮影対象を選択することができる。カーソルを取り込むかどうかも簡単に切り替え可能。

SpiralGraphics
2.0.0/Bob Mancarella/フリーウェア
●スパイラル図形描画ツール
ブルーのリングの内側に接してピンク色の円が転がるときに，その円のどこかに置いたペンがスパイラル状の軌跡を描く。リングと円の大きさ，そしてペンの位置を変えることにより，いろいろ異なった面白い図形ができあがる。

Stained Glass
2.0／Erik Eliasson／フリーウェア
●光がふりそそぐ…
ステンドグラスをモチーフにしたカラースキーム。

StartupScreenMaker
2.0/浅利哲/フリーウェア
●StartupScreen変換ツール
PICTファイルをStartupScreenに変換するツール。

Touch-3D
2.1.1/Script Software International/シェアウェア(325ドル)
●3Dモデリング/レンダリングソフト
3Dモデリング，コンセプトデザイン，モックアップ製作などに適した3Dモデリング/レンダリングソフト。

デスクトップデコレーション

Aaron 1.6.1
1.6.1/Gregory Landweber/フリーウェア
●影の付いたアップルメニューやメニューバー，アイコンなど，FinderをMac OS 8風にする

Aaron Light
1.2.3/Gregory Landweber/シェアウェア(5ドル)
●プログレスバー3D表示化ツール
Mac OS 8では画面上のありとあらゆるところが3D表示になったが，互換性の低いアプリケーションでは，プログレスバーが従来の平面的なものになってしまう。しかしAaron Lightを入れておけば，ちゃんと3D表示されるようになる。

Decor 3.0.4J 日本語版
3.0.4J/Francois Pottier/シェアウェア(1,000円)
●デスクトップピクチャ表示ユーティリティ
デスクトップに任意の画像ファイルを表示することができる。複数画像のランダム表示も可能

Early Summer Bulbs
—/Stephen M. Lawson/フリーウェア
●夏向きオプション
初夏の山野草をテーマにしたHoliday Lights用のBubbleデータ。

Golden
0.0.3/梶原元平/Candy House/フリーウェア
●仕事の邪魔をするハムスター
マウスの動作によって成長するハムスター。動きは激しくなく，邪魔をするだけのペット。

Greg's Buttons 3.8
3.8/Greg Landweber/シェアウェア(10ドル)
●ダイアログボックスのボタンやチェックボックスを立体的にする

HALLOWEEN CURSOR
—/Bryan Bortz/フリーウェア
●ハロウィーンカーソル
ハロウィーンのかぼちゃ型カーソルにする機能拡張書類。

Holiday Lights
3.1.2/Tiger Technologies/シェアウェア(20ドル)
●デスクトップにクリスマス飾りを
デスクトップの周りにライトや雪だるまなどの飾りを配置し，クリスマスソングを演奏する。ハロウィーン版などオプションも多数ある。

Husya（風車）
1.11/安原啓悦/フリーウェア
●風車が回るお遊びソフト
マイクに向かって「フーッ」息をと吹くと風車が回わる，お遊びソフト。

HypnOptic
1.1.0/Rocco Moliterno/シェアウェア(ハガキを出す)
●奇妙なパターンが表示されるスクリーンセーバー
タイマー機能などはないので，エイリアスを作ってデスクトップに置いたり，ランチャへの登録やQuicKeysなどでショートカットキーを割り当てたりする必要がある。

Icon Archiver
4.0/Alessandro Levi Montalcini/シェアウェア(25ドル)
●アイコンカスタマイズユーティリティ
ドラッグ&ドロップすればそこに含まれているすべてのアイコンリソースが表示されるなど，アイコンの収集・保存と検索，そしてカスタマイズが手軽にできる便利なユーティリティ。

IconDropper
3.2/Craig Hockenberry/シェアウェア(20ドル)
●カスタムアイコンユーティリティ
Finder上でファイル/フォルダ/ディスクをアプリケーション本体にドラッグ&ドロップすると，12種類のカスタムアイコンから選択することができる。

IconMachine
ver.1.3.2J/David Catmull/シェアウェア(2,600円)
●ファインダーアイコンをカスタマイズするアイコンエディタ

katze
1.2.2/Jen Maher-Bontrager/フリーウェア
●猫をモチーフにしたKaleidoscopeカラースキーム

mimitab Lite
1.64/Dream Garden Software/中野美佐子/フリーウェア
●ポップアップウィンドウをサイドに付ける
Mac OS8の新機能「ポップアップウィンドウ」はデスクトップの下にしか配置できない。これを側面に配置できるようにしたのがmimitab(耳たぶ)だ。

NecoDeskTopPicture I〜III
—/鈴木由希子/フリーウェア
●Neco印の デスクトップピクチャ集

NecoIcon I〜VII
—/鈴木由希子/フリーウェア
●Neco印のアイコン集

NecoPattern I〜V
—/鈴木由希子/フリーウェア
●Neco印のデスクトップパターン集

NecoSanta
J-1.0.7/鈴木由希子/()
●Neco印のクリスマス用AfterDarkモジュール

Niji
1.2.1/Alloul, Frangoulis & Montalcini/シェアウェア(15ドル)
●デスクトップをCopland風にするツール
ウィンドウデザインとデスクトップデザインをCopland風にアレンジするユーティリティ。

Pattern Manager
1.5.2/Sterling Augustine/フリーウェア
●画像ファイルから手軽にデスクトップパターンを作る
一般のグラフィックツールで行なうと面倒な作業を，すべて簡単に処理してくれる。プレビュー機能がやや弱いのが残念だが，オリジナルのデスクトップパターンを作るのに役立つ。

StarDrive
3.5.5/Kevin Harris/シェアウェア(10ドル)
●星間旅行の気分が味わえるスクリーンセーバ
カラフルに輝く星々の中を巡行しながら時おりワープするという画面で，星間宇宙船のパイロットになった気分が味わえるスクリーンセーバー。

Where?
1.2.3/三上文之/シェアウェア(メール)
●行き先を伝えるスクリーンセーバー
席を立っている最中に，画面をBlack Outして行き先を画面表示するスクリーンセーバー。

WindBell
1.0.2/梶原元平/Candy House/フリーウェア
●風鈴が揺れ，心地よい音色を奏でる
マデスクトップにきんぎょ風鈴を表示する。

デスクトップピンナップ
2.3.0/落合徹/シェアウェア(1,000円)
●デスクトップピクチャを自動切り換え
デスクトップピンナップは，高度な機能を持ったデスクトップピクチャ貼り付けツール。一定時間ごとに画像を切り換える，貼りつけた画像に枠を付けるなど機能満載。

豆楽screensaver
0.9.1/吉田康恵/フリーウェア
●ポストペットのモモちゃんがひたすらま

ばたきするスクリーンセーバー
「豆楽」とは，作者の吉田康恵さんのポストペットの名前。FreePPPとの相性が悪いので，ユーザーは注意が必要。

インターネット

Anarchie Pro
3.0/Peter N.Lewis/シェアウェア(10ドル)
●検索が可能なFTPクライアント
Anonymous FTPサーバからのファイルのダウンロードに便利なFTPソフトウェア。ダウンロードしたいファイルの置かれている場所があらかじめ分かっていない場合でも，archieサーバや，Stairways Shareware社とAmbrosia社によるMac Searchサーバにファイル名を問い合わせ，探すことが可能。

BetterTelnet
2.0b4J3/Rolf Braum/日本語化:吉田昭男/フリーウェア
●改良が図られたtelnetクライアント
「NCSA Telnet 2.7b5」をもとにRolf Braun氏が開発している「BetterTelnet 2.0b2」の日本語対応版。Favoriteメニューが独立して設けられているため，メニューから選択するだけでよく利用するコンピュータに接続可能。

ClickURL
1.3.6/三上文之/シェアウェア(800円)
●アクティブURLを実現するコントロールパネル書類
URLをクリックすると，インターネットツールが起動することが可能になる。

CU-SeeMe
3.1.2/WhitePine/シェアウェア(製品デモ)
●リアルタイムで動画像も送れる電子会議ソフト
インターネットで接続された他のコンピュータと動画と音声，文字による会話が行なえる。Windows版もあり，手軽にテレビ電話を楽しめる。IPアドレスを指定することで1対1での通信が可能なほか，リフレクタと呼ばれる専用の中継サーバを利用することで複数ユーザー間での通信も可能だが，十分な回線速度が確保できないとあまり実用的ではない。フリーウェア版はモノクロ画像のみ扱うことが可能。

E-Mail Central(install-EMC)
2.6/Richard MacLemale/シェアウェア(15ドル)
●メールを使って複数のマシンと同時にメッセージをやりとりできる
1台のMacを使用して，メールによるコミュニケーションを複数の人に学習体験させるためのツール。もとは学校の教材用だが，ちょっとしたグループでの伝言手段などにも使える。

Email Effects
1.5.5/Sig Software/シェアウェア(10ドル)
●文字絵を使って大きな文字や絵が描ける
相手がどのようなメーラを使っていても見ることができる，グラフィカルなメッセージを作成可能にしてくれる。基本になっているのは「文字絵」と呼ばれる技術で，小さな文字をたくさん組み合わせて大きな文字や絵を描くもの。

Eusta
1.5.1/川村隆文/フリーウェア
●Eudoraメールを茄子Rで管理
インターネット電子メールソフトEudoraで送受信したメールを，パソコン通信NIFTY SERVEのユーザーに広く利用されているログブラウザ「茄子R」で管理したり，テキスト形式で保存するためのスタック。

FreePPP
2.6.2/Rockstar Studios and the FreePPP Group/フリーウェア
●接続の操作がメニューから行なえる
複数の接続先の情報を管理できるほか，詳細な転送レートのリアルタイム表示が行なえる。モデムやTAの初期化コマンドはユーザーが入力するので，ATコマンドを使った細かい設定が可能だ。

GIfBuilder
0.5/Yves Pigue/フリーウェア
●アニメーションGIF作成
簡単な操作でアニメーションGIFのデータが作成できるオーサリングソフト。

GoHTML
2.0J /Alco Blom/シェアウェア(1,500円)
●HTMLエディタ切り替えエクステンション
Netscape/Internet Explorerと併用し，HTMLエディタを切り替える機能拡張。

Info-MacDijestCutter
1.2/遠藤善道/フリーウェア
●Info-Mac DigestをHTMLファイルに変換し，ブラウズしやすくする

IPNetMonitor
2.1c1/Sustainable Softworks/シェアウェア(20ドル)
●ネットワーク診断ツール
TCP/IPネットワーク環境の状況を詳細に表示さまざまな機能を合せ持つネットワーク診断ツール。UNIX環境での「ping」「traceroute」「finger」「nslookup」相当の操作が行なえるほか，TCP/IPパケットの送受信状況や接続状況をリアルタイムでモニタできる。

IPNetRouter
1.3/Sustainable Softworks/シェアウェア(89ドル(シングルゲートウェイ))
●OTネイティブのインターネットプロトコルルータ

Kanji Plug-In
1.0.1/Tim Burress/シェアウェア(1,000円)
●フリーウェアのEudora Lightで日本語メッセージの送受信を可能にする
受信したMIME規格の電子メールをチェックして，日本語が含まれている場合はMacで読めるように文字コードの変換(Shift-JISへの変換)を行ない，送信するメッセージに日本語を含むときは，インターネットでスタンダードな日本語コードであるISO-2022-JP(JIS7ビット＋ASCIIコードのセット)に変換してくれる。

Moon Phase
1.0／田中康之／フリーウェア
●起動時の月齢を月の形で表示する
起動時の月齢を月の形で表示するJavaアプレット。

MUSASHI
J 2.2.2/弥園 護/シェアウェア(3,000円)
●マルチユーザー対応のインターネット電子メールソフト
複数のユーザーで1台のMacを共有しているような環境下で，各ユーザーごとにそれぞれ個別のPOPアカウントを使用してメールの管理を行なうことが可能。98年末に3.0β版をリリースする予定。

Navigator Button Editor 1.3.3J
1.3.3J/Bridge 1 Software/シェアウェア(600円)
●Netscape Navigatorのボタンの名前と，あらかじめ登録されたURLを編集できる

Network NEWS Flash
1.5/(株)サンコーセル(山田亨)/シェアウェア(1,500円(8リスナーパッケージ))
●デスクトップに着信メールのタイトルが流れる
電光掲示板にニュースが流れるように，新着メールの見出し部分だけを，スクリーン最下部にスクロール表示するためのツール。NNF POP3 Headlinerが必要。

NNF POP3 Headliner
1.4/(株)サンコーセル(山田亨)/フリーウェア
●デスクトップに着信メールのタイトルが流れる
電光掲示板にニュースが流れるように，新着メールの見出し部分だけを，スクリーン最下部にスクロール表示するためのツール。ただしNNF POP3 Headlinerは単独では動作しない。同じ作者によるNetwork NEWS Flash(NNF)というソフトが必要になる。

nPalette
1.4.2.1/西 聡/フリーウェア
●Netscape 2.x以降で利用可能なツールパレット

OT Advanced Tuner
1.2.4/Sustainable Softworks/シェアウェア(25ドル)
●MacのOT環境下でTCP/IPのパフォーマンスを最適化するためのコントロールパネル

OT/PPP Strip 1.0.3
1.0.3/Dennis J. Wilkinson, II/フリーウェア
●OT/PPP設定ツール
OT/PPPの設定を切り替えたり接続のオン/オフ，経過時間や速度を表示するツール。

PageSpinner
2.0.1/Optima System/シェアウェア(25ドル)
●初心者でも扱えるHTMLエディタ
最高18個まで独自のタグを作ることが可能。また，書体の設定もツールバーで簡単に行なえる。

TK HTML Edit 0.3.1
0.3.1/かわはらたかし/フリーウェア
●HTML書類の作成を支援するHyperCardスタック。カスタムタグ機能などが追加された

TSULTRA HTML SET v3.5
3.5/鶴田 誠/シェアウェア(1,000円)
●音楽やムービー，アンケート回収をできるホームページを楽に制作するためのソフト

URL Manager Pro
2.0.5r2J／bridge 1 Software／シェアウェア(3,500円)
●ブックマーク管理ユーティリティ
高機能なブックマーク管理ツール。ブックマークの取り込み・書き出しはもちろん，ブックマーク内でのソートや検索，重複したURLの削除などが可能。

URLmemo
1.5.1/三上文之/シェアウェア(1,200円)
●URLの簡単登録ツール
NetscapeのブックマークやEudoraProのアドレス帳などからURLを簡単に登録できるURL管理ツール。

Vremya
2.0/Kirill Levchenko/フリーウェア
●正確な時刻に合わせるツール
NTP(Network Time Protocol)サーバに問い合わせを行ない，Macの体内時計を正確な時刻に合わせるソフト。国内のNTPサーバ(clock.nc.fukuoka-u.ac.jpなど)に設定してから利用しよう。インターネットに常時接続のユーザーは，起動項目に入れておくと便利だ。

WabbitPwo
1.2/Mel Patrick/シェアウェア(10ドル)
●URL管理ユーティリティ
デモ版は管理できるURLの数が250件，Carrot Patch(ナビゲーション機能)も1種類しか使用できない。ユーザー登録すると，それぞれ数千件と10種類に増える。http，ftp，gopher，電子メールアドレスなどに対応し，Internet Configと連動してヘルパーアプリケーションを起動することができる。

WebChecker
1.2.1/Jeremy Kezer/シェアウェア(15ドル)
●Webの更新状況を自動調査
登録したページの更新状況を一目で把握できるため，効率よくネットサーフィンすることができる。毎日ではないが定点観測しているページがいくつかあるという人には，とくに便利なツールになるだろう。

ぞーさんINET.patchセット
V.2/西川佳廣/フリーウェア
●NIFTYの仕様変更に伴うインターネットからのメールに返信するときの不具合を訂正

NIFTY関連・通信

ForumChoice
1.4/清水目義人/フリーウェア
●ComNifty用巡回設定ツール
茄子Rの会議室状況を利用してComNiftyのフォーラム，会議室の巡回を簡単設定。

JNIFPack
2.1/藤本裕之/フリーウェア
●Jterm用オートパイロットスクリプト
通信ソフトJterm3.0.5で動作するNIFTY SERVEオートパイロットスクリプトと設定ソフト。

Jnifty Auto
b9/常田紘/フリーウェア
●Jterm用オートパイロットスクリプト
通信ソフトJterm3.0.5で動作するNIFTY SERVEオートパイロットスクリプト。

Jnifty Editor8v02
8v02/諫山研一/フリーウェア
●Jnifty Auot用エディタ
通信ソフトJterm用スクリプトJnifty Auotをより使いやすくするエディタ。Mac OS 8以降用。

KatsuNif 1.0a25 (68K)
1.0a25/長山勝行/フリーウェア
●多機能NIFTY通信ツール
オールインワンの多機能NIFTY通信ツール68K版。今回のα版はブラウザのみ使用可能。

KatsuNif 1.0a25 (PPC)
1.0a25/長山勝行/フリーウェア
●多機能NIFTY通信ツール
オールインワンの多機能NIFTY通信ツールPPC版。今回のα版はブラウザのみ使用可能。

KatsuNif document（説明書）
1.0a25/長山勝行/フリーウェア
●多機能NIFTY通信ツールのマニュアル
オールインワンの多機能ニフティ通信ツールKatsuNifの使用説明書。

Lib-a-Pool
1.10/小野淳(がびの)/フリーウェア
●データライブラリ検索スタック
NIFTYSERVEのデータライブラリのデータを蓄積し，オフライン検索するスタック。

MacWIREtoNasu
2.0/北村裕(すだま亭のお玉)/シェアウェア(メール)
●Macintosh WIRE用ログ化ツール
テキスト書き出ししたMacintosh WIREを記事ごとにカットするための疑似ログの作成。

NasuKeeper Pro
1.3.6/関信/シェアウェア(1,000円)
●茄子Rメンテナンスツール
茄子Rのログファイルの削除・修正・変更・再編成等のメンテナンスを行なうソフト。

nifnif
0.98b9/ふぅふぅ(丸山明男)/シェアウェア(メール)
●ComNifty用設定ツール
ComNiftyを用いてニフティへの効率的なアクセスを実現するHyperCardスタック。

Nifty-a-Go-Go!
1.1.2/脇ノ谷敬之/フリーウェア
●NIFTYSERVE自動巡回ソフト
スクリプタブル通信ソフト「STerminal」と連携してNIFTYSERVE自動巡回を行なうソフト。

NIFTY-J.しなちゃん
4.0/大岡丈夫/フリーウェア
●魔法のナイフ用テンプレート
茄子Rのファイルを作成するログカッターの魔法のナイフ0.5b2用NIFTY版テンプレート。

NIFTY-J.ぞーさん
0.95/川西文二(ぞーさん)/フリーウェア
●ログカッター用テンプレート
茄子Rのファイルを作成するログカッターの魔法のナイフ0.5b2用NIFTY版テンプレート。

NIM 2 茄子
1.1.1/田口茂/シェアウェア(1,000円)
●NIFTYMANAGERデータの変換ツール
ニフティマネージャのキャビネットファイルを魔法のナイフでカット可能な形式に変換。

PDS-Finder
1.5.1/DAN Kogai (CEO, DAN co. ltd.)/フリーウェア
●データライブラリ検索ツール
NIFTYSERVEのデータライブラリのデータを蓄積し，オフライン検索するスタック。

PetTerm-PPC
β3/浅井孝則/フリーウェア
●NIFTYSERVE用通信ソフト
オートパイロットも可能なNIFTYSERVE用の通信ソフト。リアルタイム会議でも快適。

PowerCutter
v0.7.2 β2/春日和久/シェアウェア(500円)
●ログカッター
ComNiftyの巡回ログを茄子Rで読める形にカットするPowerPCネイティブログカッター。

Pumpkin 0.99
生ログブラウザ＆エディタPPC
0.99/植木隆/フリーウェア
●NIFTYSERVE用ログブラウザ
NIFTYのログをそのまま読みコメント・発言・メールを書けるようにするソフト。

Road7接続アシスタント
1.2.1/井上圭司/フリーウェア
●ComNifty用ROAD 7マクロ作成スタック
ComNifty用のNIFTY-ROAD 7接続foreign_マクロ作成スタック。

STerminal
1.1.3/脇ノ谷敬之/シェアウェア(3,000円)
●スクリプタブル通信ソフト
アップルスクリプト等のOSAスクリプト言語で制御可能なターミナルソフトウェア。

SutoPhone
1.05/須藤忍/シェアウェア(1,500円)
●留守番電話ソフト
ボイス機能を持っているモデムを留守番電話化してしまうアプリケーション。留守録の応答メッセージも設定できるすぐれ物。ただし，利用できるモデムは限られる。

まな板Pro
1.1/門間拓歩/フリーウェア
●NIFTY自動巡回+ログへの自動化
ComNiftyと魔法のナイフ，茄子Rを順番に起動させNIFTY環境を完全自動化。

茄子R
0.3 β3.2/小倉剛作/花岡利夫(RANDOM)改造/フリーウェア
●定番ログブラウザ
NIFTYでのコメント・発言・メール付けを容易にする高機能定番ログブラウザ。

魔法のナイフ
0.5b2/國枝武和/フリーウェア
●茄子R用高機能ログカッター
ログファイルを茄子Rで読み込める形にするための汎用超高機能ログカッター。

PostPet

Petmail to NASU
0.3.2/HIROKO/フリーウェア
●PostPetの受信ファイルを茄子Rデータに変換
メールを茄子R等で読めるログファイルに変換するスタック。

PM Reader
1.3.1/HIROKO/フリーウェア
●PostPetの受信ファイルを整理する
PostPetの受信メールを読み込んで整理するのに便利なHyperCardスタック。読み込んだメールをアドレス，送信時刻，タイトルでソートでき，返信用メールも作成できる。PostPet受信簿で読めないメールでも読める場合もあるので重宝する。

おともだち帳エディタ
1.02/飯村直樹/フリーウェア
●PostPetの「おともだち帳」を編集
ペットの種類，名前などでのソート，内容の編集，複数のおともだち情報の統合などができる。

おやつエディタ
1.2.3/揚野雄二,V.J.Catkick/フリーウェア
●PostPetのおやつを編集

お部屋エディタ
1.1/揚野雄二/フリーウェア
●PostPetのお部屋を編集

ポスペマクロ
—/大岡丈夫/フリーウェア
●ComNiftyのPostPet対応アドインマクロ
PostPetのメールは受信後に保存し，他のメールは受信後に削除する。

エデュケーション

AnimalWhisper
1.0J/山下渉/フリーウェア
●英語動物ことわざ集
鳴き声とともに自動起動可能な動物に関する英語のことわざ集。日本語訳付き。

Astronomica
1.0/Jacques & Alexandre Trottier/シェアウェア(20ドル)
●星座早見盤のような全天円形星図ソフト
星や星座などの名前が英語表示しかできないのが残念だが，どれが何という星か実際の夜空と見比べたり，ある日時にどのような星がどの方角に見えるかを調べたりするのに適している。

BACK TO THE HISTORY
2.4/白井靖二/シェアウェア(メール)
●歴史クイズ
小学6年生以上対象歴史クイズスタック。タイムマシンに乗って歴史の旅に出発!

Have A Break?
1.0J/山下渉/フリーウェア
●英語ことわざ集
日本語訳，解説付きの英語ことわざ集。FutureBasicで作成。受験にも役立ちそう。

HIPPARCHUS
5.2.1a/sofTouch APpLications/シェアウェア(49.95ドル)
●インタラクティブな恒星&惑星カタログソフト
古代ギリシアの天体位置観測家ヒッパルコスの名前が付いた，高度な機能を備えたインタラクティブな恒星&惑星カタログソフト。

MPj Astro
1.5.2/Microprojects/シェアウェア(25ドル)
●本格的な天文シミュレーションソフト
日本語にも対応している。双眼鏡の倍率やカメラの焦点距離に対応した範囲を表示したり，夜間モード切り替えなど，豊富な機能を備えている。

NightSky
2.21/Dan Jensen/フリーウェア
●プラネタリウムが楽しめる
プラネタリウムの楽しさをMacの画面上で実現してくれる。3,000個の星を収録したデータセットが付属していて，ホームページにはほかに5,000~20,000の拡張ファイルが3種類公開されており，ダウンロードして利用できる。

n進法コンバータ(C14)
—/c14 / 庭山直幹/フリーウェア
●n進法変換ソフト
10進数をn進数(2≦n≦82)に変換するHyperCardスタック。宿題の答案確認にも活躍。

Orrery
1.0/John de Boer/シェアウェア(5ドル)
●太陽系の天体の動きをビジュアル化
アニメーションによって，太陽系内の天体の動きをビジュアルに見せてくれるソフトウェア。太陽，惑星，月に加えて，小惑星や人工衛星も表示でき，互いの位置関係を直観的に把握しやすい。

PLANET C
6.2/Lars Gislen/シェアウェア(25ドル)
●日食と月食を数値データとアニメーションで表示
西暦0年1月から9999年12月までの現象をMacの画面上で体験することが可能だ。マップ機能も付いており，どの地域で観測できるか世界地図上に示され，ワンクリックでその場所に立つことができる。

えもちゃんとローマ字(emo&roma)
v1.3/土屋悦男/シェアウェア(メール)
●ローマ字学習ソフト
小学4年生で習うローマ字が楽しくマスターできるHyperCardスタック。

えもちゃんと漢字くんPro
0.8/土屋悦男/シェアウェア(メール)
●小学漢字学習ソフト

小学校で習う漢字を扁や旁などの構成部分からマスターできるHyperCardスタック。

えもちゃんと地図
1.2/土屋悦男/シェアウェア(メール)
●地図作成ソフト
学校や神社，家などを配置して地図を簡単に作成できるHyperCardスタック。

えもちゃんと約分C(emo&yakuc)
1.1/土屋悦男/シェアウェア(メール)
●通分約分学習ソフト
ブロック崩しゲーム風の分数の通分や約分の能力アップのためのHyperCardスタック。

えもちゃんと約分G3(EmoYaku G3)
1.1/土屋悦男/シェアウェア(メール)
●通分約分学習ソフト
ブロック崩し風の分数の通分や・約分の能力アップゲーム。RealBasicバージョン。

えもちゃんのすごろく(emo&sugo)
1.0/土屋悦男/シェアウェア(メール)
●ことわざ学習ソフト
ことわざの問題に正解しないと進めない楽しい双六ゲームのHyperCardスタック。

えもちゃんのたんけんII(emo II)
1.0/土屋悦男/シェアウェア(メール)
●各教科学習ソフト
各教科の部屋を問題に答えながら探検していくゲーム。HyperCardスタック。

えもちゃんのたんけんV2(EmoV2)
—/土屋悦男/シェアウェア(メール)
●各教科学習ソフト
各教科の部屋を問題に答えながら探検して行くゲームの続編，くつしたの国の巻。

えもちゃんのピアノ(emo&piano)
0.6/土屋悦男/シェアウェア(メール)
●音楽学習ソフト
楽譜の上に音符をならべるだけで音楽を作れるHyperCardスタック。曲の保存も可能。

えもちゃんのひらがな練習(emo&hira)
1.1/土屋悦男/シェアウェア(メール)
●ひらがな，漢字学習ソフト
ひらがなや画数の少ない簡単な漢字の手書き練習のためのHyperCardスタック。

えもらの豆単(emrMt1_2)
1.2/土屋悦男/シェアウェア(メール)
●英単語学習ソフト
えもらのカートを動かしながら英単語をマスターする学習・ゲームHyperCardスタック。

さんすうのお時間
—/井上毅彦/シェアウェア(メール)
●筆算型電卓ソフト
2桁×2桁までの四則演算可能な子ども向けの筆算型電卓スタック。ゲーム機能付き。

ワープロゴッコ
2.4/白井靖二/シェアウェア(メール)
●ひらがな自習用ワープロ
ひらがなを覚えかけている子どもたちのためのワープロ。HyperCardスタック。

炎色反応を見る / アプリケーションフルセット版
—/中條敏明/フリーウェア
●炎色反応学習ソフト
炎色反応の解説，実験方法，炎色反応一覧，周期表，各実験映像を収録したスタック。

漢字ドリルましーん
4.1/白井靖二/シェアウェア(1,500円)
●漢字ドリル作成
小学で習う1000の漢字の読み書きドリルを各学年別に自動作成。Excel98上で動作。

計算ドリルマシン(keidori3.0)
3.0/白井靖二/シェアウェア(1,500円)
●計算ドリル作成
整数・小数の計算10問ドリルを無尽蔵に自動作成するHyperCardスタック。

四字熟語ドリルましーん
1.0/白井靖二/シェアウェア(1,500円)
●四字熟語ドリル作成
新聞雑誌各種試験等によく出てくる615の四字熟語からドリルを作成。Excel98上で動作。

四文字熟語試版改３
—/塚田広志/フリーウェア
●四文字熟語学習ソフト
1001語収録，検索，意味調べ，ドリル機能付き四字熟語HyperCardスタック。

世界地理1998年度版
—/塚田広志/シェアウェア(1,000円)
●世界地理学習ソフト
入試に大活躍! 問題数，内容ともに充実している世界地理HyperCardスタック。

星の贈り物(Okurimono)
2.1/和田真/フリーウェア
●彗星に関する話題集
夏の夜には星空を眺めてみよう。そんなとき役にたつのがこれ。彗星の誕生から用語，過去の歴史など彗星に関する情報を掲載しているスタック。

中学１年数学第５版
—/塚田広志/シェアウェア(1,000円)
●中1数学学習ソフト
正・負の数/文字式/方程式のシューティングゲーム感覚計算問題HyperCardスタック。

中学２年数学第４版
—/塚田広志/シェアウェア(1,000円)
●中2数学学習ソフト
文字式/式の変形/比の計算/不等式/連立方程式の計算問題HyperCardスタック。

中学３年数学第５版
—/塚田広志/シェアウェア(1,000円)
●中3数学学習ソフト
展開/因数分解/2次方程式/平方根のゲーム感覚計算問題HyperCardスタック。

【日本の歴史】第１巻
V2.0/塚田広志/シェアウェア(1,000円)
●日本史学習ソフト
入試に大活躍! 問題数，内容ともに充実している日本史HyperCardスタック。

分数電卓/改
—/塚田広志/シェアウェア(メール)
●分数計算用電卓ソフト
帯分数にも対応，分数計算の途中式も表示してくれる分数電卓HyperCardスタック。

メモ・住所録・スケジュール

BiDiary
2.06/梶田裕一/シェアウェア(1,000円(図書券でも可))
●バイオリズムつき日記帳
日記帳の左側にバイオリズムが表示される，珍しい日記帳。日付ごとのタイトル一覧や日記内容による検索など，日記帳として使用するための機能は十分持っている。

Consultant
2.53/Chronos L.C./シェアウェア(39.95ドル(米国外の場合は3.00ドル追加必要))
●多機能でカラフルな情報管理ツール
住所録や電話帳，ToDoリストなどの機能を備えている。FontPatchin'などでGenevaフォントを日本語フォントに置き換えると，主な入力部分や表示画面で正しく表示される。

CopyPaste
4.2.1J/Peter Hoerster/シェアウェア(2,000円)
● 10個程の独立したクリップボードを使用できる
クリップセット機能で最大100個まで可能。パレットのボタンをクリックするだけでコピー，ペーストが可能。

EZNote
1.3/John V. Holder/シェアウェア(20ドル)
●テキスト情報を手早くメモできる
Webブラウザなどで表示中のテキスト情報を，手早くメモライズできるコントロールパネル。メモは名前を付けてカテゴリ別に分類保存でき，いつでも簡単に呼び出せる。

Idea Keeper
1.11/Glenn Berntson/シェアウェア(15ドル)
●高機能なメモ帳
ひらめいたアイデアを書き留めたり，実行すべき事柄(To Do)のリストアップに利用できる高機能なメモ帳。いくつかのメモをトピックスというグループで体系化することができるのをはじめ，修飾文字の使用もサポートしており，さらに1つのノートウィンドウから他のウィンドウやファイルにリンクを張ることも可能。

JJWorks
2.3/白井満浩/シェアウェア(2,500円)
●個人向け情報管理ツール
個人向けの情報管理ツールで，住所録，スケジューラ，ToDo，カレンダー，日記，ホワイトボード機能を持っている。各機能はすべて別ウィンドウになり，すっきりしたデザインで見やすい。

Leaf
2.3.1/酒井三知夫/フリーウェア
●年賀状宛名印刷ソフト
住所登録，印刷の指定がシンプルで使いやすい宛名印刷ツール。差出人印刷機能もついている。

M-Diary
1.91/安原啓悦/シェアウェア(500円)
●シンプルな月間予定表
一目でその月の予定を見ることができるシンプルな月間予定表。

MemoDiary
2.2.1/遠藤茂行/シェアウェア(1,200円)
●手帳・カレンダー・日記帳が合体
手帳・カレンダー・日記帳の3つの機能を持ったアプリケーションであり，簡単なスケジュール管理，あるいは日々のちょっとしたメモや短い日記をつけるのに便利。

MiniCalendar 2.1
2.1/Catara Software/シェアウェア(5ドル)
●コンパクトなカレンダー
名前通りのコンパクトなカレンダーで，その年の経過日数と残りの日数を表示するなどの機能がある。

Nag
3.0/Chaotic Software,Ltd./シェアウェア(10ドル)
●シンプルなリマインダー
指定日時にAppleScriptなどのスクリプトファイルを実行させることもできるのが大きな特徴。それにより，記念日やミーティングなどのイベント(行事予定)を前もって知らせるのに独自の仕掛けを用意したり，特定の日時にバックアップやダウンロード作業をさせるなど，多彩な使い方ができる。

NecoCalendar
J-1.0.3/鈴木由希子/フリーウェア
●Neco印のAfterDarkモジュールのカレンダー

NecoDiary
J-1.3.3/鈴木由希子/フリーウェア
●Neco印の超単機能日記帳

NecoMemo^2
v309/鈴木由希子/フリーウェア
●Neco 印の簡易メモ帳

NecoTimer
J-1.0.4/鈴木由希子/フリーウェア
●Neco 印の簡易タイマー

NewNOTEPAD II
1.7.1/久浦広樹/シェアウェア(2,500円(学生は無料))
●高機能メモソフト
メモの記述と管理機能を統合したメモソフト。フォルダの中にメモファイルを保存するように，ウィンドウの中にいくつもメモを登録できる。フォルダの追加もできるので，複数のメモを整理する際に便利だ。

NotePad Deluxe
1.2.2/Ibrium HB/シェアウェア(25ドル)
●新しいNotePadをいくつも作れる
NotePad Deluxeを起動すると，Mixed Noteという白紙のメモ帳(NotePad)が開く。このまま使ってもよいが，Topicsメニューから New Topicを選んで名前を付けると，新しいNotePadを作ることができる。ただ複数のNotePadを同時に表示することはできず，Topicsメニューで切り替えることになる。

QuickScrap
1.1/John V. Holder/シェアウェア(15ドル)
●様々な形式のファイルをスクラップ/一覧できるコンパネ

ScrapIt Proと同じ作者の作品で，機能や用途も類似しているが，こちらはコントロールパネル書類となっているので，選択した情報(テキスト/PICT画像)をショートカットキーで素早くスクラップファイルにストックしたり，逆に保存されている情報をコピー＆ペーストすることができる。

Recall 1.2J - 日本語版
1.2J/Marc Mennigmann/フリーウェア
●指定した時間にメッセージを表示させたり，ソフトやファイルを開けるリマインダー

ReminderPro
3.6.1/Manoj Patwardhan/シェアウェア(18ドル)
●多機能リマインダー
リマインド機能だけでなく，指定日時に特定のアプリケーションを起動させたり，文書を開いたりする機能を備えた，用途の広いツール。

ScheduleBoard
1.5.2/増田純/シェアウェア(1,000円)
●シンプルなスケジュール管理ソフト
カレンダーと各日ごとの時刻スケジュールを同時に表示するスケジュール管理ツール。

ScrapIt Pro
5.42/John V. Holder/シェアウェア(20ドル)
●様々な形式のファイルをスクラップ/一覧できる
スクラップするデータに名前を付け，それで検索して速やかに表示させることができる。また，保存したすべての項目をギャラリー形式で一覧表示させたり，スライドショー形式によって順に表示させることも可能。ストックできるデータは，テキスト，画像，サウンド，ムービーやQuickDraw 3Dのファイル。

StarAlarm
1.33/安原啓悦/シェアウェア(500円)
●アラーム時計
星形を始めとする10種類のウインドウ形状を選べるアラーム。

ところっち
1.40/片田和恵/シェアウェア(1,000円)
●住所録スタック
住所録，個人情報，電話帳を登録できるスタック。作りそのものはシンプルだが，同一名の登録チェックや高度な印刷機能など機能満載。

ところっち郵便データ1
1.40/片田和恵/フリーウェア
●ところっち専用の郵便番号データ
1&2の読み込みには2〜3時間かかるので注意が必要。データは約43MBになるので事前にハードディスクの空き容量を確認しておきたい。

ところっち郵便データ2
—/片田和恵/フリーウェア
●ところっち専用の郵便番号データ
1&2の読み込みには2〜3時間かかるので注意が必要。データは約43MBになるので事前にハードディスクの空き容量を確認しておきたい。

まみむメモ(memo156)
1.56/伊藤日出夫/シェアウェア(金額任意)
●メモ用紙とカレンダーを兼ね備えたスケジューラソフト

ジューラソフト
メモを綴った紙を日付の入ったホワイトボードにピンなどで留めていくような感覚で利用できる。基本的にはメモパッド(メモ用紙の束)，それを貼り付けるマンスリーカレンダー(月間予定表)とウィークリーカレンダー(週間予定表)，不要になったメモを捨てるためのごみ箱，および貼り付けられたメモ用紙の編集用ウィンドウ(デイパッド)から構成されている。

業務

BarCodeClub
1.52/Factory・K/シェアウェア(3,000円)
●バーコード作成ツール
小規模事業者内部利用を目的とした簡易バーコードを生成するファイルメーカーPro3.0のテンプレート。

ForceEngineII
1.7.2/上田篤史/シェアウェア(3,800円)
●カード型データベースの定番
現在さまざまなニーズに対応できるように3種類のシリーズとしてリリースされている。ベースファイルと呼ばれる設計済みのカード(テンプレート)が，Genesisというフォルダに11種類備わっている。これらをそのまま利用することができ，変更を加えてカスタマイズしてもよい。もちろん，全くオリジナルな様式のカードを設計することも可能。

ForceEngineLight
1.8.2/上田篤史/フリーウェア
●カード型データベースのフリーウェア版
使い勝手に優れている。初心者からパワーユーザーまで用途の広い1本。

MacAppraiser 1.3
1.3/Michael Jordan and UCE/フリーウェア
●異なる仕様のMacintoshの中古品の価値を算出してくれる
ただし英語版。

そーほー倶楽部
—/Factory・K/シェアウェア(950円)
●SOHO向けの見積書，注文書
超スモールオフィス，ホームオフィス向けの見積書，注文書，ファックス連絡書のファイルメーカーPro 3.0テンプレート集。

ファイルメーカー帳簿
—/PAN/フリーウェア
●個人商店に最適な帳簿
ファイルメーカーテンプレート版の帳簿。取引先や勘定科目が少ない個人商店には最適。

ファイルメーカで棒グラフ
—/小川誠/フリーウェア
●棒グラフ用データ集
ファイルメーカーPro単独で棒グラフを書かせるためのツール。

プレゼント応募アシスタント(Mac版)
2.23/安原啓悦/フリーウェア
●Webのプレゼント用記入項目補助ソフト
Webのプレゼント用記入項目補助ソフト。必要項目がクリップボードにコピーされる。

ぺんぎん出納帳
1.2/飯田孝治/フリーウェア
●入力が簡単な出納帳
科目，摘要，明細などを好きなように登録しておけば，出納帳を作成する時に値一覧として表示される。出納帳はもちろん，入金伝票，出金伝票，(振替伝票)なども印刷できる。

簡単見積書＆住所録(mitumori)
1.5/松下朋子/シェアウェア(3,000円)
●見積書をボタン操作だけで作成できる
課税・非課税の区別がマスターに登録していない場合でも容易に選択できる。

源さん for Excel(gensan)
1.0/Takuho Momma/フリーウェア
●源泉徴収税額算出
源泉徴収税額を算出するためのExcel用テンプレート。利用にはExcel5.0/98のいずれかが必要。

出納帳(suitou)
2.21/松下朋子/シェアウェア(3,000円)
●確定申告のときに便利
ため込んで入力しても日付の入力順を気にすることなく使える確定申告用の出納帳。

電報文例集
—/SATOMI Yamamoto/フリーウェア
●めったに使わない電報もこれで安心
ForceEngineLightのデータベース。冠婚葬祭，状況に応じた文例を検索することができる。

普通の家計簿
—/箕田依子/フリーウェア
●シンプルだが使いやすい家計簿
用途別や品目別など，シンプルな入力画面ながら多機能な家計簿。ファイルメーカー用テンプレートでV3.0以上が必要。

サウンド

8sounds
—/山中脩/シェアウェア(図書券もしくはレコード券)
●ロックな音色でMacを彩る
ロック係の楽器を使い，さまざまな音色のサウンドファイルを作っている。ハード系からなごみ系まで多彩。

7sounds
—/山中脩/シェアウェア(図書券もしくはレコード券)
●ロックな音色でMacを彩る
ロック係の楽器を使い，さまざまな音色のサウンドファイルを作っている。ハード系からなごみ系まで多彩。

7Sounds vol.2
—/山中脩/シェアウェア(図書券もしくはレコード券)
●ロックな音色でMacを彩る
ロック係の楽器を使い，さまざまな音色のサウンドファイルを作っている。ハード系からなごみ系まで多彩。

SevenSounds8
—/山中脩/シェアウェア(図書券もしくはレコード券)
●ロックな音色でMacを彩る
ロック係の楽器を使い，さまざまな音色のサウンドファイルを作っている。ハード系からなごみ系まで多彩。

Song Roller Canary PICO鳴き声集
—/Panacea Entertainment/シェアウェア
●自然の声はいつも心が洗われる
可愛いカナリアの鳴き声で作られたサウンドファイル。音質も良く，カナリア特有の声を楽しめる。

ファンタジー編Mac(FantaMac)
—/MARU Studio/フリーウェア
●剣と魔法の世界をMacに再現
ファンタジー系のゲームで発生しそうなイベントにあわせて作られたサウンド集。警告音などにも使える。

面白警告音集(BEEP VOL.1,2)
—/藤原憲二/シェアウェア(500円(2本セット))
●奇妙な音声の警告音はどうですか?
全部で30個の警告音集。ただしシェウェアフィーを支払うまで，サンプルサウンドしか聞くことはできない。

フォント

FontList
1.4/浅利哲/フリーウェア
●フォント一覧作成ツール
インストールされているフォントの一覧をSimpleTextのスタイル付きテキストで作成するツール。

Fonts Manager
3.8J/Ed Hopkins/シェアウェア(10ドル)
●フォントにON/OFF設定を行なうツール
英語版では設定画面で日本語が文字化けするが，たとえばReliever zetaを使い，GenevaをOsakaに置き換えるよう設定すれば正常に表示される。なお収録したソフトは日本語版。

Melt-alphabet
—/Masayuki Sato/フリーウェア
●柔らかいページは，文字も柔らかく
アルファベットが溶けた感じで，丸くなっている。このサイトにもさまざまなフォントが掲載されている。

milky-well.suit
—//フリーウェア
●ポップなページには最適
非常に可愛らしいデザインのアルファベット。他にも多数のフォントを掲載している。

Orthdox
―/佐藤亮介/フリーウェア
●基本をしっかり抑えたフォント
オーソドックスだが，味わいのあるカタカナフォント。他にもさまざまなフォントを掲載している。

Progress
―/サイキ“saikix"ユウジ/フリーウェア
●俊鋭なフォントでCoolな画面に
鋭角イメージの，鋭いカタカナフォント。このサイトでは他にもさまざまなカタカナフォントが提供されている。

ViewFont
1.0/John V. Holder/シェアウェア(5ドル)
●フォント一覧ユーティリティ
インストールされているフォントすべてのキャラクター一覧と，特殊なキャラクタを得るためのキーコンビネーションを教えてくれる。キャラクター一覧表示では，スタイルとサイズの指定ができる。

辞書

ATOK11英語辞書
3.7/熊澤昌俊/シェアウェア(2,000円)
●IM用英語辞書
日本語IMで英語辞書の能力を持たせる，辞書ファイルを作成している。ことえりやATOKなど，ほぼすべての日本語IMをサポート。

ATOK8英語辞書
6.0/熊澤昌俊/シェアウェア(2,000円)
●IM用英語辞書
日本語IMで英語辞書の能力を持たせる，辞書ファイルを作成している。ことえりやATOKなど，ほぼすべての日本語IMをサポート。

EGBRIDGE9英語辞書
6.0/熊澤昌俊/シェアウェア(2,000円)
●IM用英語辞書
日本語IMで英語辞書の能力を持たせる，辞書ファイルを作成している。ことえりやATOKなど，ほぼすべての日本語IMをサポート。

FFモンスター辞書
0.91/Shirachan/フリーウェア
●ゲーム好きのチャットには最適?
人気ゲーム，ファイナルファンタジーで登場したモンスターや魔法の単語が登録されていることえり2.0用変換辞書。

Jamming
2.6.1/今井あさと/シェアウェア(3,000円)
●電子辞書閲覧ツール
EPWINGや電子ブックなど，いわゆる電子辞書用の検索&閲覧ツール。

MacVJE英語辞書
6.0/熊澤昌俊/シェアウェア(2,000円)
●IM用英語辞書
日本語IMで英語辞書の能力を持たせる，辞書ファイルを作成している。ことえりやATOKなど，ほぼすべての日本語IMをサポート。

Nomenclature Dictionary(ND077)
0.7.7/小林顕造/シェアウェア(1,000円)
●学術用専門用語の集大成
化学，倫理など7千語以上の専門用語を収録した辞書。再変換辞書も入っている。EGBRIDGE 9以上用。

X辞書 for ATOK11(11pm)
―/みずしろせつ/フリーウェア
●18歳未満使用禁止の大人の辞書
ジョークソフトに近いATOK11用のアダルト辞書。アダルトチックな言葉に積極的に変換してくれる。

ことえり２英語辞書
8.0/熊澤昌俊/シェアウェア(2,000円)
●IM用英語辞書
日本語IMで英語辞書の能力を持たせる，辞書ファイルを作成している。ことえりやATOKなど，ほぼすべての日本語IMをサポート。

さつやんず顔文字ことえり2(SA_KOTOERI2)
―/さつやん/フリーウェア
●ことえり2用の顔文字変換辞書
一般的によく使われる顔文字140種類が納められている。ことえり2用辞書の他，テキストファイルが用意されている。

罫線辞書
1.0/栗本たくみ/フリーウェア
●テキストマップ製作の強い味方
テキストで文字を書く際，記号の呼び出しが面倒だが，それをサポートしてくれる辞書。オフ幹事は必携。

正字正かな辞書(THn.DIC)
2.0/Tachi Hiro-nori/フリーウェア
●日本人なら正字を使って文章を…
辞書なら「辭書」と，いわゆる正字に簡単に変換できる辞書。ATOK11用の他にテキスト版が用意されている。

大阪弁変換辞書　変換でんねん(Koto_120,am11_300)
1.20/でじもと興業/シェアウェア(525円)
●関西人の日本語入力作業効率がアップする?
ことえり用の変換辞書で，関西弁を一発で標準語に変換する。日常の話し言葉で入力できるので，関西方面の方には最適，かも。

地名辞書
1.1J/―/シェアウェア(4ドル)
●全国の地名8万語を網羅したことえり辞書
地名入力の変換効率を上げるための，強力な地名辞書。ことえりと重複部分もあるが，地名のヒット率がかなり上がる。

郵便番号変換辞書 EGBRIDGE9
―//シェアウェア(4ドル)
●郵便番号から地名が見つかる
新しい7桁郵便番号から住所に変換できる，地名辞書。ちょっとしたデータベース代わりに使えて便利。

妖怪辞書
1.2/SATOMI Yamamoto/フリーウェア
●これで妖怪博士になれるか？
全国820の妖怪の名前が登録されている辞書。漢字の問題で，異字になっているものもあるが，妖怪ファンなら読むだけでおもしろい。

その他データ

Auto Name Creator F(ANC1.0)
―/加藤歩/フリーウェア
●登場人物の名前に迷ったら…
ファンタジーの登場人物っぽい名前を自動的に作成するHyperCardスタック。自分でカスタマイズも可能。

GURU
2.7.1/Newer technology/フリーウェア
●各Macのシステム構成がわかる
もともとGUide to Ram Upgradesというようにメモリ増設用のガイドであったが，Macのハードに関するデータ集としても使える。

kokushi(国史の友)
0.91/村戸政夫/フリーウェア
●西暦と和暦の変換ができる
和暦から西暦，西暦から和暦計算機能を持っているツール。

Macintosh全機種リスト(1998/9)(205.txt)
―/栗本拓也/フリーウェア
●定番のMacintoshリスト
Macintoshの全機種リスト。NIFTY FMACUSLでは定番のデータで，愛用しているMacintoshユーザーも多い。

SixStars
1.0.0/脇ノ谷敬之/フリーウェア
●運勢表示カレンダー
六星占術で日々の運勢を表示するカレンダー。

おてがる文庫管理
1.3.8/Kazuki Tsunezawa/シェアウェア(500円)
●氾濫する文庫たちを整理する
簡単な項目を入力するだけで，文庫を管理するためのファイルメーカー用テンプレート。Ver3.0以上が必要。

カロリーブック
―/SATOMI Yamamoto/フリーウェア
●カロリーチェックでダイエット完ぺき
ForceEngineLightのデータベース。各種の素材，デザート，外食時のカロリーを手軽に知ることができる。

星の世界(sekai)
2.1/和田真/フリーウェア
●星の知識を知るスタック
星の誕生から最期までを，スライドショー的にまとめたスタックウェア。BGMを聴きながら，ドラマチックでスケールの大きな事象に関する知識を手軽に得ることができる。

声優データベース
―/安部潤/フリーウェア
●声優の詳しい情報を手に入れる
テレビやゲームなど，さまざまなシーンで活躍する，声優の情報を集めたHyperCardスタック。



iMac LIFE

iMac™ Life Style Magazine JANUARY 1999 No.3

最終号

iMacを簡単アップデート

My Hardware Basics

誤解だらけのiMacハードウェア

iMacのVRAM，ハードディスクの容量アップ作戦

iMacアクセサリー業界は21世紀のベンチャー・ブランドたちの宝庫！

iMac LIFE



Vol. 3
CONTENS

Publisher/Director
中藤 文男　FUMIO NAKAFUJI

Editor in Chief
豊岡 昭彦　AKIHIKO TOYOOKA

Senior Editor
島川 敏範　TOSHINORI SHIMAKAWA

Managing Editor
今井 健史　KENJI IMAI

Associate Editors
高橋　誠　MAKOTO TAKAHASHI
塩崎 泰三　TAIZO SHIOZAKI
岡本　浩　HIROSHI OKAMOTO
山口　愛　AI YAMAGUCHI
南波 俊幸　TOSHIYUKI NANBA
渡邉 邦子　KUNIKO WATANABE

Art Director
加藤　恵　MEGUMI KATO

Designers
エステム
茶山 香織　KAORI CHAYAMA
谷本 里奈　RINA TANIMOTO
石井 充子　MITSUKO ISHII

Photographers
山本 季之　TOSHIYUKI YAMAMOTO

Cover Photograph
大内 政典　MASANORI OUCHI

Advertising
熊切 康知　YASUTOMO KUMAKIRI
宮原　豊　YUTAKA MIYAHARA
今井 真史　TADASHI IMAI
三瀬 宏美　HIROMI MISE
片貝 優子　YUKO KATAKAI

Sales Promotion
久留 徳仁　NORIHITO HISADOME
小澤 美香　MIKA OZAWA

Production Department
村林 英明　EIMEI MURABAYASHI

My Hardware Basics

iMacはその独特な風貌のおかげで，
純粋なパソコンハードウェアとして考えられることが少ない。
しかしそんなiMacだって，ちょっとした知識さえあれば
簡単にアップグレードができるんだ！



iMacLIFEゼミナール

「誤解だらけのiMacハードウェア」

iMacユーザーは幸せである。従来のパソコンで、これほど完璧にパッケージ化された製品はない。アップルのテレビコマーシャルのように、箱から出せばすぐ使えるパソコンというのは、多くの人にとって長年の夢であったのだ。しかし、パソコンを使ううえでの古くからの楽しみ、つまり内部ハードウェアや使われている部品に思いを巡らせたり、未知のトラブルの解決に汗をかくという行為とは遠縁になったような気がする。そこで、本コーナーではそのような世界とは無縁の読者に、少しだけそのような視点でのiMac観を育ててもらおうと思う。

iMacの自由は厳しい制限によって成立している

気にしなければまったく気にしないのだろうが、初代Mac以降、このiMacほどハードウェア的に厳しい制限の下におかれているマシンはない。いや、ハードウェア的ばかりではなく、その使われ方まである程度その強烈なパッケージデザインによって規定されている。つまり、iMacというパッケージデザインが意図する範囲内であれば、すべてのユーザーが従来では味わえなかった開放感が得られるのだ。



しかし、逆にその範囲外に出てみると、意外にも冷徹な真実が待ち受けているものだ。もし、iMacユーザーが表面を厚く覆う「パッケージ」の部分を剥ぎ取り、自分の愛機を単なる電子部品の集まりとして考えはじめたら、どうなるだろうか？ 今回はあえてそのような世界に少し入り込んでみよう。

iMacの付属キーボードは日本製である

まずキーボードの話からしよう。iMac付属のApple USBキーボードはMac用プリンタでおなじみのアルプス電機のOEM品である。まぎれもない日本の製品なのだ。

しかし、キーボードの裏側を見ても、アルプス電機の名前はプリントされておらず、なんとなく中国で組み立てられたことくらいしかわからない。ユーザーの中に「やっぱり、アメリカ人が作るキーボードはちょっと違うな」と感慨深く考えている人がもしいたら、その考えは少し修正することが必要だ。

Apple社はグローバル企業なのである。iMacすべての部品が広々としたスマートな米国西海岸で製造されているわけではない。とくに、日本に送られてくるiMac本体はシンガポール工場からの直送である。つまり、米国の土をまったく触ったことがない米国製のハードウェアなのである。

ハード改造マニアたちが閉口するiMacのマザーボード

PC／Macを問わず、パソコンの利用よりもその改造を楽しみとする人々がいる。いわゆる「パソコン改造マニア」と呼ばれる人たちだが、その人たちにiMacのことを聞くと、たいていの場合「うーん」と閉口してしまうのだ。

そう、彼らにとってiMacほど改造の余地がないパソコンは他には存在しないのだ。それほどiMacのマザーボードがシンプル化されているというわけだ。

とくに11月にRev．B型（詳細は364～365ページを参照のこと）マザーボードが登場した後になって、彼らの多くが「これならまだRev．Aのほうがまだ改造のしがいがあった」と嘆くケースが増えている。つまり、iMacはそのような改造マニアたちの思惑とはまったく別の方向へ進化しつつあるのだ。

改造マニアの多くが「あれはパソコンじゃない。家電だ」と称する理由が実はこんなところにある。

OpenGLは使えるのだが、実際には使えない

iMacは高速な233MHz型PowerPC G3チップをCPUとして

採用している最新型Macなので、そのまま「iMacは最先端のグラフィックユーザーのためのマシンだ」と信じてしまうものだ。

しかし、CPUが速いというだけでそのまま最高のグラフィックマシンであるというわけではない。プロが快適に思う環境はCPU以外にディスプレイの大きさ、大容量のハードディスクなど、あらゆるパーツで最高のものを要求する。



しかも、それ以上に注目すべき点は、今後のグラフィックス業界は3DCG／CAD／CAM／ゲームを問わず、OpenGLの時代になるといわれていることだ。そして、期待のMacOSXもこのOpenGLをサポートするといわれている。

iMacユーザーにとって朗報は、内蔵のグラフィックチップ（ATI RAGEシリーズ）がこのOpenGLに対応済みだということ。しかし、現実問題としてその隠れた性能を活かすだけの周辺機構が備わっていない。具体的には専用のバスや必須といわれている高速／大容量のフレームバッファ（もしくはそれに該当するもの）がほとんど皆無なのだ。加えて、そのような機構（サードパーティ製の拡張ボードなど）を追加することもできない。

考えれば考えるほど インターネットマシン としてのiMacが 浮き彫りにされてくる。

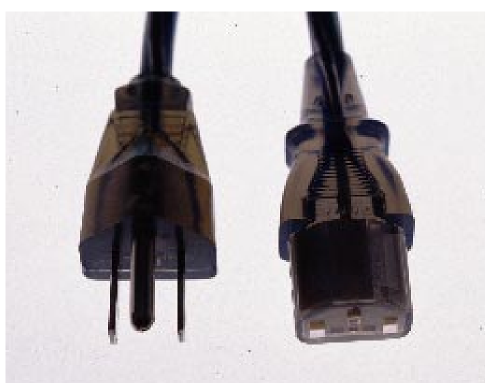
つまり、Mac業界にOpenGL時代が訪れても、「iMacはOpenGLは使えるが…使えない」ということになってしまう。

Mezzaineスロットが公開されても対応製品は少ない

iMacユーザーが拡張性を期待するとき、マザーボードの裏側に用意されている謎の「Mezzaine」スロットが必ず話題にのぼる。

「これでDVD-ROMが読めるようになる」「FireWireが接続できるようになるはずだ」という淡い期待も聞こえる。しかし、現在はサードパーティに非公開になっているこのスロットがたとえ公開されたとしても、対応するサードパーティ製品はほとんど出ないだろう。

なぜなら、筆者が事前調査した結果によれば、多くのサードパーティ周辺機器メーカーはこのスロットに製品を装着するときの作業コストを誰が負担するのか疑問に感じており、もちろんユーザー自身で作業させるのもリスクが大きすぎる。



そして、そのような手間が存在することだけでも、販売数がある程度限られることを意味する。

加えて、多くのメーカーはこのスロットに関してあまりよい印象を持っておらず、一度未公開となっていたものが突然公開されたとしても、そのような動きに同調する意欲はほとんどないようだ。

やはりインターネットマシンとして宿命付けられているのだ

このように考えれば考えるほど、インターネットマシンとしてのiMacが浮き彫りにされてくる。

ハードウェア仕様を見る限り、ネットワーク部分だけはその優秀さが際立っており、ほとんど文句の付けようがない。これだけの占有スペースで100Base-T／56Kbpsモデム／USBポートの3種類のインターフェイスを装備しているというだけでも、SOHO用多目的サーバマシンとしての可能性を感じてしまう。実際に、ハードディスク周りの遅さを無視すれば（そして、現在搭載しているMacOSがマルチユーザー／完全マルチタスクでない点を除けば）、ある程度のサーバユースにも耐えられるはずだ。

やはり、「iMac」の「i」はインターネットの「i」だったのである。

皮を剥いで、はじめて肉を見ることができるのだ

以上のように、パッケージ化された表面部分を少し取り除くだけでも、自分のiMacがまったく別の存在に見えるはずである。そして、iMacが貴方の前に存在する本当の理由、パソコンとしてのiMacの存在理由が少しだけでもクリアになるはずだ。

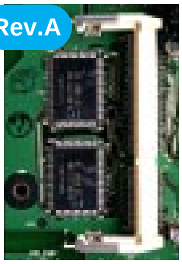
皮を剥ぎ、骨を抜き取らないと、肉は味わうことができない。iMacを本当に楽しむためには、そのボンダイ・ブルーの内側にあるハードウェアを楽しむことが必要だ。与えられただけの世界ほど、怖いものはないのである。　（鈴木太郎）

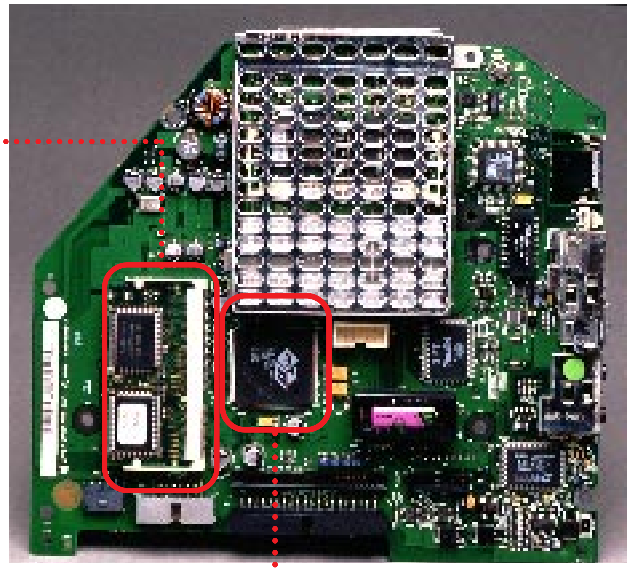
Rev.Aユーザーのための「Rev.B型iMac」攻略のススメ

Revsion Bマザーボード図解

〜VRAMを増強，グラフィックチップもATI Rage Proにアップグレード〜







全体的にはそれほど大きな変更点はない

これがRevision B型マザーボードの表面。基盤自体に変更はなく，各回路やジャンパ類の配置もほとんど同じ。じっくり比較するとパーツの供給メーカーが変更されていたりするが，実際にはほとんど変更がない

VRAMは2MBから6MB標準へ

Revision Aでは空だったVRAMスロットも，Revison Bでは出荷段階で4MBモジュールが追加され，上限一杯の6MBを提供。モジュールの形式は3.3V駆動／64bit幅／144ピンのSG-RAM SO-DIMM（10ns以上のもの）となっている





ATI Rage IIcからRage Proに変更

左がRevision B搭載のグラフィックチップATI RAGE Pro Turbo，右がRevision A搭載のATI RAGE IIc。表面を見ると各チップの名称が印刷されているのがわかる

	Revision A型iMac	Revison B型iMac
Part #	M6709J/A	M6709J/B
販売時期	1998年8〜11月上旬	1998年11月上旬〜
付属Mac OSバージョン	Mac OS 8.1	Mac OS 8.5
グラフィックチップ	ATI Rage IIc	ATI Rage Pro Turbo
本体の強制リセット方法	本体右奥のリセット穴	本体前面のパワーボタン
Modem Firmwareバージョン	2.1	2.2
標準VRAM	2 MB Built-in	2 MB Built-in + 4 MB DIMM
最大拡張可能RAM（公式スペック）	128MB	256MB

Rev.AとRev.B主な違い（ハードウェア面）

ハードウェア面では左のとおりに変更されている。とくに多くのRevision Aユーザーがくやしがったのが，意外とパワーボタンのリセット機能が追加されたこと。Revision A型ではOSがフリーズしたときにキーボードリセットが効かないケースが多かったが，Revision B型ではパワーボタンが従来のMacどおりの機能で作動する

11月上旬から出荷されているiMacは，それ以前に出荷されたiMacとは内部ハードウェアで若干の変更がされている。本コーナーでは，外見的にはまったく変わらない，この2種類のiMacの違いを探っていこう。

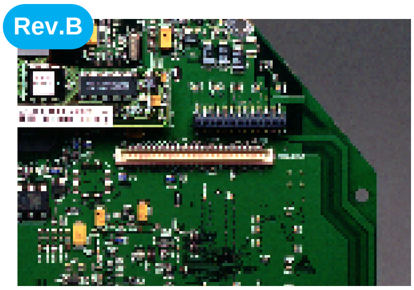
梱包箱のステッカーに印字された型番で両者を見分ける

11月以降に出荷されたiMacと，11月以前のiMacでは，もっとも大きな変更点はそのマザーボード上にある。

Apple社の技術情報では，新しいほうのマザーボードを「Revision B」型マザーボードと呼び，古いほうを「Revision A」型と呼んでいる。そこで，本コーナーでは前者を内蔵したiMacを総称して「Rev. B型」，後者を「Rev. A型」と呼ぶことにしよう。

さて，具体的な違いを述べる前に，まず両者の見分け方を知っておこう。実は両者はアップル社がiMacの梱包箱ステッカーに印字したメーカー型番で簡単に見分けることができる（ステッカーの場所は，ユーザー登録の際に必ず探したはずなので，たいていのiMacユーザーなら知っているはず）。もし，そこの「M6709〜」で始まるパーツ番号が

Mezzaineスロットはそのまま…？



一部では「なくなった」と報道されたMezzaineスロットも，調べるとちゃんと残っていた。しかし，このスロットの使用は現在もApple側から差し止められている

Aで終わっているならRev．A型で、Bで終わっているならB型なのである。

なお、これからiMacを購入しようという読者は、ショップの店員にこの型番を必ず確認するようにしよう。ほとんどのRev．A型iMacはもうすでに店頭から消えているはずなのだが、一部量販店ではまだ在庫を陳列していると聞く。ぜひ気をつけておきたい。

大きな変更点は グラフィックチップ周りだけ

さて、Rev．B型のマザーボードで大きく変更された場所はグラフィックチップとそれと対をなすVRAMスロットの状況である。

従来のRev．A型では、グラフィックチップとしてATI製の「ATI RAGE Ⅱc」というチップを装着していたが、Rev．BではATI側の製品ライン変更などの関係で、より新しい「ATI RAGE Pro Turbo」に置き換わっている。

そして、グラフィックチップのメモリ役であるVRAM拡張スロットも、Rev．A型では空だったのが、Rev．B型では4MB型モジュール（6～7千円相当）が出荷段階から挿入されて合計6MBのスペック向上になった。

とくにこのVRAM増加はちょっとしたボーナスだ。標準のRev．A型では1、024×768／32、000色表示が限界だったのに対し、Rev．B型では1、024×768／1、670万色表示ができるようになっているわけである（VRAMに関する具体的な解説は363～362ページを参照のこと）。

なお、グラフィック以外の部分でも若干のチップ供給元変更が見られるが、そのほとんどは機能的には何ら大きな変化を生むものではなく、コストダウン目的でのパーツ変更だと推測される。

メーカー公表の最大搭載可能 RAMも256MBにアップ

次に注目すべき点は、Rev．A型ではサポートできるRAM容量が128MBであるのに対し、Rev．B型では256MBまで引き上げられた（ただし、これはあくまでもカタログ上の話であって、実際にはRev．A型iMacでも256MB化は可能である）。

なお、MACLIFE編集部の独自調査では、既存のiMacが256MB以上のメモリを認識しないのは、ハード面よりもむしろソフト（具体的にはMacOSもしくはROM部分）面でロックがかかっている可能性が高いことが明らかになった。

サードパーティ製メモリ製品の信頼性向上の兼ね合いがあるので、Apple側がいつこのロックを解くのかは定かではないが、当面はこの256MBが上限だとあきらめておいてよいだろう。

ドライブ部の取り外しと 組み立てが若干容易に

公表されていない部分では、iMacボディを分解／組立するときにRev．A型では難しかったドライブ部の再挿入も、すんなりとできるようになった。このあたりはシャーシ部分などで若干の寸法調整があったものと思われる。

搭載56Kbpsモデム自体は変更がないが、いくつかのiMac出荷開始直後に指摘されたバグ修正がされた新しいファームウェアにアップデートされている。

一部では「なくなった」と報道されたマザーボード裏側の謎の拡張スロット「Mezzaine」だが、国内版では従来どおり残っている。

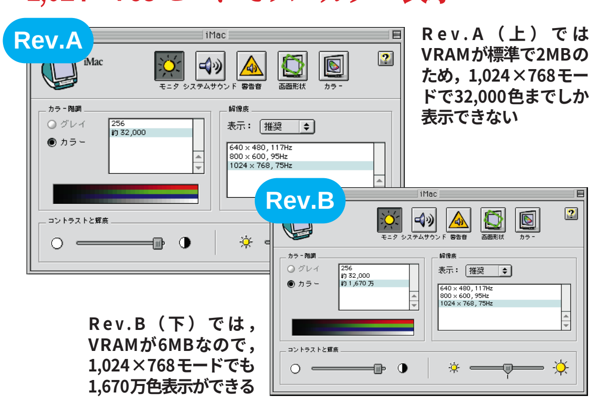
これはいわゆるアップグレード ではなく、むしろ熟成に近い

結論として、今回の内部ハードウェアのマイナーチェンジは、アップグレードと呼ぶほどのものではなく、むしろ「熟成」に近い。

このような形での変更は従来のApple社ではほとんど見られなかったパターンだが、このように同じマシンを少しずつ熟成しながらコストダウンと機能向上の両方を進めてゆくというやり方は今後も増えるものと思われる。

そういう意味では、たとえRev．Aユーザーあるいは Rev．Bであろうとも、iMac進化の過程では立たされている立場は同じかもしれない。

1,024×768モードでフルカラー表示



Rev.A（上）では VRAMが標準で2MBのため，1,024×768モードで32,000色までしか表示できない

Rev.B（下）では，VRAMが6MBなので，1,024×768モードでも1,670万色表示ができる

Mac OS 8.5 CD-ROMが標準添付





Revision BパッケージではMac OS 8.5が標準添付。もちろん，リストアCD-ROMもMac OS 8.5になっている。ただし，収録サードパーティソフトでは宛名職人がはずされ，若干さびしくなった

ATI正規代理店・加賀電子インタビュー

VRAMって増やすとどうなるの？

「ATI RAGE Pro Turboをフル活用するには QuickDraw 3D対応アプリが必要なのです」



Rev.B型iMacではVRAMが標準6MBとなった。はたして標準2MB搭載のRev.Aユーザーは自分のiMacのVRAMを6MBまで増強する必要があるのだろうか？ その答えをATI純正VRAMを販売する加賀電子に聞いてみた

Rev. B型iMacが国内でも出荷開始されて一ヵ月以上になるが、それ以前のRev. A型iMacを購入したユーザーたちから「我々もVRAMを増やしたほうがいいの？ VRAMって増やすとどうなるの？」という質問が殺到している。熟練Macユーザーでも意外に知らない、iMacの内蔵VRAMの役割をここで一度復習しておきたい。

VRAMが6MBになった理由

たいていのMacユーザーにVRAMの役割を聞くと「う〜ん、増やすとディスプレイの色数が増えるでしょう…えっと、それ以外に何かあったかな？」と途切れてしまう。

VRAMのことを考える場合、まずそれを使うグラフィックチップのことから考えないといけない。そこで、iMac内蔵のグラフィックチップ（ATI RAGEシリーズ）を製造している米ATI Technology社の正規代理店・加賀電子にその辺のわかりやすい説明を聞いてみた。

まずiMac搭載チップに関して同社営業推進部の安岡政規氏は「基本的に、Rev. Aで搭載されていたRAGE IIcとRev. B型で搭載開始されたRAGE Pro Turboでは、2D表示に関する性能はほとんど変わりません。しかし、後者ではVRAMを6MB以上搭載していれば、3D処理に関して大きな効果が発揮されます。iMacに関しては、iMac発売後にATI側で前者から後者への生産ライン移行を進めたため、そのチップ変更の影響もあって、VRAM側も増強することになったのでしょう」と説明する。



加賀電子営業推進部の光田直樹係長。VRAMも含め，iMac対応周辺機器に関する苦労話を語ってくれた

つまり、Apple社がRev. B型iMacでVRAMを突然6MBに増強した理由は、この新しいRAGE Pro Turboチップの3D能力をなんとか引き出したいという考えがあったようである。そして、それには最低でも6MB以上のVRAMを標準搭載する必要があったというわけだ。

これだけを聞くと、多くのRev. Aユーザーは「なんだ、じゃあ発売直後に買った俺達のiMacは3D性能で大きく劣ることになるじゃないか！」と怒るかもしれない。しかし、それほど怒ることはない。実はちゃんとオチがあるのだ。

しかし、潜在能力を引き出すには対応ソフトが必要である

安岡氏によると、VRAMが6MBになったからといって、すぐに3D処理能力が向上するわけではないらしい。

「実は、グラフィックチップの3D潜在能力を引き出すには、OS側がそのためのドライバを提供し、なおかつ市販ソフトがそれに対応している必要があります。Windowsの場合だとDirect3D、現在のMacOSではQuickDraw 3Dがそれにあたります。つまり、QuickDraw 3Dに対応した市販ソフトでないと、そのような恩恵は得られません」と解説する。

しかし、現実問題としてQuickDraw 3Dに対応したゲームソフトや3Dソフトはまだ数が限られている。ゲーム系では一部Bungie製品や、最近発売された「Tomb Raiders 2」くらいなもので、3DCGソフ

加賀電子の
VRAMワンポイント・レッスン

「ディスプレイ表示だけがVRAMの仕事ではありません」

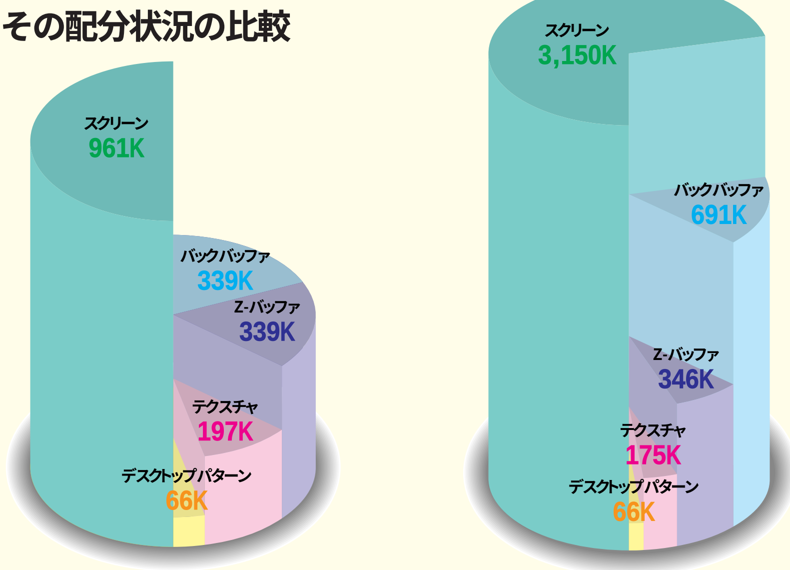


「VRAMの存在理由を考えるうえで，グラフィックチップの役割を考えることが必要です」と説明する営業推進部の安岡政則氏

パソコンの3次元性能の飛躍とともに，グラフィックチップとVRAMの役割も急速に変わりつつある。10年前であれば，VRAMは2Dスクリーン表示のみを担当し，3D表示は別のチップと専用のフレームバッファ・メモリを使うという区分けができたのだが，現在ではその境界線はほとんどなくなりつつある。

たとえばiMac搭載のATI RAGEシリーズにしても，同じVRAM上でスクリーン表示への割り当てと，3DCGのテクスチャマッピングやZバッファのための割り当てが同居しており，VRAM増設の際には両者のバランスを考えながら容量を決定する必要がある。

VRAM 2MB／6MBの違いとその配分状況の比較



これはVRAM 2MBのATI RAGE Pro Turbo＋G3マシンで，800×600／32,000色スクリーンにおいて，Quick-Draw 3Dテストプログラム（Gilbris!）を動かした場合のVRAM内割り当て分布。合計で1,903KB使用しており，容量ぎりぎりになっているのがわかる。これでは派手な3D演出は期待できない

かたや，同じマシンでVRAMを6MBに増強し，1,024×768／1,670万色スクリーンにしてGilbris!を動かした場合。これでもまだ合計4,428KBしか使っておらず空き容量がまだまだある。QuickDraw 3D対応のソフトを日常的に使うユーザーは，この図の違いを目に焼きつけておいてほしい

トでは「STRATAVISION3d」くらいしか思い当たらない。

結局のところ、それらソフトの常連ユーザー以外は、通常のFinder画面で1,024×768モード／フルカラー（約1,670万色）表示を選択できるようになった以外に、3D面で特筆すべき点はないということだ。

ただし、安岡氏は「Rev．Aユーザも自分のソフト／ニーズに合わせて、VRAM容量を追加してゆくことをお薦めしたいです」とアドバイスする。

周辺機器販売の現場から見たRev．Bへの移行劇

ATI純正のVRAMなど、iMac用周辺機器の販売に力を注ぐ加賀電子にとって、今回のiMac仕様変更はどのように写ったのだろうか？



加賀電子（TAXANブランドでお馴染み）とアップルコンピュータの関係は意外と深く，ATI純正VRAM以外に数多くのiMac用周辺機器／アクセサリを販売している

メモリ製品担当の宮前秀樹氏は、「RAMに関しても、Rev．Bではサポートされる最大搭載容量が256MBまで引き上げられました。これは、現在流通しているDIMMチップの信頼性向上と、小型モジュール製品の普及、Apple社内でのテストがパスしたことなどが理由です。メーカー側がこのような上限を設定するのは当たり前ですが、メモリ販売の立場からすれば、早く1GB以上のメモリをサポートできるようなマシンに成長してほしいですね」と語る。



メモリ製品を担当する同社営業部推進部の宮前秀樹リーダー。iMacのメモリ上限について語る

一方、商品課の光田直樹係長は「実は、USB対応製品の試作品などは弊社でもデモ実演したりしているのですが、突然MacOS8．5がリリースされたり、USBドライバがアップデートされたり、環境的にまだまだ発売に踏み切れません。そういう意味では、今回のRev．B移行によって、その辺が少し落ち着くことを期待します」

冒頭の安岡氏も「残念ながら、グラフィックチップの分野に関しては、ユーザー知識や製品の数からしてまだまだWindows陣営に遅れています。今回のチップ移行を皮切りに、はやくそのような文化がMacユーザーの間で定着してほしい」と指摘する。

おなじみプリンストン・テクノロジーが作業手順を親切指南
iMacの内蔵ハードディスクを交換してみよう

「iMacの内蔵IDEインターフェイスは十分活用の余地があります」

iMacの標準搭載ハードディスクの記憶容量は約4GBと、パソコンビギナーにとっては十分すぎるスペックだ。しかし、ある程度グラフィックやサーバ用途でiMacを使いはじめると、それでも手狭になっていくのは必至。そこで、将来のことを考えて、いまのうちに内蔵ハードディスクを大容量のものと交換する方法を知っておこう。教えてくれるのは、iMac用メモリ製品でおなじみのプリンストン・テクノロジーの社員たちだ。

iMacの内蔵ハードディスクはきわめて一般的なIDEタイプ

プロセッサやUSBポートの部分ばかりが注目され、意外と忘れられているのが、iMacの内蔵ハードディスクおよびCD-ROMドライブがIDEタイプであるということ。そう、PC互換機でも普及しているあのIDEである。

ということは、秋葉原などで販売されている安価なPC用IDE製品であれば、iMacの標準ドライブと交換することが可能になる。しかし、それには本体ボディを開けるなどの複雑な作業が必要で、もちろんそのような作業をするとアップルの保証がきかなくなり、ビギナーでなくても、かなりのリスクを覚悟することになる。同時に、すべてのIDE製品が問題なくiMacで使えるとは限らない。とくに大手企業や教育機関の場合、その製品が問題なく動いたとしても、iMac独特の問題に対処してくれる柔軟なサポート体制も必要だ。

そこで朗報なのが、iMac用128MBメモリで有名なプリンストン・テクノロジーだ。同社ではまもなくiMacで動作テスト済みの交換用IDEハードディスク「PHDA」シリーズを発売する予定だ。今回はその6GB版のデモも兼ねて、同社の担当者3名にiMacのIDEポートの可能性と、実際のドライブ交換作業の手順を披露してもらった。



「iMacのIDEはけっこう色々なことができるんです。むしろ，USBポートよりも柔軟性がある」と語る米山仁志氏

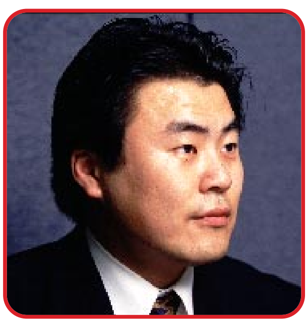
「けっこう、おもしろい改造ができるんですよ」

米山氏によると、プリンストン・テクノロジーではiMacの内蔵IDEポートを使った各種の改造実験を行なっているという。

たとえば、同氏は「最近PCノートブック用に出荷が開始された薄型DVD-ROMドライブをiMac標準のCD-ROMドライブと交換したり、2台の超薄型ハードディスクを内蔵ベイの中で連結したり…。ただ、顧客側のコストを考えるとほとんどが製品化のメリットがないものばかりですが（笑）」といくつかの武勇伝を紹介してくれた。そして、そのような数ある実験を経て、結局商品として販売することを決定したのが、交換用ハードディスクの「PHDA」シリーズだ。

実際の交換作業は、ショップ店員による代行が基本

「PHDA」シリーズは一般的な富士通製のIDEハードディスク（Ultra ATA）だが、最大のウリはその低価格とiMacユーザーに対するサポート体制。動作テストはもちろん、販売店員に対する作業指導などを行なうため、ビギナーユーザーでも安心して内蔵ハードディスクを大容量化できる。



「コスト的に，これからはiMac購入時に大容量ハードディスクを選択するべき」と語るマーケティング部の中西映太氏

同社の中西氏は「iMac用メモリの販売状況などを見ても、本体購入と同時にショップが交換作業を代行することになるでしょう。ラインナップは今後充実しますが、とりあえずは6・4GB版から出荷開始します。でも、これでも2〜3万円程度の価格差ですから、これからiMacを購入する場合はまとめてハードディスクの大容量化をお薦めします」と語る。

なお、実際のiMacハードディスク交換の手順を紹介している。読者自身で行なう場合は、アップルの保証外作業となるので、本体を損傷しないようにぜひ気をつけてほしい。



「今後はPC互換機／iMac両方で動作テストを進めるベンダーが急増するでしょう」とマーケティング部の芹沢亮氏

内蔵4GBハードディスクを6.4GBのものと交換してみる

今回プリンストン・テクノロジーが編集部でデモしてくれたのは、同社「PHDA」シリーズの6・4GB版。今回、その交換作業を見せてくれるのは芹沢氏だ。

iMac付属MacOS8・1の純正フォーマッタでの動作テストも済んでおり、品質的にもまったく問題ない。内蔵ハードディスク交換の経験があるユーザーなら、実際の交換作業は30分ほどだ。

なお、実際の作業ではiMac本体のボディを開け、CD-ROMドライブを先に取り外してから、ハードディスク部の交換にとりかかることになる。芹沢氏いわく「一番の難所はハードディスクを手でドライブベイから引き出すところです。この作業だけはゆっくり丁寧にやってください」と注意する。

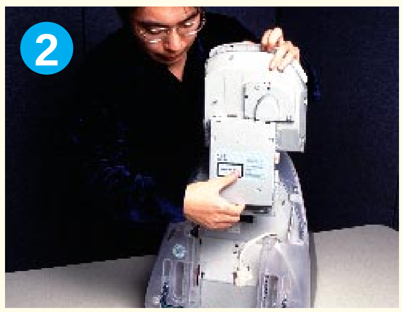
なお、秋葉原のパーツショップなどで、最近になって一万回転クラスの高速ハードディスクがよく出回っている。しかし、米山氏によると「UltraDMAをサポートしないiMacではそれほどメリットはありません。とくにIDEドライブの場合は、高速・大容量になればなるほど相性問題が発生するので、現状では避けたほうがいいでしょう」という。



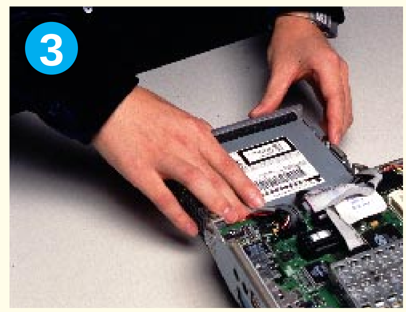
発売されたばかりの「PHDA」シリーズ（写真は6.4GB版）。問い合わせはプリンストン・テクノロジー（03-3863-7131／top@princeton.co.jp）まで



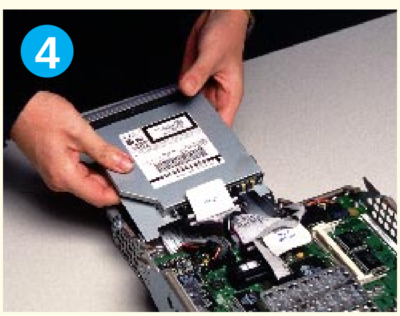
（細かい手順は本誌'98/7月号を参照）まずiMacの本体を開ける。メモリ交換と同じ要領で，後部下にあるドライバーをゆるめ，底面カバーをとりはずす



ケーブル類をはずし，ロジックボード／ドライブ部をディスプレイ部から分離する。ディスプレイ部は使わないでの，安全な場所で待機させておこう



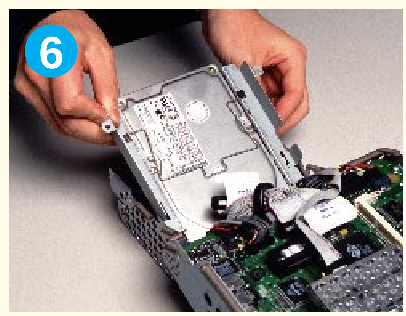
ターゲットのハードディスクは内蔵CD-ROMドライブの下に隠れているので，まずこのCD-ROMドライブを両手でフックからはずし…



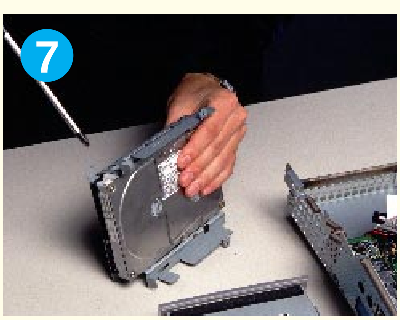
…ゆっくりと引き上げてから，背面のIDEケーブルと電源ケーブルをはずしてやる。接続のケーブルの配置を忘れないように覚えておこう



ベイの両側にホルダ（シャーシ）を固定する2本のネジがあるので，それらをドライバではずす。ネジがはずれたらホルダごとハードディスク本体が取り出せる



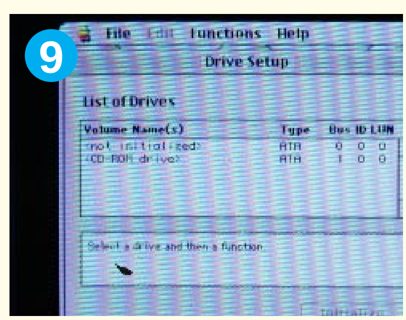
ただし，出口はかなり狭い。後ろ側がフックで引っ掛かっているので，コツは「一回押してから，引くこと（芹沢氏）」



ホルダからハードディスク本体をドライバでとりはずし，安全な場所へ保管しよう（これはまだまだ使えるパーツなので）



そして，新しい大容量のハードディスク（写真は6.4GB型のPHDAシリーズ）とホルダに装着。あとは来た道を戻り，iMacを組み立て直すだけだ



iMac付属のMac OS CD-ROMでブートし，「ドライブ設定」で新ハードディスクをフォーマット。写真ではちゃんとID0で6GBと認識されているのがわかる

iMacの登場は工業デザインの分野でも一石を投じるほどの大事件だったようだ。そのトランスルーセント・ボディにもっとも触発されたのは、意外にも大手の周辺機器メーカーではなく、ベンチャー系の中小メーカーたちだった。iMac登場によって、彼ら「金の卵たち」がこれからどれだけ飛躍してゆくのか、Macユーザーならずともおおいに注目したいところだ。

触発されたデザイナーたちが発売日直前までせめぎ合い

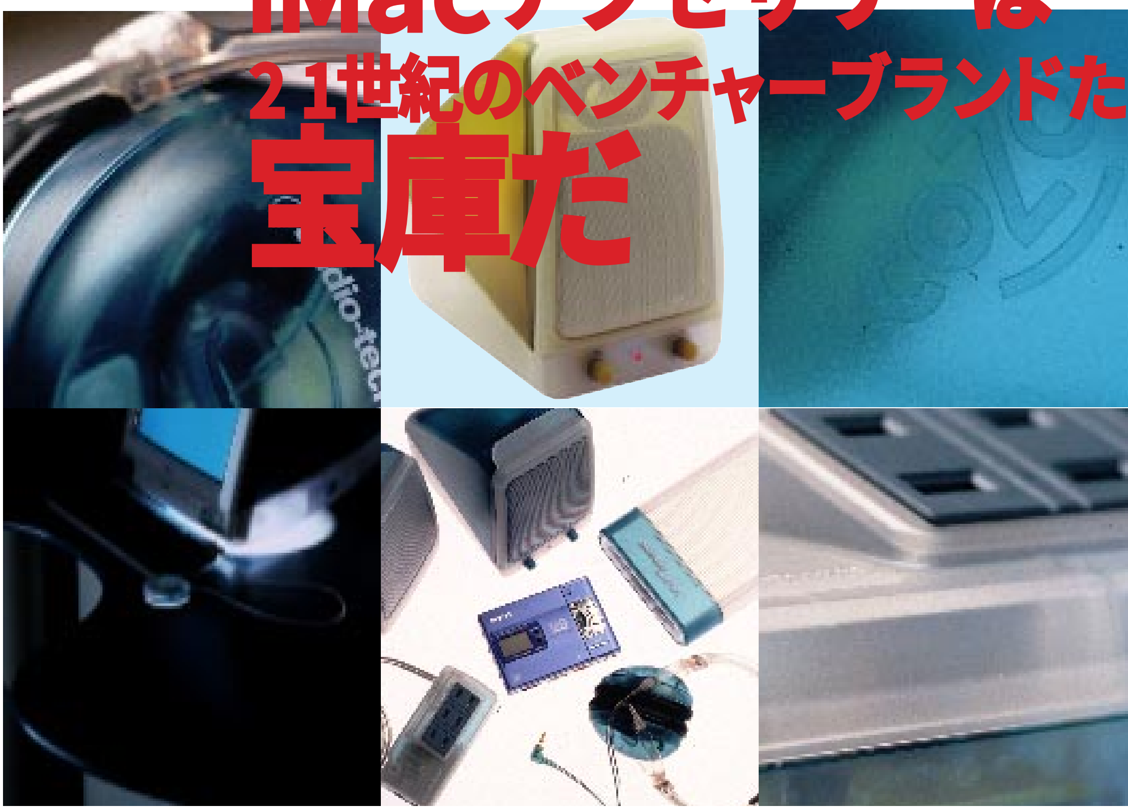
たしかにiMac用アクセサリーの登場は、すでに発売前から予想されていた。中には既存製品をただ「スケルトン」にしただけのものもあれば、ボディをボンダイブルー色に変えただけのものもある。

しかし、ここにきてiMacアクセサリー業界に新しいトレンドが生まれつつある。それは、いままでMac／パソコンユーザーとはほとんど無縁だと思われたブランドや、まったく聞いたことがないような新ブランドが続々登場していることである。

たとえば、静岡県のケン・オフィスという会社。ここはまもなく「iTerrior」というiMac専用の斬新なパソコンデスク（本誌356〜357頁を参照）を発売する。天板の下から光を発するというこのデスクに関して編集部が同社に問い合わせたとき、広報担当者は「土曜日に役員会でデザインの最終判断をしますのでもう少々お待ちください。もしそこで却下されたら、またデザインが少し変わると思いますが」と返事。

そして翌週、「結局、役員会で議論の

iMacアクセサリーは21世紀のベンチャーブランドたちの宝庫だ



結果、デザイン修正を命ぜられました」と笑いながらの返事がきた。

発売日直前なのにあっさりとデザイン修正。まさに大手メーカーでは真似できないデザインへのこだわり方だ。このケン・オフィスのような会社がここにきてiMac周辺で急増しているのである。

iMac発売を手がかりに自分本来の作品を製品化する

取材のうちに、複数のiMacアクセサリーのデザイナーたちから同じような言葉を聞いた。

「iMac発売によって、はじめて自分が今まで暖めてきたデザイン案を製品化することができました。iMac発売がなければ、上司にこの企画を提出することすらありえなかったからですから」と口をそろえていう。

つまり、従来のパソコン用アクセサリーでは、奇抜な製品デザインはすべて上司や会社側によってすべて却下されてきた。しかし、今では「iMac用です」という理由だけで、ほとんどの会社はその作品の製品化を認めるという。

彼らがデザインした奇抜な製品の多くはiMac登場以前からアイディアが暖められてきたものが多い。そして驚くことに、彼らの多くがパソコンとしてのiMacにさほど興味がないのだ。彼らは「iMac」という呪文を使って、自己実現しようとしているだけなのだ。

Steve Jobs氏がこのような現象をあらかじめ意図したのかどうかは判らないが、数多くの新しい才能がすでに開花し始めていることだけは確かなようである。（編集部）

「ボンダイ・ブルーはあえて採用しなかった」

永沢和義氏〜アクトンテクノロジィ（株）

横浜みなとみらいのランドマークタワーに国内本社をかまえるアクトンテクノロジィ。同社もiMac業界へ本格参入してきた新ブランドだ。その最初の製品は「Jucy USB Quad Hub」というトランスルーセントなUSBハブである。それも、ボンダイ・ブルーの歯ブラシもついてくるという。この奇抜な新製品に関して、同社の永沢部長を訪問インタビューした。



Jucy USB Quad Hubは4ポート型USBハブで，定価13,800円（税別）。サイズは120×97×31mm，重量は152g。http://www.accton.co.jp/

ボンダイ・ブルーと一緒になって引き立つ独自の3色

——アクトンテクノロジィという会社ははじめて聞いたのですが、どのような会社でしょうか？

永沢●ネットワーク管理者なら知っていると思いますが、各種ネットワーク周辺機器の販売を行なっている台湾の最大手メーカーです。各国に支社があり、日本国内では「Talking Hub」のメーカーとして知られています。

——今回、iMacを意識した新しい小型USBハブ「Jucy」を発売されたわけですが、このようなボディにした理由はなぜですか？

永沢●ハードウェア的には普及タイプの4ポート型USBハブですが、ちょうどiMacが発売された一ヵ月後くらいに考えられた製品です。ボディが流線形なので、複数台をスタックしてゆくことも可能で、IMacの横に置くことを前提にこのようなトランスルーセント・ボディにしました。

——永沢部長ご自身が企画された製品だと聞きましたが？

永沢●そうです。私自身、旧NeXT社員だったので、JobsがiMacを出した瞬間、意気投合したくなったわけです。ボディデザインをすべて日本国内で行ない、基盤は台湾本社が製造しています。



「Jucy USB Quad Hub」発売までのプロセスを詳細に説明する永沢部長。さすがが元NeXT出身というだけあって，話の内容からしてかなり頭脳明晰な人物である

——「Jucy」にはボンダイ・ブルー色がないのはなぜでしょうか？

永沢●iMacの横に置くということを想定した場合、同じ色にするということが必ずしもいいことだとは思いません。むしろ、横に置いて引き立つような色をいろいろと試行錯誤した結果、独自の3色「コーン・イエロー」「ソフト・バイオレット」「スモーク・グレー」を提供することになりました。

——一般的にボディにこのような特殊素材を使うとコストが高くなりませんか？

永沢●企画段階ではそのようなことも考えましたが、現実にはむしろこの素材を入手することに苦労しました。iMac発売後、各メーカーともこの半透明ポリカーボネイトの入手に殺到しているため、樹脂メーカー側が納入に4週間以上かかっているくらいですから（笑）。

——「Jucy」の初期ロットにはパッケージに「トランスルーセント・歯ブラシ」が2本付いてきますが、これも永沢部長のアイディアですか？

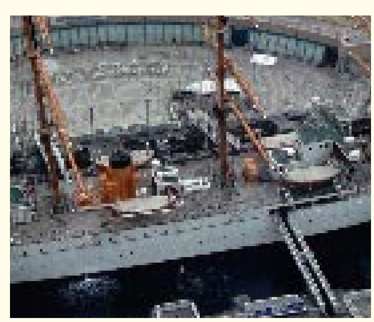
永沢●そうです（笑）。察しのとおり「Hub（ハブ）」と「歯ブラシ」のシャレですが、この歯ブラシで使われている素材も特注品なのです。

——え！そんなことまで？

永沢●色も本物のボンダイ・ブルーのものが一本入っています。この歯ブラシの製造先を探すために、あらゆる歯ブラシメーカーにアプローチしました。質感から肌触りまでiMacそのままの、少数限定品です。ぜひiMacの横に置いてやってください（笑）。



初期ロットだけに2本セットで付属するトランスルーセント・歯ブラシ。これはは絶対ほしい逸品だ



オフィスの窓からは帆船「日本丸」が見える。このような職場環境が斬新な製品を生むのだろう

iMacLIFE News Stand

ケン・オフィスからスタイリッシュなiMac専用デスク

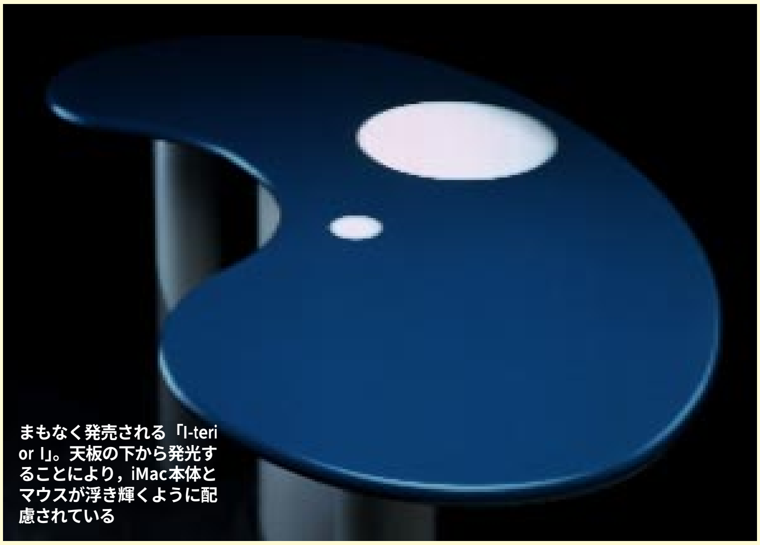
ケン・オフィスは、iMacユーザーを意識したスタイリッシュな専用パソコンデスク「I-t e r-i o r・I（アイテリア・ワン）」をまもなく発売する。

同デスクは、ウッド仕上げの天板に直径300ミリと70ミリの2つの照明を備え、下から発光するという独特なデザインを提供。照明自体は紫外線焼をおこさないボール球を使用し、可変的に明るさを調整可能。この画期的な機構により、iMacのトランスルーセントボディを最大限に強調することができる。

他の特徴点としては、6連電源ポートを内蔵（うち1つは既使用）し、センターポールは開閉式ボックスとなっている。提供カラーはiMacを引き立たせる「テリアブルー」を採用。予定価格は65,000円で、外寸は1，400（幅）×830（奥行き）×745（高さ／アジャスター付き）となっている。ただし、価格やサイズに関してはデザインにより変更になる可能性があるとのこと。

なお、同社ではこの「I-t e r-i o r」シリーズの次製品として、「～II（アイテリア・ツー）」および「～III（アイテリア・スリー）」の仕様策定作業に入っている模様。すでにこれらのコンセプトモデルも同製品のサイト（http://shimizu.wbs.ne.jp/ct/zigzagweb/I-terior/I-terior.html）でかいま見ることができる。仕様はまだまだ未確定だが、前者はコンパクトタイプとなる予定で、「テリアブルー」に加えて「テリアライトブルー」のコンビネーションカラーが検討されている。後者はミドルタイプとなり、キーボードも同時に輝かせるデザインとなる模様。iMacユーザーたちにとって、どれもほしくなるような3デスクとなりそうだ。

「I-t e r-i o r・I」および同シリーズに関する問い合わせはケン・オフィス／045-288-9307まで。



まもなく発売される「I-terior I」。天板の下から発光することにより，iMac本体とマウスが浮き輝くように配慮されている

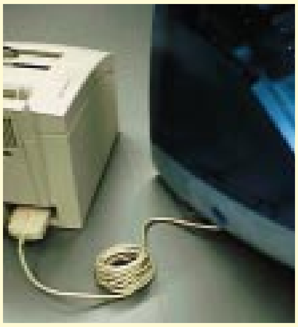
新潟キヤノテックキヤノン製プリンタ接続ドライバを発売

新潟キヤノテックは、iMacのUSBポートからキヤノン製レーザープリンタ「LASER SHOT」シリーズへ接続するためのプリンタドライバ「USBcaddie」を発売した。

本製品は、別売のUSBパラレル変換ケーブル「USBHawk TypeS」と併用することで、iMac側から同シリーズでの印刷を可能にする。対応するプリンタは10月20日現在でLBP-320Pro／320／310の3機種。USB独特のホットプラグ機能をサポートし、iMacの電源を落とす必要なくケーブルの抜き差しが行なえる。同時に、従来のシリパラケーブルと比較し、約2倍の転送速度を実現しているという。

USBcaddieの価格は3，800円（税別）。商品構成はCD-ROMが1枚で、マニュアルはオンライン。対応OSはMacOS8．1以降。

同製品に関する問い合わせは新潟キヤノテック（株）製品サポートセンター／025-244-6523まで。



iMacユーザーでも，キヤノン製レーザープリンタを使えるようになる

iMacLIFE News Stand

オーディオテクニカのスケルトン電源タップとヘッドフォン

オーディオテクニカは、スケルトンボディのポータブルヘッドフォン「iCool／ATC-H5」を発売し、1月21日にスケルトン電源タップ「iCool Tap／ATC-NF03C」も発売する予定である。

両製品ともiMacを意識したブルーのスケルトン・カラーで、ヘッドフォンのほうは価格6,000円（税別）で限定5,000台、電源タップのほうは価格4,800円で限定3,000台となっている。なお「iCool Tap」のほうは電源タップに加えて屋内電話回線用のモジュラー分配器を装備しているのが特徴。問い合わせは（株）オーディオテクニカ／042-739-9161まで。



「iCool」は5,000台限定の密閉型ステレオヘッドフォン。AV機器でも使用可能で，携帯時に便利なプラグレスト付き



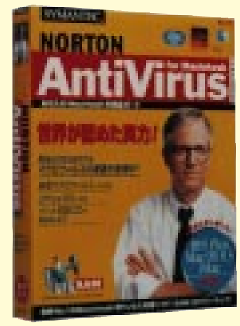
「iCool Tap」は3,000台限定の電源タップ。本体側面に電話回線を分配するモジュラージャック穴も用意されている

シマンテック、iMac対応のNAVを12月25日発売

シマンテックは、同社のMac用ウィルス対策ソフト「Norton AntiVirus for Macintosh（通称NAV）」のMacOS8.5／iMac対応バージョンを販売開始する。

NAVは電子メールやフロッピーディスクなどを経由して侵入するあらゆるウイルスからMacを保護するためのユーティリティソフト。主な機能としては、メモリ上の仮想エリアで実際にウィルスを実行し、未知ウィルスや未知のトロイの木馬を検知する同社独自のエンジンや、ウィルスに感染したファイルを自動的に修復する「自動修復」機能があげられる。

今回販売が開始されるのはバージョン5.0.3で、iMacなどのシステムファイルにウィルスが感染し、起動しなくなるようなケースでも、NAVのCDからブートできる。標準価格は12,800円（税別）、5.0からのアップグレードは5,000円。問い合わせは（株）シマンテック・カスタマーサービスセンター（03-3476-1156）まで。



iMac／Mac OS 8.5となった定番ユーティリティのNorton AntiVirus for Macintosh

センチュリーがiMac専用のディスプレイ台を発売

センチュリーは、iMac専用のディスプレイ台「Dance with i」を発売した。

本ディスプレイ台はiMac本体の底面に装着する設計となっており、ユーザーの視点に合わせて360度の回転と仰角最大15度までの調整が可能。本体と同じトランスルーセント設計となっており、iMac本来のデザイン性を損なわないように配慮されている。

希望小売価格は9,800円。なお、同社のホームページ（http://www.century.co.jp）でも直接販売されており、他に話題となったPowerBook 2400用の交換用スケルトン・キーボード「Dressup Keytop for 2400（希望小売価格9,800円）」も近日発売予定。両方ともぜひ注目しておきたい逸品だ。



「Dance with i」を装着したiMacの概観